

薬学部

(薬学科)

(動物生命薬科学科)

シラバス

Syllabus 2026



あなたの学びを あなたのカタチに

九州医療科学大学

Kyushu University of Medical Science

科目名	英語	授業コード	110026B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)		
配当学科(学年)	薬学科(1年)	ナンバリング	9CC111B01	AL 科目	○		
担当者	Guy Barrett(非常勤講師)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義, 演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	Students will improve their grammar, vocabulary, listening, speaking and pronunciation, reading, and writing skills.						
学修目標	1) Students will be able to improve their reading skills by learning English grammar structures. 2) Students will improve their English communication skills through class activities. 3) Students will improve their listening skills through class activities. 4) Students will become more confident in their English abilities.						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	1) Homework with feedback. 2) Mini-test scores with feedback. 4) Final exam. 5) Attitude in class.						
準備学習・ 履修上の注意等	1) Bring English/Japanese dictionaries to class 2) Bring the textbook to class.						
オフィスアワー	After classes.						
授業計画							
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1-4	Unit 1 People			講義, 演習	Barrett	
2	1-4	Unit 2 A Day in the Life			講義, 演習	Barrett	
3	1-4	Unit 3 Going Places			講義, 演習	Barrett	
4	1-4	Review of Units 1-3, Mini Test			講義, 演習	Barrett	
5	1-4	Unit 4 Food			講義, 演習	Barrett	
6	1-4	Unit 5 Sports			講義, 演習	Barrett	
7	1-4	Unit 6 Destinations			講義, 演習	Barrett	
8	1-4	Review of Units 4-6, Mini Test			講義, 演習	Barrett	
9	1-4	Unit 7 Communication			講義, 演習	Barrett	
10	1-4	Unit 8 Making Plans			講義, 演習	Barrett	
11	1-4	Unit 9 Types of Clothing			講義, 演習	Barrett	
12	1-4	Review of Units 7-9, Mini Test			講義, 演習	Barrett	
13	1-4	Unit 10 Lifestyles			講義, 演習	Barrett	
14	1-4	Unit 11 Achievements			講義, 演習	Barrett	
15	1-4	Unit 12 Decisions			講義, 演習	Barrett	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		WORLD ENGLISH ONE Third Edition ISBN 9798214085265					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし					

科目名	英語コミュニケーション		授業コード	110031B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	生命医科学科(1年生)、薬学科(1年生)		ナンバリング	9CC122B01	AL 科目	○	
担当者	佐藤 昇太	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>この授業では、日常生活や大学生活で役立つ英語の表現・文法を学びながら、実践的なコミュニケーションスキルを高めることを目指します。自分で英語を「考える」、「使える」、「伝わる」ことを重視し、自立した言語学習者になれるよう英文法学習から基礎を身に着けます。「英語は苦手…」という人でも、もう一度勉強に挑戦してみようかな?と思えるように工夫を取り入れてあります。</p> <p>授業は、講義、学習内容の確認テスト及びその答え合わせで進められる。授業最終日にまとめの演習を行う。ディプロマポリシー(DP)は、</p> <p>【薬学科】母語を日本語としない患者との人間関係を構築し(DP2)、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる薬剤師を目指し、自己研鑽に努める(DP5)に該当。</p> <p>DP への寄与度 DP2: 70% DP5: 30%</p> <p>【生命医科学科】問題発見・解決能力(DP2)、コミュニケーション能力(DP5)に該当。</p> <p>DP への寄与度 DP2: 30% DP5: 70%</p>						
学修目標	<p>1) 英語を話す、聞く、読む、理解する力を高めるために必要な知識の習得</p> <p>2) 日常～医療現場でも使用可能なフレーズの習得</p> <p>3) 英語特有の発音を学習し、実践英会話で使える英語を身に着ける</p>						
実務経験のある 教員による教育	担当者は実臨床での外国人対応の経験に基づき授業を展開していく						
評価及びフィード バックの方法	<p>・学習への取り組み姿勢(確認テストの提出、返却物の受け取り、質問・発言など授業への参加、英語村への参加等)を 20%及び学期末の単位認定試験を 80%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に説明する。</p> <p>・確認テストや提出課題についての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニパを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>・学習した文法の復習、スピーキングの課題の内容を考える(各回の初めにフリーカンバセーションあり)</p> <p>・授業に積極的に参加すること(発表、質問・英語村への参加等)</p>						
オフィスアワー	授業前後に講義室において実施						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1, 2, 3	【なぜ英語が話せないのか?】オリエンテーション、挨拶、自己紹介、発音学習				講義・演習	佐 藤
2	1, 2, 3	【動詞とは?SVとは?】発音学習、Be 動詞、一般動詞				講義・演習	佐 藤
3	1, 2, 3	【いつの話か伝えることができる】時制				講義・演習	佐 藤
4	1, 2, 3	【〇〇なら□□なのになぁ…】仮定法				講義・演習	佐 藤
5	1, 2, 3	【自信の程度を表そう】助動詞				講義・演習	佐 藤
6	1, 2, 3	【こそあど言葉がわかる】名詞・冠詞・代名詞				講義・演習	佐 藤
7	1, 2, 3	【〇〇な名詞がわかる】形容詞				講義・演習	佐 藤
8	1, 2, 3	【品詞がわかれば簡単な英文が読めるようになる】副詞				講義・演習	佐 藤
9	1, 2, 3	【1文に情報を付け足すことができる】不定詞・動名詞				講義・演習	佐 藤
10	1, 2, 3	【形容詞の表現の一つ】分詞				講義・演習	佐 藤
11	1, 2, 3	【〇〇されると言える】受動態				講義・演習	佐 藤
12	1, 2, 3	【イメージで理解する】前置詞				講義・演習	佐 藤
13	1, 2, 3	【5W1H などを使える】疑問詞・関係詞				講義・演習	佐 藤
14	1, 2, 3	【2文を繋げるようになる】接続詞				講義・演習	佐 藤
15	1, 2, 3	総括				講義・演習	佐 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		キク英文法(一杉武史)アルク社【978-4757412118】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 (直近2年分)					

科目名	情報処理入門		授業コード	110084A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	9CC111B02	AL 科目	○	
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	<p>薬剤師のみではなく、さまざまな職業でコンピュータの活用は必要不可欠である。本科目では、自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持ち(DP5)、さらにコミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる薬剤師となるため(DP2)、情報機器をコミュニケーションツールとして活用するために必要なハードとソフトに関する知識・技能を修得し、コンピュータ上で情報の授受(読み書き)が正しくできるようになることを目標とする。また、コンピュータネットワークを利用する上で必要なマナー、倫理、セキュリティについても学ぶ。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP5: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「データサイエンス I」、「データサイエンス II」、「プレゼンテーション概論」、2 年次「生物統計学入門」、2 年次～5 年次 実習科目、5 年生「特別研究 I」、6 年生「特別研究 II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報倫理・法律・制度・規範を説明できかつ、遵守できる。(B-5-2-2) 2. 情報セキュリティ対策が重要であることを説明でき、基本的な情報セキュリティ対策ができるようになる 3. データを利活用する重要性を説明できる。(B-5-1-1) 4. 基礎的なデータの取り扱いができるようになる。(B-5-1-1) 5. 情報機器を用いて、他者とコミュニケーションをとることができるようになる <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) B 社会と薬学: B-5-1-1, B-5-2-2 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	毎回授業で課される課題を全て提出してもらい、最終回に課されるまとめの課題も提出してもらった上でそれら課題の達成度をもとに評価する(100%)						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習・復習を行うこと。</p> <p>予習ならばに復習は、以下の様に行っていただきたい。</p> <p>予習: 事前に次回の内容を伝えるので、どのようなことを行うのか、教科書で確認。</p> <p>復習: 講義を振り返り、講義中に行った演習を教科書を見ずにできる様になるまで、ソフトに慣れる。</p> <p>以上のことから、教科書なしでの履修は困難であるので必ず購入すること。</p> <p>コンピュータを使う上で、簡単なようで最も障害になるのがキーボード操作である。空き時間等を利用して各自練習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4 号棟 2 階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1~3	イントロダクション 情報について概要を知る。 情報および情報社会の特質を理解する。 情報社会と情報倫理・セキュリティについて学ぶ。				講 義	内 田
2	3, 4	コンピュータやネットワークの仕組みを概説できるようになる。 コンピュータを構成する基本的装置の機能と接続方法を説明できるようになる。 Windows11 の基本的な使い方を修得する。				講義・演習	内 田
3	5	学内の情報環境に慣れる。 学内ネットワークの構成を知り、接続設定をマスターする。 電子メールの送信、受信、転送などができるようになる。				講義・演習	内 田
4	4	Word で簡単な文書を作成する(1) Word の基本操作技法を修得する。				講義・演習	内 田
5	4	Word で簡単な文書を作成する(2) Word の各種編集技法を修得する。				講義・演習	内 田
6	4	Word で簡単な文書を作成する(3) 図形の描画方法を修得する。				講義・演習	内 田
7	4	Word で簡単な文書を作成する(4) 表の作成方法を修得する。				講義・演習	内 田
8	4	Word で簡単な文書を作成する(5) インデント、タブの使い方を修得する。				講義・演習	内 田
9	4	Word で簡単な文書を作成する(6) 数式や化学記号の入力方法を修得する。				講義・演習	内 田
10	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(1) 文字、数値、記号の入力、簡単な関数の使い方を修得する。				講義・演習	内 田
11	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(2) セルの書式の変更方法、罫線を使った表の作成方法、行、列の削除、挿入、移動方法を修得する。				講義・演習	内 田
12	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(3) 数式や関数を使った計算方法、セル番地の絶対参照の利用方法を修得する。				講義・演習	内 田
13	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(4) 連続データの入力方法、データの並べ替え、抽出方法を修得する。				講義・演習	内 田
14	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(5) グラフの作成方法、複数のワークシートの活用方法を修得する。				講義・演習	内 田
15	4	Excel の基礎的な使い方を修得する(6) 関数を活用した表の作成方法を修得する。				講義・演習	内 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Word 2024 やさしい教科書(国本 温子)SB クリエイティブ【978-4-8156-3021-8】					

	Excel 2024 やさしい教科書(門脇 香奈子)SB クリエイティブ【978-4-8156-3019-5】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	データサイエンス I			授業コード	110198A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年生)			ナンバリング	9CC122B01	AL 科目	○
担当者	内田太郎(薬・薬)・田村宏樹(外部講師)・山森一人(外部講師)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>今日の ICT 技術の進展によって、従来までは経験や勤に頼らなければならなかった様々な活動が、客観的なデータに基づいてより分析的に実践できるようになりました。誰にでも情報機器が扱えるようになり、ビッグデータと呼ばれる膨大な量の数値情報が収集されやすくなった事によって、以前は一部の分野の専門的な研究者にしか行えなかった様々な分析が、より多様に、かつ幅広い人々の手でも出来るようになりつつあります。本科目では、自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つ薬剤師となるため(DP5)、自己研鑽に必要な情報を自ら世の中から正しく情報を引き出すことができるように、医療・福祉分野はもちろん、様々な産業や社会の中で扱われつつあるデータサイエンスについて学び、科学的な分析の手法を理解できるようになる事を目的とします。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP5: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「情報処理入門」、「データサイエンス II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生物統計学」、2~5 年次 実習科目、5 年次「特別研究 I」、6 年次「特別研究 II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. データサイエンスが何かを理解し、説明できる。 2. データサイエンスや AI の活用や学ぶ意義の重要性を理解する。 3. デジタル技術の進展と活用状況を把握し、薬剤師に求められる役割発揮にデジタル技術の進展を利用する視点を持つ。(B-5-2-1) 4. デジタル技術の利活用に係る課題について理解を深め、デジタル技術に係る倫理・法律・制度・規範を遵守し、利活用できるようにする。(B-5-2-2) 5. 医療、保健、介護、福祉を含む、現代社会のさまざまな分野におけるデータ分析をもとにした実践的活動について理解し、それらのデータの特徴と留意点について説明できるようにする。(B-5-2-3)。 6. 統計資料やデータを利活用する重要性を理解し、説明できる。(B-5-1-1) 7. 統計手法の基本的な考え方を理解し、実際にデータを正しく取扱い、解釈できるようにする。(B-5-1-2) 8. 統計資料・データから課題を抽出し、対応策を提案、議論できるようにする。(B-5-1-3) <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) B 社会と薬学; B-5-1-1~3、B-5-2-1~3 に対応しています。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	講義に 2/3 以上出席(10 回以上出席)した者を対象に評価を行います。 各回、小テストやレポート、提出物等の課題を課し、それらの評点の平均で評価をします。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>オンデマンドと対面授業を合わせた形で実施します。多様な分野から構成されており、一見自分の専門からは離れている内容に思えるものもあるかもしれませんが、現代社会に生きる我々にとっては欠かす事ができないものでもあるので、じっくりと学修して下さい。</p> <p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習・復習を行ってください。</p> <p>なお、この授業ではテキストの代わりにベネッセのコンテンツ「AI データサイエンス基礎講座(リテラシーレベル)」を活用しますので、受講には登録料として 5,000 円程度の料金が必要となります。登録する事によってコンテンツを 1 年間いつでもどこでも視聴でき、授業では取り扱わない項目も含めての自学自習が可能です。このコンテンツは国の政策でもある Society 5.0(仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会)の構築や、データサイエンティストをはじめ様々な分野で必要とされているデジタル人材の育成を目指すのに適した内容となっています。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 の 在室時(4 号棟 2 階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1~3	イントロダクション: 本講義の進め方について データサイエンスとは				講義・演習	内 田
2	1~3, 5	社会で起きている変化: 日本企業の国際競争力低下市場の変化、デジタル技術の発展、デジタル社会について理解する。				講義・演習	内 田
3	1~3, 5	社会で活用されているデータ: 統計データ、ログデータ(人の行動・機械の稼働)、データの分類、オープンデータについて理解する。				講義・演習	内 田
4	1~3, 5	データ・AI の活用領域: AI の定義、歴史、活用領域(製造業、小売業、物流業、医療・介護)、人間に近づく AI について理解する。				講義・演習	内 田
5	1~3, 5	データ・AI 利活用のための技術: データ認識技術(画像、文字、音声、顔)、AI 技術(機械学習、ディープラーニングなど)、AI の難問(フレーム問題など)、強い AI と弱い AI、AI の得意・不得意について理解する。				講義・演習	内 田
6	1~3, 5	データ活用とは: データの定義、データ活用のモデル、データ分析のアプローチ(妥当性、信頼性など)について理解する。				講義・演習	内 田
7	1~3, 5	データ・AI 利活用の現場: 製造業(IoT)、小売業(販売時点情報管理(POS))に加えて会員情報、センサー)、サービス業(顧客に合った資産運用モデルの作成など)、公共・インフラ業(スマートメーター、MaaS など)、新しいビジネス領域(シェアリングエコノミー、Direct to Consumer、スマートシティなど)について理解する。				講義・演習	内 田
8	1~3, 5	データサイエンスのフロンティア(1) データ・AI の活用現場				講義・演習	田村、内田
9	1~5	データサイエンスのフロンティア(2) データ・AI の活用とその際のセキュリティ				講義・演習	山森、内田
10	6~8	データの分布・取り扱い・分析(1): 統計学的な観点からデータをみる 1				講義・演習	内 田
11	6~8	データの分布・取り扱い・分析(2): 統計学的な観点からデータをみる 2				講義・演習	内 田
12	6~8	データの分布・取り扱い・分析(3): 実際にデータを統計学的手法で解析する 1				講義・演習	内 田

13	6~8	データの分布・取り扱い・分析(4):実際にデータを統計学的手法で解析する2	講義・演習	内 田
14	4	データ・AIを扱う上での留意事項(1):ELSI(倫理的・法的・社会的な課題)、不正行為(ねつ造、改ざん、盗用)、個人情報保護について理解する。	講義・演習	内 田
15	4	データ・AIを扱う上での留意事項(2):バイアス(モデル構築時、データ収集時、データバイアスとアルゴリズムバイアス)、AIの正しい活用に向けて理解する。	講義・演習	内 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		準備学習・履修上の注意等で述べましたように、デジタル教科書として、ベネッセ AI・データサイエンスコンテンツを用います。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じ、資料等を配布します。		

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			ナンバリング	9CC111B03	AL 科目	○
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)、日高 宗明 (薬・薬)、鳥取部 直子(薬・薬)、 外部講師	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・見学
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>キャリア教育は、自分に適性のある職業を選択して社会で活躍できる薬剤師になるために、薬剤師の職能に対する正しい知識を修得することをおもな目的とする。</p> <p>自分の将来目標を設定し、それを達成するには、早期に薬学出身者の職場業務を見聞体験して、広い視野から専門職業人として医療、社会における役割と使命を理解することが重要である。特に、患者・生活者本位の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療において果たすべき役割(DP2)を身近に感じ取り、学習に対するモチベーションを高めることは意義深い。本授業では薬剤師が従事している医療機関・施設、行政機関、試験・研究機関、医薬品関係企業などの見聞体験を通して、医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる態度(DP1)を身に付けることも目的としている。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 70% DP1: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」、1 年次「QOL と人間の尊厳」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「薬学と生命倫理入門」、4 年次「コミュニケーション演習」</p>						
学修目標	<p>1) 社会に出て働くことの意義を説明できる。</p> <p>2) 薬剤師の活動分野について概説できる。</p> <p>医療の担い手として、必要な知識・技能の修得に努め、自身の職業観を養い、生涯にわたり学び続ける価値観を形成できるようになる。(B-1-1-3)</p> <p>3) 医薬品の適正使用における薬剤師の役割について概説できる。</p> <p>4) 医薬品の情報管理における薬剤師の役割について概説できる。</p> <p>5) 疾病の予防および健康管理における薬剤師の役割について概説できる。</p> <p>6) 医療の担い手として、社会のニーズに常に目を向ける。</p> <p>7) 医療の担い手にふさわしい態度を示す。</p> <p>医療の担い手として、常に省察し、自らを高める努力を惜しまず、利他的に公共の利益に資する行動ができるようになる。(B-1-1-2)</p> <p>生命・医療に係る倫理観を身に付け、医療人としての感性を養い、様々な倫理的問題や倫理的状况において主体的に判断し、プロフェッショナルとして行動できるようになる。(B-1-1-1)</p> <p>8) 「キャリア」および「キャリアデザイン」の重要性について概説できる。</p> <p>9) 自分の長所・適正に鑑みて、自分に向いていると思う職業を、理由を付けて論述できる。</p> <p>10) 社会人としての挨拶、礼儀作法を実践できる。</p> <p>11) 医療人としての接遇、マナーや言葉づかいの重要性を感じる。</p> <p>12) シミュレーションによる電話応対を体験し、自己紹介や情報伝達・確認を実践できる。</p> <p>13) 薬学出身者の業務を見聞し、その役割について説明できる。</p> <p>14) 薬剤師および他の医療スタッフの業務を見聞し、その役割について説明できる。</p> <p>医療、保健、介護、福祉に関わる他の専門職の職能について理解し、多職種連携における薬剤師の役割や専門性について説明する。(B-2-2-1)</p> <p>15) 自分が目標とする薬剤師像を掲げ、それに近づくために実践すべきことを具体的に述べるができる。</p> <p>16) 多様な集団、組織の中でコミュニケーションを築くことの重要性を感じる。</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) B 社会と薬学; B-1-1-1, B-1-1-2, B-1-1-3, B-2-2-1 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(鈴木、日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、患者・生活者本位の視点に立つ医療人としての役割の理解を促し、薬学生としての自覚や学習に対する意欲を高め、医療の専門家として相応しい態度の醸成を図る。</p> <p>※外部講師として、臨床現場で活躍している方を招く予定。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】</p> <p>以下の[1]、[2]を点数化して、合計点で単位認定を行う。</p> <p>[1] 第 1 回～8 回授業: 課題レポート(40 点)+ 授業中への積極的な発言や質問など(10 点)で評価する。</p> <p>[2] 第 9 回～15 回授業: 外部講師による講義/演習および施設見学時の学習態度(26 点)、また一連のカリキュラム終了時のレポート内容(24 点)で評価する。評価の詳細については、第 9 回の講義開始前に配布する。</p> <p>【フィードバック】</p> <p>第 1 回～8 回授業: 提出課題についての講評・解説については、次回以降の授業時に行う。</p> <p>第 9 回～15 回授業: 施設見学終了時にフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本授業における講義・演習は医療施設等を見学するための事前学習であるので、授業すべてに出席することを単位修得の要件とする。 ・施設の見学は夏休みの指定された日時に行う。 ・見学施設で迷惑行為が生じた場合、単位修得ができないことがある。 ・施設見学の際、他人に不快感を与えるような身だしなみや態度は厳禁である。 ・レポート提出は課題ごとに締切日および提出方法(パソコンで電子ファイルを送信・提出することもある)を指示する。 <p>授業前の準備と授業後のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書を必ず読んでおくこと(第 2～8 回授業: レポート作成に必須である)。 ・施設見学を行う前準備として、インターネットを利用して各施設の HP で施設の特徴や概要を調べること。 ・授業前後、週末および長期休暇期間の計 15 時間を使い、課題レポートの作成、討議・発表に向けての調査や資料の作成を行うこと。 						
オフィスアワー	<p>鈴木(研究室 M410): 平日 13:00～16:00(在室時)</p> <p>日高(研究室 M412): 月 16:00～18:00</p> <p>鳥取部(研究室 M504): 月・金曜日 9:00～12:00</p>						
授業計画							

回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	講義概要説明 仕事とは？働くとは？なぜ働くのですか？	講義	鳥取部・鈴木
2	7)16)	自分のコミュニケーション能力について(1)	講義・演習	鳥取部・外郎謙
3	7)16)	自分のコミュニケーション能力について(2)	講義・演習	鳥取部・外郎謙
4	1)2)6) 8)9)15)	自分のキャリアをどう考えるか	講義・演習	鳥取部
5	2)3)5) 6)7)13)	調剤薬局薬剤師の業務とは？	講義	鳥取部・外郎謙
6	2)3)4) 6)7)13)	病院薬剤師の業務とは？	講義	鳥取部・外郎謙
7	7)16)	医療人としてのコミュニケーションとは？	講義・演習	鳥取部・外郎謙
8	1)2)3) 4)5)6) 7)13)16)	キャリアとは？自分のキャリアと今すべきこととは？(前半まとめ)	講義・演習	鳥取部・外郎謙
9	1)2)	早期体験学習ガイダンス・学習の心構え 見学施設紹介及び見学施設の振り分けの説明	講義	鈴木・日高
10	10)11) 12)16)	社会におけるマナーを実践して、挨拶や電話対応の重要性を感じ取ろう(1)	講義・演習	鈴木・日高・外郎謙
11	10)11) 12)16)	社会におけるマナーを実践して、挨拶や電話対応の重要性を感じ取ろう(2)	講義・演習	鈴木・日高・外郎謙
12	10)11) 12)	医療施設の見学・体験時のマナー	講義	鈴木・日高
13	13)14) 15)	病院見学: 病院が地域でどのような役割を担っているか述べてみよう。	体験・見学	鈴木・日高
14	13)14) 15)	病院見学: 薬剤師の業務を挙げてみよう。	体験・見学	鈴木・日高
15	13)14) 15)	病院見学: 医療チームの中での薬剤師の役割を挙げてみよう。	体験・見学	鈴木・日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学生・薬剤師のためのキャリアデザインブック ver.3 (西鶴智香 著) 薬事日報社 【978-4-8408-1652-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		

科目名	コミュニケーション論		授業コード	110007B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	9CC111B04	AL 科目	○	
担当者	高村 徳人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義(カギテン)
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>コミュニケーション論では、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる薬剤師となるため(DP2)、薬剤師としての倫理観を獲得するための人権・尊厳・法令を配慮・遵守して行動する能力や、患者を中心としたチーム医療へ参画するための共感のコミュニケーション能力を修得する。さらに、医療の担い手の一員である薬学専門家として、患者、同僚、地域社会との信頼関係を確立できるようになるために、相手の心理、立場、環境を理解するための基礎知識、技能、態度を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「QOL と人間の尊厳」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「コミュニケーション演習」、4 年次「実務実習事前学習 I b」、4 年次「実務実習事前学習 II b)」</p>						
学修目標	<p>1) コミュニケーションの基本を説明できるようになる。 2) 他人の意見や考えに共感できるようになる。 3) ガンなどの難治患者の気持ちに配慮すべき事項を列挙し、適切な対処法を説明できるようになる。 4) 心の病気を列挙し、その病気の特徴を説明できるようになる。 5) 心の病気に対する適切な対処法を説明できるようになる。 6) 薬剤師が行うべき薬学的医療貢献を列挙しそれについて説明できるようになる。 7) 薬剤師技術を向上のための道具を創造し説明できるようになる。</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力: A-8), B-2 薬剤師に求められる社会性: B-2-1 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	様々な病気の患者への薬剤管理指導業務の際のコミュニケーション実践経験を活かし授業や SGD などを展開していく。						
評価及びフィード バックの方法	毎時間学生に質問することにより学習成果のフィードバックを行う。客観評価(80%)、レポート(10%)およびプレゼンテーション(10%)として、単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 1 時間程度を目安に予習と復習を行うこと(本科目の予習・復習時間は、計 15 時間以上を目安とします)。予習は授業中に次回までに取り組む課題を提示する。講義の内容を理解するために、授業中は集中して聴き、ノートもしっかり取ること。さらに、ホームワークで講義のポイントを再確認すること。講義中の私語、遅刻は厳禁。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M-422)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
2	1)2)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
3	1)2)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(3)				講義・SGD	高 村
4	1)2)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(4)				講義・SGD	高 村
5	1)2)	医療コミュニケーションのコツについて考えてみよう(5)				講義・SGD	高 村
6	2)3)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(1)				講義・SGD	高 村
7	2)3)	患者とのコミュニケーション技術を身に付けよう(2)				講義・SGD	高 村
8	2)4) 5)	心の病気とその対応について考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
9	2)4) 5)	心の病気とその対応について考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
10	2)4) 5)	心の病気とその対応について考えてみよう(3)				講義・SGD	高 村
11	2)4) 5)	心の病気とその対応について考えてみよう(4)				講義・SGD	高 村
12	2)6)	薬剤師の薬学的医療貢献と方法を考えてみよう(1)				講義・SGD	高 村
13	2)6)	薬剤師の薬学的医療貢献と方法を考えてみよう(2)				講義・SGD	高 村
14	2)7)	薬剤師技術向上のための道具について考えてみよう(1)				講義(カギテン)	高 村
15	2)7)	薬剤師技術向上のための道具について考えてみよう(2)				講義(カギテン)	高 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	がんばろう薬剤師-薬剤師の医療貢献の道を探る-(高村徳人)講談社【978-4-06-156304-9】 配付プリント						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	QOLと人間の尊厳		授業コード	110181B401	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年生)		ナンバリング	9CC111B05	AL 科目	『○』	
担当者	池脇 信直(生命医科)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>QOL と人間の尊厳では、他の人と共存して生きる人間のよりよい人生とは何かを、「QOL」と「人間の尊厳」の二つの観点から学ぶ。病気や障がいを持ちながら人生を全うすることの意味を知ることが、社会人としての基本的な態度を形成する上で重要である。</p> <p>「QOL」では、健康・疾病・障がいの関連をもとに「より良い人生」とは何かを理解するために、言葉の持つ意味を中心に人生や生活における quality(質)を科学的・構造的に考えるための基礎知識を修得する(スポーツ:DP1,2,3,4 薬学科:DP1,2,4,5 動物生命:DP1,2,3,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6)。</p> <p>「人間の尊厳」とは、どのような概念であろうか。例えば、「尊厳死」とは本人の人生観に基づいて延命治療を行わないことである。この事例のように、医療・福祉に携わる私たちは、本人の人生観を自分の基準とは異なるものとして否定しないこと(人間の尊厳)が特に求められる。「人間の尊厳」では、人間の尊厳を守ることができる人となるために、他人の価値観を否定せず容認する考え方を修得する(スポーツ:DP1,2,3,4 薬学科:DP1,2,4,5 動物生命:DP1,2,3,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6)。</p> <p>授業は QOL と人間の尊厳に関するトピック(話題)をスモールグループディスカッション(SGD)方式で進める。また、本授業に関連したミニデモンストレーションを取り入れたアクティブラーニング(AL)を行う(スポーツ:CP2-1 薬学科:CP1-2,3 CP2-1 動物生命:CP2-1,2-4 生命医科:CP2-1 臨床心理:CP2-1)。</p>						
学修目標	<p>1)教育や学びから人生や生活における「質」と「人間の尊厳」を理解し説明できる。</p> <p>2)QOL の言葉の意味を理解し説明できる。</p> <p>3)QOL と健康・疾病・障がいとの関連性を理解し説明できる。</p> <p>4)QOL と公衆衛生活動・QOL 評価を説明できる。</p> <p>5)人間の尊厳と社会との関連性を理解し説明できる。</p> <p>6)人間の尊厳と自分の轍(わだち)・キャリア・人生・希望との関連性を理解し説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者である池脇信直は大学病院等で 10 年以上の実務経験に基づき、最新の情報と資料を提供しながら授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	<p>迅速かつ建設的な評価及びフィードバックを行う。具体的な方法は下記の通りである(全学科:CP3-1)。</p> <p>1) 提出された試験、レポート、課題等を採点し、コメントをつけて返却する。</p> <p>2) 次回の授業日で授業の中の特徴的な見解について解説する。</p> <p>3) 学生の良くできた答案やレポートを紹介する。</p> <p>4) 授業終了後、全体的な講評、模範解答等をメール配信あるいは印刷配付する。</p> <p>5) 授業アンケートのコメントをフィードバックする。</p> <p>6) ルーブリックを採用し、レポート評価(8 点 × 5 回 = 40 点)、定期試験(60 点)として単位認定を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業は主に「QOL と人間の尊厳」に関わる課題を提供すると共に、その課題を SGD 及び AL 型(プレゼンテーション)授業を通して解決する形で進める。予習としては、提供される課題に対して、参考書等を用いて前もって調べる、いわゆる「反転授業」を行うことが大切である。復習としては、毎回の単元で獲得した情報を講義ノート、講義プリント・資料を丹念に読み返し、理解を深めることが重要である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 29 時間の自己学習を行うこと。すなわち、1 回の授業につき 4 時間以上を目安に予習と復習を行うこと。授業内容の順番は入れ替わることがある。また、教材が変更されることもあるので注意すること。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日:12:20～13:00 副学長室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1)	人間の尊厳と教育を考える ～建学の理念からの考察～(専務理事講和)			講義・SGD	池 脇	
2	2)	QOL の意味について考える①			講義・SGD	池 脇	
3	2)	QOL の意味について考える②			講義・SGD	池 脇	
4	3)	年を取ることから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
5	3)	ストレスから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
6	3)	健康・疾病・障がいから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
7	4)	QOL と公衆衛生活動を考える			講義・SGD	池 脇	
8	4)	QOL の評価を考える			講義・SGD	池 脇	
9	5)	人間の尊厳と社会の仕組みを考える			講義・SGD	池 脇	
10	5)	人間の尊厳と社会が求めていることを考える			講義・SGD	池 脇	
11	6)	人間の尊厳と自分の轍(わだち)を考える			講義・SGD	池 脇	
12	6)	人間の尊厳と人生を考える			講義・SGD	池 脇	
13	6)	人間の尊厳と AI 時代を考える			講義・SGD	池 脇	
14	6)	人間の尊厳と希望を考える			講義・SGD	池 脇	

15	1)2)3) 4)5)6)	まとめ	講義・SGD	池 脇
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		資料(プリント)を配付します。 参考書と参考文献を紹介します。		

科目名	日向国地域論			授業コード	110125B401	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)			ナンバリング	9CC121B03	AL 科目	
担当者	横山 裕(心・心)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	九州医療科学大学はその設立より延岡市を始めとして宮崎県北部地域に密着した大学として発展してきた。本講義を通してこの発展をさらに良きものとし学生が地域とより深く交流するため(DP4、CP7)の推進力を身につけることを目標とする。						
学修目標	1)地域の歴史や文化について説明できる。 2)地域に期待される大学像を知る。 3)地域における男女の生き方について説明できる。 4)地域の災害の歴史と現在の危機管理について説明できる。 5)地域における一次産業とその文化について説明できる。 6)地域の産業とまちづくりについて説明できる。 7)地域の医療・保健と健康政策について説明できる。 8)地域の暮らしと福祉の歩みについて知る。 9)地域の観光と娯楽の変遷について知る。						
実務経験のある 教員による教育	行政、観光、まちづくりなど多方面にわたって地域における実務経験を有する講師を招聘している。						
評価及びフィード バックの方法	毎講義後に提出物(小レポート)を課し、その評価(100%)によって行う。 オフィスアワーなどを活用して個別にフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	外部講師にご講義いただくので礼を失することのない受講態度で臨むこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~8)	これまでの講義概要を理解し、地域について知ることの意義を理解する。				講 義	横 山
2	1)	宮崎県北地域の文化財及びその保護活動について理解し、歴史と文化との関係性を理解する。				講 義	横山・外部講師
3	2)	県北地域に芸術活動の現状を理解し、地域と世界の芸術交流の未来のあり方を理解する。				講 義	横山・外部講師
4	4)	県北地区の一次産業の歴史と現状を知り、それが育んできた豊かさを理解する。				講 義	横山・外部講師
5	5)	県北地域の第三次産業の現状を理解し、商業と街づくり・人づくりの関係について理解する。				講 義	横山・外部講師
6	6)	県北の自然の魅力を知り、自然を生かしたまちづくりの現状を理解する。				講 義	横山・外部講師
7	7)	県北地域の税金をとりまく現状を理解し、これからの正しい納税者のあり方を身に着ける。				講 義	横山・外部講師
8	7)	県北地域が経験した災害とそれに対処してきた歴史を知り、蓄積された先人の知恵と現在の対応を知る。				講 義	横山・外部講師
9	1)6)	県北地域の行政の現状を知り、様々な問題に対してどのような取り組みがなされているのか理解する。				講 義	横山・外部講師
10	1)	県北地域の教育について知り、地域の人材育成がどのように実践されているのかを理解する。				講 義	横山・外部講師
11	8)	県北地域における観光資源の発掘、観光地環境整備、地元プロモーション活動の現状を知り、県北地区の観光の可能性について理解する。				講 義	横山・外部講師
12	1)	宮崎県北地域に伝わる神話や今日にいたる様々な歴史について理解する。				講 義	横山・外部講師
13	3)	県北地域の自然環境と暮らしとの関係を知り、これからの環境保護活動について理解する。				講 義	横山・外部講師
14	1)	県北地域で行われている薪能について知り、それが市民共同運動へと発展して行った経緯について理解する。				講 義	横山・外部講師
15	1)~8)	講義を通じて学んだことをふりかえり各自が地域について考えたことをまとめる。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					

科目名	日向国地域体験学習			授業コード	110200A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬学科、薬学科、生命医科学科、臨床心理学科、スポーツ健康福祉学科、(1年)			ナンバリング	9CC123B01	AL 科目	○	
担当者	二反田 隆夫(生命・生命)大倉 正道(薬・薬)宮内 亜宜(薬・動物) 中村 真理子(臨心・臨心)藤 原 幸子(社福・スポーツ)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習及び活動	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リナーNo.	<p>農業やアウトドア体験を通して、食をはじめ地域の自然や魅力を体感するとともに農泊や住民との交流によって地域の暮らしや 伝統文化、そこで暮らす人々の想いに触れるという主体的かつ対話的な学びを通して心の豊かさの形成や学びに向かう力・人 間性等を滋養することを目的とする。</p> <p>(動物生命:DP1,2,3,4,5 薬学科:DP1,2,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6 スポーツ: DP1,2,3,4) (動物生命:CP1,2,3,4,5 薬学科:CP1,2,3 生命医科:CP1,2,3,4 臨床心理:CP1,2,3,4,5,6 スポーツ:CP1,2,3,4,5,6,7)</p>							
学修目標	<p>1)地域の歴史や文化について説明できる 2)地域の産業とまちづくりについて説明できる 3)地域の観光の変遷について説明できる 4)地域における一次産業について説明できる 5)受け入れ先の農家あるいはアウトドア施設の社会的役割や多世代の価値観を理解することができる 6)社会的マナーを理解し、約束を守ることができる 7)農業やアウトドア体験で得た学びを他者と共有することを通して学習を深化させることができる 8)報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく正確に書くことができる 9)個々の体験から得たものを言語化し、報告会で発表することができる 10)フィールドワーク(体験、地域住民との交流)を通して感じたことや地域の課題をまとめ、これからどうすべきか、どうしなけれ ばならないかを自ら考え、提言することができる</p>							
実務経験のある 教員による教育	教員に実務経験はないが、各フィールドワークにおける案内人はアウトドア体験や地域観光の専門家である。							
評価及びフィード バックの方法	<p>演習及び学習への取り組み姿勢(活動参加状況やレポート等の提出状況)の評価 30% 課題発表及び報告書の評価 70% 評価の基準は授業開始時に説明する</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>最初の2コマはカリキュラムの概要説明、フィールドワーク(体験、地域住民との交流)を行ううえでの心得や社会的マナーなど の指導、中山間地域の現状と課題などについて事前学習として座学で学ぶ。その後10~11月中旬に1泊2日の予定で農泊、ア ウトドア体験を行う。事後研修としてフィールドワーク(体験、地域住民との交流)を通して感じたことや地域の課題とその解決策 についてまとめ、報告書・提言書として提出する。小人数のグループ単位で発表する。</p> <p>以下、注意点です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金の負担が発生します。過去実績で1人当たり5,000円程度になる予定です。できるだけ1人あたりの負担金額がこれ以上 にならないように努めます。最終的な金額については、授業内でアナウンスします。 ・履修時は、後期の授業に割り振られています。事前(7月頃)に体験プログラムの希望調査を行います。したがって、後期の 履修修正期間での履修登録は例外処置となりますので、履修を希望する方は前期の間に履修登録をお願いします。 							
オフィスアワー	時間割が確定後、各教員の研究室等に掲示する							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)5)	<p>8月:事前学習① オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する ②活動方法、手続きについて理解する ③授業評価、単位認定方法について理解する</p>					講 義	担当教員
2	1)2)3) 4)5)	<p>10月:事前学習② 事前講義 ①参加するフィールドワークの種類・内容・そのフィールドワークで触れる課題について理解する ②フィールドワークに出発するまえの活動方法、手続きについて理解する ③フィールドワークのルールとマナーについて理解する</p>					講 義	担当教員
3-10	5)6)7)	10~11月 フィールドワーク実践(10~11月中旬に1泊2日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する					実 践	総括・指導
11-12	8)9)10)	<p>活動報告と評価 活動報告① フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①フィールドワークの自己評価を行う ②フィールドワークから感じたことならびにそこから見えた地域の課題についてレポートを書く ③少人数のグループ単位でフィールドワークについて感じたことや課題等についてまとめる ④少人数のグループ単位でフィールドワークから見えた地域の課題についてまとめ、発表の準備を行う</p>					演 習	担当教員
13-14	8)9)10)	<p>活動報告と評価 活動報告② フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①少人数のグループ単位でフィールドワークについて感じたことや課題等についてまとめる ②少人数のグループ単位でフィールドワークから見えた地域の課題についてまとめ、発表の準備を行う</p>					演 習	担当教員
15	8)9)10)	<p>活動報告と評価 活動報告③ グループ単位で作成したプレゼンテーション・ポスター等を用いて発表を行う</p>					演 習	総括・指導

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜資料を配布する			

科目名	医療・福祉連携講座			授業コード	110201A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)			ナンバリング	9CC123B02	AL 科目	○
担当者	正野(福・ス)他	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>本学の学則第1条には「本学は(中略)国際化社会にに向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。医療・福祉を標榜する学部学科の教育理念に資するために大学共通科目として本科目が設定されている。</p> <p>本講では、学部・学科の教員がそれぞれの専門分野の視点から、医療・福祉・薬学などの専門領域の課題について学生の皆さんと考え、学生同士が意見・考えを共有しながら、それぞれの課題に取り組む姿勢を醸成することを目的とする(大学 DP1, 3:大学 CP[教育課程の編成 1, 3])。</p>						
学修目標	<p>1)医療・福祉の定義を説明できる。</p> <p>2)社会福祉学部、薬学部、生命医科学部、臨床心理学部のそれぞれの視点から国内外の保健と福祉の関係を説明することができる。</p> <p>3)医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の連携(チームケア)の重要性を説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	医療機関や研究機関等での実務経験に基づき、医療・福祉等専門職者としての新しい知見や解釈も取り入れた取り組みを行う。						
評価及びフィード バックの方法	各講義において、小テストやレポートを課します。						
準備学習・ 履修上の注意等	一部を集中にて演習を実施することがあります。スケジュールを確認してください。						
オフィスアワー	各授業の前後						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2) 3)	ソーシャルワーカーの役割と連携のあり方を理解する 福祉				講 義	藤 原
2	1)2) 3)	東洋医学の考え方を基盤とした鍼灸治療と福祉との連携について 鍼灸				講 義	渡 邊
3	1)2) 3)	スポーツ・レクリエーション、救急救命士と医療・福祉とのかかわり スポ・救急救命				講 義	正野・西園
4	1)2) 3)	公認心理師の役割と連携のあり方を理解する 心理				講 義	松 山
5	1)2) 3)	言語聴覚士の役割と連携のあり方を理解する 言語				講 義	倉 澤
6	1)2) 3)	尿検査と医療・福祉				講 義	山 本
7	1)2) 3)	医動物と医療・福祉				講 義	西 森
8	1)2) 3)	白血病の診断と医療・福祉				講 義	宮 本
9	1)2) 3)	がん検診(がんの診断)と医療・福祉				講 義	二反田
10	1)2) 3)	医療・福祉における機器の役割				講 義	福 元
11	1)2) 3)	薬剤師の仕事(概要)				講義・演習	緒 方
12	1)2) 3)	薬剤師と考える緩和ケア「最後までその人らしく」支える薬とチームの力				講義・演習	櫻 間
13	1)2) 3)	薬剤師と向き合う認知症ケア「治す医療」から「支える生活」多職種で繋ぐ薬のバトン				講義・演習	櫻 間
14	1)2) 3)	薬剤師による一般用医薬品の選択				講 義	緒 方
15	1)2) 3)	「動物福祉について」 1.愛玩動物と動物福祉について考えよう 2.動物実験と動物福祉について考えよう				講 義	紺野・橋本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。必要に応じて資料を提供する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	ボランティア活動		授業コード	110151A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)		ナンバリング	9CC123B03	AL 科目	○	
担当者	藤原幸子(福・ス)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するボ ランサーNo.	<p>ボランティア活動は活動は、私たち一人ひとりが身近なことから社会的問題を考えて主体的に取り組み社会参加活動である。ボランティア活動をとおして、地域社会に貢献する心を育み、身近な生活の課題や地域社会問題の理解と社会の参加を目指す。</p> <p>(スポーツ:DP1,2,3,4 臨床福祉:DP1,2,3 薬学科:DP1,2,4,5 動物生命:DP1,2,3,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6) (スポーツ:CP1,2,3,4,5,6,7 臨床福祉:CP1,2,3 薬学科:CP1,2,3 動物生命:CP1,2,3,4,5 生命医科:CP1,2,3,4 臨床心理:CP1,2,3,4,5,6)</p>						
学修目標	<p>1)ボランティア活動の意義と意味について理解し、説明することができる。 2)社会的マナーを理解し、契約を守ることができる。 3)ボランティア体験を他者と共有するため演習等へ積極的に参加し、他者の意見に耳を傾け、自分の思いを言語化することができる。 4)報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく、正確に書くことができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	活動内容及び報告書(50%)、ファイル管理(10%)、レポート試験(40%)						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>前期最初の3回はオリエンテーション、ボランティア活動を行うための心得や社会的マナーなどの指導、ボランティアコーディネーター実践者からの講話、記録についてなどを事前学習として、座学で学ぶ。その後5月から翌年1月末までの間で10回程度のボランティアを実践し報告書を作成する。ボランティアを実施する場合は大学が認定したものに限定する。後期は、活動実践の報告・振り返りの授業、到達目標に関するレポート試験の授業を2回実施する。受講者はボランティア保険に加入すること。</p>						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 2)3)4)	<p>【事前学習①】</p> <p>1.オリエンテーション</p> <p>①授業目標、意義、年間授業計画について理解する。 ②活動方法、手続きについて理解する。 ③授業評価、単位認定方法について理解する。 ④ボランティア活動のルールとマナーについて理解する。 ・窓口、ボランティア掲示板、学生連絡先の確認、自己紹介書の提出について</p> <p>2.講義 「今日におけるボランティアの意義」について理解する。</p>	講義 演習	担当教員
2	1) 2)3)4)	<p>【事前学習②】</p> <p>1.講義と演習</p> <p>①ボランティア活動とボランティア保険についてについて理解し、加入する。 ②年間ボランティア活動計画の策定について理解し、作成する。 ③活動報告書の意義と書き方について理解し、書くことができる。 ④ボランティア活動実践に向けての心得について理解する。</p>	講義・演習	担当教員
3	1) 2)3)4)	<p>【事前学習③】</p> <p>講義 ボランティア活動の実践事例を通して、ボランティアの内容を具体的に理解する。</p>	講 義	担当教員
4	1) 2)3)4)	<p>【ボランティア活動実践】</p> <p>ー5月から12月までに、10回のボランティア活動を実践する。 掲示板に紹介するボランティアから、個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に参加し、活動報告書に記録を書く。活動報告書は教員の添削を受ける。</p>	実 践	担当教員
5	1) 2)3)4)	<p>【学習】</p> <p>1.演習 グループ内で活動参加状況の共有を図る。 今後の活動に向けての決意、抱負</p> <p>2.講義・演習 ボランティア活動報告書の共有 グループ内で活動報告書を回し読みする。 他者の報告書を読んで気づいたことを発表する。</p>	講義・演習	担当教員
6	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
7	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
8	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
9	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
10	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員

11	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
12	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
13	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
14	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
15	1) 2)3)4)	【活動報告と評価】 実践について振り返る。 ボランティア活動から得たものは何かレポートを書く。	講 義	担当教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		講義時に配布するプリントなどを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義時に配布するプリントなどを使用する。		

科目名	インターンシップ		授業コード	110202A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	社会福祉学部・薬学部・生命医科学部・臨床心理学部(1年)		ナンバリング	9CC123B04	AL科目	○	
担当者	山本(生命医科学部)、三苫(生命医科学部)、竹ノ内(生命医科学部)、二反田(生命医科学部)、興柁(薬学部)、日高(薬学部)徳永(薬学部)、園田(薬学部)、前田(臨床心理学部)、戸高(臨床心理学部)、稲田(社会福祉学部)、清水(社会福祉学部)、渡邊(社会福祉学部)、中野(社会福祉学部)、正野(社会福祉学部)、神田(社会福祉学部)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習・実習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>本学の学則第1条には「本学は(中略)国際化社会にに向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。医療・福祉を標榜する学部学科の教育理念に資するために大学共通科目として本科目が設定されている。</p> <p>本講義では、医療・福祉・薬学などの専門領域の課題・チーム医療について考え、学生同士が意見・考えを共有しながら、課題に取り組む姿勢を醸成することを目的とする。</p>						
学修目標	<p>1)医療・福祉の定義を説明できる。</p> <p>2)社会福祉学部、薬学部、生命医科学部、臨床心理学部のそれぞれの視点から保健と福祉の関係を説明することができる。</p> <p>3)医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の連携(チームケア)の重要性を説明できる。</p> <p>4)医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の果たすべき役割について説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	医療機関や研究機関等での5年以上の実務経験に基づき、医療・福祉等専門職者としての新しい知見や解釈も取り入れた取り組みを行う。						
評価及びフィード バックの方法	<p>本講義は、社会福祉＋心理、薬学、生命医科学の3つのパートからなる。それぞれのパートでレポートを課し、理解度合いをチェックする。</p> <p>学習への取り組み姿勢(レポートの質、総合討論への参加、発表時の質問など)を20%、レポート80%で単位認定を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>社会福祉＋心理(講義演習5コマ)</p> <p>薬学科(講義演習5コマ):薬剤師の業務から考えるチーム医療とは</p> <p>生命医科学科(集中5コマ):臨床検査技師の業務の一部を体験する。</p>						
オフィスアワー	授業開始前開始後 担当教員が質問を受け付けます。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1)2) 3)4)	社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の福祉専門職の役割と連携のあり方を理解する 福祉			講 義	稲田・清水	
2	1)2) 3)4)	東洋医学の考え方を基盤とした鍼灸治療と福祉との連携について 鍼灸			講 義	渡邊・中野	
3	1)2) 3)4)	スポーツ・レクリエーションと医療・福祉とのかかわり スポ			講 義	正野・神田	
4	1)2) 3)4)	公認心理師の役割と連携のあり方を理解する 心理			講 義	前 田	
5	1)2) 3)4)	言語聴覚士の役割と連携のあり方を理解する 言語			講 義	戸 高	
6	2)~4)	直前学習: 薬剤師の仕事学ぶ 薬剤師の仕事体験(1): 処方監査			講義・実習	興 柁	
7	2)~4)	薬剤師の仕事体験(2): 液剤の調剤			講義・実習	日 高	
8	2)~4)	薬剤師の仕事体験(3): バイタルサインの確認			講義・実習	徳永・園田	
9	2)~4)	総合討論(1): 体験をふり返り、チーム医療における薬剤師の役割を理解する			S G D	日 高	
10	2)~4)	総合討論(2): 体験をふり返り、チーム医療における薬剤師の役割を理解する			SGD・総合討論	日 高	
11~15	1)2) 3)4)	<p>1. 臨床検査とは何かを理解し、経験する。</p> <p>1)一次救命を経験する。</p> <p>2)心電図検査を経験する。</p> <p>3)肺機能検査を経験する。</p> <p>4)超音波検査を経験する。</p> <p>5)ヒトの血液細胞を顕微鏡で観察する。</p> <p>6)各組織のがん細胞顕微鏡で観察する。</p>			演習・総合討論	三浦・田村	
教科書(著者名)出版社名[ISBN]		使用しない。					

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

使用しない。

科目名	外書講読			授業コード	110206A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311B01	AL科目	○
担当者	大倉正道(薬・薬)、萬年太郎(薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>薬剤師、研究者として臨床業務、研究活動を行ううえで英語文献の読解能力は必須である。本授業では薬学・医療の進歩と改善に貢献する薬剤師となるため(DP5)、薬学分野の文献の理解に必要な読解力を磨き、専門用語および薬学に関する実践的英語表現を幅広く身につけることを目標とする。</p> <p>ディプロマポリシー(DP)との関連性 DP5:100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1-3年次 英語科目 この科目を学んだあとにつなげる科目:5年次 特別研究Ⅰ、6年次 特別研究Ⅱ</p>						
学修目標	<p>1)英語文献の内容を理解できる 2)英語文献の内容を要約できる 3)英語文献から得た情報を日本語で記述できる 薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応 (3)薬学の基礎としての英語 【①読む】、【②書く】</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>以下の[1],[2]を点数化して、合計点で単位認定を行う。 [1](大倉担当分):課題レポート(50点) [2](萬年担当分):課題レポート(50点) ・詳細な評価の基準は、各担当の授業開始日に資料を配布し説明する。 ・提出課題についての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニバを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>・事前に配付する資料の予習、授業の復習を行う(合計21時間以上を目安とする) ・授業に積極的に参加する(発表、質問等) ・辞書、PC等各自必要なものを持参する</p>						
オフィスアワー	<p>大倉:月～金 13:00～18:00(大倉研究室, 分子生物学講座 M-510) 萬年:月～金 13:00～18:00(萬年研究室, 分子生物学講座 M-512) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2) 3)	The Warburg Effect ① (from 1956 Warburg Science paper)				講義・演習・SGD	大倉
2	1)2) 3)	The Warburg Effect ② (from 1956 Warburg Science paper)				講義・演習・SGD	大倉
3	1)2) 3)	Cell Transport Systems ① (from Nobel Prize 1999, 2013)				講義・演習・SGD	大倉
4	1)2)3)	Cell Transport Systems ② (from Nobel Prize 1999, 2013)				講義・演習・SGD	大倉
5	1)2) 3)	microRNA ① (from Nobel Prize 2024)				講義・演習・SGD	大倉
6	1)2) 3)	microRNA ② (from Nobel Prize 2024)				講義・演習・SGD	大倉
7	1)2) 3)	Treg ① (from Nobel Prize 2025)				講義・演習・SGD	大倉
8	1)2) 3)	Treg ② (from Nobel Prize 2025)				講義・演習・SGD	大倉
9	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ①				講義・演習・SGD	萬年
10	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ②				講義・演習・SGD	萬年
11	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ③				講義・演習・SGD	萬年
12	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ④				講義・演習・SGD	萬年
13	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑤				講義・演習・SGD	萬年
14	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑥				講義・演習・SGD	萬年
15	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑦				講義・演習・SGD	萬年
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					

科目名	理科系作文法入門		授業コード	130039A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C131B01	AL 科目	○
担当者	堤 敏彦(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	自 由	授業形態 演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	<p>理系の文章作成法のバイブル、「理科系の作文技術」で木下是雄は、理科系の仕事の文章の特徴は、読者に伝えるべき内容が事実と意見に限られていて心情的要素を含まないことと述べている。本科目では、自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる薬剤師となるため(DP5)に必要な理科系の文章を書くための基本的事項を習得する。</p> <p>理科系作文法入門では、e ランニングによる個別学習を主軸とし、演習形式のテキストも使用して理科系文章作成の為の基礎的事項を修得することを目標とする。</p> <p>DP5: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「理科系作文法演習」</p>					
学修目標	<p>1. 定められた書式、正しい文法に則って文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>2. 目的(レポート、論文、説明文書など)に応じて適切な文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応:(9) ②</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	統一試験の成績を 80%および e ランニング教材の進捗状況を 20%として単位認定を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 読解力を向上させるためには、日々の自学自習が欠かせません。毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間も有効に使用して、計 21 時間の予習復習(e ランニングにより)をしましょう。</p> <p>2) 文章の構成に留意しながら新聞を読みましょう。</p> <p>3) e ランニング教材を使用します。5月連休明けからパソコンを持参してください。</p> <p>4) e ランニング教材による知識習得度を確認する為に定期的に小テストを行います。小テストの成績は、本講義の評価には使用しません。</p> <p>統一試験の成績を元にクラス分けをします。</p>					
オフィスアワー	薬剤学講座(M-406) 毎週月～金曜日 17:00～18:00					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1, 2	1. 理科系作文法概論:この科目を学習する目的を知ろう。e-ランニングによる個別学習			講 義 演 習	堤
2	1, 2	2. 不自然な文を直す。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
3	1, 2	3. 不自然な文を直す。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
4	1, 2	4. 不自然な文を直す。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
5	1, 2	5. 不自然な文を直す。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
6	1, 2	6. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
7	1, 2	7. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
8	1, 2	8. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
9	1, 2	9. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
10	1, 2	10. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
11	1, 2	11. 誤読させない文を作る。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
12	1, 2	12. 文をわかりやすくする。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
13	1, 2	13. 文をわかりやすくする。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
14	1, 2	14. 文をわかりやすくする。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
15	1, 2	15. 文をわかりやすくする。e-ランニングによる個別学習			演 習	堤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集 大和出版 ISBN978-4-8047-6319-4 C6081					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし					

科目名	理科系作文法演習			授業コード	110207A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			ナンバリング	31C112B02	AL 科目	○	
担当者	鳥取部 直子、堤 敏彦(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 須	授業形態	演 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルターNo.	<p>講義や実習でのレポート、答案作成および卒業論文作成においては、内容を読み手に正確に伝え、読み手を納得させる必要がある。本科目では、自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる薬剤師となるため(DP5)に必要な理科系の文章を書くための基本的事項を習得する。理科系作文法演習では、分かりやすい言葉で文章を読み書きできる薬学生(薬剤師)になるために、理科系文章と文系文章との違い、科学論文・レポートの構成、分かりやすい表現、論理的文章表現などを理解し、記述問題の解答や実務実習の週報、具体的テーマについてのレポートが論理的に分かりやすく書ける技術を修得する。</p> <p>DP5: 寄与率 100%</p>							
学修目標	<p>1. 定められた書式、正しい文法に則って文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>2. 目的(レポート、論文、説明文書など)に応じて適切な文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応:(9) ②</p>							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	e ラーニングの学習期間に応じて 2 週間に 1 回小テストを行う。毎回の小テストの成績が規定のレベル以上の場合に、期末試験の受験資格を与える。課題への取り組みを 40%、期末試験を 45%および e ラーニング教材の取り組みを 15%として、単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 読解力を向上させるためには、日々の自学自習が欠かせません。毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間も有効に使用して、計 21 時間の予習復習(e-ラーニングにより)をしましょう。</p> <p>2) 文章の構成に留意しながら新聞を読みましょう。また、医療関係の時事を普段から情報収集する習慣をつけましょう。</p> <p>3) e-ラーニング教材を使用します。指示された講義日にはパソコンを持参すること。</p> <p>4) e-ラーニング教材による知識習得度を確認する為に定期的に小テストを行います。</p> <p>全回の課題レポートをファイルしておくこと。質問で来室する際には、そのファイルを持参すること。授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には上記のファイルを使用して個別にフィードバックの面談を行う。遅刻や講義中の私語は厳禁。</p>							
オフィスアワー	<p>鳥取部 月・金曜日 9:00~12:00 薬理学第1講座(M-504)</p> <p>堤 月~金曜日 17:00~18:00 薬剤学講座(M-406)</p>							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1, 2	理科系作文法概論・すらら・クラス別課題説明 その他					演 習	鳥取部
2	1, 2	新聞や小説の文章の特徴					演 習	堤
3	1, 2, 3, 4	理科系の文章の特徴① 小テスト① (全員 PC 必要)					演 習	堤
4	1, 2	理科系の文章の特徴②					演 習	堤
5	1, 2, 3, 4	自分の意見を相手に正確に伝えることが出来る 小テスト② (全員 PC 必要)					演 習	堤
6	1, 2	読み手を納得させる文章を作成することが出来る					演 習	堤
7	1, 2, 3, 4	長文を正確に理解し伝える方法を身につける 小テスト③ (C,D クラス PC 必要)					演 習	堤
8	1, 2	自分の意見を具体的に文章に表すことができる① 志望理由書を書く					演 習	堤
9	1, 2	自分の意見を具体的に文章に表すことができる② 小論文					演 習	堤
10	1, 2, 3, 4	理科系の文章① 小テスト④ (D クラス PC 必要)					演 習	鳥取部
11	1, 2	理科系の文章②					演 習	鳥取部
12	1, 2	理科系の文章③					演 習	鳥取部
13	1, 2	理科系の文章作成・応用①					演 習	鳥取部
14	1, 2	理科系の文章作成・応用②					演 習	鳥取部
15	1, 2	まとめ					演 習	鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		理系のための文章術入門 化学同人 ISBN978-4-7598-1596-2 C3040						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし						

科目名	生物学		授業コード	110101A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1年)		ナンバリング	31C111B03	AL 科目	○	
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	適切な医療を実践するためには、生命のしくみを理解することが重要である。生命のしくみを理解することは、ヒトの身体、疾患、治療法、薬の作用や副作用を理解することにつながる。 そこで、生物学では、生命のしくみを分子・細胞・個体レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生命の基本概念(属性)、基本構造(構成成分、細胞)、機能、特徴などに関する知識を修得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目: 1 年次「基礎生化学」						
学修目標	1) 生物系科目のつながりと学ぶ意義を理解し、説明および議論できるようになる。 2) 生命の基本属性としくみを理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1 ~ C-6-7) 3) 生命の構成成分を理解し、説明および議論できるようになる。 4) 細胞の構造と機能を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1、C-6-6) 5) 疾患の発症にかかわる分子基盤と治療法を理解し、説明および議論できるようになる。 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 C-6-1 ~ C-6-7						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、そのつながりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。						
評価及びフィード バックの方法	・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を10%、学期末の単位認定試験の評価を60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計15時間以上の予習・復習を行うこと。(1回の授業につき1時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)5)	・薬学で学ぶ生物系科目のつながりと学ぶ意義を理解する。 ・代表的な疾患の分子基盤と治療法の具体例を見ながら、生物系科目の知識が医療で実践されていることを理解する。				講 義	吉 田
2	2)3)	・生命の基本属性を理解する。 ・生命の構成する細胞・元素・分子の概要を理解する。				講 義	吉 田
3	3)5)	・水と緩衝液の性質を理解する。 ・アシドーシスとアルカローシスと理解する。				講 義	吉 田
4	4)	・細胞の種類と構造的特徴を理解する。 ・細胞膜の構造と膜輸送を理解する。				講 義	吉 田
5	4)5)	・細胞内小器官の構造と機能を理解する。				講 義	吉 田
6	4)	・細胞骨格の種類と特徴を理解する。 ・細胞接着構造の種類と特徴を理解する。				講 義	吉 田
7	4)	・原核細胞と真核細胞の違いを理解する。 ・生体物質の大きさを理解する。 ・微生物の構造と特徴を理解する。				講 義	吉 田
8	1)～ 5)	・中間まとめ演習①(1回～7回のまとめ。中間確認テスト。)				演 習	吉 田
9	1)～ 5)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	吉 田
10	2)	・細胞の増殖の概要を理解する。				講 義	吉 田
11	2)	・遺伝と生命情報の概要を理解する。				講 義	吉 田
12	2)	・生体エネルギー代謝と酵素の概要を理解する。				講 義	吉 田
13	2)	・生命の恒常性と環境応答の概要を理解する。				講 義	吉 田
14	1)～ 5)	・まとめ演習①(1回～13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)				演習、SGD	吉 田
15	1)～ 5)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	吉 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 第2版(伊藤晃・藤木博太 編集) 廣川書店【978-4-567-24411-4】					

	理系総合のための生命科学 第5版(東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)羊土社【978-4-7581-2102-6】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	イラストレイテッド ハーバー・生化学 原書32版(清水孝雄 監訳)丸善出版【978-4-621-31023-6】

科目名	基礎機能形態学		授業コード	110185A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年次)		ナンバリング	31C111B04	AL 科目	○	
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・チーム学習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医療従事者への第一歩として、人体へ関心を持つことは極めて重要である。基礎機能形態学では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践する薬剤師となるため(DP3)、高校で学んだ生物の範囲の中から薬学教育において必須となる人体のしくみについて、生体の基本的な構造・機能と生体の調節機構について修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「機能形態学演習Ⅰ」、1 年次「機能形態学演習Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学Ⅰ」、2 年次「生理・薬理学Ⅱ」、3 年次「生理・薬理学Ⅲ」、3 年次「生理・薬理学Ⅳ」</p>						
学修目標	<p>1) 人体の構成を理解し、議論できるようになる。(C-7-1-1) 2) 人体の構成要素が、相互に連携しながら機能していることを理解し、議論できるようになる。(C-7-1-2) 3) 主な器官系の構造的・機能的特徴を理解し、議論できるようになる。(C-7-2~C-7-4, C-7-6~C-7-12, C-7-14 の一部) 4) 器官の形成・成長の過程を理解し、議論できるようになる。(C-7-15-1) 5) ヒトの発生に関与する器官の構造及び関連するホルモンについて理解し、議論できるようになる。(C-7-15-2) 6) チームで課題に取り組むことが出来るようになる。 7) チーム内で自分の役割を認識し、メンバーと協力することができるようになる。</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) C 基礎薬学; C-7-1-1, C-7-1-2, C-7-2~C-7-4 の一部, C-7-6~C-7-12 の一部, C-7-14 の一部, C-7-15-1, C-7-15-2 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 5, 10, 15 回目に実施するチーム基盤型学習で実施する「個別テスト(20%)」、「チームテスト・応用問題(20%)」、および期末試験(60%)の成績により単位を認定する。</p> <p>【フィードバック】 チーム基盤型学習の結果をもとに次回以降の授業時にフィードバックを行う。希望者にはチーム基盤型学習の結果をもとに個別にフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>チーム基盤型学習では個別テスト・チームテスト・応用問題に取り組むため、特に 5, 10, 15 回目の授業では予習が重要である。毎回の予習および復習には、自己学習支援システム(本講義初めに説明する)を利用すること。1 回の授業につき最低でも 60 分程度の自己学習支援システムを使用した予習・復習を行うこと。</p> <p>本科目は「機能形態学演習Ⅰ・Ⅱ」を履修する上で基本となる科目である。</p>						
オフィスアワー	月・金曜日 9:00~12:00 研究室:M504						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1,2,3,4, 5,6,7	ミクロな視点からマクロな視点へ 人体を形成する細胞・組織・臓器・器官系のつながり(1)				講 義	鳥取部
2	1,2,3,4, 5,6,7	ミクロな視点からマクロな視点へ 人体を形成する細胞・組織・臓器・器官系のつながり(2)				講 義	鳥取部
3	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ① 人体の各器官系の位置と構造的特徴				講 義	鳥取部
4	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ② 人体の各器官系の役割: 外皮系、骨格系、筋系				講 義	鳥取部
5	1,2,3,4, 5,6,7	チーム基盤型学習①				チ-ム学習	鳥取部
6	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ③ 人体の各器官系の役割: 神経系				講 義	鳥取部
7	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ④ 人体の各器官系の役割: 内分泌系、リンパ系				講 義	鳥取部
8	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ⑤ 人体の各器官系の役割: 心臓血管系				講 義	鳥取部
9	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ⑥ 人体の各器官系の役割: 呼吸器系				講 義	鳥取部
10	1,2,3,4, 5,6,7	チーム基盤型学習②				チ-ム学習	鳥取部
11	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ⑦ 人体の各器官系の役割: 消化器系				講 義	鳥取部
12	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ⑧ 人体の各器官系の役割: 泌尿器系				講 義	鳥取部
13	1,2,3,4, 5,6,7	からだのしくみ⑨ 人体の各器官系の役割: 生殖器系				講 義	鳥取部
14	1,2,3,4, 5,6,7	ヒトの発生 器官の形成・成長の過程				講 義	鳥取部
15	1,2,3,4, 5,6,7	チーム基盤型学習③				チ-ム学習	鳥取部

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	トートラ 人体解剖生理学 原書 11 版 (佐伯由香・細谷安彦・高橋研一・桑木共之 編訳) 丸善 【9784621305393】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。

科目名	物理学		授業コード	110208A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C111P06	AL 科目	○
担当者	白崎 哲哉(薬・薬)、日高 宗明 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 須	授業形態 講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>薬学は、薬物という物質を対象とする学問として発展してきた。6 年制となった現在もその重要性は変わらない。そしてまた、我々のからだ自体も物質であり、その物質的特性を理解するためには物理学が不可欠である。物理学の授業では、医薬品・化学物質等の物理学的特性を理解するとともに、我々のからだの生理機能、各種医学・薬学的診断法、放射化学・放射線生物学・放射性医薬品学、有機・無機化学などの物理学的側面を理解できるようになるために、物理学の基本となり目に見えて理解しやすい物体の運動から学習をはじめ、目に見えない微視的世界の理解まで、薬学で必要となる基本的で重要な概念および物理法則と現象について、論理的に思考し、理解できるようになることを目標とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学」「総合学習 I」「理科系作文法入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「無機化学」「機能形態学演習 I・II」、2 年次「放射化学・薬品学」「物理化学 II」、3 年次「分析化学 IV」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 物理量の基本単位の定義を理解し、説明できるようになる。(準備教育① 基本概念-1) 2. SI 単位系、接頭辞について理解し、適切に用いることができるようになる。(準備教育① 基本概念-2) 3. 基本単位を組み合わせた組立単位を理解し、活用できるようになる。(準備教育① 基本概念-3) 4. 運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明・計算できるようになる。(準備教育② 運動の法則-1、コアカリ C-1-3) 5. 直線運動を数式を用いて説明し、計算できるようになる。(準備教育② 運動の法則-2、コアカリ C-1-3) 6. エネルギーと仕事の関係について理解し、説明できるようになる。(準備教育③ エネルギー-1、コアカリ C-1-3) 7. エネルギーの種々の形態の相互変換、エネルギー保存則について理解し、説明できるようになる。(準備教育③ エネルギー-2、コアカリ C-1-3) 8. 光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明と計算ができるようになる。(準備教育④ 波動、コアカリ C-1-2) 9. 電荷と電場、電圧、電流、オームの法則などを理解し、説明と計算ができるようになる。(準備教育⑥ 電荷と電流-1、準備教育⑦ 電場と磁場-1、コアカリ C-1-2、コアカリ C-6-6) 10. 電場の中で荷電粒子が受ける力とそれによる運動を理解し、説明と計算ができるようになる。(準備教育⑦ 電場と磁場-2、コアカリ C-1-2) 11. 抵抗を含んだ回路の特性を理解し、説明と計算ができるようになる。(準備教育⑥ 電荷と電流-2) 12. 光の粒子性について理解し、概説と計算ができるようになる。(準備教育⑧ 量子化学入門-2、コアカリ C-1-2) 13. 電子の粒子性と波動性について理解し、概説と計算ができるようになる。(準備教育⑧ 量子化学入門-3、コアカリ C-1-2) 14. 原子のボーアモデルについて理解し、概説と計算ができるようになる。(準備教育⑧ 量子化学入門-1、コアカリ C-1-2) <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応: C 基礎薬学: C-1-2、C-1-3、C-6-6 薬学準備教育ガイドラインとの対応: (4) 薬学の基礎としての物理</p>					
実務経験のある 教員による教育	白崎、日高は臨床現場と教育機関での 5 年以上の実務経験に基づき、薬学専門科目の修得ならびに臨床現場での実務・臨床研究に必要な物理学の修得を目的とした講義を行う。					
評価及びフィード バックの方法	評価は、中間試験 50%、期末試験 50%として行い、中間試験と期末試験の得点率がそれぞれ 50%以上であり、かつ合計が 60 点以上の場合、合格とする。ただし、授業の進行状況により中間試験と期末試験の評価割合を変更することもある。再試験は、前期中に学習した全範囲から出題し、60 点以上で合格とする。ただし、中間または期末試験で正答率が 60%以上の場合、その範囲の再試験を免除する。中間試験終了後に、中間試験の解答内容および全体結果を元にフィードバックを行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① 遅刻、指定時間以外の私語厳禁。 ② 事前に配布する授業プリントを元に、必ず予習復習すること。プリント中の問題は必ず自分の力で解き、分からないところを事前に明確にすること。理解が不十分である問題および項目は、講義終了後には、他人に説明できるようになるまで復習すること。分からない点があれば、友人や教員に積極的に質問し、理解を深めること。単位認定には、授業以外に 15 時間以上の準備学習(予習・復習)が必要である。1 コマにつき 1 時間以上を目途に予習・復習すること。 ③ SGD では間違っても構わないので、積極的に自分の意見を述べる。また周りの学生の意見を聞いてその内容を理解するように務めること。 ④ 参考書欄に記載している動画・サイトは、物理学の内容の理解を助けるだけでなく、物理化学や放射化学など専門教育の参考としても有用であるため、理解できていないと感じた場合には、積極的な視聴を薦める。 ⑤ 総合学習 I で関連する演習を追加して行う。総合学習 I と連携して学習内容の理解に努めること。 ⑥ 学修項目 1)~3)は、薬学数学と連携して習得すること。 					
オフィスアワー	白崎: 平日 17:00~18:00 4 号棟 4 階 M-402 日高: 月曜日 17:00~19:00 4 号棟 4 階 M-412					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方法	担 当
1	1)-5)	概要説明、物理量の単位、ベクトル、物体の運動と速度			講義、SGD	日高、白崎
2	1)4)5)	等速運動、加速度、等加速度運動①			講義・SGD	日高、白崎
3	1)4)5)	等加速度運動②			講義・SGD	日高、白崎
4	1)4)5)	物体の運動法則、力積と運動量、運動量保存則			講義・SGD	日高、白崎
5	1)4)6)	仕事とエネルギー			講義・SGD	日高、白崎
6	1)~7)	力学的エネルギー保存則、力学まとめ演習			講義・SGD	日高、白崎

7	1)~7)	中間試験	演習、試験	日高、白崎
8	1)3)9) 10)	中間試験のフィードバック 電荷と静電場、クーロン力	講義・演習	白崎、日高
9	1)3)9) 10)	電位差と電氣的位置エネルギー	講義・SGD	白崎、日高
10	1)3)9) 10)11)	電流、抵抗と電流電圧関係、電気回路	講義・SGD	白崎、日高
11	1)3)8)	波の基本的性質	講義・SGD	白崎、日高
12	3)12)	原子の基本構造、光の粒子性①	講義・SGD	白崎、日高
13	12)13)	光の粒子性②、物質波①	講義、SGD	白崎、日高
14	12)13) 14)	物質波②、電子の波動性と電子軌道	講義、SGD	白崎、日高
15	13)14)	電子軌道半径とエネルギー準位	講義、SGD	白崎、日高

教科書(著者名)出版社名【ISBN】

医歯薬系学生のための illustrated 基礎物理 竹井 巖 京都廣川書店 【978-4-901789-30-1】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

1. 宇宙一わかりやすい高校物理 力学・波動 改訂版 鯉沼 拓 学研出版 【978-4-05-305646-7】
宇宙一わかりやすい高校物理 電磁気・熱・原子 改訂版 鯉沼 拓 学研出版 【978-4-05-305645-0】
2. 講義資料や教科書、参考書を読んでも理解できない場合には、以下の動画の関連する部分を視聴することを薦める。
 - ・映像授業 Try IT (Youtube で視聴可)
 - ・butsurikyoushi 高校物理解説講義 (Youtube で視聴可)
 - ・NHK 高校講座:物理基礎(Eテレ)

科目名	化学入門		授業コード	110209A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C121B06	AL 科目		
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師は、「くすり」を名前ではなく化学構造で考え、その量を正確かつ安全に取り扱うことができる専門家である。構造式からその分子のもつ性質を的確に読み取り、化学反応式に基づき化学物質を定量的に取り扱う能力を身につけるためには、今後 6 年間で履修する薬学専門科目を見据えたうえで、高校化学の復習することが重要である。そこで、化学入門では薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために(DP3)、原子の構造、分子の成り立ち、物質質量、化学反応式、濃度計算、酸塩基に関する基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「薬学数学演習」「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:1 年次「分析化学I」</p>						
学修目標	<p>1) 医薬品や生体分子を形成する結合の仕組みを理解し、類別できる。(C-1-1-1) 2) 医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用を理解し、類別できる。(C-1-1-2) 3) 医薬品の品質管理や医療現場での検査において、分析結果の信頼性を保証するために、用いる器具、測定値の取扱い方法、方法の評価を理解し、正確に計算・類別できる。(C-2-1-1) 4) 化学反応に影響を与える溶液内の水素イオン濃度の測定の意義を理解し、正確に計算できる。(C-2-2-1) 5) 混合物の中の特定の化合物を他の物質から分離する原理や方法を理解し、具体的に述べる。(C-2-6-1) 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)C 基礎薬学; C-1-1-1, C-1-1-2, C-2-1-1, C-2-2-1, C-2-6-1 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>評価基準は 1 回目の授業にて説明する。 中間まとめ演習(論述試験形式)を 50%、期末試験(論述試験形式)を 50%として単位認定を行う。 中間まとめ演習のあとには学修成果をフィードバックする。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 化学入門(選択)、化学(必修)を合わせた基本週 2 回の集中講義形式とする。化学入門、化学の順に授業を行う。2 科目を使って高校化学の復習を丁寧に行う。 2) 化学入門(選択)は、化学(必修)や今後の専門科目の理解を深めるため、履修することを勧める。 3) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間の予習復習を行うこと。 4) 予習すべき範囲を事前に告知する。前もって教科書の空欄を補充し、演習問題を解いておくこと。 5) 復習すべき範囲は、講義内容および教科書の演習問題である。毎回の講義中に具体的な演習問題の箇所を説明する。 6) 計算が多いので、ノートイキは紙媒体を推奨する。教科書以外に必ずノートを毎時間持参すること。</p>						
オフィスアワー	<p>毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に入室してください。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1), 5)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、原子と元素、原子の構造、同位体、電子配置、元素の周期律と周期表			講義、演習	甲 斐	
2	2)	同素体、イオン化エネルギーと電子親和力、元素の分類、同族元素、イオン結合とイオン結晶、金属結合と金属の性質			講義、演習	甲 斐	
3	1), 2)	分子とその成り立ち、電子式、構造式、配位結合、電気陰性度と極性、分子間力			講義、演習	甲 斐	
4	3)	指数計算、原子の相対質量、原子量、分子量・式量			講義、演習	甲 斐	
5	3)	アボガドロ数と物質質量、物質質量と質量、物質質量と気体の体積			講義、演習	甲 斐	
6	3)	化学反応式、イオン反応式、化学反応式が表す量的関係(係数比)			講義、演習	甲 斐	
7	1), 2), 3), 5)	中間まとめ演習(1 回~6 回までの講義内容の総合演習)			演 習	甲 斐	
8	3)	中間まとめ演習の解説、溶液の濃度、溶解			講義、演習	甲 斐	
9	3)	溶液の濃度、溶解			講義、演習	甲 斐	
10	3)	溶液の濃度、イオン結晶水の水への溶解			講義、演習	甲 斐	
11	3)	溶液の濃度、分子からなる物質の水への溶解			講義、演習	甲 斐	
12	4)	酸、塩基の定義・価数・強弱、水の電離			講義、演習	甲 斐	
13	4)	対数計算、pH(強酸・強塩基を中心に)、水のイオン積			講義、演習	甲 斐	
14	4)	中和反応、塩とその分類、塩の水溶液			講義、演習	甲 斐	
15	4)	弱酸・弱塩基の遊離			講義・演習	甲 斐	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		<p>1. 改訂レットライノート化学基礎 Vol. 1 物質の構成 東京書籍【9784487378425】 2. 改訂レットライノート化学基礎 Vol. 2 物質質量と化学反応式 東京書籍【9784487378432】</p>					

	<p>3. 改訂レッツトライノート化学基礎 Vol. 3 物質の変化 東京書籍【9784487378449】</p> <p>4. プライマリー薬学シリーズ 3 薬学の基礎としての化学 I. 定量的取扱い (日本薬学会 編) 東京化学同人 【9784807916535】</p>
<p>参考書(著者名)出版社名【ISBN】</p>	<p>① 本科目は、高校の化学の復習がメインです。高校で使用した化学の教科書、資料集、問題集は本科目の自学自習に役立ちます。高校の化学の資料集がない人は、例えば以下の書籍購入を検討すること。 三訂版 フォトサイエンス 化学図録 数研出版 【978-4-410-27316-2】</p> <p>② 以下の参考書は授業中に使用しないが、化学入門、化学はもちろんのこと、後期の基礎有機化学、無機化学、分析化学Iの自学自習に大いに役立つはずです。 薬学生に向けた基礎化学 第2版 (諸根美恵子、佐藤厚子、東裕)京都廣川書店 【</p>

科目名	化学	授業コード	110210A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)	ナンバリング	31C111B02	AL 科目	
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修 授業形態 講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師は、「くすり」を名前ではなく化学構造で考え、その量を正確かつ安全に取り扱うことができる専門家である。構造式からその分子のもつ性質を的確に読み取り、化学反応式に基づき化学物質を定量的に取り扱う能力を身につけるためには、今後 6 年間で履修する薬学専門科目を見据えたうえで、高校化学の復習することが重要である。そこで、化学では薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために(DP3)、酸・塩基、反応速度、化学平衡、酸化・還元、有機化合物、天然高分子化合物に関する基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学演習」「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「分析化学 I」「基礎有機化学」「無機化学」「基礎生化学」</p>				
学修目標	<p>1) 医薬品の分解、酵素反応等の種々の化学反応に関わる物質の量や状態が時間とともに変化することを理解するとともに、物質の変化量を速度として捉える方法を理解し、類別できる。(C-1-4-1)</p> <p>2) 酵素反応を含めた化学反応に影響する因子を理解し、類別できる。(C-1-4-2)</p> <p>3) 化学反応に影響を与える溶液内の水素イオン濃度の測定の意義を理解し、正確に計算できる。(C-2-2-1)</p> <p>4) 体液や水溶液内で水素イオン濃度が一定に保たれる仕組みを理解し、応用できる。(C-2-2-2)</p> <p>5) 様々な反応において、反応が起こっているにも関わらず反応に関わる物質の量の変化が現れなくなる現象を理解し、応用できる。(C-2-2-3)</p> <p>6) 物質の量を測定するための様々な方法の原理を理解し、類別できる。(C-2-2-4)</p> <p>7) 混合物の中の特定の化合物を他の物質から分離する原理や方法を理解し、具体的に述べる。(C-2-6-1)</p> <p>8) 有機化合物の名前と構造表記、化学構造を関連付けて理解し、分類できる。(C-3-1-1)</p> <p>9) 有機化合物の基本的な性質や反応様式を化学構造に基づいて理解し、分類できる。(C-3-1-2)</p> <p>10) 化学構造に基づいて有機化合物の三次元構造を理解し、記述できる。(C-3-2-1)</p> <p>11) 異性体の特徴や関係性を理解し、分類できる。(C-3-2-2)</p> <p>12) 有機化合物を炭素骨格や官能基ごとに体系的に分類する。(C-3-3-1)</p> <p>13) 生体分子の化学構造からその機能を理解し、分類できる。(C-4-2-1)</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)C 基礎薬学; C-1-4-1, C-1-4-2, C-2-2-1, C-2-2-2, C-2-2-3, C-2-2-4, C-2-6-1, C-3-1-1, C-3-1-2, C-3-2-1, C-3-2-2, C-3-3-1, C-4-2-1 に対応する。</p>				
実務経験のある 教員による教育	特になし				
評価及びフィード バックの方法	<p>評価基準は 1 回目の授業にて説明する。</p> <p>中間まとめ演習(論述試験形式)を 50%、期末試験(論述試験形式)を 50%として単位認定を行う。</p> <p>中間まとめ演習のあとには学修成果をフィードバックする。</p>				
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 化学入門(選択)、化学(必修)を合わせた基本週 2 回の集中講義形式とする。化学入門、化学の順に授業を行う。2 科目を使って高校化学の復習を丁寧に行う。</p> <p>2) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間の予習復習を行うこと。</p> <p>3) 予習すべき範囲を事前に告知する。前もって教科書の空欄を補充し、演習問題を解いておくこと。</p> <p>4) 復習すべき範囲は、講義内容および教科書の演習問題である。毎回の講義中に具体的な演習問題の箇所を説明する。</p> <p>5) 講義中のノートテイクは計算が多いので、紙媒体を推奨する。教科書以外に必ずノートを毎時間持参すること。</p>				
オフィスアワー	<p>毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座)</p> <p>これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に入室してください。</p>				
授業計画					
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1), 2), 5)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、反応の速さ、反応速度、触媒、粒子同士の衝突、活性化エネルギー、反応機構、多段階反応と律速段階、化学平衡	講義、演習	甲 斐	
2	1), 5)	平衡定数、平衡移動の原理(ルシャトリエの原理)	講義、演習	甲 斐	
3	3), 4)	電離平衡、弱酸・弱塩基の遊離、塩の加水分解	講義、演習	甲 斐	
4	3), 4)	pH(弱酸・弱塩基を中心に)、緩衝液	講義、演習	甲 斐	
5	6)	酸化・還元の定義、酸化数	講義、演習	甲 斐	
6	6)	酸化剤・還元剤のはたらき、反応例	講義、演習	甲 斐	
7	6)	酸化還元の量的関係(滴定)、金属のイオン化傾向と金属の反応性	講義、演習	甲 斐	
8	1)~6)	中間まとめ演習(1 回~7 回までの講義内容の演習)	演 習	甲 斐	
9	8), 10), 11), 12)	中間まとめ演習の解説、有機化合物の特徴と分類、有機化合物の分析	講義、演習	甲 斐	
10	9), 10), 11), 12)	アルカン、アルケン、アルキン	講義、演習	甲 斐	
11	9), 12)	アルコールとエーテル、アルデヒドとケトン	講義、演習	甲 斐	

12	9), 12)	エステルと油脂、セッケン、芳香族炭化水素、フェノール	講義、演習	甲 斐
13	7), 9), 12)	芳香族カルボン酸、芳香族アミンとアゾ化合物、有機化合物の分離	講義、演習	甲 斐
14	9), 10), 12), 13)	高分子化合物の構造と種類、糖、アミノ酸	講義、演習	甲 斐
15	9), 10), 12), 13)	タンパク質、核酸、酵素	講義、演習	甲 斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		1. プライマリー薬学シリーズ 3 薬学の基礎としての化学 I. 定量的取扱い (日本薬学会編) 東京化学同人 【9784807916535】 ★化学基礎と同一 2. 改訂レットトライノート化学基礎 Vol. 3 物質の変化 東京書籍 【9784487377671】 ★化学基礎と同一 3. 改訂レットトライノート化学(4単位化学) Vol. 2 熱・電池電気分解・反応の速さと平衡 東京書籍 【9784487386819】 4. 改訂レットトライノート化学(4単位化学) Vol. 4 有機化合物 東京書籍【		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		① 本科目は、高校の化学の復習がメインです。高校で使用した化学の教科書、資料集、問題集は本科目の自学自習に役立ちます。高校の化学の資料集がない人は、例えば以下の書籍購入を検討すること。 三訂版 フォトサイエンス 化学図録 数研出版 【978-4-410-27316-2】 ② 以下の参考書は授業中に使用しないが、化学入門、化学はもちろんのこと、後期の基礎有機化学、無機化学、分析化学Iの自学自習に大いに役立つはずです。 薬学生に向けた基礎化学 第2版 (諸根美恵子、佐藤厚子、東裕)京都廣川書店【		

科目名	薬学数学		授業コード	110186A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年次)		ナンバリング	31C111B07	AL 科目	○
担当者	白崎 哲哉(薬・薬)、中村 賢一 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リナーNo.	<p>薬学を修得し、国家試験に合格するためには、論理的思考力を身に付けることが極めて重要である。数学は、その論理的思考力を身に付けるうえで最も重要な科目である。また、薬学は自然科学を基礎としているが、自然科学とは、万物の事象に横たわる原理・法則を見つけて明らかにする学問である。その過程では、観察結果を数値化し、数式を用いて理解する必要がある。さらには、それを元にグラフや表にして理解することも求められる。最近の国家試験では、その能力が頻繁に問われている。よく薬学の基本は物理・化学・生物にあると言われるが、数学はそれら理科 3 科目のさらに根幹をなしており、数学の理解なしに薬学を修め、国家試験に合格することは不可能である。薬学と関連する具体例として、調剤量の計算、単位換算、薬毒物の濃度や pH の計算、薬物体内動態の予測、投与計画の作成、医薬品作用の予測、医薬品の分解速度計算、放射性医薬品の放射能変化予測、医薬品等の分析計算、反応速度の計算、衛生検査や疫学・統計などの計算など、枚挙にいとまがない。計算ミスは医療過誤の原因となり、健康被害を与えたり患者を死亡させることにもなる。従って、薬学教育準備ガイドラインにおいて、「薬学を学ぶ上で基礎となる数学・統計学に関する基本的知識を習得し、薬学領域で応用するための基本的技能を身につける。」との GIO が掲げられ、計 18 個の SBOs が示されている。薬学数学では、上記能力を身につけ、「個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)」ようになる第 1 歩として、薬学に必要な算数・数学の復習から始め、薬学の実例に応じた文章問題について、自ら式を立てて計算する能力を養うことを目的とする。なお、対話型個別学習支援教材も併用して、算数・数学の基本的事項の習得を行う。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学演習」「理科系作文法入門」「化学Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 計算を含むすべての科目</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 数学の基本ルールを理解し、その説明ができるとともに、正確で素早い基礎的計算力を身につける。(7-①~③) 2) 大きな数や小さな数を SI 接頭語、指数、および対数を使い、的確に表すことができるようになる。(7-①) 3) 有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができるようになる。(7-①) 4) 指数・対数の基本概念を理解し、式とグラフを用いて説明できるようになる。(7-②) 5) 指数・対数を用いた薬学的応用計算ができるようになる。(7-②) 6) 微分・積分の基本概念を理解し、基本的な関数の微分・積分計算ができるようになる。(7-③) 7) 微分・積分を用いた薬学的応用計算ができるようになる。(7-③) 8) 薬学に関係する科学計算の文章問題が解けるようになる。(7-①~③) <p>薬学準備教育ガイドラインとの対応: (7) 薬学の基礎としての数学・統計学 ①~③に対応</p>					
実務経験のある 教員による教育	白崎・中村は臨床現場と研究機関での実務経験に基づき、薬学専門科目の修得ならびに臨床現場と薬学関連領域の基礎および臨床研究で必要な数学の修得を目的とした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	<p>対話型個別学習支援教材(e-learning 教材)の学習は、約 2 週間を単位に学習期間を設定し、その学習期間終了直後に形成的評価として小テストを 1 回ずつ行なう。小テストの成績や学習状況により追加課題を課したりチューターに通知することがある。正当な理由なく追加課題を放棄した場合は、成績評価において減点する。</p> <p>成績評価は、中間試験と期末試験により行う。いずれの試験においても、e-learning 教材の学習範囲から出題する基礎数学の試験と授業中に学習した内容に関する応用数学の試験を個別に行う。</p> <p>基礎数学の試験は、中間テストと期末テストを個別に合否判定し、それぞれ 75 点以上で合格とする。ただし、小・中・高の区分がある場合は、各区分毎に 75 点以上かつ平均 75 点以上で合格とする。基礎数学の再テストは行わない。</p> <p>応用数学の試験は、中間試験と期末試験の得点率がそれぞれ 50% 以上であり、かつ合計 60 点以上の場合、合格とする。ただし、中間試験と期末試験の得点比率は試験範囲により設定する。また、授業中の発表回数とその内容に応じて総得点に加点することがある。応用数学の再試験は、前期中に学習した全範囲から出題し、60 点以上で合格とする。ただし、中間または期末試験で正答率が 60% 以上の場合、その範囲の再試験は免除する。</p> <p>基礎数学と応用数学の両方の合格をもって単位認定とする。</p> <p>基礎数学のテストの結果と各自の弱点は、PC 上で即座に個別にフィードバックされる。応用数学の試験結果は、掲示または口頭でフィードバックする。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① e-learning 教材、課題プリント、補習教材等で演習を行う。ただし、e-learning 教材の学習は、授業外の課外学習とする。 ② 数学力向上には、計算力、論理的思考力、文章読解力がすべて必要である。常にこの 3 つの能力を身につけるよう意識して学習すること。 ③ e-learning 教材は、ゴールデンウィーク前から始める。レクチャーを必ず視聴し、レクチャーの内容に沿って自力でドリルを解くこと。また、間違った問題を放置せず、レクチャーを視聴しなおして、繰り返し学習すること。 ④ 基礎数学の小テストと中間・期末テストは、e-learning 教材を用い、レクチャーに従って学習したことが身につけているかの試験となる。e-learning 教材に習熟していないことによる不利益が無いよう学習習慣を身につけ、期間内に確実に終わらせること。 ⑤ 授業の課題プリントは、事前にユニバで配布する。必ず、どのように計算すると良いか計算の手順・筋道をよく考え、戦略を立ててから、自分の力で解くこと。その上で、解答できなかつたり、計算を間違った問題は、なぜ解答できなかったか自分の弱点を自ら書きだして明確にし、完全に答えられるよう何度も復習すること。 ⑥ 文章問題の解答においては、論理的思考を明確にするために、必ず丁寧に論述すること。 ⑦ 基礎数学、応用数学、いずれにおいても、単に計算するだけでなく、関数などの数学の概念や、計算式、計算過程、計算手法などの意味を確実に理解すること。理解せずに解答過程をただ丸暗記しても、単位取得は不可能である。わからない部分は友人や教員に積極的に質問すること。 ⑧ 基礎数学のドリルや応用数学の演習問題の計算に、決して電卓を使わないこと。試験の際は、電卓持ち込み不可である。国試においても、もちろん不可である。計算能力を身に付けるには繰り返し自分で計算するしかなく、自分で計算することにより、簡単に計算する要領も身に付く。正確ですばやい計算力を身に付けずして薬学数学の単位取得は不可能である。 ⑨ e-learning 教材の小テストにおいて、成績不良者は、結果をその都度チューターに通知する。また、小テスト後の課題は、ユニバーサルレポートの掲示にて指示する。見落としに注意すること。 ⑩ 提出物がある場合、その提出や返却物の受取が遅れた場合、成績評価において減点する。(正当な理由がある場合を除く) ⑪ 単位認定には、授業以外に 15 時間以上の準備学習が必要である。e-learning 教材の学習、授業課題の予習復習、補習その他の課外学習課題は、その準備学習の時間に充当する。 ⑫ 遅刻、およびスモールグループディスカッションとして指定された時間以外の私語は、厳禁。 					

オフィスアワー	白崎 4号棟4階 M402号室 平日 17:00～18:00 中村 4号棟6階 M624号室 平日 10:00～17:00(試験期間を除く)
---------	---------------------------------------------------------------------------

授業計画

回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)～8)	1. クラス分け試験 2. 概要説明	講義・演習	白崎、中村
2	1)～3), 8)	SI 国際単位、有効数字、単位変換、割合、濃度計算	講義・演習・SGD	白崎、中村
3	1)～3), 8)	割合、濃度計算、調剤計算	講義・演習・SGD	白崎、中村
4	1)～3), 8)	割合、濃度計算、調剤計算 四則演算を用いた薬学・科学計算-1	講義・演習・SGD	白崎、中村
5	1)～3), 8)	四則演算を用いた薬学・科学計算-2	講義・演習・SGD	白崎、中村
6	1)～5), 8)	指数計算-1	講義・演習・SGD	白崎、中村
7	1)～5), 8)	指数計算-2	講義・演習・SGD	白崎、中村
8	1)～5), 8)	対数計算-1	試験	白崎、中村
9	1)～5), 8)	中間試験	講義・演習・SGD	白崎、中村
10	1)～5), 8)	対数計算-2	講義・演習・SGD	白崎、中村
11	1)～8)	対数計算-3	講義・演習・SGD	白崎、中村
12	1)～8)	微分計算-1	講義・演習・SGD	白崎、中村
13	1)～8)	微分計算-2	講義・演習・SGD	白崎、中村
14	1)～8)	積分計算-1	講義・演習・SGD	白崎、中村
15	1)～8)	積分計算-2	講義・演習・SGD	白崎、中村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい薬学系の数学・統計学入門 岩崎 祐一 他 著 講談社 【978-4-06-530261-3】 わかりやすい薬学系の数学・統計学演習 岩崎 祐一 他 著 講談社 【978-4-06-535489-6】 すらら数学のレクチャーおよびドリル その他、中学・高校で用いた参考書・問題集等

科目名	薬学数学演習		授業コード	110187A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C131B02	AL 科目		
担当者	杉田千泰(薬・薬) 鳥取部直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	授業形態	講義、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>薬剤師は、「くすり」の量を正確かつ安全に取り扱うことができる専門家である。「くすり」を定量的に取り扱う能力を身につけるためには、これまでに学んだ数学の基本事項を再確認および復習することが重要である。そこで、薬学数学演習では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践する薬剤師となるため(DP3)、薬学を学ぶ上で基礎となる数学に関する基本的知識を修得し、それらを薬学領域(特に化学系、物理系)で応用するための基本的技能を身につける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「薬学数学」「化学」「物理学」</p>						
学修目標	<p>1) 数学の基本ルールを理解し、その説明と基礎的な計算ができるようになる。(知識・技能) 2) 比や比例に関する計算が解けるようになる。(知識・技能) 3) 単位を正しく扱うことができるようになる。(知識・技能) 薬学準備教育ガイドライン(例示)(7)薬学の基礎としての数学・統計学①に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テストを 20%、中間まとめ演習を 30%、単位認定試験を 50%として、単位認定を行う。 ・開始時に前回授業した範囲の確認テストを行い、フィードバックを行う。 ・確認テストの解説については、原則、確認テストを実施した講義内に行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 本科目の受講者は、入学後のプレースメントテスト(数学)の成績を元に指定される。受講者は忘れずに履修登録すること。 2) 本科目は全 15 コマの講義・演習を実施し、薬学に必要な基礎計算力を身につける。 3) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間の予習復習を行うこと。 4) 予習すべき範囲を初回に告知する。前もって目を通しておくこと。</p>						
オフィスアワー	<p>杉田 千泰 日時: 月～金曜日 17:00～18:00 場所: 4 号棟 5F 生化学講座 M-524 鳥取部 直子 日時: 月～金曜日 9:00～12:00 場所: 4 号棟 5F 薬理学第一講座 M-506</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)～3)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、整数の四則演算				講義・演習	杉田・鳥取部
2	1)	約分、通分				講義・演習	杉田・鳥取部
3	1)	最小公倍数と最大公約数				講義・演習	杉田・鳥取部
4	1)	分数の四則計算				講義・演習	杉田・鳥取部
5	1)	小数の四則計算				講義・演習	杉田・鳥取部
6	2), 3)	比と比例				講義・演習	杉田・鳥取部
7	1)～3)	中間まとめ演習				演 習	杉 田
8	1)～3)	一次方程式				講義・演習	杉田・鳥取部
9	1)～3)	総合演習(1)				講義・演習	杉田・鳥取部
10	1)～3)	総合演習(2)				講義・演習	杉田・鳥取部
11	1)～3)	総合演習(3)				講義・演習	杉田・鳥取部
12	1)～3)	総合演習(4)				講義・演習	杉田・鳥取部
13	1)～3)	総合演習(5)				講義・演習	杉田・鳥取部
14	1)～3)	総合演習(6)				講義・演習	杉田・鳥取部
15	1)～3)	総合演習(7)				講義・演習	杉田・鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		講義用資料(プリント)を配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義用資料(プリント)を配布する。					

科目名	統合医療からみた身体		授業コード	121826A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C221P02	AL 科目	○	
担当者	渡邊 一平(福・ス)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 演 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医療問題の関心事は急性疾患だけではなく、慢性疾患や生活習慣病など複数の病態を合併した疾患へとシフトしている。このような疾病構造の変化により、国内外を問わず注目されているのが「統合医療」である。統合医療は、医療の受け手である人(=患者)中心の立場から西洋医学と伝統医学、それぞれの利点をブレンドした医療と言える。つまり医療に携わる者は科学を基盤とした要素分析的な方法で人体あるいは疾病を観察してきた西洋医学的手法だけではなく、別の視点からそれらを捉えることが必要となっている。本講座では、補完医療の一つである東洋医学に基づいた視点から身体や疾病を捉えることで、薬剤師としての倫理観、医療の進歩へ貢献する能力を統括的に修得する(DP1)。また、漢方薬と並び、東洋医学治療の両輪とされる鍼灸治療に関する知識を修得することにより、患者を中心としたチーム医療へ参画する能力、地域の保健医療へ貢献する能力を修得する(DP2, 4)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー; DP)との関連性 DP1: 寄与率 40% DP2: 寄与率 50% DP4: 寄与率 10%</p> <p>関連科目: この科目を学ぶために関連の強い科目: 倫理学(1年次)、和漢薬学(2年次) この科目を学んだ後につなげる科目: 東洋医薬学(3年次)、漢方治療学(4年次)</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 科学の本質と限界について説明することができる。 2) 西洋医学が主流を占める現代において、なぜ東洋医学が必要とされているのかを説明できる。 3) 東洋医学における気概念や流体の生体観について説明できる。 4) 東洋医学の根幹を成す「陰陽論」について、西洋的二元論との比較により説明できる。 5) 東洋医学の平衡および円環的観察概念である「五行論」について説明できる。 6) 東洋医学における病因論について説明できる。 7) 人が有する五感を駆使した東洋医学診察法(望診・聞診・問診・切診)について説明できる。 8) 日本における「医のこころ」について、説明できる。 9) 痛み、ストレスについて説明できる。 10) 内部環境と外部環境のインターフェイスである経絡・経穴の概念について説明できる。 11) 「鍼灸治療」の科学的根拠(機能解剖学、生理学からみた鍼灸治療作用機序)および臨床応用について説明できる。 						
実務経験のある 教員による教育	<p>担当者は鍼灸師として25年以上の実務経験を有している。その経験を活かし、東洋医学からみた生理・病理学的視点について、また臨床実践(医療倫理を含む)における東洋医学と現代医学との比較を基盤とした講義を展開する。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>毎回の講義終了後に理解度を確認するためのレポートを行う。提出されたレポートの一部は、次回の講義開始前にレポートに記載されている内容について教員のコメントをつけて公表(匿名)することで、学生が相互に何を学び、どう考えたのかについて理解を深めることとする。このレポート(15回分)の評価を75%(提出されたレポートを5段階で評価し、点数化をおこない、15回の合計得点で評価する)、学習への取り組み姿勢(質問、意見、配布物への記入)を25%として総合的に評価する。なお、評価方法の詳細については第1回目の講義時に説明する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本講義では積極的な参加を求め、質疑応答を頻繁に行う。正解がない問いも多いことから、各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。また毎回実施する講義レポート評価が最終的な評価に大きな影響を与える(75%)ことから、講義内容を把握するとともに、自身の意見を持ち、それらを適切に表記することが重要となる。</p> <p>本講義の予習復習時間は合計21時間以上を目安とする(講義終了後には1コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと)。その際、学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。予習では次回講義内容箇所のサブノート熟読し、概要を理解すること。また難解な語句はチェックを入れること。講義では書き込み式のサブノートを使用するため、第1回目に配布するサブノートを持参すること。また書き込みは、各自がスライドを参照しながら行うこと。サブノートは各自が保管し、必要に応じて提出すること。本資料はチューター面談にも使用される。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。</p>						
オフィスアワー	<p>月曜から金曜の12時30分から13時00分までとし、場所は研究室(B-419)とする。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	この科目を学習する意味と目的: 全体論と要素分析法を例として				講 義	渡 邊
2	1)	不確実性の科学 科学に問うことはできるが答えることが難しい問題(トランス・サイエンス)について				演 習	渡 邊
3	1)2)	現代における補完・代替医療の役割 ~疾病構造の変化と医療経済~				講 義	渡 邊
4	3)	動的平衡の身体観				講 義	渡 邊
5	3)	気概念と流体の医学				講 義	渡 邊
6	4)	陰陽論-1 ダイナミックバランスの医学				講 義	渡 邊
7	4)	陰陽論-2 ダイナミックバランスの医学				講 義	渡 邊
8	5)	五行論 東洋医学における円環的観察法				講 義	渡 邊
9	6)	機能系医学の病因論				講 義	渡 邊
10	3)4)5)	精神活動の平衡 -「治神(ちしん)」という概念-				講 義	渡 邊
11	7)	四診、特に問診の重要性 ~EBMとNBMの比較より~				講 義	渡 邊

12	8)	日本における「医のこころ(惻隱の状)」	講義	渡邊
13	9)	痛みとはなにか ～痛みは感覚か感情か～	講義	渡邊
14	3)6) 10)	体表の医学	演習	渡邊
15	11)	鍼灸治療の可能性	演習	渡邊
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	倫理学	授業コード	110147A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2年)	ナンバリング	31C221B03	AL 科目	
担当者	栗栖 照雄(非常勤)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択 授業形態 講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	古代から現代までの歴史を通底する主要な倫理思想の言葉を聞きながら、人間社会における倫理関係の普遍的原理を「ケアと愛」の視点から理解する。歴史を通して現代世界の倫理観形成に決定的な影響を与えた古典的な倫理(宗教・哲学)思想には、共通してその基盤に「ケアと愛」の観念を見出すことができる。時代と地域によって多彩に異なる言語表現をとる古典思想を、現代の「ケアと愛」の意味地平の中で解釈し直し、科学技術時代の現在と将来にわたる人間の倫理的関係を考察するための、基礎知識を修得する。				
学修目標	1) 英語の ethics のギリシア語源 êthos が「生活・居住」を意味し、「倫理学 ethics」が人間の「生活・居住」そのものの考察であることを理解する。 2) 人間の生活のなかでの「ルール」、「マナー(慣習)」、「道徳・モラル(規範総体)」、「倫理」のそれぞれの役割の差異について理解する。 3) 「ケア care」という語のもつ多様な意味の相互関係を構造的に考察し、人間存在における「ケア」の意義を理解する。 4) 孔子における天・命・道・徳・仁・義・礼・君子・小人といった用語の意味を理解する。 5) 孔子における「恕」の意味を考察し、「ケア」の意味との関連を理解する。 6) 仏陀における無明・五蘊・智慧・四諦・八正道・縁起・法といった用語の意味を理解する。 7) 仏陀における「慈悲」の意味を考察し、「ケア」の意味との関連を理解する。 8) ソクラテスにおける「無知を知れ」、「汝自身を知れ」、「ダイモーンの声を聴く」といった言葉の意味を理解する。 9) ソクラテスにおける「魂の世話」の意味を考察し、「ケア」の意味との関連を理解する。 10) ヘブライ系宗教における「神の観念」と、契約・啓示・律法・信仰の意味を理解する。 11) イエス・キリストにおける「愛」の意味を考察し、「ケア」の意味との関連を理解する。 12) 現代にいたる古典倫理思想の歴史の変遷を、東洋と西洋のそれぞれの系譜に沿って概観する。 13) 近代的人間観の確立と現代科学技術の成立・展開における倫理問題の特質を理解する。 14) 現代医療の倫理原則: 自律・無危害・恩恵・正義の各意味と相互の関係性を理解する。 15) 「希望としての倫理」を構築するために、各自が「ケアと愛」の意味の中に「真・善・美・聖・幸福」の要素を見出す必要があることを理解する。				
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし				
評価及びフィード バックの方法	毎回の授業終了時に形成的評価のための小テスト(ミニレポート形式)を行い、次回授業開始時にその内容に関して質疑応答する。単位認定試験 70%として総括的評価を行う。				
準備学習・ 履修上の注意等	毎授業後に必ず配布資料を読み返すこと。次回の授業までに少なくとも 1.75 時間以上の予習・復習を行うこと。日常的に現代社会の倫理的諸問題に関心を向けておくこと。古典思想に関連した文献にできるだけ多く触れること。				
オフィスアワー	毎授業前後 30 分(非常勤講師控室及び授業実施教室)				
授業計画					
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1)	この科目を学習する目的を考える:「倫理学 ethics」のギリシア語源 ethos などの言葉の意味を理解し、生活・居住における倫理的様態を通して人間本質を全体的に考察する視野を培う。	講 義	栗 栖	
2	2)	人間の倫理的段階として①自己表現のレベル⇒②ルールのレベル⇒③マナー(慣習)のレベル⇒④道徳的規定のレベル⇒⑤倫理原則のレベル⇒⑥メタ倫理のレベルが設定され、それぞれの倫理的規定の内容を具体的に説明することができる。	講 義	栗 栖	
3	3)	人間存在の本質としてのケアの意味と、英語の care の意味構造を理解し、人間の現実的ケアの具体的様態を考察する。	講 義	栗 栖	
4	4)	孔子の言う「天・命・道・徳・仁・義・礼・君子・小人」といった各用語の意味と、それぞれの意味の連関を説明することができる。	講 義	栗 栖	
5	5)	孔子の言う「恕」の意味とその実用例を考察し、その意味が現代語の「ケア care」の意味と重なり合うことを理解する。	講 義	栗 栖	
6	6)	ゴータマ・ブッダの言う「無明・五蘊・知恵・四諦・八正道・縁起・法」のそれぞれの意味と相互の連関を理解することができる。	講 義	栗 栖	
7	7)	ゴータマ・ブッダの「慈悲」と意味を考察し、「ケア」の意味との親縁的な関連性を理解する。	講 義	栗 栖	
8	8)	ソクラテスの言う「無知を知れ」「自分自身を知れ」「ダイモーンの呼び声」といった言葉の意味を理解し、それぞれの意味連関を説明することができる。	講 義	栗 栖	
9	9)	ソクラテスの言う「魂の世話」の意味と「ケア」の意味の親縁性を考察し、そこから西洋の歴史の中で「哲学」から「科学」が誕生する経緯を理解する。	講 義	栗 栖	
10	10)	ヘブライ系宗教における「神」の観念(超越・唯一・創造)を考察し、契約・啓示・律法・信仰のそれぞれの意味と相互の連関を理解する。	講 義	栗 栖	
11	11)	イエス・キリストの言う「神への愛」「隣人愛」の意味が、現代の「愛」と「ケア」の観念の根底に保存されていることを理解する。	講 義	栗 栖	
12	12)	東洋では「論語」から儒教が生まれ、仏陀の言葉から仏教が生まれたこと、西洋ではソクラテスの思考から哲学が生まれ、イエスの言葉からキリスト教と神学が生まれること、その哲学と神学の結合から近代科学が生まれることを、それぞれ理解する。	講 義	栗 栖	
13	13)	ガリレオ、デカルト、ニュートンによる西洋数学的近代科学の成立と、「考える私」を人間の实体と見なす近代的人間観の確立によって、現代世界に直接つながる倫理思想が展開することを理解する。	講 義	栗 栖	
14	14)	バイオテクノロジーに基盤を置く現代先端医療が社会にもたらす倫理的課題を総合的に考察するために、「自律・無危害・恩恵・正義」の医療倫理の四原則のそれぞれの意味と相互の関係性を理解する。	講 義	栗 栖	
15	15)	「ケア care」と「愛」という言葉には本来、神・天・道・法に連なる真・善・美・聖・幸福といった観念が息づいており、そうした観念に根付いた「倫理」は、人類にとっては単なる当座の「行動規範」ではなく、将来にわたる究極的な「希望」の光であることを理解する。	講 義	栗 栖	

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。

科目名	哲学			授業コード	110120A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C221B01	AL 科目	○
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講義と演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソーNo.	どのような職業に就くにせよ、物事を分析的に理解し、論理的に判断を下すことは重要である。また、社会生活を営むに当たっては他者の存在を尊重し、その価値を理解できる感性も不可欠である。そのためには一人一人が物事を論理的、分析的に理解できる問題解決型の思考の技術を身につけておく必要がある(DP1,CP1)。本講義では物事を論理的に考えるためには具体的にどのように考えればいいのか、どのような手続き、手順を踏めばいいのかという哲学的思考法の基本を習得する。						
学修目標	1)哲学の定義、役割、歴史について概略的に説明できる。 2)哲学の社会的背景について説明できる。 3)日本人の意識構造について説明できる。 4)哲学の形式について説明できる。 5)哲学的思考法の基本形式について説明できる。 6)哲学的思考を実践的に運用展開できる。						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価及びフィード バックの方法	筆記試験は行わない。レポートで評価を行う。毎回の講義後に授業内容の理解度と講義をもとに各自で「考えた(思考した)内容を記述して提出してもらう。計15回。 オフィスアワーなどを活用して個別にフィードバックを行う						
準備学習・ 履修上の注意等	事前学習として毎回「検討課題」を提示するので、1 時間をかけ必要な情報をリサーチし、それに基づき自分なりの考察を準備して次回の授業で発表報告する。 【重要】講義の仕方について第1回目の講義で説明するので、履修者は必ず第1回目の講義から出席すること。						
オフィスアワー	時間割確定後、通知する。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	哲学という言葉の由来(西洋と日本)を理解する。				講 義	横 山
2	1)	哲学の隣接領域である倫理学、論理学、美学の意味を理解する。				講 義	横 山
3	2)	哲学が生まれる社会的背景(社会構造)の意味を理解する(1)				講 義	横 山
4	2)	哲学が生まれる人間存在の意味を理解する				講 義	横 山
5	2)3)	哲学を生んだ西洋的思考を理解し、日本人の思考様式との差異を理解する。				講 義	横 山
6	1)2)3)	日本人の思考様式を支える日本語の歴史的特質について理解する。				講 義	横 山
7	4)	哲学が発生した初期ギリシャ哲学について理解する。				講 義	横 山
8	5)	古代ギリシャ哲学が衰退し、新たな哲学様式が発生した歴史的背景を理解する。				講 義	横 山
9	5)	近代哲学の枠組みを知る(1)大陸合理論				講 義	横 山
10	5)	近代哲学の枠組みを知る(2)イギリス経験論				講 義	横 山
11	5)	近代哲学の枠組みを知る(3)ドイツ観念論				講 義	横 山
12	4)5)6)	現代の哲学(1)実存主義を理解する				講 義	横 山
13	4)5)6)	現代の哲学(2)構造主義を理解する				演 習	横 山
14	4)5)6)	現代の哲学(3)ポストモダンを理解する				演 習	横 山
15	1)2)3) 4)5)6)	講義の要点を整理し、学習内容を総括的に理解する。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義の中で適宜、助言する。					

科目名	薬学入門		授業コード	120995A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C111P01	AL 科目	○
担当者	木村博昭(薬・薬)、金光卓也(薬・薬)、杉田千泰(薬・薬)、外部講師	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>臨床現場で地域医療や社会の期待に応え、個々の患者や生活者のニーズを正しく把握するために、薬剤師たる資質が必修となる。薬学入門では、医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる資質を醸成する(DP1)。また、地域医療や社会の期待に応え、個々の患者や生活者のニーズを客観的に評価し把握することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となるために、医療と薬学の歴史を認識するとともに、国民の健康管理、医療安全、薬害防止における役割を理解してもらう。それによって、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる能力(DP2)を養い、薬剤師としての資質を醸成する。</p> <p>本科目では、外部講師が様々な講義をしてくださるため、外部講師の都合によって、講義時間の変動があることを理解しておいてください。</p> <p>また、講義内容も変動する可能性があります。未定な部分は、適宜アップデートいたします。</p> <p>急な変更もありうるため、ユニパ等の連絡をごまめにチェックしてください。</p> <p>また、毎回教科書の自主学習を行ってもらい、オンラインの宿題を課します。このオンラインの課題の達成度も評価に含めます。このオンライン学習は、コツコツ学習する訓練になり、最も重要な点として達成度の評価が大きいことを確認しておくことが重要です。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性 DP1: 寄与率 60% DP2: 寄与率 40% 関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目 薬学と生命倫理入門(2 年次)薬学と生命倫理演習(3 年次)コミュニケーション演習(4 年次)</p>					
学修目標	1)薬剤師に求められる倫理観とプロフェッショナリズムを身につける。(B-1-1) 2)患者中心の医療を優先に考え、行動できる。(B-1-2) 3)薬剤師の社会的使命と法的責任を理解する。(B-1-3) 4)対人援助のためのコミュニケーション能力を身につける。(B-2-1) 5)多職種連携を理解し、そのためのコミュニケーション能力を身につける。(B-2-2) 6)地域の保健・医療に関する知識を深める。(B-3-1) 7)医療・介護・福祉の制度に関する知識を深める。(B-3-2) 8)医薬品開発を取り巻く環境に関する知識を深める。(B-4-1) 9)医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保と薬害の防止に関する知識を深める。(B-4-2) 本講義は、令和 4 年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:B-1 薬剤師の責務、B-2 薬剤師に求められる社会性、B-3 社会・地域における薬剤師の活動、B-4 医薬品等の規制に対応している。					
実務経験のある 教員による教育	外部講師の一部は実務経験のある薬剤師であり、臨床現場、研究機関での実務経験に基づき、受講学生が薬剤師としての資質を修得することを目的として講演・講義を行う。					
評価及びフィード バックの方法	授業における課題により学習の進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組みの姿勢・課題(レポートや外部講師による講演の感想文)を 60%、自主学習としてオンライン学習システムでの学習状況を 40%として単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。					
準備学習・ 履修上の注意等	予習・復習は基本的に教科書を用いて行ってください。基礎知識を含めて毎回の授業での疑問点があれば些細なことでも質問するなどしてすぐに解決する態度が必要。毎回の授業前後、週末や長期休暇を使って、目安として 21 時間以上の予習・復習を行うこと。					
オフィスアワー	日時:毎週月曜～金曜日 12:00～18:00 場所:衛生薬学講座教授室、薬化学講座教授室、生化学講座講師室					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)～5)	薬剤師のイメージを掴む			講義、SGD	相澤、木村、桂、知
2	1), 2), 3), 5), 6), 7), 8), 10)	薬剤師の仕事と取り巻く環境を知る			講義、SGD	相澤、木村、桂、知
3	1), 2), 3), 5), 6), 7), 8), 10)	薬局薬剤師の仕事をもっと詳しく知る			講義・SGD	相澤、木村、桂、知
4	1), 2), 3), 5), 6), 7), 8), 10)	薬剤師の現状と課題を知る			講義、SGD	相澤、木村、桂、知
5	6), 7), 9)	薬剤師になるために 6 年間どのように生活すればよいかを考える			講 義	相澤、木村、桂、知
6	1)～9)	多職種連携協働とチーム医療について			講義、SGD	相澤、木村、桂、知
7	6), 7), 9)	宮崎県調剤薬局薬剤師の現状と薬剤師の倫理観			講義・SGD	相澤、木村、桂、知
8	1)～9)	「公務員薬剤師の働き方」「薬局薬剤師の業務」			講義・SGD	相澤、木村、桂、知

9	1)~3)	サリドマイド薬害	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
10	6)~8)	尾崎眼科理事長講義	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
11	1)~6)	宮崎県病院薬局薬剤師の現状と多職種連携協働とチーム医療	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
12	1)~6)	HIV 薬害	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
13	6), 7), 9)	宮崎県薬剤師の現状	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
14	1)~9)	オンライン学習確認	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
15	1)~9)	イレッサ薬害被害	講義・SGD	外務課, 人材, 総務, 法制
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		社会と薬学(新スタンダード薬学シリーズ 第2巻)東京化学同人【 9784807917327】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	プレゼンテーション概論		授業コード	120079A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C112P02	AL 科目	○
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>社会において、必要な情報、意思の伝達を行うことができ、収集した情報を加工・整理して人前で発表できる能力は必要不可欠である。本科目では、コミュニケーション能力をもち、チーム医療へ参画でき(DP2)、自己研鑽に努め、解決に向けて取り組む姿勢を持つ(DP5)薬剤師となるため、プレゼンテーションの基本的知識、技能、態度を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 80% DP5: 寄与率 20% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「情報処理入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「データサイエンス II」、2 年～5 年次 実習科目、5 年次「特別研究 I」、6 年次「特別研究 II」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレゼンテーションで重要なことについて説明できるようになる。 2. プレゼンテーションの構成がどのようなものか理解し、説明できるようになる。 3. 多数の聴衆の前で実際に発表をすることの困難さを体験し、表現技術を身につける。 4. プレゼンテーション資料を自力で作成できるようになる。 5. 適切なコミュニケーションを図ることができるようになる。(B-2-1-1) 6. 相手の意見を尊重しつつ、自身の考えや感情を適切に伝えることができるようになる。(B-2-2-1) <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) B 社会と薬学: B-2-1-1, B-2-2-1 に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	該当なし					
評価及びフィード バックの方法	授業中の成果物・まとめ演習を全て提出、個別発表を行なった者に対し、単位認定試験を行い、単位認定試験の得点率 60%以上の者について、提出物・まとめ演習および個別発表の評価を 70%、単位認定試験を 30%として評価を行い、60 点以上を合格とする。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習・復習を行うこと。 予習ならびに復習は、以下の様に行っていたきたい。 予習: 事前に次回の内容を伝えるので、どのようなかを行うのか、教科書で確認。 復習: 講義を振り返り、講義中に行った演習を教科書を見ずにできる様になるまで、ソフトに慣れる。 グループ学習ではなく、個人でプレゼンテーションの企画、情報収集、視覚資料の準備、練習を行い、全員の前で発表を行う。 コンピュータを使う上で、簡単なようで最も障害になるのがキーボード操作である。空き時間等を利用して各自練習を行うこと。</p>					
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4 号棟 2 階 M-214 研究室)					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1, 2	プレゼンテーションで重要なことを説明できるようになる プレゼンテーションの準備の流れを知る。プレゼンテーションの構成について知る。プレゼンテーションの実施における表現技法を修得する。	講 義	内 田
2	1~3	視覚的資料を使わないプレゼンテーションを行う 視覚的資料を使わないプレゼンテーションを体験することを通して、視覚的資料の重要性を認識する。人前で話すことの困難さを体験する。	講義・演習	内 田
3	2, 4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成する(1) PowerPoint の基本操作を修得する。テンプレートを使った資料の作成とスライドショー技法を修得する。	講義・演習	内 田
4	2, 4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成する(2) スライドのデザインやレイアウトの変更方法を修得する。	講義・演習	内 田
5	2, 4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成する(3) 図形や画像の挿入方法を修得する。	講義・演習	内 田
6	4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成し、個別発表の準備を行う(1) 個別発表用のプレゼンテーション資料を作成することを通して、効果的な発表技法を修得する。 作成した資料の発表方法を修得する。	演 習	内 田
7	4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成し、個別発表の準備を行う(2) 個別発表用のプレゼンテーション資料を作成することを通して、効果的な発表技法を修得する。 作成した資料の発表方法を修得する。	演 習	内 田
8	4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成し、個別発表の準備を行う(3) 個別発表用のプレゼンテーション資料を作成することを通して、効果的な発表技法を修得する。 作成した資料の発表方法を修得する。	演 習	内 田
9	4	PowerPoint でプレゼンテーション資料を作成し、個別発表の準備を行う(4) 個別発表用のプレゼンテーション資料を作成することを通して、効果的な発表技法を修得する。 作成した資料の発表方法を修得する。	演 習	内 田
10	5, 6	総合演習(1): 課題発表会 多数の聴衆の前で実際に発表をすることを体験し、表現技術を身につける。	演 習	内 田
11	5, 6	総合演習(2): 課題発表会 多数の聴衆の前で実際に発表をすることを体験し、表現技術を身につける。	演 習	内 田
12	5, 6	総合演習(3): 課題発表会 多数の聴衆の前で実際に発表をすることを体験し、表現技術を身につける。	演 習	内 田
13	5, 6	総合演習(4): 課題発表会 多数の聴衆の前で実際に発表をすることを体験し、表現技術を身につける。	演 習	内 田
14	5, 6	総合演習(5): 課題発表会 多数の聴衆の前で実際に発表をすることを体験し、表現技術を身につける。	演 習	内 田

15	1~6	<p>総括 これまでの課題発表をもとに、どのようにすれば、多くの聴衆が納得する発表ができるかを話し合う。その結果をもとに、自らの発表資料をよりよくなる。</p>	演習	内田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		PowerPoint 2024 やさしい教科書(リプロワークス) SBクリエイティブ 【978-4-8156-3020-1】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬学と生命倫理入門			授業コード	121852A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2年)			ナンバリング	31C212P01	AL 科目	○
担当者	前田 和彦(生・医) 外部講師	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リンNo.	薬学と生命倫理入門では、倫理観を問われることが当然といわれる現代の医療・保健・福祉における薬剤師を目指すものとして、生命倫理に対する知識や意識を学び、人権や生命倫理を理解することを目的とする。そして医療・福祉・生命倫理に関わる映画やその映像を通じて患者とのコミュニケーションに活かせる時間も持つ。また内容の多くが共用試験や国家試験等の範囲にも対応し、これを学び SGD を行うことで、薬学に関わる生命倫理の理解を目的とする。 卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP①寄与率 100%						
学修目標	1) 薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任を自覚する。 2) 医療過誤、リスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を説明できる。 3) インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる。 4) 生命誕生に関わる倫理的問題(生殖技術、クローン技術、出生前診断など)の概略と問題点を説明できる。 5) 医療に関わる倫理的問題を列挙し、その概略と問題点を説明できる。 6) 死に関わる倫理的問題(安楽死、尊厳死、脳死など)の概略と問題点を説明できる。 7) 自らの体験を通して、生命の尊さと医療の関わりについて討議する。 薬学教育モデル コア・カリキュラムとの対応:A(1) 薬剤師の使命「①医療人として」、「②薬剤師が果たすべき役割」、「③患者安全と薬害の防止」等や(2) 薬剤師に求められる倫理観「①生命倫理」、「②医療倫理」、「③患者の権利」、「④研究倫理」を理解し、説明できることを目的とする。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験:結果 7 割(客観式、論述等)、レポート 3 割で総合的に判断し、単位認定する。 レポートの評価方法については講義において説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	薬剤師になるためにはもちろん、医療従事者に必須な専門職としての倫理観を学ぶことから、私語を慎み、真摯な態度で受講してほしい。 なお、週末、長期休暇等を利用し、関連の書籍を読む等、自ら学ぶ姿勢が重要である。						
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法学研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担 当
1	1)5) 7)	生命倫理と患者の権利を学ぶ(映像からの学びも含む)。 研究倫理に基づく責任ある研究活動を学ぶ。				講義・SGD	前 田
2	1)3)	インフォームド・コンセントの概念を理解する				講義・SGD	前 田
3	1)2) 5)	医療過誤とリスクマネジメントの概要を知る 1				講 義	前 田
4	1)2) 5)	医療過誤とリスクマネジメントの概要を知る 2				講義・SGD	前 田
5	1)2) 5)	薬害エイズ・性同一性障害・ハンセン病の疾病と患者の人権を考える				講 義	前 田
6	1)5) 7)	薬と生命倫理の歴史と薬害を知る				講 義	前 田
7	1)5)7)	映画・映像から生命倫理や患者とのコミュニケーションを考える 1				講義・SGD	前 田
8	1)6) 7)	脳死と臓器移植を考える 1				講 義	前 田
9	1)6) 7)	脳死と臓器移植を考える 2				講義・SGD	前 田
10	1)6) 7)	安楽死・尊厳死を考える				講義・SGD	前 田
11	1)5) 7)	映画・映像から生命倫理や患者とのコミュニケーションを考える 2				講義・SGD	前 田
12	1)4) 7)	生殖補助医療から生命を考える				講 義	前 田
13	1)4)5)	LGBTQ を理解する(性同一性障害特例法も含む)				講 義	前 田
14	1)～7)	臨床に関わる生命倫理の問題を確認し、理解する				講 義	前田 外部講師
15	1)～7)	臨床に関わる生命倫理の問題を確認し、理解する 2				講 義	前田 外部講師
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	第3版 生命倫理・医事法 (塚田敬義・前田和彦 編)医療科学社【978-4-86003-133-6】 映画の中の医事法学プラス(前田和彦)医療科学社【978-4-86003-488-7】 医事法講義[新編第5版](前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	臨床漢方入門	授業コード	110211A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1年)	ナンバリング	31C112P06	AL 科目	○
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	漢方薬およびその原料である生薬・薬用植物は古来より医薬品として利用されてきただけでなく、現在においても臨床で用いられる医薬品として重要な位置を占めている。漢方医学は、現在は医師の90%近くが診療に利用しており、薬剤師には漢方薬に関する知識が必要となる。また、漢方医学は個々の患者を診て心身のバランスを整える「個の医学」と言われ、現代に求められている臨床薬学としての個別化医療と合致する点が多い。本科目では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践する薬剤師となるため(DP3)、漢方薬やその原料となる薬用植物にまつわる事項を修得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「化学入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「臨床生薬学入門」、4 年次「臨床漢方生薬学」				
学修目標	1) 医薬品及び医薬品原料としての生薬について、代表的な生薬の基原(薬用植物名、科名、そのラテン名、薬用部位)、特徴、用途、成分等の基本的事項を理解し、列挙できるようになる。(C-5-1-1) 2) 生薬や薬用植物に関わる法令を理解し、正しく対応できるようになる。 3) 漢方薬原料(薬用植物)に関する国内外の事情と日本における対策について理解し、その対策について立案できる。 4) 漢方医学の考え方、漢方医学における疾患の概念を理解し、使えるようになる。(D-2-19-1) 5) 代表的な漢方薬の適応を理解し、漢方薬の使い分けのポイントを列挙できるようになる。(D-2-19-2) 6) 代表的な漢方薬の有害反応(副作用)を理解し、患者に伝えるべき事項を列挙できるようになる。(D-2-19-2) 7) 代表的な漢方薬を説明する際にエビデンス活用できるようになる。 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) C 基礎薬学; C-5-1-1, D 医療薬学; D-2-19-1, 2 に対応する。				
実務経験のある 教員による教育	より臨床薬学的な漢方薬の使用法の紹介と、事例紹介～問題解決に関するSGDを充実させる目的で、第15回の授業時に外部講師の実務経験に基づいた授業を展開する。 ※外部講師として、臨床現場で勤務する薬剤師を招き、臨床薬学的な見地から授業を実施する。				
評価及びフィード バックの方法	中間まとめ演習(30%)、期末試験(70%)により単位認定を行う。 期末試験では、薬用植物の学名(ラテン名)の確認を含む。ラテン名の問題は授業中に勉強する約50種から30種を出題する。植物ラテン名および科名ラテン名は各0.5点(計30点)の配点である。 加えて、中間まとめ演習および期末試験では授業内で扱った漢方薬について、味・匂い等の官能的特徴と処方に関連、および構成生薬の外観(写真を含む)による識別を問う。 中間まとめ演習後、解説を行い学習成果をフィードバックする。誤答が多い項目については、覚え方・重点ポイント・学習計画の立て方を確認し、次回以降の学習方略を指導する。				
準備学習・ 履修上の注意等	本科目では、授業内で煎じる約40種の漢方薬に含まれる生薬の原料(薬用植物)について、植物名・科名・学名(ラテン名)を学ぶ。特に学名は早期から計画的に学習すること。期末試験(30種、30点分)で到達度を確認する。 【予習】各回で扱う漢方薬について、シラバス記載の処方を確認し、使用生薬の薬用植物名・科名・学名を調べる。 【授業内学習】毎回、漢方薬を煎じ、使用生薬を展示して観察する。希望者は味見を行い、味・匂い等の特徴を記録する。これは将来、患者に味や匂いを説明できるようにすること、ならびに官能情報を手がかりとして生薬・薬用植物の理解と記憶を促進することを目的とする。 【復習】授業で扱った処方について、味・匂い等の特徴と使用生薬を対応づけてまとめる。展示標本(7号棟3階設置を含む)を授業後に観察し、外観(色・形・匂い)を確認する。 予習・復習時間は計15時間以上を目安とする(ただし、学名学習は計画的な分散学習を推奨する)。				
オフィスアワー	M-606 室にて月曜～金曜 16時～18時。				

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)4)5)	桂枝湯類(桂枝湯、小建中湯、葛根湯、麻黄単味)に配剤されている薬用植物を学び、漢方薬の構成変化が薬効に大きな影響を与えていることを理解する。 漢方薬の概論、漢方薬にまつわる言葉の定義を学ぶ	講 義	渥 美
2	1)4)5)	麻黄剤((葛根湯、)麻黄湯、麻杏甘石湯、小青竜湯)に配剤されている薬用植物を学び、前回処方と今回の処方の違いについて考える。 気血水などの漢方の基礎理論について学ぶ。	講 義	渥 美
3	1)4)5) 6)	柴胡剤(小柴胡湯、大柴胡湯、柴胡加竜骨牡蛎湯)に配剤されている薬用植物を学び、柴胡剤の特徴を理解する。 植物の部位(茎・根)について学ぶ。	講 義	渥 美
4	1)4)5)	地黄剤(四物湯、八味地黄丸)に配剤されている薬用植物を学び、地黄剤を用いる患者像を知る。 植物の部位(葉・花)について学ぶ。	講 義	渥 美
5	1)4)5)	気剤(香蘇散、半夏厚朴湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 植物の部位(果実・種子)について学ぶ。	講 義	渥 美
6	1)4)5) 6)	附子剤(真武湯、麻黄附子細辛湯)に配剤されている薬用植物を学び、附子剤を利用する際の注意点を理解する。 薬用植物や漢方薬の副作用について学ぶ。	講 義	渥 美
7	1)	【体験学習】薬用植物園見学・収穫体験。 3～5回目の授業で学んだ植物の部位について、薬用植物園で直接見ることで理解を深める。	講 義, SGD	渥 美
8	1)4)5) 6)	中間まとめ演習	演 習	渥 美
9	1)3)4) 5)	婦人科系疾患の薬(血に対する薬)(当帰芍薬散、加味逍遙散、桂枝茯苓丸)に配剤されている薬用植物を学び、婦人科系疾患における漢方薬の分類と特徴を理解する。 中間まとめ演習のフィードバック	講 義	渥 美
10	1)3)4) 5)	利水剤(五苓散、苓桂朮甘湯、防己黄耆湯)に配剤されている薬用植物を学び、漢方の利水剤と西洋の利尿薬の違いが説明できる。 薬用植物栽培における国内外の事情について学ぶ。	講 義	渥 美

11	1)4)5) 7)	人参湯類(大建中湯、六君子湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 大建中湯と六君子湯の科学的エビデンスについて学ぶ。	講義	渥美
12	1)4)5) 7)	参耆剤(補中益気湯、十全大補湯、人参養栄湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 補中益気湯、人参養栄湯の科学的エビデンスについて学ぶ	講義	渥美
13	1)2)4) 5)	麦門冬湯(白虎加人参湯、麦門冬湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 食薬区分と薬用植物をとりまく法令について学ぶ	講義	渥美
14	1)2)3) 4)5)	瀉下薬(大承気湯、桃核承気湯、大黃甘草湯)に配剤されている薬用植物を学び、瀉下に関係する生薬の成分面 での特徴を理解する。 これまでに習った薬用植物に関する内容を統合した事例問題に対し、グループで議論し、発表する。	講義、演習、SGD	渥美
15	1)2)3) 4)5)6) 7)	実務経験者から、個別化医療に対する漢方の活用の実例を聞くとともに外部講師から出題された事例についてグ ループで解決法を考え、発表する。	講義、演習、SGD	渥美、外部講師
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		カラーグラフィック薬用植物学 第5版(北中進、高野昭人、寺林進)廣川書店【978-4-567-41006-9】 学生のための漢方医学テキスト(日本東洋医学会学術教育委員会)南江堂【978-4-524-25031-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし		

科目名	総合学習 I			授業コード	110109A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)			ナンバリング	31C111B09	AL 科目	○
担当者	白崎 哲哉(薬・薬)・堤 敏彦(薬・薬)・大倉 正道(薬・薬)・甲斐 久博(薬・薬)・緒方 賢次(薬・薬)・金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	S G D
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>薬剤師には、相互の立場を尊重しチーム医療へ参画できる資質、また自己研鑽や人材育成をもって医療の進歩へ貢献できる資質が求められている(DP2、DP5)。総合学習 I では、そのような資質を備えた薬剤師となるために、スモールグループディスカッション(SGD)を通してコミュニケーション能力と問題解決能力を高め、信頼関係の築き方を身につけることを目標の 1 つとする。また、理解するとはどういうことか、論理的に考えるとはどういうことか、理解するためにはどうしたら良いか、学習の本質、分類整理、要点のつかみ方等について、物理学の問題などを題材に SGD 等により修得し、理解を深めることや、自己研鑽に向けた意識改革も目的とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 50% DP5: 寄与率 50% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「物理学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「総合学習 II」、3 年次「総合学習 III」、その他、理解力、コミュニケーション力を要する全ての科目</p>						
学修目標	1) 自分の考えを明確に伝えることができるようになる。(B-2-1) 2) 他者の意見を尊重し協力して問題に取り組むことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 3) テーマに沿って討議し結論を導くことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 4) 「理解する」「理解した」とはということかについて理解を明確にし、分かり易く説明できるようになる。 5) 理解するための行動ができるようになる。 6) 自己研鑽の意義を認識し、自己研鑽に向けた行動ができるようになる。 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) B 社会と薬学; B-2 に対応する。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場や研究機関での実務経験に基づき、臨床その他の現場で必要な基礎的能力と態度・姿勢の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	学習成果は、授業への取り組み姿勢(グループワークへの参加状況とグループワークの内容)を 30%、レポートおよびプロダクトの内容を 50%、相互評価を 20%として総合的に評価する。授業の進展状況によっては、グループワークの発表をおよび質疑応答内容を「レポートおよびプロダクト」の評価に加えることがある。授業を通して 4 回程度班の改変を行い、「レポートおよびプロダクト」の評価は班ごとに行う。レポートの提出や発表等については、授業中または電子掲示板で通知する。						
準備学習・ 履修上の注意等	・総合学習 I は、物理学および薬学数学の授業と連携して進める。特に物理学の予習復習を確実にし、積極的にグループディスカッションに参加すること。この授業を通してコミュニケーション能力、他者の意見を聞き、他者と協力して問題を解決したりプロダクトを作成したりする能力の向上に努めると共に、「理解する」とはということかについて常に意識して取り組み、自分の学習方法を見直す機会とすること。 ・単位認定には、授業の他に計 15 時間以上の課外学習が必要である。予習復習ならびに授業時間外の資料作成等をその時間に充当する。						
オフィスアワー	各教員が提示するオフィスアワー						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~3)	理解する、論理的に考えるとはということかについて調査し、討議する。				資料調査、SGD	白崎・堤・大倉
2	1)~3)	理解する、論理的に考えるとはということかについて調査・討議し、班ごとに考えをまとめる。				資料調査、SGD	白崎・堤・大倉
3	1)~3)	理解する、論理的に考えるとはということかについて、他班の考えも参考に、班ごとの考えを修正し、レポートにまとめる。				録音機、黒板	白崎・堤・大倉
4	1)~6)	運動に関する問題を例に論述の仕方について練習し、理解する。				S G D	白崎・堤・甲斐
5	1)~6)	力学(運動法則や力積など)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・甲斐
6	1)~6)	力学(仕事とエネルギーなど)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・甲斐
7	1)~6)	力学(力学的エネルギー保存則など)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・甲斐
8	1)~6)	静電気(電荷と静電場、クーロン力)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・緒方
9	1)~6)	静電気(電位差と電気的位置エネルギーなど)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・緒方
10	1)~6)	電気(静電気の復習、電流、抵抗と電流電圧関係、電気回路など)に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・緒方
11	1)~6)	波動に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・緒方
12	1)~6)	1. 波動に関する問題を例に SGD により理解を深める。 2. 原子核と電子軌道、原子のサイズについて実感する。 3. 光電効果に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・金光
13	1)~6)	光の粒子性に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・金光
14	1)~6)	物質波に関する問題を例に SGD により理解を深める。				S G D	白崎・堤・金光

15	1)~6)	1. 電子の波動性と電子軌道に関する問題を例に SGD により理解を深める。 2. 「理解する」とはどうか、「理解する」ためにはどうしたら良いかについて、振り返る。	S G D	白崎・堤・金光
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		大学生学びのハンドブック (入学時に配布される) 物理学の教科書 高校までに利用した物理の教科書および参考書		

科目名	無機化学		授業コード	120966A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1年)		ナンバリング	31C112P02	AL 科目	○
担当者	中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルシ-No.	<p>薬剤師には、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、安全で効果的な薬物療法を実践することが求められている(DP3)。そのため、薬剤師を目指す者は、医薬品や化学物質等の化学的性質を理解する必要がある。本科目では、化学物質を構成している原子や分子の基本的性質を知ることから始め、医薬品や生体分子を形成する「結合」の仕組みについて学修する。また、医薬品の作用発現機構を化学的に理解するために、医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用(分子間相互作用)について学修する。さらに、無機化合物や金属錯体の中には医薬品として用いられることもあることから、代表的な無機化合物の構造と基本的な化学的性質について学修する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「化学入門」、「化学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「有機化学Ⅰ」「有機化学Ⅱ」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子の構造や元素の一般的性質について説明できる。 2. 化学結合(イオン結合、共有結合、配位結合、金属結合)の成り立ちについて理解し、説明できる。 3. 混成軌道、共役と共鳴、芳香族性、分子軌道について説明できる。 4. 医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用(水素結合、ファンデルワールス力、静電的相互作用、疎水性相互作用等)について理解し、説明できる。 5. 代表的な典型元素、遷移元素を列挙することができる。 6. 代表的な無機化合物の酸化物、オキソ酸の構造と性質について説明できる。 7. 生体内物質や医薬品として機能する代表的な無機化合物や金属錯体を列挙することができる。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) C 基礎薬学: C-1-1 化学結合と化学物質・生体高分子間相互作用、C-3-5 無機化合物・錯体に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	中間まとめ演習(30%)、期末試験(70%)によって単位認定を行う。 毎回の授業の冒頭に行う小テストにより学習状況を把握し、フィードバックを行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義資料は、あらかじめダウンロードし、持参すること。 授業中は話をただ聞くだけでなく重要な箇所のメモを取るなど自分でノートを付けること。 毎回の授業の冒頭に、前回の講義範囲の小テストを行うので、必ず復習してから授業に臨むこと。 学生証認証と小テストの両方で出席を確認できたものを出席とし、一方のみの確認では欠席とする。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。 無機化学は化学における原理原則であり、有機化学や分析化学の基礎となる科目である。また、無機化学は原理原則であるので、まずは用語や定義を覚え、自分の文章で定義を記述できるようにならなければならない。そのためには初めのうちは用語や定義を暗記し詰め込む必要がある。 毎回の授業の前後、週末及び長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習復習を行うこと。</p>					
オフィスアワー	4 号棟 6 階 M-606 平日 10:00~17:00 の在室時					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.1 原子の構造 1.2 量子論			講義、演習	中 村
2	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.3 量子力学			講義、演習	中 村
3	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.4 周期表と元素の分類			講義、演習	中 村
4	1)	【第2章 元素の一般的性質】2.1 イオン化エネルギー 2.2 電子親和力 2.3 電気陰性度			講義、演習	中 村
5	1)	【第2章 元素の一般的性質】2.4 有効核電荷 2.5 電子結合イオンのサイズ			講義、演習	中 村
6	2),3)	【第3章 化学結合】3.1 イオン結合 3.2 共有結合			講義、演習	中 村
7	2),3)	共役と共鳴、芳香族性			講義、演習	中 村
8	1),2),3)	中間まとめ演習			演 習	中 村
9	2)	【第3章 化学結合】3.3 配位結合 3.4 金属結合			講義、演習	中 村
10	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 静電相互作用、ファンデルワールス力			講義、演習	中 村
11	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 双極子間相互作用、分散力			講義、演習	中 村
12	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 水素結合、疎水性相互作用			講義、演習	中 村
13	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.1-5.4 1 族元素、2 族元素、13 族元素、14 族元素について			講義、演習	中 村
14	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.5-5.6 15 族元素、16 族元素について			講義、演習	中 村
15	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.7-5.8 17 族元素、18 族元素について			講義、演習	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	生命科学のための無機化学・錯体化学 (佐治 英郎 編集、伊藤 佳子・金澤 秀子・山崎 哲郎 他 著) 廣川書店 【4-567-21160-4】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	基礎有機化学		授業コード	121819A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C112P03	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>薬剤師が取り扱う医薬品の大部分は有機化合物である。この物質の構造、官能基の化学的性質に関する理解なくしては生体内での薬の作用を十分理解することはできない。また、有機化学の知識は、薬の安全な保管管理にも必須である。有機化学 I の授業では、有機化学の基本事項を理解することによって、化学物質である薬の構造、物性、化学反応性を化学的に考える能力を身につけるための基礎学力を構築することを目標とする。有機化学 I では、有機化学の基本事項として、薬学で重要な化合物の正確な構造が書けるように化合物の命名法を修得するとともに生体成分や医薬品が生体内で活性を示す(化学的相互作用)するために必要な化合物の立体化学の基礎知識を学ぶ。(DP3) また、化合物や医薬品を取り扱ううえで、それらの酸性度・塩基性度は、安定性や反応性に関与し、安全な保管および使用にかかわる重要なポイントの一つである。ここでは脂肪族カルボン酸とアミンの酸性度及び塩基性の基礎および置換基効果について学ぶ。(DP3,DP5)</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP5: 寄与率 10% 関連科目 この科目と関連がある科目: 1 年次「化学」、「無機化学」、2 年次「有機化学 I」、「有機化学 II」、3 年次「有機化学 III」、4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)基本的な化合物を命名し、ルイス構造式で書くことができる。DP3 2)薬学領域で用いられる代表的化合物を慣用名で記述できる。DP3 3)構造異性体と立体異性体について説明できる。DP3 4)キラリティーと光学活性を概説できる。DP3 5)エナンチオマーとジアステレオマーについて説明できる。DP3 6)ラセミ体とメソ化合物について説明できる。DP3 7)絶対配置の表示法を説明できる。DP3 8)Fischer 投影式と Newman 投影式を用いて有機化合物の構造式を書くことができる。DP3 9)エタンおよびブタンの立体配座と安定性について説明できる。DP3 10)基本的な炭化水素およびアルキル基を IUPAC の規則名に従って命名することができる。DP3 11)シクロアルカンの環の歪みを決定する要因について説明できる。DP3 12)シクロヘキサンのいす形配座と舟形配座を図示することができる。DP3 13)シクロヘキサンのいす形配座における水素の結合芳香(アキシアル、エクアトリアル)を図示できる。DP3 14)置換シクロヘキサンの安定な立体配座を決定する要因について説明できる。DP3 15)プレンステッド、アレニウス、ルイス酸塩基の定義を説明できる。DP3、DP5 16)置換基効果による脂肪族酸塩基の強弱を説明できる。DP3、DP5 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応(令和 4 年度改訂版): C3-1【物質の基本的性質】(1)(2)(6)、C3-2【有機化合物の立体化学】(1)(2)、C3-3【有機化合物の基本構造と反応性】(1)(10)(11)。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	各講義において、重要項目に関しては演習問題を解くので、その演習問題を利用して、講義の当日および休日を使い必ず復習すること(復習時間: 約 1.75 時間/講義 × 15 コマ = 約 26 時間以上)。有機化学の第一歩は、まず決まり事(命名法、構造式の書き方、立体化学の様々な定義等)を覚えることから始まります。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)2)	有機化学と薬の関係について 高校で学んだ無機・有機化合物について 代表的な IUPAC 命名法の種類とアルカンの IUPAC 命名法について説明できる-1			講義・演習	金 光	
2	1)2)	代表的な IUPAC 命名法の種類とアルカンの IUPAC 命名法について説明できる-2			講義・演習	金 光	
3	1)10)	シクロアルカンの IUPAC 命名法を説明できる。 代表的な芳香環および複素環を列挙し、UPAC 命名法及び慣用名について説明できる。			講義・演習	金 光	
4	1)2)	代表的なカルボン酸とその誘導体(エステル、アミド)、エーテルおよびアミンを列挙し、IUPAC 命名法と慣用名について説明できる。			講義・演習	金 光	
5	3)4)	化合物の異性体について 構造異性体と立体異性体について説明できる。			講義・演習	金 光	
6	3)4)5) 6)7)	中間試験(命名法) 化合物の立体異性体について 化合物の立体的表記法を修得する。 E, Z 表記法、R, S 表記法、D, L 表記法			講義・演習	金 光	
7	8)9)	化合物の立体異性体について 化合物の構造式を Newman 投影式と Fisher 投影式に変換できる。			講義・演習	金 光	
8	8)9)	アルカンの立体化学について アルカンの立体異性体と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	
9	11)12) 13)	シクロアルカンの立体化学について シクロアルカンの立体化学と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	
10	11)12) 13)	シクロアルカンの立体化学について シクロヘキサンの立体異性体と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	

11	14)	シクロアルカンの立体化学について 置換シクロヘキサンの立体異性体と安定性について説明できる。	講義・演習	金光
12	4)~9) 11)~ 14)	立体化学中間試験と解説 立体化学の総復習と理解度を確認する。	講義・演習	金光
13	15)	酸・塩基の定義について(アレニウス酸塩基、ブレンステッド酸塩基、ルイス酸塩基)	講義・演習	金光
14	16)	脂肪族カルボン酸の酸性度および脂肪族アミンの塩基性度の置換基効果による変化-1	講義・演習	金光
15	16)	脂肪族カルボン酸の酸性度および脂肪族アミンの塩基性度の置換基効果による変化-2	講義・演習	金光
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ソロモンの新有機化学 I 第11版 (T.W.G.Solomons(原著)、池田 正澄、上西 潤一、奥山 格、西出喜代治、花房 昭静(監訳))廣川書店 【978-4-567-23506-8】 HGS分子模型 有機 学生用セット 丸善		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		困ったときの有機化学 第2版 上 (D. R. クライン 著、竹内 敬人 訳) 化学同人 【978-4-7598-1945-8】		

科目名	有機化学 I		授業コード	121029A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C211P03	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬剤師が取り扱う医薬品の大部分は有機化合物である。この物質の構造、官能基の化学的性質に関する理解なくしては生体内での薬の作用を十分理解することはできない。また、有機化学の知識は、薬の安全な保管管理にも必須である。有機化学 I の授業では、有機化学の基本事項を理解することによって、化学物質である薬の構造、物性、化学反応性を化学的に考える能力を身につけるための基礎学力を構築することを目標とする。有機化学 I では、有機化学の基本事項として、薬学で重要な化合物の正確な構造が書けるように化合物の命名法を修得するとともに生体成分や医薬品が生体内で活性を示す(化学的相互作用するため)に必要な化合物の立体化学の基礎知識を学ぶ。(DP3) また、化合物や医薬品を取り扱ううえで、それらの酸性度・塩基性度は、安定性や反応性に関与し、安全な保管および使用にかかわる重要なポイントの一つである。ここでは脂肪族カルボン酸とアミンの酸性度及び塩基性度の基礎および置換基効果について学ぶ。(DP3,DP5)</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP5: 寄与率 10% 関連科目 この科目と関連がある科目: 1 年次「化学」、「無機化学」、2 年次「有機化学 I」、「有機化学 II」、3 年次「有機化学 III」、4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)基本的な化合物を命名し、ルイス構造式で書くことができる。DP3 2)薬学領域で用いられる代表的化合物を慣用名で記述できる。DP3 3)構造異性体と立体異性体について説明できる。DP3 4)キラリティーと光学活性を概説できる。DP3 5)エナンチオマーとジアステレオマーについて説明できる。DP3 6)ラセミ体とメソ化合物について説明できる。DP3 7)絶対配置の表示法を説明できる。DP3 8)Fischer 投影式と Newman 投影式を用いて有機化合物の構造式を書くことができる。DP3 9)エタンおよびブタンの立体配座と安定性について説明できる。DP3 10)基本的な炭化水素およびアルキル基を IUPAC の規則名に従って命名することができる。DP3 11)シクロアルカンの環の歪みを決定する要因について説明できる。DP3 12)シクロヘキサンのいす形配座と舟形配座を図示することができる。DP3 13)シクロヘキサンのいす形配座における水素の結合芳香(アキシアル、エクアトリアル)を図示できる。DP3 14)置換シクロヘキサンの安定な立体配座を決定する要因について説明できる。DP3 15)ブレンステッド、アレニウス、ルイス酸塩基の定義を説明できる。DP3、DP5 16)置換基効果による脂肪族酸塩基の強弱を説明できる。DP3、DP5 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応(令和 4 年度改訂版): C3-1【物質の基本的性質】(1)(2)(6)、C3-2【有機化合物の立体化学】(1)(2)、C3-3【有機化合物の基本構造と反応性】(1)(10)(11)。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	各講義において、重要項目に関しては演習問題を解くので、その演習問題を利用して、講義の当日および休日を使い必ず復習すること(復習時間: 約 1.75 時間/講義 × 15 コマ = 約 26 時間以上)。有機化学の第一歩は、まず決まり事(命名法、構造式の書き方、立体化学の様々な定義等)を覚えることから始まります。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)2)	有機化学と薬の関係について 高校で学んだ無機・有機化合物について 代表的な IUPAC 命名法の種類とアルカンの IUPAC 命名法について説明できる-1			講義・演習	金 光	
2	1)2)	代表的な IUPAC 命名法の種類とアルカンの IUPAC 命名法について説明できる-2			講義・演習	金 光	
3	1)10)	シクロアルカンの IUPAC 命名法を説明できる。 代表的な芳香環および複素環を列挙し、UPAC 命名法及び慣用名について説明できる。			講義・演習	金 光	
4	1)2)	代表的なカルボン酸とその誘導体(エステル、アミド)、エーテルおよびアミンを列挙し、IUPAC 命名法と慣用名について説明できる。			講義・演習	金 光	
5	3)4)	化合物の異性体について 構造異性体と立体異性体について説明できる。			講義・演習	金 光	
6	3)4)5) 6)7)	中間試験(命名法) 化合物の立体異性体について 化合物の立体的表記法を修得する。 E, Z 表記法、R, S 表記法、D, L 表記法			講義・演習	金 光	
7	8)9)	化合物の立体異性体について 化合物の構造式を Newman 投影式と Fisher 投影式に変換できる。			講義・演習	金 光	
8	8)9)	アルカンの立体化学について アルカンの立体異性体と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	
9	11)12) 13)	シクロアルカンの立体化学について シクロアルカンの立体化学と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	
10	11)12) 13)	シクロアルカンの立体化学について シクロヘキサンの立体異性体と安定性について説明できる。			講義・演習	金 光	

11	14)	シクロアルカンの立体化学について 置換シクロヘキサンの立体異性体と安定性について説明できる。	講義・演習	金光
12	4)~9) 11)~ 14)	立体化学中間試験と解説 立体化学の総復習と理解度を確認する。	講義・演習	金光
13	15)	酸・塩基の定義について(アレニウス酸塩基、ブレンステッド酸塩基、ルイス酸塩基)	講義・演習	金光
14	16)	脂肪族カルボン酸の酸性度および脂肪族アミンの塩基性度の置換基効果による変化-1	講義・演習	金光
15	16)	脂肪族カルボン酸の酸性度および脂肪族アミンの塩基性度の置換基効果による変化-2	講義・演習	金光
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ソロモンの新有機化学 I 第11版 (T.W.G.Solomons(原著)、池田 正澄、上西 潤一、奥山 格、西出喜代治、花房 昭静(監訳))廣川書店 【978-4-567-23506-8】 HGS分子模型 有機 学生用セット 丸善		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		困ったときの有機化学 第2版 上 (D. R. クライン 著、竹内 敬人 訳) 化学同人 【978-4-7598-1945-8】		

科目名	有機化学 I		授業コード	121029A311	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C211P03	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>そのほとんどが有機化合物である医薬品を化学的に理解するために、現代薬学の基礎である有機化学を学ぶ。 有機化学 I で学んだ電子論、構造、立体化学等、ならびに無機化学 I で学んだ軌道、化学結合等をふまえ、有機化学 I ではアルケン、アルキン、およびハロゲン化アルキルの化学的性質や化学反応性を理解し、共鳴についても学ぶ。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP③: 寄与率 90% DP⑤: 寄与率 10% 関連科目 この科目と関連がある科目: 1 年次「化学」、「無機化学」、「基礎有機化学」、2 年次「有機化学 II」、3 年次「有機化学 III」、4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) アルケンへのハロゲン化水素の付加反応の位置選択性(Markovnikov 則)について説明できる。 2) アルケンへの臭素の付加反応の機構を図示し、反応の立体特異性(アンチ付加)を説明できる。 3) アルケンへの代表的なシソ型付加反応を列挙し、反応機構を説明できる。 4) アルケンの酸化的開裂反応を列挙し、構造解析への応用について説明できる。 5) 有機化合物の性質に及ぼす共鳴の影響について説明できる。 6) 共役ジエンへのハロゲンの付加反応の特徴について説明できる。 7) アルキンの代表的な反応を列挙し、説明できる。 8) 有機ハロゲン化合物の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。 9) 求核置換反応の特徴について説明できる。 10) 脱離反応の特徴について説明できる。 						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>有機化学を勉強する上で、化合物名から構造式が書ける、化合物の構造式から IUPAC 規則に従って命名できる、代表的な慣用名を覚えて構造と名前を一致させる、ことが基本ある。1 年次基礎有機化学で学んだ命名法の基礎が修得出来ていないものは、最優先で命名法を復習することを勧めます。また、有機化学は論理であるので、反応や命名法について丸暗記に頼らない学習法を身につけること。</p> <p>Universal Passport 掲示板にアップロードされた講義資料をダウンロードする。</p> <p>授業中は話をただ聞くだけでなく重要ポイントのメモを取るなど自分でノートを付けること。毎回の講義内容を確実に理解できるように、授業の進行状況に応じ演習問題を解かせるので、必ず復習すること。予習より復習が大事である。必ず、疑問点やよく理解できていない点をチェックしておき、講義中にそれらの問題を中心に理解を深めるよう努力すること。</p> <p>予習復習は、講義の前後および休日を利用して約 1.5 時間/講義 × 12 コマ = 約 18 時間以上行うこと。</p> <p>講義中の私語は禁止。体調不良等の正当な理由のない中途入退室は禁止。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)	基本的事項の復習 アルケンの性質			講義・演習	金 光	
2	1)2)3)	アルケンへの付加反応-1			講義・演習	金 光	
3	1)2)3)	アルケンへの付加反応-2			講義・演習	金 光	
4	1)2)3)	アルケンへの付加反応-3			講義・演習	金 光	
5	4)	アルケンの酸化反応			講義・演習	金 光	
6	5)6)	有機化合物の性質に及ぼす共鳴の影響 共役ジエンへのハロゲンの付加反応			講義・演習	金 光	
7	7)	アルキンの反応-1			講義・演習	金 光	
8	7)	アルキンの反応-2			講義・演習	金 光	
9	1)2)3) 4)5)6) 7)	中間試験 基本事項 アルケン・アルキンの性質と反応			講義・演習	金 光	
10	8)	有機ハロゲン化合物の性質と反応			講義・演習	松 尾	
11	9)	有機ハロゲン化合物の求核置換反応-1			講義・演習	松 尾	
12	9)	有機ハロゲン化合物の求核置換反応-2			講義・演習	松 尾	
13	10)	有機ハロゲン化合物の脱離反応-1			講義・演習	松 尾	
14	10)	有機ハロゲン化合物の脱離反応-2			講義・演習	松 尾	

15	1)2)3) 4)5)6) 7)8)9) 10)	アルケン・アルキンの性質と反応 有機ハロゲン化合物の性質と反応 まとめ	講義・演習	松尾
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ソロモンの新有機化学 I 第11版 (T.W.G.Solomons(原著)、池田 正澄、上西 潤一、奥山 格、西出喜代治、花房 昭静(監訳))廣川書店 【978-4-567-23506-8】 HGS分子模型 有機 学生用セット 丸善 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学 I. 化学物質の性質と反応 (領域担当編集委員:伊藤 喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1705-1】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		困ったときの有機化学 第2版 上 (D. R. クライン 著、竹内 敬人 訳) 化学同人 【978-4-7598-1945-8】		

科目名	分析化学 I		授業コード	120924A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1年)		ナンバリング	31C112P04	AL 科目	○	
担当者	田原 佳代子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>「分析化学」は、何が(定性)、どれだけ(定量)、どのような状態(状態)で存在しているかを明らかにする学問である。医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、医薬品等の化学物質の性質を知り、その定性・定量分析法、薬局方の一般試験法、血中薬物濃度測定法などを学ぶことは、薬剤師に必要不可欠となっている。導入科目である「分析化学 I」では、論理的思考の基礎を築き、これに必要な基礎知識と計算能力を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 本科目は、2 年次「分析化学 II」および「分析化学 III」、3 年次「分析化学 IV」へ繋がり、特に「分析化学 II」と密接に関連している。</p>						
学修目標	<p>1) 分析に用いる器具を正しく使用できる。(C-2-1-1) 2) 測定値を適切に取り扱うことができる。(C-2-1-2) 3) 分析法のバリデーションについて説明できる。(C-2-1-3) 4) 化学平衡の概念について説明できる。(C-2-2-3) 5) 酸・塩基平衡、および解離定数と pH の関係について説明できる。(C-2-2-5) 6) 溶液の水素イオン濃度および pH を計算できる。(C-2-2-1) 7) 緩衝作用や緩衝液について説明できる。(C-2-2-2) 8) 錯体・キレート生成平衡、および平衡定数と錯体・キレート生成の関係について説明できる。(C-2-2-7) 9) 沈殿平衡および溶解度積との関係について説明できる。(C-2-2-7) 10) 酸化数の変化と標準電極電位に基づき、酸化還元平衡について説明できる。(C-2-2-7) 11) 分配平衡と分配係数について説明できる。(C-2-2-4)</p> <p>本講義は R4 改定薬学教育モデルコアカリキュラム C 基礎薬学: C2-1 分析方法の基礎 C2-2 溶液の化学平衡に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>確認テスト①は 1~8 回目の内容、確認テスト②は 10~14 回目の内容から出題し、期末に行なう本試験は全範囲から出題する。</p> <p>確認テスト①(25%)、確認テスト②(25%)、本試験(50%)で評価し、計 60%以上で単位を認定する。</p> <p>試験のあと復習を促す目的でフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>分析化学を学ぶ上で、高校レベルの化学・物理の知識と計算力は必須であるため、前期科目の「化学」「物理学」「薬学数学」の内容は確実に修得しておくこと。特に「分析化学 I」の内容は、高校化学の延長線上にあるため、各授業の前に、高校化学の対応項目を各自復習しておくこと。また、授業後、週末および長期休暇期間を使い、最低でも 27 時間の自学習を行うこと。(高校において化学基礎のみの履修である場合や、前期リメディアル科目の化学を修得できていない場合は、その何倍も自学習時間が必要である。)</p> <p>配布する資料は、指定教科書や講義内容の補助としての位置付けで作成している。予習は教科書、配布資料そして高校の化学の教科書等を用いて行い、復習は講義内容を中心に行うこと。資料の演習問題は、講義内容の理解を深めるため、そして自学習(講義内容の振り返り、理解レベルが十分かの確認)のために入れているので、これらの問題をただ繰り返し解くだけでは、自学習としては不十分である。自分で問題の解説を作るつもりで取り組むとよい。必ず講義内容の復習を十分に時間をかけて行い、理解できたことを確認するために問題を活用すること。</p>						
オフィスアワー	毎週木曜日 16:00~18:00(M-618 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)	分析化学総論、器具の取扱い			講 義	田 原	
2	1) 2) 3)	器具の取扱い、測定値の取扱い、分析のバリデーション			講義、演習	田 原	
3	4) 5)	溶液の濃度と活量、イオン強度、化学平衡の基礎(解離平衡と解離定数)			講義、演習	田 原	
4	4)~6)	酸・塩基平衡: 酸・塩基平衡の概念、溶液の水素イオン濃度および pH の求め方			講義、演習	田 原	
5	4)~6)	酸・塩基平衡: 溶液の水素イオン濃度および pH の求め方			講義、演習	田 原	
6	5)~7)	緩衝作用と緩衝液の条件、緩衝液の pH の求め方			講義、演習	田 原	
7	5)~7)	緩衝作用と緩衝液の条件、緩衝液の pH の求め方			講義、演習	田 原	
8	5)~7)	薬物等の解離: 酸性薬物および塩基性薬物の pH と解離の関係			講義、演習	田 原	
9	1)~7)	確認テスト①			講 義	田 原	
10	1)~7) 8)	前半まとめ(フィードバック) 錯体・キレート生成平衡: 錯体・キレートの基礎			講 義	田 原	
11	8)	錯体・キレート生成平衡: 錯体生成定数と安定性の関係			講義、演習	田 原	
12	9)	沈殿平衡: 溶解度積、溶解度とイオン積の関係、分別沈殿			講義、演習	田 原	
13	10)	酸化還元平衡: 酸化還元平衡の基礎、電池の酸化還元反応と起電力の計算、平衡定数の求め方			講義、演習	田 原	
14	11)	分配平衡: 分配係数と抽出率、医薬品の構造と分配係数の関係			講義、演習	田 原	

15	8)~ 11)	確認テスト②	講義	田原
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新スタンダード薬学シリーズ第3巻 基礎薬学Ⅱ. 分析化学 新スタ薬シリーズ編集委員会編(東京化学同人) 【978-4-8079-1734-1】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		ベーシック薬学教科書シリーズ2 分析科学 第3版、萩中 淳、化学同人 【978-4-759-81623-5】		

科目名	物理化学 I			授業コード	120921A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2年)			ナンバリング	31C211P06	AL 科目	
担当者	伊藤文子(非常勤講師)、内田太郎(薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>医薬品、化学物質の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理、供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬師となるため(DP3)、薬物の元になる化学物質の基本的性質を理解することが重要である。物理化学では、医薬品の開発や適用に必要な医薬品の安定性を開けるための薬物速度、熱力学などの基本的知識を修得し、それらに応用する技術を身につけ、薬学専門知識を修得する。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(タイプロマポリシー-DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1年次「化学入門」「物理学」「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:2年次後期「物理薬剤学」、3年次前期「物理製剤学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) エネルギー(熱や仕事等)のやりとりと物質の状態変化との関係を理解し説明できるようになる。C-1-3-1 2) エンタルピー、エントロピーを理解し説明できるようになる。C-1-3-1 3) ギブズエネルギーを理解し説明できるようになる。C-1-3-1 4) 熱力学第一法則、熱力学第二法則、熱力学第三法則を理解し説明できるようになる。C-1-3-1 5) 状態関数、経路関数を理解し説明できるようになる。C-1-3-1 6) 熱力学方程式の計算ができるようになる。C-1-3-1 7) 医薬品の分解、酵素反応等の種々の化学反応に関わる物質の量や状態が時間とともに変化する C-1-4-1 ことを理解するとともに、物質の変化量を速度として捉える方法を説明や計算できるようになる。 8) 反応次数と速度定数を理解し説明できるようになる。C-1-4-1 9) 複合反応を理解し説明できるようになる。C-1-4-1 10) 反応速度と温度を理解し説明できるようになる。C-1-4-2 11) 触媒作用を理解し説明できるようになる。C-1-4-2 <p>本講義は薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) C 基礎薬学:C-1-3-1、C-1-4-2に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	定期試験結果 100%で判断し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>高校レベルの化学、数学(対数)の基本事項の確認をしておくこと。 授業内容に関連する CBT 形式問題、国家試験過去問を解くこと。 毎回の授業後に計 15 時間以上の予習・復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	<p>伊藤:授業後に講義室もしくはメール(q26948z@phoenix.ac.jp)にて質問を受け付けます。 内田:月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4号棟2階 M-214 研究室)に質問を受け付けます。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1), 2)	エンタルピー、エントロピーについて理解する				講義・演習	伊藤、内田
2	1), 2), 3)	ギブズエネルギー、化学ポテンシャルについて理解する				講義・演習	伊藤、内田
3	1), 3)	平衡定数と温度の関係、系について理解する				講義・演習	伊藤、内田
4	1), 4)	熱力学第1法則、第2法則、第3法則を理解する				講義・演習	伊藤、内田
5	1), 5)	状態関数、経路関数、熱容量について理解できる				講義・演習	伊藤、内田
6	1), 6)	熱力学方程式の計算ができる				講義・演習	伊藤、内田
7	7), 8)	反応速度、反応速度定数、次元について理解する				講義・演習	伊藤、内田
7), 8)	7), 8)	0次、1次、2次反応の濃度と時間のデータを理解する				講義・演習	伊藤、内田
9	7), 8)	0次、1次、2次反応の半減期と初濃度との関係を理解する				講義・演習	伊藤、内田
10	7), 8)	擬0次反応について理解する				講義・演習	伊藤、内田
11	7), 9)	不可逆反応、可逆反応、について理解する				講義・演習	伊藤、内田
12	7), 9)	連続反応、併発反応について理解する				講義・演習	伊藤、内田
13	7), 10)	反応速度定数と温度の関係について理解する				講義・演習	伊藤、内田
14	7), 11)	特殊酸塩基触媒作用の計算ができる				講義・演習	伊藤、内田
15	7), 11)	イオン強度、誘電率、一般酸塩基触媒について理解する				講義・演習	伊藤、内田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜資料を配布します					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		<p>新スタンダード薬学シリーズ第3巻 基礎薬学 I.物理化学 東京化学同人【978-4807917334】 新版 基礎物理化学 能動的学修アプローチ 三共出版【978-4782708262】 コンパス 物理化学 改訂第3版 南江堂【978-4524403684】</p>					

科目名	基礎生化学		授業コード	120278A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C112P05	AL 科目	○	
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD・発表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>生化学(Biochemistry)は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで、基礎生化学では、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生命の物質的基盤である「細胞」、「アミノ酸・タンパク質」、「糖質」、「脂質」、「核酸」などに関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生化学Ⅰ」、「生化学Ⅱ」、「生化学Ⅲ」</p>						
学修目標	<p>1) 生命を構成するアミノ酸・タンパク質を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1、C-6-4)</p> <p>2) 生命を構成する糖質を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1)</p> <p>3) 生命を構成する脂質を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1)</p> <p>4) 生命を構成する核酸を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1)</p> <p>5) 疾患の発症にかかわる分子基盤と治療法を理解し、説明および議論できるようになる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-1、C-6-4</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、そのつながりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を 30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 15 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 1 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 						
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当			
1	1)	・アミノ酸の種類と特徴を理解する。	講 義	吉 田			
2	1)5)	・アミノ酸の種類と特徴を理解する。 ・代表的なアミノ酸代謝と代謝異常疾患について理解する。	講 義	吉 田			
3	2)	・ペプチドの特徴を理解する。 ・タンパク質の種類と特徴を理解する。	講 義	吉 田			
4	1)5)	・タンパク質の種類と特徴を理解する。 ・代表的なフォールディング病について理解する。	講 義	吉 田			
5	1)5)	・1 回～4 回のまとめ(練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉 田			
6	2)	・単糖とその誘導体の種類と特徴を理解する。	講 義	吉 田			
7	2)	・二糖、多糖の種類と特徴を理解する。 ・6 回～7 回のまとめ(練習問題を協力して解く。)	講義、演習、SGD	吉 田			
8	1)2) 5)	・中間まとめ演習①(1 回～7 回のまとめ。中間確認テスト)	演 習	吉 田			
9	1)2) 5)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉 田			
10	3)	・脂質の種類と特徴を理解する。	講 義	吉 田			
11	3)	・代表的な脂質代謝について理解する。 ・10 回～11 回のまとめ(練習問題を協力して解く。)	講義、演習、SGD	吉 田			
12	4)	・核酸の種類と特徴を理解する。	講 義	吉 田			
13	4)	・染色体、ゲノム、遺伝子の特徴について理解する。 ・エピジェネティックな遺伝子発現調節について理解する。 ・12 回～13 回のまとめ(練習問題を協力して解く。)	講義、演習、SGD	吉 田			
14	1)～ 5)	・まとめ演習①(1 回～13 回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉 田			
15	1)～ 5)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉 田			

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学領域の生化学 第2版(伊藤晃・藤木博太 編集) 廣川書店【978-4-567-24411-4】 コンパス分子生物学[電子版付]改訂第4版(鹿志毛信広・川嶋剛 編集) 南江堂【978-4-524-40479-7】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	理系総合のための生命科学 第5版(東京大学生命科学教科書編集委員会 編集) 羊土社【978-4-7581-2102-6】 イラストレイテッド ハーパー・生化学 原書32版(清水孝雄 監訳) 丸善出版【978-4-621-31023-6】

科目名	生化学 I		授業コード	120643A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P07	AL 科目	○
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>生化学は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで「生化学 I」では、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生命活動を担う酵素や生体にとって重要な働きをするビタミン、細胞内や細胞間での情報伝達などに関する基礎的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「基礎生化学」 この科目を学ぶあとに繋げる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」</p>					
学修目標	<p>1) 酵素反応の特性、補酵素、微量金属を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-4 (2))</p> <p>2) 酵素活性調節機構を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-4 (3))</p> <p>3) 細胞内情報伝達及び細胞間コミュニケーションを理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-6)</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-4 (2) (3) 、C-6-6</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。 					
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・学び方について: まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。 					
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	酵素と酵素反応①			講 義	大 倉
2	1) 2)	酵素と酵素反応②			講 義	大 倉
3	1) 2)	酵素と酵素反応③			講 義	大 倉
4	1) 2)	酵素と酵素反応④			講 義	大 倉
5	1)	ビタミン①			講 義	大 倉
6	1)	ビタミン②			講 義	大 倉
7	1) 2)	中間まとめ演習①(1～6 回のまとめ。中間確認テスト)			演 習	大 倉
8	1) 2)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)			SGD・発表	大 倉
9	3)	情報伝達①			講 義	大 倉
10	3)	情報伝達②			講 義	大 倉
11	3)	情報伝達③			講 義	大 倉
12	3)	情報伝達④			講 義	大 倉
13	3)	情報伝達⑤			講 義	大 倉
14	1) 2) 3)	まとめ演習①(1 回～13 回のまとめ。練習問題を協力して解く。)			演習、SGD	大 倉
15	1) 2) 3)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)			SGD、発表	大 倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		<ul style="list-style-type: none"> ・メインに使用する教科書 薬学領域の生化学 第 2 版、廣川書店 【978-4-567-24411-4】(「生化学Ⅱ」「生化学Ⅲ」でも使用) ・補助的に使用する教科書 				

	理系総合のための生命科学 第5版 (東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)、羊土社【978-4-7581-2102-6】(「生物学」「生化学Ⅲ」でも使用。1年次に購入済みであるため、新規に購入する必要はなし。)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし

科目名	生物統計学入門		授業コード	121820A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P08	AL 科目		
担当者	楠瀬 直喜(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・SGD・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>臨床現場や基礎研究で得られる生物学的データには必ず値のばらつきがある。それゆえ、データを正しく解釈するためには統計学的手法が必須となる。生物統計学では、薬効や副作用に関するデータを客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となるために、統計的なものの考え方と基本的なデータの整理・解析法を修得する。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「薬学数学」 この科目を学ぶあとに繋げる科目:3 年次「基礎薬理学実習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医療の領域における統計学の意義と必要性を説明できる。 2) 統計学的な考え方に基づきデータを表すことができる。 3) 統計学的検定法に共通した手順を説明できる。 4) データの特性に基づき最適な統計学的検定法を選択できる。 5) 主な統計学的検定法を用いて薬効の違いを検定できる。 <p>薬学モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(1) 医薬品情報 ⑤生物統計」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	必要に応じて学習内容の確認テストを行う。授業 14 回終了後に全学習範囲のまとめの演習を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストの提出と活用、授業への参加など)を 30%及び学期末の単位認定試験(客観試験と論述試験、所定の得点率が必須)を 70%として評価し、単位認定を行う。評価の詳細は初回の授業で説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について授業プリントを読み予習し、確認テストを用い学習内容のまとめを作成して復習すること。全回の確認テスト及びまとめの演習をファイルしておくこと。質問で来室する際には、そのファイルと授業プリントを持参すること。授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には上記のファイルを使用して個別にフィードバックの面談を行う。またチューター面談にも使用するので大切に保管しておくこと。						
オフィスアワー	(楠瀬)講義日 13:00-15:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	統計学の基礎、基本的な統計量(ヒストグラム、平均値、標準偏差など)				講義、SGD	楠瀬
2	1)2)	統計学で扱うデータの種類、尺度水準				講義、SGD	楠瀬
3	3)4)	検定の基礎、検定法の種類と使い分け				講義、SGD	楠瀬
4	3)4)5)	t 検定(1)				講義、SGD	楠瀬
5	3)4)5)	t 検定(2)				講義、SGD	楠瀬
6	3)4)5)	Wilcoxon 符号順位検定、Mann-Whitney 検定				講義、SGD	楠瀬
7	3)4)5)	χ^2 二乗検定				講義、SGD	楠瀬
8	3)4)5)	分散分析と多重比較				講義、SGD	楠瀬
9	3)4)5)	回帰分析				講義、SGD	楠瀬
10	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(t 検定)				講義、演習	楠瀬
11	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(χ^2 二乗検定)				講義、演習	楠瀬
12	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(分散分析)				講義、演習	楠瀬
13	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(回帰分析)				講義、演習	楠瀬
14	1)	統計学の応用				講義、SGD	楠瀬
15	1)2)3) 4)5)	まとめ				講義、SGD	楠瀬
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		わかりやすい薬学系の統計学入門(小林賢・佐古兼一 編) 講談社 【978-4-06-527411-8】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。					

科目名	臨床生薬学入門		授業コード	121821A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P09	AL 科目	○	
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>生薬とは主に漢方薬を構成する原料である。生薬は植物・動物・鉱物などの自然界に存在する物質を用いるため、品質的に不均一であったり、場合によっては偽品が市場に流通することがある。本科目では、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、生薬の正否について鑑別・鑑定を行うため、代表的な生薬の基原・歴史・特色・生産・流通・主要成分・確認試験法などの基礎的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「臨床漢方入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「生薬学実習」、4 年次「漢方治療学」、5 年次「漢方治療学演習(選択)」</p>						
学修目標	<p>1) 生薬の定義について正確に記述できる。 2) 生薬の成分の概要と成分に対応した試験法について、試験法の原理に基づいて示すことができる。 3) 生薬の分類法を列挙できる。 4) 生薬の修治法を修治の理由を含めて説明できる。 5) 生薬にまつわる歴史を各地域の伝統医学毎に系統的に示すことができる。 6) 生薬について、医療における使われ方や薬能、主要成分、確認試験法について理解し、使えるようになる。 7) 代表的な生薬を鑑別できる。 8) 生薬・漢方薬に関する企業の取り組みについて説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)「C-5-1 生薬学・天然物化学の基礎」「D-2-19 漢方療法」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>本科目は「漢方薬原料を指向した生薬」という視点で授業を行う。 そのため、本科目では漢方薬メーカーで、薬用植物栽培や生薬生産の現場での実務経験を20年以上有する外部講師による講義を行う(講義:11~12回目)。 また、生薬・薬用植物の現場(自生地)情報を伝えるため、フィールド研究に精通した研究者による講義を行う(講義:13回目) 講義内容は評価対象に含む。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>中間まとめ演習(20%)、生薬鑑定試験(20%)、期末試験(60%)によって単位認定を行う。生薬鑑定試験はSBO7(代表的生薬を鑑別できる)の到達確認であり、単位認定の必須要件とする。 期末試験の出題範囲には、担当教員の講義内容に加え、外部講師による講義内容を含む。 中間まとめ演習や生薬鑑定試験については、試験後に、誤答が多かった生薬・確認試験の要点を解説し、鑑定の観点(どこを見るか)と学習方法(反復・整理の仕方)をフィードバックする。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>一年生の薬用植物学では植物名や科名、植物の部位を表す言葉について修得した。 二年生で学ぶ生薬学は一年生の臨床漢方入門で学習した内容に加え、その生薬の「薬用部位」「成分(成分の総称も含む)」「成分の構造」「効能・用途」を学ぶことで正しい生薬を鑑別・鑑定するための知識を修得するものがある。それを念頭に置いて予習・復習すること(授業は教科書に従って進めるので、下記の授業計画を参考に教科書を用いて予習・復習を行うと効果的)。 再試験となった場合、期末試験に加えて中間まとめ演習および生薬鑑定試験も再評価の対象とする(再試験の範囲が本科目の全範囲となる)。中間まとめ演習、鑑定試験および期末試験で確実に単位が取得できるよう、授業計画に沿って分散学習(反復)で準備すること。 本科目の予習・復習時間は、計15時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	M-606 室にて月曜~金曜 16 時~18 時 ただし火曜日~木曜日は生薬学実習の期間を除く						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	6)	漢方の基礎について学ぶ 1			講義・演習・SGD	渥 美	
2	6)7)	漢方の基礎について学ぶ 2 生薬各論: 気と関係ある生薬について学ぶ 1			講義・演習・SGD	渥 美	
3	6)7)	生薬各論: 気と関係ある生薬について学ぶ 2			講義・演習・SGD	渥 美	
4	6)7)	生薬各論: 血と関係ある生薬について学ぶ 1			講義・演習・SGD	渥 美	
5	6)7)	生薬各論: 血と関係ある生薬について学ぶ 2 生薬各論: 水と関係ある生薬について学ぶ 1			講義・演習	渥 美	
6	6)7)	生薬各論: 水と関係ある生薬について学ぶ 2 中間まとめ演習の準備			講義・演習	渥 美	
7	6)	中間まとめ演習(1~6 回目授業の総復習)			演習・SGD	渥 美	
8	6)7)	生薬各論: 温める生薬について学ぶ			講義・演習・SGD	渥 美	
9	6)7)	生薬各論: 冷やす生薬について学ぶ 生薬各論: 体表にはたらく生薬について学ぶ			講義・演習・SGD	渥 美	
10	6)7)	生薬各論: 排膿作用のある生薬について学ぶ 生薬各論: 呼吸器にはたらく生薬について学ぶ			講義・演習・SGD	渥 美	
11	6)7)	生薬各論: 消化器のはたらきと関係のある生薬について学ぶ 生薬各論: 精神や感情にはたらく生薬について学ぶ 生薬各論: その他の漢方処方に使われる生薬・民間薬・動物生薬・医薬品原料について学ぶ			講義・SGD	渥 美	
12	8)	生薬・漢方薬に関する企業の取り組みについて学ぶ			講義・SGD	渥美・外部講師	

13	6)7)	生薬各論:生薬を現場(自生地・フィールド)の観点から学ぶ	講義・演習・SGD	渥美・外部講師
14	1)2)3) 4)5)	生薬総論、加工調製法、各国の伝統医療を学ぶ	講義・演習・SGD	渥美
15	7)	生薬鑑定試験	演習	渥美
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実践漢方生薬学 第2版(小池一男、川添和義 編) 京都廣川書店 【978-4-910844-21-3】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		カラーグラフィック薬用植物 第5版(北中進、寺林進、高野昭人 編) 廣川書店 【978-4-567-41006-9】		

科目名	機能形態学演習 I		授業コード	121822A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科 (1 年)		ナンバリング	31C112P07	AL 科目	
担当者	松本 貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>病態や疾患及びその治療薬が作用する仕組みを理解するためには、人体の正常な構造と生理機能及びその調節機構を学び、人体の正常な営みを把握することが必要である。機能形態学演習 I では、疾患発生メカニズムや予防・治療を理解して服薬指導ができる薬剤師となるために (DP3)、神経系、内分泌系、骨格系、泌尿器系、感覚器系、生殖器系の構造と機能、ヒトの発生に関与する器官の構造に関する事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学演習 II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学 I」、2 年次「生理・薬理学 II」、3 年次「生理・薬理学 III」、3 年次「生理・薬理学 IV」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人体の構成を説明する。 2) 人体の構成要素が、相互に連携しながら機能していることを説明する。 3) 神経系を構成する細胞や器官の正常な構造と機能を説明する。 4) 神経系による調節の特徴を説明する。 5) 感覚器系を構成する器官の構造と機能を説明する。 6) 受容される特殊感覚の種類と、その感覚が知覚される大脳皮質領域及び、その主要な伝導路を説明する。 7) 皮膚の構造と機能を説明する。 8) 骨格系の構造と機能を説明する。 9) 生殖器系器官の構造と機能を説明する。 10) 器官の形成・成長の過程を説明する。 11) ヒトの発生に関与する器官の構造及び関連するホルモンについて説明する。 12) 内分泌器官(ホルモン産生器官)の構造と産生されるホルモン及びその作用について説明する。 13) 内分泌系による調節の特徴を説明する。 14) 体液組成とその恒常性維持機構を説明する。 15) 泌尿器系器官の構造と機能を説明する。 16) 泌尿器系による体液の恒常性維持への関与を説明する。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム<令和 4 年度改訂版> C 基礎薬学 C-7-1 器官系概論, C-7-2 神経系, C-7-3 内分泌系, C-7-4 外皮系, C-7-5 感覚器系, C-7-6 骨格系, C-7-12 泌尿器系, C-7-13 体液, C-7-14 生殖器系, C-7-15 ヒトの発生 に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	該当なし					
評価及びフィード バックの方法	<p>中間試験 (配点 60 点)と期末試験 (配点 80 点)の合計得点が 84 点(60%)を超えると単位認定される。期末試験は中間試験の範囲からは出題されない。</p> <p>再試験は全範囲 (中間試験と期末試験の両方の範囲)から出題される。</p> <p>・評価の基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。試験の詳細については講義中に適宜言及する。</p> <p>・確認問題についての解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニバを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業の内容等の疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。</p> <p>希望者には、中間試験のフィードバック面談を実施する。</p> <p>毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。</p> <p>予習は講義用資料を読み内容を把握するように、また復習は内容をまとめ、正確なイメージが構築できるように努めること。</p>					
オフィスアワー	<p>松本 日時: 毎週月～金 13:00～18:00 場所: 薬理学第二講座</p>					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	人体の構造と機能、ホメオスタシス			講義・演習	松 本
2	3) 4)	神経系① 神経系を構成する細胞と機能			講義・演習	松 本
3	3) 4)	神経系② 神経系の機能、受容体、神経伝達物質			講義・演習	松 本
4	3) 4)	神経系③ 神経系の分類、神経系による調節			講義・演習	松 本
5	5) 6)	感覚器			講義・演習	松 本
6	7)	皮膚			講義・演習	松 本
7	8)	骨格系			講義・演習	松 本
8	9) 10) 11)	生殖器系 発生			講義・演習	松 本
9	1~11)	中間試験			中間試験・解説	松 本
10	12) 13)	内分泌①			講義・演習	松 本

11	12) 13)	内分泌②	講義・演習	松本
12	12) 13)	内分泌③	講義・演習	松本
13	14) 15) 16)	体液	講義・演習	松本
14	14) 15) 16)	泌尿器	講義・演習	松本
15	1)~ 16)	総まとめ	講義・演習	松本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。資料を配布する予定です。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		トートラ 人体解剖生理学 原書 11 版(佐伯由香・細谷安彦・高橋研一・桑木共之 編訳)丸善【978-4-621-30539-3】 からだが見える 人体の構造と機能 第1版 メディックメディア【978-4-89632-896-7】		

科目名	機能形態学演習Ⅱ			授業コード	121823A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1年)			ナンバリング	31C112P08	AL 科目	
担当者	長野 貴之、楠瀬 直喜、田頭 秀章(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>病態や疾患及びその治療薬が作用する仕組みを理解できるようになるためには、人体の正常な構造と機能及びその調節機構を学び、人体の正常な営みを把握することが必要である。機能形態学演習Ⅱでは、疾患発生のメカニズムや予防・治療を理解して服薬指導ができる薬剤師となるために(DP3)、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系および血液・造血管系の構造と機能に関する事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連項目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学演習Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学Ⅰ」、2 年次「生理・薬理学Ⅱ」</p>						
学修目標	<p>1)筋系の構造と機能を説明できる。 2)消化器系器官の構造と機能を説明できる。 3)呼吸器系器官の構造と機能を説明できる。 4)呼吸器系による体液の恒常性維持への関与を説明できる。 5)循環器系を構成する器官の構造と機能を説明できる。 6)体液循環について説明できる。 7)血液の組成と各成分の機能について説明できる。 薬学モデル・コア・カリキュラム<令和4年度改訂版> C 基礎薬学 C-7-7 筋系、C-7-8 循環器系、C-7-10 消化器系、C-7-11 呼吸器系 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	(楠瀬)病院での実務経験に基づいて、人の体の構造と機能に関する正しい知識の修得を促す。						
評価及びフィード バックの方法	<p><評価> 中間試験(配点 60 点)と期末試験(配点 80 点)の合計得点が 84 点(60%)を超えると単位認定される。期末試験は中間試験の範囲からは出題されない。再試験は全範囲(中間試験と期末試験の両方の範囲)から出題される。試験の詳細については講義中に言及する。 <フィードバック> 適宜行う演習問題等の結果をもとにフィードバックを行う。さらに希望者には中間試験の結果をもとに面談を実施する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容などの疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。疑問点をそのままにしないこと。 ・毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 15 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・予習は講義用プリントを読み内容を把握するように、また復習は内容をまとめ、図示できるように努めること。 						
オフィスアワー	(長野)月一金 17:00-18:00(M-506 研究室) ただし、他の講義・実習・公務等がある場合を除く。 (楠瀬)講義日 13:00-15:00 (田頭)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	筋① 筋組織の種類、骨格筋の構造				講義、演習	長 野
2	1)	筋② 骨格筋・心筋・平滑筋の収縮と弛緩				講義、演習	長 野
3	2)	消化器系① 消化・吸収・排泄の概略、消化管の基本構造、消化管機能の調節				講義、演習	長 野
4	2)	消化器系② 消化管各部位の役割、消化における肝臓と膵臓の役割、消化管分泌				講義、演習	長 野
5	3),4)	呼吸器系① 呼吸器総論、外呼吸と内呼吸、呼吸器系の機能と構造				講義、演習	長 野
6	3),4)	呼吸器系② 酸素・二酸化炭素の交換と運搬、呼吸の調節機構				講義、演習	長 野
7	1),2),3), 4)	中間試験					長 野
8	5),6)	心臓① 心臓の構造、刺激伝導系、心電図				講義、演習	楠 瀬
9	5),6)	心臓② 心収縮の特性、心周期、心拍出の調節				講義、演習	楠 瀬
10	5),6)	心臓③ 心機能の神経性調節、冠循環				講義、演習	楠 瀬
11	5),6)	血管と循環① 血管の構造、血管系の役割				講義、演習	楠 瀬
12	5),6)	血管と循環② 血行力学、循環調節機構				講義、演習	楠 瀬
13	7)	血液・造血管系① 血液の成分				講義、演習	田 頭
14	7)	血液・造血管系② 血小板凝集				講義、演習	田 頭
15	7)	血液・造血管系③ 血液凝固・線溶系				講義、演習	田 頭
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。プリントを配布する予定です。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		トートラ 人体解剖生理学 原書 11 版(佐伯由香・細谷安彦・高橋研一・桑木共之 編訳)丸善【978-4-621-30539-3】					

科目名	生理・薬理学 I		授業コード	120690A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C211P12	AL 科目		
担当者	松本貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>人体の正常な生理機能の知識は、病態や疾患の成り立ちを理解するために不可欠であり、薬物治療を行ううえで、治療薬の薬理学的な知識は、薬効や副作用の評価に不可欠である。「生理・薬理学 I」では、医薬品・化学物質等の生体に対する影響を理解して個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるために (DP3)、自律神経系、体性神経系、感覚器領域に関連する代表的な疾患の基本的な成り立ちや治療薬の薬理学的知識(作用点、作用機序、薬理作用及び主な副作用等)、薬理学総論に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「基礎機能形態学」「機能形態学演習 I」「機能形態学演習 II」 この科目を学ぶあとに繋げる科目:2 年次「生理・薬理学 II」3 年次「生理・薬理学 III」3 年次「生理・薬理学 IV」、3 年次「基礎薬理学実習」「薬理学実習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)神経系の構造と機能を生体の恒常性と関連付けて説明する。 2)医薬品の化学構造の特徴と、標的となる身体の仕組みや分子との関連をもとに、薬の作用メカニズムや作用様式を説明する。 3)自律神経系の異常による病態の発症メカニズムを、生体の恒常性と関連付けて説明する。 4)自律神経系に作用する薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 5)自律神経系に作用する治療薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 6) 自律神経系に作用する薬の同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 7)麻酔薬の作用メカニズムを、生理反応と関連付けて説明する。 8)麻酔薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 9)麻酔薬の同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 10) 運動神経系や骨格筋に作用する薬の治療薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 11) 運動神経系や骨格筋に作用する薬の治療薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 12) 運動神経系や骨格筋に作用する薬の疾患治療における薬物治療の一般的な位置づけ及び同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 13)神経筋疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明する。 14)痛みの発生メカニズムを、生体の恒常性と関連付けて説明する。 15)鎮痛薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 16)鎮痛薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 17)痛みの緩和における薬物治療の一般的な位置づけ及び同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 18)免疫・炎症・アレルギー系疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明する。 19) 免疫・炎症・アレルギー系疾患治療薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 20)皮膚・感覚器疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明する。 21) 皮膚・感覚器疾患の治療薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 22) 皮膚・感覚器疾患の治療薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 23) 皮膚・感覚器疾患治療における薬物治療の一般的な位置づけ及び同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 24)泌尿器系疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明する。 25) 泌尿器系疾患治療薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する。 26) 泌尿器系疾患治療薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明する。 27) 泌尿器系疾患治療における薬物治療の一般的な位置づけ及び同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明する。 28)動物実験の実施(代替法を含む)に際してその必要性を理解し、倫理的配慮を行う。 29)症状の発症メカニズムを、身体の正常反応と病的変化に関連付ける。 30)臨床検査の異常値の発現メカニズムを、身体の正常反応と病的変化に結び付け、臨床的意義を説明するとともに、臨床検査値の測定メカニズムと関連させる。 31)薬物の作用メカニズムに基づき、起こりうる有害反応(副作用)、相互作用、薬物中毒を症状や臨床検査値の異常と関連付けて説明する。 32)薬害の発生原因を、多角的に分析し、防止策を説明する。 33)薬物の適正使用の概念を理解し、薬物中毒、薬物依存、薬物乱用の原因を作用メカニズムの観点から多角的に分析し、予防策を立案する。 34)ポリファーマシーが生じる原因を、薬学的管理の観点から多角的に分析し、改善策、予防策を立案する。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム<令和4年度改訂版> D 医療薬学 D-1 薬物の作用と生体の変化 D-1-1 薬の作用のメカニズム D-1-2 身体の病的変化, D-1-3 医薬品の安全性 D-2 薬物治療につながる薬理・病態 D-2-1 自律神経系に作用する薬, D-2-2 鎮痛作用を有する薬物, D-2-3 麻酔薬, D-2-4 運動神経系や骨格筋に作用する薬, D-2-7 皮膚・感覚器系の疾患と治療薬, D-2-10 免疫・炎症・アレルギー系の疾患と治療薬, D-2-13 泌尿器系の疾患と治療薬 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>中間試験 (配点 60 点)と期末試験 (配点 80 点)の合計得点が 84 点(60%)を超えると単位認定される。期末試験は中間試験の範囲からは出題されない。 再試験は全範囲 (中間試験と期末試験の両方の範囲)から出題される。 ・評価の基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。試験の詳細については講義中に適宜言及する。</p>						

	・確認問題についての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニパを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。
準備学習・履修上の注意等	授業の内容等の疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。 希望者には、中間試験のフィードバック面談を実施する。 毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。 予習は講義用資料を読み内容を把握するように、また復習は内容をまとめ、正確なイメージが構築できるように努めること。 演習問題は、単に答えを丸暗記するのではなく、なぜ?という理屈でその正答になるのか。出題意図をイメージしながら行うこと。
オフィスアワー	松本 日時: 毎週月～金 13:00～18:00 場所: 薬理学第二講座

授業計画

回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	1), 2)	薬の作用のメカニズム①	講義・演習	松本
2	3)~6)	自律神経系に作用する薬 自律神経系の生理、交感神経系に作用する薬①	講義・演習	松本
3	3)~6)	自律神経系に作用する薬 交感神経系に作用する薬②	講義・演習	松本
4	3~6)	自律神経系に作用する薬 副交感神経系に作用する薬①	講義・演習	松本
5	3~6)	自律神経系に作用する薬 副交感神経系に作用する薬②	講義・演習	松本
6	7~9)	麻酔薬	講義・演習	松本
7	10~13)	運動神経系や骨格筋に作用する薬	講義・演習	松本
8	1)-13)	中間試験	中間試験	松本
9	14~17)	鎮痛薬	講義・演習	松本
10	18, 19)	免疫・炎症・アレルギー系疾患治療薬	講義・演習	松本
11	20~23)	皮膚・感覚器疾患の治療薬	講義・演習	松本
12	24~27)	泌尿器系疾患治療薬	講義・演習	松本
13	28, 29)	薬の作用のメカニズム②	講義・演習	松本
14	30~34)	身体の病的変化、医薬品の安全性	講義・演習	松本
15	1~34)	総まとめ	講義・演習	松本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しません。資料を配布します。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】
 からだが見える 人体の構造と機能 第1版 メディックメディア[978-4-89632-896-7]
 薬が見える vol.1 第2版 メディックメディア[978-4-89632-831-8]
 薬が見える vol.2 第2版 メディックメディア[978-4-89632-919-3]
 薬が見える vol.4 第1版 メディックメディア[978-4-89632-800-4]

科目名	基礎衛生薬学			授業コード	121824A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(1年)			ナンバリング	31C112P10	AL 科目		
担当者	木村 博昭(薬・薬)、山本雄一朗 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>基礎衛生薬学では、食生活が健康に与える影響を科学的に理解し、栄養素及び食品衛生に関する基本的事項を修得する。この修得により、地域の人々(患者だけでなく生活者を含む)の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP-4)。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性 DP4: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目 衛生薬学Ⅱ(3年次)公衆衛生学(3年次)栄養管理学(4年次)</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 五大栄養素を列挙し、それぞれの役割を説明できる。 2) 栄養素の消化吸収代謝のプロセスを概説できる。 3) 食品中の三大栄養素の栄養的価値を説明できる。 4) 三大栄養素以外の食品成分(食物繊維、抗酸化物質など)に機能について説明できる。 5) エネルギー代謝に関わる基礎代謝量、呼吸商などの意味を説明できる。 6) 日本人の食事摂取基準について説明できる。 7) 栄養素の過不足による主な疾病を列挙し説明できる。 8) 疾病治療における栄養の重要性を説明できる。 9) 食品が変質する機構及び食品の保存法について説明できる。 10) 食品成分由来の発がん物質を列挙し、その生成機構を説明できる。 11) 代表的な食品添加物を用途別に列挙し、働きを説明できる。 12) 特別用途食品、保健機能食品等について説明できる。 13) 食品衛生における法規制について説明できる。 14) 代表的な細菌・ウイルス性食中毒、食中毒の原因となる自然毒を列挙し説明できる。 15) 化学物質やカビなど食品汚染の具体例を挙げヒト健康への影響を説明できる。 <p>本講義は、令和4年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応: E-2 健康の維持・増進につながる栄養と食品衛生(E-2-1 食品機能と疾病の予防・治療における栄養 E-2-2 健康をまもる食品衛生)に対応している。</p>							
実務経験のある 教員による教育	山本先生は病院での臨床薬剤師の経験がある。							
評価及びフィード バックの方法	ミニテスト・オンライン問題の取組率と達成度(20%)と2回の到達度テストの結果(80%)を総合して単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>国家試験に直結した科目であるので、予習・復習を行い、講義の内容をしっかりと身につけることを心がける。</p> <p>予習:ユニバにあげる資料と教科書を読んでおくこと。 復習:オンライン演習問題をできるだけ毎日取り組むこと。問題文を読み、解答を選ぶ理由をしっかりと考えること。教科書で周辺情報を学習すること。</p>							
オフィスアワー	毎週月曜～金曜 16:30～17:30(M610 研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)～ 4)7)	五大栄養素とその役割①					講 義	木村・山本
2	1)～ 4)7)	五大栄養素とその役割③					講 義	木村・山本
3	1)～ 4)7)	五大栄養素とその役割②、及びその他の機能性成分					講 義	木村・山本
4	5)～7)	エネルギー代謝、食事摂取基準、栄養の現状					講 義	木村・山本
5	12)	食品の機能と成分、保健機能食品					講 義	木村・山本
6	7)8)	疾病と栄養					講 義	木村・山本
7	1)～ 8)12)	到達度テスト①+復習					講 義	木村・山本
8	1)～ 8)12)	到達度テスト①の復習					講 義	木村・山本
9	12)13)	食品衛生関連法、HACCP 等、遺伝子組み換え食品と保健機能食品					講 義	木村・山本
10	9)～ 11)	食品の変質と保存、食品添加物①					講 義	木村・山本
11	9)～ 11)	食品の変質と保存、食品添加物②					講 義	木村・山本
12	14)15)	食中毒・食品汚染①					講 義	木村・山本
13	14)15)	食中毒・食品汚染②					講 義	木村・山本
14	1)～ 15)	授業内容全体の復習(わからないところを補う)					講 義	木村・山本
15	1)～ 15)	到達度テスト②					講 義	木村・山本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学[電子版付]基礎・予防・臨床 改訂第5版 (今井浩孝/小椋康光 編)南江堂【978-4-524-40405-6】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学領域の食品衛生化学第3版 (長澤一樹、川崎直人 編) 廣川書店 【9784567472128】 衛生薬学(スタンダード薬学シリーズⅡ 5) (日本薬学会編) 東京化学同人【9784807917112】

科目名	衛生薬学 I			授業コード	121833A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C211P03	AL 科目	
担当者	木村 博昭(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>衛生薬学 I では、地域保健に資するため、主に環境に関する内容を学習する。生活環境(水環境、大気環境)に影響を及ぼす自然現象、人為的活動を理解し、環境汚染物質などの成因、人体への影響、汚染防止、汚染除去などに関する基本的知識を習得する。また、われわれが生活している地域環境を保全することの重要性を理解する。(DP-4)</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性 DP4: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目 衛生薬学 II (3 年次) 公衆衛生学(3 年次)</p>						
学修目標	<p>1)地球環境と生態系について説明できる。 2)環境保全と法規制について説明できる。 3)大気環境について説明できる。 4)水環境について説明できる。 5)室内環境について説明できる。 本講義は、令和 4 年度改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム E-3 化学物質の管理と環境衛生(E-3-2 生活環境・自然環境の保全)に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	ミニテスト・オンライン問題の取組率と達成度(20%)と2回の到達度テストの結果(80%)を総合して単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>国家試験に直結した科目であるので、予習・復習を行い、講義の内容をしっかりと身につけることを心がける。 予習:ユニパにあげる資料と教科書を読んでおくこと。 復習:オンライン演習問題をできるだけ毎日取り組むこと。問題文を読み、解答を選ぶ理由をしっかりと考えること。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 16:30～17:30(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	コアカリとの関連、地球規模の環境問題の成因、生態系、生物濃縮				講 義	木 村
2	1)2)	地球環境の保全に関する国際的取り組み				講 義	木 村
3	1)2)3)	環境保全と法規制、空気の常成分、主な大気汚染物質の種類およびその推移・発生源・測定法・健康影響①				講 義	木 村
4	3)	主な大気汚染物質の種類およびその推移・発生源・測定法・健康影響②				講 義	木 村
5	5)	室内環境				講 義	木 村
6	1)～5)	前半の総復習				講 義	木 村
7	4)	到達度テスト①、原水の種類・特徴、水の浄化法①				講 義	木 村
8	4)	水の浄化法②				講 義	木 村
9	4)	水道水の水質基準				講 義	木 村
10	4)	下水処理法				講 義	木 村
11	4)	水質汚濁の主な指標①				講 義	木 村
12	4)	水質汚濁の主な指標②				講 義	木 村
13	4)	水質汚濁の主な指標③、富栄養化				講 義	木 村
14	1)～5)	廃棄物と総復習				講 義	木 村
15	1)～5)	到達度テスト②				講 義	木 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学[電子版付]基礎・予防・臨床 改訂第 5 版 (今井浩孝/小椋康光 編)南江堂【978-4-524-40405-6】 (1 年次の基礎衛生薬学で使用したもの)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	総合学習Ⅱ		授業コード	110110A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211B02	AL 科目	○
担当者	白崎哲哉(薬・薬)・鈴木 彰人(薬・薬)・鳥取部 直子(薬・薬)・高村 徳人(薬・薬)・松本 貴之(薬・薬)・徳永 仁(薬・薬)・木村 博昭(薬・薬)・吉田裕樹(薬・薬)・大倉 正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 SGD、資料調査、レポート作成
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>薬剤師には、相互の立場を尊重しチーム医療へ参画できる資質(DP2)、また自己研鑽や人材育成をもって医療の進歩へ貢献できる資質(DP5)が求められている。総合学習Ⅱは、そのような資質を備えた薬剤師となるために、スモールグループディスカッション(SGD)を通してコミュニケーション能力と問題解決能力を高めると共に、信頼関係の築き方と教育の基本的な考え方を身につけることを目標とする。また SGD では、学習の基本となる「理解」や「分類・整理」、「要点のつかみ方」、「概念化」、多くの学生が不得意とする学習項目などに関する内容を取り上げて、学習の本質をつかみ、自己研鑽力の向上と効果的な学習方法の習得につなげることも目標とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デプロマポリシー、DP)との関連性 DP2:寄与率: 50% DP5:寄与率: 50%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:「総合学習Ⅰ」「分析化学Ⅰ」「機能形態学演習Ⅰ・Ⅱ」「生理・薬理学Ⅰ」「環境科学」「臨床生薬学入門」その他 この科目を学んだあとにつなげる科目:「総合学習Ⅲ」その他専門科目全般</p>					
学修目標	<p>1) 自分の考えを明確に伝えることができるようになる。(B-2-1) 2) 他者の意見を尊重し協力して問題に取り組むことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 3) テーマに沿って討議し結論を導くことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 4) 「理解する・理解した」「分類・整理する」「概念化する」とはどのようなことかについて理解を深め、分かり易く説明できるようになる。 5) 学習全般に通じる理解力および分類・整理能力の向上をはかるとともに、概念化を意識づける。 6) 自己研鑽の意義を認識し、自己研鑽に向けた行動ができるようになる。 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) B 社会と薬学;B-2 に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場や研究機関での実務経験に基づき、臨床その他の現場で必要な基礎的能力と態度・姿勢の修得を目的とした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	学習成果は、授業への取り組み姿勢(グループワークへの参加状況、グループワークの内容)を30%、レポートおよびプロダクトの内容を50%、相互評価を20%として総合的に評価する。グループワークの発表容および質疑応答内容を「レポートおよびプロダクト」の評価に加えることがある。授業を通して適宜班の改変を行い、「レポートおよびプロダクト」の評価は班ごとに行う。レポートの提出や発表等については、授業中または電子掲示板で通知する。SGD の進展状況やレポートおよびプロダクトの内容をもとに、必要に応じて授業中に適宜フィードバックを行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	本授業は、3年生の「総合学習Ⅲ」と合同で行う。学年を超えて積極的にグループディスカッションに参加すること。この授業を通してコミュニケーション能力の向上、他者の意見を聞き、他者と協力して問題を解決したりプロダクトを作成したりする能力の向上に努めると共に、「理解する」とはどのようなことか、どのようにして「分類・整理」するかについて常に意識して取り組み、「概念化」も含めて自分の学習方法を見直す機会とすること。 レポート作成にあたっては、理科系作文法入門および理科系作文法演習で学んだことを基に記載すること。 単位認定には、授業の他に計15時間以上の課外学習が必要である。予習復習ならびに授業時間外の資料作成等をその時間に充当する。					
オフィスアワー	各担当教員が提示しているオフィスアワー					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、論理的に考え理解できるようになるためにはどうしたら良いかについて、1年次の学習を振り返り、新たに調査したことも踏まえて、討議する。			資料調査、SGD	白崎・鳥取部
2	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、論理的に考え理解できるようになるためにはどうしたら良いかについて、1年次の学習を振り返り、新たに調査したことも踏まえて討議し、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。			資料調査、SGD	白崎・鳥取部
3	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、論理的に考え理解できるようになるためにはどうしたら良いかについて、他班の考えも参考に、班ごとの考えを修正し、レポートにまとめる。			資料調査、SGD	白崎・鳥取部
4	1)~ 4)、6)	膜電位や分析など薬学にかかわる内容を例に論理的思考と理解を深める。			SGD	白崎・松本・徳永
5	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、資料を調べるとともに、大学1年次までの学習を振り返り、討議する。			資料調査、SGD	白崎・高村・徳永
6	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、資料調査とこれまでの学習の振り返りから討議を行い、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。			資料調査、SGD	白崎・高村・松本
7	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、他班の意見を聞いて自分たちの班の意見を修正し、レポートを作成する。			資料調査、SGD	白崎・高村・松本
8	1)~6)	身近な例を用いて分類・整理を体験し実感する。			SGD	白崎・松本・徳永
9	1)~6)	身近な例や薬学に関する例を用いて分類・整理を体験し実感する。			SGD	白崎・松本・徳永
10	1)~6)	薬学に関する例を用いて分類・整理を体験し実感する。			SGD	白崎・徳永・高村
11	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどのようなことか」について、図書などの調査と1年次までの学習の振り返りから討議する。			資料調査、SGD	白崎・木村・吉田

12	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどういうことか」について、図書などの調査と1年次までの学習の振り返りから討議し、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。	資料調査、SGD	白崎・木村・吉田
13	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどういうことか」について、他班の考えも参考に、班ごとの考えを修正し、レポートにまとめる。	話し合い・討議	白崎・木村・吉田
14	1)~6)	具体例を基に「概念化」について討議し、レポートにまとめる。①	SGD、レポート作成	白崎・大倉・吉田
15	1)~6)	具体例を基に「概念化」について討議し、レポートにまとめる。②	SGD、レポート作成	白崎・木村・大倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	総合学習Ⅲ		授業コード	110111A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311B02	AL 科目	○	
担当者	白崎哲哉(薬・薬)・他(薬・薬)・	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	SGD、資料調査、レポート作成
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>薬剤師には、相互の立場を尊重しチーム医療へ参画できる資質(DP2)、また自己研鑽や人材育成をもって医療の進歩へ貢献できる資質(DP5)が求められている。総合学習Ⅱは、そのような資質を備えた薬剤師となるために、スモールグループディスカッション(SGD)を通してコミュニケーション能力と問題解決能力を高めると共に、信頼関係の築き方と教育の基本的な考え方を身につけることを目標とする。また SGD では、学習の基本となる「理解」や「分類・整理」、「要点のつかみ方」、「概念化」、多くの学生が不得意とする学習項目などに関する内容を取り上げて、学習の本質をつかみ、自己研鑽力の向上と効果的な学習方法の習得につなげることも目標とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デプロマポリシー、DP)との関連性 DP2:寄与率:50% DP5:寄与率:50% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:「総合学習Ⅰ」「総合学習Ⅱ」「分析化学Ⅰ」「機能形態学演習Ⅰ・Ⅱ」「生理・薬理学Ⅰ」「環境科学」「臨床生薬学入門」その他 この科目を学んだあとにつなげる科目:専門科目全般</p>						
学修目標	<p>1)自分の考えを明確に伝えることができるようになる。(B-2-1) 2)他者の意見を尊重し協力して問題に取り組むことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 3)テーマに沿って討議し結論を導くことができるようになる。(B-2-1、B-2-2) 4)「理解する・理解した」「分類・整理する」「概念化する」とはどのようなことかについて理解を深め、分かり易く説明できるようになる。 5)学習全般に通じる理解力および分類・整理能力の向上をはかるとともに、概念化を意識づける。 6)自己研鑽の意義を認識し、自己研鑽に向けた行動ができるようになる。 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) B 社会と薬学;B-2 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場や研究機関での実務経験に基づき、臨床現場で必要な基礎知識や態度の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	学習成果は、授業への取り組み姿勢(グループワークへの参加状況、2年生への対応状況とグループワークの内容)を30%、レポートおよびプロダクトの内容を50%、相互評価を20%として総合的に評価する。グループワークの発表内容および質疑応答内容を「レポートおよびプロダクト」の評価に加えることがある。授業を通して適宜班の改変を行い、「レポートおよびプロダクト」の評価は班ごとに行う。レポートの提出や発表等については、授業中または電子掲示板で通知する。SGDの進展状況やレポートおよびプロダクトの内容をもとに、必要に応じて授業中に適宜フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	本授業は、2年生の総合学習Ⅱと合同で行う。学年を超えて積極的にグループディスカッションに参加すること。また、本授業は大きく3つのテーマに分かれるが、最初の2つのテーマについては、2年生までに経験してきたことである。過去の経験を踏まえ、2年生の理解や議論が円滑に進むように、SGDをリードすること。この授業を通してコミュニケーション能力の向上、他者の意見を聞き、他者と協力して問題を解決したりプロダクトを作成したりする能力の向上に努め、後進を育成する姿勢を身につけると共に、「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、どのようにして「分類・整理」するかについて常に意識して取り組み、「概念化」も含めて自分の学習方法を見直す機会とすること。 レポート作成にあたっては、理科系作文法入門および理科系作文法演習で学んだことを基に記載すること。 単位認定には、授業の他に計15時間以上の課外学習が必要である。予習復習ならびに授業時間外の資料作成等をその時間に充当する。						
オフィスアワー	各担当教員が提示しているオフィスアワー						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、理解し論理的に考えられるようになるためにはどうしたら良いかについて、1年次の学習を振り返り、新たに調査したことも踏まえて、討議する。			資料調査、SGD	白崎、鈴木、島取	
2	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、理解し論理的に考えられるようになるためにはどうしたら良いかについて、1年次の学習を振り返り、新たに調査したことも踏まえて討議し、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。			資料調査、SGD	白崎、鈴木、島取	
3	1)~ 4)、6)	「理解する」「論理的に考える」とはどのようなことか、理解し論理的に考えられるようになるためにはどうしたら良いかについて、他班の考えも参考に、班ごとの考えを修正し、レポートにまとめる。			資料調査、SGD	白崎、鈴木、島取	
4	1)~ 4)、6)	膜電位や分析など薬学にかかわる内容を例に論理的思考と理解を深める。			S G D	白崎、島取、松本	
5	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、資料を調べるとともに、大学1年次までの学習を振り返り、討議する。			資料調査、SGD	白崎、高村、徳永	
6	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、資料調査とこれまでの学習の振り返りから討議を行い、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。			資料調査、SGD	白崎、高村、松本	
7	1)~6)	分類・整理について、分類・整理するとはどのようなことか、分類・整理するためにはどのようにしたらよいかについて、他班の意見を聞いて自分たちの班の意見を修正し、レポートを作成する。			資料調査、SGD	白崎、高村、松本	
8	1)~6)	身近な例を用いて分類・整理を体験し実感する。			S G D	白崎、松本、徳永	
9	1)~6)	身近な例や薬学に関する例を用いて分類・整理を体験し実感する。			S G D	白崎、松本、鈴木	
10	1)~6)	薬学に関する例を用いて分類・整理を体験し実感する。			S G D	白崎、高村、徳永	
11	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどのようなことか」について、図書などの調査と1年次までの学習の振り返りから討議する。			資料調査、SGD	白崎、木村、吉田	
12	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどのようなことか」について、図書などの調査と1年次までの学習の振り返りから討議し、班ごとに考えをまとめて、発表準備を行う。			資料調査、SGD	白崎、木村、吉田	

13	1)~6)	「学んだ知識を概念化するとはどういうことか」について、他班の考えも参考に、班ごとの考えを修正し、レポートにまとめる。	録音、録画が1枚。	白崎、木村、吉田
14	1)~6)	具体例を基に「概念化」について討議し、レポートにまとめる。①	SGD、レポート作成	白崎、大倉、吉田
15	1)~6)	具体例を基に「概念化」について討議し、レポートにまとめる。②	SGD、レポート作成	白崎、大倉、木村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬学と生命倫理演習			授業コード	121835A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C321P01	AL 科目	○	
担当者	前田和彦(生・医)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義 SGD	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	薬学と生命倫理入門等で行った医療に関わる生命倫理を現場での応用として、医療従事者に必要な法学の基礎理論、憲法の人権部分、医療法、医療従事者の資格法、感染症に関わる法規を中心に医療従事者になるための法的な基礎を理解する。特に、患者中心の医療を考える上で重要な基本的人権の尊重と医療制度の骨格となる医事法の概要について理解する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシーDP)との関連性 DP B 問題発見・解決能力							
学修目標	1) 医療従事者に関連する社会と法令の構成を説明できる。 2) 医療従事者として必要な憲法の総論と基本的人権部分を説明できる。 3) 医療従事者として必要な医療法の内容を説明できる。 4) 医療従事者として必要な医事法規及び介護・福祉法規を説明できる。 5) 医療従事者の資格法について理解し、説明できる。 6) 感染症対策の法制度について説明できる。 7) 医療系技師に特に必要とされる法制度について説明できる。							
実務経験のある 教員による教育	該当なし							
評価及びフィード バックの方法	試験結果 8 割(客観式、論述等)、レポート及び学習状況など 2 割を総合的に判断し、単位認定する。 レポート等に関する評価方法は講義開始後に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	生命倫理からの応用として、法的な物の考え方(リーガル・マインド)を養うことに主眼をおくので、講義は質疑応答も含め「なぜ」「どうして」といった視点を持って参加し、私語は慎むなど、真摯な態度で受講してほしい。 講義は教科書に従って進めるので、下記の講義計画を参考に事前に講義箇所を熟読する等の予習と講義後の復習を行うと効果的な学習となる。							
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法学研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	法とは何かを学ぶ 1					講義 SGD	前 田
2	1)4)	法とは何かを学ぶ 2					講 義	前 田
3	1)	憲法総論を学ぶ 1					講 義	前 田
4	2)	憲法総論を学ぶ 2					講義 SGD	前 田
5	2)	基本的人権を学ぶ 1					講 義	前 田
6	2)	基本的人権を学ぶ 2					講義 SGD	前 田
7	3)4)	医療法を学ぶ 1					講 義	前 田
8	3)4)	医療法を学ぶ 2					講 義	前 田
9	3)4)	医療法を学ぶ 3					講義 SGD	前 田
10	4)5)	医療・福祉関係者の資格法を学ぶ 1					講 義	前 田
11	4)5)	医療・福祉関係者の資格法を学ぶ 2					講義 SGD	前 田
12	6)	感染症に関する法制度を学ぶ 1					講 義	前 田
13	6)	感染症に関する法制度を学ぶ 2					講 義	前 田
14	4)7)	医療従事者に関連する社会と法令について学ぶ 1					講 義	前 田
15	5)7)	医療従事者に関連する社会と法令について学ぶ 2					講義 SGD	前 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	医事法講[新編第 5 版] (前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】2 年時使用と同じもの 医事法セミナー(新版)第 4 版 (前田 和彦) 医療科学社 【978-4-86003-151-0】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない							

科目名	コミュニケーション演習			授業コード	120031A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C412P02	AL 科目	○
担当者	徳永 仁(薬・薬)、園田 純一郎 (薬・薬)、櫻間 啓基(薬・薬)、興 柁 靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、ロール プレイ
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルシ-No.	<p>コミュニケーション演習では、医療の担い手の一員である薬学専門家として、患者、医療従事者、地域社会との信頼関係を確立 できるようにするために、相手の心理、立場、環境を理解するための基本的知識、技能、態度を修得する。これらの修得により、 常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構 築してチーム医療へ参画できる(DP2)。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「コミュニケーション論」「英語コミュニケーション」 この科目を学んだあとにつなげる科目:5 年次「一般用医薬品学演習」</p>						
学修目標	<p>1)相手、立場、心理的状況の多様性とコミュニケーションの取り方の違いについて説明できる。 2)言語的および非言語的コミュニケーションについて説明できる。 3)適切なコミュニケーションを行うための手技について説明できる。 4)ファーマシューティカルコミュニケーションに必要な技能について説明できる。 5)ファーマシューティカルコミュニケーションを行うための薬学的知識の必要性について説明できる。 6)敬語を適切に使用できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応:A-3-1 コミュニケーション</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>担当教員は、いずれも医療現場での勤務経験があり、患者や医師・看護師など、医療現場のスタッフとのコミュニケーションをと りながら実務経験を積んでいる。このため、患者・来局者、他の医療従事者とのコミュニケーションを実践的に、かつ一貫して図 ることができ、その経験を生かして学生に教育できる。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>学期末の単位認定試験(約 80 点)、学習への取り組みの姿勢[課題の提出状況、授業態度](約 20 点)を総合的に評価し、60 点以上を単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。AL では、予習または復習のための教材を与える。ロールプレイ では、コミュニケーションがスムーズに行われるように資料を用意する。フィードバックに関しては、模擬患者とのロールプレイな どの際に模擬患者の感想とともに行う。疑問があれば個別に対応できるため、オフィスアワーを利用するように。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。予習の具体例としては、配布プリント の内容に関してあらかじめシミュレーションするなどである。復習の具体例としては、配布プリントの内容に関してロールプレイを 行うことなどである。演習、ディスカッションでは積極的に参加すること。私語はしないこと。</p>						
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	2)3)4) 6)	【医療コミュニケーション①】 医療の場における適切な敬語の用い方を実践する①。				講義・演習	徳 永
2	2)3)4) 6)	【医療コミュニケーション②】 医療の場における適切な敬語の用い方を実践する②。				講義・演習	徳 永
3	1)5)	【医療コミュニケーション③】 医療の場におけるコミュニケーションスキルアップについて。				講義・演習	徳 永
4	4)5)	【医療コミュニケーション④】 医療薬剤業務における患者及び他の医療職種との適切なコミュニケーション形成について。				講義・演習	徳 永
5	1)5)	【がん領域におけるコミュニケーション①】 がん疼痛緩和をテーマに、病態・薬物療法の知見と関連付けてコミュニケーションを学ぶ。				講義・演習	興 柁
6	1)5)	【がん領域におけるコミュニケーション②】 がん疼痛緩和をテーマに、病態・薬物療法の知見と関連付けてコミュニケーションを学ぶ。				講義・演習	興 柁
7	1)4)	【ファーマシューティカルコミュニケーションの基礎】 価値観の多様性と自他尊重のコミュニケーションについて。				講 義	園 田
8	4)5)	【ファーマシューティカルコミュニケーションの基礎】 ファーマシューティカルケアとファーマシューティカルコミュニケーションの必要性。				講 義	園 田
9	1)2)3) 4)	【模擬患者とのコミュニケーション演習①】 模擬患者とのシミュレーション<信頼関係構築のためのコミュニケーションの必要性を感じ取る。>				演 習	園 田
10	1)2)3) 4)	【模擬患者とのコミュニケーション演習②】 模擬患者とのシミュレーション<信頼関係構築のためのコミュニケーションの必要性を感じ取る。>				演 習	園 田
11	1)2)4) 5)	【模擬患者とのコミュニケーション演習③】 模擬患者とのシミュレーション<信頼される薬剤師となるためのための薬学的知識の必要性を感じ取る。>				演 習	園 田
12	1)2)4) 5)	【模擬患者とのコミュニケーション演習④】 模擬患者とのシミュレーション<信頼される薬剤師となるためのための薬学的知識の必要性を感じ取る。>				演 習	園 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に配布するプリントを使用する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。					

科目名	薬学英語 I		授業コード	120981A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C221P01	AL 科目	○	
担当者	松本 貴之(薬・薬) 田頭 秀章(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>薬剤師としての役割や業務において英語教育の重要性が増している。医学薬学分野は国際的な交流が盛んであり、新たな医薬品や治療法の情報は世界中から発信されている。そのため、薬剤師は英語を理解し、最新の医学的な文献や情報を読み解く能力が求められている(DP5)。また、外国人や留学生患者などとのコミュニケーションも必要になること(DP2)があり、薬剤師にとって英語力が専門職としての必須スキルとなりつつある。医学薬学領域における英語には専門用語が用いられることが多いが、専門用語の構成を理解し、語源を通じて英単語の意味を推測することも大切である。薬学英語 I では、医学薬学分野で必要とされる英語に関する基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 50% DP5: 寄与率 50% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「英語」、「英語コミュニケーション」</p>						
学修目標	1) 医学薬学関連の専門用語の構成が理解できるようになる。 2) 医学薬学関連の英文法が理解できるようになる。 3) 医学薬学関連の英語を読み、自分の考えていることや疑問を発信できるようになる。 4) 医学薬学分野で良く使われる会話の聞き取り、読み、書きができるようになる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	以下の[1]~[3]を点数化して、合計点で単位認定を行う。 [1](松本・田頭担当分): 課題レポート(50点)+態度(10点) [2](松本担当分): 課題レポート(15点) [3](田頭担当分): 課題レポート(25点) ・評価の基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。 ・提出課題についての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニパを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。						
準備学習・ 履修上の注意等	① 学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。 ② 授業には英語コミュニケーション練習も含まれます。積極的に会話すること。 ③ 本科目の予習・復習時間は、各講義につき2時間以上を目安とする。						
オフィスアワー	松本 日時: 毎週月~金 13:00~18:00 場所: 薬理学第二講座 田頭 日時: 毎週月~金 13:00~18:00 場所: 薬理学第二講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1), 2), 3), 4)	講義概要説明			講 義	松本・田頭	
2	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語の基本構造(①接頭語)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
3	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語の基本構造(②語幹)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
4	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語の基本構造(③接尾語)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
5	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語の基本構造①②③の復習と応用			講義・演習・SGD	松本・田頭	
6	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語(医療・薬学・化学用語)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
7	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語(生物学・分子・薬理学的用語)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
8	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語(薬局・病院での英会話①)			講義・演習・SGD	松本・田頭	
9	1), 2), 3), 4)	薬学・科学英語(薬局・病院での英会話②)			講義・演習・SGD	松本・田頭	

10	1), 2), 3), 4)	第 2 回～第 9 回のまとめ	講義・演習・SGD	松本・田頭
11	1), 2), 3)	薬学・科学英語（生理・薬理学的内容①）	講義・演習・SGD	松本
12	1), 2), 3)	薬学・科学英語（生理・薬理学的内容②）	講義・演習・SGD	松本
13	1), 2), 3)	薬学・科学英語（生理・薬理学的内容③）	講義・演習・SGD	田頭
14	1), 2), 3)	薬学・科学英語（生理・薬理学的内容④）	講義・演習・SGD	田頭
15	1), 2), 3)	薬学・科学英語（生理・薬理学的内容⑤）	講義・演習・SGD	田頭
教科書（著者名）出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書（著者名）出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬学英語Ⅱ		授業コード	120982A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)		ナンバリング	31C422P01	AL 科目	○	
担当者	Guy Barrett(非常勤)、木村 博昭 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	Plan: Split semester into two parts. First half focusing on very general English conversation and the second half focusing on medical/pharmacy English conversations. With the last lesson set aside for an exam. Lecture structure: Each lesson starts with the textbook, followed by a discussion, then 'freestyle' conversations, and ending by introducing next week's vocabulary and expressions. The last lecture will be a final exam in the form of an assessed conversation between pairs or among a group. ディプロマポリシー(DP)との関連性 DP5: 100% 関連科目 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習」及び Findlay 訪問						
学修目標	1) 医療関係の語彙力と英会話能力を養い、実践能力を高める。 2) リスニング能力を高め、TOEIC での高得点獲得する力を養う。 3) Findlay 留学で十分学習できる英会話力を習得する。						
実務経験のある 教員による教育	担当者はネイティブスピーカーと国外留学経験が長い日本人講師で、薬学関係の英会話とリスニング能力を高める講義を展開する。						
評価及びフィード バックの方法	毎回の学習評価(5% × 10 回分), 最終英会話演習(50%)						
準備学習・ 履修上の注意等	・毎回、次回講義のための宿題が出るため、しっかり準備しておく。 ・授業に積極的に参加する(発表, 質問等)。 ・辞書, PC 等, 各自必要なものを持参する。						
オフィスアワー	金曜 16:00-17:00 M-610 室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	Chapter 1 'Neighborhoods, Cities, and Towns' – Asking for & Giving Contact Information. (Homework: preparation for next lesson)				講 義	Guy・木村
2	1)	Chapter 2 'Shopping and E-Commerce' – Giving Reasons. (Homework: preparation for next lesson)				講 義	Guy・木村
3	1)	Chapter 3 'Friends and Family' – Starting and Ending Conversations. (Homework: preparation for next lesson)				講義・演習	Guy・木村
4	1)	Chapter 4 'Health Care' – Giving Advice. (Homework: preparation for next lesson)				講義, 演習	Guy・木村
5	1)2)	Chapter 5 'Men and Women' – Making Small Talk. (Homework: preparation for next lesson)				講義, 演習	Guy・木村
6	1)2)	Chapter 6 'Sleep and Dreams' – Agreeing and Disagreeing. (Homework: preparation for next lesson) Or Chapter 1 'When Receiving a Prescription'. (Homework: preparation for next lesson)				講義・演習	Guy・木村
7	1)2)	Chapter 2 'Dispensing Medicine' (Homework: preparation for next lesson)				講義, 演習	Guy・木村
8	1)2)	Chapter 3 'Administration Method' (Homework: preparation for next lesson)				講義, 演習	Guy・木村
9	1)2)	Chapter 4 'Points to Note in Daily Life' (Homework: preparation for next lesson)				講義・演習	Guy・木村
10	1)2)	Chapter 5 'Patient Interview' (Homework: preparation for next lesson)				講義, 演習	Guy・木村
11	1)2)	Lecture 11: Chapter 6 'Medication Guidance for Hospitalized Patients' Or Chapter 7 'Medication Guidance at Insurance Pharmacies' Or Chapter 8 'Accounting' Or Chapter 9 'Other' (Homework: preparation for the exam)				講義・演習	Guy・木村
12	2)	Final exam				講義・演習	Guy・木村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】							
		印刷物・もしくは PDF を配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】							
		Lectures 1-5or6: 'INTERACTIONS ACCESS' textbook.【ISBN:9781259070310】 Lectures 6or7-11: 'Practical English Conversations for Pharmacists' textbook パツと引ける! 医療現場で役立つ英会話 'Practical English Conversations for Pharmacists' ナツメ社 【ISBN:9784816373213】					

科目名	有機化学Ⅱ		授業コード	121030B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P01	AL 科目	○	
担当者	中村 賢一(薬・薬)、松尾 洋介 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬剤師には、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、安全で効果的な薬物療法を実践することが求められている(DP3)。そのため、薬剤師を目指す者は、化学物質等の化学的性質を理解し、医薬品を有機化学的な視点からとらえ、薬の薬効、副作用を評価できるようになることが期待される。本科目では、多くの医薬品や生体内物質に含まれる「カルボニル化合物」と「芳香族化合物」について、それらの化学的性質と基本的反応性を学習し、代表的な反応についての基本的知識を習得することを目的とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎有機化学」、「無機化学」、2 年次「有機化学Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「有機化学Ⅲ」、「生物有機化学」</p>						
学修目標	<p>1)アルデヒド類およびケトン類の基本的な性質と反応を列挙し、説明できる。 2)カルボン酸の基本的性質と反応を列挙し、説明できる。 3)カルボン酸誘導体(酸塩化物、酸無水物、エステル、アミド)の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。 4)代表的な芳香族化合物を列挙し、その性質と反応性を説明できる。芳香族性の概念を説明できる。 5)代表的な芳香族複素環化合物の求電子置換反応の反応性、配向性、置換基の効果について説明できる。 6)代表的な芳香族複素環化合物の性質を芳香属性と関連づけて説明できる。 7)代表的な芳香族複素環化合物の求電子置換反応の反応性、配向性について説明できる。 8)代表的な芳香族化合物の求核置換反応について説明できる。 9)代表的な芳香族化合物の酸性度、塩基性度について説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: C-3-3-4【芳香族化合物とその反応】、C-3-3-9【アルデヒド・ケトンとその反応】、C-3-3-10・カルボン酸及び誘導体とその反応</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	中間まとめ演習(20%)、期末試験(80%)によって単位認定を行う。 授業の冒頭に行う小テストにより学習状況を把握し、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義資料は、あらかじめダウンロードし、持参すること。授業中は話をただ聞くだけでなく重要な箇所のメモを取るなど自分でノートを付けること。</p> <p>授業の冒頭に、前回の講義範囲の小テストを行うので、毎週必ず復習してから授業に臨むこと。毎回の授業の前後、週末及び長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習復習を行うこと。有機化学を理解するためには、構造及び反応式を繰り返し書くことが重要である。</p> <p>学生証認証と小テストの両方で出席を確認できたものを出席とし、一方のみの確認では欠席とする。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。</p> <p>有機化学Ⅱは、基礎有機化学・有機化学Ⅰで学んだ内容を踏まえた上での授業であり、薬化学実習の予習復習ともなる。有機化学を勉強する上で、化合物名から構造式を書ける、化合物の構造式から IUPAC 規則に従って命名できる、代表的な慣用名を覚えて構造と名前を一致させる、ことがすべての始まりである。これまでの無機化学の範囲の軌道や周期律(特に電気陰性度)、基礎有機化学・有機化学Ⅰの範囲の命名法を身につけていないものは最優先で復習すること。</p>						
オフィスアワー	4 号棟 6 階 M-606(中村)、M-624(松尾) 平日 10:00~17:00 の在室時						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	アルデヒド類、ケトン類の性質と反応性【求核付加反応】-1				講義・演習	松 尾
2	1)	アルデヒド類、ケトン類の性質と反応性【求核付加反応】-2				講義・演習	松 尾
3	1)	アルデヒド類、ケトン類の性質と反応性【求核付加反応】-3				講義・演習	松 尾
4	2)	カルボン酸の性質と反応性				講義・演習	松 尾
5	3)	カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド)の性質と反応性-1				講義・演習	松 尾
6	3)	カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド)の性質と反応性-2				講義・演習	松 尾
7	1)-3)	カルボニルまとめ演習				講義・演習	松 尾
8	1)-3)	中間まとめ演習				演 習	松 尾
9	4)6)	芳香族化合物の特徴【芳香族性、複素環芳香族性、イオン性芳香族化合物】				講義・演習	中 村
10	4)5)	芳香族化合物の反応性(1)【求電子置換反応の反応性と機構】				講義・演習	中 村
11	4)5)	芳香族化合物の反応性(2)【求電子置換反応の反応性と機構】				講義・演習	中 村
12	6)7)	芳香族化合物の反応性(3)【複素環化合物の求電子置換反応】				講義・演習	中 村
13	8)	芳香族化合物の反応性(4)【芳香族化合物の求核置換反応】				講義・演習	中 村
14	9)	芳香族化合物の酸性度、塩基性度				講義・演習	中 村

15	4)-9)	芳香族まとめ演習	講義・演習	中村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	*2年前期科目 有機化学 I と同じ教科書である。 ソロモンの新有機化学 第11版 I 広川書店【978-4-567-23506-8】 ソロモンの新有機化学 第11版 II 広川書店【978-4-567-23507-5】			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。			

科目名	有機化学Ⅱ		授業コード	121030A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P01	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>そのほとんどが有機化合物である医薬品を化学的に理解するために、現代薬学の基礎である有機化学を学ぶ。 有機化学Ⅰで学んだ電子論、構造、立体化学等、ならびに無機化学Ⅰで学んだ軌道、化学結合等をふまえ、有機化学Ⅰではアルケン、アルキン、およびハロゲン化アルキルの化学的性質や化学反応性を理解し、共鳴についても学ぶ。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP③: 寄与率 90% DP⑤: 寄与率 10% 関連科目 この科目と関連がある科目: 1 年次「化学」、「無機化学」、「基礎有機化学」、2 年次「有機化学Ⅱ」、3 年次「有機化学Ⅲ」、4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) アルケンへのハロゲン化水素の付加反応の位置選択性(Markovnikov 則)について説明できる。 2) アルケンへの臭素の付加反応の機構を図示し、反応の立体特異性(アンチ付加)を説明できる。 3) アルケンへの代表的なシソ型付加反応を列挙し、反応機構を説明できる。 4) アルケンの酸化的開裂反応を列挙し、構造解析への応用について説明できる。 5) 有機化合物の性質に及ぼす共鳴の影響について説明できる。 6) 共役ジエンへのハロゲンの付加反応の特徴について説明できる。 7) アルキンの代表的な反応を列挙し、説明できる。 8) 有機ハロゲン化合物の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。 9) 求核置換反応の特徴について説明できる。 10) 脱離反応の特徴について説明できる。 						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>有機化学を勉強する上で、化合物名から構造式が書ける、化合物の構造式から IUPAC 規則に従って命名できる、代表的な慣用名を覚えて構造と名前を一致させる、ことが基本ある。1 年次基礎有機化学で学んだ命名法の基礎が修得出来ていないものは、最優先で命名法を復習することを勧めます。また、有機化学は論理であるので、反応や命名法について丸暗記に頼らない学習法を身につけること。</p> <p>Universal Passport 掲示板にアップロードされた講義資料をダウンロードする。</p> <p>授業中は話をただ聞くだけでなく重要ポイントのメモを取るなど自分でノートを付けること。毎回の講義内容を確実に理解できるように、授業の進行状況に応じ演習問題を解かせるので、必ず復習すること。予習より復習が大事である。必ず、疑問点やよく理解できていない点をチェックしておき、講義中にそれらの問題を中心に理解を深めるよう努力すること。</p> <p>予習復習は、講義の前後および休日を利用して約 1.5 時間/講義 × 12 コマ = 約 18 時間以上行うこと。</p> <p>講義中の私語は禁止。体調不良等の正当な理由のない中途入退室は禁止。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)	基本的事項の復習 アルケンの性質			講義・演習	金 光	
2	1)2)3)	アルケンへの付加反応-1			講義・演習	金 光	
3	1)2)3)	アルケンへの付加反応-2			講義・演習	金 光	
4	1)2)3)	アルケンへの付加反応-3			講義・演習	金 光	
5	4)	アルケンの酸化反応			講義・演習	金 光	
6	5)6)	有機化合物の性質に及ぼす共鳴の影響 共役ジエンへのハロゲンの付加反応			講義・演習	金 光	
7	7)	アルキンの反応-1			講義・演習	金 光	
8	7)	アルキンの反応-2			講義・演習	金 光	
9	1)2)3) 4)5)6) 7)	中間試験 基本事項 アルケン・アルキンの性質と反応			講義・演習	金 光	
10	8)	有機ハロゲン化合物の性質と反応			講義・演習	松 尾	
11	9)	有機ハロゲン化合物の求核置換反応-1			講義・演習	松 尾	
12	9)	有機ハロゲン化合物の求核置換反応-2			講義・演習	松 尾	
13	10)	有機ハロゲン化合物の脱離反応-1			講義・演習	松 尾	
14	10)	有機ハロゲン化合物の脱離反応-2			講義・演習	松 尾	

15	1)2)3) 4)5)6) 7)8)9) 10)	アルケン・アルキンの性質と反応 有機ハロゲン化合物の性質と反応 まとめ	講義・演習	松尾
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ソロモンの新有機化学 I 第11版 (T.W.G.Solomons(原著)、池田 正澄、上西 潤一、奥山 格、西出喜代治、花房 昭静(監訳))廣川書店 【978-4-567-23506-8】 HGS分子模型 有機 学生用セット 丸善 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学 I. 化学物質の性質と反応 (領域担当編集委員:伊藤 喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1705-1】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		困ったときの有機化学 第2版 上 (D. R. クライン 著、竹内 敬人 訳) 化学同人 【978-4-7598-1945-8】		

科目名	有機化学Ⅲ		授業コード	121031B301	単位数 (時間数)	2 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P02	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>反応有機化学の講義では、これまでに無機化学、基礎有機化学、有機化学Ⅰ、Ⅱで学んだ基本事項(化学結合、分子間相互作用、混成軌道)から、有機酸塩基の強さと反応性、アルケン・アルキン、芳香族化合物の特徴と代表的な反応に関して演習形式で総復習する。</p> <p>毎回授業中に演習問題を解くことにより、理解度を確認する。これによって、化学物質である医薬品の骨格や官能基等から化学反応性を考える力を養うとともに、生体内での作用機序を化学的に理解する能力を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP③: 寄与率 80% DP⑤: 寄与率 20%</p>						
学修目標	1)化学結合の成り立ちについて説明できる。 2)軌道の混成について説明できる。 3)分子軌道の基本概念を説明できる。 4)代表的な分子間相互作用を説明できる。 5)カルボン酸やアミン等の酸・塩基の強さを比較し説明できる。 6)有機ハロゲン化合物の反応性を復習する。 7)有機ハロゲン化合物の合成法について説明できる。 8)アルケンの代表的な合成法について説明できる。 9)アルキンの代表的な合成法について説明できる。 10) アルコール、フェノール、エーテルの代表的な合成法について説明できる。 11) アルコール、フェノール、エーテルの反応性を復習する。 12)エーテル、オキシラン類の代表的な性質と反応および合成法を列挙し説明できる。 13)アミン類の代表的な性質と反応および合成法を列挙し、説明できる。 14)芳香族化合物の性質を芳香属性と関連づけて説明できる。 15)芳香族化合物の求電子置換反応の反応性、配向性、置換基の効果について説明できる。 16)芳香族複素環化合物の求電子置換反応の反応性、配向性、置換基の効果について説明できる。 17)アルデヒド類およびケトン類の性質と、代表的な求核反応を列挙し、説明できる。 18)カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド、ニトリル)の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。 19) カルボン酸誘導体の代表的な合成法について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間テストを実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	本科目の大半がこれまで学んだ無機化学、基礎有機化学、有機化学Ⅰ、Ⅱの復習となる。したがって、Universal Passport 掲示板にアップロードしている講義資料を講義前に予習することを推奨する。予め、疑問点やよく理解できていない点をチェックしておき、講義中にそれらの問題を中心に理解を深めるよう努力することが重要である。 予習復習は、講義の前後および休日を利用して約 1.75 時間/講義 × 12 コマ = 約 21 時間以上行うこと。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 10:00～18:00 (試験期間を除く) 場所:M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)5)	基本事項				講義・演習	金 光
2	6)7)	有機ハロゲン化合物				講義・演習	金 光
3	6)7)	有機ハロゲン化合物				講義・演習	金 光
4	8)9)	アルカン・アルキン				講義・演習	金 光
5	8)9)	アルカン・アルキン				講義・演習	金 光
6	8)9)	アルカン・アルキン				講義・演習	金 光
7	10)11) 12)13)	アルコール、フェノール、エーテル、アミン				講義・演習	金 光
8	10)11) 12)13)	アルコール、フェノール、エーテル、アミン				講義・演習	金 光
9	1)~13)	中間試験				演 習	金 光
10	14)15)	芳香族化合物				講義・演習	金 光
11	14)15) 16)	芳香族化合物				講義・演習	金 光
12	17)	アルデヒド・ケトン				講義・演習	金 光
13	17)	アルデヒド・ケトン				講義・演習	金 光
14	18)19)	カルボン酸・カルビン酸誘導体				講義・演習	金 光

15	18)19)	カルボン酸・カルビン酸誘導体	講義・演習	金光
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	<p>* ソロモンの新有機化学 I と II は 2 年次に購入済み 第 11 版ソロモンの新有機化学 I (監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-23506-8】 第 11 版ソロモンの新有機化学 II (監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-567-23507-5】</p>			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	<p>日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学 I. 化学物質の性質と反応 (領域担当編集委員:伊藤喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1705-1】</p>			

科目名	有機化学Ⅲ		授業コード	121031A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C312P02	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師には、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、安全で効果的な薬物療法を実践することが求められている(DP3)。そのため、薬剤師はまず、医薬品や化学物質等の化学的性質を理解する必要がある。また、薬剤師として薬学・医療の進歩と改善に貢献する(DP5)ためには、薬を有機化学的な視点からとらえ、薬の薬効、副作用を評価することが重要である。</p> <p>有機化学Ⅲでは、「カルボニル化合物」と「芳香族化合物」について、化学的性質と基本的反応性を学習し、代表的な反応についての基本的知識を習得することを目的とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP5: 寄与率 10%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「有機化学Ⅰ」、「無機化学Ⅰ」、2 年次「有機化学Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「有機化学Ⅳ」、「反応有機化学」</p>						
学修目標	<p>1) 代表的な芳香族化合物を列挙し、その性質と反応性を説明できる。芳香族性の概念を説明できる。</p> <p>2) 芳香族炭化水素化合物の求電子置換反応の反応性、配向性、置換基の効果について説明できる。</p> <p>3) 代表的な芳香族複素環化合物の性質を芳香属性と関連づけて説明できる。</p> <p>4) 代表的な芳香族複素環化合物の求電子置換反応の反応性、配向性、置換基の効果について説明できる。</p> <p>5) アルデヒド類およびケトン類の基本的な性質と反応を列挙し、説明できる。</p> <p>6) カルボン酸の基本的性質と反応を列挙し、説明できる。</p> <p>7) カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド)の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: C3(2)【③芳香族化合物】1.2.3.4.5., C3(3)【④アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1.2.3.</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>期末試験を 100%として単位認定を行う。</p> <p>毎回の授業の冒頭に行う小テストにより学習状況を把握し、フィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義資料は、あらかじめダウンロードし、持参すること。授業中は話をただ聞くだけでなく重要な箇所のメモを取るなど自分でノートを付けること。</p> <p>毎回の授業の冒頭に、前回の講義範囲の小テストを行うので、毎週必ず復習してから授業に臨むこと。毎回の授業の前後、週末及び長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。有機化学を理解するためには、構造及び反応式を繰り返し書くことが重要である。</p> <p>学生証認証と小テストの両方で出席を確認できたものを出席とし、一方のみの確認では欠席とする。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。</p> <p>有機化学Ⅲは、有機化学Ⅰ・Ⅱで学んだ内容を踏まえた上での授業であり、薬化学実習の予習復習ともなる。有機化学を勉強する上で、化合物名から構造式を書ける、化合物の構造式から IUPAC 規則に従って命名できる、代表的な慣用名を覚えて構造と名前を一致させる、ことがすべての始まりである。これまでの無機化学Ⅰ・Ⅱの範囲の軌道や周期律(特に電気陰性度)、有機化学Ⅰ・Ⅱの範囲の命名法を身につけていないものは最優先で復習すること。</p>						
オフィスアワー	4 号棟 6 階 M-606 平日 10:00~17:00 の在室時						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	5)	アルデヒド類、ケトン類の性質と反応性【求核付加反応】-1				講義・演習	中 村
2	5)	アルデヒド類、ケトン類の性質と反応性【求核付加反応】-2				講義・演習	中 村
3	6)	カルボン酸の性質と反応性				講義・演習	中 村
4	5)7)	カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド)の性質と反応性-1				講義・演習	中 村
5	5)7)	カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド)の性質と反応性-2				講義・演習	中 村
6	5)6)7)	カルボニル化合物の反応の復習				講義・演習	中 村
7	1)	芳香族化合物の特徴【芳香族性、複素環芳香族性、イオン性芳香族化合物】				講義・演習	中 村
8	1)2)	芳香族化合物の反応性(1)【求電子置換反応の反応性と機構】				講義・演習	中 村
9	1)2)	芳香族化合物の反応性(2)【求電子置換反応の反応性と機構】				講義・演習	中 村
10	1)2)	芳香族化合物の反応性(3)【求電子置換反応の反応性と機構】				講義・演習	中 村
11	3)4)	芳香族化合物の反応性(4)【複素環化合物の求電子置換反応】				講義・演習	中 村
12	1)2)3) 4)	芳香族化合物の反応性 復習				講義・演習	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	*2年前期科目 有機化学Ⅱと同じ教科書である。 ソロモンの新有機化学 第11版 I 広川書店 【978-4-567-23506-8】 ソロモンの新有機化学 第11版 II 広川書店 【978-4-567-23507-5】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。		

科目名	医薬品化学		授業コード	120114A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C411P01	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>日本薬局方に記載されている医薬品のほとんどは有機化合物で、これらが薬として作用するには、特定の生体成分と化学的に相互作用することが必要である。本講義では、医薬品の作用を化学構造と関連付けて理解するために、医薬品に含まれる代表的な骨格や官能基とその性質に関する基本的知識を習得する(DP3)。これによって、医薬品の適切な管理や使用方法を考える一助となり(DP4)、新たな副作用発生時には、その構造との相関関係を考察し、副作用の少ない、より効果的な類似医薬品の選択に役立つものである(DP5)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与度 90% DP4: 寄与度 5% DP5: 寄与度 5%</p> <p>関連科目 1 年次「有機化学 I」、「無機化学 I」、2 年次「生化学」、「ウイルス学」、「生理・薬理学」、3 年次「細菌学」、「薬物治療学」</p>						
学修目標	<p>1) 代表的な酵素阻害剤を列挙し、それらの作用機序を化学的に説明できる。DP3,DP4,DP5 2) 受容体の代表的なアゴニストとアンタゴニストを列挙し、それらの相違点について、内因性リガンドの構造と比較して説明できる。DP3,DP4,DP5 3) 代表的な生体内で起こる有機反応を説明できる。DP3,DP4,DP5 4) 医薬品と生体分子との相互作用を化学的な観点から説明できる。DP3,DP4,DP5 5) 医薬品の構造からその物理化学的性質(酸性、塩基性、疎水性、親水性など)を説明できる。DP3,DP4,DP5 6) プロドラッグなどの薬物動態を考慮した医薬品の化学構造について説明できる。DP3,DP4,DP5 7) 代表的な医薬品のコンポーネント(ファーマコフォア、バイオアイソスターなど)を説明できる。DP3,DP4,DP5 8) 酵素に作用する代表的な医薬品の化学構造に基づく性質について説明できる。DP3,DP4,DP5 9) 受容体に作用する代表的な医薬品の化学構造に基づく性質について説明できる。DP3,DP4,DP5 10) DNA に作用する代表的な医薬品の化学構造に基づく性質について説明できる。DP3,DP4,DP5 11) イオンチャネルに作用する代表的な医薬品の基本構造の特徴を説明できる。DP3,DP4,DP5</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)との対応: C4(2)【②酵素阻害様式と作用様式】1.2.3., C4(2)【受容体のアゴニストおよびアンタゴニスト】1.2., C4(2)【④生体内で起こる有機反応】1.2., C4(3)【医薬品と生体分子の相互作用】1., C4(3)【②医薬品の化学構造に基づく性質】1.2., C4(3)【③医薬品のコンポーネント】1.2.3., C4(3)【④酵素に作用する医薬品の構造と性質】1.2.3.4.5., C4(3)【⑤受容体に作用する医薬品の構造と性質】1.2.3.4.5., C4(3)【⑥DNA と作用する医薬品の構造と性質】1.2.3., C4(3)【⑦イオンチャネルに作用する医薬品の構造と性質】1., E2(2)【④化学構造と薬効】1., E2(6)【④化学構造と薬効】1.</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義は、医薬品の作用を化学的に理解するための科目である。医薬品と生体分子との相互作用を理解するためには、有機化学、生化学の基礎知識が必須となるので、復習しておくことが重要である。また、毎回実施する小テストは、ポイントとなる項目や代表的な医薬品の化学的な視点からの問題で、生化学、薬理学、臨床で学んだことを化学的に理解するための重要なトレーニングとなる。講義の当日や休日には、小テスト問題を中心に必ず復習すること(復習時間: 約 1.75 時間前後/講義 × 12コマ = 約 21 時間以上)。						
オフィスアワー	月曜日～金曜日 10:00～18:00 場所:M-4 号棟 6階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	酵素阻害剤の作用様式を説明できる。				講義、演習	金 光
2	2)	受容体の代表的なアゴニストおよびアンタゴニストについて説明できる。				講義、演習	金 光
3	3)	生体内で起こる代表的な反応を列挙し、有機化学の観点から説明できる。				講義、演習	金 光
4	4)	医薬品と生体分子との相互作用を化学的な観点から説明できる。				講義、演習	金 光
5	5)	医薬品の構造からその物理化学的性質(酸性、塩基性、疎水性、親水性など)を説明できる。				講義、演習	金 光
6	6)	プロドラッグなどの薬物動態を考慮した医薬品の化学構造について説明できる。				講義、演習	金 光
7	7)	中間試験 代表的な医薬品のコンポーネント(ファーマコフォア、バイオアイソスターなど)を説明できる。				講義、演習	金 光
8	8)	酵素に作用する医薬品の構造と性質を説明できる。 (ヌクレオシド、核酸塩基アナログ、フェニル酢酸誘導体、キノロン系、β-ラクタム誘導体、ペプチド系医薬品など)				講義、演習	金 光
9	9)	受容体に作用する医薬品の構造と性質を説明できる。 (カテコールアミン類、アセチルコリンアナログ、ステロイド系医薬品)				講義、演習	金 光
10	9)	受容体に作用する医薬品の構造と性質を説明できる。 (ベンゾジアゼピン系、オピオイドアナログ医薬品)				講義、演習	金 光
11	10)	DNA に作用する医薬品に作用する医薬品の構造と性質について説明できる。				講義、演習	金 光
12	11)	イオンチャネルに作用する医薬品の構造と性質について説明できる。				講義、演習	金 光

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	日本薬学会編 化学系薬学 II. 生体分子・医薬品の化学による理解 東京化学同人 【978-4-8079-1706-8】 (3年前期の生物有機化学と同じ教科書)			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。			

科目名	放射化学・薬品学		授業コード	121855B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)		
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P04	AL 科目			
担当者	白崎 哲哉(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬剤師は、医療現場における放射線の利用について理解し、放射性医薬品を適切に調整・管理する能力が求められる。また、放射性医薬品による健康被害の防止、非電離放射線被ばく起因する医薬品の副作用防止に努めるとともに、日常生活における電離および非電離放射線の健康影響についても理解し、医療人として国民に適切な助言をすることが求められる。放射化学・薬品学では、放射線による健康被害を未然に防止し、有効利用する能力を身に着ける(医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)ようになる)ために、電離および非電離放射線に関する基本的知識、測定法、放射線が生体に及ぼす影響、放射線防護法、医療現場における放射線の利用法等について修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学」「物理学」「理科系作文法入門」「理科系作文法演習」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」、6 年次「薬学総合演習 I」「薬学総合演習 II」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子の構造と放射線について説明できる。 2. 電離放射線の種類を列挙し、それらの性質および物質との相互作用について説明できる。 3. 代表的な放射性核種の物理的性質について説明できる。 4. 放射平衡について説明できる。 5. 放射線測定の原理と利用について概説できる。 6. 電離放射線を列挙し、生体への影響を説明できる。 7. 代表的な放射性核種(天然、人工)と生体との相互作用を説明できる。 8. 電離放射線の医療への応用について概説できる。 9. 電離放射線を防御する方法について概説できる。 10. 放射性医薬品の管理と廃棄について概説できる。 11. 非電離放射線(紫外線、可視光線、赤外線など)を列挙し、生体への影響を説明できる。 <p>本講義は、薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)の以下に対応している。 B-4 医薬品等の規制 B-4-4 特別な管理を要する医薬品等 C 基礎薬学 C-1-2 電磁波、放射線 C-2-8 生体に用いる分析技術・医療機器 E-3 化学物質の管理と環境衛生 E-3-1 人の健康に影響を及ぼす化学物質の管理と使用 E-3-2 生活環境・自然環境の保全 F-3 医療マネジメント・医療安全の実践 F-3-1 医薬品の供給と管理</p>							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	<p>定期試験(中間試験と期末試験)、および授業への取り組み姿勢により行う。 中間試験と期末試験の得点比率は、中間試験の範囲により決定する。 中間試験と期末試験の正答率が各 50%以上で、かつ、合計 60 点以上で合格とする。 再試験は、授業で学習したすべての範囲から出題し、60 点以上で合格とする。ただし、中間試験または期末試験の正答率が 60%以上の場合、その範囲は再試験を免除する。 試験の結果は、成績開示後に求めに応じて個別にフィードバックする。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① 夏休み中、第 1 回講義までに以下の 1、2 について復習を十分行っておくこと。 1 物理学(1 年次前期開講)の復習 2026 年度 前期に 1 年生に配布した物理学のプリントもユニパの授業資料に up するので、履修登録後ダウンロードして参照すること。 2 薬学数学の復習(指数・対数、微分・積分、分数計算その他の基本ルール) 試験において、四則演算を含む簡単な計算の致命的ミスが多発している。 復習の意味をよく考えて、1 日数時間、10 日間程度以上取り組むこと。 ② 事前にユニパでプリントを配布するので、プリントおよび教科書、参考書等を用いて毎回必ず授業の予習復習をおこなうこと。 1 コマあたり 30~60 分を目途に毎回すぐに復習し、週末には 1~2 時間を目途に予習・復習を行うこと。また、講義直前には 10 分を目途に前回の講義内容を目を通して思い出ししておくこと。参考書は、図書館にもあるので活用すること。 ③ 予習復習の仕方、授業の受け方、評価のポイントは、後述するが、第 1 回講義以降も適宜説明する。その説明に基づいて、専門用語や重要な概念・事象など授業中に学習する(あるいは学習した)内容をわかりやすい文章でノートにきちんと記述すること。配布プリントに直接書き加えた方が分かりやすい場合は、配布プリントに書き込んでも良い。 ノートやプリントへの記述にあたっては、上から下にむかって読めばスムーズにわかるように、図表も用いながら論理的に記述すること。その過程で理解不十分な部分を見出し、フォローアップすること。また、すでに学んだ内容や他の科目で学んだ内容と次に学ぶ、あるいは当日学んだ内容との関連付けを行うこと。 ノートの作成にあたっては、後から追加や訂正ができるように、十分な空白を残しておくこと。 さらに、予習にあたっては、わからない部分に印をつけ、自分であらかじめ調べておくこと。また、重要と思われるポイントを自分なりに予想し、授業中にその予想が正しかったかを確かめること。 ④ 指示された提出物は、指定日時までに提出すること。正当な理由なく期限を超えた場合は、受け付けない。返却物は、指定日時までに回収すること。提出や回収がない場合は、評価において減点する。 ⑤ 電離放射線の理解を深めるために、求めに応じて、講義のほか自然放射線の簡易測定を補習として行うことがある。 ⑥ わからないところは、友達や教員に積極的に質問して、速やかに解決すること。 ⑦ 遅刻、およびスモールグループディスカッションとして指定された時間以外の私語は、厳禁。 							
オフィスアワー	月曜~金曜日 17:00~18:00 4 号棟 4 階 M402 号室							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当

1	1、2、3	概要説明 電離放射線と放射能の物理的性質①	講義・SGD	白 崎
2	1、2、3	電離放射線と放射能の物理的性質②	講義・SGD	白 崎
3	1、2、 3、4	電離放射線と放射能の物理的性質③	講義・SGD	白 崎
4	1、2、 3、4	電離放射線と放射能の物理的性質④	講義・SGD	白 崎
5	4、5	電離放射線と放射能の物理的性質⑤	講義・SGD	白 崎
6	4、5	電離放射線と放射能の物理的性質⑥ 電離放射線と放射能の測定法①	講義・SGD	白 崎
7	4、5、6	電離放射線と放射能の測定法② 電離放射線が生体に及ぼす影響①	講義・SGD	白 崎
8	1～6	中間試験 電離放射線が生体に及ぼす影響②	講義・SGD	白 崎
9	6、7	電離放射線が生体に及ぼす影響③	講義・SGD	白 崎
10	6、7	電離放射線が生体に及ぼす影響④	講義・SGD	白 崎
11	8	放射性核種および電離放射線の医療への応用①	講義・SGD	白 崎
12	8	放射性核種および電離放射線の医療への応用②	講義・SGD	白 崎
13	9、10	放射線防護および放射性医薬品の管理・廃棄	講義・SGD	白 崎
14	11	非電離放射線が生体に及ぼす影響①	講義・SGD	白 崎
15	11	非電離放射線が生体に及ぼす影響②	講義・SGD	白 崎
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新放射化学・放射性医薬品学 改訂第5版増補 佐治英郎・前田 稔・小島周二 編 南江堂 【978-4-524-40477-3】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		新スタンダード薬学シリーズ 5 衛生薬学 東京化学同人		

科目名	放射化学・薬品学		授業コード	120964A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P04	AL 科目		
担当者	白崎 哲哉(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬剤師は、医療現場における放射線の利用について理解し、放射性医薬品を適切に調整・管理する能力が求められる。また、放射性医薬品による健康被害の防止、非電離放射線被ばく起因する医薬品の副作用防止に努めるとともに、日常生活における電離および非電離放射線の健康影響についても理解し、医療人として国民に適切な助言をすることが求められる。放射化学・薬品学では、放射線による健康被害を未然に防止し、有効利用する能力を身に着ける(医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)ようになる)ために、電離および非電離放射線に関する基本的知識、測定法、放射線が生体に及ぼす影響、放射線防護法、医療現場における放射線の利用法等について修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学」「物理 I」「物理 II」「理科系作文法 I」「理科系作文法 II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」、6 年次「薬学総合演習 I」「薬学総合演習 II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子の構造と放射線変化について説明できる。 2. 電離放射線の種類を列挙し、それらの性質および物質との相互作用について説明できる。 3. 代表的な放射性核種の物理的性質について説明できる。 4. 放射平衡について説明できる。 5. 放射線測定の原理と利用について概説できる。 6. 電離放射線を列挙し、生体への影響を説明できる。 7. 代表的な放射性核種(天然、人工)と生体との相互作用を説明できる。 8. 電離放射線の医療への応用について概説できる。 9. 電離放射線を防御する方法について概説できる。 10. 放射性医薬品の管理と廃棄について概説できる。 11. 非電離放射線(紫外線、可視光線、赤外線など)を列挙し、生体への影響を説明できる。 <p>本講義は、薬学モデル・コア・カリキュラム(平成 25 年度改訂版)の以下に対応している。 C 薬学基礎-C1 物質の物理的性質(1) 物質の構造-【④放射線と放射能】 C2 化学物質の分析(6) 臨床現場で用いる分析技術-【②分析技術】5. 代表的な画像診断技術(X 線診断、核医学診断) D 衛生薬学-D2 環境-(1) 化学物質・放射線の生体への影響-【④放射線の生体への影響】 F 薬学臨床(2) 処方せんに基づく調剤- 【⑤医薬品の供給と管理】5. 代表的な放射性医薬品の種類と用途、保管管理方法を説明できる</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>定期試験(中間試験と期末試験)、および授業への取り組み姿勢により行う。 中間試験と期末試験の得点比率は、中間試験の範囲により決定する。 中間試験と期末試験の正答率が各 50%以上で、かつ、合計 60 点以上で合格とする。 再試験は、授業で学習したすべての範囲から出題し、60 点以上で合格とする。ただし、中間試験または期末試験の正答率が 60%以上の場合、その範囲は再試験を免除する。 試験の結果は、成績開示後に求めに応じて個別にフィードバックする。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① 夏休み中、第 1 回講義までに以下の 1、2 について復習を十分行っておくこと。 1 物理学(1 年次前期開講)または 物理 I・物理 II(旧カリ)の復習(力学、エネルギー、電気、波、原子物理) 2026 年度 前期に 1 年生に配布した物理学のプリントもユニパの授業資料に up するので、履修登録後ダウンロードして参照すること。 2 薬学数学の復習(指数・対数、微分・積分、分数計算その他の基本ルール) 試験において、四則演算を含む簡単な計算の致命的ミスが多発している。 復習の意味をよく考えて、1 日数時間、10 日間程度以上取り組むこと。 ② 事前にユニパでプリントを配布するので、プリントおよび教科書、参考書等を用いて毎回必ず授業の予習復習をおこなうこと。1 コマあたり 30~60 分を目途に毎回すぐに復習し、週末には 1~2 時間を目途に予習・復習を行うこと。また、講義直前には 10 分を目途に前回の講義内容に目を通して思い出ししておくこと。参考書は、図書館にもあるので活用すること。 ③ 予習復習の仕方、授業の受け方、評価のポイントは、後述するが、第 1 回講義以降も適宜説明する。その説明に基づいて、専門用語や重要な概念・事象など授業中に学習する(あるいは学習した)内容をわかりやすい文章でノートにきちんと記述すること。配布プリントに直接書き加えた方が分かりやすい場合は、配布プリントに書き込んでも良い。 ノートやプリントへの記述にあたっては、上から下にむかって読めばスムーズにわかるように、図表も用いながら論理的に記述すること。その過程で理解不十分な部分を見出し、フォローアップすること。また、すでに学んだ内容や他の科目で学んだ内容と次に学ぶ、あるいは当日学んだ内容との関連付けを行うこと。 ノートの作成にあたっては、後から追加や訂正ができるように、十分な空白を残しておくこと。 さらに、予習にあたっては、わからない部分に印をつけ、自分であらかじめ調べておくこと。また、重要と思われるポイントを自分なりに予想し、授業中にその予想が正しかったかを確かめること。 ④ 指示された提出物は、指定日時までに提出すること。正当な理由なく期限を超えた場合は、受け付けない。返却物は、指定日時までに回収すること。提出や回収がない場合は、評価において減点する。 ⑤ 電離放射線の理解を深めるために、求めに応じて、講義のほか自然放射線の簡易測定を補習として行うことがある。 ⑥ わからないところは、友達や教員に積極的に質問して、速やかに解決すること。 ⑦ 遅刻、およびスモールグループディスカッションとして指定された時間以外の私語は、厳禁。 						
オフィスアワー	月曜~金曜日 17:00~18:00 4 号棟 4 階 M402 号室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当

1	1、2、3	概要説明 電離放射線と放射能の物理的性質①	講義・SGD	白 崎
2	1、2、3	電離放射線と放射能の物理的性質②	講義・SGD	白 崎
3	1、2、 3、4	電離放射線と放射能の物理的性質③	講義・SGD	白 崎
4	1、2、 3、4	電離放射線と放射能の物理的性質④	講義・SGD	白 崎
5	4、5	電離放射線と放射能の物理的性質⑤	講義・SGD	白 崎
6	4、5	電離放射線と放射能の物理的性質⑥ 電離放射線と放射能の測定法①	講義・SGD	白 崎
7	4、5、6	電離放射線と放射能の測定法② 電離放射線が生体に及ぼす影響①	講義・SGD	白 崎
8	1～6	中間試験 電離放射線が生体に及ぼす影響②	講義・SGD	白 崎
9	6、7	電離放射線が生体に及ぼす影響③	講義・SGD	白 崎
10	6、7	電離放射線が生体に及ぼす影響④	講義・SGD	白 崎
11	8	放射性核種および電離放射線の医療への応用①	講義・SGD	白 崎
12	8	放射性核種および電離放射線の医療への応用②	講義・SGD	白 崎
13	9、10	放射線防護および放射性医薬品の管理・廃棄	講義・SGD	白 崎
14	11	非電離放射線が生体に及ぼす影響①	講義・SGD	白 崎
15	11	非電離放射線が生体に及ぼす影響②	講義・SGD	白 崎
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新放射化学・放射性医薬品学 改訂第5版増補 佐治英郎・前田 稔・小島周二 編 南江堂 【978-4-524-40477-3】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		旧カリ教科書 物理系薬学 I 物質の物理的性質 (スタンダード薬学シリーズ II-2) (日本薬学会編) 東京化学同人 【9784807917020】 衛生薬学 健康と環境 (スタンダード薬学シリーズ II-5) (日本薬学会編) 東京化学同人 【9784807917112】		

科目名	生物有機化学			授業コード	120684B301	単位数 (時間数)	2 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C311P02	AL 科目	○
担当者	金光 卓也(薬・薬) 中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>生体は化学物質によって構成され、生命の営みは化学反応としてとらえることができる。薬剤師が扱う医薬品は、これら生体物質との化学反応によって作用を発揮する。従って生体を有機化学的視点で考えることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)のために必要である。本科目では、生体分子の機能を理解するために、炭水化物、アミノ酸、ペプチド、脂質および核酸等の生体分子の基本構造とその化学的性質に関する基本的知識を学習することで、生体分子の機能を有機化学的に考える力を修得する。また本科目では、生体物質を有機化学的視点からとらえることで論理だてて考えて問題解決できる能力を養うことで、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢(DP5)(問題解決能力)の醸成を目指す。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP3: 寄与率 10% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:3 年次「生薬学実習」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「天然医薬品化学 1」、4 年次「天然医薬品化学 2」、「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)代表的な生体高分子を構成する小分子(アミノ酸、糖、脂質、ヌクレオチドなど)の構造に基づく 化学的性質を説明できる。DP3, DP5 2)医薬品の標的となる生体高分子(タンパク質、核酸など)の立体構造とそれを規定する化学結合、相互作用について説明できる。DP3, DP5 3)リン化合物(リン酸誘導体など)および硫黄化合物(チオール、ジスルフィド、チオエステルなど) の構造と化学的性質を説明できる。DP3, DP5 4)リン化合物(リン酸誘導体など)および硫黄化合物(チオール、ジスルフィド、チオエステルなど) の生体内での機能を化学的性質に基づき説明できる。DP3, DP5 5)細胞膜受容体および細胞内(核内)受容体の代表的な内因性リガンドの構造と性質について概説できる。DP3, DP5 6)代表的な補酵素が酵素反応で果たす役割について、有機反応機構の観点から説明できる。DP3, DP5 7)活性酸素、一酸化窒素の構造に基づく生体内反応を化学的に説明できる。DP3, DP5 8)生体内に存在する代表的な金属イオンおよび錯体の機能を化学的に説明できる。DP3, DP5 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版):C4(1)【医薬品の標的となる生体高分子の化学構造】【生体内で機能する小分子】C4(2)【生体内で機能するリン・イオウ化合物】【酵素阻害剤と作用様式】【受容体のアゴニストおよびアンタゴニスト】【生体内で起こる有機反応】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>化学的な視点からの生体内有機化合物の反応性および生体内反応に関する講義なので、有機化学、生化学の内容を十分勉強しておくこと。 授業前に講義資料(スライド・演習問題)をダウンロードし、講義中に必要事項を記載して理解する。 配布された問題は、各自で考え・調べてから授業に臨む(予習)。 講義中に扱った問題を再度各自で解きなおしてみる(復習)。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上の予習復習を行うことが望ましい。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 10:00～18:00 薬学棟(4 号棟)6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 糖の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
2	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 糖の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
3	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 アミノ酸・タンパク質の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
4	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 アミノ酸・タンパク質の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
5	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
6	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
7	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
8	1), 2), 3), 4)	中間試験 医薬品の標的となる生体高分子の化学構造 生体内で機能するリン、硫黄化合物				講義・演習	金 光
9	5)	生体内で機能する小分子 内因性リガンドの構造と性質について概説できる				講義・演習	中 村
10	5)	生体内で機能する小分子 内因性リガンドの構造と性質について概説できる				講義・演習	中 村
11	6)	生体内で機能する小分子 補酵素の役割について、有機反応機構の観点から説明できる				講義・演習	中 村

12	6)	生体内で機能する小分子 補酵素の役割について、有機反応機構の観点から説明できる	講義・演習	中村
13	7)	生体内で機能する小分子 活性酸素、一酸化窒素の生体内反応を化学的に説明できる	講義・演習	中村
14	8)	生体内で機能する小分子 生体内に存在する金属イオンおよび錯体の機能を化学的に説明できる	講義・演習	中村
15	5), 6), 7), 8)	生体内で機能する小分子 まとめ	講義・演習	中村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		日本薬学会編 化学系薬学Ⅱ 生体分子・医薬品の化学による理解(領域担当編集委員:伊藤喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1706-8】 第11版ソロモンの新有機化学Ⅰ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静) 廣川書店 ISBN【978-4-23506-8】(1年生有機化学1、2年生有機化学2、有機化学3で購入済み) 第11版ソロモンの新有機化学Ⅱ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静) 廣川書店 ISBN【978		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	生物有機化学		授業コード	120684A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P02	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬) 中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>生体は化学物質によって構成され、生命の営みは化学反応としてとらえることができる。薬剤師が扱う医薬品は、これら生体物質との化学反応によって作用を発揮する。従って生体を有機化学的視点で考えることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)のために必要である。本科目では、生体分子の機能を理解するために、炭水化物、アミノ酸、ペプチド、脂質および核酸等の生体分子の基本構造とその化学的性質に関する基本的知識を学習することで、生体分子の機能を有機化学的に考える力を修得する。また本科目では、生体物質を有機化学的視点からとらえることで論理だてて考えて問題解決できる能力を養うことで、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢(DP5)(問題解決能力)の醸成を目指す。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP3: 寄与率 10% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:3 年次「生薬学実習」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「天然医薬品化学 1」、4 年次「天然医薬品化学 2」、「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)代表的な生体高分子を構成する小分子(アミノ酸、糖、脂質、ヌクレオチドなど)の構造に基づく 化学的性質を説明できる。DP3, DP5 2)医薬品の標的となる生体高分子(タンパク質、核酸など)の立体構造とそれを規定する化学結合、相互作用について説明できる。DP3, DP5 3)リン化合物(リン酸誘導體など)および硫黄化合物(チオール、ジスルフィド、チオエステルなど)の構造と化学的性質を説明できる。DP3, DP5 4)リン化合物(リン酸誘導體など)および硫黄化合物(チオール、ジスルフィド、チオエステルなど)の生体内での機能を化学的性質に基づき説明できる。DP3, DP5 5)細胞膜受容体および細胞内(核内)受容体の代表的な内因性リガンドの構造と性質について概説できる。DP3, DP5 6)代表的な補酵素が酵素反応で果たす役割について、有機反応機構の観点から説明できる。DP3, DP5 7)活性酸素、一酸化窒素の構造に基づく生体内反応を化学的に説明できる。DP3, DP5 8)生体内に存在する代表的な金属イオンおよび錯体の機能を化学的に説明できる。DP3, DP5 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版):C4(1)【医薬品の標的となる生体高分子の化学構造】【生体内で機能する小分子】C4(2)【生体内で機能するリン・イオウ化合物】【酵素阻害剤と作用様式】【受容体のアゴニストおよびアンタゴニスト】【生体内で起こる有機反応】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>化学的な視点からの生体内有機化合物の反応性および生体内反応に関する講義なので、有機化学、生化学の内容を十分勉強しておくこと。 授業前に講義資料(スライド・演習問題)をダウンロードし、講義中に必要事項を記載して理解する。 配布された問題は、各自で考え・調べてから授業に臨む(予習)。 講義中に扱った問題を再度各自で解きなおしてみる(復習)。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上の予習復習を行うことが望ましい。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 10:00～18:00 薬学棟(4 号棟)6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担 当
1	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 糖の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
2	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 糖の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
3	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 アミノ酸・タンパク質の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
4	1), 2)	医薬品の標的となる生体高分子 アミノ酸・タンパク質の構造と性質について化学的に説明できる				講義・演習	金 光
5	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
6	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
7	3), 4)	生体反応の化学 代表的な生体内のリン・イオウ化合物を列挙し、化学的性質を説明できる				講義・演習	金 光
8	1), 2), 3), 4)	中間試験 医薬品の標的となる生体高分子の化学構造 生体内で機能するリン、硫黄化合物				講義・演習	金 光
9	5)	生体内で機能する小分子 内因性リガンドの構造と性質について概説できる				講義・演習	中 村
10	5)	生体内で機能する小分子 内因性リガンドの構造と性質について概説できる				講義・演習	中 村
11	6)	生体内で機能する小分子 補酵素の役割について、有機反応機構の観点から説明できる				講義・演習	中 村

12	6)	生体内で機能する小分子 補酵素の役割について、有機反応機構の観点から説明できる	講義・演習	中村
13	7)	生体内で機能する小分子 活性酸素、一酸化窒素の生体内反応を化学的に説明できる	講義・演習	中村
14	8)	生体内で機能する小分子 生体内に存在する金属イオンおよび錯体の機能を化学的に説明できる	講義・演習	中村
15	5), 6), 7), 8)	生体内で機能する小分子 まとめ	講義・演習	中村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		日本薬学会編 化学系薬学Ⅱ 生体分子・医薬品の化学による理解(領域担当編集委員:伊藤喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1706-8】 第11版ソロモンの新有機化学Ⅰ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静) 廣川書店 ISBN【978-4-23506-8】(1年生有機化学1、2年生有機化学2、有機化学3で購入済み) 第11版ソロモンの新有機化学Ⅱ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静) 廣川書店 ISBN【978		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	分析化学Ⅱ			授業コード	120925B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C211P05	AL 科目	
担当者	田原 佳代子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師には、医薬品など化学物質の性質を理解し、適切に管理・供給する能力が求められる。日本薬局方には、薬物治療において供給される医薬品の品質評価に有用な試験が「一般試験法」として定められている。医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、「分析化学Ⅱ」では、「分析化学Ⅰ」で学んだ化学平衡の概念を基本とした上で、日本薬局方収載医薬品を中心に、容量分析法の基本と各定量法の原理と実施法、ならびに確認試験や純度試験の意義と原理を学び、医薬品の品質管理に必要な知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」と密接に関連しており、本科目で学習したことを、2 年次「分析学実習」で実施する。</p>						
学修目標	<p>1) 酸塩基滴定(非水滴定を含む)の原理、操作法および応用例を説明できる。 2) キレート滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 3) 酸化還元滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 4) 沈殿滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 5) 日本薬局方収載の代表的な純度試験の内容を説明できる。 6) 日本薬局方収載の代表的な確認試験の内容を説明できる。</p> <p>本講義は R4 改定薬学教育モデルコアカリキュラム C 基礎薬学: C2-2 溶液の化学平衡と容量分析法 C-2-3 定性分析・日本薬局方試験法に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	1~6 回目までの範囲を中間試験(50%)で、8~15 回目までの範囲を期末に行なう本試験(50%)で評価し、計 60%以上で合格とする。なお、再試験は全範囲が対象である。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目は、1 年次後期の「分析化学Ⅰ」の延長線上にあるため、「分析化学Ⅰ」の内容は確実に理解しておく必要がある。毎回の授業の前には、分析化学Ⅰで学習した化学平衡の対応箇所必ず目を通しておくこと。そして授業後、週末および長期休暇期間を使い、最低でも 27 時間の自学習を行うこと。資料は、講義内容の補助として配布しており、資料の問題を解くだけでは自学習としては不十分である。必ず講義内容の復習を丁寧に行い、理解した上で資料の問題を活用すること。</p>						
オフィスアワー	毎週火曜日 17:00~18:00(M-618 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)-4)	本科目の概要説明、日本薬局方における容量分析法の基礎				講 義	田 原
2	1)-4)	容量分析法の基礎				講 義	田 原
3	1)	酸塩基滴定の原理①				講義、演習	田 原
4	1)	酸塩基滴定の原理②				講義、演習	田 原
5	1)	非水滴定法の原理				講義、演習	田 原
6	4)	沈殿滴定の原理				講義、演習	田 原
7	1), 4)	中間試験と前半のまとめ				講 義	田 原
8	1), 2), 4)	前半のフィードバック、キレート滴定の原理①				講 義	田 原
9	2)	キレート滴定の原理②				講義、演習	田 原
10	2)	キレート滴定の原理③				講義、演習	田 原
11	3)	酸化還元滴定の基礎				講義、演習	田 原
12	3)	酸化還元滴定の原理①				講義、演習	田 原
13	3)	酸化還元滴定の原理②				講義、演習	田 原
14	5)	純度試験の意義と代表的な純度試験				講義、演習	田 原
15	2), 3), 5), 6)	確認試験の意義と代表的な確認試験、後半のまとめ				講 義	田 原
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新スタンダード薬学シリーズ第3巻 基礎薬学Ⅱ. 分析化学 新スタ薬シリーズ編集委員会編(東京化学同人)【978-4-8079-1734-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	パートナー分析化学Ⅰ 第3版 萩中淳ら 南江堂【978-4-524-40343-1】 ベーシック薬学教科書シリーズ 2 分析科学 第3版 萩永淳 編 化学同人【978-4-759-81623-5】						

科目名	分析化学Ⅱ		授業コード	120925A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P05	AL 科目	○	
担当者	田原 佳代子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬剤師には、医薬品など化学物質の性質を理解し、適切に管理・供給する能力が求められる。日本薬局方には、薬物治療において供給される医薬品の品質評価に有用な試験が「一般試験法」として定められている。医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、「分析化学Ⅱ」では、「分析化学Ⅰ」で学んだ化学平衡の概念を基本とした上で、日本薬局方収載医薬品を中心に、容量分析法の基本と各定量法の原理と実施法、ならびに確認試験や純度試験の意義と原理を学び、医薬品の品質管理に必要な知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」と密接に関連しており、本科目で学習したことを、2 年次「分析学実習」で実施する。</p>						
学修目標	<p>1) 酸塩基滴定(非水滴定を含む)の原理、操作法および応用例を説明できる。 2) キレート滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 3) 酸化還元滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 4) 沈殿滴定の原理、操作法および応用例を説明できる。 5) 日本薬局方収載の代表的な純度試験の内容を説明できる。 6) 日本薬局方収載の代表的な確認試験の内容を説明できる。</p> <p>本講義は H25 改定薬学教育モデルコアカリキュラム C2: 化学物質の分析 (3) 化学物質の定性分析・定量分析に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験(50%)、本試験(50%)で評価し、計 60%以上で合格とする。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目は、1 年次後期の「分析化学Ⅰ」の延長線上にあるため、「分析化学Ⅰ」の内容は確実に理解しておく必要がある。毎回の授業の前には、分析化学Ⅰで学習した化学平衡の対応箇所必ず目を通しておくこと。そして授業後、週末および長期休暇期間を使い、最低でも 27 時間の自学習を行うこと。資料は、講義内容の補助として配布しており、資料の問題を解くだけでは自学習としては不十分である。必ず講義内容の復習を丁寧に行い、理解した上で資料の問題を活用すること。</p>						
オフィスアワー	毎週火曜日 17:00~18:00(M-618 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1-6)	日本薬局方における容量分析法の基礎を学ぶ				講 義	田 原
2	1-4)	容量分析法の基礎を学ぶ				講 義	田 原
3	1)	酸塩基滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
4	1)	酸塩基滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
5	1)	非水滴定法の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
6	4)	沈殿滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
7	2)	キレート滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
8	2)	キレート滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
9	3)	酸化還元滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
10	3)	酸化還元滴定の原理を学ぶ				講義、演習	田 原
11	5)	純度試験の意義と代表的純度試験を学ぶ				講義、演習	田 原
12	6)	確認試験の意義と代表的確認試験を学ぶ				講義、演習	田 原
		* 中間試験は沈殿滴定までの範囲を出題する * 期末本試験はキレート滴定以降の範囲を出題する * 再試験は全範囲から出題する					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新スタンダード薬学シリーズ第3巻 基礎薬学Ⅱ. 分析化学 新スタ薬シリーズ編集委員会編(東京化学同人)【978-4-8079-1734-1】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		ベーシック薬学教科書シリーズ 2 分析科学 第3版 萩永淳 編 化学同人【978-4-759-81623-5】 スタンダード薬学シリーズⅡ2 物理系薬学Ⅱ. 化学物質の分析 日本薬学会編 東京化学同人【978-4-8079-1703-7】					

科目名	分析化学Ⅲ			授業コード	121856B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C211P02	AL 科目	○	
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>分光分析をはじめとした機器分析や分離分析は、医薬品開発のみならず、薬の品質管理等において必要不可欠である。本科目では、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため、(DP3)、その基礎となる機器分析ならびに分離分析にまつわる事項を習得する。また、自己研鑽に努め、問題点を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つ薬剤師となるため(DP5)、講義中に機器分析ならびに分離分析に関する演習を行い、自ら答えを導き出す訓練もおこなう。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP5: 寄与率 10% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「分析化学 I」、1 年次「物理学 II」、2 年次「分析化学 II」、この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「分析化学 IV」、4 年次「有機構造解析演習」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) クロマトグラフィーの原理と分離機構について説明できる。 2) 薄層クロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 3) 液体クロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 4) ガスクロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 5) クロマトグラフィーを用いた試料を定性・定量を説明できる。 6) 紫外可視吸光度測定法の原理・応用例を説明できる。 7) 蛍光光度法の原理、応用例を説明できる。 8) 赤外吸収スペクトル測定法の原理・応用例について説明できる。 9) 原子吸光法、誘導結合プラズマ(ICP)発光分光分析法および ICP 質量分析法の原理・応用例を説明できる。 10) 旋光度測定法の原理・応用例を説明できる。 <p>本講義は、改訂薬学教育モデルコアカリキュラム C2-(4)-1 分光分析法、C2-(5)-1 クロマトグラフィーに対応している。</p>							
実務経験のある 教員による教育	該当なし							
評価及びフィード バックの方法	到達度テストならびに期末試験(100%)を総合して単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>分析化学 I の内容は確実に理解しておくこと。 国家試験の問題を解くのに必要不可欠な科目であるため、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 60 時間以上の予習復習を行うことで講義内容をしっかりと身につけてほしい。 予習ならびに復習は、以下の様に行っていただきたい。 予習: 事前に次回の内容を伝えるので、どのようなことを行うのか、教科書で確認。 復習: 講義時に配布する「まめテスト」を解く。その際、講義資料やノート等を活用し、何故その解答が得られるかを他人に論理的に説明できるまでになる。 講義中、UNIVERSAL PASSPORT のクリッカー機能や、google meet のアンケート機能等を用い、随時課題を課すので集中して講義を受けること。また、これらの機能を用いて随時質問を受け付けることができるので、わからないことがあればすぐに質問すること。</p>							
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4 号棟 2 階 M-214 研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1～ 10)	コアカリとの関連についての説明。分光分析法、分離分析法の概略説明					講 義	内 田
2	1)	クロマトグラフィー①					講 義	内 田
3	2, 5)	クロマトグラフィー②					講 義	内 田
4	3, 5)	クロマトグラフィー③					講 義	内 田
5	3, 5)	クロマトグラフィー④					講 義	内 田
6	4), 5)	クロマトグラフィー⑤					講 義	内 田
7	1)～5)	分離分析法まとめ					講 義	内 田
8	6)～10)	分光法の基礎知識					講 義	内 田
9	6)	紫外可視吸光光度法①					講 義	内 田
10	6)	紫外可視吸光光度法②					講 義	内 田
11	7)	蛍光光度法					講 義	内 田
12	8)	赤外吸収測定法					演 習	内 田
13	9)	原子吸光・ICP 発光分光・ICP 質量分析					講 義	内 田
14	10)	旋光度測定法					講 義	内 田

15	6~10)	分光分析まとめ	講義	内田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布します。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	ベーシック薬学シリーズ 2 分析化学第3版(萩中 淳 編)化学同人【978-4-759-81623-5】			

科目名	分析化学Ⅲ			授業コード	120926A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C211P02	AL 科目	○
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>分光分析をはじめとした機器分析や分離分析は、医薬品開発のみならず、薬の品質管理等において必要不可欠である。本科目では、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため、(DP3)、その基礎となる機器分析ならびに分離分析にまつわる事項を習得する。また、自己研鑽に努め、問題点を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つ薬剤師となるため(DP5)、講義中に機器分析ならびに分離分析に関する演習を行い、自ら答えを導き出す訓練もおこなう。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 90% DP5: 寄与率 10% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「分析化学 I」、1 年次「物理学 II」、2 年次「分析化学 II」、この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「機器分析」、4 年次「応用機器分析」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) クロマトグラフィーの原理と分離機構について説明できる。 2) 薄層クロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 3) 液体クロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 4) ガスクロマトグラフィーの原理・応用例を説明できる。 5) クロマトグラフィーを用いた試料を定性・定量を説明できる。 6) 紫外可視吸光度測定法の原理・応用例を説明できる。 7) 蛍光光度法の原理、応用例を説明できる。 8) 赤外吸収スペクトル測定法の原理・応用例について説明できる。 9) 原子吸光法、誘導結合プラズマ(ICP)発光分光分析法および ICP 質量分析法の原理・応用例を説明できる。 10) 旋光度測定法の原理・応用例を説明できる。 <p>本講義は、改訂薬学教育モデルコアカリキュラム C2-(4)-1 分光分析法、C2-(5)-1 クロマトグラフィーに対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	到達度テストならびに期末試験を総合して単位認定を行う(100%)。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>分析化学 I および II の内容は確実に理解しておくこと。 国家試験の問題を解くのに必要不可欠な科目であるため、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うことで講義内容をしっかりと身につけてほしい。 予習ならびに復習は、以下の様に行っていただきたい。 予習: 事前に次回の内容を伝えるので、どのようなことを行うのか、教科書で確認。 復習: 講義時に配布する「まめテスト」を解く。その際、講義資料やノート等を活用し、何故その解答が得られるかを他人に論理的に説明できるまでになる。 講義中、UNIVERSAL PASSPORT のクリッカー機能や、google meet のアンケート機能等を用い、随時課題を課すので集中して講義を受けること。また、これらの機能を用いて随時質問を受け付けることができるので、わからないことがあればすぐに質問すること。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4 号棟 2 階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1～ 10)	コアカリとの関連についての説明。分光分析法、分離分析法の概略説明				講 義	内 田
2	1)	クロマトグラフィー①				講 義	内 田
3	2, 5)	クロマトグラフィー②				講 義	内 田
4	3, 5)	クロマトグラフィー③				講 義	内 田
5	4, 5)	クロマトグラフィー④				講 義	内 田
6	1～5), 6)	分離分析法まとめ 紫外可視吸光度法①				演 習 講 義	内 田
7	6)	紫外可視吸光度法②				講 義	内 田
8	7)	蛍光光度法				講 義	内 田
9	8)	赤外吸収測定法				講 義	内 田
10	9)	原子吸光・ICP 発光分光・ICP 質量分析法				講 義	内 田
11	10)	旋光度測定法				講 義	内 田
12	6～10)	分光分析法まとめ				演 習	内 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	ベーシック薬学シリーズ 2 分析化学第 3 版(萩中 淳 編)化学同人【978-4-759-81623-5】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定なし。		

科目名	分析化学Ⅳ		授業コード	121838B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P03	AL 科目		
担当者	田原 佳代子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医療現場では、診断や薬物治療を行うために多くの分析化学の技術が用いられている。医療に関わる分析には、検体試料の適切な処理や、得られた結果(測定値や画像など)に対し、適切に判断・評価することが求められる。このためには、分析の目的や原理、操作法の概略や特徴を理解していなければならない。特に異常値が出たときの判断・評価には、これらの理解が不可欠である。</p> <p>医療現場において患者さんに対し、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、本科目では、主に1、2年次の「分析化学Ⅰ・Ⅲ」で学んだことをベースに、その応用として実際の臨床現場で用いられている分析技術について学び、薬剤師に求められる知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」、2 年次「分析化学Ⅲ」、3 年次(後期)「有機構造解析演習」と関連している。</p>						
学修目標	<p>1) 臨床分析で用いられる代表的な分析法を列挙できる。 2) 臨床分析における精度管理および標準物質の意義を説明できる。 3) 分析目的に即した試料の前処理法を説明できる。 4) 臨床分析に用いられるクロマトグラフィーの応用(分析法と特徴)について概説できる。 5) 電気泳動法の原理および応用例を説明できる。 6) 酵素を用いた代表的な分析法の原理を説明できる。 7) 免疫化学的測定法の原理を説明できる。 8) 代表的な画像診断技術(X線検査、MRI、超音波検査、内視鏡検査、核医学検査など)の原理と特徴について説明できる。</p> <p>本講義は R4 改定薬学教育モデルコアカリキュラム C-2-4 電磁波を用いる分析法 C-2-6 分離分析法 C-2-7 医療現場における分析法 に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	2 回の確認テストの合計で評価する。(各 50%) 復習を促す目的で 15 回目にフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目は、これまでに学んだ分析化学Ⅰ・Ⅲを基礎とし、特に「分析化学Ⅲ」と密接に関連している。臨床で用いられる代表的な分析法の原理について、正しく理解し説明できるようになるため、授業の前後、週末および長期休暇期間を使い、30 時間以上の準備学習を行うこと。具体的には、予習として、シラバスおよび事前に配布される資料を基に、教科書の該当箇所に目を通し、分析化学Ⅰ・Ⅲの関連箇所の復習をしておくこと。つまり、分からないところを事前に明確にし、忘れていたところは事前に補い、調べれば分かることは調べておくことが講義内容の理解につながる。また、復習として、ノートを元に授業内容の振り返りを行ってから、講義内容が理解できたか確認するために配布している問題に必ず取り組んで欲しい。このように事前事後に能動的な自学習(準備学習)をするだけで、自ずと計 30 時間程度となる。各分析法の原理を理解し、説明できるようになるためには、30 時間は最低必要な時間と科目担当者は考えているので、実践して欲しい。</p>						
オフィスアワー	毎週火曜日 16:00~18:00(M-618 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	臨床分析化学総論: 臨床分析化学の目的と概要、生体試料の取扱い				講 義	田 原
2	2)	精度管理の種類と意義、標準物質の意義				講 義	田 原
3	3) 4)	生体試料の前処理、臨床分析におけるクロマトグラフィーの応用例①				講 義	田 原
4	3) 4)	生体試料の前処理、臨床分析におけるクロマトグラフィーの応用例②				講 義	田 原
5	5)	電気泳動法①: 電気泳動の基本事項、臨床分析に用いられる代表的な電気泳動法(1)				講 義	田 原
6	5)	電気泳動法②: 臨床分析に用いられる代表的な電気泳動法(2)				講 義	田 原
7	6)	酵素分析法①: 代表的な検査値測定に用いられている酵素を用いた分析法				講 義	田 原
8	6)	酵素分析法②: 高感度な酵素分析法、酵素センサーと代表的なバイオセンサー				講 義	田 原
9	7)	免疫測定法①: 免疫測定法の基本事項、均一系の競合法(TDM に用いられる免疫測定法)				講 義	田 原
10	7)	免疫測定法②: 不均一系の競合法と非競合法				講 義	田 原
11	8)	画像診断法①: X 線検査、X 線 CT、MRI の原理と特徴				講 義	田 原
12	8)	画像診断法②: MRI、PET、SPECT、超音波検査、内視鏡検査の原理と特徴				講 義	田 原
13	1)~5)	確認テスト①(前半内容)				演 習	田 原
14	6)~8)	確認テスト②(後半内容)				演 習	田 原
15	1)~8)	まとめ(確認テストのフィードバック)				講 義	田 原
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新スタンダードシリーズ第 3 巻 基礎薬学Ⅲ. 機器分析 (新スタンダードシリーズ編集委員会編) 東京化学同人 【978-4-8079-1735-8】					

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

ベーシック薬学教科書シリーズ2 分析科学(第3版)、萩中淳、化学同人【978-4-759-81623-5】

コンパス分析化学 第2版 安井裕之ら 南江堂【978-4-524-40339-4】

実証 医薬分析科学 安井裕之編 京都廣川書店【978-4-910844-32-9】

臨床放射薬学 薬学領域における放射化学の理論と実践 河嶋秀和ら 京都廣川書店【978-4-909197-15-3】

科目名	有機構造解析演習		授業コード	121839A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P04	AL 科目	○	
担当者	甲斐久博(薬・薬)、田原佳代子 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、見学
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>薬剤師には、医薬品など化学物質の性質を理解し、適切に管理・供給する能力が求められる。日本薬局方には、薬物治療において供給される医薬品の品質評価に有用な試験が「一般試験法」として定められている。本科目では、薬剤師として医薬品・化学物質等を適切に管理・供給するため(DP3)、物理的試験法のうち、構造解析に使用される3大測定法(核磁気共鳴スペクトル測定法、質量分析法、赤外吸収スペクトル測定法)について、意義と原理を学び、医薬品の適切な品質管理・供給に必要な知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「物理学」、2 年次「分析化学Ⅲ」、3 年次「生物有機化学」、「天然医薬品化学」、「分析化学Ⅳ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 赤外吸収(IR)スペクトル測定法の意義や原理が説明できる。DP3 2) 赤外吸収(IR)スペクトルの構造とスペクトルの関係が説明できる。DP3 3) 質量分析の意義や原理が説明できる。DP3 4) 質量スペクトル(MS)の構造とスペクトルの関係が説明できる。DP3 5) 核磁気共鳴(NMR)スペクトル測定法の原理と装置が説明できる。DP3 6) 核磁気共鳴(NMR)スペクトルの読み方が説明できる。DP3 7) 様々な核種の核磁気共鳴(NMR)測定法の原理が説明できる。DP3 8) NMR、MS、IR のスペクトルを基に構造解析ができる。DP3</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): C3(4)【核磁気共鳴】【赤外吸収】【質量分析】【総合演習】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	評価基準は1回目の授業にて説明する。田原担当の範囲を中間まとめ演習として(50%)、甲斐担当の範囲を本試験として(50%)それぞれ評価する。本試験後の評価では、中間まとめ演習 30 点以上かつ本試験 30 点以上を超えた者に単位を認定する。再試験では、30 点未満の範囲(中間まとめ演習 and/or 本試験)の試験を行う。また、復習を促すためにユニパや掲示板を活用し講評(フィードバック)を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前夜、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 初回講義までに、これまでの有機化学、分析化学の知識・技能を十分に復習しておいてください。 毎回の講義前に上記の学修目標に該当する教科書の範囲に軽く目を通して予習しておいてください。 予習よりも講義後の復習、演習問題の取り組みに時間をかけてください。 構造解析の問題は、時間を空けて、後日同じ演習問題を解いて復習することを勧めます。 講義を聞いた当日は「分かったつもり」「できたつもり」と思うかもしれませんが。 解き方がその都度、変わっても構いません。最終的に構造式を正確に導き出せれば問題ありません。 数学のように解法が多岐にわたる点、パズルゲームのような印象を持ち、面白いと感じてくれたら幸いです。</p>						
オフィスアワー	<p>甲斐: 4 号棟 6 階 分析学講座(M-616) 金曜 16:30~18:00 田原: 4 号棟 6 階 分析学講座(M-618) 火曜 16:00~18:00</p>						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1),2)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、赤外吸収スペクトル測定法(1) 原理と基本事項	講 義	田 原
2	1),2)	赤外吸収スペクトル測定法(2) 赤外吸収スペクトルの読み方	講 義	田 原
3	3),4)	質量分析法(1) 質量分析の概要とイオン化法の種類	講 義	田 原
4	3),4)	質量分析法(2) イオン化法の種類と装置、マススペクトルの読み方(1)	講 義	田 原
5	3),4)	質量分析法(3) マススペクトルの読み方(2)	講 義	田 原
6	1)~4)	中間まとめ演習	演 習	田 原
7	1)~4)	中間まとめ演習のフィードバック	演習・講義	田 原
8	1),3),5)	質量分析計、赤外分光光度計、核磁気共鳴装置の実物を見学し、化学物質の何がわかるのか特定しよう	講義、見学	甲 斐
9	5),7)	核磁気共鳴スペクトル測定装置、パルス FT-NMR の原理を掴んでみよう 核磁気共鳴を観測できる核種を判別しよう	講 義	甲 斐
10	6)	核磁気共鳴スペクトルを読むための3要素(化学シフト、積分値、スピン-スピン結合定数)を身につけよう	講 義	甲 斐
11	5)~8)	核磁気共鳴スペクトルから、有機化合物の官能基を収集し、構造式を組み立てよう	講 義	甲 斐
12	5)~8)	有機構造解析技術はここまで進化した~ ¹³ C-NMR、DEPT、2 次元 NMR について	講 義	甲 斐
13	8)	NMR、MS、IR の全てを活かした総合演習(1)	演 習	甲 斐
14	1)~8)	NMR、MS、IR の全てを活かした総合演習(2)	演 習	甲 斐
15	1)~8)	NMR、MS、IR の全てを活かした総合演習(3)	演 習	甲 斐

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	イメージから学ぶ構造解析法 第3版(定金 豊)京都廣川書店【978-4-909197-62-7】 innovated 構造解析プラクティス 第2版(川崎郁勇、森川敏生、田邊元三)京都廣川書店【978-4-909197-19-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	イメージから学ぶ分光分析法とクロマトグラフィー(定金 豊)京都廣川書店 【978-4-901789-19-6】 新スタンダードシリーズ第3巻 基礎薬学Ⅲ. 機器分析 (新スタンダードシリーズ編集委員会編) 東京化学同人 【978-4-8079-1735-8】

科目名	物理化学Ⅱ		授業コード	120922A301	単位数 (時間数)	1 単位 (16)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P03	AL 科目	○	
担当者	高村 徳人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>物理化学Ⅱでは、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、気体・液体・固体物質の性質、気相・液相・固相の平衡および化学電池の原理についての知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「物理化学Ⅰ」</p>						
学修目標	<p>1) 分子間相互作用を説明できる。 2) 気体の性質を説明できる。 3) 相平衡を説明できる。 4) 電池のしくみ・電池式を説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: C1-(1)-②-分子間相互作用、C1-(2)-①-気体の微視的状态と巨視的状态、C1-(2)-⑤-相平衡、C1-(2)-⑦-電気化学</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(高村)は大学病院での薬剤師として 17 年以上の経験を有する。そこでの薬の調剤や特殊製剤調製時の物理化学的経験を含め講義を行う。						
評価及びフィード バックの方法	毎時間学生に質問することにより学習成果のフィードバックを行う。客観試験(100%)として単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 1 時間程度を目安に事前に教科書を読んで予習し、講義のポイントを復習を行うこと(本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします)。講義の内容を理解するために、授業中は集中して聴き、ノートもしっかり取ること。さらに、ホームワークで講義のポイントを復習すること。講義中の私語、遅刻は厳禁。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M-422)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	物質の性質: 分子間相互作用および気体の性質を理解しよう。				講義・演習	高 村
2	3)	二成分系の相平衡を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
3	3)	二成分系の相平衡を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
4	3)	二成分系の相平衡を理解しよう(3)				講義・演習	高 村
5	3)	三成分系の相平衡を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
6	3)	三成分系の相平衡を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
7	3)	一成分系の相平衡を理解しよう				講義・演習	高 村
8	4)	起電力とギブズエネルギーの関係について理解しよう。 電極電位(酸化還元電位)について理解しよう。				講義・演習	高 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学領域の物理化学(渋谷 皓) 廣川書店【978-4-567-22340-9】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	製剤への物理化学 第2版(斎藤博幸) 廣川書店【978-4-567-22242-6】						

科目名	生化学Ⅱ		授業コード	120644B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P04	AL 科目	○	
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD・発表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>生化学(Biochemistry)は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで、生化学Ⅱでは、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生体エネルギーと生命活動を支える代謝系(栄養素の消化・吸収・体内運搬、糖質・脂質・アミノ酸・核酸代謝、代謝変動など)に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」、「基礎生化学」、2 年次「生化学Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 生体エネルギー分子について説明できる。 2) 栄養素の利用について説明できる。 3) 生体エネルギーと生命活動を支える代謝経路について説明できる。 4) 飢餓・飽食状態と代謝変動について説明できる。 5) 疾患時の代謝変動について説明できる。 6) 疾患の発症にかかわる分子基盤と治療法を説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-5</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、その繋がりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を 30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 60 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき予習 2 時間、復習 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 						
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【生体エネルギー】 ・生体エネルギー代謝の全体像を理解する。 ・ATP と高エネルギー化合物について理解する。				講 義	吉 田
2	2)	【栄養素の利用】 ・糖質、脂質、タンパク質、アミノ酸の消化、吸収、体内運搬について理解する。				講 義	吉 田
3	3)	【糖質代謝①】 ・解糖系、アルコール、乳酸代謝、酸化的脱炭酸反応について理解する。				講 義	吉 田
4	3)	【糖質代謝②】 ・クエン酸回路、電子伝達系・酸化的リン酸化、ATP の産生阻害について理解する。				講 義	吉 田
5	3)4)	【糖質代謝③】 ・ペントースリン酸回路、グルクロン酸経路、糖新生について理解する。				講 義	吉 田
6	3)4)	【糖質代謝④】 ・グリコーゲン代謝、血糖調節と膵臓ホルモンについて理解する。				講 義	吉 田
7	1)～ 4)	・中間まとめ演習①(1 回～6 回のまとめ。中間確認テスト)				演 習	吉 田
8	1)～ 4)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	吉 田
9	3)4)	【脂質代謝①】 ・脂肪分解、脂肪酸の β 酸化、ケトン体の利用について理解する。				講 義	吉 田
10	3)4)	【脂質代謝②】 ・脂肪酸、リン脂質、エイコサノイド、コレステロールの代謝について理解する。				講 義	吉 田
11	3)4)	【アミノ酸代謝①】 ・アミノ基転移反応について理解する。 ・生体エネルギー産生と生体成分の生合成に關するアミノ酸を理解する。				講 義	吉 田
12	3)4)	【核酸代謝①】 ・プリン、ピリミジン、デオキシヌクレオチドの代謝について理解する。 ・サルベージ経路について理解する。				講 義	吉 田
13	1)～ 6)	【肥満と関連疾患】 ・肥満およびメタボリックシンドロームの病態基盤を理解する。				講義、演習	吉 田

		・疾患時のエネルギー代謝変動について理解する。		
14	1)~ 6)	・まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉田
15	1)~ 6)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 第2版(伊藤晃・藤木博太 編集) 廣川書店【978-4-567-24411-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		理系総合のための生命科学 第5版(東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)羊土社【978-4-7581-2102-6】 イラストレイテッド ハーパー・生化学 原書32版(清水孝雄 監訳)丸善出版【978-4-621-31023-6】		

科目名	生化学Ⅱ		授業コード	120644A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P04	AL 科目	○	
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>生化学(Biochemistry)は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで、生化学Ⅱでは、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生体エネルギーと生命活動を支える代謝系(栄養素の消化・吸収・体内運搬、糖質・脂質・アミノ酸・核酸代謝、代謝変動など)に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」、「基礎生化学」、2 年次「生化学Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 生体エネルギー分子について説明できる。 2) 栄養素の利用について説明できる。 3) 生体エネルギーと生命活動を支える代謝経路について説明できる。 4) 飢餓・飽食状態と代謝変動について説明できる。 5) 疾患時の代謝変動について説明できる。 6) 疾患の発症にかかわる分子基盤と治療法を説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-5</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、その繋がりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を 30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 60 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき予習 2 時間、復習 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【生体エネルギー】 ・生体エネルギー代謝の全体像を理解する。 ・ATP と高エネルギー化合物について理解する。				講 義	吉 田
2	2)	【栄養素の利用】 ・糖質、脂質、タンパク質、アミノ酸の消化、吸収、体内運搬について理解する。				講 義	吉 田
3	3)	【糖質代謝①】 ・解糖系、アルコール、乳酸代謝、酸化的脱炭酸反応について理解する。				講 義	吉 田
4	3)	【糖質代謝②】 ・クエン酸回路、電子伝達系・酸化的リン酸化、ATP の産生阻害について理解する。				講 義	吉 田
5	3)4)	【糖質代謝③】 ・ペントースリン酸回路、グルクロン酸経路、糖新生について理解する。				講 義	吉 田
6	3)4)	【糖質代謝④】 ・グリコーゲン代謝、血糖調節と膵臓ホルモンについて理解する。				講 義	吉 田
7	1)～ 4)	・中間まとめ演習①(1 回～6 回のまとめ。中間確認テスト)				演 習	吉 田
8	1)～ 4)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	吉 田
9	3)4)	【脂質代謝①】 ・脂肪分解、脂肪酸の β 酸化、ケトン体の利用について理解する。				講 義	吉 田
10	3)4)	【脂質代謝②】 ・脂肪酸、リン脂質、エイコサノイド、コレステロールの代謝について理解する。				講 義	吉 田
11	3)4)	【アミノ酸代謝①】 ・アミノ基転移反応について理解する。 ・生体エネルギー産生と生体成分の生合成に關するアミノ酸を理解する。				講 義	吉 田
12	3)4)	【核酸代謝①】 ・プリン、ピリミジン、デオキシヌクレオチドの代謝について理解する。 ・サルベージ経路について理解する。				講 義	吉 田
13	1)～ 6)	【肥満と関連疾患】 ・肥満およびメタボリックシンドロームの病態基盤を理解する。				講義、演習	吉 田

		・疾患時のエネルギー代謝変動について理解する。		
14	1)~ 6)	・まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉田
15	1)~ 6)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 第2版(伊藤晃・藤木博太 編集) 廣川書店【978-4-567-24411-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		理系総合のための生命科学 第5版(東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)羊土社【978-4-7581-2102-6】 イラストレイテッド ハーパー・生化学 原書32版(清水孝雄 監訳)丸善出版【978-4-621-31023-6】		

科目名	生化学Ⅲ		授業コード	120645B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P05	AL 科目	○	
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>生化学は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで「生化学Ⅲ」では、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生命情報を担う遺伝子や遺伝子工学技術などに関する基礎的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「基礎生化学」、2 年次「生化学Ⅱ」 この科目を学ぶあとに繋げる科目: 3 年次「分子細胞生物学」、4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 染色体と遺伝子の構造を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(1)) 2) 遺伝情報の伝達と発現を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(2)) 3) 遺伝子変異と遺伝子型を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(4)) 4) 遺伝子工学技術を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-3(11))</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 C-6-2(1)(2)(4)、C-6-3(11)</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・学び方について: まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。 						
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	遺伝子の構造と発現とセントラルドグマ				講 義	大 倉
2	1) 2)	DNA から RNA への転写の特徴				講 義	大 倉
3	1) 2)	RNA からタンパク質への翻訳の特徴				講 義	大 倉
4	1) 2)	タンパク質の機能発現: 翻訳後修飾と機能				講 義	大 倉
5	1) 2)	DNA の複製過程の特徴と真核細胞と原核細胞の違い				講 義	大 倉
6	3)	DNA の損傷と修復及び遺伝子多型や遺伝子変異と病態の関連				講 義	大 倉
7	1) 2) 3)	中間まとめ演習①(1 回～6 回のまとめ。中間確認テスト)				演 習	大 倉
8	1) 2) 3)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD・発表	大 倉
9	4)	遺伝子工学技術の概要				講 義	大 倉
10	4)	遺伝子クローニング、遺伝子ライブラリー				講 義	大 倉
11	4)	PCR 法、DNA 塩基配列の決定法、DNA 及び RNA 検出法				講 義	大 倉
12	4)	特定遺伝子の発現と抑制、遺伝子組換え動物の作製法				講 義	大 倉
13	4)	幹細胞と再生医療				講 義	大 倉
14	1) 2) 3) 4)	まとめ演習①(1 回～13 回のまとめ。練習問題を協力して解く。)				演習、SGD	大 倉
15	1) 2) 3) 4)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	大 倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		<ul style="list-style-type: none"> ・メインに使用する教科書 薬学領域の生化学 第 2 版、廣川書店 【978-4-567-24411-4】(「生化学Ⅰ」「生化学Ⅱ」で使用したもの) ・補助的に使用する教科書 					

	理系総合のための生命科学 第5版 (東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)、羊土社【978-4-7581-2102-6】(「生物学」「生化学 I」でも使用したもの) ※上記はいずれも2年次前期までに購入済みであるため、新規に購入する必要はなし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし

科目名	生化学Ⅲ		授業コード	120645A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P05	AL 科目	○	
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態	
講義・演習・SGD・発表							
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>生化学は、生命現象の化学的機序を分子レベルで解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。生化学は医学・薬学を含む生命科学全体の基本言語であり、適切な医療を実践するためには生化学の正確な知識が欠かせない。</p> <p>そこで「生化学Ⅲ」では、生命現象を分子レベルで理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、生命情報を担う遺伝子や遺伝子工学技術などに関する基礎的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「基礎生化学」、2 年次「生化学Ⅱ」 この科目を学ぶあとに繋げる科目: 3 年次「分子細胞生物学」、4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 染色体と遺伝子の構造を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(1)) 2) 遺伝情報の伝達と発現を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(2)) 3) 遺伝子変異と遺伝子型を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-2(4)) 4) 遺伝子工学技術を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-3(11))</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 C-6-2(1)(2)(4)、C-6-3(11)</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・学び方について: まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。 						
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	遺伝子の構造と発現とセントラルドグマ				講 義	大 倉
2	1) 2)	DNA から RNA への転写の特徴				講 義	大 倉
3	1) 2)	RNA からタンパク質への翻訳の特徴				講 義	大 倉
4	1) 2)	タンパク質の機能発現: 翻訳後修飾と機能				講 義	大 倉
5	1) 2)	DNA の複製過程の特徴と真核細胞と原核細胞の違い				講 義	大 倉
6	3)	DNA の損傷と修復及び遺伝子多型や遺伝子変異と病態の関連				講 義	大 倉
7	1) 2) 3)	中間まとめ演習①(1 回～6 回のまとめ。中間確認テスト)				演 習	大 倉
8	1) 2) 3)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD・発表	大 倉
9	4)	遺伝子工学技術の概要				講 義	大 倉
10	4)	遺伝子クローニング、遺伝子ライブラリー				講 義	大 倉
11	4)	PCR 法、DNA 塩基配列の決定法、DNA 及び RNA 検出法				講 義	大 倉
12	4)	特定遺伝子の発現と抑制、遺伝子組換え動物の作製法				講 義	大 倉
13	4)	幹細胞と再生医療				講 義	大 倉
14	1) 2) 3) 4)	まとめ演習①(1 回～13 回のまとめ。練習問題を協力して解く。)				演習、SGD	大 倉
15	1) 2) 3) 4)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	大 倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・メインに使用する教科書 薬学領域の生化学 第 2 版、廣川書店【978-4-567-24411-4】(「生化学Ⅰ」「生化学Ⅱ」で使用したもの) ・補助的に使用する教科書 						

	理系総合のための生命科学 第5版 (東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)、羊土社【978-4-7581-2102-6】(「生物学」「生化学 I」でも使用したもの) ※上記はいずれも2年次前期までに購入済みであるため、新規に購入する必要はなし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし

科目名	ウイルス学		授業コード	121857B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P06	AL 科目	○	
担当者	杉田 千泰(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>臨床現場や基礎研究では、ウイルスが病気を起こす原因とウイルスに反応する生体反応、さらに、感染症における種々の薬物療法の意義を正しく解釈するために、ウイルス学的、化学療法的知識や手法が必修となる(DP3)。ウイルス学では、ウイルス感染病態や抗ウイルス薬の薬効を客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となるために、ウイルスの構造や分類、増殖機構、各種ウイルス感染症の特徴(感染源や感染経路、症状等)、ウイルス感染症の予防や治療法について修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「基礎生化学」、3 年次「細菌学」「免疫学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「衛生薬学Ⅰ」、3 年次「細菌学」「免疫学」「分子細胞生物学」「衛生薬学Ⅲ」</p>						
学修目標	<p>1)ウイルスの特性について説明できる。 2)ウイルスの構造について説明できる。 3)ウイルスの増殖機構について説明できる。 4)ウイルスの分類について説明できる。 5)DNA ウイルスについて説明できる。 6)RNA ウイルスについて説明できる。 7)ヘルペスウイルス感染症治療薬について説明できる。 8)インフルエンザウイルス感染症治療薬について説明できる。 9)ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症治療薬について説明できる。 10)肝炎ウイルス感染症治療薬について説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版): C 基礎薬学 6-3 微生物の分類、構造、生活環、D 医療薬学 2-11 消化器系の疾患と治療薬、2-15 感染症と治療薬 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ演習の評価を 10%、中間試験の評価を 30%、学期末単位認定試験の評価を 60%として単位認定を行う。 ・まとめ演習の講評・解説については、実施した授業内に行う。 ・試験の詳細は授業中に説明する。 ・学生の理解度を促すために、まとめ演習や中間試験を通して、フィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容について、教科書や配布プリントを用いて予習・復習を行うこと。 ・疑問点があれば、その都度教員に聞くこと。 ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、目安として計 22 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・遅刻および授業に関係のない私語は厳禁である。 ・学習の進捗状況により授業内容が前後する場合がある。 						
オフィスアワー	<p>杉田 千泰 日時: 毎週月～金曜日 17:00～18:00 場所: 4 号棟 5F 生化学講座 M-523 ただし、他の授業、実習、公務等がある場合を除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	ウイルスの特性や構造、増殖機構について理解する。				講 義	杉 田
2	4)5)	DNA ウイルス①について理解する。				講 義	杉 田
3	4)5)	DNA ウイルス②について理解する。				講 義	杉 田
4	4)5)6)	DNA ウイルス③、RNA ウイルス①について理解する。				講 義	杉 田
5	4)6)	RNA ウイルス②について理解する。				講 義	杉 田
6	4)6)	RNA ウイルス③について理解する。				講 義	杉 田
7	1)2)3) 4)5)6)	1 回～6 回のまとめ演習①				講義・演習	杉 田
8	1)2)3) 4)5)6)	1 回～6 回のまとめ演習②				講義・演習	杉 田
9	1)2)3) 4)5)6)	中間試験				演 習	杉 田
10	5)7)	ヘルペスウイルス感染症治療薬について理解する。				講 義	杉 田
11	6)8)	インフルエンザウイルス感染症治療薬について理解する。				講 義	杉 田
12	6)9)	HIV 感染症治療薬について理解する。				講 義	杉 田
13	5)6)10)	肝炎ウイルス感染症治療薬について理解する。				講 義	杉 田

14	5)6)7) 8)9)10)	10回～13回のまとめ演習①	講義・演習	杉田
15	5)6)7) 8)9)10)	10回～13回のまとめ演習②	講義・演習	杉田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 第4版(編集 増澤 俊幸・河村 好章) 廣川書店【978-4-567-52133-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない		

科目名	ウイルス学		授業コード	120008A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P06	AL 科目	○
担当者	杉田 千泰(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>臨床現場や基礎研究では、ウイルスが病気を起こす原因とウイルスに反応する生体反応、さらに、感染症における種々の薬物療法の意義を正しく解釈するために、ウイルス学的、化学療法的知識や手法が必修となる(DP3)。ウイルス学では、ウイルス感染病態や抗ウイルス薬の薬効を客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となるために、ウイルスの構造や分類、増殖機構、各種ウイルス感染症の特徴(感染源や感染経路、症状等)、ウイルス感染症の予防や治療法について修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「基礎生化学」、3 年次「細菌学」「免疫学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「衛生薬学Ⅰ」、3 年次「細菌学」「免疫学」「分子細胞生物学」「衛生薬学Ⅲ」</p>					
学修目標	<p>1)ウイルスの特性について説明できる。 2)ウイルスの構造について説明できる。 3)ウイルスの増殖機構について説明できる。 4)ウイルスの分類について説明できる。 5)DNA ウイルスについて説明できる。 6)RNA ウイルスについて説明できる。 7)ヘルペスウイルス感染症治療薬について説明できる。 8)インフルエンザウイルス感染症治療薬について説明できる。 9)ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症治療薬について説明できる。 10)肝炎ウイルス感染症治療薬について説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版): C 基礎薬学 6-3 微生物の分類、構造、生活環、D 医療薬学 2-11 消化器系の疾患と治療薬、2-15 感染症と治療薬 に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ演習の評価を 10%、中間試験の評価を 30%、学期末単位認定試験の評価を 60%として単位認定を行う。 ・まとめ演習の解説については、実施した授業内に行う。 ・試験の詳細は授業中に説明する。 ・学生の理解度を促すために、まとめ演習や中間試験を通して、フィードバックを行う。 					
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容について、教科書や配布プリントを用いて予習・復習を行うこと。 ・疑問点があれば、その都度教員に聞くこと。 ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、目安として計 18 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・遅刻および授業に関係のない私語は厳禁である。 ・学習の進捗状況により授業内容が前後する場合がある。 					
オフィスアワー	<p>杉田 千泰 日時: 月～金曜日 17:00～18:00 場所: 4 号棟 5F 生化学講座 M-523</p>					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)2)3)	ウイルスの特性や構造、増殖機構について理解する。			講 義	杉 田
2	4)5)	DNA ウイルス①について理解する。			講 義	杉 田
3	4)5)	DNA ウイルス②について理解する。			講 義	杉 田
4	4)5)6)	DNA ウイルス③、RNA ウイルス①について理解する。			講 義	杉 田
5	4)6)	RNA ウイルス②について理解する。			講 義	杉 田
6	4)6)	RNA ウイルス③について理解する。			講 義	杉 田
7	1)2)3) 4)5)6)	中間試験			演 習	杉 田
8	5)7)	ヘルペスウイルス感染症治療薬について理解する。			講 義	杉 田
9	6)8)	インフルエンザウイルス感染症治療薬について理解する。			講 義	杉 田
10	6)9)	HIV 感染症治療薬について理解する。			講 義	杉 田
11	5)6)10)	肝炎ウイルス感染症治療薬について理解する。			講 義	杉 田
12	1)2)3) 4)5)6) 7)8)9) 10)	まとめ演習			講義・演習	杉 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学第4版(編集 増澤 俊幸・河村 好章) 廣川書店 【978-4-567-52133-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない		

科目名	細菌学		授業コード	121858B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P04	AL 科目	○
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>感染症の原因となる病原微生物の特徴や感染症に対する種々の薬物療法を理解することは、適切な医療を実践する上で必須である。</p> <p>そこで、細菌学では、細菌感染症病態や抗菌薬の特徴を理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、病原微生物の分類と特徴、細菌の構造や増殖機構、代表的な細菌の特徴、各種抗菌薬の特徴、抗菌薬の薬剤耐性機構などに関する知識を修得する。また、真菌および寄生虫、抗真菌薬および抗寄生虫薬に関する知識も修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デプロマポリシー、DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「生物学」、2 年次「ウイルス学」、3 年次「免疫学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「公衆衛生学」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 微生物の特徴と感染症について説明できる。 2) 細菌の分類と構造について説明できる。 3) 細菌の増殖機構について説明できる。 4) グラム陽性菌について説明できる。 5) グラム陰性菌について説明できる。 6) 特殊な細菌について説明できる。 7) 真菌と寄生虫について説明できる。 8) 抗菌薬の分類について説明できる。 9) 抗菌薬(細胞壁合成阻害薬)について説明できる。 10) 抗菌薬(タンパク質合成阻害薬)について説明できる。 11) 抗菌薬(核酸合成・細胞膜機能・葉酸合成阻害薬)について説明できる。 12) 抗菌薬(抗結核薬等)について説明できる。 13) 抗菌薬の副作用と相互作用について説明できる。 14) 抗菌薬耐性と抗菌薬の適性使用について説明できる。 15) 抗真菌薬及び抗寄生虫薬について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-3、D-2-15</p>					
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、その繋がりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。</p>					
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を 30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 					
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 60 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき予習 2 時間、復習 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 					
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 2)	・病原微生物の特徴と分類について理解する。	講 義	吉 田
2	3)	・細菌の増殖機構について理解する。	講 義	吉 田
3	4)	・グラム陽性菌について理解する①。	講 義	吉 田
4	4) 5)	・グラム陽性菌について理解する②。 ・グラム陰性菌について理解する①。	講 義	吉 田
5	5) 6)	・グラム陰性菌について理解する②。 ・特殊な細菌について理解する。	講 義	吉 田
6	7)	・真菌と寄生虫について理解する。	講 義	吉 田
7	1)～7)	・中間まとめ演習①(1 回～6 回のまとめ。中間確認テスト。)	演 習	吉 田
8	1)～7)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉 田
9	8) 9)	・抗菌薬の分類について理解する。 ・細胞壁合成阻害薬について理解する①。	講 義	吉 田
10	9) 10)	・細胞壁合成阻害薬について理解する②。 ・タンパク質合成阻害薬について理解する。	講 義	吉 田
11	11) 12)	・核酸合成阻害薬、細胞膜機能阻害薬、葉酸合成阻害薬について理解する。 ・抗真菌感染症治療薬について理解する。	講 義	吉 田

12	13) 14)	・抗菌薬の副作用と相互作用について理解する。 ・抗菌薬耐性と抗菌薬の適正使用について理解する。	講義	吉田
13	15)	・抗真菌薬及び抗寄生虫薬について理解する。	講義	吉田
14	1)~ 15)	・まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉田
15	1)~ 15)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 第4版(増澤俊幸ら)廣川書店 【978-4-567-52133-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし		

科目名	細菌学		授業コード	120396A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311P04	AL 科目	○
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>感染症の原因となる病原微生物の特徴や感染症に対する種々の薬物療法を理解することは、適切な医療を実践する上で必須である。</p> <p>そこで、細菌学では、細菌感染症病態や抗菌薬の特徴を理解して、薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、病原微生物の分類と特徴、細菌の構造や増殖機構、代表的な細菌の特徴、各種抗菌薬の特徴、抗菌薬の薬剤耐性機構などに関する知識を修得する。また、真菌および寄生虫、抗真菌薬および抗寄生虫薬に関する知識も修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デプロマポリシー、DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「生物学」、2 年次「ウイルス学」、3 年次「免疫学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「公衆衛生学」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 微生物の特徴と感染症について説明できる。 2) 細菌の分類と構造について説明できる。 3) 細菌の増殖機構について説明できる。 4) グラム陽性菌について説明できる。 5) グラム陰性菌について説明できる。 6) 特殊な細菌について説明できる。 7) 真菌と寄生虫について説明できる。 8) 抗菌薬の分類について説明できる。 9) 抗菌薬(細胞壁合成阻害薬)について説明できる。 10) 抗菌薬(タンパク質合成阻害薬)について説明できる。 11) 抗菌薬(核酸合成・細胞膜機能・葉酸合成阻害薬)について説明できる。 12) 抗菌薬(抗結核薬等)について説明できる。 13) 抗菌薬の副作用と相互作用について説明できる。 14) 抗菌薬耐性と抗菌薬の適性使用について説明できる。 15) 抗真菌薬及び抗寄生虫薬について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 C-6-3、D-2-15</p>					
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(吉田)は、海外研究所(研究員)および国内大学病院(薬剤師)での実務経験に基づき、基礎科学の知識が臨床現場でどのように応用・実践されているのか、その繋がりを強調しながら授業を行う。これにより、学生が基礎科学を学ぶ意義を理解し、論理的思考能力を醸成することで、臨床現場における種々の問題の解決能力を修得することを目的とした教育を行う。</p>					
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト、解説書の作成と発表)を30%、まとめ演習の評価(解説書の作成と発表)を10%、学期末の単位認定試験の評価を60%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 					
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計60時間以上の予習・復習を行うこと。(1回の授業につき予習2時間、復習2時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 					
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 2)	・病原微生物の特徴と分類について理解する。	講 義	吉 田
2	3)	・細菌の増殖機構について理解する。	講 義	吉 田
3	4)	・グラム陽性菌について理解する①。	講 義	吉 田
4	4) 5)	・グラム陽性菌について理解する②。 ・グラム陰性菌について理解する①。	講 義	吉 田
5	5) 6)	・グラム陰性菌について理解する②。 ・特殊な細菌について理解する。	講 義	吉 田
6	7)	・真菌と寄生虫について理解する。	講 義	吉 田
7	1)～7)	・中間まとめ演習①(1回～6回のまとめ。中間確認テスト。)	演 習	吉 田
8	1)～7)	・中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉 田
9	8) 9)	・抗菌薬の分類について理解する。 ・細胞壁合成阻害薬について理解する①。	講 義	吉 田
10	9) 10)	・細胞壁合成阻害薬について理解する②。 ・タンパク質合成阻害薬について理解する。	講 義	吉 田
11	11) 12)	・核酸合成阻害薬、細胞膜機能阻害薬、葉酸合成阻害薬について理解する。 ・抗真菌感染症治療薬について理解する。	講 義	吉 田

12	13) 14)	・抗菌薬の副作用と相互作用について理解する。 ・抗菌薬耐性と抗菌薬の適正使用について理解する。	講義	吉田
13	15)	・抗真菌薬及び抗寄生虫薬について理解する。	講義	吉田
14	1)~ 15)	・まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習、SGD	吉田
15	1)~ 15)	・まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD、発表	吉田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 第4版(増澤俊幸ら)廣川書店【978-4-567-52133-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし		

科目名	分子細胞生物学		授業コード	121840B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P05	AL 科目	○	
担当者	萬年 太郎(薬・薬) 杉田 千泰(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>臨床現場や基礎研究で遺伝子治療、分子標的薬を用いた治療について正しく評価するために、細胞培養、遺伝子工学などを用いた近年の細胞分子生物学的知識や技術が必修となる。細胞生物学では、これらを総合的に利用して作られた有用物質の薬効や治療を客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となる(DP3)ために、有用物質を高効率に産生する細胞、疾病治療や生命科学研究に有用な細胞などの樹立や利用法、細胞の特徴と機能、また、遺伝子操作に関する知識を習得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生化学 I」「生化学 II」「生化学 III」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学 I」「生理・薬理学 II」、3 年次「生理・薬理学 III」「生理・薬理学 IV」</p>						
学修目標	<p>1)細胞小器官の構造と機能について説明できるようになる。 2)細胞と組織について説明できる。 3)原核生物、真核生物およびウイルスの特徴を説明できるようになる。 4)グラム染色について説明できる。 5)遺伝子工学技術(PCR や組換え DNA)について説明できるようになる。 6)抗体分子の基本構造、種類、役割を説明できるようになる。 7)抗原抗体反応を利用した試験法(ウェスタンブロット法、ELISA 法など)について説明できるようになる。 8)細胞周期について説明できるようになる。 9)細胞死(アポトーシスとネクローシス)について説明できるようになる。 10)細胞分裂について説明できるようになる。 11)正常細胞とがん細胞の違いについて説明できるようになる。 12)がん遺伝子とがん抑制遺伝子について説明できるようになる。 13)細胞接着や細胞外マトリックスについて説明できるようになる。 14)補体の特徴について説明できるようになる。 15)遺伝子変異について説明できるようになる。 16)遺伝子治療の原理、方法、現状および倫理的問題点を説明できるようになる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応 C6-(1)-②-1、C6-(4)-⑤-1、C6-(4)-⑥-1、2、C6-(6)-③-1、2、C6-(7)-①-1、2、C6-(7)-②-1、C6-(7)-③-1、2、C7-(1)-③-1、2、C7-(1)-④-1、C7-(2)-⑨-1、C8-(1)-③-4、C8-(2)-②-4、C8-(3)-①-1、C8-(3)-⑤-1、2、C8-(3)-⑥-1、E2-(8)-②-1</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ演習の評価を 20%、学期末単位認定試験の評価を 80%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・まとめ演習の講評・解説については、実施した授業内に行う。 ・試験の詳細は授業中に説明する。 ・学生の理解度を促すために、まとめ演習を通して、学習の進捗状況を把握しフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇を使って、目安として計 22 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・予習は配布プリントに目を通し授業内容を確認すること。 ・復習は授業内容についてまとめを作成し、きちんと理解すること。 ・遅刻および授業に関係のない私語は厳禁である。 ・学習の進捗状況により授業内容が前後する可能性がある。 						
オフィスアワー	<p>萬年 日時: 毎週月～金曜日 13:00～18:00 場所: 萬年研究室(分子生物学講座 M-512)</p> <p>杉田 日時: 毎週月～金曜日 17:00～18:00 場所: 生化学講座 M-523</p> <p>ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1), 2), 3)	生物の成り立ちや細胞小器官の構造・機能について理解する。				講 義	杉 田
2	3), 4)	細菌の特徴とグラム染色法の原理を理解する。				講 義	杉 田
3	3), 5)	プラスミド DNA の精製原理とその性質を理解する(アルカリ法、PCR 法、制限酵素)。				講 義	杉 田
4	3), 6), 7)	ウイルス感染の診断法(ウェスタンブロット法、ELISA 法など)の特徴や抗原抗体反応について理解する。				講 義	杉 田
5	8), 9)	細胞周期と細胞死について理解する。				講 義	杉 田
6	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7), 8), 9)	1 回～5 回のまとめ演習①				講義・演習	杉 田

7	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7), 8), 9)	1 回～5 回のまとめ演習②	講義・演習	杉 田
8	10), 11)	細胞分裂、正常細胞とがん細胞の違いについて理解する。	講 義	萬 年
9	11), 12)	がん遺伝子とがん抑制遺伝子について理解する。	講 義	萬 年
10	13)	細胞接着や細胞外マトリックス分子の種類と特徴について理解する。	講 義	萬 年
11	6), 14)	抗体の性質と役割、抗体医薬品について理解する。	講 義	萬 年
12	15)	遺伝子変異について理解する。	講 義	萬 年
13	16)	遺伝子治療について理解する。	講 義	萬 年
14	10), 11), 12), 13), 14), 15), 16)	8 回～13 回のまとめ演習①	講義・演習	萬 年
15	10), 11), 12), 13), 14), 15), 16)	8 回～13 回のまとめ演習②	講義・演習	萬 年
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		授業用資料(プリント)を配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 (編集 伊東晃) 廣川書店 【978-4-567-24410-7】		

科目名	腫瘍治療学		授業コード	120555A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C412P03	AL 科目		
担当者	永井 公洋(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>がん治療は、局所療法としての外科療法、放射線療法、全身療法としてがん薬物療法の3つからなる。従来から使用されている殺細胞性抗がん薬と外科・放射線療法と併用することによって治療率の向上が見られているが、腫瘍生物学の知見を基礎として近年分子標的治療薬は標準治療となり、免疫チェックポイント阻害薬も次々と開発、臨床導入されている。更に、最近ではゲノム医療による臓器横断的治療や特殊な病態(高齢者、妊娠)での治療も注目されている。薬剤師はこれらのがん薬物療法を特有の有害事象と共に十分に理解することが求められている。がん治療は各専門性を生かして診療を行う集学的治療(緩和医療も含む)であり、多職種チームで行われる。薬剤師は多職種チームの重要かつ中心的な役割を果たす立場にあることを自覚する必要がある。講義は、臨床現場に求められる基礎的知識から最新の薬物療法まで基本的な事項を概説する。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】 DP3: 寄与率 100%</p> <p>【関連科目】 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「応用薬理学」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習Ⅰ」、「実務実習Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 悪性腫瘍の生物学、病態生理、症状、治療について概説できる。 2) 悪性腫瘍の集学的治療と薬物療法の位置づけについて概説できる。 3) 薬物療法が有効な悪性腫瘍を概説できる。 4) 主な殺細胞性抗がん薬の作用機序を概説できる。 5) 主な分子標的治療薬の作用機序を概説できる。 6) 主な免疫チェックポイント阻害薬の作用機序を概説できる。 7) 主な抗悪性腫瘍薬の有害事象とその対策を概説できる。 8) がんゲノム医療などの臓器横断的診療を概説できる。 9) 様々な特殊な状況におけるがん薬物療法を概説できる。 10) 悪性腫瘍に関連する合併症を列挙できる。 11) 臨床試験、臨床医学統計を概説できる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(永井)が、がん薬物療法専門医として 20 年実務を行った経験を通して、基礎的な知識から現場での実際のやり取り、患者対応、雰囲気まで講義する。						
評価及びフィード バックの方法	定期試験の成績にて単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	医学的な専門用語に習熟すること。授業では繰り返し説明する予定。また、質問等は授業中いつでも可能。講義に使用した資料・スライドなどはその都度配布する。						
オフィスアワー	不定期: 必要な場合、薬学科長に連絡する。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1),2)	腫瘍生物学、悪性腫瘍の病態と症状				講 義	永 井
2	1),2)	悪性腫瘍の治療総論とがん薬物療法の歴史、位置づけ				講 義	永 井
3	3),4 ~6), 11)	抗悪性腫瘍薬の臨床導入(臨床試験)、作用機序				講 義	永 井
4	8),9)	がんゲノム医療、遺伝性腫瘍				講 義	永 井
5	9)	高齢者がん薬物療法(老年医学)、緩和医療、妊娠期がん薬物療法				講 義	永 井
6	7),9), 10)	がん薬物療法の有害事象とその対策、oncology emergency				講 義	永 井
7	7),9), 10)	腫瘍循環器学、腫瘍腎臓学、腫瘍随伴症候群(骨転移)				講 義	永 井
8	2),4 ~8)	食道がん、胃がん、大腸がん、肝胆膵がんの薬物療法				講 義	永 井
9	2),4 ~8)	肺がん、頭頸部がんの薬物療法				講 義	永 井
10	2),3 ~8)	乳がん、婦人科がんの薬物療法				講 義	永 井
11	2),3 ~8)	泌尿器がん、皮膚がん、原発不明がんの薬物療法				講 義	永 井
12	2),3 ~8)	造血器腫瘍の薬物療法				講 義	永 井
教科書(著者名)出版社名【ISBN】 がん薬物療法 副作用対策&曝露対策(佐藤淳也 他) 南山堂【978-4-525-70531-2】 実務実習指導薬剤師の意見を元に、5 年次の実務実習で使用できる教科書を選択した。							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。							

科目名	天然医薬品化学			授業コード	121841B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P05	AL 科目	
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬) 中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>現在においても薬剤師が扱う医薬品の多くは、自然界から得られた化合物(天然物)が基になっている。従って天然物質の成り立ちや医薬品との関わりを知ることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)ために必要である。本科目では、代表的な天然物質の起源、特色および生合成についての基本的知識を修得し、天然物をリード化合物とした医薬品との関わりを学習する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「生薬学実習」、「生物有機化学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)これまでに自然界から得られた物質の有用性について理解し、天然由来医薬品の重要性を説明できる。DP3 2)生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)を説明できる。DP3 3)酢酸-マロン酸経路由来の天然物(ポリケチド、脂肪酸等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 4)シキミ酸経路由来の天然物(フェニルプロパノイド、フラボノイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 5)イソプレノイド経路由来天然物(テルペノイド、ステロイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 6)アミノ酸経路由来天然物(アルカロイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 7)医薬品として使われる代表的な天然生物活性物質を列挙し、その用途、リード化合物を説明できる。DP3 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): C5(2)【生薬由来生物活性物質と作用】【微生物由来の生物活性物質の構造と作用】【天然生物活性物質の利用】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 予習は、以下の SBOs に該当する教科書の範囲に目を通しておけば結構です。予習よりも復習に時間をかけてください。 復習は、総論、各論でやり方が異なります。総論では、どんな化合物群がどのような単位(例: 酢酸-マロン酸 C2)で成り立ったかを図示できるようになってください。 各論では、構造式をみて物質名、どんな植物(生薬)に含まれている成分か、どのような基本単位から成り立つ物質か、どんな薬理活性があるのか、現代の医薬品につながったのかを 1 by 1 で整理するとよいです。 細かい合成を気合い入れて覚えるのではなく、良い意味で大雑把に構造を捉えることが重要です。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 7)	天然物質の有用性と医薬品への応用について学習する				講 義	金 光
2	1), 7)	生合成経路と化学構造の関係について学習する				講 義	金 光
3	2)	生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)について学習する				講 義	金 光
4	2)	生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)について学習する				講 義	金 光
5	3), 7)	生合成経路の理解: 酢酸-マロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	金 光
6	4), 7)	生合成経路の理解: シキミ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
7	4), 7)	生合成経路の理解: シキミ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
8	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
9	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
10	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
11	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
12	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
13	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
14	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7)	生合成によって得られた天然物と医薬品との関わりについて学習する				講 義	中 村
15	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7)	生合成によって得られた天然物と医薬品との関わりについて学習する				講 義	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	コンパス天然物化学[電子版付](永津明人・森永紀 編) 南江堂【978-4-524-40413-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学セレクト エssenシャル 天然薬物化学 第2版 電子版付 (池田剛・井上誠・大山雅義・羽田紀康・藤井勲 編) 医師薬出版株式会社 【978-4-263-73174-1】

科目名	生理・薬理学Ⅱ		授業コード	121861B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P13	AL 科目		
担当者	田頭 秀章(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>病気に対しなぜその薬が用いられ、その薬は患者の体にどのような影響を与え、その影響はどのような機序で現れるのかについて、薬剤師は十分に理解した上で業務に取り組まなければならない。生理・薬理学Ⅱでは、より良い薬物治療を選択・提案・実施できる薬剤師となるために(DP3)、循環器系疾患治療薬および消化器疾患の治療薬を中心として、治療薬の薬理作用とその機序、疾患の基本的な成り立ち、生体の構造と機能等に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2-3 年次「生理・薬理学Ⅰ-Ⅳ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3-4 年次「薬物治療学Ⅰ-V」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 循環器系および泌尿器系を構成する臓器の機能とその調節の仕組みを説明できる。 2) 虚血性心疾患の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 3) 高血圧症の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 4) 心不全の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 5) 不整脈の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 6) 消化性潰瘍の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 7) 制吐薬・消化管運動改善薬、下剤および止瀉薬の薬理作用、作用機序および臨床応用を説明できる。 8) 炎症性腸疾患の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 9) 肝臓・胆道系疾患・膵疾患の代表的な治療薬の薬理作用と作用機序を説明できる。 10) 薬物の副作用を作用機序に基づき説明できる。 11) 薬物の化学構造上の特徴と作用機序の関係を列挙できる。 12) 受容体・チャネルの種類と生体機能との関係から、薬物の臨床応用を説明できる。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム<令和4年度改訂版> D 医療薬学 D-2-8 循環器系の疾患と治療薬、D-2-11 消化器系の疾患と治療薬</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	学期末の単位認定試験(100%)にて評価を行う。試験の実施方法については講義中に言及する。また適宜行う演習問題の結果をもとにフィードバックを行う。さらに希望者には単位認定試験(再試験)の面談を実施する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容などの疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。疑問点をそのままにしないこと。 ・毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、(授業回数)×2 時間以上の予習と復習を行うこと。 ・予習は講義用プリントを読み内容を把握するように、また復習は内容を図示できるように努めること。 						
オフィスアワー	<p>田頭 日時: 毎週月～金 13:00～17:00 場所: 薬理学第二講座 ただし、他の講義・実習・公務等がある場合を除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)10)11)12)	虚血性心疾患とはどのような病気か・治療薬に求められるもの 狭心症の治療薬—血管を拡張させる薬物				講 義	田 頭
2	2)10)1 2)	狭心症の治療薬—交感神経系を抑制する薬物、心筋梗塞の治療薬				講 義	田 頭
3	1)3)10)12)	高血圧症とはどのような病気か・治療薬に求められるもの 高血圧症の治療薬—レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系を抑制する薬物				講 義	田 頭
4	3)10)1 1)12)	高血圧症の治療薬—細胞外液量を減少させる薬物、血管を拡張させる薬物、 交感神経系を抑制する薬物				講 義	田 頭
5	1)4)10)12)	心不全とはどのような病気か・治療薬に求められるもの 心不全の治療薬—心肥大を抑制する薬物、心負荷を減少させる薬物				講 義	田 頭
6	4)10)1 1)12)	心不全の治療薬—心収縮を高める薬物				講 義	田 頭
7	1)5)10)12)	不整脈とはどのような病気か・治療薬に求められるもの				講 義	田 頭
8	5)10)1 2)	不整脈の治療薬—心筋の異常興奮を抑制する薬物				講 義	田 頭
9	6)10)1 1)12)	消化性潰瘍治療薬				講義、演習	田 頭
10	6)7)10)11)12)	ヘリコバクター・ピロリ感染症治療薬、制吐薬				講義、演習	田 頭
11	7)10)1 1)12)	鎮痙薬・健胃薬・消化薬、消化管運動改善薬、止瀉薬				講義、演習	田 頭
12	7)10)1 1)12)	下剤				講義、演習	田 頭
13	7)9)10)11)12)	過敏性腸症候群治療薬、胆石症治療薬、膵炎治療薬				講義、演習	田 頭

14	8)10)1 1)12)	潰瘍性大腸炎・クローン病治療薬	講義、演習	田 頭
15	9)10)1 1)12)	肝疾患治療薬	講義、演習	田 頭
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。プリントを配布する予定です。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		「機能形態学演習Ⅱ」や「生理・薬理学Ⅰ」で使用した参考書 薬がみえる vol.1 第2版 メディックメディア[978-4-89632-831-8] 薬がみえる vol.3 第2版 メディックメディア[978-4-89632-920-9]		

科目名	生理・薬理学Ⅱ		授業コード	120691A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P13	AL 科目	○	
担当者	田頭 秀章(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・SGD	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>ある病気に対しなぜその薬が用いられ、その薬は患者の体にどのような影響を与え、その影響はどのような機序で現れるのか。薬剤師はこれらを十分に理解した上で業務に取り組みなければならない。生理・薬理学Ⅱでは、より良い薬物治療を選択・提案・実施できる薬剤師となるために、循環器系疾患治療薬、利尿薬および泌尿器系疾患治療薬を中心として、生体の機能と疾患の基本的な成り立ちおよび治療薬の薬理作用とその機序等に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% この科目を学ぶために関連の強い科目:1年次「基礎機能形態学」、2年次「機能形態学Ⅱ」「生理・薬理学Ⅰ」、4年次「薬物治療学Ⅴ」</p>						
学修目標	<p>1) 循環器系および泌尿器系を構成する臓器の機能とその調節の仕組みを説明できる。 2) 虚血性心疾患の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 3) 高血圧症の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 4) 心不全の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 5) 不整脈の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 6) 利尿薬の臨床応用および薬理作用と作用機序を説明できる。 7) 排尿障害および頻尿の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 8) 薬物の副作用を作用機序に基づき説明できる。 9) 薬物の化学構造上の特徴と作用機序の関係を列挙できる。 10) 受容体・チャネルの種類と生体機能との関係から、薬物の臨床応用を説明できる。</p> <p>薬学モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版)「C7 人体の成り立ちと生体機能の調節」のうち、「(1)人体の成り立ち ⑦循環器系 ⑩泌尿器系」および「(2) 生体機能の調節 ⑤血圧の調節 ⑦体液の調節」、「E2 薬理・病態・薬物治療」のうち「(3)循環器系・血液系・造血器系・泌尿器系・生殖器系の疾患と薬 ①循環器系疾患の薬、病態、治療 ③泌尿器系、生殖器系疾患の薬、病態、薬物治療」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	授業毎に行う学習内容の確認テスト及び授業12回終了後のまとめの演習により、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストの提出と活用、授業への参加など)を20%及び学期末の単位認定試験(客観試験と論述試験、所定の得点率が必須)を80%として評価し、単位認定を行う。評価の詳細は初回の授業で説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>前年度「生理・薬理学Ⅱ」で用いた以下の資料持参すること。 ①授業プリント §1～§6 ②確認テスト2024-01～13 ③演習問題2024 ④2020 生理薬理学2単位認定試験改変前もって②③④を解き直し、答えを説明できるようにしておくこと 授業では各自で演習問題を解いた後、スモールグループディスカッション(SGD)で答え合わせを行う。</p>						
オフィスアワー	薬理学第二講座 :00-:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 4) 5) 8) 10)	心不全治療薬・抗不整脈薬				演習・SGD・講義	田 頭
2	1) 4) 5) 8) 10)	心不全治療薬・抗不整脈薬				演習・SGD・講義	田 頭
3	1) 2) 8) 10)	虚血性心疾患治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
4	1) 2) 8) 10)	虚血性心疾患治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
5	1) 3) 8) 10)	高血圧症の治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
6	1) 3) 8) 10)	高血圧症の治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
7	1) 6) 7) 8) 10)	利尿薬・排尿障害治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
8	1) 6) 7) 8) 10)	利尿薬・排尿障害治療薬				演習・SGD・講義	田 頭
9	9)	薬物の化学構造の特徴				演習・SGD・講義	田 頭
10	2) 3) 4) 5) 6) 7) 8)	作用機序の復習				演習・SGD・講義	田 頭
11	2) 3) 4) 5) 6) 7) 8)	作用機序の復習				演習・SGD・講義	田 頭

12	2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 10)	まとめの演習	演習・SGO講義	田頭
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		トートラ人体解剖生理学 (佐伯由香ら 編訳) 丸善 および「生理・薬理学 I」で指定の教科書		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。		

科目名	生理・薬理学Ⅲ		授業コード	121862B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311P08	AL 科目		
担当者	長野 貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>病気に対しなぜその薬が用いられ、その薬は患者の体にどのような影響を与え、その影響はどのような機序で現れるのかについて、薬剤師は十分に理解した上で業務に取り組まなければならない。生理・薬理学Ⅲでは、より良い薬物治療を選択・提案・実施できる薬剤師となるために(DP3)、中枢神経系疾患、呼吸器系疾患、及び代謝系疾患の治療薬を中心として、治療薬の薬理作用とその機序、疾患の基本的な成り立ち、生体の構造と機能等に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2-3 年次「生理・薬理学 I-IV」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3-4 年次「薬物治療学 I-V」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 痛みの発生メカニズムを、生体の恒常性と関連付けて説明できる 2) 中枢神経系、精神系疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明する 3) 呼吸器系疾患の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明できる 4) 代謝・内分泌系の発症メカニズムを生体の恒常性と関連付けた上で、異常反応としての病態を説明できる 5) 治療薬の作用メカニズムと病態を関連付けて説明する 6) 治療薬の作用メカニズムと有害反応(副作用)を関連付けて説明できる 7) 疾患治療における薬物治療の一般的な位置づけ及び同種・同効薬の類似点と相違点を把握し、疾患へ適用する根拠を説明できる <p>薬学モデル・コア・カリキュラム<令和4年度改訂版> D 医療薬学 D-2-2 鎮痛作用を有する薬物、D-2-5 中枢神経系、精神系の疾患と治療薬、D-2-6 代謝系・内分泌系及び骨の疾患と治療薬、D-2-12 呼吸器系の疾患と治療薬</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	学期末の単位認定試験(100%)にて評価を行う。試験の実施方法については講義中に言及する。希望者には単位認定試験(再試験)の面談を実施する。また適宜行う演習問題の結果をもとにフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容などの疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。疑問点をそのままにしないこと。 ・毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、30 時間以上の予習と復習を行うこと。 ・予習は講義用プリントを読み内容を把握するように、また復習は内容を図示できるように努めること。 						
オフィスアワー	月-金 17:00-18:00(M-506 研究室)ただし、他の講義・実習・公務等がある場合を除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)5)6) 7)	痛みの病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
2	2)5)6) 7)	片頭痛の病態生理とその治療薬、中枢興奮薬				講義、演習	長 野
3	2)5)6) 7)	統合失調症の病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
4	2)5)6) 7)	不安障害の病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
5	2)5)6) 7)	うつ病の病態生理とそれらの治療薬				講義、演習	長 野
6	2)5)6) 7)	睡眠障害の病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
7	2)5)6) 7)	てんかんの病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
8	2)5)6) 7)	パーキンソン病の病態生理とその治療薬				講義、演習	長 野
9	2)5)6) 7)	認知症の病態生理とその治療薬、脳血管疾患治療薬				講義、演習	長 野
10		中間試験					長 野
11	3)5)6) 7)	気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患治療薬				講義、演習	長 野
12	3)5)6) 7)	呼吸促進薬、鎮咳薬、去痰薬				講義、演習	長 野
13	4)5)6) 7)	高尿酸血症・痛風治療薬				授業、演習	長 野
14	4)5)6) 7)	脂質異常症治療薬-血中コレステロール値を低下させる薬物				授業、演習	長 野
15	4)5)6) 7)	脂質異常症治療薬-血中トリグリセリド値を低下させる薬物				授業、演習	長 野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。プリントを配布する予定です。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		「生理・薬理学 I」「生理・薬理学 II」で使用した参考書					

科目名	生理・薬理学Ⅲ		授業コード	120692A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C311P08	AL 科目		
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>体の仕組み、病気の成り立ち、薬物による体のはたらきの変化に関する知識を修得することは、薬剤師として他の医療職そして患者に有用な薬物情報を提供するために極めて重要である。生理・薬理Ⅲでは、医薬品を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるために(DP3)、また、他の医療職から信頼され、患者には分かりやすい服薬指導ができる薬剤師となるために、血液および中枢神経系に作用する代表的な疾患を列挙でき、さらにそれらの病態そして個々の治療薬について作用点、作用機序、薬理作用および主な副作用を説明できる能力を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学Ⅰ」、1 年次「機能形態学Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅰ」、2 年次「生理薬理学Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「生理薬理学Ⅳ」、3 年次「生理薬理学Ⅴ」、3 年次「生理薬理学Ⅵ」、3 年次「応用薬理学」、3 年次「薬物治療学Ⅰ」、3 年次「薬物治療学Ⅱ」、4 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」、4 年次「薬物治療学Ⅵ」</p>						
学修目標	<p>1) 貧血治療薬について、代表的薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる 2) 血液凝固阻止薬について、代表的薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる 3) 中枢神経系の解剖・生理学の基礎知識を説明できる 4) 中枢神経系の主要な疾患を列挙できる 5) 中枢神経系に作用する代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(平成 25 年度改訂版) E2(3)【2 血液・造血器】1-5、E2(1)【3 中枢神経系に作用する薬】1-7)、E1(1)【1 薬の作用】1-9) に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 期末試験(論述問題を含む)の成績から評価する(100%)。 【フィードバック】 確認テストの結果をもとに次回以降の授業時にフィードバックを行う。希望者には個別にフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業内容の項目について、授業プリントを読み予習しておくこと。SGD では、間違っても良いので自分の考えを述べること。疑問があれば、SGD の時間にグループ単位での質問を推奨する。また、講義内容のまとめを作成して復習を行うこと。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。私語などの、授業の妨げとなる行為をした学生には退室を命じるとともに、その日の出席を無効とする。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。</p>						
オフィスアワー	講義日 8:30~17:00 (場所:4 号棟 5F M504)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	貧血の病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
2	2)	血小板凝集の病態生理と抗血小板薬				講 義	鳥取部
3	2)	血液凝固の病態生理と抗凝固薬				講 義	鳥取部
4	3)-5)	痛みの病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
5	3)-5)	全身麻酔薬と中枢興奮薬				講 義	鳥取部
6	3)-5)	不安とうつの病態生理とそれらの治療薬				講 義	鳥取部
7	3)-5)	統合失調症の病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
8	3)-5)	不眠症の病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
9	3)-5)	パーキンソン病の病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
10	3)-5)	てんかんの病態生理とその治療薬				講 義	鳥取部
11	1)-5)	血液および中枢神経に作用する薬物のまとめ①				講 義	鳥取部
12	1)-5)	血液および中枢神経に作用する薬物のまとめ②				講 義	鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		講義ではレジュメを配布する					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義ではレジュメを配布する					

科目名	生理・薬理学Ⅳ			授業コード	121863B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C312P09	AL 科目		
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>体の仕組み、病気の成り立ち、薬物による体のはたらきの変化に関する知識を修得することは、薬剤師として他の医療職そして患者に有用な薬物情報を提供するために極めて重要である。生理・薬理Ⅳでは、医薬品を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、また、他の医療職から信頼され、患者に分かりやすい服薬指導ができる薬剤師となるために、血液、免疫、内分泌領域に関連する代表的な疾患を列挙でき、さらにそれらの病態、そして個々の治療薬について作用点、作用機序、薬理作用および主な副作用を説明できる能力を修得する。また、薬理学総論の知識も合わせて修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学演習Ⅰ」、1 年次「機能形態学演習Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅰ」、2 年次「生理薬理学Ⅱ」、3 年次「生理薬理学Ⅲ」、3 年次「基礎薬理学実習」、3 年次「薬理学実習」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学Ⅰ」、3 年次「薬物治療学Ⅱ」、4 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬物の作用点・作用機序・薬理作用について述べるができる。 2) 貧血治療薬について、代表的薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる。 3) 血液凝固阻止薬について、代表的薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる。 4) ホルモンの由来、標的、作用をつなげて述べるができる。 5) 視床下部、下垂体前葉に関わるホルモンの分泌調節について説明できる。 6) 糖尿病の発症メカニズムおよび病態を説明することができる。 7) 糖尿病治療薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用および特徴を説明できる。 8) ホルモン分泌異常症治療薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 9) 糖質コルチコイド代用薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 10) 生理周期が 1 周する間に、女性の体内で何が起きているのかを説明できる。 11) 排卵、受精、着床から出産までの間に、母体で何が起きているのかを説明できる。 12) 性ホルモン関連薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 13) 子宮作用薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 14) オータコイドやサイトカインによる調節機構を概説できる(機能形態学演習の復習)。 15) 体温の調節機構を概説できる(機能形態学演習の復習)。 16) 免疫系のしくみを概説できる(機能形態学演習の復習)。 17) 炎症・アレルギー疾患に用いる代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用および副作用を説明できる。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版) : D 医療薬学 D-2-9 血液・造血器系の疾患と治療薬、D-2-6 代謝系・内分泌系及び骨の疾患と治療薬、D-2-10 免疫・炎症・アレルギー系の疾患と治療薬、D-2-13 泌尿器系の疾患と治療薬、D-2-14 生殖器系の疾患と治療薬に対応する。</p>							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 期末試験の成績から判断する。</p> <p>【フィードバック】 確認テストをもとに次回以降の授業時にフィードバックを行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、授業プリントを読み予習しておくこと。SGD では、間違っても良いので自分の考えを述べること。疑問があれば、SGD の時間にグループ単位での質問を推奨する。また、講義内容のまとめを作成して復習を行うこと。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。							
オフィスアワー	毎週月・金曜日 9:00~12:00(場所: 4 号棟 5 階 M504)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	貧血の病態生理とその治療薬					講義・演習	鳥取部
2	3)	血小板凝集の病態生理と抗血小板薬					講義・演習	鳥取部
3	3)	血液凝固の病態生理と抗凝固薬					講義・演習	鳥取部
4	4) 6) - 8)	糖尿病治療薬①					講義・演習	鳥取部
5	4) 6) - 8)	糖尿病治療薬②					講義・演習	鳥取部
6	4) 6) - 8)	糖尿病治療薬③					講義・演習	鳥取部
7	5) 8)	内分泌総論と視床下部一脳下垂体前葉ホルモン関連薬					講義・演習	鳥取部
8	4) - 5) 8)	甲状腺疾患とその治療薬					講義・演習	鳥取部
9	10) - 13)	生殖器・性ホルモン関連薬					講義・演習	鳥取部
10	8)	下垂体後葉ホルモン関連薬					講義・演習	鳥取部

11	8)-9)	副腎皮質ホルモンと関連薬	講義・演習	鳥取部
12	14)-17)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬①	講義・演習	鳥取部
13	14)-17)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬②	講義・演習	鳥取部
14	14)-17)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬③	講義・演習	鳥取部
15	14)-17)	骨・関節・カルシウム代謝疾患と薬	講義・演習	鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		初回講義が始まるまでに講義資料を配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬剤師国家試験対策参考書 5、6 薬理 薬がみえる①、薬がみえる②、薬がみえる③		

科目名	生理・薬理学Ⅳ		授業コード	120693A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C312P09	AL 科目		
担当者	長野 貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>病気に対しなぜその薬が用いられ、その薬は患者の体にどのような影響を与え、その影響はどのような機序で現れるのかについて、薬剤師は十分に理解した上で業務に取り組まなければならない。生理・薬理学Ⅳでは、より良い薬物治療を選択・提案・実施できる薬剤師となるために(DP3)、呼吸器系疾患、代謝系疾患および消化系疾患の治療薬を中心として、治療薬の薬理作用とその機序、疾患の基本的な成り立ち、生体の構造と機能等に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2~3 年次「生理・薬理学Ⅰ~Ⅵ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「薬物治療学Ⅲ、Ⅳ、Ⅵ」</p>						
学修目標	<p>1) 消化性潰瘍の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 2) 制吐薬・消化管運動改善薬、下剤および止瀉薬の薬理作用、作用機序および臨床応用を説明できる。 3) 炎症性腸疾患の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 4) 肝臓・胆道系疾患・膵疾患の代表的な治療薬の薬理作用と作用機序を説明できる。 5) 呼吸興奮薬および鎮咳・去痰薬の薬理作用、作用機序および臨床応用を説明できる。 6) 呼吸器系疾患の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 7) 高尿酸血症・痛風治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 8) 脂質代謝異常の治療薬に求められる薬理作用と作用機序を病態に基づき説明できる。 9) 薬物の副作用を作用機序に基づき説明できる。 10) 薬物の化学構造上の特徴と作用機序の関係を列挙できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム<平成 25 年度改訂版>との対応: E2(4)【①呼吸器系疾患の薬、病態、治療】1, 2, 3, 4 E2(4)【②消化器系疾患の薬、病態、治療】1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 E2(5)【①代謝系疾患の薬、病態、治療】2, 3</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	学期末の単位認定試験(100%)にて評価を行う。試験の実施方法については講義中に言及する。また適宜行う演習問題の結果をもとにフィードバックを行う。さらに希望者には単位認定試験(再試験)の面談を実施する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容などの疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。 ・毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 24 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・予習は講義用プリントを読み内容を把握するように、また復習は内容を図示できるように努めること。 						
オフィスアワー	月-金 17:00-18:00 (M-506 研究室) ただし、他の講義・実習・公務等がある場合を除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)9)10)	消化性潰瘍治療薬				講義、演習	長 野
2	1)2)9) 10)	ヘリコバクター・ピロリ感染症治療薬、制吐薬				講義、演習	長 野
3	2)9)10)	鎮痙薬・健胃薬・消化薬、消化管運動改善薬、止瀉薬				講義、演習	長 野
4	2)9)10)	下剤、過敏性腸症候群治療薬				講義、演習	長 野
5	3)4)9) 10)	潰瘍性大腸炎・クローン病治療薬、胆石症治療薬、膵炎治療薬				講義、演習	長 野
6	4)9)10)	肝炎治療薬				講義、演習	長 野
7	6)9)10)	気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患治療薬				講義、演習	長 野
8	5)9)10)	呼吸促進薬、鎮咳薬、去痰薬				講義、演習	長 野
9	7)9)10)	高尿酸血症治療薬				講義、演習	長 野
10	8)	脂質異常症(特に高脂血症)とはどのような病気か・治療薬に求められるもの				講義、演習	長 野
11	8)9)10)	脂質異常症治療薬-コレステロールの合成を抑制する薬物、コレステロールの消化管吸収を抑制する薬物				講義、演習	長 野
12	8)9)10)	脂質異常症治療薬-血中トリグリセリド値を低下させる薬物				講義、演習	長 野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。プリントを配布する予定です。					

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

生理・薬理学 I ～ III で使用した参考書

科目名	免疫学	授業コード	121864B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)	ナンバリング	31C311P08	AL 科目	○
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	<p>免疫システムは自己(自分)と非自己(他人、異物)を区別し、非自己を排除することで生体防御を担っている。過度の免疫反応や自己組織に対する誤った免疫反応は、アレルギーや自己免疫疾患、臓器移植時の拒絶反応、免疫機構の破綻による免疫不全などを引き起こす。これらを正しく理解することは、適切な医療を実践する上で必須である。</p> <p>そこで、免疫学では、免疫学的病態や薬効を正しく理解して薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、免疫系の構成、認識の原理などの基本知識や概念、免疫担当細胞や組織、免疫応答や生体防御の仕組み、アレルギー機構に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「生物学」、2 年次「ウイルス学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「細菌学」「公衆衛生学」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」</p>				
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 一次及び二次リンパ器官を説明できる。(C-7-9 (1)) 2) 主なリンパ管の名称と位置を説明できる。(C-7-9 (2)) 3) 自然免疫と獲得免疫を説明できる。(C-7-9 (3)) 4) 主なサイトカインと関与する細胞間ネットワークを説明できる。(C-7-9 (4)) 5) 抗体分子及び T 細胞抗原受容体の多様性を説明できる。(C-7-9 (5)) 6) 抗原認識と免疫寛容及び自己免疫を説明できる。(C-7-9 (6)) 7) 免疫担当細胞の体内循環を説明できる。(C-7-9 (7)) 8) 花粉症、アナフィラキシーを説明できる。(D-2-10 (1)) 9) 関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、拒絶反応、移植片対宿主病を説明できる。(D-2-10 (2)) 10) 主な治療薬を説明できる。(D-2-10 (3)) <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-7-9 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)、D-2-10 (1) (2) (3)</p>				
実務経験のある 教員による教育	特になし				
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。 				
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・学び方について:まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。 				
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。				
授業計画					
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当	
1	3)	免疫学概論(免疫学の歩み、自然免疫と獲得免疫の特徴)	講 義	大 倉	
2	1) 2) 7)	免疫系の細胞・組織(一次・二次リンパ器官、リンパ管)	講 義	大 倉	
3	3)	自然免疫(バリアー、PAMP/DAMP、TLR・NLR・RLR)	講 義	大 倉	
4	5)	獲得免疫の基礎(抗体構造、クラス、遺伝子再構成)	講 義	大 倉	
5	6)	抗原提示と MHC(クラス I・II、抗原処理・提示)	講 義	大 倉	
6	1) 2) 3) 5) 6) 7)	中間まとめ演習①(1 回～5 回のまとめ。中間確認テスト)	演 習	大 倉	
7	1) 2) 3) 5) 6) 7)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD・発表	大 倉	
8	6)	T 細胞と免疫寛容(胸腺選択、自己免疫)	講 義	大 倉	
9	4)	サイトカインネットワーク(主要サイトカインと細胞間作用)	講 義	大 倉	
10	8) 10)	アレルギーと炎症(I～IV 型過敏反応、花粉症、アナフィラキシー)	講 義	大 倉	
11	9) 10)	自己免疫疾患と免疫不全(関節リウマチ、SLE、HIV)	講 義	大 倉	
12	9) 10)	移植免疫と腫瘍免疫(拒絶反応、GVHD、がん免疫療法)	講 義	大 倉	

13	10)	免疫疾患治療薬(抗アレルギー薬、免疫抑制薬、生物学的製剤)	講義	大倉
14	1)~ 10)	まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習・SGD	大倉
15	1)~ 10)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD・発表	大倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ベーシック薬学教科書シリーズ 免疫学(第3版)、化学同人【978-4-759823-96-7】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		マンガでわかる免疫学、オーム社【978-4-274-05009-1】		

科目名	免疫学	授業コード	120970A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)	ナンバリング	31C311P08	AL 科目	○
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>免疫システムは自己(自分)と非自己(他人、異物)を区別し、非自己を排除することで生体防御を担っている。過度の免疫反応や自己組織に対する誤った免疫反応は、アレルギーや自己免疫疾患、臓器移植時の拒絶反応、免疫機構の破綻による免疫不全などを引き起こす。これらを正しく理解することは、適切な医療を実践する上で必須である。</p> <p>そこで、免疫学では、免疫学的病態や薬効を正しく理解して薬剤師として適切な医療を実践できるようになるために(DP3)、免疫系の構成、認識の原理などの基本知識や概念、免疫担当細胞や組織、免疫応答や生体防御の仕組み、アレルギー機構に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「生物学」、2 年次「ウイルス学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「細菌学」「公衆衛生学」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」</p>				
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 一次及び二次リンパ器官を説明できる。(C-7-9 (1)) 2) 主なリンパ管の名称と位置を説明できる。(C-7-9 (2)) 3) 自然免疫と獲得免疫を説明できる。(C-7-9 (3)) 4) 主なサイトカインと関与する細胞間ネットワークを説明できる。(C-7-9 (4)) 5) 抗体分子及び T 細胞抗原受容体の多様性を説明できる。(C-7-9 (5)) 6) 抗原認識と免疫寛容及び自己免疫を説明できる。(C-7-9 (6)) 7) 免疫担当細胞の体内循環を説明できる。(C-7-9 (7)) 8) 花粉症、アナフィラキシーを説明できる。(D-2-10 (1)) 9) 関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、拒絶反応、移植片対宿主病を説明できる。(D-2-10 (2)) 10) 主な治療薬を説明できる。(D-2-10 (3)) <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-7-9 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)、D-2-10 (1) (2) (3)</p>				
実務経験のある 教員による教育	特になし				
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。 				
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・学び方について:まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。 				
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。				
授業計画					
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	3)	免疫学概論(免疫学の歩み、自然免疫と獲得免疫の特徴)	講 義	大 倉	
2	1) 2) 7)	免疫系の細胞・組織(一次・二次リンパ器官、リンパ管)	講 義	大 倉	
3	3)	自然免疫(バリアー、PAMP/DAMP、TLR・NLR・RLR)	講 義	大 倉	
4	5)	獲得免疫の基礎(抗体構造、クラス、遺伝子再構成)	講 義	大 倉	
5	6)	抗原提示と MHC(クラス I・II、抗原処理・提示)	講 義	大 倉	
6	1) 2) 3) 5) 6) 7)	中間まとめ演習①(1 回～5 回のまとめ。中間確認テスト)	演 習	大 倉	
7	1) 2) 3) 5) 6) 7)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD・発表	大 倉	
8	6)	T 細胞と免疫寛容(胸腺選択、自己免疫)	講 義	大 倉	
9	4)	サイトカインネットワーク(主要サイトカインと細胞間作用)	講 義	大 倉	
10	8) 10)	アレルギーと炎症(I～IV 型過敏反応、花粉症、アナフィラキシー)	講 義	大 倉	
11	9) 10)	自己免疫疾患と免疫不全(関節リウマチ、SLE、HIV)	講 義	大 倉	
12	9) 10)	移植免疫と腫瘍免疫(拒絶反応、GVHD、がん免疫療法)	講 義	大 倉	

13	10)	免疫疾患治療薬(抗アレルギー薬、免疫抑制薬、生物学的製剤)	講義	大倉
14	1)~ 10)	まとめ演習①(1回~13回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習・SGD	大倉
15	1)~ 10)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD・発表	大倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ベーシック薬学教科書シリーズ 10 免疫学(第3版)、化学同人【978-4-759823-96-7】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		マンガでわかる免疫学、オーム社【978-4-274-05009-1】		

科目名	臨床医学概論			授業コード	121049A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C412P04	AL 科目	
担当者	戸井田 達典(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するポ ジションNo.	<p>薬学を学ぶのに必要な医学的知識を包括的に理解することを目的とする。内科学は、臨床医学の基礎をなす。日常診療のなかで頻度の高い疾患について、概要、頻度、症候と病態生理、診断、治療と予後の要点を理解し、国家試験はもとより、将来の職業で役立つために、医学的な知識を修得する。また、現代医療までの流れと発展、医療の現状、仕組み、倫理的な課題や医療システムの現状、医事法、医療関係機関や多職種との連携についての知識を習得する。</p> <p>※講師の都合により講義日程が適宜変更となる可能性がある。</p> <p>※一部の講義では WEB システムを使用した遠隔授業も実施する可能性がある。</p>						
学修目標	<p>1)現代医療までの流れと発展、医療の現状、医療の仕組み、医療倫理について説明できる。</p> <p>2)頻度の高い疾患(高血圧や糖尿病、脂質異常症、慢性腎臓病、心疾患・高尿酸血症など)の病態・治療・リハビリテーションについて説明できる。</p> <p>3)医療システムの現状、医事法と医療関係機関や多職種との連携について説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	教員(戸井田)は医師(内科・産業医)であり、専門は総合内科、腎臓内科・透析分野である。						
評価及びフィード バックの方法	授業態度や学習への取り組みやレポート(10%)と選択式・記述式試験(90%)で評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	復習を行うこと。						
オフィスアワー	木曜日 14:00~17:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担当
1	1)2) 3)	臨床医学の概要				講義・SGD	戸井田
2	1)2) 3)	臨床医学の概要				講義・SGD	戸井田
3	1)2) 3)	臨床医学の概要				講義・SGD	戸井田
4	1)3)	多目的な視点で臨床医学を知る(多職種の役割)				講 義	戸井田
5	1)3)	多面的な視点で臨床医学を知る(多職種の役割)				講 義	戸井田
6	1)3)	多面的な視点で臨床医学を知る(多職種の役割)				講 義	戸井田
7	1)2) 3)	多面的な視点で臨床医学を知る(頻度の高い疾患の疫学・医療の現状・病態・治療・リハビリテーション)				講 義	戸井田
8	1)2) 3)	多面的な視点で臨床医学を知る(頻度の高い疾患の疫学・医療の現状・病態・治療・リハビリテーション)				講 義	戸井田
9	1)2) 3)	多面的な視点で臨床医学を知る(頻度の高い疾患の疫学・医療の現状・病態・治療・リハビリテーション)				講 義	戸井田
10	1)2) 3)	多面的な視点で臨床医学を知る(頻度の高い疾患の疫学・医療の現状・病態・治療・リハビリテーション)				講 義	戸井田
11	1)2) 3)	多面的な視点で臨床医学を知る(頻度の高い疾患の疫学・医療の現状・病態・治療・リハビリテーション)				講 義	戸井田
12	1)2) 3)	これまでのまとめ・確認テスト・解説				講 義	戸井田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	衛生薬学Ⅱ		授業コード	121842B301	単位数 (時間数)	2単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P08	AL科目		
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態 講義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>B 社会と薬学、C 基礎薬学および D 医療薬学で学修した人の健康に影響を及ぼす化学物質に関連する基礎的な知識・技能をもとに、環境衛生の視点から、化学物質の適正な管理・使用と化学物質による健康被害に対する防止策を学修する。医薬品、食品添加物、農薬、化粧品など化学物質は、さまざまな用途で多量に使用され、人々の豊かな生活を支えている。しかし、これらは本来生体にとって異物であり、不適切な使用や事故により重大な健康障害をひき起こすおそれがある。衛生薬学Ⅱでは、有害な化学物質の生体への影響を回避でき、最適な薬物医療を実践できるようになるために(DP3)、化学物質の毒性などに関する基本的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1年次「基礎衛生薬学」、2年次「衛生薬学Ⅰ」、「生物薬剤学」、3年次「衛生薬学Ⅲ」、「薬物動態学演習Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目:4年次「腫瘍治療学」</p>						
学修目標	<p>1) 人の健康の維持・増進のために、健康に影響を及ぼす化学物質について、関連する情報の収集・解析と評価に基づいて適正な管理・使用の必要性、保管・廃棄の方法を説明する。</p> <p>2) 化学物質による健康被害について、被害状況の把握、社会的な影響や国際的な動向の解析と関連する規制・制度や関連法規の理解のもとに、実効性のある防止策を立案する。</p> <p>3) 死因究明に関する社会的な影響、国際的な動向の解析、関連する規制・制度、および関連法規の理解のもとに、実効性のある薬学的アプローチを立案する。</p> <p>4) 化学物質による健康被害に対する防止策の効果を検証・評価する。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応:E-3-1 人の健康に影響を及ぼす化学物質の管理と使用</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	評価基準は1回目の授業にて説明する。期末試験を100%(論述試験形式80%+客観試験形式20%)として単位認定を行う。また、復習を促すためにユニパや掲示板を活用し講評(フィードバック)を行う。希望者には、個人 or グループ面談による講評(フィードバック)も行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計21時間の予習復習を行うこと。予習は、以下に該当する教科書の範囲に目を通しておけば結構です。予習よりも復習に時間をかけてください。</p> <p>2) 板書中心の講義です。ノートを必ず持参すること。能動的に板書内容をノートに写すだけでなく、主体的に私が口頭説明した内容も適宜、正確に記録すると理解が深まります。講義中のノートテイクは紙媒体を推奨します。社会人として必要なスキル「集中して聞き、メモをとること」の修得も狙いとしています。</p> <p>3) 経路図やまとめの表をスラスラと書き出せるよう、アウトプットする練習を繰り返しましょう。</p> <p>4) この科目を学ぶことにより、これまでに学んだ科目同士が繋がってくることを是非、実感してください。</p> <p>5) ノートテイクは、タブレット端末より紙媒体を推奨します。構造式を書いて、化学物質の性質を習得してください。</p>						
オフィスアワー	毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に来室してください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~4)	衛生薬学Ⅱ 概論:この科目を学習する目的 化学物質の体内動態~異物と何か、ADME のなかでも代謝にフォーカス、代謝的活性化・解毒				講義	甲斐
2	1)	化学物質の代謝(1)~I 相反応				講義	甲斐
3	1)	化学物質の代謝(2)~II 相反応				講義	甲斐
4	1)	化学物質の毒性発現機構と標的臓器				講義	甲斐
5	1), 2)	化学物質の毒性~重金属、農薬、PCB、ダイオキシン類、シアン、アスベスト、硫化水素など				講義	甲斐
6	1)	化学物質に対する生体防御機構~メタロチオネイン、活性酸素に対する防御因子				講義	甲斐
7	1)	化学物質による発がん(1)~1次発がん物質、2次発がん物質				講義	甲斐
8	1)	化学物質による発がん(2)~遺伝毒性試験、多段階発がん過程				講義	甲斐
9	2), 3), 4)	保険統計および疫学的手法を用いた化学物質影響評価~エコチル評価など リスクコミュニケーションに基づいたリスク回避				講義	甲斐
10	2), 4)	化学物質の毒性試験、毒性試験結果の解析				講義	甲斐
11	2), 4)	化学物質の安全性評価~LD50、NOAEL、ADI、VSD など				講義	甲斐
12	1), 2)	有害化学物質による人体影響を防ぐための法的規制~化審法、化管法、特化則 化学物質による健康被害と社会影響				講義	甲斐
13	1), 2), 3)	乱用薬物の健康および社会への影響				講義	甲斐
14	1), 2), 3)	化学物質による中毒に対する処置				講義	甲斐
15	1), 2), 3)	法中毒学と中毒原因物質の試験法~死因究明、薬毒物分析				講義	甲斐

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	以下の1,2年次の基礎衛生薬学、衛生薬学Iと同じ教科書を使用します。今年度は第4版を使用します。 衛生薬学(今井浩孝、小椋康光 編集)南江堂【978-4-524-40405-6】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬物代謝学 医療薬学・医薬品開発の基礎として 第3版 (加藤隆一、山添 康、横井 毅 編) 東京化学同人 【978-4-8079-0711-3】 薬物代謝 第3版 (有吉敏彦、有吉範高 編) 廣川書店 【978-4-567-49185-3】 わかりやすい生物薬剤学 第5版 (荻原琢男 編) 廣川書店 【978-4-567-48234-9】 薬の生体内運命 改訂8版(丸山一雄 編) ネオメディカル 【978-4-904634-25-7】 薬学領域の食品衛生化学 第3版 (長澤一樹、川崎直人 編) 廣川書店 【

科目名	衛生薬学Ⅲ			授業コード	121843B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P10	AL 科目	
担当者	木村 博昭(薬・薬)、山本雄一朗 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>公衆衛生学では、人やその集団の健康の維持と向上、ならびにわれわれが生活する環境の保全に関する様々な事項を修得する。また、衛生薬学Ⅰで学んだ栄養・食品と生活習慣病・その予防について理解を深める。この修得により、地域の人々(患者だけでなく生活者を含む)の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP-4)。また、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解できる(DP-3)。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性</p> <p>DP3: 寄与率 20%</p> <p>DP4: 寄与率 80%</p> <p>関連科目</p> <p>この科目につながる科目 衛生化学Ⅰ(2年次)</p> <p>この科目を学んだ後につなげる科目 衛生化学Ⅱ(3年次)食品栄養学(4年次)、栄養管理学(4年次)</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)健康と疾病の概念の変遷と、その理由を説明できる。 2)保健統計の意義および保健統計指標について説明できる。 3)疫学について説明できる。 4)予防医学について説明できる。 5)感染症の種類とその動向及び予防法について説明できる。 6)生活習慣病の種類とその動向およびリスク要因について説明できる。 7)母子保健について概説できる。 8)主な職業病を列挙し、その原因と症状及び労働衛生管理について説明できる。 9) 学校薬剤師の仕事を説明できる。 <p>本講義は、令和4年度改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム E-1: 健康の維持・増進をはかる公衆衛生(E-1-1 環境要因によって起こる疾病の予防と健康被害の防止、E-1-2 人の健康を脅かす感染症の予防とまん延防)、B-3 社会・地域における薬剤師の活動(B-3-1 地域の保健・医療)、F-4 地域医療・公衆衛生への貢献(F-4-2 地域での公衆衛生、災害対応への貢献)に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	山本先生は病院での臨床薬剤師の経験がある。						
評価及びフィード バックの方法	ミニテスト・SATT オンライン問題の取組率と達成度(20%)と2回の到達度テストの結果(80%)を総合して単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>国家試験に直結した科目であるので、予習・復習を行い、講義の内容をしっかりと身につけることを心がける。</p> <p>予習:ユニパにあげる資料と教科書を読んでおくこと。</p> <p>復習:教科書と資料を参考にオンライン演習問題をできるだけ毎日取り組むこと。オンライン演習問題の問題文を読み、解答を選ぶ理由をしっかりと考えること。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	本講義とコアカリとの関連、健康と疾病の概念、保健統計①				講 義	木村・山本
2	2)	保健統計②				講 義	木村・山本
3	2)3)	保健統計③、疫学①				講 義	木村・山本
4	3)	疫学②				講 義	木村・山本
5	3)	疫学③				講 義	木村・山本
6	4)6)	予防医学、生活習慣病とその予防①				講 義	木村・山本
7	6)	生活習慣病とその予防②				講 義	木村・山本
8	1)～6)	到達度テスト①、感染症とその予防①				講 義	木村・山本
9	5)	感染症とその予防②				講 義	木村・山本
10	5)	感染症とその予防③				講 義	木村・山本
11	5)	感染症とその予防④				講 義	木村・山本
12	8)	労働衛生				講 義	木村・山本
13	7)9)	母子保健・学校保健				講 義	木村・山本
14	1)～9)	ポイント復習				講 義	木村・山本
15	1)～9)	到達度テスト②				講 義	木村・山本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学[電子版付]基礎・予防・臨床 改訂第4版 (今井浩孝/小椋康光 編)南江堂【978-4-524-40405-6】 (1年次、2年次の基礎衛生薬学、衛生薬学I で使用したもの)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公衆衛生がみえる MEDIC MEDIA【9784896328585】

科目名	臨床検査学			授業コード	121865B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P09	AL 科目	
担当者	山本(生・医)、薬師寺(生・医)、竹ノ内(生・医)、西森(生・医)、二反田(生・医)、坂本(生・医)、池脇(生・医)、田中(外部講師)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>薬剤師として必要な臨床検査の知識を習得することを目的とする。</p> <p>DP2:常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。</p> <p>DP4:地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 尿検査の基本を理解する。 尿検査の意義と結果の解釈について理解する。 病理検査において病理標本作製(標本作製の流れ、固定、切出し、FFPEの作製、および染色法について理解する) 病原微生物の同定や薬剤感受性試験等の概要について理解する。 5.8.11.超音波検査の基礎と臨床:基礎、循環器・他領域・臨床応用、および腹部領域・他領域・臨床応用について理解する。 生体防衛機構に関する仕組みと免疫学的機序による疾患について理解する 輸血療法の基礎と輸血前検査の意義について理解する 寄生虫の検査について理解する。 2019年6月から実装化されたがんゲノム医療について全体の概要と病理検査との関連について理解する。 子宮頸がんに関連する概要(予防ワクチン、検診の在り方)と婦人科細胞診について理解する。 分子標的薬を用いた治療の進んでいる呼吸器悪性腫瘍に関連した呼吸器細胞診について理解する。 細菌の薬剤耐性遺伝子の獲得・伝播の仕組みについて理解する。 疾患診断における生化学的検査の意義について理解する。 						
実務経験のある教員による教育	臨床検査に関する基本的事項の講義を行う。各先生は、臨床検査の各分野において経験豊富(基礎から実臨床において)な授業を行う。						
評価及びフィードバックの方法	授業態度(10%)、レポートや小試験(90%)をもとに総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	毎回の授業の前後や週末および長期休暇期間を使って、予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	木曜日 17:00以降 QOL棟1階						
授業計画							
回数	学修目標No.	授業内容				授業方法	担当
1	1	尿検査-1(尿検査について①)				講義	山本
2	2	尿検査-2(尿検査について②)				講義	山本
2	3	病理検査-1(病理病本の作製について)				講義	二反田
4	4	微生物検査(病原微生物の同定)				講義	薬師寺
5	5	生理検査-1(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
6	6	免疫学検査(免疫学検査と疾患)				講義	竹ノ内
7	7	輸血検査(輸血の基礎)				講義	竹ノ内
8	8	生理検査-2(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
9	9	寄生虫学(寄生虫の検査)				講義	西森
10	10	病理検査-2(がんゲノム医療と病理検査)				講義	二反田
11	11	生理検査-3(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
12	12	細胞診検査-1(子宮頸がんワクチンと婦人科細胞診)				講義	二反田
13	13	細胞診検査-2(呼吸器細胞診と分子標的治療薬)				講義	二反田
14	14	分子生物学(薬剤耐性の分子生物学)				講義	坂本
15	15	生化学検査(生化学検査と疾患診断)				講義	池脇
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	臨床検査学			授業コード	121053A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P09	AL 科目	
担当者	山本(生・医)、薬師寺(生・医)、竹ノ内(生・医)、西森(生・医)、二反田(生・医)、坂本(生・医)、池脇(生・医)、田中(外部講師)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>薬剤師として必要な臨床検査の知識を習得することを目的とする。</p> <p>DP2:常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。</p> <p>DP4:地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 尿検査の基本を理解する。 尿検査の意義と結果の解釈について理解する。 病理検査において病理標本作製(標本作製の流れ、固定、切出し、FFPEの作製、および染色法について理解する) 病原微生物の同定や薬剤感受性試験等の概要について理解する。 5.8.11.超音波検査の基礎と臨床:基礎、循環器・他領域・臨床応用、および腹部領域・他領域・臨床応用について理解する。 生体防衛機構に関する仕組みと免疫学的機序による疾患について理解する 輸血療法の基礎と輸血前検査の意義について理解する 寄生虫の検査について理解する。 2019年6月から実装化されたがんゲノム医療について全体の概要と病理検査との関連について理解する。 子宮頸がんに関連する概要(予防ワクチン、検診の在り方)と婦人科細胞診について理解する。 分子標的薬を用いた治療の進んでいる呼吸器悪性腫瘍に関連した呼吸器細胞診について理解する。 細菌の薬剤耐性遺伝子の獲得・伝播の仕組みについて理解する。 疾患診断における生化学的検査の意義について理解する。 						
実務経験のある教員による教育	臨床検査に関する基本的事項の講義を行う。各先生は、臨床検査の各分野において経験豊富(基礎から実臨床において)な授業を行う。						
評価及びフィードバックの方法	授業態度(10%)、レポートや小試験(90%)をもとに総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	毎回の授業の前後や週末および長期休暇期間を使って、予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	木曜日 17:00以降 QOL棟1階						
授業計画							
回数	学修目標No.	授業内容				授業方法	担当
1	1	尿検査-1(尿検査について①)				講義	山本
2	2	尿検査-2(尿検査について②)				講義	山本
2	3	病理検査-1(病理病本の作製について)				講義	二反田
4	4	微生物検査(病原微生物の同定)				講義	薬師寺
5	5	生理検査-1(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
6	6	免疫学検査(免疫学検査と疾患)				講義	竹ノ内
7	7	輸血検査(輸血の基礎)				講義	竹ノ内
8	8	生理検査-2(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
9	9	寄生虫学(寄生虫の検査)				講義	西森
10	10	病理検査-2(がんゲノム医療と病理検査)				講義	二反田
11	11	生理検査-3(超音波検査の基礎と臨床)				講義	田中(外部講師)
12	12	細胞診検査-1(子宮頸がんワクチンと婦人科細胞診)				講義	二反田
13	13	細胞診検査-2(呼吸器細胞診と分子標的治療薬)				講義	二反田
14	14	分子生物学(薬剤耐性の分子生物学)				講義	坂本
15	15	生化学検査(生化学検査と疾患診断)				講義	池脇
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	栄養管理学		授業コード	120159A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C412P02	AL 科目		
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>栄養管理は、栄養状態を主観的または客観的に評価し、栄養状態を継続的に改善または維持していくステップである。栄養不良はあらゆる疾患においてリスクとなりうる実証されており、栄養管理は入院患者のみならず高齢者施設入所者、在宅医療における患者に対しても重要である。また、国内では 2024 年度の診療報酬改定において国際的な低栄養診断基準(GLIM 基準)が用いられるようになり、臨床において栄養管理の重要度は高まっている。</p> <p>本授業では、患者の病態を考慮した適正かつ効果的な栄養治療の提案ができるようになることを主な目的とする(DP3)。具体的には、病態時あるいは周術期の栄養代謝やエネルギー代謝の変化、栄養治療として実施される経腸栄養法や静脈栄養法の特徴など、栄養管理にかかわる基礎知識を修得する。さらに、患者の病状や検査値などからの確に栄養状態を評価し、最適な栄養治療の提案ができるようになることを目指し、臨床栄養学的視点に基づいて応用力を高める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 4 年次「薬物治療学VI」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習 I・II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医療チームの一員として、栄養管理における薬剤師の果たすべき役割の重要性を感じとる。 2) 身体の構成成分、体液と電解質の組成について説明できる。 3) 消化器のしくみと各栄養素の消化、吸収、代謝の関係を概説できる。 4) 生体の機能維持に必要な栄養素を列挙し、各役割について説明できる。 5) 栄養評価の意義及び栄養管理のプロセスを説明し、代表的な栄養スクリーニングツールを列挙できる。(アドバンスト) 6) Global Leadership Initiative on Malnutrition (GLIM)基準について概説できる。(アドバンスト) 7) 基礎エネルギー消費量と総エネルギー消費量の関係を説明できる。 8) 栄養療法の種類と選択基準について説明できる。 9) 経腸栄養剤の種類と特徴を説明できる。 10) 静脈栄養輸液剤の種類と特徴を説明できる。 11) 代表的な輸液剤・注射剤について使用時の注意点を説明できる。 12) 輸液療法に関連する汚染、感染などに対する安全対策について説明できる。(アドバンスト) 13) 脱水の病態、経口補水療法の特徴について説明できる。(アドバンスト) 14) 輸液調製に関わる電解質濃度、浸透圧、NPC/N 比の計算ができる。 15) 栄養療法における栄養素投与量の算出・提案ができる。(アドバンスト) 16) 病態下の栄養ケア及び口腔ケアについて例示して説明できる。(アドバンスト) <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): 「D1 健康」のうち「(3) 栄養と健康」 「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(3) 個別化医療」 「E5 製剤化のサイエンス」のうち「(2) 製剤設計」 「F 薬学臨床」のうち「(2) 処方せんに基づく調剤」、「(3) 薬物療法の実践」、「(4) チーム医療への参画」、「(5) 地域の保健・医療・福祉への参画」</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、臨床栄養代謝および栄養治療に関する基本的知識の修得を促す。同時に、臨床的視点から考察・判断できるよう医療現場で役立つ知識・技能・態度を身につけ、成長させる。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・確認課題(15%)及び期末試験(85%)の評点に基づき評価する。 ・確認課題提出後、解答・解説を Universal Passport で配信する。 ・期末試験後、答えは希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>《コメント》 学修事項は臨床現場での薬剤師業務(薬局・病院の日常業務、実務実習)に直接関わる内容です[上記の学修目標を参照]。他の科目ではこれらの事項は修得できないので、本科目を必ず履修してください。</p> <p>【自己学習】 ・学習内容の理解を深め、応用力を付けるため、演習問題を Universal Passport で配信する。 ・演習問題は、第 11 回、12 回の授業で質疑応答、解説を行うので、必ず予習をして授業に臨むこと。 ・教科書や資料(Universal Passport で配信)を使用して予習・復習及び確認課題に取り組み、理解を深める。そのために授業の前後や休日に計 21 時間程度学修すること。</p>						
オフィスアワー	平日 13:00~16:00(在室時) 研究室:M410						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	NST(Nutrition Support Team: 栄養サポートチーム)とは? ~医療現場の NST 実践例を視聴~				講義・演習	鈴木
2	2)3)15)	身体の組成 消化器系(口腔から肛門に至る消化管と付属器官)の構造と生理機能				講義・演習	鈴木
3	3)4)15)	五大栄養素の役割 栄養管理に必要な生化学・代謝の知識				講義・演習	鈴木
4	5)~ 7)15)	栄養評価はなぜ重要なのか? - 栄養管理のプロセス - 栄養スクリーニングツール GLIM 基準とは? 栄養素必要量の考え方				講義・演習	鈴木
5	4)~ 7)16)	タンパク質・エネルギーの代謝にかかわる病態 - 飢餓・絶食時の病態生理 - 侵襲時の代謝変動				講義・演習	鈴木

		<ul style="list-style-type: none"> - 悪液質の病態生理 - サルコペニア、フレイルと栄養の関係 		
6	8)~ 10)16)	栄養療法の種類、病態に適した栄養療法の選択	講義・演習	鈴木
7	3)7)~ 9)15)1 6)	経腸栄養法と腸管粘膜機能の密接な関係 ~腸が使えるなら腸を使い!~ <ul style="list-style-type: none"> - 経腸栄養法: 投与経路の選択と特徴 - 経腸栄養剤の種類と適応 - 病態別経腸栄養剤の種類と特徴 	講義・演習	鈴木
8	8)10)1 1)14) ~16)	静脈栄養法(1): <ul style="list-style-type: none"> - 注射剤、輸液の組成に基づいて電解質量、浸透圧などを計算する [演習] - 輸液の種類と組成 - 末梢静脈栄養法(PPN)の特徴 	講義・演習	鈴木
9	8)10) ~ 12)15)	静脈栄養法(2): <ul style="list-style-type: none"> - 中心静脈栄養法(TPN) - TPNの適応、TPN施行時の注意点 - 脂肪乳剤の適応・投与方法 - カテーテル関連血流感染症とは 	講義・演習	鈴木
10	8)~ 11)13) 16)	脱水とその治療・対応: <ul style="list-style-type: none"> - 脱水の病態、経口補水療法とは 在宅栄養法: <ul style="list-style-type: none"> - 在宅静脈栄養法(HPN)と在宅経腸栄養法(HEN) 病態下の栄養ケア及び口腔ケア: <ul style="list-style-type: none"> - 化学療法時・周術期の栄養ケア及び口腔ケア 	講義・演習	鈴木
11	1)~ 16)	演習(1): 栄養管理の基礎事項 演習問題を使用して質疑応答、解説を行う	講義・演習	鈴木
12	1)~ 16)	演習(2): 栄養治療におけるエネルギー量や電解質補正の計算、症例考察 演習問題を使用して質疑応答、解説を行う	講義・演習	鈴木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		はじめて学ぶ臨床栄養管理「第4刷」(鈴木 彰人 編集) 南江堂【978-4-524-40278-6】 《注意》「2024年3月 第4刷 発行」を購入してください。ガイドライン等の変更に伴い、第4刷では修正・アップデートしています。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		日本栄養治療学会 JSPEN テキストブック(改訂第2版)(一般社団法人日本栄養治療学会編集)南江堂 【978-4-524-27279-2】		

科目名	臨床製剤学			授業コード	121827B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P11	AL 科目		
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>臨床現場では、薬物そのものではなく薬物に剤形を施した製剤が使用される。製剤技術の高度化によって様々な特性を持つ医薬品が開発され、安全性向上、品質確保が図られている。医薬品医療機器等法において「医薬品とは日本薬局方に収められている物」と規定され、日本薬局方で定めている試験に適合しない物は医薬品として流通してはならないことが重要となる。日本薬局方は医薬品に関する最上位の法律書であり、かつ医薬品の品質の根幹をなす規格基準書である。</p> <p>本授業では、臨床現場において新しい医薬品(剤形)が登場する中で、薬の専門家として医薬品の品質管理及び安全監視の視点から責任をもってチーム医療に参画し、患者に最適な薬物治療の実践ができるようになることを目指し(DP3)、医薬品承認審査の仕組みや医薬品(製剤)の種類・特徴を修得する。あわせて日本薬局方通則や品質試験を中心とした一般試験法の意義、及びレギュラトリーサイエンスの視点に基づいた安全監視体制の意義を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:3年次「物理製剤学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3年次「薬剤学実習」、4年次「栄養管理学」、「実務実習事前学習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、5年次「実務実習Ⅰ・Ⅱ」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品の開発から製造販売承認までのプロセスを説明できる。 2) 医薬品開発に関わる法規について概説できる。 3) 医薬品開発における国際調和について概説できる。 4) 日本薬局方の成り立ち、意義、構成について概説できる。 5) 日本薬局方通則を列挙し、その意義と内容について概説できる。 6) 代表的な剤形の種類と特徴について説明できる。 7) 製剤に適用する日本薬局方一般試験法を列挙し、その目的、特徴について説明できる。 8) 医薬品の承認申請に必要な資料の種類を列挙できる。 9) 後発医薬品のおもな特徴を説明できる。 10) バイオ後続品の特徴と先行バイオ医薬品との相違を説明できる。 11) 医薬品開発及び臨床現場における医薬品の品質管理の重要性を説明できる。 12) 医薬品の製造管理及び品質管理に関する法制度(GMP)について説明できる。 13) 製造販売後調査制度及び製造販売後安全対策(GPSP、GVP)について説明できる。 14) 医薬品リスク管理計画(RMP)について説明できる。 15) 医薬品におけるレギュラトリーサイエンスの必要性と意義について説明できる。 16) DDS の概念と技術について概説できる。 17) DDS が応用されている代表的医薬品製剤と適用疾患を列挙できる。 18) 院内製剤、薬局製造販売医薬品等の品質管理と取扱いについて説明できる。 19) 消毒剤、滅菌法の特徴を説明でき、適切な消毒剤、滅菌法の選択ができる。 20) 注射剤の無菌調製の意義について説明できる。 21) 輸液調製における電解質濃度、カロリー量、浸透圧の計算ができる。 22) 注射剤の配合変化について説明できる。 23) 抗悪性腫瘍剤の取扱いに関する注意事項を列挙できる。 <p>薬学モデル・コアカリキュラム(令和4年度改訂版)</p> <p>B-4-1 医薬品開発を取り巻く環境 B-4-2 医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保と薬害の防止 C-2-3 日本薬局方試験法 D-5-3 Drug Delivery System(DDS:薬物送達システム) D-6 個別最適化の基本となる調剤 D-2-15 感染症と治療薬 F-1-1 薬物治療の個別最適化 F-3-1 医薬品の供給と管理 に対応する。</p>							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木)は、大学病院での5年以上の実務経験に基づいて、臨床的視点から医薬品の特徴(剤形、品質、有効性、安全性の確保、無菌調製)及びレギュラトリーサイエンスに関する理解を促す。							
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・確認課題(20%)及び期末試験(80%)の評点に基づき評価する。 ・確認課題提出後、解答・解説を Universal Passport で配信する。 ・期末試験後、答えは希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【第十九改正日本薬局方】(令和8年4月頃に告示予定) 日本薬局方は、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページに掲載されている。通則、生薬総則、製剤総則、一般試験法、医薬品各条、参考情報を必ずダウンロードして、各事項の確認に活用すること。</p> <p>【関連科目】 物理製剤学、薬剤学:これらの科目で学習した専門用語を復習しておくこと。</p> <p>【自己学習】 教科書や資料(Universal Passport で配信)を使用して予習・復習及び確認課題に取り組み、理解を深める。そのために授業の前後や休日に計60時間程度学修すること。</p>							
オフィスアワー	平日 13:00~16:00(在室時) 研究室:M410							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)~4)	<p>医薬品の開発から製造販売承認までのプロセスと法規範 日本薬局方について:日本薬局方の歴史、日本薬局方の構成と各項目の概要</p>					講義・演習	鈴木

2	4)5)	日本薬局方通則	講義・演習	鈴木
3	4)6)7)	日本薬局方一般試験法(1):経口投与する製剤	講義・演習	鈴木
4	4)6)7)	日本薬局方一般試験法(2):注射剤	講義・演習	鈴木
5	4)6)7) 8)~ 11)	日本薬局方一般試験法(3):吸入剤、点眼剤、眼軟膏剤、貼付剤、半固形製剤 医薬品の開発・製造(1) ・先発医薬品/後発医薬品、バイオ医薬品/バイオ後続品の特徴と相違 ・承認申請時の要件	講義・演習	鈴木
6	11)~ 15)	医薬品の開発・製造(2) ・医薬品の品質及び安全性の確保 ・医薬品製造における近年の不正事例	講義・演習	鈴木
7	6)16)	ドラッグデリバリーシステム(1):DDS の概念と代表的な技術	講義・演習	鈴木
8	6)16)1 7)	ドラッグデリバリーシステム(2):インスリン製剤、分子標的治療薬、核酸医薬品	講義・演習	鈴木
9	11)18)	院内製剤、薬局製剤の定義及び意義	講義・演習	鈴木
10	19)20)	注射剤(1):滅菌法の種類と特徴、無菌調製と静脈栄養	講義・演習	鈴木
11	20)21)	注射剤(2):栄養剤の種類、注射剤の調製(電解質濃度、カロリー量、浸透圧の計算)	講義・演習	鈴木
12	22)	注射剤(3):配合変化	講義・演習	鈴木
13	23)	注射剤(4):抗悪性腫瘍剤の取扱い	講義・演習	鈴木
14	19)~ 22)	注射剤(5):注射用キット製品の特徴 消毒剤(1):種類と特徴	講義・演習	鈴木
15	19)	消毒剤(2):使用方法 院内感染防止	講義・演習	鈴木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床製剤学 改訂第5版増補版(内田 享弘ほか 編集)南江堂【978-4-524-40492-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	生物薬剤学		授業コード	121828B301	単位数 (時間数)	2 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P11	AL 科目		
担当者	堤 敏彦(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>最適な薬物療法の実践の一つとして、医薬品が正しく治療目的に合致するように適切かつ安全に発揮させるための投与方法や投与形態を追求することが、医療や調剤など医薬品を取り扱う職種で活躍する有能な薬剤師の使命である。本科目では医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、種々の経路から体内に入った薬の生体内運命つまり生体膜透過(吸収: absorption)、分布(distribution)、代謝(metabolism)、排泄(excretion)さらに、薬物動態の解析の一部および個別化医療についての基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物動態学演習Ⅰ」、3 年次「薬物動態学演習Ⅱ」</p>						
学修目標	<p>E4 薬の生体内運命 (1) 薬物の体内動態 【①生体膜透過】 1. 薬物の生体膜透過における単純拡散、促進拡散および能動輸送の特徴を説明できる。 2. 薬物の生体膜透過に関わるトランスポーターの例を挙げ、その特徴と薬物動態における役割を説明できる。 【②吸収】 1. 経口投与された薬物の吸収について説明できる。 2. 非経口的に投与される薬物の吸収について説明できる。 3. 薬物の吸収に影響する因子(薬物の物性、生理学的要因など)を列挙し、説明できる。 4. 薬物の吸収過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 5. 初回通過効果について説明できる。 【③分布】 1. 薬物が結合する代表的な血漿タンパク質を挙げ、タンパク結合の強い薬物を列挙できる。 2. 薬物の組織移行性(分布容積)と血漿タンパク結合ならびに組織結合との関係を、定量的に説明できる。 3. 薬物のタンパク結合および結合阻害の測定・解析方法を説明できる。 4. 血液-組織関門の構造・機能と、薬物の脳や胎児等への移行について説明できる。 5. 薬物のリンパおよび乳汁中への移行について説明できる。 6. 薬物の分布過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 【④代謝】 1. 代表的な薬物代謝酵素を列挙し、その代謝反応が起こる組織ならびに細胞内小器官、反応様式について説明できる。 2. 薬物代謝の第Ⅰ相反応(酸化・還元・加水分解)、第Ⅱ相反応(抱合)について、例を挙げて説明できる。 3. 代表的な薬物代謝酵素(分子種)により代謝される薬物を列挙できる。 4. プロドラッグと活性代謝物について、例を挙げて説明できる。 5. 薬物代謝酵素の阻害および誘導のメカニズムと、それらに関連して起こる相互作用について、例を挙げ、説明できる。 【⑤排泄】 1. 薬物の尿中排泄機構について説明できる。 2. 腎クリアランスと、糸球体ろ過、分泌、再吸収の関係を定量的に説明できる。 3. 代表的な腎排泄型薬物を列挙できる。 4. 薬物の胆汁中排泄と腸肝循環について説明できる。 5. 薬物の排泄過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 (2)薬物動態の解析 【①薬物速度論】 5. 組織クリアランス(肝、腎)および固有クリアランスの意味と、それらの関係について、数式を使って説明できる。 E3 薬物治療に役立つ情報 (3)個別化医療 【①遺伝的素因】 2. 薬物動態に影響する代表的な遺伝的素因(薬物代謝酵素・トランスポーターの遺伝子変異など)について、例を挙げて説明できる。 【②年齢的要因】 1. 低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 2. 高齢者における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 【③臓器機能低下】 1. 腎疾患・腎機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 2. 肝疾患・肝機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 3. 心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 【④その他の要因】 2. 妊娠・授乳期における薬物動態と、生殖・妊娠・授乳期の薬物治療で注意すべき点を説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: E4-(1)-①②③④⑤、2-①⑤、E3-(3)-①, ②, ③, ④</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(堤敏彦)は、大学病院薬剤部での 10 年の実務経験に基づき、効果的な生物薬剤学の修得を目的とした授業を実施する。						
評価及びフィード バックの方法	論述およびマークシートを組み合わせた期末試験の成績を 100%として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	生物薬剤学の内容は、高学年で取得する臨床薬学の基盤となる。従って、取り上げる薬物名は必ず記憶し、理解しておかなければならない。日々の積み重ねが寛容である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習・復習を行うこと。その際、講義で配付する「まとめプリント」を使用すると要点がわかるので活用を奨める。ただし、講義の進捗は予定と比較して逸脱する可能性がある。また、Universal Passport に講義内容をアップロードするので講義の予習・復習に活用すること。今年度から教科書を変更した。また、教科書に未記載の内容については、アップロードした講義内容を参照すること。						

オフィスアワー		薬剤学講座(M-406) 月曜～金曜日 17:00～18:00		
授業計画				
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	E4(1) ①	生物薬剤学の概要 生体膜透過機構	講 義	堤
2	E4(1) ①	生体膜透過機構	講 義	堤
3	E4(1) ②	吸収 消化管からの吸収	講 義	堤
4	E4(1) ②	吸収 消化管吸収に影響を与える要因	講 義	堤
5	E4(1) ②	吸収 消化管以外からの吸収	講 義	堤
6	E4(1) ③	分布 組織分布と影響因子	講 義	堤
7	E4(1) ③	分布 分布容積 タンパク結合の評価	講 義	堤
8	E4(1) ③	分布 リンパ、脳、胎児、乳汁中移行	講 義	堤
9	E4(1) ④	代謝 薬物の代謝反応	講 義	堤
10	E4(1) ④	代謝 薬物代謝酵素の種類と特徴	講 義	堤
11	E4(1) ④	代謝 プロドラッグ	講 義	堤
12	E4(1) ④	代謝 薬物代謝酵素の阻害と誘導	講 義	堤
13	E4(1) ⑤	排泄 腎排泄	講 義	堤
14	E4(1) ⑤	排泄 胆汁中排泄 腸肝循環	講 義	堤
15	E3(3)	薬物動態の変動要因	講 義	堤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物動態学 (永田将司) メジカルビュー【978-4-7583-2223-2 C3347】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		生物薬剤学 改訂第3版(林 正弘・谷川原 祐介) 南江堂【978-4-524-40305-9】 コンパス 生物薬剤学 改訂第2版(岩城正宏・伊藤智夫) 南江堂【978-4-524-40324-0】		

科目名	物理薬剤学		授業コード	121829B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P12	AL 科目		
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>医薬品、化学物質の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理、供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、薬物の元になる化学物質の基本的性質を理解し、医薬品にするまでの過程を理解することが重要である。物理薬剤学では、薬物を製剤化するための知識を身につけるために、薬物と製剤材料の物性を理解し、製剤化のための薬物の性状の改善、製剤化の基礎と技術などに関する薬学専門知識を修得する。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目は:2年次「物理化学Ⅰ」「物理化学Ⅱ」 この科目を学んだ後につなげる科目:3年次「物理製剤学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 粉体の性質について説明できる。 2. 溶液の束一的性質について説明できる。 3. 固形材料の溶解現象(溶解度、溶解平衡など)や溶解した物質の拡散と溶解速度について説明できる。 4. 固形材料の溶解に影響を及ぼす因子(pH や温度など)について説明できる。 5. 固形材料の溶解度や溶解速度を高める代表的な製剤的手法を列挙し、説明できる。 6. 界面の性質(界面張力、分配平衡、吸着など)や代表的な界面活性剤の種類と性質について説明できる。 7. 代表的な分散系(分子集合体、コロイド、乳剤、懸濁剤など)を列挙し、その性質について説明できる。 8. 分散した粒子の安定性と分離現象(沈降など)について説明できる。 9. 分散安定性を高める代表的な製剤的手法を列挙し、説明できる。 10. 製剤分野で汎用される高分子の構造を理解し、その物性について説明できる。 <p>令和4年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:D-5 製剤化のサイエンス(D-5-1 薬物と製剤の性質)に対応している</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	確認試験および定期試験結果 100%で総合的に判断し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>薬剤学の基礎となる物理化学をマスターしておくこと。 毎回の授業内容に関連した CBT 形式の問題および国家試験問題を積極的に解くこと。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 予習としては、教科書のその日に学習する箇所を読んでくること。復習は、その日の授業内容に関連した CBT 形式の問題および国家試験問題を解くこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4号棟2階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1	粒子粉体の性質①				講義・演習	内 田
2	1	粒子粉体の性質②				講義・演習	内 田
3	2	溶液の濃度と性質①				講義・演習	内 田
4	2	溶液の濃度と性質②				講義・演習	内 田
5	3	薬物の溶解・溶出①				講義・演習	内 田
6	3, 4	薬物の溶解・溶出②				講義・演習	内 田
7	4, 5	薬物の溶解・溶出③				講義・演習	内 田
8	1~5	これまでのまとめ				演 習	内 田
9	6	界面化学①				講義・演習	内 田
10	6	界面化学②				講義・演習	内 田
11	6	界面化学③				講義・演習	内 田
12	7, 8	分散系①				講義・演習	内 田
13	8, 9	分散系②				講義・演習	内 田
14	9, 10	分散系③				講義・演習	内 田
15	6~10	これまでのまとめ				演 習	内 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜資料を配布します。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬剤学 第5版(瀬崎 仁 他) 廣川書店【978-4-567-48036-9】					

科目名	物理製剤学			授業コード	121830B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P10	AL 科目		
担当者	日高 宗明(薬・薬)、内田 太郎 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソーNo.	<p>医薬品の適正使用を実現し、安全かつ効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるためには、薬物の物理化学的性質と、それに基づく製剤設計の原理を体系的に理解することが重要である(DP3)。</p> <p>本講義では、薬物および製剤材料の物性、剤形設計の基礎、製剤化技術、さらに Drug Delivery System(DDS)に至るまでを一体的に学ぶ。これにより、薬物の性状に応じた製剤化の考え方や、剤形の違いが体内動態や薬効に与える影響について理解を深める。また、散剤、顆粒剤、外用剤などの各種剤形の特徴、等張化操作や無菌操作といった実務的知識についても扱い、臨床現場における製剤選択および院内製剤への応用を意識した理解を促す。さらに、DDSをはじめとする近年の製剤技術の進展についても概説し、薬効の増強や副作用低減といった製剤的アプローチの意義を理解する。本講義を通じて、製剤に関する基礎から応用までの知識を修得し、調剤および薬物治療の実践に活用できる能力を養う。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(テイプロマポリシーDP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目は:2年次「物理化学 I」、「物理薬剤学」 この科目を学んだ後につなげる科目:3年次「臨床製剤学」、3、4年次「薬物治療学」、5年次「実務実習 I」「実務実習 II」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動と変形(レオロジー)の概念を理解し、代表的なモデルについて説明できる。 2. 流動現象および粘度について説明できる。 3. 製剤材料の物性を測定できる。 4. 製剤材料としての分子集合体について説明できる。 5. 薬物と製剤材料の安定性に影響する要因、安定化方法を列挙し、説明できる。 6. 粉末 X 線回折測定法の原理と利用法について概略を説明できる。 7. 高分子の構造と高分子溶液の性質について説明できる。 8. 製剤分野で汎用される高分子の物性について説明できる。 9. 日本薬局方通則および製剤総則について説明できる。 10. 代表的な剤形の種類と特徴を説明できる。 11. 代表的な固形製剤の種類と性質について説明できる。 12. 代表的な半固形製剤の種類と性質について説明できる。 13. 代表的な液状製剤の種類と性質について説明できる。 14. 代表的な無菌製剤の種類と性質について説明できる。 15. 浸透圧を算出することができる。 16. 無菌製剤の等張化に関する計算ができる。 17. 吸入剤、生薬関連製剤について説明できる。 18. 製剤化の単位操作および汎用される製剤機械について説明できる。 <p>令和 4 年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:D-5 製剤化のサイエンス(D-5-1 薬物と製剤の性質、D-5-2 製剤設計)に対応している</p>							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づき、臨床現場で必要な知識および技能の習得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	確認試験および定期試験結果 100%で総合的に判断し、単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本講義の履修にあたっては、物理化学 I および物理薬剤学の内容を確実に理解していることを前提とする。特に、物理化学の基礎事項や溶液に関する濃度計算は必須であり、不安がある場合は事前に十分復習しておくこと。本講義は、薬剤師国家試験において重要な分野を含む科目であり、かつ扱う内容が多岐にわたるため、授業外での継続的な学習が不可欠である。単位修得には、授業外学習として合計 60 時間以上の準備学習(予習・復習)を行うことを目安とし、各回の授業前後に加えて、週末や試験前期間を活用して計画的に学習すること。</p> <p>講義資料は予習が可能となるよう事前に配布するため、あらかじめ内容を確認した上で授業に臨むこと。また、講義で扱う重要事項については、教科書および配布資料を用いて繰り返し復習し、理解の定着を図ること。本分野の計算問題は薬剤師国家試験でも頻出であるため、講義中に扱った問題については、自力で解答できるようになるまで十分に演習を行うこと。また、日頃から継続的に学習を進めることが求められる。</p>							
オフィスアワー	月曜日 16:00~18:00(4号棟 4階 M-412 研究室)(日高) 月~金曜日 13:00~18:00 在室時(4号棟 2階 M-214 研究室)(内田)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1	レオロジー① 流動と変形					講義・演習	内 田
2	2	レオロジー② 流動現象と粘度					講義・演習	内 田
3	3	レオロジー③ 物性の評価方法					講義・演習	内 田
4	4, 5	製剤材料と製剤化の修飾① 分子集合体と製剤材料					講義・演習	内 田
5	6	製剤材料と製剤化の修飾② 材料の構造評価					講義・演習	内 田
6	7	製剤材料と製剤化の修飾③ 高分子の構造と溶液特性					講義・演習	内 田
7	8	製剤材料と製剤化の修飾④ 製剤用高分子の物性					講義・演習	内 田
8	1~8	これまでのまとめ(確認試験)					演 習	内 田

9	9	日本薬局方について	講義・演習	日高
10	10, 11	製剤について理解する:薬物と製剤の違い	講義・演習	日高
11	12, 13, 14	製剤について理解する:日本で用いられている代表的な製剤	講義・演習	日高
12	14, 15	無菌製剤について理解する:浸透圧の重要性	講義・演習	日高
13	15, 16	浸透圧および等張化の計算	講義・演習	日高
14	16, 17	浸透圧および等張化の計算、吸入剤および生薬関連製剤	講義・演習	日高
15	18	単位操作および汎用される製剤機械	講義・演習	日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		・臨床製剤学 改訂第5版(内田 享弘・鈴木 豊史・四方 敬介)南江堂【978-4-524-40393-6】(日高) ・適宜資料を配布します(内田)		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	調剤学			授業コード	121867B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P12	AL 科目	
担当者	興 梶 靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>調剤学では、処方箋に基づく調剤業務を基盤として、医薬品の供給・管理、処方鑑査、疑義照会、調剤および服薬指導に至る一連の業務を体系的に学ぶ。</p> <p>また、患者情報や診療情報を踏まえた薬学的管理、医療安全の確保、適切な医薬品情報の活用について理解し、安全かつ適正な薬物療法を支援するための基本的な知識と技能を修得する。</p> <p>さらに、内用剤・外用剤など各種製剤の特性に応じた調剤および服薬指導、血液製剤・麻薬・向精神薬等の特別な管理を要する医薬品の取扱いについて学ぶとともに、病院および薬局における薬剤師業務の実際を理解する。</p> <p>加えて、実務経験を有する教員および外部講師による講義を通じて、臨床現場における薬剤師の役割やチーム医療・地域医療における実践について理解を深める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「物理製剤学」「臨床製剤学」、3 年次「薬物治療学Ⅰ～Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「薬物治療学Ⅲ～Ⅴ」「実務実習事前学習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬剤師の活躍する臨床現場に必要な心構えと薬学的管理の基本的な流れを把握する。 2) 病院・薬局における薬剤師業務全体の流れを概説できる。 3) 処方箋の様式と必要記載事項、記載方法について説明できる。 4) 処方箋の記載事項(医薬品名、分量、用法・用量等)が適切であるか確認できる。 5) 薬袋、薬札(ラベル)に記載すべき事項を適切に記入できる。 6) 処方箋の鑑査の意義、その必要性と注意点について説明できる。 7) 薬歴、診療録、患者の状態から判断して適切に疑義照会ができる。 8) 処方箋に従って、計数・計量調剤ができる。 9) 特別な注意を要する医薬品(血液製剤、麻薬、向精神薬など)の調剤と適切な取扱いができる。 10) 処方から投薬、服薬までの過程で誤りを生じやすい事例を列挙できる。 11) 妊婦・授乳婦、小児、高齢者などへの対応や服薬指導において、配慮すべき事項を具体的に列挙できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 B-4-4 特別な管理を要する医薬品等 (2)(3), D-3-5 患者情報 (2)(3)(4)(5), D-5-2 製剤設計 (1)(3), D-6-1 処方箋に基づいた調剤 (1)(2)(3)(5)(6), F-3-1 医薬品の供給と管理 (1)(2)(3)</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者は、薬剤師として病院および保険薬局での 20 年間の実務経験に基づき、薬剤師業務に関する知識の修得を目的とした授業を行う。</p> <p>また、外部講師として、宮崎大学医学部附属病院 副院長 薬剤部長よりご講義いただく予定としている。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>学期末の筆記試験(100%)により単位認定を行う。</p> <p>詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義中の私語、遅刻は厳禁。</p> <p>授業内容の項目について教科書を読んで予習し、演習問題を解き、学習内容のまとめを作成して復習すること。</p> <p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 15:00～18:00(4号棟 4階 M-424 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【調剤に関する基本事項】 医療における薬剤師の役割、医薬品の開発について理解する。				講 義	興 梶
2	1)2)3) 4)	【調剤業務の進め方】 調剤業務に関する基本事項、処方箋について理解する。				講 義	興 梶
3	3)4)6) 7)	【調剤業務の進め方】 処方鑑査、疑義照会について理解する。				講 義	興 梶
4	3)4)5) 6)	【調剤業務の進め方】 調剤と調剤鑑査、薬剤の交付について理解する。				講 義	興 梶
5	1)2)7) 10)	【調剤業務の進め方】 服薬指導、調剤録・薬剤服用歴(薬歴)管理について理解する。				講 義	興 梶
6	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 錠剤・カプセル剤について理解する。				講 義	興 梶
7	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 散剤・顆粒剤について理解する。				講 義	興 梶
8	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 内用液剤について理解する。				講 義	興 梶
9	1)2)	【外部講師による講義】 薬を取り巻く環境、薬剤師の使命、現在の薬剤師の姿を理解する。				講 義	外部講師 興梶
10	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 軟膏剤・クリーム剤・ゲル剤・外用液剤について理解する。				講 義	興 梶
11	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 貼付剤・経皮吸収型製剤について理解する。				講 義	興 梶
12	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 点眼薬・点鼻薬・点耳薬について理解する。				講 義	興 梶
13	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 吸入剤、坐剤について理解する。				講 義	興 梶

14	1)9)	【管理に配慮が必要な医薬品】 血液製剤、麻薬について理解する。	講義	興 柁
15	1)9)	【管理に配慮が必要な医薬品】 向精神薬、覚醒剤など、放射性医薬品について理解する。	講義	興 柁
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Crosslink 薬学テキスト 調剤学(鈴木貴明)メジカルビュー社【978-4-7583-2222-5】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル(医学書院)、今日の治療薬(南江堂)等の医療用医薬品情報集		

科目名	調剤学		授業コード	120775A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P12	AL 科目		
担当者	興 梶 靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>調剤学では、処方箋に基づく調剤業務を基盤として、医薬品の供給・管理、処方鑑査、疑義照会、調剤および服薬指導に至る一連の業務を体系的に学ぶ。</p> <p>また、患者情報や診療情報を踏まえた薬学的管理、医療安全の確保、適切な医薬品情報の活用について理解し、安全かつ適正な薬物療法を支援するための基本的な知識と技能を修得する。</p> <p>さらに、内用剤・外用剤など各種製剤の特性に応じた調剤および服薬指導、血液製剤・麻薬・向精神薬等の特別な管理を要する医薬品の取扱いについて学ぶとともに、病院および薬局における薬剤師業務の実際を理解する。</p> <p>加えて、実務経験を有する教員および外部講師による講義を通じて、臨床現場における薬剤師の役割やチーム医療・地域医療における実践について理解を深める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「物理製剤学」「臨床製剤学」、3 年次「薬物治療学Ⅰ～Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「薬物治療学Ⅲ～Ⅴ」「実務実習事前学習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬剤師の活躍する臨床現場に必要な心構えと薬学的管理の基本的な流れを把握する。 2) 病院・薬局における薬剤師業務全体の流れを概説できる。 3) 処方箋の様式と必要記載事項、記載方法について説明できる。 4) 処方箋の記載事項(医薬品名、分量、用法・用量等)が適切であるか確認できる。 5) 薬袋、薬札(ラベル)に記載すべき事項を適切に記入できる。 6) 処方箋の鑑査の意義、その必要性と注意点について説明できる。 7) 薬歴、診療録、患者の状態から判断して適切に疑義照会ができる。 8) 処方箋に従って、計数・計量調剤ができる。 9) 特別な注意を要する医薬品(血液製剤、麻薬、向精神薬など)の調剤と適切な取扱いができる。 10) 処方から投薬、服薬までの過程で誤りを生じやすい事例を列挙できる。 11) 妊婦・授乳婦、小児、高齢者などへの対応や服薬指導において、配慮すべき事項を具体的に列挙できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 B-4-4 特別な管理を要する医薬品等 (2)(3), D-3-5 患者情報 (2)(3)(4)(5), D-5-2 製剤設計 (1)(3), D-6-1 処方箋に基づいた調剤 (1)(2)(3)(5)(6), F-3-1 医薬品の供給と管理 (1)(2)(3)</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者は、薬剤師として病院および保険薬局での20年間の実務経験に基づき、薬剤師業務に関する知識の修得を目的とした授業を行う。</p> <p>また、外部講師として、宮崎大学医学部附属病院 副院長 薬剤部長よりご講義いただく予定としている。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>学期末の筆記試験(100%)により単位認定を行う。</p> <p>詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義中の私語、遅刻は厳禁。</p> <p>授業内容の項目について教科書を読んで予習し、演習問題を解き、学習内容のまとめを作成して復習すること。</p> <p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計21時間以上の予習復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 15:00～18:00(4号棟 4階 M-424 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【調剤に関する基本事項】 医療における薬剤師の役割、医薬品の開発について理解する。				講 義	興 梶
2	1)2)3) 4)	【調剤業務の進め方】 調剤業務に関する基本事項、処方箋について理解する。				講 義	興 梶
3	3)4)6) 7)	【調剤業務の進め方】 処方鑑査、疑義照会について理解する。				講 義	興 梶
4	3)4)5) 6)	【調剤業務の進め方】 調剤と調剤鑑査、薬剤の交付について理解する。				講 義	興 梶
5	1)2)7) 10)	【調剤業務の進め方】 服薬指導、調剤録・薬剤服用歴(薬歴)管理について理解する。				講 義	興 梶
6	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 錠剤・カプセル剤について理解する。				講 義	興 梶
7	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 散剤・顆粒剤について理解する。				講 義	興 梶
8	8)10)1 1)	【内用剤の調剤と服薬指導】 内用液剤について理解する。				講 義	興 梶
9	1)2)	【外部講師による講義】 薬を取り巻く環境、薬剤師の使命、現在の薬剤師の姿を理解する。				講 義	外部講師 興梶
10	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 軟膏剤・クリーム剤・ゲル剤・外用液剤について理解する。				講 義	興 梶
11	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 貼付剤・経皮吸収型製剤について理解する。				講 義	興 梶
12	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 点眼薬・点鼻薬・点耳薬について理解する。				講 義	興 梶
13	8)10)1 1)	【外用剤の調剤と服薬指導】 吸入剤、坐剤について理解する。				講 義	興 梶

14	1)9)	【管理に配慮が必要な医薬品】 血液製剤、麻薬について理解する。	講義	興 柁
15	1)9)	【管理に配慮が必要な医薬品】 向精神薬、覚醒剤など、放射性医薬品について理解する。	講義	興 柁
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Crosslink 薬学テキスト 調剤学(鈴木貴明)メジカルビュー社【978-4-7583-2222-5】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル(医学書院)、今日の治療薬(南江堂)等の医療用医薬品情報集		

科目名	薬物動態学演習 I			授業コード	121831A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C311P12	AL 科目		
担当者	緒方 賢次(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	将来、薬物の体内動態を基にした薬物治療計画を企てるために(DP3)、薬物動態の理論的解析、薬物相互作用に関する基本的事項を修得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生物薬剤学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物動態学演習 II」							
学修目標	1)薬物の物理化学的性質と生体の構造及び機能から、生体内の薬物動態を説明する。 2)生理機能の変化が薬物体内動態に及ぼす影響を説明するとともに、その背景に応じた適切な投与経路・投与方法を説明する。 3)薬物速度論的解析法に基づいて、体内薬物量(濃度)の時間的推移を、薬物動態パラメータを用いて説明する。 4)薬物動態パラメータを利用して、患者の生理状態を考慮した、適切な薬物投与計画を立案する。 5)薬物体内動態に起因する薬物相互作用の実例をメカニズムに基づいて説明し、その回避方法を提案する。 薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)D-4-1 薬物の体内動態、D-4-2 薬物動態の解析 に対応する。							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(緒方)は、薬剤師として病院および保険薬局での 5 年以上の実務経験に基づき、適正な薬物治療の実践に必要な薬物体内動態の知識の修得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	期末試験(客観試験)[100%]によって単位認定を行う。 評価の基準は初回に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	遅刻厳禁。授業内容の項目について教科書を読み予習し、授業で扱った演習問題を再度解き復習すること。また、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。							
オフィスアワー	月曜日から金曜日 15:00~18:00 (4 号棟 4 階 M-425 研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)2)	薬物の ADME(吸収・分布・代謝・排泄)について					講 義	緒 方
2	3)	薬物の ADME における速度論					講義・演習	緒 方
3	3)	静脈内単回投与後の動態解析(1-コンパートメントモデル)					講義・演習	緒 方
4	3)4)	静脈内単回投与後の動態解析(尿中排泄)					講義・演習	緒 方
5	3)	定速静注時の動態解析(定常状態について)					講義・演習	緒 方
6	3)	定速静注時の動態解析(点滴静注の中止および点滴静注と急速静注を併用したときの血中濃度推移)					講義・演習	緒 方
7	3)	静脈内単回投与後の動態解析(2-コンパートメントモデル)					講義・演習	緒 方
8	3)4)	経口単回投与後の動態解析(1 次吸収をとまなう線形 1-コンパートメントモデル)					講義・演習	緒 方
9	3)	経口単回投与後の動態解析(絶対的バイオアベイラビリティを用いた定量的解析)					講義・演習	緒 方
10	3)	繰り返し投与時の動態解析(定常状態における血中濃度推移)					講 義	緒 方
11	3)	繰り返し投与時の動態解析(蓄積率)					講義・演習	緒 方
12	3)	非線形薬物の動態解析(吸収・分布・代謝・排泄過程の飽和)					講義・演習	緒 方
13	3)	非線形薬物の動態解析(フェニトインの血中濃度非線形解析)					講義・演習	緒 方
14	5)	薬物動態学的相互作用(吸収・分布)					講義・演習	緒 方
15	5)	薬物動態学的相互作用(代謝・排泄)					講義・演習	緒 方
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		資料を配付する(印刷冊子・PDF)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬の生体内運命 改訂 8 版(丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-25-7】(2 年生の生物薬剤学で使用したテキスト) わかりやすい薬物動態計算問題の解き方(丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-27-1】						

科目名	薬物動態学演習Ⅱ		授業コード	121832A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C312P13	AL 科目	○	
担当者	日高 宗明(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>薬を使用した後の薬物動態は、個人差が大きいと、患者個々に適切な薬物療法を実践するためには薬物動態を適切に把握する必要がある。薬物動態学は、薬物使用後の効果発現時間および持続時間を予測する上で重要な学問である。薬物動態学演習Ⅱでは、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できる薬剤師になることを目的に(DP3)、学習者が薬物動態の理論的解析に関する基本的知識と技能を修得するための演習を繰り返す。</p> <p>また、最近の国家試験では新傾向問題として、毎年新たな形式・タイプの問題が出題されるようになっているため、新傾向問題への対応力を向上させることも本講義の目的とする。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】 DP3: 寄与率 100% 【関連科目】 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生物薬剤学」、3 年次「薬物動態学演習Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習Ⅰ」、6 年次「薬学総合演習Ⅰ」「薬学総合演習Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬物動態に関わる代表的なパラメーターを列挙し、概説できる。 2) 線形 1-コンパートメントモデルを説明し、これに基づいた計算ができる。 3) 連続投与における血中濃度計算ができる。 4) 薬物の肝クリアランスおよび肝クリアランスに関連する計算ができる。 5) 薬物の腎クリアランスおよび腎クリアランスに関連する計算ができる。 6) タンパク結合率の薬物動態における意義を説明できる。 7) 線形コンパートメントモデルと非線形コンパートメントモデルの違いを説明できる。 8) 非線形の薬物動態について具体例を挙げて説明できる。 9) モーメント解析における MRT の重要性を説明し、これに基づいた計算ができる。 10) 至適血中濃度を維持するための投与計画について、薬動的パラメーターを用いて説明できる。 11) 代表的な薬物についてモデルデータから投与計画をシミュレートできる。 <p>令和 4 年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応: D-4 薬物の体内動態(D-4-1 薬物の体内動態、D-4-2 薬物動態の解析)に対応している</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験、さらに 2025 年より実施している臨床研修での実務経験にに基づき、臨床現場で必要とされる技能の習得を目的とした演習を行う。						
評価及びフィード バックの方法	適切な時期に形成的評価のための中間まとめ試験を 1 回行い、理解状況/勉強方法についてのフィードバックを行う。中間まとめ試験の成績を 50%、学期末の単位認定試験の結果を 50%として総括的評価を行う。土日に予習できるように講義資料は前週の金曜日までに配信する。 評価の基準については、講義開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ①薬物動態学演習Ⅰおよび物理薬剤学の知識は必須である。 ②本講義では計算がメインとなるため計算力が重要となる。特に対数の計算ができないと解けない問題が多いため、対数に関する計算技術は必須である。また、電卓を使わずにスムーズに計算できる計算力が身につけているかを併せて確認すること。これらの計算力が修得できている前提で解説を行うため、講義開始前までに身に付けておくように努めること。 ③国家試験レベルが対象となるため、難易度の高い内容が含まれる。そのため、過去の科目の復習を含む講義時間以外の自己学習が重要となる。毎回の授業の前後、週末および期末試験前の勉強期間を使って、計 60 時間以上の予習復習を行うこと。講義日前日までに配布する演習問題を解いてくる(予習)と共に、講義後は何も見ずに解けるようになるまで復習することが望ましい。なお、3 年生前期までの科目の理解および計算技術が不十分な場合には、より多くの時間を費やす必要がある。 ④解法を覚える勉強方法では通用しない問題が多いため、解き方の流れを理解するように努めること。 ⑤SGD では間違っても構わないので、積極的に問題の解法について議論し、その内容を全体に発表することを期待する。また周りの学生の意見や学生による説明を聞いてその内容を理解するように務めること。 ⑥十分な理解ができているかどうかについて、中間まとめ試験で確認する。理解するには時間を要する機会が多いため、定期的に復習することが望ましい。 ⑦この分野の計算問題が薬剤師国家試験に毎年数問ずつ出題されるため、講義中に行った問題は何も見ずに誰にも聞かずに解けるようになるまで、繰り返し練習する必要がある。 ⑧説明中の周りの迷惑になる行動や指定時間以外の私語など講義の妨げとなる行為をした学生には退席を命じるとともに、その日の出席を無効とする。 						
オフィスアワー	月曜日 17:00~19:00 通常は M-412(4 号棟 4 階)に在室している。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1), 2)	薬物動態に関わる代表的なパラメーターおよび関連式を理解しよう				講 義	日 高
2	1)~3)	連続静脈内投与した際の薬物血中濃度を計算してみよう(1)				講義・演習	日 高
3	1)~3)	連続静脈内投与した際の薬物血中濃度を計算してみよう(2)				演習・SGD	日 高
4	1)~3)	連続経口投与した際の薬物血中濃度について計算してみよう				講義・演習	日 高
5	1), 4)	薬物の肝クリアランスに関する計算: 肝抽出率について説明してみよう				講義・演習	日 高
6	1), 4)	バイオアベイラビリティを活用して、薬物動態パラメーターを算出してみよう				演習・SGD	日 高
7	4), 6)	肝固有クリアランスおよびタンパク結合率に関して計算してみよう				演習・SGD	日 高
8	1)~4)	中間まとめ				演 習	日 高

9	5), 6)	中間まとめの解説 腎障害が起きた際の体内動態の変動を計算してみよう	講義・演習・SGD	日 高
10	4)~6)	肝障害、腎障害が起きた際の体内動態の変動を計算してみよう	演習・SGD	日 高
11	7), 8)	非線形薬物の体内動態を考えてみよう	演習・SGD	日 高
12	9)	モーメント解析を理解する:MRT を用いた計算	演習・SGD	日 高
13	10), 11)	臨床症例:薬物の投与計画を立案してみよう	演習・SGD	日 高
14	1)~ 11)	総まとめ-1:最近の国家試験問題を解いてみよう	演習・SGD	日 高
15	1)~ 11)	総まとめ-2:新傾向問題にチャレンジしてみよう	演習・SGD	日 高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物動態学(Crosslink 薬学テキスト):メジカルビュー社 (2年生時、生物薬剤学で購入したものと同一)【978-4-7583222-3-2】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		重要公式を用いたわかりやすい薬剤学計算問題の解き方 薬物動態学編 (中島 恵美 編集) ネオメディカル【978-4-9903263-1-9】		

科目名	薬物治療学 I			授業コード	121011B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P14	AL 科目	○
担当者	興柁 靖幸(薬・薬) 高村 徳人 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬物治療学 I では、将来、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、心臓と血管系疾患、アレルギー・免疫疾患、皮膚疾患、骨・関節疾患、がん性疼痛の病態生理を理解して、これらの疾患に対する代表的な治療薬の特性や使用方法等に関する基本的知識を修得する。併せて、薬物治療実施に必要な情報を自ら収集するための基本的技能(適切な服薬指導法を含む)を身につける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生理・薬理学 I」「生理・薬理学 II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学 II」、4 年次「薬物治療学 III～V」「実務実習事前学習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 心電計の特徴、心機能と心電図の関係を説明できる。 2) 不整脈とその治療を説明できる。 3) 心不全とその治療を説明できる。 4) 高血圧症とその治療を説明できる。 5) 虚血性疾患とその治療を説明できる。 6) 閉塞性動脈硬化症とその治療を説明できる。 7) 心原性ショック、弁膜症、先天性心疾患とその治療を説明できる。 8) ADME 図鑑で病態と ADME の関係を分かりやすく説明できる。 9) 免疫・アレルギー反応について説明できる。 10) 免疫疾患とその治療薬について説明できる。 11) 皮膚の構造と機能について説明できる。 12) 皮膚疾患とその治療薬について説明できる。 13) 骨・関節の構造と機能について説明できる。 14) 骨・関節疾患とその治療薬について説明できる。 15) がん性疼痛の発生機序と治療薬について説明できる。 16) 終末期の緩和ケアとそれに使用する薬物について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 D-2-6 代謝系・内分泌系及び骨の疾患と治療薬 (1)(5), D-2-7 皮膚・感覚器系の疾患と治療薬 (1)(3), D-2-8 循環器系の疾患と治療薬 (1)(2), D-2-10 免疫・炎症・アレルギー系の疾患と治療薬 (1)(2)(3), D-2-17 緩和医療と治療薬 (1)(2)</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(興柁、高村)は、薬剤師として病院および保険薬局での 15 年以上の実務経験に基づき、病態を考慮した適正な薬物治療に関する知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	学期末の筆記試験(90%)およびプレゼンテーション(10%)により単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義中の私語、遅刻は厳禁。 授業内容の項目について教科書を読み予習し、授業で扱った配付資料、演習問題等を用いて復習すること。 (本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする)						
オフィスアワー	月～金曜日 15:00～18:00(4号棟 4階 M-422,424 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)8)	心機能と心電図の関係を理解しよう 不整脈とその治療を理解しよう(1) 1～6 回、ADME 図鑑を理解しよう。				講義・演習	高 村
2	2)8)	不整脈とその治療を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
3	3)8)	心不全とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
4	4)8)	高血圧とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
5	5)8)	虚血性疾患とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
6	6)7)8)	閉塞性動脈硬化症とその治療を理解しよう 心原性ショック・弁膜症・他とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
7	9)10)	免疫・アレルギー反応の分類 アナフィラキシーショックの病態と治療薬				講 義	興 柁
8	10)	全身性エリテマトーデスの病態と治療薬				講 義	興 柁
9	10)	後天性免疫不全症の病態と治療薬				講 義	興 柁
10	11)12)	アトピー性皮膚炎の病態と治療薬				講 義	興 柁
11	10)13) 14)	関節リウマチの病態と治療薬				講 義	興 柁
12	10)13) 14)	関節リウマチの病態と治療薬 骨粗鬆症の病態と治療薬				講 義	興 柁
13	13)14)	骨粗鬆症の病態と治療薬				講 義	興 柁

14	13)14)	変形性関節症・骨軟化症の病態と治療薬	講義	興 柁
15	15)16)	終末期ケア(がん性疼痛の発生機序と治療薬を中心に)	講義	興 柁
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学 改訂 15 版(吉尾 隆 他)南山堂【978-4-525-72105-3】 薬のうごきを「みえる化」する:一目で伝わる ADME 図鑑(高村 徳人)南山堂【978-4-525-78371-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル(医学書院)、今日の治療薬(南江堂)等の医療用医薬品情報集		

科目名	薬物治療学 I			授業コード	121011A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P14	AL 科目	○
担当者	興柁 靖幸(薬・薬) 高村 徳人 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>薬物治療学 I では、将来、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、心臓と血管系疾患、アレルギー・免疫疾患、皮膚疾患、骨・関節疾患、がん性疼痛の病態生理を理解して、これらの疾患に対する代表的な治療薬の特性や使用方法等に関する基本的知識を修得する。併せて、薬物治療実施に必要な情報を自ら収集するための基本的技能(適切な服薬指導法を含む)を身につける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生理・薬理学 I」「生理・薬理学 II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学 II」、4 年次「薬物治療学 III～V」「実務実習事前学習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 心電計の特徴、心機能と心電図の関係を説明できる。 2) 不整脈とその治療を説明できる。 3) 心不全とその治療を説明できる。 4) 高血圧症とその治療を説明できる。 5) 虚血性疾患とその治療を説明できる。 6) 閉塞性動脈硬化症とその治療を説明できる。 7) 心原性ショック、弁膜症、先天性心疾患とその治療を説明できる。 8) ADME 図鑑で病態と ADME の関係を分かりやすく説明できる。 9) 免疫・アレルギー反応について説明できる。 10) 免疫疾患とその治療薬について説明できる。 11) 皮膚の構造と機能について説明できる。 12) 皮膚疾患とその治療薬について説明できる。 13) 骨・関節の構造と機能について説明できる。 14) 骨・関節疾患とその治療薬について説明できる。 15) がん性疼痛の発生機序と治療薬について説明できる。 16) 終末期の緩和ケアとそれに使用する薬物について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 D-2-6 代謝系・内分泌系及び骨の疾患と治療薬 (1)(5), D-2-7 皮膚・感覚器系の疾患と治療薬 (1)(3), D-2-8 循環器系の疾患と治療薬 (1)(2), D-2-10 免疫・炎症・アレルギー系の疾患と治療薬 (1)(2)(3), D-2-17 緩和医療と治療薬 (1)(2)</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(興柁、高村)は、薬剤師として病院および保険薬局での 15 年以上の実務経験に基づき、病態を考慮した適正な薬物治療に関する知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	学期末の筆記試験(90%)およびプレゼンテーション(10%)により単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義中の私語、遅刻は厳禁。 授業内容の項目について教科書を読み予習し、授業で扱った配付資料、演習問題等を用いて復習すること。 (本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする)						
オフィスアワー	月～金曜日 15:00～18:00(4号棟 4階 M-422,424 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)8)	心機能と心電図の関係を理解しよう 不整脈とその治療を理解しよう(1) 1～6 回、ADME 図鑑を理解しよう。				講義・演習	高 村
2	2)8)	不整脈とその治療を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
3	3)8)	心不全とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
4	4)8)	高血圧とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
5	5)8)	虚血性疾患とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
6	6)7)8)	閉塞性動脈硬化症とその治療を理解しよう 心原性ショック・弁膜症・他とその治療を理解しよう				講義・演習	高 村
7	9)10)	免疫・アレルギー反応の分類 アナフィラキシーショックの病態と治療薬				講 義	興 柁
8	10)	全身性エリテマトーデスの病態と治療薬				講 義	興 柁
9	10)	後天性免疫不全症の病態と治療薬				講 義	興 柁
10	11)12)	アトピー性皮膚炎の病態と治療薬				講 義	興 柁
11	10)13) 14)	関節リウマチの病態と治療薬				講 義	興 柁
12	10)13) 14)	関節リウマチの病態と治療薬 骨粗鬆症の病態と治療薬				講 義	興 柁
13	13)14)	骨粗鬆症の病態と治療薬				講 義	興 柁

14	13)14)	変形性関節症・骨軟化症の病態と治療薬	講義	興 柁
15	15)16)	終末期ケア(がん性疼痛の発生機序と治療薬を中心に)	講義	興 柁
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学 改訂15版(吉尾 隆 他)南山堂【978-4-525-72105-3】 薬のうごきを「みえる化」する:一目で伝わるADME図鑑(高村 徳人)南山堂【978-4-525-78371-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル(医学書院)、今日の治療薬(南江堂)等の医療用医薬品情報集		

科目名	薬物治療学Ⅱ		授業コード	121012B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)		
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P15	AL 科目			
担当者	櫻間 啓基(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>臨床現場において適切な薬物治療を行うためには、これまでに学習した生理学(機能形態学)・製剤学・臨床検査学の知識に加えて、個々の疾患の分類・病態・成因・発症メカニズムなどを正しく理解しておくことが不可欠である。</p> <p>そこで、薬物治療学Ⅱでは、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できる薬剤師になることを目的に(DP3)、脳・神経系疾患および精神疾患に関する専門知識と、それらの治療に有効な薬物の使用法・選択法を修得する。加えて、テーラーメイド医療の基本についても学び、薬物治療に関わる実践的な考え方を修得する。これらの考え方は、5年次の実務実習において重要となる。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】 DP3: 寄与率 100%</p> <p>【関連科目】 この科目を学ぶために関連の強い科目:「生理学系科目」、3年次「製剤学」「臨床検査学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:5年次「実務実習Ⅰ」「実務実習Ⅱ」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 脳血管疾患の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 2) 脳血管疾患の薬物治療法を選択できる。 3) パーキンソン病の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 4) パーキンソン病の薬物治療法を選択できる。 5) てんかんの分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 6) てんかんの薬物治療法を選択できる。 7) 認知症の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 8) 認知症の薬物治療法を選択できる。 9) 統合失調症、双極性障害の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 10) 統合失調症、双極性障害の薬物治療法を選択できる。 11) 気分障害(うつ病、双極性障害のうつ状態)の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 12) 気分障害の薬物治療法を選択できる。 13) 不安神経症、心身症の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 14) 不安神経症、心身症の薬物治療法を選択できる。 15) 不眠症等の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 16) 不眠症等の薬物治療法を選択できる。 17) 片頭痛、緊張型頭痛の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 18) 片頭痛、緊張型頭痛の薬物治療法を選択できる。 19) 腎疾患・腎機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 20) 肝疾患・肝機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 21) 心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 22) 低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 23) 高齢者における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 24) 生体内日リズムと、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 25) 神経系感染症の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。 26) 悪性腫瘍(がん)[神経系]・[頭頸部]の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。 27) アルコール依存症・薬物依存・薬物濫用・過剰摂取(Over Dose)の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。 <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)の対応 神経系・精神系の疾患(項目 1~18, 25, 27) 該当コード:D-2-5 中枢神経系、精神系の疾患と治療薬 感染症(項目 25) 該当コード:D-2-15 感染症と治療薬 悪性腫瘍(項目 26) 該当コード:D-2-16 悪性腫瘍(がん)と治療薬</p>							
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(櫻間)は、病院薬剤師および保険薬局薬剤師として5年以上の実務経験に基づき、適切な薬物治療を実践するうえで必要不可欠な、病態への論理的アプローチができる能力の涵養を目的とした授業を行う。</p>							
評価及びフィード バックの方法	<p>成績評価は以下の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト(授業終盤):20% ・期末試験:80% <p>本授業の到達目標(DP3:最適な薬物治療の実践)に対応した知識・理解・応用力を総合的に評価する。 合計100%として成績評価を行う。</p> <p>フィードバックの方法は以下の通りとする。</p> <p>本授業では、毎回のスモールグループディスカッションおよび発表を通じて理解を深める。授業の最後には3-2-1メソッドによる振り返りをGoogle Formsで提出し、学習内容の定着度や疑問点を把握する。提出内容や小テストの結果は、次回授業における復習・補足説明・疑問点の解消に反映させる。また、必要に応じて個別フィードバックも行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① 生理学系の科目、製剤学および臨床検査学で学んだ内容については改めて説明しないため、忘れていた場合には各自で見直しておくこと。 ② それぞれの疾患のガイドラインが必須となる。ほとんどのガイドラインはオンラインで入手可能であるため、各自で入手すること。 ③ 薬物療法の実践に必要なのは知識ではなく論理的思考力(技術)である。毎回の授業の後、週末及び長期休暇期間を使って、合計30時間以上の復習(反復練習)を行うこと。なお、生理学、製剤学および臨床検査学の復習はこの時間に含まない。 ④ 講義資料は事前にユニバにて配信する。この期間以外では配信しないため、配信期間内にDLしておくこと。 ⑤ 学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。 							
オフィスアワー	<p>4号棟4階 M-419 研究室 月曜日～金曜日 17:00～19:00</p>							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当

1	1), 2)	脳血管疾患の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
2	3), 4)	パーキンソン病の病態と薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
3	5), 6)	てんかんの病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
4	7), 8)	認知症の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
5	9), 10)	統合失調症、双極性障害の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
6	11), 12)	気分障害(うつ病、双極性障害のうつ状態)の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
7	13), 14)	不安神経症、心身症の病態と薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
8	15), 16)	不眠症の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
9	17), 18)	片頭痛、緊張型頭痛の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
10	19)~21)	腎疾患・腎機能低下時、肝疾患・肝機能低下時、心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる(1)。	講義・演習・SGD	櫻間
11	19)~21)	腎疾患・腎機能低下時、肝疾患・肝機能低下時、心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる(2)。	講義・演習・SGD	櫻間
12	22)~24)	低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、高齢者、生体内日周リズムにおける薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。	講義・演習・SGD	櫻間
13	25)	神経系感染症の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。	講義・演習・SGD	櫻間
14	26)	悪性腫瘍(がん)[神経系]・[頭頸部]の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。	講義・演習・SGD	櫻間
15	27)	アルコール依存症・薬物依存・薬物濫用・過剰摂取(Over Dose)の病態・成因・発症メカニズムを説明でき、薬物治療法を選択できる。	講義・演習・SGD	櫻間
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学 改訂 15 版(南山堂) 必要に応じてプリントを配信・配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		病気がみえる Vol.7 脳・神経 (MEDIC MEDIA) 薬がみえる 第 2 版 Vol.1 (MEDIC MEDIA) 図解 腫瘍薬学 改訂 2 版 南山堂		

科目名	薬物治療学Ⅱ		授業コード	121012A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P15	AL 科目	
担当者	櫻間啓基(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態 講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するポ リン-No.	<p>臨床現場において適切な薬物治療を行うためには、これまでに学習した生理学(機能形態学)・製剤学・臨床検査学の知識に加えて、個々の疾患の分類・病態・成因・発症メカニズムなどを正しく理解しておくことが不可欠である。</p> <p>そこで、薬物治療学Ⅱでは、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できる薬剤師になることを目的に(DP3)、脳・神経系疾患および精神疾患に関する専門知識と、それらの治療に有効な薬物の使用法・選択法を修得する。加えて、テーラーメイド医療の基本についても学び、薬物治療に関わる実践的な考え方を修得する。これらの考え方は、5年次の実務実習において重要となる。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】 DP3: 寄与率 100%</p> <p>【関連科目】 この科目を学ぶために関連の強い科目:「生理学系科目」、3年次「製剤学」「臨床検査学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:5年次「実務実習Ⅰ」「実務実習Ⅱ」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 脳血管疾患の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 2) 脳血管疾患の薬物治療法を選択できる。 3) パーキンソン病の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 4) パーキンソン病の薬物治療法を選択できる。 5) てんかんの分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 6) てんかんの薬物治療法を選択できる。 7) 認知症の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 8) 認知症の薬物治療法を選択できる。 9) 統合失調症、双極性障害の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 10) 統合失調症、双極性障害の薬物治療法を選択できる。 11) 気分障害(うつ病、双極性障害のうつ状態)の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 12) 気分障害の薬物治療法を選択できる。 13) 不眠症等の病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 14) 不眠症等の薬物治療法を選択できる。 15) 片頭痛、緊張型頭痛の分類・病態・成因・発症メカニズムを説明できる。 16) 片頭痛、緊張型頭痛の薬物治療法を選択できる。 17) 腎疾患・腎機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 18) 肝疾患・肝機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 19) 心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 20) 低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 21) 高齢者における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 22) 生体内日リズムと、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 <p>改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: E2(1)③【中枢神経系の疾患の薬、病態、治療】4)5)6)7)8)9)10)11)、E2(6)②【耳鼻咽喉疾患の薬、病態、治療】1)2)</p>					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(櫻間)は、病院薬剤師および保険薬局薬剤師として5年以上の実務経験に基づき、適切な薬物治療を実践するうえで必要不可欠な、病態への論理的アプローチができる能力の涵養を目的とした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	<p>成績評価は以下の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト(授業終盤): 20% ・期末試験: 80% <p>本授業の到達目標(DP3: 最適な薬物治療の実践)に対応した知識・理解・応用力を総合的に評価する。合計 100%として成績評価を行う。</p> <p>フィードバックの方法は以下の通りとする。</p> <p>本授業では、毎回のスモールグループディスカッションおよび発表を通じて理解を深める。授業の最後には3-2-1メソッドによる振り返りを Google Forms で提出し、学習内容の定着度や疑問点を把握する。提出内容や小テストの結果は、次回授業における復習・補足説明・疑問点の解消に反映させる。また、必要に応じて個別フィードバックも行う。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ① 生理学系の科目、製剤学および臨床検査学で学んだ内容については改めて説明しないため、忘れていた場合には各自で見直しておくこと。 ② それぞれの疾患のガイドラインが必須となる。ほとんどのガイドラインはオンラインで入手可能であるため、各自で入手すること。 ③ 薬物療法の実践に必要なのは知識ではなく論理的思考力(技術)である。毎回の授業の後、週末及び長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の復習(反復練習)を行うこと。なお、生理学、製剤学および臨床検査学の復習はこの時間に含まない。 ④ 講義資料は事前にユニパにて配信する。この期間以外では配信しないため、配信期間内に DL しておくこと。 ⑤ 学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。 					
オフィスアワー	4号棟4階 M-419 研究室 月曜日～金曜日 17:00～19:00					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1), 2)	脳血管疾患の病態および薬物治療			講義・演習・SGD	櫻間
2	3), 4)	パーキンソン病の病態と薬物治療			講義・演習・SGD	櫻間
3	5), 6)	てんかんの病態および薬物治療			講義・演習・SGD	櫻間
4	7), 8)	認知症の病態および薬物治療			講義・演習・SGD	櫻間

5	9), 10)	統合失調症、双極性障害の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
6	11), 12)	気分障害(うつ病、双極性障害のうつ状態)の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
7	13), 14)	不安神経症、心身症の病態と薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
8	15), 16)	不眠症の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
9	17), 18)	片頭痛、緊張型頭痛の病態および薬物治療	講義・演習・SGD	櫻間
10	19) ~ 21)	腎疾患・腎機能低下時、肝疾患・肝機能低下時、心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。(1)	講義・演習・SGD	櫻間
11	19) ~ 21)	腎疾患・腎機能低下時、肝疾患・肝機能低下時、心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。(2)	講義・演習・SGD	櫻間
12	22) ~ 24)	低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、高齢者、生体内日周リズムにおける薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。	講義・演習・SGD	櫻間
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学 改訂 15 版(南山堂) 必要に応じてプリントを配信・配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		病気がみえる Vol.7 脳・神経 (MEDIC MEDIA) 薬がみえる 第 2 版 Vol.1 (MEDIC MEDIA)		

科目名	薬物治療学Ⅲ			授業コード	121013A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)			ナンバリング	31C411P05	AL 科目		
担当者	徳永 仁(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>患者情報に応じた薬の選択、用法・用量の設定および医薬品情報・安全性や治療ガイドラインを考慮した適正な薬物治療に参画できるようになるために、疾病に伴う症状などの患者情報を解析し、最適な治療を実践するための病態・薬物治療に関する基本的事項(DP3)を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生理・薬理学Ⅱ, Ⅳ」 3 年次「薬物治療学Ⅰ, Ⅱ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「薬物治療学Ⅳ, Ⅴ, Ⅵ」</p>							
学修目標	<p>1) 移植に関連した病態(病態生理、症状等)・薬物治療(医薬品の選択等)を説明できる。</p> <p>2) 腎臓、尿路、生殖器系における代表的な疾患の病態(病態生理、症状等)・薬物治療(医薬品の選択等)を説明できる。</p> <p>3) 代謝系における代表的な疾患の病態(病態生理、症状等)・薬物治療(医薬品の選択等)を説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: E 医療薬学 E2 薬理・病態・薬物治療(2) 免疫・炎症・アレルギーおよび骨・関節の疾患と薬【②免疫・炎症・アレルギー疾患の薬、病態、治療】の 9, (3) 循環器系・血液系・造血管系・泌尿器系・生殖器系の疾患と薬【③泌尿器系、生殖器系疾患の薬、病態、薬物治療】の 2, 3, 4, 5, 6, (5) 代謝系・内分泌系の疾患と薬【①代謝系疾患の薬、病態、治療】の 1, 2, 3</p>							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場(大学病院薬剤部・調剤薬局など)での 5 年以上の実務経験に基づき、最適な治療を実施するための薬理・病態・薬物治療に関する基本的事項の修得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	出席テスト(約 10%)と単位認定試験(約 90%)により総合的に評価し、単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。授業毎の出席テスト(確認テスト)により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。疑問があれば個別に対応できるため、オフィスアワーを利用するように。							
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 2 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習の具体例としては、次の講義で扱う医薬品について薬理作用を復習する、あるいは添付文書に目を通すなどである。また、該当範囲の国家試験過去問題の復習は必ず行うこと。講義の始まる前に出席テストを毎回行います。							
オフィスアワー	月曜～金曜日 18:15～18:45(場所: 4 号棟 4 階 M416)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)	腎移植時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
2	2)	糸球体腎炎時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
3	2)	腎不全時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
4	2)	ネフローゼ症候群時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
5	2)	尿路感染・結石時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
6	2)	前立腺肥大・癌時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
7	2)	子宮癌・内膜症時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
8	3)	糖尿病時における処方解説とともに病態を理解できる(その 1)。					講 義	徳 永
9	3)	糖尿病時における処方解説とともに病態を理解できる(その 2)。					講 義	徳 永
10	3)	糖尿病時における処方解説とともに病態を理解できる(その 3)。					講 義	徳 永
11	3)	脂質異常症 における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
12	3)	高尿酸血症時における処方解説とともに病態を理解できる。					講 義	徳 永
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学 改訂 15 版(吉尾 隆 他)南山堂【978-4-525-72105-3】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。						

科目名	薬物治療学Ⅳ		授業コード	121014A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)		ナンバリング	31C411P06	AL 科目		
担当者	園田 純一郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>最適な薬物治療が実践できるようになるために、呼吸器・胸部疾患、血液・造血器疾患、およびそれらの治療に用いられる代表的な医薬品の特性や使用方法等に関する基本的知識を修得する。併せて、個々の患者に適した安全で効果的な薬物治療の実施に必要な情報を自ら収集し、評価・判断するための基本的技能を修得する(DP3)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生理・薬理学Ⅲ」「生理・薬理学Ⅳ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「実務実習事前学習 I a」、5 年次「実務実習 I、II」、4 年次「漢方治療学」</p>						
学修目標	<p>1)血液の成分と正常時の機能 について説明できる。 2)代表的な血液・凝固系疾患とその病態生理について概説できる。 3)代表的な血液・凝固系疾患とそれぞれの治療薬について概説できる。 4)代表的な呼吸器疾患とその病態生理について概説できる。 5)代表的な呼吸器疾患とそれぞれの治療薬について概説できる。 6)造血器腫瘍・肺癌・乳癌の分類、病期分類、治療方針について概説できる。 7)血液・凝固系疾患、呼吸器胸部疾患の症例から、適切な治療方針・治療薬の選択ができる。 E2-(3)-②、-(4)-①、-(7)-⑧-5.6.9.13</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(園田純一郎)は、臨床現場「サザンリージョン病院・薬剤部、鹿児島大学病院・薬剤部及び鹿児島大学大学院医学研究科(博士課程)博士課程」での 15 年以上の薬剤師実務経験(病棟における薬剤管理指導業務、患者への服薬指導、医師への疑義照会など)に基づき、呼吸器・胸部疾患および血液・凝固系疾患の適切な薬物治療の実践に必要な知識・技能・態度の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	期末試験の点数(85%)、および、毎回授業初めに行う小テスト(15%)						
準備学習・ 履修上の注意等	教科書(薬物治療学、南山堂)および配布プリントで授業を進める。授業中に質問を投げかけることがあるので積極的に授業に参加すること。授業の初めに前回授業の重要事項について、小テストを行うので復習をしておくこと。授業資料を事前に配布するので予習しておくこと。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間等を使って、計 21 時間の準備学習および復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 16:30～19:00 (M-418)						

授業計画				
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【血液の分化と血球】 血液の分化と成熟血球の役割、疾患と検査値とのかかわり	講 義	園 田
2	2)3)7)	【貧血】 貧血の分類と、それぞれの発症メカニズム・病態生理・治療薬について	講 義	園 田
3	2)3)6) 7)	【白血病】 白血病の分類と、それぞれの病態生理・治療薬について	講 義	園 田
4	2)3)6) 7)	【リンパ系腫瘍】 リンパ系腫瘍の分類と、それぞれの病態生理・治療薬について	講 義	園 田
5	2)3)7)	【血友病、紫斑病】 血友病、紫斑病の発症要因・病態生理・治療薬について	講 義	園 田
6	2)3)7)	【DIC、血栓・塞栓症】 DIC、血栓・塞栓症の発症要因、病態生理・治療薬について	講 義	園 田
7	4)5)7)	【気管支喘息】 気管支喘息の発症要因・病態生理・治療方針・治療薬について	講 義	園 田
8	4)5)7)	【慢性閉塞性肺疾患】 慢性閉塞性肺疾患の発症要因・病態生理・治療方針・治療薬について	講 義	園 田
9	4)5)7)	【肺結核】 肺結核の疫学・病態生理・治療方針・治療薬について	講 義	園 田
10	4)5)7)	【呼吸器感染症】 その他の呼吸器疾患(インフルエンザ、肺炎、上気道炎)の病態生理・治療薬について	講 義	園 田
11	4)5)6) 7)	【肺癌】 肺癌の分類・疫学、病態生理、治療方針、治療薬について	講 義	園 田
12	6)7)	【乳癌】 乳癌の分類・疫学、病態生理、治療方針、治療薬について	講 義	園 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	改定 15 版 薬物治療学(吉尾隆ほか 編)南山堂 (薬物治療学Ⅲ(4 年前期)と同じものを使用します。重複して購入する必要はありません。)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	以下の医薬品集の何れか ①治療薬マニュアル 2026 医学書院 (内容が充実、PC・スマートフォン・タブレットで閲覧できる無料 Web 電子版がついている。) ②今日の治療薬 2026 南江堂 (コンパクトで解説が分かりやすい。)

科目名	薬物治療学V		授業コード	121015A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C411P06	AL 科目	○	
担当者	高村 徳人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬物治療学Vでは、将来、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、心臓と血管系疾患およびそれらの治療に用いられる代表的な医薬品の特性や使用法等に関する基本的知識を修得する。併せて、薬物治療実施に必要な情報を自ら収集するための基本的技能(適切な服薬指導法を含む)を身につける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 4 年次「実務実習事前学習 I b」、4 年次「実務実習事前学習 II b」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「病院薬学演習」</p>						
学修目標	<p>1) 心血管系の病態を含む臨床検査値と血管中のアルブミン機能を説明できる。 2) 心電計の特徴、心機能と心電図の関係を説明できる。 3) 不整脈とその治療を説明できる。 4) 心不全とその治療を説明できる。 5) 高血圧症とその治療を説明できる。 6) 虚血性疾患とその治療を説明できる。 7) 閉塞性動脈硬化症とその治療を説明できる。 8) 心原性ショック、感染性心内膜炎、弁膜症、先天性心疾患とその治療を説明できる。 9) ADME 図鑑で病態と ADME の関係を分かりやすく説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム対応: E2-(2)-①症候、②病態・臨床検査、E2-(3)-①循環器系疾患の薬、病態、治療</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(高村)は大学病院での薬剤師として 17 年以上の経験を有する。病態を考慮した薬物治療に関する知識の習得も目的とした講義を行う。						
評価及びフィード バックの方法	客観試験(期末試験)(90%)およびプレゼンテーション(10%)として単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 1 時間程度を目安に事前に教科書を読んで予習し、講義のポイントを復習を行うこと(本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします)。講義の内容を理解するために、授業中は集中して聴き、ノートもしっかり取ること。さらに、ホームワークで講義のポイントを復習すること。ADME 図鑑を用いて分かりやすい説明方法を考えること。講義中の私語、遅刻は厳禁。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M-422)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	心血管系の病態を含む臨床検査値と血管中のアルブミン機能を説明できる。 1～12 回、ADME 図鑑を理解しよう。				講義・演習	高 村
2	2)9)	心機能と心電図の関係を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
3	3)9)	不整脈とその治療を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
4	3)9)	不整脈とその治療を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
5	4)9)	心不全とその治療を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
6	4)9)	心不全とその治療を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
7	4)9)	心不全とその治療を理解しよう(3)				講義・演習	高 村
8	5)9)	高血圧とその治療を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
9	5)9)	高血圧とその治療を理解しよう(2)				講義・演習	高 村
10	6)9)	虚血性疾患とその治療を理解しよう(1)				講義・演習	高 村
11	6)7) 9)	虚血性疾患とその治療を理解しよう(2) 閉塞性動脈硬化症とその治療を理解しよう。				講義・演習	高 村
12	8)9)	心原性ショック・感染性心内膜炎・弁膜症・他とその治療を理解しよう。				講義・演習	高 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物治療学(改訂 15 版)(吉尾ら)南山堂【978-4-525-72105-3】 薬のうごきを「みえる化」する: 目で伝わる ADME 図鑑(南山堂)【978-4-525-78371-6】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		今日の治療薬(南江堂)					

科目名	一般用医薬品学		授業コード	120146A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)		ナンバリング	31C411P07	AL 科目		
担当者	緒方 賢次(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>適正な薬物治療および地域の保健・医療に貢献する薬剤師となるために(DP3)、要指導医薬品・一般用医薬品およびセルフメディケーションに関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3~4 年次「薬物治療学 I ~ VI」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「一般用医薬品学演習」</p>						
学修目標	<p>1) 地域における疾病予防、健康維持増進、セルフメディケーションのために薬剤師が果たす役割を概説できる。</p> <p>2) 要指導医薬品及び一般用医薬品(リスクの程度に応じた区分(第 1 類、第 2 類、第 3 類)も含む)について説明し、各分類に含まれる代表的な製剤を列挙できる。</p> <p>3) 代表的な症候について、関連する頻度の高い疾患、見逃してはいけない疾患を列挙できる。</p> <p>4) 以下の疾患・症候に対するセルフメディケーションに用いる要指導医薬品・一般用医薬品等に含まれる成分・作用・副作用を列挙できる。</p> <p>発熱、痛み、かゆみ、消化器症状、呼吸器症状、アレルギー、細菌・真菌感染症、生活習慣病 等</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)E2-(9)-1-1.2.3.5 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(緒方)は、薬剤師として病院および保険薬局での 5 年以上の実務経験に基づき、病態を考慮した一般用医薬品によるセルフメディケーションに関する知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	期末試験(客観試験)[100%]によって単位認定を行う。 評価の基準は初回に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	遅刻厳禁。 第 1 回目の授業日に資料を配布するので、これを用いて予習・復習を行うこと。また、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月曜日から金曜日 15:00~18:00 (4 号棟 4 階 M-425 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1) 2)	【一般用医薬品学概要】 薬学教育及び実務実習モデルコアカリキュラムに該当する項目との関連性を理解し、セルフメディケーションを理解・把握する。				講 義	緒 方
2	2) 3) 4)	【解熱鎮痛薬】 解熱鎮痛薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
3	2) 3) 4)	【アレルギー性鼻炎の薬】 アレルギー性鼻炎の薬(内服薬)の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
4	2) 3) 4)	【アレルギー性鼻炎の薬】 アレルギー性鼻炎の薬(点鼻薬)の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
5	2) 3) 4)	【鎮咳・去痰薬】 鎮咳・去痰薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
6	2) 3) 4)	【総合感冒薬】 総合感冒薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
7	2) 3) 4)	【胃薬】 胃薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
8	2) 3) 4)	【便秘薬】 便秘薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
9	2) 3) 4)	【下痢止め薬】 下痢止め薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
10	2) 3) 4)	【点眼薬】 点眼薬の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
11	2) 3) 4)	【皮膚外用薬(鎮痛消炎薬)】 鎮痛消炎薬(外用)の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
12	2) 3) 4)	【皮膚外用薬(痒み止め・保湿薬)】 痒み止め・保湿薬(外用)の成分と適応症について説明できる。				講 義	緒 方
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		配付プリントを使用する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		OTC 医薬品の比較と使い分け(児島悠史) 羊土社【978-4-7581-0943-7】 薬局 OTC 販売マニュアル(鈴木伸悟) 日経 BP【978-4-296-10942-5】					

科目名	薬事関係法規Ⅰ			授業コード	121008A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)			ナンバリング	31C411P08	AL 科目		
担当者	前田 和彦(生・医)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	<p>薬剤師に必要な薬事関係法規全般を学び、業務に必要な法規を網羅して理解する。そして講義中の小テスト等により、関係法規の基本的な問題にも対応できるよう学習する。薬事関係法規Ⅱで薬事関係法規に関する実践・応用的な理解ができ、より高度な法解釈に対応するため、薬事法規、医事法規から介護・福祉法規にいたる広範囲な法制度の理解を目的とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP①寄与率 50%、②寄与率 50%</p>							
学修目標	<p>1) 医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。 2) 薬剤師法の重要な項目を列挙し、説明できる。 3) 麻薬及び向精神薬取締法・覚醒剤取締法・大麻取締法及びあへん法を概説できる。 4) 毒物及び劇物取締法を概説できる。 5) 予防衛生・保健衛生・環境衛生法規を概説できる。 6) 社会保険・社会福祉関係法規を概説できる。 7) 薬剤師に必要な医事法規を概説できる。</p> <p>薬学教育モデル コア・カリキュラムとの対応: B(1)薬学と社会、「(1)人と社会に関わる薬剤師」、「(2)薬剤師と医薬品等にかかる法規範」、「(3)社会保障制度等(医療経済を除く)」を理解し、説明できることを目的とする。</p>							
実務経験のある 教員による教育	該当なし							
評価及びフィード バックの方法	講義毎の小試験にてフィードバックを行う。学科試験 8 割(客観式、論述等)、レポートや受講態度 2 割で総合的に判断し、単位認定する。							
準備学習・ 履修上の注意等	講義ごとに復習し、疑問点は次の講義になる前に調べるか質問に来ること。							
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法医学研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	7)	薬剤師に必要な医事法規を学ぶ 1(医療法)					講 義	前 田
2	7)	薬剤師に必要な医事法規を学ぶ 2(資格法)					講 義	前 田
3	2)	薬剤師法を学ぶ 1					講 義	前 田
4	1)2)	薬剤師法を学ぶ 2 と医薬品医療機器等法を学ぶ 1					講 義	前 田
5	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ 2					講 義	前 田
6	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ 3					講 義	前 田
7	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ 4					講 義	前 田
8	3)7)	医薬品医療機器総合機構法 5					講 義	前 田
9	3)	麻薬関係法規を学ぶ 1					講 義	前 田
10	4)	麻薬関係法規を学ぶ 2 と毒物及び劇物取締法を学ぶ 1					講 義	前 田
11	4)	毒物及び劇物取締法を学ぶ 2					講 義	前 田
12	5)6)	予防衛生・保健衛生・環境衛生法規・社会保険・社会福祉関係法規を学ぶ。					講 義	前 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		<p>薬事法規・制度・倫理マニュアル 改訂 17 版 (編集: 亀井美和子・恩田光子・浦山隆雄・赤羽根秀宜) 南山堂【978-4-525-71237-2】 医事法講義[新編第 5 版](前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】 2 年時薬学と生命倫理Ⅰと同じ教科書である。</p>						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						

科目名	薬事関係法規Ⅱ		授業コード	121009A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(6年)		ナンバリング	31C611P01	AL 科目		
担当者	前田 和彦(生・医)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>薬剤師に必要な薬事関係法規全般を学び、業務に必要な法規を網羅して理解する。そして講義中の小テスト等により、国家試験への対応もできるよう学習する。薬事関係法規Ⅰで学習した薬事法規、医事法規、介護・福祉法規等の基礎知識を薬剤師として応用的な法知識の習得を行い、医療現場で活用できるよう理解することを目的とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP①寄与率 50%、②寄与率 50%</p>						
学修目標	<p>1) 医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、その内容を説明できる。 2) 薬剤師法の重要な項目を列挙し、説明できる。 3) 麻薬及び向精神薬取締法・覚醒剤取締法・大麻取締法及びあへん法を概説できる。 4) 毒物及び劇物取締法を概説できる。 5) 予防衛生・保健衛生・環境衛生法規を概説できる。 6) 社会保険・社会福祉関係法規を概説できる。 7) 薬剤師に必要な医事法規を概説できる。</p> <p>薬学教育モデル コア・カリキュラムとの対応:B 薬学と社会「(1)人と社会に関わる薬剤師」、「(2)薬剤師と医薬品等にかかる法規規範」、「(3)社会保障制度等(医療経済を除く)」を理解し、説明できることを目的とする。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	講義毎の小試験にてフィードバックを行う。学科試験 8 割(客観式、論述等)、レポートや受講態度など 2 割で総合的に判断し、単位認定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義ごとに復習し、疑問点は次の講義になる前に調べるか質問に来ること。						
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1号棟3階B-327 医事法医学研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	薬剤師に必要な医事法規を学ぶ1(医療法)				講 義	前 田
2	1)	薬剤師に必要な医事法規を学ぶ2(資格法)				講 義	前 田
3	2)	薬剤師法を学ぶ1				講 義	前 田
4	1)2)	薬剤師法を学ぶ2と医薬品医療機器等法を学ぶ1				講 義	前 田
5	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ2				講 義	前 田
6	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ3				講 義	前 田
7	1)	医薬品医療機器等法を学ぶ4				講 義	前 田
8	7)	個人情報保護法・製造物責任法・医療とリスクマネジメントを学ぶ。				講 義	前 田
9	3)7)	医薬品医療機器総合機構法と麻薬関係法規を学ぶ1				講 義	前 田
10	3)4)	麻薬関係法規を学ぶ2と毒物及び劇物取締法を学ぶ1				講 義	前 田
11	4)	毒物及び劇物取締法を学ぶ2				講 義	前 田
12	7)	予防衛生・保健衛生・環境衛生法規・社会保険・社会福祉関係法規を学ぶ。				講 義	前 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬事法規・制度・倫理マニュアル 改訂17版(編集:亀井美和子・恩田光子・浦山隆雄・赤羽根秀宜) 南山堂【978-4-525-71237-2】 医事法講義[新編第5版](前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】4年時に使用のものと同じもの					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	治験コーディネーター論		授業コード	120497A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(6年)		ナンバリング	31C611P02	AL 科目		
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>病院では国際共同治験や医師主導治験が増え、最善の治療、予防につながる新たなエビデンスを生み出すための臨床研究も盛んに行われている。これらの実施には治験参加者をはじめ、治験や臨床研究に精通する医師や CRC(治験コーディネーター、臨床研究コーディネーター)が携わっている。CRC は質の高い治験や臨床研究の円滑な進行と運営を支援する専門家であり、薬物や薬効・薬理に関する知識だけでなく、法規範や倫理を遵守する態度、治験参加者への倫理的配慮等、多彩な能力を持ち合わせる事が要求される。</p> <p>本授業では、医療チームのスタッフの役割と責任を認識し、常に患者の立場に立って治験業務に携わることができるようになることを目的に(DP2)、医薬品開発における治験の位置づけ、治験の意義及び治験実施に必要な規制を業務の流れに沿って修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP2: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「薬学と生命倫理 I」、3 年次「薬学と生命倫理 II」、4 年次「薬事関係法規 I」、5 年次「実務実習 I・II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 該当なし</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品の開発から承認までのプロセスを概説できる。 2) 治験の意義と仕組みについて概説できる。 3) 医療倫理に関する規範(ジュネーブ宣言)について概説できる。 4) 患者の基本的権利の内容(リスボン宣言)について概説できる。 5) 臨床研究における倫理規範の原点であるニュルンベルク綱領とヘルシンキ宣言について説明できる。 6) 医薬品医療機器等法における治験の定義について説明できる。 7) 治験の実施にかかわる法制度(GCP)について概説できる。 8) 病院における治験業務の体制及び治験実施の流れについて概説できる。(アドバンス) 9) 病院において治験に携わるスタッフを列挙し、その役割について説明できる。 10) 治験審査委員会の役割、委員の構成、審議・運営について説明できる。 11) 治験におけるインフォームド・コンセントについて説明できる。 12) 治験におけるインフォームド・アセントについて説明できる。(アドバンス) 13) 治験における CRC の主な業務について説明できる。 14) 治験参加者への配慮について説明できる。(アドバンス) 15) 医療保険の仕組み(保険給付: 保険外併用療養費)について説明できる。 16) 治験参加者に対して説明すべき事項を列挙できる。 17) 治験薬及び治験にかかわる文書を列挙し、その特徴について概説できる。 18) 治験業務の受託機関とその役割について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度版): 「A 基本事項」のうち「(2) 薬剤師に求められる倫理観」、「(4) 多職種連携協働とチーム医療」 「B 薬学と社会」のうち「(2) 薬剤師と医薬品等に係る法規範」、「(3) 社会保障制度と医療経済」 「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(1) 医薬品情報」 「F 薬学臨床」のうち「(1) 薬学臨床の基礎」、「(4) チーム医療への参画」</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、臨床的視点から治験のしくみ、治験業務及び臨床研究の意義、ならびにそれらに係る法規・制度・倫理の理解を促す。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験(100%)の評点に基づき評価する。 ・期末試験後、答えは希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【自己学習】 治験に係る法規・制度、倫理、実務(CRC 業務)の理解を深めるため演習問題を Universal Passport で配信する。演習問題については第 12 回の授業で質疑応答、解説を行う。 教科書や資料(Universal Passport で配信)を使用して予習・復習に取り組み、理解を深める。そのために授業の前後や休日に計 21 時間程度学修すること。</p>						
オフィスアワー	平日 13:00~16:00(在室時) 研究室:M410						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~7)	治験とは 医薬品開発における治験の位置づけ 治験にかかわる法律と医の倫理				講義・演習	鈴木
2	7)~9)	病院における治験の体制 治験にかかわる業務の分担者とその定義				講義・演習	鈴木
3	7)~ 10)	治験審査委員会(IRB) - IRB の役割、IRB の委員の構成、治験事務局・IRB 事務局の役割				講義・演習	鈴木
4	7)11) ~ 13)16) 17)	治験参加者の健康・福利・権利の保護 インフォームド・コンセントとインフォームド・アセント				講義・演習	鈴木
5	7)13) ~17)	治験参加者への配慮 - 負担軽減費、保険外併用療養費とその適用 治験業務と関連法規 治験にかかわる CRC 業務の概要				講義・演習	鈴木

6	7)~ 10)13) 17)	CRC の治験業務(1): 治験開始前 - 治験実施計画書、治験薬概要書の確認 - IRB への対応、事前ヒアリング	講義・演習	鈴木
7	7)~ 9)11) ~17)	CRC の治験業務(2): 治験開始時 - 治験薬の受け入れ、スタートアップミーティング - 治験参加者のリクルート、スクリーニング - インフォームド・コンセント(同意説明の補助) - 治験参加者のスケジュール管理	講義・演習	鈴木
8	7)~ 9)13) ~17)	CRC の治験業務(3): 治験参加者受診時 - 治験参加者のケア・対応、医師の支援 - 治験薬の調剤・調製、服薬指導 - 有害事象への対応、健康被害発生時の補償への対応	講義・演習	鈴木
9	1)7)~ 9)13)1 6)17)	CRC の治験業務(4): 治験期間全般 - 症例報告書の作成支援 - モニタリング・監査への対応、治験実施計画書からの逸脱時の対応 - 治験終了にかかわる業務、実地調査への対応	講義・演習	鈴木
10	1)~ 18)	医師主導治験 - 医師主導治験とは - 企業治験との相違 - 多施設共同医師主導治験、治験調整医師とは	講義・演習	鈴木
11	7)~ 9)11) ~18)	治験業務の受託 - 開発業務受託機関(CRO)、治験施設支援機関(SMO)の位置づけ [事例考察] CRC の立場から治験実施における治験参加者への対応を考えてみよう	講義・演習	鈴木
12	1)~ 18)	第 1 回~第 11 回授業のまとめと演習問題(質疑応答、解説)	講義・演習	鈴木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		治験薬学 改訂第 2 版 ー治験のプロセスとスタッフの役割と責任ー (亀井 淳三、鈴木彰人 編集) 南江堂 【978-4-524-40366-0】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		CRC テキストブック第 4 版 (日本臨床薬理学会 編集) 医学書院 【978-4-260-04272-7】		

科目名	基礎薬学総合演習			授業コード	120280H301	単位数 (時間数)	8 単位 (192)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C413P02	AL 科目	○
担当者	金光卓也、大倉正道、緒方賢次、甲斐久博、木村博昭、白崎哲哉、鈴木彰人、高村徳人、徳永仁、鳥取部直子、松本貴之、吉田裕樹、渥美聡孝、内田太郎、興梠靖幸、櫻間啓基、園田純一郎、田原佳代子、堤敏彦、長野貴之、日高宗明、松尾洋介、山本雄一郎、萬年太郎、田頭秀章、杉田千泰、中村賢一(薬・薬 全員)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>実務実習にて薬剤師に求められる知識、技能、態度を修得するには、実務に直結した項目は言うに及ばず、医薬品の構造や生体の機構、環境と人間、法規・制度等、幅広い薬学領域の学習成果を総動員する必要がある。基礎薬学総合演習では、薬学生としての誇りと自信を持って実務実習に取り組むために、今まで学習した科目(臨床関連・法規関連、物化生・薬理衛生等 DP3)を体系付けて復習し、薬剤師業務に最低限必要とされる知識を修得する。</p> <p>また、医療人(DP1)、コミュニケーション能力(DP2)、地域医療(DP4)等に関するレポートを提出する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性</p> <p>DP1: 寄与率 5%</p> <p>DP2: 寄与率 5%</p> <p>DP3: 寄与率 85%</p> <p>DP4: 寄与率 5%</p>						
学修目標	<p>一般目標を達成するために、薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)A 基本事項、B 薬学と社会、C 物理系・化学系・生物系薬学、D 衛生薬学・環境、E 医療薬学、F 薬学臨床のそれぞれの領域における SBOs の最低でも 70%以上を修得する。ただし、6年次にストレートで卒業を目指せる 80%以上を基本的な目標とする。(DP3)</p> <p>医療人(DP1)、コミュニケーション能力(DP2)、地域医療(DP4)等に関するレポートを書くことによって、薬剤師の医療人として必要な能力について考える。</p>						
実務経験のある教員による教育	興梠靖幸、堤敏彦、鈴木彰人、日高宗明、園田純一郎、高村徳人、徳永仁、緒方賢次(薬・薬)						
評価及びフィードバックの方法	<p>DP3 に関しては、前期の単位認定試験(30%)、後期の単位認定試験(70%)により単位認定する。総合して 70%以上で単位取得とする。</p> <p>DP1,DP2 に関しては、医療人、コミュニケーション能力に関するレポートにより評価する。</p> <p>DP4 に関しては、地域医療等に関するレポートにより評価する。</p> <p>これらはそれぞれ独立して判定されるため、すべて合格することによって単位が認定される。</p>						
準備学習・履修上の注意等	授業の順番は入れ替わることがある。学期始めに時間割と各回の授業担当者および学習範囲を掲示する。各授業前までに各学習範囲の演習問題を解き、各分野での苦手な領域や疑問点を洗い出しておくこと。授業では、それらのウイークポイントが克服できるよう努めること。疑問点が残れば、授業後に各担当の教員に必ず質問し、理解すること。						
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーと同じである。						
授業計画							
回数	学修目標 No.	授業内容				授業方法	担当
1	2), 3), 4)	化学系の復習				講義・演習	鈴木 規 博
2	5), 6)	物理系の復習				講義・演習	甲斐、内田、園田
3	7), 8)	生物系の復習				講義・演習	緒方、鈴木 規 博
4	9), 10)	衛生学系の復習				講義・演習	林、堤 敏 彦
5	11), 12), 13)	薬理系の復習				講義・演習	堤 敏 彦、鈴木 規 博
6	14), 15)	薬剤系の復習				講義・演習	堤、日高、内田
7	16), 17), 20)	薬物治療系の復習 病態生理系の復習				講義・演習	鈴木 規 博、鈴木 規 博
8	21), 22)	薬物動態系の復習				講義・演習	緒方、園田、日高
9	23), 24)	製剤系の復習				講義・演習	鈴木、日高、内田
10	1)	倫理系の復習				講義・演習	木 村
11	29), 30)	法規・制度の復習				講義・演習	鈴木、園田
12	17), 25), 26), 28), 30)	薬剤師業務の復習				講義・演習	鈴木 規 博、鈴木 規 博

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	別途掲示にて指定する。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。			

科目名	一般用医薬品学演習		授業コード	120147A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(5年)		ナンバリング	31C512P04	AL 科目	○	
担当者	園田 純一郎(薬・薬)、緒方 賢次 (薬・薬)、櫻間 啓基(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必修(2016 カリ) コース別選択必修(2012 カリ)	授業形態	講義、演習、ロールプレイ
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>一般用医薬品学演習では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物治療および地域の保健・医療に貢献できるようにするために、一般用医薬品およびセルフメディケーションに関する基本的知識を修得する(DP3)。併せて、薬物治療実施に必要な情報を収集し、適切に情報提供をするために患者の立場に立ち、信頼関係を構築するためのコミュニケーション技能・患者対応の基本的態度を修得する(DP2)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 60%、DP2: 寄与率 40%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 4 年次「一般用医薬品学」</p>						
学修目標	<p>1)一般用医薬品について説明し、各分類に含まれる代表的な製剤を列挙できる。(E2-9-2)</p> <p>2)一般用医薬品の選択、受診勧奨の要否を判断するために必要な患者情報を列挙できる。(E2-9-4)</p> <p>3)頭痛、アレルギー性鼻炎に用いる一般用医薬品に含まれる成分・作用・副作用を列挙できる。(E2-9-5)</p> <p>4)一般用医薬品の代表的な相互作用を説明できる。(E2-9-7)</p> <p>5)症例に応じた一般用医薬品の選択又は受診勧奨ができる。(E2-9-5)</p> <p>6)一般用医薬品の適正使用に関する説明ができ、模擬患者への適切な指導ができる。(E2-9-2~5)</p> <p>7)一般用医薬品の有用性に関するエビデンスを示すことができる。(E2-9-7~8)</p> <p>8)運動・食事療法、サプリメント、保健機能食品を含む養生法とその健康の保持・促進における意義を説明できる(E2-9-6)</p> <p>9)禁煙指導に必要な事項を説明できる。</p> <p>10)模擬患者に対する適切な禁煙指導ができる。</p> <p>11)適切な態度で、患者・来局者に対応できる。(F(2)-4-1)</p> <p>12)患者・来局者から、必要な情報(症状、心理状態、既往歴、生活習慣、アレルギー歴、薬歴副作用歴等)を適切に聞き取ることができる。(F(2)-4-10)</p> <p>13)患者・来局者の病状や背景に配慮し、医薬品を安全有効に使用するための服薬指導や患者教育ができる(F(2)-4-12)</p> <p>() : 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)の対応 SBO</p>						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、いずれも医療現場での勤務経験があり、患者への説明・指導の経験も豊富である。このため、一般用医薬品と医療用医薬品の相違点を明確にし、一般用医薬品を患者へ勧める際の説明や服薬指導までを実践的に、かつ一貫して学生に教育できる。						
評価及びフィード バックの方法	講義・症例検討の演習内容に関する試験を学期末に行う(60%)。実技・ロールプレイの評価は、模擬患者との面談内容に関するレポートで行う(40%)。詳細な評価基準は授業時に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業時間外に 21 時間の学習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 16:30～18:00 担当教員の講座にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)2)3) 4)	頭痛の分類、その特徴と対応法、および、頭痛用一般用医薬品の種類と特徴について学ぶ。			講 義	園 田	
2	5)	頭痛を訴える顧客に対する適切な一般用医薬品選択の実践(症例検討)			講義、演習	園 田	
3	6)11)1 2)	模擬患者と信頼関係を築きつつ、インタビューを通して頭痛用一般用医薬品選択に必要な情報を収集する。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	
4	4)6)7) 8)11)1 3)	収集した情報を基に、適切な頭痛用一般用医薬品を選択し、模擬患者に対して服薬指導および適切な助言を行う。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	
5	1)2)3) 4)	鼻炎(主にアレルギー性鼻炎)の分類、その特徴と対応法、および、鼻炎用一般用医薬品の種類と特徴について学ぶ。			講 義	緒 方	
6	5)	鼻症状を訴える顧客に対する適切な一般用医薬品選択の実践(症例検討)			講義、演習	緒 方	
7	6)11)1 2)	模擬患者と信頼関係を築きつつ、インタビューを通して鼻炎用一般用医薬品選択に必要な情報を収集する。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	
8	4)6)7) 8)11)1 3)	収集した情報を基に、適切な鼻炎用一般用医薬品を選択し、模擬患者に対して服薬指導および適切な助言を行う。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	
9	7)	薬剤師が行う禁煙支援の意義と、実践に必要な基本概念・顧客へのアプローチ法について学ぶ。			講 義	園 田	
10	8)	禁煙補助薬について学ぶ。			講義、演習	園 田	
11	9)	禁煙を希望する模擬患者に対して、信頼関係を築きつつ、インタビューを通して禁煙支援に必要な情報を収集する。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	
12	9)	収集した情報を基に、適切な禁煙補助薬を選択し、模擬患者に対して禁煙補助薬に関する説明および適切な禁煙支援を行う。			対、ロールプレイ	園田・緒方・櫻間	

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	授業時に配布するプリントを使用する。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	OTC あるいは一般用医薬品に関する書籍があれば持参する

科目名	漢方治療学演習		授業コード	120230A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(5 年)		ナンバリング	31C522P07	AL 科目	○	
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)、中村 賢一 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必修(2016 カリ) コース別選択必修(2012 カリ)	授業形態	演習、SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>漢方薬は近年多様な臨床試験が報告されている。患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築し、チーム医療に参加できる薬剤師となるため(DP2)、また、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、本科目においてはこれまでに修得した薬用植物学・生薬学・和漢薬学・東洋医学・漢方治療学の知識を応用するとともに、薬局や病院内の勉強会で発表することを想定し、以下の3点を中心に学修する。①一次資料を活用し、服薬指導に活用できる情報を収集する(知識・技能、思考力・判断力) ②グループ内の他の学生が集めた資料と自らの資料を統合し、プレゼンテーションの作成ができる(主体性・多様性・協働性) ③聴衆に分かりやすく説明する(表現力)。</p> <p>これらの能力をグループで学修するとともに、適宜教員にアドバイスを求めてブラッシュアップをしていくことで、より良いプレゼンテーションの作成と発表ができるようになることを目標としている。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 40% DP3: 寄与率 60% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「薬用植物学」、2 年次「生薬学」「和漢薬学」、3 年次「東洋医学」、4 年次「漢方治療学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:6 年次「特別研究Ⅱ」</p>						
学修目標	<p>1)漢方薬に関するエビデンスを収集するとともに、服薬指導に役立つ情報を収集できる。 2)服薬指導に役立つ情報を、正確に相手に伝えることができる。 3)漢方薬の剤形として煎じ薬、丸剤、軟膏を自ら調製し、作り方について説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム「E2 薬理・病態・薬物治療」のうち「(10)医療の中の漢方薬」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>プレゼンテーションの評価を 70%、レポートを 20%、態度評価を 10%で単位認定を行う。 これらの評価については、授業開始日前後にルーブリック表を全学生に示し、評価方法の共有を行う。 レポート(20%)には、丸剤・軟膏等の調製手順と製剤学的特徴を説明できること(学修目標 3)を含む。 態度評価(10%)については、以下の方針で評価する:SGD への貢献(発言・質問・根拠提示)、資料共有、相互評価への参加、期限遵守(提出物)等を、ルーブリックに基づき評価する。 プレゼンテーション終了後、速やかにプレゼンテーションの内容についてフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業時間および予習・復習時間を活用し、漢方薬のエビデンス収集やプレゼンテーションの作成に充ててください。プレゼンテーションの評価は教員だけでなく、学生全員が参加します。評価のポイントはルーブリック表に書いてありますが、最も重視しているのは「発表者のプレゼンテーションを聞いて、自分が服薬指導に活用できるかどうか?」になります。自分たちが実務実習で服薬指導をした経験を踏まえ、どういう情報があったら、自信を持って服薬指導ができるか?を考えてプレゼンテーションを作ってください。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	M-606 室にて月曜～金曜 16 時～18 時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	テーマとなる漢方薬をグループで決定し、その漢方薬について服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。				S G D	渥 美
2	1)	テーマに決定した漢方薬について、服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。				S G D	渥 美
3	1)2)	テーマに決定した漢方薬について、服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。他のグループのメンバーが収集した情報と合わせてプレゼンテーションを作成する。1				S G D	渥 美
4	1)2)	テーマに決定した漢方薬について、服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。他のグループのメンバーが収集した情報と合わせてプレゼンテーションを作成する。2 プレゼン資料ドラフト提出。教員によるルーブリックに基づく中間レビューを行い、その結果をフィードバックする。				S G D	渥 美
5	1)2)	テーマに決定した漢方薬について、服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。他のグループのメンバーが収集した情報と合わせてプレゼンテーションを作成する。3 中間レビューを受けて改訂、最終版作成				S G D	渥 美
6	1)2)	テーマに決定した漢方薬について、服薬指導に役立ちそうな資料を収集する。他のグループのメンバーが収集した情報と合わせてプレゼンテーションを作成する。4				S G D	渥 美
7	3)	軟膏・丸剤といった特殊な剤形の漢方薬を調製し、その作り方や製剤の特徴について配布された 1 次資料を読んで学ぶ 1				SGD・演習	渥美・中村
8	3)	軟膏・丸剤といった特殊な剤形の漢方薬を調製し、その作り方や製剤の特徴について配布された 1 次資料を読んで学ぶ 2				SGD・演習	渥美・中村
9	3)	軟膏・丸剤といった特殊な剤形の漢方薬を調製し、その作り方や製剤の特徴について配布された 1 次資料を読んで学ぶ 3				SGD・演習	渥美・中村
10	3)	軟膏・丸剤といった特殊な剤形の漢方薬を調製し、その作り方や製剤の特徴について配布された 1 次資料を読んで学ぶ 4				SGD・演習	渥美・中村
11	2)	漢方薬について服薬指導に役立つ情報を発表する 1				S G D	渥美・中村
12	2)	漢方薬について服薬指導に役立つ情報を発表する 2				S G D	渥美・中村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	図説漢方処方の特集 (川添和義) じほう 【987-4-840-74623-6】(4年生で購入済み)		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	症例実解漢方薬学 第2版 (小池一男、庄子昇、塚田健一) 京都廣川書店 【978-4-906992-93-5】		

科目名	薬学総合演習 I			授業コード	120993E301	単位数 (時間数)	5 単位 (216)
配当学科(学年)	薬学科(6 年)			ナンバリング	31C611P03	AL 科目	○
担当者	木村博昭、大倉正道、緒方賢次、甲斐久博、金光卓也、白崎哲哉、鈴木彰人、高村徳人、徳永仁、鳥取部直子、松本貴之、吉田裕樹、渥美聡孝、内田太郎、興梠靖幸、櫻間啓基、園田純一郎、田原佳代子、堤敏彦、長野貴之、日高宗明、杉田千泰、中村賢一、山本雄一朗、松尾洋介、田頭秀章、萬年太郎(薬・薬 全員)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>下記の DP に対して自己の能力を充足することを目標とする。</p> <p>DP1:医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる。</p> <p>DP2:常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。</p> <p>DP3:医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる。</p> <p>DP4:地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性</p> <p>DP1: 寄与率 10%</p> <p>DP2: 寄与率 10%</p> <p>DP3: 寄与率 70%</p> <p>DP4: 寄与率 10%</p> <p>関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目 薬学総合演習 II (6 年次)</p>						
学修目標	<p>1) 基礎薬学(物理・化学・生物)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベル(必須・理論)の問題に答えを導くことができる。</p> <p>2) 衛生化学、公衆衛生学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>3) 薬事関係法規・実務に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>4) 薬剤学(製剤学、薬物動態学)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>5) 機能形態学、生理薬理学、薬物治療学、病態生理学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>6) 複合問題や症例解析問題において、基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>7) 時間をかけて長文問題を読みこなし、グラフや表で示されている内容を理解することができる。</p> <p>平成 25 年改定薬学教育モデルコアカリキュラム:A~F</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者のうち多くの教員が、臨床現場(大学病院薬剤部・調剤薬局など)での 5 年以上の実務経験に基づき、薬学教育において臨床系教員(実務家教員)として指導にあっている。また、臨床系教員(実務家教員)以外でも 1 年以上の実務経験のある教員が同様に指導にあっている。薬学科教員一丸となって、これまでの個々の科目で修得した知識を再確認しながら、統括的に修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	DP1,2,3,4 の内容を含んだ単位認定試験により単位認定する。総合して 60%以上で単位取得とする。						
準備学習・ 履修上の注意等	AL として、予習または復習のための教材を与える。1 回の授業につき、予習・復習をしっかりすること。疑問があれば各教員が個別に対応する。国家試験の過去問題も含めて、SATT を利用し、学習する内容を理解し、問題文に対して解答が導かれる理由を自分で自分に説明できるまで復習することを心がけること。丸暗記はごく一部だけにすること。最終的には、問題の文章や形式が変わっても正解を導けることを確認すること。テキストを読んで理解したつもりにならないこと。						
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーと場所に従うこと。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)6)7)	基礎薬学(物理系)について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
2	1)6)7)	基礎薬学(化学系)について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
3	1)6)7)	基礎薬学(生物系)について基礎事項を総復習し、理解する。薬事関係法規・実務について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
4	2)6)7)	衛生薬学、公衆衛生学について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
5	3)6)7)	薬事関係法規について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
6	3)6)7)	薬剤師としての実務について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員
7	4)6)7)	薬剤学について基礎事項を総復習し、理解する。				演 習	各講義担当教員

8	4)6)7)	薬物動態学について基礎事項を総復習し、理解する。	演習	各講義担当教員
9	5)6)7)	機能形態学について基礎事項を総復習し、理解する。	演習	各講義担当教員
10	5)6)7)	生理薬理学について基礎事項を総復習し、理解する。	演習	各講義担当教員
11	5)6)7)	薬物治療学について基礎事項を総復習し、理解する。	演習	各講義担当教員
12	5)6)7)	病態生理学について基礎事項を総復習し、理解する。	演習	各講義担当教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。事前に各教員が指定する資料・印刷物などを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬学総合演習Ⅱ			授業コード	120994E301	単位数 (時間数)	5 単位 (216)
配当学科(学年)	薬学科(6年)			ナンバリング	31C612P01	AL 科目	○
担当者	木村博昭、大倉正道、緒方賢次、甲斐久博、金光卓也、白崎哲哉、鈴木彰人、高村徳人、徳永仁、鳥取部直子、松本貴之、吉田裕樹、渥美聡孝、内田太郎、興梠靖幸、櫻間啓基、園田純一郎、田原佳代子、堤敏彦、長野貴之、日高宗明、杉田千泰、中村賢一、山本雄一朗、松尾洋介、田頭秀章、萬年太郎(薬・薬 全員)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	演習・レポート課題
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>下記の DP に対して少しでも充足できることを目標とする。</p> <p>DP1:医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる。</p> <p>DP2:常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。</p> <p>DP3:医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる。</p> <p>DP4:地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性</p> <p>DP1: 寄与率 10%</p> <p>DP2: 寄与率 10%</p> <p>DP3: 寄与率 70%</p> <p>DP4: 寄与率 10%</p> <p>関連科目 この科目につながる科目 薬学総合演習Ⅰ(6年次)</p>						
学修目標	<p>1) 基礎薬学(物理・化学・生物)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベル(必須・理論)の問題に答えを導くことができる。</p> <p>2) 衛生化学、公衆衛生学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>3) 薬事関係法規・実務に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>4) 薬剤学(製剤学、薬物動態学)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>5) 機能形態学、生理薬理学、薬物治療学、病態生理学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>6) 複合問題や症例解析問題において、基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>7) 時間をかけて長文問題を読みこなし、グラフや表で示されている内容を理解することができる。</p> <p>平成 25 年改定薬学教育モデルコアカリキュラム:A~F</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者のうち多くの教員が、臨床現場(大学病院薬剤部・調剤薬局など)での 5 年以上の実務経験に基づき、薬学教育において臨床系教員(実務家教員)として指導にあたっている。また、臨床系教員(実務家教員)以外でも 1 年以上の実務経験のある教員が同様に指導にあたっている。薬学科教員一丸となって、これまでの個々の科目で修得した知識を再確認しながら、統括的に修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	DP3 に関しては、単位認定試験 A, B, C により単位認定する。総合して 65%以上で単位取得とする。 DP1, DP2 に関しては、医療人、コミュニケーション能力に関するレポートにより評価する。 DP4 に関しては、地域医療等に関するレポートにより評価する。 これらはそれぞれ独立して判定されるため、すべて合格することによって単位が認定される。						
準備学習・ 履修上の注意等	AL として、予習または復習のための教材を与える。1 回の授業につき、予習・復習をしっかりすること。疑問があれば各教員が個別に対応する。国家試験の過去問題も含めて、SATT を利用し、学習する内容を理解し、問題文に対して解答が導かれる理由を自分で自分に説明できるまで復讐することを心がけること。丸暗記はごく一部だけにすること。最終的には、問題の文章や形式が変わっても正解を導けることを確認すること。テキストを読んで理解したつもりにならないこと。自身の弱点を積極的の補強すること。						
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーと場所に従うこと。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)6)7)	基礎薬学(物理系)について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講担当教員
2	1)6)7)	基礎薬学(化学系)について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講担当教員
3	1)6)7)	基礎薬学(生物系)について基礎から実践的内容まで総復習する。薬事関係法規・実務について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講担当教員
4	2)6)7)	衛生化学、公衆衛生学について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講担当教員
5	3)6)7)	薬事関係法規について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講担当教員

6	3)6)7)	薬剤師としての実務について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
7	4)6)7)	薬剤学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
8	4)6)7)	薬物動態学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
9	5)6)7)	機能形態学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
10	5)6)7)	生理薬理学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
11	5)6)7)	薬物治療学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
12	5)6)7)	病態生理学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講義担当教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。事前に各教員が指定する資料・印刷物などを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬学総合演習Ⅱ			授業コード	120994E302	単位数 (時間数)	5 単位 (216)
配当学科(学年)	薬学科(6年)			ナンバリング	31C612P01	AL 科目	○
担当者	木村博昭、大倉正道、緒方賢次、甲斐久博、金光卓也、白崎哲哉、鈴木彰人、高村徳人、徳永仁、鳥取部直子、松本貴之、吉田裕樹、渥美聡孝、内田太郎、興梠靖幸、櫻間啓基、園田純一郎、田原佳代子、堤敏彦、長野貴之、日高宗明、杉田千泰、中村賢一、山本雄一朗、松尾洋介、田頭秀章、萬年太郎(薬・薬 全員)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>下記の DP に対して自己の能力を充足することを目標とする。</p> <p>DP1:医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる。</p> <p>DP2:常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。</p> <p>DP3:医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる。</p> <p>DP4:地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性</p> <p>DP1: 寄与率 10%</p> <p>DP2: 寄与率 10%</p> <p>DP3: 寄与率 70%</p> <p>DP4: 寄与率 10%</p> <p>関連科目 この科目を学んだ後につなげる科目 薬学総合演習Ⅱ(6年次)</p>						
学修目標	<p>1) 基礎薬学(物理・化学・生物)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベル(必須・理論)の問題に答えを導くことができる。</p> <p>2) 衛生化学、公衆衛生学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>3) 薬事関係法規・実務に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>4) 薬剤学(製剤学、薬物動態学)に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>5) 機能形態学、生理薬理学、薬物治療学、病態生理学に関する基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>6) 複合問題や症例解析問題において、基礎事項を確認しながら、国家試験レベルの問題(必須・理論)に答えを導くことができる。</p> <p>7) 時間をかけて長文問題を読みこなし、グラフや表で示されている内容を理解することができる。</p> <p>平成 25 年改定薬学教育モデルコアカリキュラム:A~F</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者のうち多くの教員が、臨床現場(大学病院薬剤部・調剤薬局など)での 5 年以上の実務経験に基づき、薬学教育において臨床系教員(実務家教員)として指導にあたっている。また、臨床系教員(実務家教員)以外でも 1 年以上の実務経験のある教員が同様に指導にあたっている。薬学科教員一丸となって、これまでの個々の科目で修得した知識を再確認しながら、統括的に修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	<p>DP3 に関しては、単位認定試験より単位認定する。前期までということで総合して 60%以上で単位取得とする。</p> <p>前年度の DP1,2,4 に関するレポートで基準に達していない学生は、下記の評価も単位認定に必要とする。</p> <p>DP1,DP2 に関しては、医療人、コミュニケーション能力に関するレポートにより評価する。</p> <p>DP4 に関しては、地域医療等に関するレポートにより評価する。</p> <p>これらはそれぞれ独立して判定されるため、すべて合格することによって単位が認定される。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	AL として、予習または復習のための教材を与える。1 回の授業につき、予習・復習をしっかりとすること。疑問があれば各教員が個別に対応する。国家試験の過去問題も含めて、SATT を利用し、学習する内容を理解し、問題文に対して解答が導かれる理由を自分で自分に説明できるまで復讐することを心がけること。丸暗記はごく一部だけにすること。最終的には、問題の文章や形式が変わっても正解を導けることを確認すること。テキストを読んで理解したつもりにならないこと。自身の弱点を積極的の補強すること。						
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーと場所に従うこと。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)6)7)	基礎薬学(物理系)について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講義担当教員
2	1)6)7)	基礎薬学(化学系)について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講義担当教員
3	1)6)7)	基礎薬学(生物系)について基礎から実践的内容まで総復習する。薬事関係法規・実務について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講義担当教員
4	2)6)7)	衛生化学、公衆衛生学について基礎から実践的内容まで総復習する。				演 習	各講義担当教員

5	3)6)7)	薬事関係法規について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
6	3)6)7)	薬剤師としての実務について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
7	4)6)7)	薬剤学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
8	4)6)7)	薬物動態学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
9	5)6)7)	機能形態学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
10	5)6)7)	生理薬理学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
11	5)6)7)	薬物治療学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
12	5)6)7)	病態生理学について基礎から実践的内容まで総復習する。	演習	各講座担当教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。薬剤師国家試験過去5年分を基礎として、事前に各教員が指定する資料・印刷物などを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬化学実習			授業コード	120976A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C212P13	AL 科目	○
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>薬化学実習では、有機化学実験の体験を通じて、化合物の官能基や溶媒等の化学的・物理的性質への理解を深めることが重要である。それとともに、分液操作、攪拌、還流、蒸留、再結晶、廃液処理等の化学実験の基本操作およびマナーを修得するとともに、化合物の純度や構造確認の方法、および、日本薬局方やメルクインデックス等を用いた化学物質や医薬品の性状や反応性の調べ方も学習することを目標とする。(各項目の実習は、担当教員3人で指導)</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デヴィプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「無機化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、2 年次「無機化学Ⅱ」、「有機化学Ⅱ」、「有機化学Ⅲ」、4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1) 官能基の性質を利用した分離精製を実施できる。(技能)DP3 2) 反応廃液を適切に処理する。(技能・態度)DP3 3) 薄層クロマトグラフィーを用いて代表的な化学物質を分離分析できる。(知識・技能)DP3 4) カルボン酸誘導体の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。DP3 5) カルボン酸誘導体(エステル、アミド)の代表的な合成法について説明できる。(知識・技能)DP3 6) アルデヒド類およびケトン類の性質と代表的な求核付加反応を列挙し、説明できる。DP3 7) 代表的な官能基を他の官能基に変換できる。(技能)DP3 8) IR スペクトルの概要を説明できる。DP3 9) IR スペクトル上の基本的な官能基の特性吸収を列挙し、帰属することができる。(知識・技能)DP3 10) 代表的な官能基の定性試験を実施できる。DP3</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応(平成 25 年度改訂版): C2(5)【①クロマトグラフィー】1.、C3(1)【①基本事項】5.、C3(3)【①概説】1.2.【④アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1.2.3.【⑦酸性度・塩基性度】1.2.、C3(4)【②赤外吸収(IR)】1.2.【④総合演習】1.、 薬学アドバンス教育ガイドライン(例示): C3【⑤概説】1. 【⑩無機化合物・錯体】1.2. 【⑭総合演習】3.</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	実習態度(時間厳守、積極性)(30%)、口頭試問およびレポート(30%)、実習試験(40%)をもとに単位認定を行う。詳細の評価基準は、第 1 回の実習で説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>実習において知識・技能を身につけるためには、有機化学Ⅰ、Ⅱおよび無機化学Ⅰ、Ⅱの講義で学んだ知識と実習内容をリンクさせて、予習しておくことが重要である。</p> <p>実習中には、それぞれの操作の目的や目の前で起きている現象(化学反応等)は何なのか、また、どうして起きているのか等を考えながら実習すること。日常では、身の回りで様々な化学反応が起こっているにもかかわらず、当然のこととして受け止められていることが多い。この実習を通して、これらの身の回りの反応に興味を持つようになり、考える力を身につけてほしい。また、使用した試薬および溶媒類の構造、IUPAC 規則名(慣用名)を覚え、それらの化学的性質を学んでいくことが有機化学を理解する第 1 歩となるであろう。</p>						
オフィスアワー	<p>月曜日、金曜日 16:30~17:30 火曜日~木曜日 実習終了後 場所:M-4 号棟 6階 薬化学講座</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	化学系実習を安全に行うための注意事項を理解するとともに本実習の概要を把握する。				実 習	全 員
2	2)3)	分液操作により酸性物質サリチル酸を分離精製することにより酸性成分の単離精製の方法を学ぶ。				実 習	全 員
3	2)3)	分液操作により酸性物質アセトアミノフェンを分離精製することにより酸性成分の単離精製の方法を学ぶ。				実 習	全 員
4	2)3)4)	分液操作により塩基性物質アミノ安息香酸を分離精製することにより塩基性成分の単離精製の方法を学ぶ。				実 習	全 員
5	3)5)6) 8)	アセトアミノフェンの合成から一般的なアミドの合成法を学ぶ。				実 習	全 員
6	3)4)7)	代表的なアルドール縮合反応によるカルボニル化合物の合成法を学ぶ。				実 習	全 員
7	3)5)6) 8)	酢酸エチル(エステル)の合成から一般的なエステル合成法を学ぶ。				実 習	全 員
8	3)11)	芳香族アミンおよびフェノールの確認試験				実 習	全 員
9	9)10)	IR について学ぶ。実習試験				実 習	全 員
		*ただし、上記の 1 回は 1 日(3 コマ)分である。					

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	続 実験を安全に行うために-基本操作・基本測定編- (化学同人編集部 編) 化学同人 ISBN【978-4-7598-1081-3】 実習書は配付します。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。		

科目名	分析学実習			授業コード	120928A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(2 年次)			ナンバリング	31C212P14	AL 科目	○
担当者	甲斐 久博(薬・薬)、田原 佳代子 (薬・薬)、木村 博昭(薬・薬)、山 本 雄一郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、「分析学実習」では、日本薬局方収載の医薬品について、実際に分析器具や機器を用いて定量を行う。具体的には、これまでに講義で学んだ容量分析法、紫外可視吸光度法および高速液体クロマトグラフィーにて定量を行い、実験を通して、化学体積計や測定値の取扱い、医薬品の pH による解離状況の変化を視覚的に学ぶと共に、測定法の原理と機器操作の基本を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」、2 年次「分析化学Ⅱ」および「分析化学Ⅲ」と密接に関連し、臨床応用となる 3 年次「分析化学Ⅳ」へ繋がる。</p>						
学修目標	<p>1) 分析に用いる器具を適切に選び、正しく使うことができる 2) 測定値を適切な取り扱うことができる 3) 酸化還元滴定の原理を理解し、容量分析法による医薬品の定量を実施できる 4) 紫外可視吸光度法の原理を理解し、pH による構造の変化と色の関係や、医薬品の定量法について説明できる 5) 高速液体クロマトグラフィーの原理を理解し、それに基づく医薬品の定量を実施できる 6) 日本薬局方収載の代表的な医薬品の定量を通じて、代表的な定量法の特徴について説明できる 7) 日本薬局方医薬品各条に記載されている代表的な確認試験を理解する</p> <p>本実習は、R4 改訂 薬学教育モデルコアカリキュラム C 基礎薬学: C-2-1 分析方法の基礎 C2-2 溶液の化学平衡と容量分析法 C-2-3 定性分析・日本薬局方試験法 C-2-4 電磁波を用いる分析法 C-2-6 分離分析法 に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>確認テスト 40%、実験ノート 30%、実習への取り組み姿勢 20%、レポート 10%として単位認定を行う。 実験ノートは毎回チェックを行う(記載内容の不備は減点対象となる)。レポートはフィードバックのため後日返却する。提出物の提出状況や遅刻は取組姿勢で評価する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本実習で取り扱う内容は、2 年前期までにすべて座学で終了済みである。「分析化学Ⅰ」「分析化学Ⅱ」および「分析化学Ⅲ」の学習項目のうち、本実習内容に対応する箇所を夏休み中に復習しておくこと(そのために、実習書は早めに配布している)。実習内容に対応する箇所をすべて復習をした上で、実習書を元に各実験内容について予習を行うこと。特に、基本となる分析法の理論や原理の予習と復習は、実習前後に十分に時間をかけて行うこと。原理や反応を理解していないと、得られたデータの解析ができないので、実習室に入る前に理解しておく必要がある。</p> <p>また、予習の一つとして、実験操作の手順を記載するプロトコルの作成がある。プロトコルの作成を通じて、分からないこと(忘れていたこと)は調べたり確認しておくこと。実験ノートを見て別の人でも同じ実験が行えれば、必要なことが記載されている実験ノートということになるので、そのことを留意して記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする ・実験ノート(A4 サイズ)は各自早めに用意すること ・本実習では、指示された実験項目についてのみレポートの作成を行うこと ・教員の指示に従い、安全に留意して実験すること ・白衣、保護めがね、名札の着用は必須(入荷待ち等で入手できないことがあるため、余裕をもって売店等で購入しておくこと) 						
オフィスアワー	<p>甲斐: 毎週金曜 16:30~18:00 (M-616 研究室) 田原: 毎週木曜 16:00~18:00 (M-618 研究室) 木村: 毎週月曜~金曜 16:30~17:30 (M-610 研究室) 山本: 毎週月曜~金曜 16:30~17:30 (M-612 研究室) 全員、実習期間中は、火曜~木曜 13:10~18:00 (実習室)</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	実習全体の説明、器具のチェックと使い方の確認、試薬調製				実 習	全 員
2	1) 2)	有効数字演習、化学用体積計の精度の違いについて実験値からの比較				演習・実習	全 員
3	1)~3)	チオ硫酸ナトリウム標準液の標定				実 習	全 員
4	1)~3) 6)	酸化還元滴定による医薬品の定量				実 習	全 員
5	1) 2) 4)	pH により変化する pH 指示薬の吸収スペクトル測定、吸光光度法による pH 指示薬の解離定数の算出				実 習	全 員
6	1) 2) 4) 6) 7)	紫外可視吸光度法による医薬品の定量				実 習	全 員
7	1) 2) 5) 6)	高速液体クロマトグラフィーによる医薬品の定量				実 習	全 員
8	1)~7)	分析法の違いによる医薬品の定量結果の比較				実 習	全 員
9	1)~7)	確認テスト、器具の洗浄と片付け				実 習	全 員
		* 上記の 1 回は 1 日(3 コマ)分である * 上記 2~8 回の内容の実施順は班によって異なる					

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	プリント資料(実習書)を配布する			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・新スタンダード薬学シリーズ第3巻 基礎薬学Ⅱ. 分析化学 新スタ薬シリーズ編集委員会編(東京化学同人)【978-4-8079-1734-1】 ・ベーシック薬学教科書シリーズ2 分析科学 第3版 萩中淳 編 化学同人【978-4-759-81623-5】 ・第18改正日本薬局方解説書(日局18) 日局15、日局16、日局17でも代用可 			

科目名	生薬学実習			授業コード	120687A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P13	AL科目	○
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)、中村 賢一 (薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>生薬とは主に漢方薬を構成する原料であり、その成分となる化合物(天然物)には医薬品として利用されるものもある。薬剤師としてこれらに関する知識や取扱い(技能)を身に着けることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)ために必要である。本科目では、生薬にまつわる日本薬局方の試験法を修得し、生薬成分を医薬品シーズとして利用するために、含有成分の単離、構造・物性の分析、生薬の鑑別等の基本的技能を身に着ける。その他医療の現場において薬剤師には、地域住民の視点にたち、地域の保健医療のニーズを理解することで地域医療への貢献が求められる(DP4)。生薬及び漢方薬は、疾病に対する治療のみならず、ハンドクリニックをはじめとした製品化により健康増進に貢献できることから、本実習を通じてこれらの取扱いや知識を身に着けることは、地域の保健医療の発展に寄与することとなる。また薬剤師は、患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係の構築(DP2)が必要となる。本科目では、二人一組の班で実習を行うことで(1~6日目)、他者とのコミュニケーション能力を養う。また7~9日目では、一人で未知検体の鑑定を行うことで、提示された情報を基に、適切に問題解決できるよう論理的に考える能力を養うことで、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢(DP5)(問題解決能力)の醸成を目指す。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 15% DP3: 寄与率 50% DP4: 寄与率 7% DP5: 寄与率 28%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬用植物学」、2 年次「生薬学」、「和漢薬学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「東洋医薬学」、「天然医薬品化学 1」、4 年次「漢方治療学」、「天然医薬品化学 2」、5 年次「漢方治療学演習」</p>						
学修目標	1)生薬成分の単離・精製法を概説し、実施できる。DP3, DP4 2)生薬成分の化学的変換を実施することで、その構造を説明できる。DP3, DP5 3)日本薬局方に記載された化学的確認法を実施し、化学的鑑別法を説明できる。DP3, DP5 4)日本薬局方収載の生薬を用いて漢方製剤を調製し、漢方薬の取り扱いを説明できる。DP3, DP4 5)他者と協力して積極的に問題解決に取り組むことができる。DP2 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): C5-1【薬になる動植物】、C5-2【薬の宝庫としての天然物】、E2-10【医療の中の漢方薬】に対応している。 薬学教育モデル・コアカリキュラム(令和4年度改訂版): 「C-5-1 生薬学・天然物化学の基礎」に対応している。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	レポート1(DP3, DP4, DP5:30%)、レポート2(DP3:30%)、実習試験(DP3:30%)、実習態度(DP2:10%)で評価する。 レポートには、レポート1:1~6回目の内容(抽出・再結晶・確認試験・観察記録等)とレポート2:7~9回目の未知検体の鑑定を含む。 実習試験(DP3:30%)は、第9回に実施する60分の実技試験によって評価する。 評価基準(ルーブリック)は初日に配布し説明する。 1~6回目の内容に関するレポートについては、提出後、評価を行い、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	注意事項を順守すること。 事前配布する実習書を読み、各回で扱う試験法の原理・試薬の危険性・廃液区分を整理して実習に臨む。未知検体鑑定(7~9日目)に備え、局方の確認試験の判定基準を復習する。						
オフィスアワー	月曜~金曜 17:00~18:00 通常は薬学棟(4号棟)6階生薬学講座に在室している。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	生薬および天然物の取り扱い法の概要・使用器具の取り扱い法を学ぶ。 生薬「カイカ」から成分ルチンを抽出し、生薬成分の抽出法を学ぶ。				実 習	渥美・中村
2	1)	ルチンの粗結晶を得、さらに再結晶を行い、生薬成分の単離精製法を学ぶ。				実 習	渥美・中村
3	1), 3)	再結晶で得られたルチンを用いて確認試験法を学ぶ。				実 習	渥美・中村
4	1), 2)	配糖体であるルチンを酸加水分解し、生薬成分の化学的変換法を学ぶ。				実 習	渥美・中村
5	2), 3)	ルチンの加水分解産物クエルセチンを再結晶し、生薬成分の単離精製法を学ぶ。 再結晶で得られたクエルセチンを用いて確認試験法を学ぶ。				実 習	渥美・中村
6	3), 4)	加水分解した糖部を用いて確認試験法を学ぶ。 全形生薬を観察し、確認試験を行うことで生薬の形態を学ぶ。 漢方製剤を作成し、漢方薬の取り扱いを学ぶ。 1~6回目の内容をレポート提出し、教員による観察記録のチェックを行う。				実 習	渥美・中村
7	3)	未知の粉末生薬について、日本薬局方に記載された化学的確認法を実施し、生薬の鑑定について学ぶ。 未知検体は個人で鑑定し、鑑定根拠をレポートで記録・提出する。 授業開始時に、鑑定の観点について教員から口頭で確認を行う。				実 習	渥美・中村
8	3)	未知の粉末生薬について、日本薬局方に記載された化学的確認法を実施し、生薬の鑑定について学ぶ。 未知検体は個人で鑑定し、鑑定根拠をレポートで記録・提出する。				実 習	渥美・中村
9	3)	実習試験(60分)。 未知の粉末生薬について、日本薬局方に記載された化学的確認法を実施し、生薬の鑑定について学ぶ。 未知検体は個人で鑑定し、鑑定根拠をレポートで記録・提出する。				実 習	渥美・中村

*ただし、上記の1回は1日3コマ分である。

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	事前に実習書を配布する 実践漢方生薬学 第2版 (小池一男、川添和義 編) 京都廣川書店 【978-4-910844-21-3】(2年生生薬学で 購入済み)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎生化学実習		授業コード	120279A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P15	AL 科目	○	
担当者	大倉正道(薬・薬)、萬年太郎(薬・薬)、杉田千泰(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 実 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>生化学とは、生体内で起こる化学反応に基づき生命現象を解明する学問である。生化学を理解することは、ヒトの身体・疾患・治療法・薬の作用機序と副作用を理解することに繋がる。そこで「基礎生化学実習」では、医薬品・化学物質等の生体に対する影響を理解して個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるために(DP3)、生化学で用いる器具や装置の基本操作、酵素活性の測定、タンパク質の定量などの基本的手技、生化学の基本原則を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「生物学」「総合学習Ⅰ」「基礎生化学」、2 年次「生化学Ⅰ」「総合学習Ⅱ」 この科目を学ぶあとに繋げる科目: 3 年次「生化学実習」</p>						
学修目標	<p>1) 生化学を学ぶにあたって、実験手技の習得が必要であることを理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1(2)、C-6-4(2)(3))</p> <p>2) 生化学実験に用いる基本的計算と基本的手技を理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1(2)、C-6-4(2)(3))</p> <p>3) 酵素活性の測定について理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-4(2)(3))</p> <p>4) タンパク質の定量について理解し、説明および議論できるようになる。(C-6-1(2))</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)との対応 C-6-1(2)、C-6-4(2)(3)</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>・毎回のレポート(35%)と論述問題を含むポストテスト(65%)の得点に対して実習態度(プレゼンテーション時の参加態度も含む)に基づく加点または減点を行い、単位認定を行う。詳細な評価の基準は、実習開始日に説明する。</p> <p>・毎回の実習内容やレポートについてのフィードバック(講評・解説)については、原則、実習当日または次回実習時に行う。また、復習を促すためにユニバを活用してフィードバックを行う場合もある。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>予習・復習は基本的に基礎生化学、生化学Ⅰの教科書を用いて行うこと。注意事項に留意し、何が危険かを常に認識して積極的に実習に参加すること。基礎知識を含めて毎回の実習での疑問点があれば些細なことでも質問するなどしてすぐに解決する態度が必要。毎回の実習前後、週末や長期休暇を使って、目安として18時間以上の予習・復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	<p>大倉: 月～金 13:00～18:00(大倉研究室) 萬年: 月～金 13:00～18:00(萬年研究室) 杉田: 月～金 17:00～18:00(杉田研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	p-ニトロアニリンの検量線作成				実 験	全 員
2	2)3)	酵素活性に及ぼす pH の影響				実 験	全 員
3	2)3)	酵素活性に及ぼす温度の影響				実 験	全 員
4	2)3)	酵素活性に及ぼす基質の影響				実 験	全 員
5	2)3)	乳酸脱水素酵素活性に及ぼす補酵素(NADH)の影響				実 験	全 員
6	2)3)	アルカリホスファターゼ(ALP)活性の阻害				実 験	全 員
7	2)4)	タンパク質の定量(Bradford 法、BCA 法)				実 験	全 員
8	1)2)3) 4)	まとめ				S G D	全 員
9	1)2)3) 4)	ポストテスト				演 習	全 員
		*上記の1回は、1日(3コマ)分である。また、担当教員全員で全9回の指導を行う。					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学領域の生化学 第2版、廣川書店【978-4-567-24411-4】(「生化学Ⅰ」「生化学Ⅱ」「生化学Ⅲ」で使用したもの)						

科目名	生化学実習			授業コード	120648A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C311P14	AL 科目	○
担当者	吉田 裕樹(薬・薬)、杉田千泰 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実習・発表・討論
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>生化学の知識・技能を修得することは、疾患の発症機序・治療法・薬効等を理解・評価し、適切な医療の実践や進歩に貢献する。</p> <p>そこで、生化学実習では、生化学・感染症学・遺伝子工学・免疫学の知識・技能を修得して、適切な医療の実践や進歩に貢献できる薬剤師となるために(DP3)、病原微生物の培養・観察・消毒・滅菌、核酸の抽出と解析、タンパク質の分離と検出等の知識・技能を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(デプロマポリシー、DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「生物学」「基礎生化学」、2 年次「生化学 I、II、III」「ウイルス学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「細菌学」「分子細胞生物学」「免疫学」</p>						
学修目標	<p>1)実験器具・機器の適切な使用及び試薬や病原微生物の安全な取り扱いについて説明できる。</p> <p>2)細菌の培養、顕微鏡観察、同定法、消毒効果について説明できる。</p> <p>3)プラスミド DNA の精製、解析、同定法について説明できる。</p> <p>4)ウイルス抗原及び抗体の検出、同定法について説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)との対応 C-6-3</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(吉田・杉田)は、臨床現場や研究機関での実務経験に基づき、臨床現場に必要な基礎知識・技能の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実習レポート(10%)、プレゼンテーション(30%)、実習後試験(60%)を総括的に評価し、単位認定を行う。 ・実習後試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・実習中に行う口頭質問により、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 21 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 1 時間を目安に予習・復習を行うこと。) ・必ず、授業前後に該当する範囲の教科書(生化学、ウイルス学、細菌学等)や実習書を熟読すること。また、参考書等を用いて、問題を多く解くこと。 ・白衣を着用すること。必要に応じて保護メガネを使用すること。 ・遅刻および授業中の私語は厳禁である。 ・班メンバー及び教員と適切なコミュニケーションをとり、積極的に実習を行うこと。 						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 17:00～18:00 研究室(M-522)において。 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	・適切で安全な実習を行うために必要なルールやガイドライン等を理解する。 ・皮膚常在菌の培養を体験する。	実 習	全 員
2	1)2)	・細菌コロニーを観察する。 ・皮膚常在菌への消毒薬の効果体験する。 ・Gram 染色法を体験する。 ・細菌の形態を顕微鏡で観察する。	実 習	全 員
3	1)2)	・消毒薬の効果と細菌の観察結果を発表・討論する。	発表、討論	全 員
4	1)3)	・プラスミド DNA の調製法を体験する。 ・PCR を体験する。	実 習	全 員
5	1)3)	・制限酵素処理を体験する。 ・アガロースゲル電気泳動を体験する。 ・プラスミド DNA の解析する。	実 習	全 員
6	1)3)	・DNA の解析結果を発表・討論する。	発表、討論	全 員
7	1)4)	・ウエスタンブロット法によるウイルス抗原や抗体の検出法を体験する。 ・ELISA 法によるウイルス抗原や抗体の検出法を体験する。	実 習	全 員
8	1)4)	・ウエスタンブロット法によるウイルス抗原の検出法を体験する。 ・ELISA 法によるウイルス抗体の検出法を体験する。 ・イムノクロマト法によるウイルス抗原の検出法を体験する。	実 習	全 員
9	1)4)	・ウイルス抗原や抗体の検出結果を発表・討論する。	発表、討論	全 員
		※上記の 1 回は、1 日(3 コマ)分である。また、担当教員全員で全 9 回の指導を行う。		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・実習書を配布する。 ・以下の生化学系科目等の教科書も活用する。 コンパス分子生物学[電子版付]改訂第4版(鹿志毛信広・川嶋剛 編集)南江堂【978-4-524-40479-7】 薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 第4版(増澤俊幸ら)廣川書店 【978-4-567-52133-8】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、生化学系科目等の参考書を必要に応じて活用する。

科目名	基礎薬理学実習		授業コード	120283A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311P15	AL 科目	○
担当者	松本貴之(薬・薬)、田頭秀章(薬・薬)、鳥取部直子(薬・薬)、長野貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>基礎薬理学実習では、講義科目で学習してきた生理学・薬理学的知識を Team-Based Learning(TBL)形式で確認し、実習を通して体験することでそれらを確実に定着させる。この学習方法を以て、医薬品が生体に及ぼす影響を論理的に予測・判断でき、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、実験動物および摘出臓器・組織を用いた実験により、データを採取し解析する技能、その際に生命倫理に配慮する態度、ならびに生体の機能と医薬品の作用様式・作用機序・薬理作用に関する知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学Ⅰ」、1 年次「機能形態学Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅰ」、2 年次「生理薬理学Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅲ」、2 年次「生理薬理学Ⅳ」、3 年次「生理薬理学Ⅴ」、3 年次「生理薬理学Ⅵ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学Ⅰ」、3 年次「薬物治療学Ⅱ」、4 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」、4 年次「薬物治療学Ⅵ」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> データの特性に基づいた最適な統計学的検定法を実施できる。 研究・教育における動物実験の必要性和留意すべき事項を概説できる。 実験動物の取り扱いと薬物投与を適正に実施できる。 各臓器の名称、位置、形態的特徴、機能を説明できる。 実験データからアゴニストとアンタゴニストの効力を定量化できる。 摘出臓器・組織標本において自律神経系に作用する薬物の効果を測定できる。 実験動物において中枢神経系に作用する薬物の効果を測定できる。 自律神経系に作用する薬物の作用機序・臨床応用・副作用を説明できる。 骨格筋に作用する薬物の作用機序・臨床応用・副作用を説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)との対応: C7(1)【③器官系概論】 E1(1)【①薬の作用】 E1(1)【②動物実験】 E2(1)【①自律神経系に作用する薬】 E2(1)【②体性神経系に作用する薬】 E2(1)【③中枢神経系の疾患の薬、病態、治療】 E3(1)【⑤生物統計】</p>					
実務経験のある教員による教育	特になし					
評価及びフィードバックの方法	<p>個別テスト、グループテスト、プレゼンテーション(40%)とポストテスト(60%)にて、単位認定を行う。詳細な評価の基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。</p> <p>・テストについての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニパを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>					
準備学習・履修上の注意等	<p>実習書に記載の実習項目に関する知識について、これまでに受講した生物系・薬理系科目の内容をもとに、事前に復習して実習に臨むこと。実験操作(1~3 日目、5~7 日目)に先立ち、個人テストと SGD によるグループテストで知識の確認を行う。</p> <p>実験操作やプレゼンテーションは、グループ内で役割分担を決め、協力して行うこと。</p> <p>SGD や質疑応答では、間違っても良いので自分の考えを述べることを積極的な態度には加点する。</p> <p>本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。</p>					
オフィスアワー	<p>松本: 月~金 17:00~18:00(薬理学第二講座) 田頭: 月~金 17:00~18:00(薬理学第二講座) 鳥取部: 月~金 9:00~12:00(薬理学第一講座) 長野: 月~金 17:00~18:00(薬理学第一講座) ただし実習期間を除く。変更がある場合は、研究室ドアに掲示する。</p>					
授業計画						
回数	学修目標 No.	授業内容			授業方法	担当
1	1), 5)	【イントロダクション】学生実習の目的と薬理学的実験の意義、授業の進め方 【平滑筋の収縮①】測定装置の設定と操作確認、EC50 値と pD2 値の算出			実習・SGD	全員
2	1), 5), 6), 8)	【平滑筋の収縮②】モルモット摘出回腸標本のアセチルコリンによる収縮とアトロピンの効果、pA2 値の算出			実習・SGD	全員
3	1), 5), 6), 8)	【平滑筋の収縮③】モルモット摘出回腸標本のアセチルコリンによる収縮とパパペリンの効果、pD'2 値の推定			実習・SGD	全員
4	1), 5), 6), 8)	【平滑筋の収縮④】モルモット摘出回腸標本に対する薬物による反応			実習・SGD	全員
5	2), 3), 4)	【動物実験の倫理】3つの R 【動物実験の基礎と麻酔薬の作用】マウスへの薬物投与方法と麻酔薬の効果、臓器の観察			実習・SGD	全員
6	9)	【骨格筋に作用する薬物】PC シミュレーション			実習・SGD	全員
7	1), 5), 8)	まとめ 1 実習内容のプレゼンテーションと質疑応答			SGD	全員
8	1), 4), 9)	まとめ 2 実習内容のプレゼンテーションと質疑応答			SGD	全員

9	1), 2), 4), 5), 8), 9)	ポストテスト	演習	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	実習書(配布) 講義で使用したレジュメ		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬がみえる① 薬がみえる② 薬がみえる③		

科目名	薬剤学実習			授業コード	121004A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P17	AL科目	○
担当者	堤 敏彦(薬・薬)、内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品、化学物質の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理、供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、薬物の元になる化学物質の基本的性質を理解することが重要である。薬剤学実習では、これまでに学習してきた物理薬剤学、製剤学、生物薬剤学について、実習を通して理解を深め、薬学専門知識を習得する。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(タイプロマポリシー-DP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目は:2年次までの「生物薬剤学」、「物理薬剤学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:4年次前期の「臨床薬学実習」</p>						
学修目標	<p>1) 粉体の性質について説明できる。E5(1)1, Adv 2) 沈降現象について説明できる。E5(1)3 3) 薬物動態にかかわる代表的なパラメーターを列挙し、概説できる。E4(2)1 4) 線形1-コンパートメントモデルを理解し、これに基づいた計算ができる。E4(2)1 5) 生物学的半減期を説明し、計算できる。E4(2)1 6) 乳剤の型と性質について説明できる。E5(1)3, Adv 7) 日本薬局方の製剤試験法を列挙できる。E5(2)2, Adv 薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:E53-3(沈降)、E4(2)(薬物動態の解析)、E5(1)2, 3(分散系、乳剤)、E5(1)1(粉体の性質)、E5(2)3(製剤試験法)</p>						
実務経験のある 教員による教育	実務経験のある教員:堤 敏彦						
評価及びフィード バックの方法	レポート(40%)、試験(60%)をルーブリック表に従って判断し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>実習内容を予習してくること。 毎回の実習の前後、週末および長期休暇期間を使って、計21時間以上の予習復習を行うこと。 毎回の実習後に実習レポートを作成すること。提出は全ての実習の終了後とする。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜日 17:00-18:00 M-404-407						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	粉体の粒子径と粒度分布の測定				実習	堤・内田
2	2), 3)	沈降現象を理解し、分散系の安定性評価を行う。				実習	堤・内田
3	2)-4)	薬物速度論 静脈内1回投与モデル				実習	堤・内田
4	5), Adv	薬物速度論 経口投与モデル				実習	堤・内田
5	5), 6),	代表的な製剤、クリーム剤の調製				実習	堤・内田
6	Adv	クリーム剤の乳剤型の鑑別と、レオロジー測定				実習	堤・内田
7	6), Adv	日本薬局方製剤試験、錠剤の各種製剤試験				実習	堤・内田
8	6), Adv	製剤試験、先発薬と後発薬の製剤試験結果の比較				実習	堤・内田
9	7), Adv	散剤の安息角の測定と、流動性の評価				実習	堤・内田
	7), Adv	ただし、上記の1回は1日(3コマ)分である。					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習書 プリント					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし					

科目名	衛生薬学実習			授業コード	120163A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C312P18	AL 科目	○
担当者	木村 博昭(薬・薬)、甲斐 久博 (薬・薬)、山本雄一郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>衛生薬学実習では、地域保健に資するため、生活に密接に関連した事項(食品、水、空気など)の実習を通して、それぞれの試験法の測定原理、用いる試薬の役割などについて理解すると共にその分析技術を修得する。</p> <p>この修得により、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解できる(DP-3)。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性</p> <p>DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目につながる科目 基礎衛生薬学(1年次)、衛生薬学 I (2 年次) この科目を学んだ後につなげる科目 衛生薬学IV(4 年次)</p>						
学修目標	<p>1) 試薬調製を行うことができる。</p> <p>2) 食品成分(総窒素、粗タンパク、糖質)が測定できる。</p> <p>3) 油脂が変敗する機構を説明し、油脂の変質試験を実施できる。</p> <p>4) 食品添加物の試験が実施できる。</p> <p>5) 飲料水および水質汚濁指標の測定ができる。</p> <p>6) 室内環境の評価指標が測定できる。</p> <p>本実習は、平成 25 年改訂薬学コアカリキュラム D1-(3): 栄養と健康、および D2-(2): 生活環境と健康に対応・関連している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	実習レポート(40%)、班員による互いの実習態度評価(30%)および実習試験(30%)により、総合的に評価し単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	事前に実習書をよく読んでおくこと。実習中の待ち時間を利用して、実習の原理などを理解すること。毒性や危険性のある試薬などを使用するので、教員の指示に従い、その取扱いに十分注意すること。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 16:30～17:30(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	本実習とコアカリとの関連、試薬調整				実 習	林・駿山
2	2)	食品中の総窒素・粗タンパクの測定				実 習	林・駿山
3	2)	糖質の測定				実 習	林・駿山
4	3)	油脂の変質試験				実 習	林・駿山
5	4)	食品添加物の試験①(保存料)				実 習	林・駿山
6	4)、6)	食品添加物の試験②(着色料)、換気量の測定				実 習	林・駿山
7	5)	飲料水および水質汚濁指標(BOD、COD)の測定				実 習	林・駿山
8	6)	室内環境の評価指標の測定				実 習	林・駿山
9	2)～ 6)	実習手技・知識の確認				実 習	林・駿山
		*ただし、上記の1回は1日(3コマ)分である。					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		必携・衛生試験法 第4版 日本薬学会【978-4-307-47051-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の食品衛生化学第3版(長澤一樹、川崎直人 編)廣川書店【9784567472128】 衛生薬学[電子版付]基礎・予防・臨床 改訂第4版(今井浩孝/小椋康光 編)南江堂【978-4-524-40405-6】 (1年次、2年次の基礎衛生薬学、衛生薬学I で使用したもの)					

科目名	特別研究 I			授業コード	120814D301	単位数 (時間数)	4 単位 (180)	
配当学科(学年)	薬学科(5 年)			ナンバリング	31C513P08	AL 科目	○	
担当者	大倉 正道(薬・薬) 他 薬学科助教以上全教員	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	研究活動	
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>日々進歩する医療の世界において薬剤師が職責を果たすためには、高度な既知の専門知識を駆使して問題を解決する能力だけでなく、未知、未解決の問題に対して、既知の情報や技術等を基に調査・研究して新たな知見を見いだし体系化して問題解決することにより医療の発展に貢献することが求められる。</p> <p>特別研究 I では、自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる薬剤師となるため(DP5)、各人の研究テーマに沿って既知の情報を論理的に精査し、効果的な研究方法を選択して一定の成果を得ることを目標とする。また、その目標を達成するために必要な倫理観・使命感・責任感とルールを守り協調して活動する態度、科学的根拠に基づいて論理的に思考し説明する能力を修得する。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP5: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:4 年次「基礎薬学総合演習」やそれ以前に学修した内容全般 この科目を学ぶあとに繋げる科目:6 年次「特別研究 II」「薬学総合演習 I」</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 研究の目的と役割について説明できる。G-(1)-1 2) 現象を客観的に捉える観察眼をもち、論理的に思考できる。(知識・技能・態度) G-(1)-3 3) 自らが実施する研究に係る法令、指針について概説できる。G-(2)-1 4) 研究の実施、患者情報の取扱い等において配慮すべき事項について説明できる。G-(2)-2 5) 社会規範に配慮し、法規範を遵守して誠実に研究に取り組む。(態度) G-(2)-3 6) 研究課題に関する国内外の研究成果を調査し、読解、評価できる。(知識・技能) G-(3)-1 7) 課題達成のために解決すべき問題点を抽出し、研究計画を立案する。(知識・技能) G-(3)-2 8) 研究計画に沿って、意欲的に研究を実施できる。(技能・態度) G-(3)-3 9) 研究の各プロセスを適切に記録し、結果を考察する。(知識・技能・態度) G-(3)-4 10) 研究の途中経過を報告書としてまとめることができる。(技能) G-(3)-6 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応:1)から 10)の各文末に番号を記載</p>							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	<p>指導教員がルーブリック表(特別研究ガイダンスで配付)を用いて、次の項目の評価を行う(100%)。 卒業研究に取り組む姿勢[主体性・積極性(12.5%)、指導に対する対応(12.5%)、協調性(12.5%)、研究記録(12.5%)]、研究倫理(12.5%)、自分の卒業研究や所属する講座・研究室の研究分野に関する理解(12.5%)、情報の収集(12.5%)、研究結果とその考察(12.5%)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細な評価の基準は、オリエンテーションで説明する。 ・毎回の研究指導時には研究の進捗を確認し、必要なフィードバックをタイムリーに行う。 							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>指定された時間を特別研究 I の時間とする(実務実習期間を除く)。 基本的には配属講座・研究室の教員 1 名が指導教員となり、全時間指導を行う。他の教員に研究について相談しても良い。</p>							
オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーと同じである。							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1~6	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
7~12	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
13~18	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
19~24	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
25~30	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
31~36	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
37~42	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
43~48	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
49~54	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
55~60	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
61~66	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
67~72	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
73~78	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎
79~84	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。					研究活動	◎◎◎◎◎◎

85~90	1)~ 10)	講座あるいは研究室において特別研究を行う。	研究活動	研究業績
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない			

科目名	実務実習 I			授業コード	120511J301	単位数 (時間数)	1 単位 (450)	
配当学科(学年)	薬学科(5年)			ナンバリング	31C513P09	AL 科目	○	
担当者	薬学科全教員、実務実習指導薬 剤師	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>病院薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療に参画できるようになるために、調剤、製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得する。これらの修得により、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる(DP2)。同じく、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)。同様に、地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP4)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 40%, DP2: 寄与率 30%, DP4: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」 3 年次「薬物治療学 I, II」 4 年次「薬物治療学 III, IV, V, VI」「実務実習事前学習 I a, I b, II a, II b, III a, III b」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「病院薬学演習」「実務実習 II」</p>							
学修目標	<p>改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: F 薬学臨床 各詳細な SBOs ならびに到達度評価(4 段階)が、実務実習指導・管理システムに収録されているので、詳細については、必要に応じて閲覧する。実習中は 3 回にわたって形成評価を行う。</p> <p>(2) 処方せんに基づく調剤</p> <p>① 法令・規則等の理解と遵守 ② 処方せんと疑義照会 ③ 処方せんに基づく医薬品の調製 ④ 患者・来局者対応、服薬指導、患者教育 ⑤ 医薬品の供給と管理 ⑥ 安全管理(医療安全と感染制御)</p> <p>(3) 薬物療法の実践</p> <p>① 患者情報の把握 ② 医薬品情報の収集と評価・活用 ③ 処方設計と薬物療法の実践(処方設計と提案) ④ 処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)</p> <p>(4) チーム医療への参画</p> <p>① 医療機関におけるチーム医療 ② 地域におけるチーム医療</p> <p>(5) 地域の保健・医療・福祉への参画</p> <p>① 在宅(訪問)医療・介護への参画 ② 地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画 ③ プライマリケア、セルフメディケーションの実践 ④ 災害時医療と薬剤師</p>							
実務経験のある 教員による教育	<p>実務実習にあたっては、実務実習調整機構等主催の認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップへの参加ならびに講習会に参加し、実務実習指導薬剤師と認定された医療現場の薬剤師(外部講師)が実習生を教育・指導を行う。</p>							
評価及びフィード バックの方法	<p>①実務実習指導・管理システムで実習指導者(外部講師)により 11 週間中の 4 週、8 週、11 週終了ごとに到達度測定を行う。それをもとに指導者ならびに実習生相互に進捗状況を把握する。最終的には 11 週終了時点で別途行う指導者の評価(実習に臨む態度も含む)により評価する。また、その評価のうち、領域 4 ならびに 5 については、実習期間中に入力されたレポートと一週間振り返り(週報)をもとに評価する(約 50%)。</p> <p>②教員により週報・実務実習報告書の作成状況、到達度評価の入力状況、実務実習報告書・レポートの提出状況および講座・研究室単位で開催する実務実習報告会をもとにルーブリック表を用いて評価する。なお、実務実習への取り組み姿勢も加味し、総括的に単位認定する(約 50%)。</p> <p>週報や到達度評価の確認により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>実習施設規則の遵守、守秘義務の遵守、実習指導者による指導の遵守。 実務実習開始の前週に、上記に関する注意や書類配布を含む説明会を行う。本説明会は実務実習 I 及び実務実習 II に必須であるので、遅刻、欠席をしないこと。 実務実習指導・管理システムで管理するので、各自必要事項を指示に従って入力するとともに、日々の日誌、週報、レポート等の作成に当たっては、システムを通じて行う。 実務実習の準備として行った実務実習事前学習における修得状況を自己評価したうえで、実務実習に臨むこと。</p>							
オフィスアワー	<p>実習期間中は、実務実習指導・管理システムのメールで担当教員か実務実習担当責任者へ連絡すること。内容によっては、実習センターでも良い。随時電話での対応も行うので、時間帯ごとに事前に示してある連絡先へ連絡するように。</p>							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1 週	1)	<p>実務実習全般に関する説明 接遇や身だしなみについて考える: 医療施設の方から話を聴く 実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。</p>					講 義	全 員
1 週	2)	<p>実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。</p>					実務実習	全員、指導薬師
2 週	3)	<p>実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。</p>					実務実習	全員、指導薬師

3週	4)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
4週	5)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
5週	6)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
6週	7)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
7週	8)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
8週	9)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
9週	10)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
10週	11)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
11週	12)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
継続		実務実習報告会	カレテック	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし		

科目名	実務実習Ⅱ			授業コード	120512J301	単位数 (時間数)	1 単位 (450)	
配当学科(学年)	薬学科(5年)			ナンバリング	31C513P10	AL 科目	○	
担当者	薬学科全教員、実務実習指導薬 剤師	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>薬局薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療に参画できるようになるために、調剤、製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得する。これらの修得により、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる(DP2)。同じく、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)。同様に、地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP4)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 40%, DP2: 寄与率 30%, DP4: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」 3 年次「薬物治療学Ⅰ、Ⅱ」 4 年次「薬物治療学Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ」「実務実習事前学習Ⅰa、Ⅰb、Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「病院薬学演習」「実務実習Ⅰ」</p>							
学修目標	<p>改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: F 薬学臨床 各詳細な SBOs ならびに到達度評価(4 段階)が、実務実習指導・管理システムに収録されているので、詳細については、必要に応じて閲覧する。実習中は 3 回にわたって形成評価を行う。</p> <p>(2) 処方せんに基づく調剤</p> <p>① 法令・規則等の理解と遵守 ② 処方せんと疑義照会 ③ 処方せんに基づく医薬品の調製 ④ 患者・来局者対応、服薬指導、患者教育 ⑤ 医薬品の供給と管理 ⑥ 安全管理</p> <p>(3) 薬物療法の実践</p> <p>① 患者情報の把握 ② 医薬品情報の収集と評価・活用 ③ 処方設計と薬物療法の実践(処方設計と提案) ④ 処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)</p> <p>(4) チーム医療への参画</p> <p>① 医療機関におけるチーム医療 ② 地域におけるチーム医療</p> <p>(5) 地域の保健・医療・福祉への参画</p> <p>① 在宅(訪問)医療・介護への参画 ② 地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画 ③ プライマリケア、セルフメディケーションの実践 ④ 災害時医療と薬剤師</p>							
実務経験のある 教員による教育	実務実習にあたっては、実務実習調整機構等主催の認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップへの参加ならびに講習会に参加し、実務実習指導薬剤師と認定された医療現場の薬剤師(外部講師)が実習生を教育・指導を行う。							
評価及びフィード バックの方法	<p>①実務実習指導・管理システムで実習指導者(外部講師)により 11 週間中の 4 週、8 週、11 週終了ごとに到達度測定を行う。それをもとに指導者ならびに実習生相互に進捗状況を把握する。最終的には 11 週終了時点で別途行う指導者の評価(実習に臨む態度も含む)により評価する。また、その評価のうち、領域 4 ならびに 5 については、実習期間中に入力されたレポートと一週間振り返り(週報)をもとに評価する(約 50%)。</p> <p>②教員により週報・実務実習報告書の作成状況、到達度評価の入力状況、実務実習報告書・レポートの提出状況および講座・研究室単位で開催する実務実習報告会をもとにルーブリック表を用いて評価する。なお、実務実習への取り組み姿勢も加味し、総括的に単位認定する(約 50%)。</p> <p>週報や到達度評価の確認により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>実習施設規則の遵守、守秘義務の遵守、実習指導者による指導の遵守。</p> <p>実務実習開始の前週に、上記に関する注意や書類配布を含む説明会を行う。本説明会は実務実習Ⅰ及び実務実習Ⅱに必須であるので、遅刻、欠席をしないこと。</p> <p>実務実習指導・管理システムで管理するので、各自必要事項を指示に従って入力するとともに、日々の日誌、週報、レポート等の作成に当たっては、システムを通じて行う。</p> <p>実務実習の準備として行った実務実習事前学習における修得状況を自己評価したうえで、実務実習に臨むこと。</p>							
オフィスアワー	実習期間中は、実務実習指導・管理システムのメールで担当教員か実務実習担当責任者へ連絡すること。内容によっては、実習センターでも良い。随時電話での対応も行うので、時間帯ごとに事前に示してある連絡先へ連絡するように。							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1 週	1)	実務実習全般に関する説明 接遇や身だしなみについて考える: 医療施設の方から話を聴く 実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。					講 義	全 員
1 週	2)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。					実務実習	全員、薬剤師
2 週	3)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。					実務実習	全員、薬剤師

3週	4)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
4週	5)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
5週	6)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
6週	7)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
7週	8)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
8週	9)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
9週	10)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
10週	11)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
11週	12)	実務実習に当たっては、受入れ施設の実務実習実施計画書に基づいて進行する(実務実習指導・管理システム内に記載)。 進捗状況や到達状況によっては、予定変更もある。	実務実習	全員、指導業務
継続		実務実習報告会	カレテック	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし		

科目名	外書講読Ⅲ			授業コード	110046A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311B01	AL科目	○
担当者	大倉正道(薬・薬)、萬年太郎(薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>薬剤師、研究者として臨床業務、研究活動を行ううえで英語文献の読解能力は必須である。本授業では薬学・医療の進歩と改善に貢献する薬剤師となるため(DP5)、薬学分野の文献の理解に必要な読解力を磨き、専門用語および薬学に関する実践的英語表現を幅広く身につけることを目標とする。</p> <p>ディプロマポリシー(DP)との関連性 DP5: 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1-3年次 英語科目 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5年次 特別研究Ⅰ、6年次 特別研究Ⅱ</p>						
学修目標	<p>1) 英語文献の内容を理解できる 2) 英語文献の内容を要約できる 3) 英語文献から得た情報を日本語で記述できる 薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応 (3) 薬学の基礎としての英語 【①読む】、【②書く】</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>以下の[1],[2]を点数化して、合計点で単位認定を行う。 [1](大倉担当分): 課題レポート(50点) [2](萬年担当分): 課題レポート(50点) ・詳細な評価の基準は、各担当の授業開始日に資料を配布し説明する。 ・提出課題についての講評・解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニバを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>・事前に配付する資料の予習、授業の復習を行う(合計21時間以上を目安とする) ・授業に積極的に参加する(発表、質問等) ・辞書、PC等各自必要なものを持参する</p>						
オフィスアワー	<p>大倉: 月～金 13:00～18:00(大倉研究室, 分子生物学講座 M-510) 萬年: 月～金 13:00～18:00(萬年研究室, 分子生物学講座 M-512) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2) 3)	The Warburg Effect ① (from 1956 Warburg Science paper)				講義・演習・SGD	大倉
2	1)2) 3)	The Warburg Effect ② (from 1956 Warburg Science paper)				講義・演習・SGD	大倉
3	1)2) 3)	Cell Transport Systems ① (from Nobel Prize 1999, 2013)				講義・演習・SGD	大倉
4	1)2)3)	Cell Transport Systems ② (from Nobel Prize 1999, 2013)				講義・演習・SGD	大倉
5	1)2) 3)	microRNA ① (from Nobel Prize 2024)				講義・演習・SGD	大倉
6	1)2) 3)	microRNA ② (from Nobel Prize 2024)				講義・演習・SGD	大倉
7	1)2) 3)	Treg ① (from Nobel Prize 2025)				講義・演習・SGD	大倉
8	1)2) 3)	Treg ② (from Nobel Prize 2025)				講義・演習・SGD	大倉
9	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ①				講義・演習・SGD	萬年
10	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ②				講義・演習・SGD	萬年
11	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ③				講義・演習・SGD	萬年
12	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ④				講義・演習・SGD	萬年
13	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑤				講義・演習・SGD	萬年
14	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑥				講義・演習・SGD	萬年
15	1)2) 3)	薬学分野の英語論文読解 ⑦				講義・演習・SGD	萬年
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない					

科目名	理科系作文法 I		授業コード	110145A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C111B01	AL 科目	○	
担当者	堤 敏彦(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義 演 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リナーNo.	<p>本科目では自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる薬剤師となるため(DP5)、理科系文章作成法を修得とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP5: 寄与率 100</p> <p>理科系作文法 I の授業は、理科系文章作成の為の留意事項の修得および e ランニングによる個別学習である。実務実習レポートや卒業論文など理科系の文章を書くために必要な基本的事項(基礎的科学力)を修得する。</p>						
学修目標	<p>1. 定められた書式、正しい文法に則って文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>2. 目的(レポート、論文、説明文書など)に応じて適切な文書を作成できる。(知識・技能)</p> <p>薬学準備教育ガイドライン(例示)との対応:(9) ②</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	統一試験の成績を 80%、e ランニング教材の進捗状況を 20%として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 読解力を向上させるためには、日々の自学自習が欠かせません。毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間も有効に使用して、計 21 時間の予習復習(e ランニングにより)をしましょう。</p> <p>2) 文章の構成に留意しながら新聞を読みましょう。また、医療関係の時事を普段から情報収集する習慣をつけましょう。</p> <p>3) e ランニング教材を使用します。5 月連休明けからパソコンを持参してください。</p> <p>4) e ランニング教材による知識習得度を確認する為に定期的に小テストを行います。</p> <p>統一試験の成績を元にクラス分けをします。</p>						
オフィスアワー	薬剤学講座(M-406) 毎週月～金曜日 17:00～18:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1, 2	1. 理科系作文法 I 概論:この科目を学習する目的を知ろう。e ランニングによる個別学習				講 義 演 習	堤
2	1, 2	2. e ランニングによる個別学習				講 義 演 習	堤
3	1, 2	3. e ランニングによる個別学習				講 義 演 習	堤
4	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
5	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
6	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
7	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
8	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
9	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
10	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
11	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
12	1, 2	e ランニングによる個別学習				演 習	堤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		理系のために文章術入門 (西出利一)化学同人 ISBN978-4-7598-1596-2					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし					

科目名	理科系作文法Ⅱ		授業コード	110146A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C112B02	AL 科目	○
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義 演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>講義や実習でのレポート、答案作成および卒業論文作成においては、内容を読み手に正確に伝え、読み手を納得させる必要がある。また、薬剤師は自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組むことで、薬学・医療の進歩と改善に貢献することが求められる(DP5)。理科系作文法Ⅱでは、分かりやすい言葉で文章を読み書きできる薬学生(薬剤師)になるために、理科系文章と文系文章との違い、科学論文・レポートの構成、分かりやすい表現、論理的文章表現などを理解し、記述問題の解答や実務実習の週報、具体的テーマについてのレポートが論理的に分かりやすく書ける技術を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP5: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「理科系作文法Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目:2 年次～5 年次「実習系科目」、「実務実習」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自分の意見を正確に伝えることができる。 2) 読み手を納得させる文章を作成することができる。 3) 自分の意見を具体的に文章に表す方法を活用することができる。 4) 長文の内容を正確に理解する方法を活用することができる。 5) 長文の内容を正確に伝えることができる。 6) 言葉と言葉のつながりを把握することができる。 7) 文脈を把握することができる。 8) 筋道を意識して文章を書くことができる。 9) 文章の論理構造を理解することができる。 <p>薬学準備教育ガイドライン(例示)(9)プレゼンテーション【②文書によるプレゼンテーション 1, 2】</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	<p>各回の授業で学習内容についての課題を課し、学習成果をフィードバックする。e ラーニングの学習期間に応じて 2 週間に 1 回小テストを行う。毎回の小テストの成績が規定のレベル以上の場合に、期末試験の受験資格を与える。課題への取り組みを 40%、期末試験を 45%および e ラーニング教材の取り組みを 15%として、単位認定を行う(ただし、期末試験の成績は 60 点以上を必要とする)。学習への取り組み姿勢(課題の提出、返却物の受け取り、質問・発言など授業への参加)を最大 10%で加点する。詳細な評価の基準は授業開始日に説明する。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>e ラーニング教材を使用するので、指示された講義日にはパソコンを持参すること。</p> <p>授業内容の項目について、e ラーニング教材でしっかり予習しておくこと。返却された課題レポートを用い、学習内容のまとめを作成して復習すること。</p> <p>全回の課題レポートをファイルしておくこと。質問で来室する際には、そのファイルを持参すること。授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には上記のファイルを使用して個別にフィードバックの面談を行う。遅刻や講義中の私語は厳禁。</p>					
オフィスアワー	月・金曜日 9:00～12:00 研究室:M504					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)	自分の意見を正確に伝えることができる。			講義演習	鳥取部
2	6)	言葉と言葉のつながりを把握することができる。①			講義演習	鳥取部
3	2)	読み手を納得させる文章を作成することができる。			講義演習	鳥取部
4	6)	言葉と言葉のつながりを把握することができる。②			講義演習	鳥取部
5	3)	自分の意見を具体的に文章に表す方法を活用することができる。			講義演習	鳥取部
6	7)	文脈を把握することができる。①			講義演習	鳥取部
7	4)	長文の内容を正確に理解する方法を活用することができる。			講義演習	鳥取部
8	7)	文脈を把握することができる。②			講義演習	鳥取部
9	5)	長文の内容を正確に伝えることができる。			講義演習	鳥取部
10	8)	筋道を意識して文章を書くことができる。①			講義演習	鳥取部
11	8)	筋道を意識して文章を書くことができる。②			講義演習	鳥取部
12	9)	文章の論理構造を理解することができる。			講義演習	鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		理系のための文章術入門 西出利一著 化学同人【ISBN978-4-7598-1596-2】				

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

e ラーニング教材

科目名	化学 I		授業コード	110040A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1 年)		ナンバリング	31C111B06	AL 科目	
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師は、「くすり」を名前ではなく化学構造で考え、その量を正確かつ安全に取り扱うことができる専門家である。構造式からその分子のもつ性質を的確に読み取り、化学反応式に基づき化学物質を定量的に取り扱う能力を身につけるためには、今後 6 年間で履修する薬学専門科目を見据えたうえで、高校化学の復習することが重要である。そこで、化学入門では薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために(DP3)、原子の構造、分子の成り立ち、物質質量、化学反応式、濃度計算、酸塩基に関する基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「薬学数学演習」「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:1 年次「分析化学 I」</p>					
学修目標	<p>1) 医薬品や生体分子を形成する結合の仕組みを理解し、類別できる。(C-1-1-1) 2) 医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用を理解し、類別できる。(C-1-1-2) 3) 医薬品の品質管理や医療現場での検査において、分析結果の信頼性を保証するために、用いる器具、測定値の取扱い方法、方法の評価を理解し、正確に計算・類別できる。(C-2-1-1) 4) 化学反応に影響を与える溶液内の水素イオン濃度の測定の意義を理解し、正確に計算できる。(C-2-2-1) 5) 混合物の中の特定の化合物を他の物質から分離する原理や方法を理解し、具体的に述べる。(C-2-6-1) 薬学モデル・コア・カリキュラム(令和 4 年度改訂版)C 基礎薬学; C-1-1-1, C-1-1-2, C-2-1-1, C-2-2-1, C-2-6-1 に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	<p>評価基準は 1 回目の授業にて説明する。 中間まとめ演習(論述試験形式)を 50%、期末試験(論述試験形式)を 50%として単位認定を行う。 中間まとめ演習のあとには学修成果をフィードバックする。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 化学 I(必修)、化学 II(選択)を合わせた基本週 2 回の集中講義形式とする。化学 I(必修)、化学 II(選択)の順に授業を行う。2 科目を使って高校化学の復習を丁寧に行う。 2) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 15 時間の予習復習を行うこと。 3) 予習すべき範囲を事前に告知する。前もって教科書の空欄を補充し、演習問題を解いておくこと。 4) 復習すべき範囲は、講義内容および教科書の演習問題である。毎回の講義中に具体的な演習問題の箇所を説明する。 5) 教科書以外に必ずノートを毎時間持参すること。</p>					
オフィスアワー	<p>毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に入室してください。</p>					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1), 5)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、原子と元素、原子の構造、同位体、電子配置、元素の周期律と周期表			講義、演習	甲 斐
2	2)	同素体、イオン化エネルギーと電子親和力、元素の分類、同族元素、イオン結合とイオン結晶、金属結合と金属の性質			講義、演習	甲 斐
3	1), 2)	分子とその成り立ち、電子式、構造式、配位結合、電気陰性度と極性、分子間力			講義、演習	甲 斐
4	3)	指数計算、原子の相対質量、原子量、分子量・式量			講義、演習	甲 斐
5	3)	アボガド数と物質質量、物質質量と質量、物質質量と気体の体積			講義、演習	甲 斐
6	3)	化学反応式、イオン反応式、化学反応式が表す量的関係(係数比)			講義、演習	甲 斐
7	1), 2), 3), 5)	中間まとめ演習(1 回~6 回までの講義内容の総合演習)			演 習	甲 斐
8	3)	中間まとめ演習の解説、溶液の濃度、溶解			講義、演習	甲 斐
9	3)	溶液の濃度、溶解			講義、演習	甲 斐
10	3)	溶液の濃度、イオン結晶水の水への溶解			講義、演習	甲 斐
11	3)	溶液の濃度、分子からなる物質の水への溶解			講義、演習	甲 斐
12	4)	酸、塩基の定義・価数・強弱、水の電離、対数計算、pH(強酸・強塩基を中心に)、水のイオン積、中和反応、塩とその分類、塩の水溶液、弱酸・弱塩基の遊離			講義、演習	甲 斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		<p>1. 改訂レッツトライト化学基礎 Vol. 1 物質の構成 東京書籍【9784487378425】 2. 改訂レッツトライト化学基礎 Vol. 2 物質質量と化学反応式 東京書籍【9784487378432】 3. 改訂レッツトライト化学基礎 Vol. 3 物質の変化 東京書籍【9784487378449】</p>				

	<p>4. プライマリー薬学シリーズ 3 薬学の基礎としての化学 I. 定量的取扱い (日本薬学会 編) 東京化学同人 【9784807916535】</p>
<p>参考書(著者名)出版社名【ISBN】</p>	<p>① 本科目は、高校の化学の復習がメインです。高校で使用した化学の教科書、資料集、問題集は本科目の自学自習に役立つ。高校の化学の資料集がない人は、例えば以下の書籍購入を検討すること。 三訂版 フォトサイエンス 化学図録 数研出版 【978-4-410-27316-2】</p> <p>② 以下の参考書は授業中に使用しないが、化学入門、化学はもちろんのこと、後期の基礎有機化学、無機化学、分析化学I の自学自習に大いに役立つはずである。 薬学生に向けた基礎化学 第2版 (諸根美恵子、佐藤厚子、東裕) 京都廣川書店 【9</p>

科目名	化学Ⅱ	授業コード	110041A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(1年)	ナンバリング	31C121B02	AL 科目	
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択 授業形態 講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>薬剤師は、「くすり」を名前ではなく化学構造で考え、その量を正確かつ安全に取り扱うことができる専門家である。構造式からその分子のもつ性質を的確に読み取り、化学反応式に基づき化学物質を定量的に取り扱う能力を身につけるためには、今後6年間で履修する薬学専門科目を見据えたうえで、高校化学の復習することが重要である。そこで、化学では薬学を学ぶ上で必要な化学の基礎力を身につけるために(DP3)、酸・塩基、反応速度、化学平衡、酸化・還元、有機化合物、天然高分子化合物に関する基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬学数学演習」「薬学数学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」「基礎有機化学」「無機化学」「基礎生化学」</p>				
学修目標	<p>1) 医薬品の分解、酵素反応等の種々の化学反応に関わる物質の量や状態が時間とともに変化することを理解するとともに、物質の変化量を速度として捉える方法を理解し、類別できる。(C-1-4-1)</p> <p>2) 酵素反応を含めた化学反応に影響する因子を理解し、類別できる。(C-1-4-2)</p> <p>3) 化学反応に影響を与える溶液内の水素イオン濃度の測定の意義を理解し、正確に計算できる。(C-2-2-1)</p> <p>4) 体液や水溶液内で水素イオン濃度が一定に保たれる仕組みを理解し、応用できる。(C-2-2-2)</p> <p>5) 様々な反応において、反応が起こっているにも関わらず反応に関わる物質の量の変化が現れなくなる現象を理解し、応用できる。(C-2-2-3)</p> <p>6) 物質の量を測定するための様々な方法の原理を理解し、類別できる。(C-2-2-4)</p> <p>7) 混合物の中の特定の化合物を他の物質から分離する原理や方法を理解し、具体的に述べる。(C-2-6-1)</p> <p>8) 有機化合物の名前と構造表記、化学構造を関連付けて理解し、分類できる。(C-3-1-1)</p> <p>9) 有機化合物の基本的な性質や反応様式を化学構造に基づいて理解し、分類できる。(C-3-1-2)</p> <p>10) 化学構造に基づいて有機化合物の三次元構造を理解し、記述できる。(C-3-2-1)</p> <p>11) 異性体の特徴や関係性を理解し、分類できる。(C-3-2-2)</p> <p>12) 有機化合物を炭素骨格や官能基ごとに体系的に分類する。(C-3-3-1)</p> <p>13) 生体分子の化学構造からその機能を理解し、分類できる。(C-4-2-1)</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)C 基礎薬学; C-1-4-1, C-1-4-2, C-2-2-1, C-2-2-2, C-2-2-3, C-2-2-4, C-2-6-1, C-3-1-1, C-3-1-2, C-3-2-1, C-3-2-2, C-3-3-1, C-4-2-1 に対応する。</p>				
実務経験のある 教員による教育	特になし				
評価及びフィード バックの方法	<p>評価基準は1回目の授業にて説明する。 中間まとめ演習(論述試験形式)を50%、期末試験(論述試験形式)を50%として単位認定を行う。 中間まとめ演習のあとには学修成果をフィードバックする。</p>				
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 化学Ⅰ(新カリ名 化学入門)、化学Ⅱ(新カリ名 化学)を合わせた基本週2回の集中講義形式とする。化学Ⅰ、化学Ⅱの順に授業を行う。2科目を使って高校化学の復習を丁寧に行う。</p> <p>2) 本科目は留年生用である。本科目を履修する留年生(前年度までの化学Ⅱ不合格者)は、新カリキュラム科目名「化学」に15回出席すること。</p> <p>3) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計21時間の予習復習を行うこと。</p> <p>2) 予習すべき範囲を事前に告知する。前もって教科書の空欄を補充し、演習問題を解いておくこと。</p> <p>4) 復習すべき範囲は、講義内容および教科書の演習問題である。毎回の講義中に具体的な演習問題の箇所を説明する。</p> <p>5) 教科書以外に必ずノートを毎時間持参すること。</p>				
オフィスアワー	毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に入室してください。				
授業計画					
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1), 2), 5)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、反応の速さ、反応速度、触媒、粒子同士の衝突、活性化エネルギー、反応機構、多段階反応と律速段階、化学平衡	講義、演習	甲 斐	
2	1), 5)	平衡定数、平衡移動の原理(ルシャトリエの原理)	講義、演習	甲 斐	
3	3), 4)	電離平衡、弱酸・弱塩基の遊離、塩の加水分解	講義、演習	甲 斐	
4	3), 4)	pH(弱酸・弱塩基を中心に)、緩衝液	講義、演習	甲 斐	
5	6)	酸化・還元の定義、酸化数、酸化剤・還元剤のはたらき、反応例	講義、演習	甲 斐	
6	6)	酸化還元の量的関係(滴定)、金属のイオン化傾向と金属の反応性	講義、演習	甲 斐	
7	8), 10), 11), 12)	有機化合物の特徴と分類、有機化合物の分析	講義、演習	甲 斐	
8	9), 10), 11), 12)	アルカン、アルケン、アルキン	講義、演習	甲 斐	
9	9), 12)	アルコールとエーテル、アルデヒドとケトン	講義、演習	甲 斐	
10	9), 12)	エステルと油脂、セッケン、芳香族炭化水素、フェノール	講義、演習	甲 斐	

11	7), 9), 12)	芳香族カルボン酸、芳香族アミンとアゾ化合物、有機化合物の分離	講義、演習	甲 斐
12	9), 10), 12), 13)	高分子化合物の構造と種類、糖、アミノ酸、タンパク質、核酸、酵素	講義、演習	甲 斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		1. プライマリー薬学シリーズ 3 薬学の基礎としての化学 I. 定量的取扱い (日本薬学会編) 東京化学同人 【9784807916535】 ★化学基礎と同一 2. 改訂レットライノート化学基礎 Vol. 3 物質の変化 東京書籍 【9784487377671】 ★化学基礎と同一 3. 改訂レットライノート化学(4単位化学) Vol. 2 熱・電池電気分解・反応の速さと平衡 東京書籍 【9784487386819】 4. 改訂レットライノート化学(4単位化学) Vol. 4 有機化合物 東京書籍【		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		① 本科目は、高校の化学の復習がメインです。高校で使用した化学の教科書、資料集、問題集は本科目の自学自習に役立つ。高校の化学の資料集がない人は、例えば以下の書籍購入を検討すること。 三訂版 フォトサイエンス 化学図録 数研出版 【978-4-410-27316-2】 ② 以下の参考書は授業中に使用しないが、化学 I、化学 II はもちろんのこと、後期の有機化学 I、無機化学 I、分析化学 I の自学自習に大いに役立つはずである。 薬学生に向けた基礎化学 第2版 (諸根美恵子、佐藤厚子、東裕) 京都廣川書店 【		

科目名	医薬情報学			授業コード	120112A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C312P01	AL 科目	
担当者	徳永 仁(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 須	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品の適正使用に必要な情報を医療従事者および患者に提供するために、必要な医薬品情報の収集、評価に関する基本的知識を修得し、それらを利活用するための基本的な技能、態度を身につける。また、医薬品情報を適切に取り扱うことの社会的意義、運用されている仕組みや制度について知り、薬剤師として医薬品情報を扱うことの重要性と必要性を認識する。これらを総合的に学習することで、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できるスキルを修得する(DP3)。授業は、講義中心に行い、実際にパーソナルコンピューターを利用しながら進める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「情報処理入門」「データサイエンス I, II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「医薬品情報学(医薬情報学演習)」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品を使用したり取り扱う上で、必須の医薬品情報を列挙できる。 2) 医薬品情報に関わっている職種を列挙し、その役割について概説できる。 3) 医薬品(後発医薬品等を含む)の開発過程で行われる試験と得られる医薬品情報について概説できる。 4) 医薬品の市販後に行われる調査・試験と得られる医薬品情報について概説できる。 5) 医薬品情報に関係する代表的な法律・制度とレギュラトリーサイエンスについて概説できる。 6) 医薬品情報源の一次資料、二次資料、三次資料の分類について概説できる。 7) 医薬品情報源として代表的な二次資料、三次資料を列挙し、それらの特徴について説明できる。 8) 厚生労働省、医薬品医療機器総合機構、製薬企業などの発行する資料を列挙し、概説できる。 9) 医薬品添付文書の法的位置づけについて説明できる。 10) 医薬品添付文書の記載項目を列挙し、それらの意味や記載すべき内容について説明できる。 11) 医薬品インタビューフォームの位置づけと医薬品添付文書との違いについて説明できる。 12) EBM の基本概念と実践のプロセスについて説明できる。 <p>薬学教育モデル・カリキュラム E3-(1)-①-1.2.3.4.5 -②-1.2.3.4.5.6 -④-1)</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>医薬品情報は、医療現場で必要とされる情報であり、いかに正しい情報を素早く検索し、提供できるかである。そして、医薬品情報は、常にアップデートを繰り返して最新の情報でなければならない。このような状況を理解し、把握するために、数年間、薬局、中小病院や大学病院で薬剤師業務に関わり、その医薬品情報の必要性や重要性を薬剤師関連の様々な認定資格を持つ担当者が講義を進める。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>出席テスト(約 10%)と単位認定試験(約 90%)により総合的に評価し、単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。授業毎の出席テスト(確認テスト)により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。疑問があれば個別に対応できるため、オフィスアワーを利用するように。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1 回の授業につき 2 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習の具体例としては、授業計画に記載された領域についてあらかじめ教科書に目を通すなどである。授業では教科書を補足するプリントも配布するため、それらについては復習すること。また、該当範囲の国家試験過去問題の復習も必ず行うこと。講義の始まる前に出席テストを毎回行う。指定日にはパソコンまたはタブレットを持参すること。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 18:15～18:45(場所: 4 号棟 4 階 M416)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	情報とは、処方箋医薬品・要指導医薬品・一般用医薬品、医薬品情報を取り扱う職種				講 義	徳 永
2	3)	開発過程で得られる情報				講 義	徳 永
3	4)5)	市販後情報、法律と制度				講 義	徳 永
4	6)7)	一次資料、二次資料、三次資料				講 義	徳 永
5	8)	厚生労働省、医薬品医療機器総合機構、製薬企業などの発行する資料				講 義	徳 永
6	8)	RMP				講 義	徳 永
7	9)10)	医療用医薬品添付文書(1)				講 義	徳 永
8	9)10)	医療用医薬品添付文書(2)				講 義	徳 永
9	9)10)	一般用医薬品添付文書				講 義	徳 永
10	11)	医薬品インタビューフォーム(1)				講 義	徳 永
11	11)	医薬品インタビューフォーム(2)				講 義	徳 永
12	12)	診療ガイドライン、EBM(Evidence-based Medicine)				講 義	徳 永

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	図解 医薬品情報学 改訂5版(折井孝男 編)南山堂【978-4-525-78165-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。

科目名	医薬情報学演習		授業コード	120113A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)		ナンバリング	31C412P01	AL 科目	○	
担当者	徳永 仁(薬・薬), 興 柁 靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD・成績表
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>医薬品の適正使用に必要な情報を医療従事者および患者に提供するために、必要な医薬品情報活用するための基本的な技能、態度を身につける。また、情報化社会の中で、医薬品情報を適切に取り扱うことの社会的意義運用されている制度について再認識し、重要な医薬品情報を実際に取り上げて評価後、実際に提供できる形にしてみる。これらを総合的に学習することで、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できるスキルを修得する(DP3)。授業は、法、制度、診療報酬などを含む医療現場で必要とされる医薬品情報を SGD 中心に、実際に医薬品情報を提供できるまでの形にした後に、成果発表するスタイルで進められる。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「情報処理入門」「データサイエンス I, II」 3 年次「医薬情報学」 4 年次「一般用医薬品学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「食品医薬品相互作用論」「一般用医薬品学演習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品を使用したり取り扱う上で、必須の医薬品情報を列挙できる。 2) 医薬品情報に関わっている職種を列挙し、その役割について概説できる。 3) 医薬品(後発医薬品等を含む)の開発過程で行われる試験と得られる医薬品情報について概説できる。 4) 医薬品の市販後に行われる調査・試験と得られる医薬品情報について概説できる。 5) 医薬品情報に関係する代表的な法律・制度とレギュラトリーサイエンスについて概説できる。 6) 医薬品情報源の一次資料、二次資料、三次資料の分類について概説できる。 7) 医薬品情報源として代表的な二次資料、三次資料を列挙し、それらの特徴について説明できる。 8) 厚生労働省、医薬品医療機器総合機構、製薬企業などの発行する資料を列挙し、概説できる。 9) 医薬品添付文書の法的位置づけについて説明できる。 10) 医薬品添付文書の記載項目を列挙し、それらの意味や記載すべき内容について説明できる。 11) 医薬品インタビューフォームの位置づけと医薬品添付文書との違いについて説明できる。 12) 目的に合った適切な情報源を選択し、必要な情報を検索、収集できる。(技能) 13) MEDLINE などの医学・薬学文献データベース検索におけるキーワード、シソーラスの重要性を理解し、検索できる。(知識・技能) 14) 医薬品情報の信頼性、科学的妥当性などを評価する際に必要な基本的項目を列挙できる。 15) 臨床試験などの原著論文および三次資料について医薬品情報の質を評価できる。(技能) 16) 医薬品情報をニーズに合わせて加工・提供し管理する際の方法及び注意点(知的所有権、守秘義務など)について説明できる。 17) EBM の基本概念と実践のプロセスについて説明できる。 18) 代表的な臨床研究法(ランダム化比較試験、コホート研究、ケースコントロール研究など)の長所と短所を挙げ、それらのエビデンスレベルについて概説できる。 19) 臨床研究論文の批判的吟味に必要な基本的項目を列挙し、内的妥当性(研究結果の正確度や再現性)と外的妥当性(研究結果の一般化の可能性)について概説できる。 20) メタアナリシスの概念を理解し、結果を説明できる。 21) 病院や薬局において医薬品を採用・選択する際に検討すべき項目を列挙し、その意義を説明できる。 22) 医薬品情報にもとづいて、代表的な同種同効薬の有効性や安全性について比較・評価できる。(技能) 23) 医薬品情報にもとづいて、先発医薬品と後発医薬品の品質、安全性、経済性などについて、比較・評価できる。(技能) <p>薬学教育モデル・カリキュラム E3-(1)-①-1.2.3.4.5 -②-1.2.3.4.5.6. -③-1.2.3.4.5 -④-1.2.3.4 -⑦-1.2.3</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>医薬品情報は、医療現場で必要とされる情報であり、いかに正しい情報を素早く検索し、提供できるかである。そして、医薬品情報は、常にアップデートを繰り返して最新の情報でなければならない。このような状況を理解し、把握するために、薬局、中小病院や大学病院で薬剤師業務に関わり、その医薬品情報の必要性や重要性を薬剤師関連の様々な認定資格を持つ担当者が講義を進める。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>プロダクトの提出により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学期末の単位認定試験(約 80 点)、プロダクトの提出状況および課題調査発表等の評価(約 20 点)を総括的に評価し、60 点以上を単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。AL では、予習または復習のための教材を与える。SGD では、話し合いがスムーズに行われるように資料を用意する。疑問があれば個別に対応できるため、オフィスアワーを利用するように。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1 回の授業につき 2 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習の具体例としては、授業計画に記載された領域についてあらかじめ教科書に目を通すなどである。授業では教科書を補足するプリントも配布するため、それらについては復習すること。また、該当範囲の国家試験過去問題の復習も必ず行うこと。指定日にはパソコンまたはタブレットを持参すること。</p>						
オフィスアワー	<p>毎週月曜～金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1-8) 17)	医薬品情報に関わるオーバービュー GS1 コードから情報収集する			演習・SGD	徳 永	
2	9-13)	インタビューフォームから情報収集する			演習・SGD	徳 永	
3	9-13) 16)	医中誌・MEDLINE で検索する			演習・SGD	徳 永	
4	9-13) 16)	医中誌・MEDLINE で検索する			演習・SGD	徳 永	
5	14- 15) 20)	医薬品の有効性の評価方法について学ぶ			講義・SGD	興 柁	

6	14-15) 18) 20)	代表的な臨床研究法・メタアナリシスについて学ぶ	講義・演習・SGD	興 梶
7	14-15) 18) 20)	代表的な臨床研究法・メタアナリシスについて学ぶ	講義・演習・SGD	興 梶
8	14-15) 19)	臨床研究論文の批判的吟味について学ぶ	講義・演習・SGD	興 梶
9	14-15) 19)	臨床研究論文を読んで要約する	演習・SGD	興 梶
10	12) 16) 21)	医薬品を採用・選択する際の注意点を学ぶ 医薬品情報を加工・提供する方法と注意点を学ぶ	講義・演習・SGD	興 梶
11	21-23)	DI 資料作成(同種同効薬、後発医薬品の比較・評価)	演習・SGD	興 梶
12	21-23)	DI 資料作成(同種同効薬、後発医薬品の比較・評価)	演習・SGD	興 梶
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		図解 医薬品情報学 改訂 5 版(折井孝男 編)南山堂【978-4-525-78165-1】(3 年次の医薬情報学で購入済み)		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		

科目名	薬学と生命倫理 I		授業コード	120978A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P01	AL 科目	○	
担当者	前田 和彦(生・医) 外部講師	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リンNo.	薬学と生命倫理入門では、倫理観を問われることが当然といわれる現代の医療・保健・福祉における薬剤師を目指すものとして、生命倫理に対する知識や意識を学び、人権や生命倫理を理解することを目的とする。そして医療・福祉・生命倫理に関わる映画やその映像を通じて患者とのコミュニケーションに活かせる時間も持つ。また内容の多くが共用試験や国家試験等の範囲にも対応し、これを学び SGD を行うことで、薬学に関わる生命倫理の理解を目的とする。 卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP①寄与率 100%						
学修目標	1) 薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任を自覚する。 2) 医療過誤、リスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を説明できる。 3) インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる。 4) 生命誕生に関わる倫理的問題(生殖技術、クローン技術、出生前診断など)の概略と問題点を説明できる。 5) 医療に関わる倫理的問題を列挙し、その概略と問題点を説明できる。 6) 死に関わる倫理的問題(安楽死、尊厳死、脳死など)の概略と問題点を説明できる。 7) 自らの体験を通して、生命の尊さと医療の関わりについて討議する。 薬学教育モデル コア・カリキュラムとの対応:A(1) 薬剤師の使命 「①医療人として」、「②薬剤師が果たすべき役割」、「③患者安全と薬害の防止」等や(2) 薬剤師に求められる倫理観「①生命倫理」、「②医療倫理」、「③患者の権利」、「④研究倫理」を理解し、説明できることを目的とする。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験:結果 7 割(客観式、論述等)、レポート 3 割で総合的に判断し、単位認定する。 レポートの評価方法については講義において説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	薬剤師になるためにはもちろん、医療従事者に必須な専門職としての倫理観を学ぶことから、私語を慎み、真摯な態度で受講してほしい。 なお、週末、長期休暇等を利用し、関連の書籍を読む等、自ら学ぶ姿勢が重要である。						
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法学研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)5) 7)	生命倫理と患者の権利を学ぶ(映像からの学びも含む)。 研究倫理に基づく責任ある研究活動を学ぶ。			講義・SGD	前 田	
2	1)3)	インフォームド・コンセントの概念を理解する			講義・SGD	前 田	
3	1)2) 5)	医療過誤とリスクマネジメントの概要を知る 1			講 義	前 田	
4	1)2) 5)	医療過誤とリスクマネジメントの概要を知る 2			講義・SGD	前 田	
5	1)2) 5)	薬害エイズ・性同一性障害・ハンセン病の疾病と患者の人権を考える			講 義	前 田	
6	1)5) 7)	薬と生命倫理の歴史と薬害を知る			講 義	前 田	
7	1)5)7)	映画・映像から生命倫理や患者とのコミュニケーションを考える 1			講義・SGD	前 田	
8	1)6) 7)	脳死と臓器移植を考える 1			講 義	前 田	
9	1)6) 7)	脳死と臓器移植を考える 2			講義・SGD	前 田	
10	1)6) 7)	安楽死・尊厳死を考える			講義・SGD	前 田	
11	1)5) 7)	映画・映像から生命倫理や患者とのコミュニケーションを考える 2			講義・SGD	前 田	
12	1)4) 7)	生殖補助医療から生命を考える			講 義	前 田	
13	1)4)5)	LGBTQ を理解する(性同一性障害特例法も含む)			講 義	前 田	
14	1)～7)	臨床に関わる生命倫理の問題を確認し、理解する			講 義	前田 外部講師	
15	1)～7)	臨床に関わる生命倫理の問題を確認し、理解する 2			講 義	前田 外部講師	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	第3版 生命倫理・医事法 (塚田敬義・前田和彦 編)医療科学社【978-4-86003-133-6】 映画の中の医事法学プラス(前田和彦)医療科学社【978-4-86003-488-7】 医事法講義[新編第 5 版](前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	薬学と生命倫理Ⅱ			授業コード	120979A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P01	AL 科目	○
担当者	前田和彦(生・医)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義 SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	薬学と生命倫理入門等で行った医療に関わる生命倫理を現場での応用として、医療従事者に必要な法学の基礎理論、憲法の人権部分、医療法、医療従事者の資格法、感染症に関わる法規を中心に医療従事者になるための法的な基礎を理解する。特に、患者中心の医療を考える上で重要な基本的人権の尊重と医療制度の骨格となる医事法の概要について理解する。 卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP B 問題発見・解決能力						
学修目標	1) 医療従事者に関連する社会と法令の構成を説明できる。 2) 医療従事者として必要な憲法の総論と基本的人権部分を説明できる。 3) 医療従事者として必要な医療法の内容を説明できる。 4) 医療従事者として必要な医事法規及び介護・福祉法規を説明できる。 5) 医療従事者の資格法について理解し、説明できる。 6) 感染症対策の法制度について説明できる。 7) 医療系技師に特に必要とされる法制度について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験結果 8 割(客観式、論述等)、レポート及び学習状況など 2 割を総合的に判断し、単位認定する。 レポート等に関する評価方法は講義開始後に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	生命倫理からの応用として、法的な物の考え方(リーガル・マインド)を養うことに主眼をおくので、講義は質疑応答も含め「なぜ」「どうして」といった視点を持って参加し、私語は慎むなど、真摯な態度で受講してほしい。 講義は教科書に従って進めるので、下記の講義計画を参考に事前に講義箇所を熟読する等の予習と講義後の復習を行うと効果的な学習となる。						
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法学研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	法とは何かを学ぶ 1				講義 SGD	前 田
2	1)4)	法とは何かを学ぶ 2				講 義	前 田
3	1)	憲法総論を学ぶ 1				講 義	前 田
4	2)	憲法総論を学ぶ 2				講義 SGD	前 田
5	2)	基本的人権を学ぶ 1				講 義	前 田
6	2)	基本的人権を学ぶ 2				講義 SGD	前 田
7	3)4)	医療法を学ぶ 1				講 義	前 田
8	3)4)	医療法を学ぶ 2				講 義	前 田
9	3)4)	医療法を学ぶ 3				講義 SGD	前 田
10	4)5)	医療・福祉関係者の資格法を学ぶ 1				講 義	前 田
11	4)5)	医療・福祉関係者の資格法を学ぶ 2				講義 SGD	前 田
12	6)	感染症に関する法制度を学ぶ 1				講 義	前 田
13	6)	感染症に関する法制度を学ぶ 2				講 義	前 田
14	4)7)	医療従事者に関連する社会と法令について学ぶ 1				講 義	前 田
15	5)7)	医療従事者に関連する社会と法令について学ぶ 2				講義 SGD	前 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	医事法講[新編第 5 版] (前田 和彦) 信山社(東京)【978-4-7972-8655-7】2 年時使用と同じもの 医事法セミナー(新版)第 4 版 (前田 和彦) 医療科学社 【978-4-86003-151-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない						

科目名	無機化学 I		授業コード	120967A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(1年)		ナンバリング	31C112P02	AL 科目	○
担当者	中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>薬剤師は、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、安全で効果的な薬物療法を実践することが求められている(DP3)。そのため、薬剤師を目指す者は、医薬品や化学物質等の化学的性質を理解する必要がある。本科目では、化学物質を構成している原子や分子の基本的性質を知ることから始め、医薬品や生体分子を形成する「結合」の仕組みについて学修する。また、医薬品の作用発現機構を化学的に理解するために、医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用(分子間相互作用)について学修する。さらに、無機化合物や金属錯体の中には医薬品として用いられることもあることから、代表的な無機化合物の構造と基本的な化学的性質について学修する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「化学 I」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「有機化学 II」「有機化学 III」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子の構造や元素の一般的性質について説明できる。 2. 化学結合(イオン結合、共有結合、配位結合、金属結合)の成り立ちについて理解し、説明できる。 3. 混成軌道、共役と共鳴、芳香族性、分子軌道について説明できる。 4. 医薬品や生体分子の間で働く様々な相互作用(水素結合、ファンデルワールス力、静電的相互作用、疎水性相互作用等)について理解し、説明できる。 5. 代表的な典型元素、遷移元素を列挙することができる。 6. 代表的な無機化合物の酸化物、オキシ酸の構造と性質について説明できる。 7. 生体内物質や医薬品として機能する代表的な無機化合物や金属錯体を列挙することができる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応(平成 25 年度改訂版): C1(1)【①化学結合】1~3. C1(1)【②分子間相互作用】1~7. 薬学教育準備ガイドライン(例示)との対応:(5)薬学の基礎としての化学【①物質の基本概念】1~5. (5)【②化学結合と分子】1~5.</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	中間まとめ演習(30%)、期末試験(70%)によって単位認定を行う。 毎回の授業の冒頭に行う小テストにより学習状況を把握し、フィードバックを行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義資料は、あらかじめダウンロードし、持参すること。 授業中は話をただ聞くだけでなく重要な箇所のメモを取るなど自分でノートを付けること。 毎回の授業の冒頭に、前回の講義範囲の小テストを行うので、必ず復習してから授業に臨むこと。 学生証認証と小テストの両方で出席を確認できたものを出席とし、一方のみの確認では欠席とする。学生証を忘れた者は、授業が始まる前に申し出ること。</p> <p>無機化学は化学における原理原則であり、有機化学や分析化学の基礎となる科目である。また、無機化学は原理原則であるので、まずは用語や定義を覚え、自分の文章で定義を記述できるようにならなければならない。そのためには初めのうちは用語や定義を暗記し詰め込む必要がある。 毎回の授業の前後、週末及び長期休暇期間を使って、計 15 時間以上の予習復習を行うこと。</p>					
オフィスアワー	4 号棟 6 階 M-606 平日 10:00~17:00 の在室時					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.1 原子の構造 1.2 量子論			講義、演習	中 村
2	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.3 量子力学			講義、演習	中 村
3	1)	【第1章 原子の構造と周期表】1.4 周期表と元素の分類			講義、演習	中 村
4	1)	【第2章 元素の一般的性質】2.1 イオン化エネルギー 2.2 電子親和力 2.3 電気陰性度			講義、演習	中 村
5	1)	【第2章 元素の一般的性質】2.4 有効核電荷 2.5 電子結合イオンのサイズ			講義、演習	中 村
6	2),3)	【第3章 化学結合】3.1 イオン結合 3.2 共有結合			講義、演習	中 村
7	2),3)	共役と共鳴、芳香族性			講義、演習	中 村
8	1),2),3)	中間まとめ演習			演 習	中 村
9	2)	【第3章 化学結合】3.3 配位結合 3.4 金属結合			講義、演習	中 村
10	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 静電相互作用、ファンデルワールス力			講義、演習	中 村
11	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 双極子間相互作用、分散力			講義、演習	中 村
12	4)	【第3章 化学結合】3.5 分子間力: 水素結合、疎水性相互作用			講義、演習	中 村
13	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.1-5.4 1 族元素、2 族元素、13 族元素、14 族元素について			講義、演習	中 村
14	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.5-5.6 15 族元素、16 族元素について			講義、演習	中 村

15	5),6),7)	【第5章 典型元素の化学】5.7-5.8 17 族元素、18 族元素について	講義、演習	中 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		生命科学のための無機化学・錯体化学 (佐治 英郎 編集、伊藤 佳子・金澤 秀子・山崎 哲郎 他 著) 廣川書店 【4-567-21160-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない		

科目名	有機化学Ⅳ			授業コード	121032A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C312P02	AL 科目	○
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	そのほとんどが有機化合物である医薬品分子の性質ならびに生体内での挙動とを化学的に理解するために、現代薬学の基礎である有機化学を学ぶ。有機化学Ⅳでは、これまで有機化学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、および薬化学実習で学んだ有機化学の総復習として、官能基ごとの特徴的な反応性に関する事項を確実に習得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP③: 寄与率 80% DP⑤: 寄与率 20%						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 有機ハロゲン化合物の反応性を復習する。 2) アルコール、フェノール、エーテルの反応性を復習する。 3) アルデヒド、ケトン、カルボン酸の反応性を復習する。 4) アルケンの代表的な合成法について説明できる。 5) アルキンの代表的な合成法について説明できる。 6) 有機ハロゲン化合物の合成法について説明できる。 7) アルコール、フェノール、エーテルの代表的な合成法について説明できる。 8) カルボン酸の代表的な合成法について説明できる。 9) カルボン酸誘導体の代表的な合成法について説明できる。 10) 転位反応を用いた代表的な炭素骨格の構築法を列挙できる。 11) 炭素-炭素結合形成反応を用いた代表的な炭素骨格の構築法を列挙できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム(改訂)との対応: C3(1)【①基本事項】1~9. C3(1)【②有機化合物の立体構造】5・6. C3(2)【②アルケン・アルキン】1~3. C3(3)【②有機ハロゲン化合物】1~3. C3(3)【③アルコール、フェノール、エーテル】1・2. C3(3)【④アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1~3. C3(3)【⑥電子効果】1. 薬学アドバンス教育ガイドライン(例示)との対応: C3【①基本事項】2. C3【②芳香族化合物】1. C3【⑥アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1. C3【有機化合物の合成】【⑪官能基の導入・変換】1~5・8・9. C3【⑫炭素骨格構築反応】1~3. C3【⑬精密合成法】1・2. C3【⑭総合演習】1.						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	中間テストを実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目は、有機化学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲならびに薬化学実習で学んだ有機化学の総復習と応用になるので、これまでの基礎事項を自分でもう一度復習し、まとめることが大事である。また、有機化学を勉強する上で、化合物名から構造式を書ける、化合物の構造式から IUPAC 規則に従って命名できる、代表的な慣用名を覚えて構造と名前を一致させる、ことが重要である。</p> <p>Universal Passport 掲示板にアップロードしている講義資料を講義前に予習することを推奨する。予め、疑問点やよく理解できていない点をチェックしておき、講義中にそれらの問題を中心に理解を深めるよう努力することが重要である。</p> <p>さらに、教科書、講義資料、ノートを照らし合わせながら、演習問題等を活用し復習すること。</p> <p>予習復習は、講義の前後および休日を利用して約 1.75 時間/講義 × 12 コマ = 約 21 時間以上行うこと。</p> <p>毎回の講義内容を確実に理解できるように毎週必ず復習することが重要である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	4 号棟 6 階 薬化学講座 平日 10:00~18:00 の在室時(ただし試験期間を除く)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)4)5)	有機ハロゲン化合物				講義・演習	金 光
2	1)4)5)	有機ハロゲン化合物				講義・演習	金 光
3	1)4)5)	有機ハロゲン化合物				講義・演習	金 光
4	2)7)	アルコール、フェノール、エーテル				講義・演習	金 光
5	2)7)	アルコール、フェノール、エーテル				講義・演習	金 光
6	2)7)	アルコール、フェノール、エーテル				講義・演習	金 光
7	3)8)9)	有機ハロゲン化合物、アルコール、フェノール、エーテル(まとめ、中間テスト)				講義・演習	金 光
8	3)8)9)	アルデヒド、ケトン、カルボン酸				講義・演習	金 光
9	3)8)9)	アルデヒド、ケトン、カルボン酸				講義・演習	金 光
10	3)8)9)	アルデヒド、ケトン、カルボン酸				講義・演習	金 光
11	10)	アミン				講義・演習	金 光
12	11)	官能基(まとめ)				講義・演習	金 光

<p>教科書(著者名)出版社名【ISBN】</p>	<p>* ソロモンの新有機化学ⅠとⅡは2年次に購入済み 第11版ソロモンの新有機化学Ⅰ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-23506-8】 第11版ソロモンの新有機化学Ⅱ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-567-23507-5】</p>
<p>参考書(著者名)出版社名【ISBN】</p>	<p>* 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学Ⅰは、反応有機化学の参考書と同じです。 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学Ⅰ. 化学物質の性質と反応(領域担当編集委員:伊藤喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1705-1】</p>

科目名	反応有機化学		授業コード	120869A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C312P03	AL 科目	○	
担当者	金光 卓也(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>反応有機化学の講義では、これまでに無機化学 I、II、有機化学 I、II、III で学んだ基本事項(化学結合、分子間相互作用、混成軌道)から、有機酸塩基の強さと反応性、アルケン・アルキン、芳香族化合物の特徴と代表的な反応に関して演習形式で総復習する。</p> <p>毎回授業中に演習問題を解くことにより、理解度を確認する。これによって、化学物質である医薬品の骨格や官能基等から化学反応性を考える力を養うとともに、生体内での作用機序を化学的に理解する能力を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP③: 寄与率 80% DP⑤: 寄与率 20%</p>						
学修目標	<p>1)化学結合の成り立ちについて説明できる。 2)軌道の混成について説明できる。 3)分子軌道の基本概念を説明できる。 4)代表的な分子間相互作用を説明できる。 5)代表的なカルボン酸やアミン等の酸・塩基の強さを比較し説明できる。 6)アルデヒド類およびケトン類の性質と、代表的な求核反応を列挙し、説明できる。 7)カルボン酸誘導体(酸ハロゲン化物、酸無水物、エステル、アミド、ニトリル)の代表的な性質と反応を列挙し、説明できる。 8)アルコール、チオール、フェノール、カルボン酸などの基本的性質と反応を列挙し説明できる。 9)エーテル、オキシラン類の代表的な性質と反応および合成法を列挙し説明できる。 10)アミン類の代表的な性質と反応および合成法を列挙し、説明できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: C1(1)【化学結合】1, 2, 3 【分子間相互作用】1~、C3(1)【基本事項】1~9、C3(2)【アルケン・アルキン】2, 3、C4(3)【有機ハロゲン化合物】2、【アルコール・フェノール・エーテル】1, 2、【アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1~3、【アミン】1、【酸性度・塩基性度】1, 2 薬学アドバンス教育ガイドライン(例示): C3【基本事項】2、【分子間相互作用】1、【アルデヒド・ケトン・カルボン酸・カルボン酸誘導体】1、【官能基の導入・変換】4~6, 10.</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間テストを実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目の大半がこれまで学んだ有機化学 I ~ III および無機化学 I・II の復習となる。したがって、Universal Passport 掲示板にアップロードしている講義資料を講義前に予習することを推奨する。予め、疑問点やよく理解できていない点をチェックしておく、講義中にそれらの問題を中心に理解を深めるよう努力することが重要である。</p> <p>予習復習は、講義の前後および休日を利用して約 1.75 時間/講義 × 12 コマ = 約 21 時間以上行うこと。</p>						
オフィスアワー	<p>月曜~金曜日 10:00~18:00 (試験期間を除く) 場所:M-4 号棟 6 階 薬化学講座</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	基本事項(反応有機化学講義内容の説明)				講義・演習	金 光
2	1)2)3)	立体化学				講義・演習	金 光
3	4)	酸性度・塩基性度				講義・演習	金 光
4	3)	アルカン				講義・演習	金 光
5	3)	有機反応(置換、付加、脱離)				講義・演習	金 光
6	5)6)7) 8)	基本事項、有機反応(中間試験)				講義・演習	金 光
7	5)6)7) 8)	アルケン・アルキン				講義・演習	金 光
8	6)7)	アルケン・アルキン				講義・演習	金 光
9	6)7)	アルケン・アルキン				講義・演習	金 光
10	6)7)	芳香族化合物				講義・演習	金 光
11	8)9)10)	芳香族化合物				講義・演習	金 光
12	8)9)10)	アルケン・アルキン、芳香族化合物(まとめ)				講義・演習	金 光
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		* ソロモンの新有機化学 I と II は 2 年次に購入済み 第 11 版ソロモンの新有機化学 I (監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-23506-8】					

	第11版ソロモンの新有機化学Ⅱ(監訳:池田正澄・上西潤一・奥山格・西出喜代治・花房昭静)廣川書店 ISBN【978-4-567-23507-5】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	* 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学Ⅰは、有機化学Ⅳの参考書と同じです。 日本薬学会編 スタンダード薬学シリーズ 化学系薬学Ⅰ. 化学物質の性質と反応(領域担当編集委員:伊藤 喬・石崎幸・石塚忠男・橘高敦史・高須清誠) 東京化学同人 ISBN【978-4-8079-1705-1】

科目名	機器分析学		授業コード	120286A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P03	AL 科目		
担当者	田原 佳代子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医療現場では、診断や薬物治療を行うために多くの分析化学の技術が用いられている。医療に関わる分析には、検体試料の適切な処理や、得られた結果(測定値や画像など)に対し、適切に判断・評価することが求められる。このためには、分析の目的や原理、操作法の概略や特徴を理解していなければならない。特に異常値が出たときの判断・評価には、これらの理解が不可欠である。</p> <p>医療現場において患者さんに対し、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、本科目では、主に1、2年次の「分析化学Ⅰ・Ⅲ」で学んだことをベースに、その応用として実際の臨床現場で用いられている分析技術について学び、薬剤師に求められる知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針との関連性(DP3: 寄与率 100%) 関連科目: 1 年次「分析化学Ⅰ」、2 年次「分析化学Ⅲ」、3 年次(後期)「有機構造解析演習」と関連している。</p>						
学修目標	<p>1) 臨床分析で用いられる代表的な分析法を列挙できる。 2) 臨床分析における精度管理および標準物質の意義を説明できる。 3) 分析目的に即した試料の前処理法を説明できる。 4) 臨床分析に用いられるクロマトグラフィーの応用(分析法と特徴)について概説できる。 5) 電気泳動法の原理および応用例を説明できる。 6) 酵素を用いた代表的な分析法の原理を説明できる。 7) 免疫化学的測定法の原理を説明できる。 8) 代表的な画像診断技術(X線検査、MRI、超音波検査、内視鏡検査、核医学検査など)の原理と特徴について説明できる。</p> <p>本講義は H25 改定薬学教育モデルコアカリキュラム C2: 化学物質の分析 (5) 分離分析法 (6) 臨床現場で用いる分析技術に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	2 回の確認テストの合計で評価する。(各 50%) 試験のあと復習を促す目的でフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目は、これまでに学んだ分析化学Ⅰ・Ⅲを基礎とし、特に「分析化学Ⅲ」と密接に関連している。臨床で用いられる代表的な分析法の原理について、正しく理解し説明できるようになるため、授業の前後、週末および長期休暇期間を使い、27 時間以上の準備学習を行うこと。具体的には、予習として、シラバスおよび事前に配布される資料を基に、教科書の該当箇所を目を通し、分析化学Ⅰ・Ⅲの関連箇所の復習をしておくこと。つまり、分からないところを事前に明確にし、忘れていたところは事前に補い、調べれば分かることは調べておくことが講義内容の理解につながる。また、復習として、ノートを元に授業内容の振り返りを行ってから、講義内容が理解できたか確認するために配布している問題に必ず取り組んで欲しい。このように事前事後に能動的な自学習(準備学習)をするだけで、自ずと計 27 時間程度となる。各分析法の原理を理解し、説明できるようになるためには、27 時間は最低必要な時間と科目担当者は考えているので、実践して欲しい。</p>						
オフィスアワー	毎週火曜日 16:00~18:00(M-618 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	臨床分析化学総論: 臨床分析化学の目的と概要、生体試料の取扱い				講 義	田 原
2	2)	精度管理の種類と意義、標準物質の意義				講 義	田 原
3	3) 4)	生体試料の前処理、臨床分析におけるクロマトグラフィーの応用例①				講 義	田 原
4	3) 4)	生体試料の前処理、臨床分析におけるクロマトグラフィーの応用例②				講 義	田 原
5	5)	電気泳動法①: 電気泳動の基本事項、臨床分析に用いられる代表的な電気泳動法(1)				講 義	田 原
6	5)	電気泳動法②: 臨床分析に用いられる代表的な電気泳動法(2)				講 義	田 原
7	6)	酵素分析法①: 代表的な検査値測定に用いられている酵素を用いた分析法				講 義	田 原
8	6)	酵素分析法②: 高感度な酵素分析法、酵素センサーと代表的なバイオセンサー				講 義	田 原
9	7)	免疫測定法①: 免疫測定法の基本事項、均一系の競合法(TDM に用いられる免疫測定法)				講 義	田 原
10	7)	免疫測定法②: 不均一系の競合法と非競合法				講 義	田 原
11	8)	画像診断法①: X 線検査、X 線 CT、MRI の原理と特徴				講 義	田 原
12	8)	画像診断法②: MRI、PET、SPECT、超音波検査、内視鏡検査の原理と特徴				講 義	田 原
		12 回の講義終了後、前半内容(1~6 回目)と後半内容(7~12 回目)に分けて、2 回の確認テストを実施する。 再試験は全範囲が対象となる。					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新スタンダードシリーズ第 3 巻 基礎薬学Ⅲ. 機器分析 (新スタンダードシリーズ編集委員会編) 東京化学同人 【978-4-8079-1735-8】					

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

ベーシック薬学教科書シリーズ2 分析科学(第3版)、萩中淳、化学同人【978-4-759-81623-5】

コンパス分析化学 第2版 安井裕之ら 南江堂【978-4-524-40339-4】

実証 医薬分析科学 安井裕之編 京都廣川書店【978-4-910844-32-9】

臨床放射薬学 薬学領域における放射化学の理論と実践 河嶋秀和ら 京都廣川書店【978-4-909197-15-3】

科目名	応用機器分析学			授業コード	120167A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C312P04	AL 科目	
担当者	甲斐久博(薬・薬)、田原佳代子 (薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態	講義、見学
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>薬剤師には、医薬品など化学物質の性質を理解し、適切に管理・供給する能力が求められる。日本薬局方には、薬物治療において供給される医薬品の品質評価に有用な試験が「一般試験法」として定められている。本科目では、薬剤師として医薬品・化学物質等を適切に管理・供給するため(DP3)、物理的試験法のうち、構造解析に使用される3大測定法(核磁気共鳴スペクトル測定法、質量分析法、赤外吸収スペクトル測定法)について、意義と原理を学び、医薬品の適切な品質管理・供給に必要な知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「物理学 I」、「物理学 II」、2 年次「分析化学 III」、3 年次「生物有機化学」、「天然医薬品化学 I」、「機器分析学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「天然医薬品化学 II」</p>						
学修目標	<p>1) 赤外吸収(IR)スペクトル測定法の意義や原理が説明できる。DP3 2) 赤外吸収(IR)スペクトルの構造とスペクトルの関係が説明できる。DP3 3) 質量分析の意義や原理が説明できる。DP3 4) 質量スペクトル(MS)の構造とスペクトルの関係が説明できる。DP3 5) 核磁気共鳴(NMR)スペクトル測定法の原理と装置が説明できる。DP3 6) 核磁気共鳴(NMR)スペクトルの読み方が説明できる。DP3 7) 様々な核種の核磁気共鳴(NMR)測定法の原理が説明できる。DP3 8) NMR、MS、IR のスペクトルを基に構造解析ができる。DP3</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): C3(4)【核磁気共鳴】【赤外吸収】【質量分析】【総合演習】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>評価基準は1回目の授業にて説明する。田原担当の範囲を中間まとめ演習として(50%)、甲斐担当の範囲を本試験として(50%)それぞれ評価する。本試験後の評価では、中間まとめ演習 30 点以上かつ本試験 30 点以上を超えた者に単位を認定する。再試験では、30 点未満の範囲(中間まとめ演習 and/or 本試験)の試験を行う。また、復習を促すためにユニパや掲示板を活用し講評(フィードバック)を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 初回講義までに、これまでの有機化学、分析化学の知識・技能を十分に復習しておいてください。 毎回の講義前に上記の学修目標に該当する教科書の範囲に軽く目を通して予習しておいてください。 予習よりも講義後の復習、演習問題の取り組みに時間をかけてください。 構造解析の問題は、時間を空けて、後日同じ演習問題を解いて復習することを勧めます。 講義を聞いた当日は「分かったつもり」「できたつもり」と思うかもしれませんが。 解き方がその都度、変わっても構いません。最終的に構造式を正確に導き出せれば問題ありません。 数学のように解法が多岐にわたる点、パズルゲームのような印象を持ち、面白いと感じてくれたら幸いです。</p>						
オフィスアワー	<p>甲斐: 4 号棟 6 階 分析学講座(M-616) 金曜 16:30~18:00 田原: 4 号棟 6 階 分析学講座(M-618) 火曜 16:00~18:00</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1),2)	本科目を学ぶ目的(講義概要)、赤外吸収スペクトル測定法(1) 原理と基本事項				講 義	田 原
2	1),2)	赤外吸収スペクトル測定法(2) 赤外吸収スペクトルの読み方				講 義	田 原
3	3),4)	質量分析法(1) 質量分析の概要とイオン化法の種類				講 義	田 原
4	3),4)	質量分析法(2) イオン化法の種類と装置、マススペクトルの読み方(1)				講 義	田 原
5	3),4)	質量分析法(3) マススペクトルの読み方(2)				講 義	田 原
6	1)~4)	中間まとめ演習とフィードバック				講 義	田 原
7	1),3),5)	質量分析計、赤外分光光度計、核磁気共鳴装置の実物を見学し、化学物質の何がわかるのか特定しよう				講義、見学	甲 斐
8	5),7)	核磁気共鳴スペクトル測定装置、パルス FT-NMR の原理を掴んでみよう 核磁気共鳴を観測できる核種を判別しよう				講 義	甲 斐
9	6)	核磁気共鳴スペクトルを読むための3要素(化学シフト、積分値、スピン-スピン結合定数)を身につけよう				講 義	甲 斐
10	5)~8)	核磁気共鳴スペクトルから、有機化合物の官能基を収集し、構造式を組み立てよう				講 義	甲 斐
11	5)~8)	構造解析技術はここまで進化した~13C-NMR、DEPT、2次元 NMR について				講 義	甲 斐
12	1)~8)	NMR、MS、IR の全てを活かした総合演習				講 義	甲 斐

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	イメージから学ぶ構造解析法 第3版(定金 豊)京都廣川書店【978-4-909197-62-7】 innovated 構造解析プラクティス 第2版(川崎郁勇、森川敏生、田邊元三)京都廣川書店【978-4-909197-19-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	イメージから学ぶ分光分析法とクロマトグラフィー(定金 豊)京都廣川書店 【978-4-901789-19-6】 新スタンダードシリーズ第3巻 基礎薬学Ⅲ. 機器分析 (新スタンダードシリーズ編集委員会編) 東京化学同人 【978-4-8079-1735-8】

科目名	生物統計学		授業コード	120681A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P08	AL 科目		
担当者	楠瀬 直喜(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・SGD・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>臨床現場や基礎研究で得られる生物学的データには必ず値のばらつきがある。それゆえ、データを正しく解釈するためには統計学的手法が必須となる。生物統計学では、薬効や副作用に関するデータを客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となるために、統計的なものの考え方と基本的なデータの整理・解析法を修得する。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「薬学数学」 この科目を学ぶあとに繋げる科目:3 年次「基礎薬理学実習」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医療の領域における統計学の意義と必要性を説明できる。 2) 統計学的な考え方に基づきデータを表すことができる。 3) 統計学的検定法に共通した手順を説明できる。 4) データの特性に基づき最適な統計学的検定法を選択できる。 5) 主な統計学的検定法を用いて薬効の違いを検定できる。 <p>薬学モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(1) 医薬品情報 ⑤生物統計」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	必要に応じて学習内容の確認テストを行う。授業 14 回終了後に全学習範囲のまとめの演習を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストの提出と活用、授業への参加など)を 30%及び学期末の単位認定試験(客観試験と論述試験、所定の得点率が必須)を 70%として評価し、単位認定を行う。評価の詳細は初回の授業で説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について授業プリントを読み予習し、確認テストを用い学習内容のまとめを作成して復習すること。全回の確認テスト及びまとめの演習をファイルしておくこと。質問で来室する際には、そのファイルと授業プリントを持参すること。授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には上記のファイルを使用して個別にフィードバックの面談を行う。またチューター面談にも使用するので大切に保管しておくこと。						
オフィスアワー	(楠瀬)講義日 13:00-15:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	統計学の基礎、基本的な統計量(ヒストグラム、平均値、標準偏差など)				講義、SGD	楠瀬
2	1)2)	統計学で扱うデータの種類、尺度水準				講義、SGD	楠瀬
3	3)4)	検定の基礎、検定法の種類と使い分け				講義、SGD	楠瀬
4	3)4)5)	t 検定(1)				講義、SGD	楠瀬
5	3)4)5)	t 検定(2)				講義、SGD	楠瀬
6	3)4)5)	Wilcoxon 符号順位検定、Mann-Whitney 検定				講義、SGD	楠瀬
7	3)4)5)	χ^2 二乗検定				講義、SGD	楠瀬
8	3)4)5)	分散分析と多重比較				講義、SGD	楠瀬
9	3)4)5)	回帰分析				講義、SGD	楠瀬
10	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(t 検定)				講義、演習	楠瀬
11	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(χ^2 二乗検定)				講義、演習	楠瀬
12	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(分散分析)				講義、演習	楠瀬
13	3)4)5)	実際のデータを用いて検定を行う(回帰分析)				講義、演習	楠瀬
14	1)	統計学の応用				講義、SGD	楠瀬
15	1)2)3) 4)5)	まとめ				講義、SGD	楠瀬
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい薬学系の統計学入門(小林賢・佐古兼一 編) 講談社 【978-4-06-527411-8】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。						

科目名	細胞生物学		授業コード	120398A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P05	AL 科目	○	
担当者	萬年 太郎(薬・薬) 杉田 千泰(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>臨床現場や基礎研究で遺伝子治療、分子標的薬を用いた治療について正しく評価するために、細胞培養、遺伝子工学などを用いた近年の細胞分子生物学的知識や技術が必修となる。細胞生物学では、これらを総合的に利用して作られた有用物質の薬効や治療を客観的に評価することで医療の実践と進歩に貢献できる薬剤師となる(DP3)ために、有用物質を高効率に産生する細胞、疾病治療や生命科学研究に有用な細胞などの樹立や利用法、細胞の特徴と機能、また、遺伝子操作に関する知識を習得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生化学 I」「生化学 II」「生化学 III」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学 I」「生理・薬理学 II」、3 年次「生理・薬理学 III」「生理・薬理学 IV」</p>						
学修目標	<p>1)細胞小器官の構造と機能について説明できるようになる。 2)細胞と組織について説明できる。 3)原核生物、真核生物およびウイルスの特徴を説明できるようになる。 4)グラム染色について説明できる。 5)遺伝子工学技術(PCR や組換え DNA)について説明できるようになる。 6)抗体分子の基本構造、種類、役割を説明できるようになる。 7)抗原抗体反応を利用した試験法(ウェスタンブロット法、ELISA 法など)について説明できるようになる。 8)細胞周期について説明できるようになる。 9)細胞死(アポトーシスとネクローシス)について説明できるようになる。 10)細胞分裂について説明できるようになる。 11)正常細胞とがん細胞の違いについて説明できるようになる。 12)がん遺伝子とがん抑制遺伝子について説明できるようになる。 13)細胞接着や細胞外マトリックスについて説明できるようになる。 14)補体の特徴について説明できるようになる。 15)遺伝子変異について説明できるようになる。 16)遺伝子治療の原理、方法、現状および倫理的問題点を説明できるようになる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応 C6-(1)-②-1、C6-(4)-⑤-1、C6-(4)-⑥-1、2、C6-(6)-③-1、2、C6-(7)-①-1、2、C6-(7)-②-1、C6-(7)-③-1、2、C7-(1)-③-1、2、C7-(1)-④-1、C7-(2)-⑨-1、C8-(1)-③-4、C8-(2)-②-4、C8-(3)-①-1、C8-(3)-⑤-1、2、C8-(3)-⑥-1、E2-(8)-②-1</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ演習の評価を 10%、学期末単位認定試験の評価を 90%として、総合的に評価し、単位認定を行う。 ・まとめ演習の講評・解説については、実施した授業内に行う。 ・試験の詳細は授業中に説明する。 ・学生の理解度を促すために、まとめ演習を通して、学習の進捗状況を把握しフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業の前後、週末および長期休暇を使って、目安として計 22 時間以上の予習・復習を行うこと。 ・予習は配布プリントに目を通し授業内容を確認すること。 ・復習は授業内容についてまとめを作成し、きちんと理解すること。 ・遅刻および授業に関係のない私語は厳禁である。 ・学習の進捗状況により授業内容が前後する可能性がある。 						
オフィスアワー	<p>萬年 日時: 毎週月～金曜日 13:00～18:00 場所: 萬年研究室(分子生物学講座 M-512) 杉田 日時: 毎週月～金曜日 17:00～18:00 場所: 生化学講座 M-523 ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1), 2), 3)	生物の成り立ちや細胞小器官の構造・機能について理解する。				講 義	杉 田
2	3), 4)	細菌の特徴とグラム染色法の原理を理解する。				講 義	杉 田
3	3), 5)	プラスミド DNA の精製原理とその性質を理解する(アルカリ法、PCR 法、制限酵素)。				講 義	杉 田
4	3), 6), 7)	ウイルス感染の診断法(ウェスタンブロット法、ELISA 法など)の特徴や抗原抗体反応について理解する。				講 義	杉 田
5	8), 9)	細胞周期と細胞死について理解する。				講 義	杉 田
6	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7), 8), 9)	1 回～5 回のまとめ演習				講義・演習	杉 田

7	10), 11)	細胞分裂、正常細胞とがん細胞の違いについて理解する。	講義	万年
8	11), 12)	がん遺伝子とがん抑制遺伝子について理解する。	講義	万年
9	13)	細胞接着や細胞外マトリックス分子の種類と特徴について理解する。	講義	万年
10	6), 14)	抗体の性質と役割、抗体医薬品について理解する。	講義	万年
11	15)	遺伝子変異について理解する。	講義	万年
12	16)	遺伝子治療について理解する。	講義	万年
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		授業用資料(プリント)を配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 (編集 伊東晃) 廣川書店 【978-4-567-24410-7】		

科目名	遺伝子工学		授業コード	120105A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C411P02	AL 科目	○	
担当者	大倉正道(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD・発表	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>遺伝子工学は、遺伝子进行操作することにより、生物(細胞)が本来持っていない機能や形質を付与し、あるいは、本来持っている機能や形質を無くして生物(細胞)を改変する技術の総称である。遺伝子工学の技術は近年目覚ましく進歩している。「遺伝子工学」では、医薬品・化学物質等の生体に対する影響を理解して個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるために(DP3)、遺伝子の複製・発現・制御・組換え等に関する事項、組換え医薬品や分子標的薬に関する知識、遺伝子診断・治療や再生医療等の先端医療の技術を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生化学Ⅲ」、3 年次「細胞生物学」 この科目を学ぶあとに繋げる科目: 4 年次「基礎薬学総合演習」</p>						
学修目標	<p>1) 遺伝子研究・遺伝子工学の歴史と医療との関わりを説明できる。 2) DNA・遺伝子の構造やセントラルドグマの基本機構を説明できる。 3) 遺伝子工学の道具である酵素やベクター(プラスミド)について説明できる。 4) 遺伝子クローニングとライブラリーについて説明できる。 5) PCR 法の原理と応用を説明できる。 6) DNA 塩基決定法(ジデオキシ法)の原理を説明できる。 7) ハイブリダイゼーションを応用した測定方法の原理を説明できる。 8) 細胞への遺伝子導入方法の原理を説明できる。 9) 遺伝子解析技術(レポーターアッセイなど)の原理を説明できる。 10) 遺伝子改変生物の作製方法および利用について概説できる。 11) 幹細胞、再生医療、生殖医療について概説できる。 12) バイオ医薬品について概説できる。 13) 遺伝子診断、遺伝子治療について概説できる。</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)「C6(4)6-1 遺伝子工学技術(遺伝子クローニング、cDNA クローニング、PCR、組換えタンパク質発現法など)を概説できる。」「C6(4)6-2 遺伝子改変生物(遺伝子導入・欠損動物、クローン動物、遺伝子組換え植物)について概説できる。」「E2(8)1-1 組換え体医薬品の特色と有用性を説明できる。」「E2(8)1-2 代表的な組換え体医薬品を列挙できる。」「E2(8)1-3 組換え体医薬品の安全性について概説できる。」「E2(8)2-1 遺伝子治療の原理、方法と手順、現状、及び倫理的問題点を概説できる。(知識・態度)」「E2(8)3-1 移植医療の原理、方法と手順、現状及びゲノム情報の取り扱いに関する倫理的問題点を概説できる。(知識・態度)」「E2(8)3-2 摘出及び培養組織を用いた移植医療について説明できる。」「E2(8)3-3 臍帯血、末梢血及び骨髄に由来する血液幹細胞を用いた移植医療について説明できる。」「E2(8)3-4 胚性幹細胞(ES 細胞)、人工多能性幹細胞(iPS 細胞)を用いた細胞移植医療について概説できる。」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめ演習の評価(中間確認テスト 20%、解説書(レポート)作成 10%)を 30%、まとめ演習の評価(解説書(レポート)作成)を 10%、学期末の単位認定試験の評価を 60%として、総括的に評価し、単位認定を行う。 ・単位認定試験においては、足切りライン(得点率 40%)を設ける。 ・詳細な評価の基準は、授業開始日に説明する。 ・中間まとめ演習及びまとめ演習において、学修進捗状況や理解度を把握し、フィードバック(講評・解説)を行う。また、復習を促すためユニパを活用してフィードバックを行う場合もある。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>・毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 24 時間以上の予習・復習を行うこと。(1 回の授業につき 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。)</p> <p>・学び方について: まず、講義で大雑把に理解する。その後、全体を見失わないようにしながら細部を学んでいく。教科書の当日該当範囲を読み、理解できない箇所は必ずメモして web 等でも調べる。それでも理解できないことは当然あると思われるので、遠慮なく教員に質問してほしい。</p>						
オフィスアワー	月～金 13:00～18:00(大倉研究室) ただし、他の授業・実習・公務等がある場合は除く。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 2) 3)	遺伝子工学技術の概要				講 義	大 倉
2	4)	遺伝子クローニング、遺伝子ライブラリー				講 義	大 倉
3	5) 6) 7)	PCR 法、DNA 塩基配列の決定法、DNA 及び RNA 検出法				講 義	大 倉
4	8) 9) 10)	特定遺伝子の発現と抑制、遺伝子組換え動物の作製法				講 義	大 倉
5	1) ~ 10)	中間まとめ演習①(1 回～4 回のまとめ。中間確認テスト)				演 習	大 倉
6	1) ~ 10)	中間まとめ演習②(中間確認テストの解説書を協力して作成し、発表する。)				SGD、発表	大 倉
7	11)	幹細胞と再生医療				講 義	大 倉
8	12)	組換え体医薬品				講 義	大 倉
9	13)	ゲノム情報と創薬、遺伝子診断				講 義	大 倉

10	1) ~ 13)	総まとめ	講義	大倉
11	1) ~ 13)	まとめ演習①(1回~10回のまとめ。練習問題を協力して解く。)	演習・SGD	大倉
12	1) ~ 13)	まとめ演習②(練習問題の解説書を協力して作成し、発表する。)	SGD・発表	大倉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の生化学 第2版、廣川書店【978-4-567-24411-4】(「生化学Ⅰ」「生化学Ⅱ」「生化学Ⅲ」で使用したもの) 理系総合のための生命科学 第5版 (東京大学生命科学教科書編集委員会 編集)、羊土社【978-4-7581-2102-6】(「生物学」で使用したもの) ※新規に購入が必要な教科書は無し		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし		

科目名	薬用植物学		授業コード	121021A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(1年)		ナンバリング	31C112P06	AL科目	○	
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>漢方薬およびその原料である生薬・薬用植物は古来より医薬品として利用されてきただけでなく、現在においても臨床で用いられる医薬品として重要な位置を占めている。漢方医学は、現在は医師の90%近くが診療に利用しており、薬剤師には漢方薬に関する知識が必要となる。また、漢方医学は個々の患者を診て心身のバランスを整える「個の医学」と言われ、現代に求められている臨床薬学としての個別化医療と合致する点が多い。本科目では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践する薬剤師となるため(DP3)、漢方薬やその原料となる薬用植物にまつわる事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「化学入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生薬学」、3 年次「東洋医薬学」、4 年次「漢方治療学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品及び医薬品原料としての生薬について、代表的な生薬の基原(薬用植物名、科名、そのラテン名、薬用部位)、特徴、用途、成分等の基本的事項を理解し、列挙できるようになる。(C-5-1-1) 2) 生薬や薬用植物に関わる法令を理解し、正しく対応できるようになる。 3) 漢方薬原料(薬用植物)に関する国内外の事情と日本における対策について理解し、その対策について立案できる。 4) 漢方医学の考え方、漢方医学における疾患の概念を理解し、使えるようになる。(D-2-19-1) 5) 代表的な漢方薬の適応を理解し、漢方薬の使い分けのポイントを列挙できるようになる。(D-2-19-2) 6) 代表的な漢方薬の有害反応(副作用)を理解し、患者に伝えるべき事項を列挙できるようになる。(D-2-19-2) 7) 代表的な漢方薬を説明する際にエビデンス活用できるようになる。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版) C 基礎薬学; C-5-1-1, D 医療薬学; D-2-19-1, 2 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>期末試験(100%)によって単位認定を行う。</p> <p>毎回の授業後に小テストを行い、フィードバックを行う。小テストは学生に返却し、評価には含めない。</p> <p>期末試験には植物ラテン名の出題をするため、分散学習を推奨する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目においては本科目中で煎じる約40種類の漢方薬に使用されている生薬の原料(薬用植物)について、植物名、科名、学名(ラテン名)を覚えます。</p> <p>授業中に教科書を用いて、薬用植物の解説や覚え方について言及します。</p> <p>本シラバス中に紹介する漢方薬が記載されているので、あらかじめ漢方薬に使用されている薬用植物名等の予習をすることを求めています。</p> <p>授業の際には漢方薬を煎じ、希望者は味見体験を行う。味見をする理由として、将来薬剤師になった際、患者に味や匂いなどの説明ができるようになるためである。さらに、味や匂いなどと生薬・薬用植物を結びつけることで覚えやすくなるという学習効果を意図している。</p> <p>授業の際には漢方薬の調製に使用した標本を持っていくので、授業後に観察する(見た目、匂い、場合によっては食する)と、より学習効果が高くなると考えられる。(標本は、7号棟3階にもあるので、それを見て自主学習も可)</p> <p>本科目で扱う漢方薬は臨床現場では(診療科目にもよりますが)非常によく使われる漢方薬であるので、漢方薬の中に、どのような生薬・薬用植物が使われているのか、興味を持って対応して下さい。</p> <p>本科目の予習・復習時間は、計21時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	M-606室にて月曜～金曜 16時～18時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担 当
1	1)4)5)	桂枝湯類(桂枝湯、小建中湯、葛根湯、麻黄単味)に配剤されている薬用植物を学び、漢方薬の構成変化が薬効に大きな影響を与えていることを理解する。 漢方薬の概論、漢方薬にまつわる言葉の定義を学ぶ				講 義	渥 美
2	1)4)5)	麻黄剤((葛根湯、)麻黄湯、麻杏甘石湯、小青竜湯)に配剤されている薬用植物を学び、前回処方と今回の処方の違いについて考える。 気血水などの漢方の基礎理論について学ぶ。				講 義	渥 美
3	1)4)5) 6)	柴胡剤(小柴胡湯、大柴胡湯、柴胡加竜骨牡蛎湯)に配剤されている薬用植物を学び、柴胡剤の特徴を理解する。 植物の部位(茎・根)について学ぶ。				講 義	渥 美
4	1)4)5)	地黄剤(四物湯、八味地黄丸)に配剤されている薬用植物を学び、地黄剤を用いる患者像を知る。 植物の部位(葉・花)について学ぶ。				講 義	渥 美
5	1)4)5)	気剤(香蘇散、半夏厚朴湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 植物の部位(果実・種子)について学ぶ。				講 義	渥 美
6	1)4)5) 6)	附子剤(真武湯、麻黄附子細辛湯)に配剤されている薬用植物を学び、附子剤を利用する際の注意点を理解する。 薬用植物や漢方薬の副作用について学ぶ。				講 義	渥 美
7	1)	【体験学習】薬用植物園見学・収穫体験。 3～5回目の授業で学んだ植物の部位について、薬用植物園で直接見ることで理解を深める。				講 義、SGD	渥 美
8	1)4)5)	婦人科系疾患の薬(血に対する薬)(当归芍薬散、加味逍遥散、桂枝茯苓丸)に配剤されている薬用植物を学び、婦人科系疾患における漢方薬の分類と特徴を理解する。				講義、演習	渥 美
9	1)3)4) 5)	利尿剤(五苓散、苓桂朮甘湯、防己黄耆湯)に配剤されている薬用植物を学び、漢方の利尿剤と西洋の利尿薬の違いが説明できる。 薬用植物栽培における国内外の事情について学ぶ。				講 義	渥 美
10	1)4)5) 7)	人参湯類(大建中湯、六君子湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 大建中湯と六君子湯の科学的エビデンスについて学ぶ。				講 義	渥 美
11	1)4)5) 7)	参耆剤(補中益気湯、十全大補湯、人参養栄湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 補中益気湯、人参養栄湯の科学的エビデンスについて学ぶ				講 義	渥 美

12	1)2)4) 5)	麦門冬湯(白虎加人參湯、麦門冬湯)に配剤されている薬用植物を学ぶ。 食薬区分と薬用植物をとりまく法令について学ぶ	講義	渥美
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		カラーグラフィック薬用植物学 第5版(北中進、高野昭人、寺林進)廣川書店【978-4-567-41006-9】 学生のための漢方医学テキスト(日本東洋医学会学術教育委員会)南江堂【978-4-524-25031-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし		

科目名	生薬学		授業コード	120686A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C211P09	AL 科目	○	
担当者	渥美 聡孝(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習、SGD	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>生薬とは主に漢方薬を構成する原料である。生薬は植物・動物・鉱物などの自然界に存在する物質を用いるため、品質的に不均一であったり、場合によっては偽品が市場に流通することがある。本科目では、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、生薬の正否について鑑別・鑑定を行うため、代表的な生薬の基原・歴史・特色・生産・流通・主要成分・確認試験法などの基礎的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「臨床漢方入門」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「生薬学実習」、4 年次「漢方治療学」、5 年次「漢方治療学演習(選択)」</p>						
学修目標	<p>1) 生薬の定義について正確に記述できる。 2) 生薬の成分の概要と成分に対応した試験法について、試験法の原理に基づいて示すことができる。 3) 生薬の分類法を列挙できる。 4) 生薬の修治法を修治の理由を含めて説明できる。 5) 生薬にまつわる歴史を各地域の伝統医学毎に系統的に示すことができる。 6) 生薬について、医療における使われ方や薬能、主要成分、確認試験法について理解し、使えるようになる。</p> <p>薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)「C-5-1 生薬学・天然物化学の基礎」「D-2-19 漢方療法」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	期末試験(100%)によって単位認定を行う。講義後には小テストを行い、理解度の確認とフィードバックを行う(答えは返却し、小テストは単位認定には含まない)。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>一年生の薬用植物学では植物名や科名、植物の部位を表す言葉について修得した。 二年生で学ぶ生薬学は一年生の臨床漢方入門で学習した内容に加え、その生薬の「薬用部位」「成分(成分の総称も含む)」「成分の構造」「効能・用途」を学ぶことで正しい生薬を鑑別・鑑定するための知識を修得するものがある。それを念頭に置いて予習・復習すること(授業は教科書に従って進めるので、下記の授業計画を参考に教科書を用いて予習・復習を行うと効果的)。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	M-606 室にて月曜～金曜 16 時～18 時 ただし火曜日～木曜日は生薬学実習の期間を除く						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	生薬総論。生薬の定義について学ぶ(日本薬局方その他)				講義・演習・SGD	渥 美
2	3)4)5)	生薬の分類法、加工調製法や副作用について学ぶ、各国の伝統医療を学ぶ1				講義・演習・SGD	渥 美
3	5)	各国の伝統医療を学ぶ2				講義・演習・SGD	渥 美
4	5)	各国の伝統医療を学ぶ3				講義・演習・SGD	渥 美
5	6)	生薬各論: 気と関係ある生薬について学ぶ				講義・演習	渥 美
6	6)	生薬各論: 血と関係有る生薬について学ぶ				講義・演習	渥 美
7	6)	生薬各論: 水と関係有る生薬について学ぶ				講義・演習・SGD	渥 美
8	6)	生薬各論: 温める生薬について学ぶ				講義・演習・SGD	渥 美
9	6)	生薬各論: 冷やす生薬について学ぶ				講義・演習・SGD	渥 美
10	6)	生薬各論: 体表にはたらく生薬について学ぶ				講義・演習・SGD	渥 美
11	6)	生薬各論: 排膿作用のある生薬について学ぶ、呼吸器にはたらく生薬について学ぶ、消化器のはたらきと関係のある生薬について学ぶ				講義・演習・SGD	渥 美
12	6)	生薬各論: 精神や感情にはたらく生薬、その他の漢方処方に使われる生薬・民間薬・動物生薬・医薬品原料				講義・演習・SGD	渥 美
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実践漢方生薬学 第2版(小池一男、川添和義 編) 京都廣川書店 【978-4-910844-21-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		カラーグラフィック薬用植物 第5版(北中進、寺林進、高野昭人 編) 廣川書店 【978-4-567-41006-9】					

科目名	天然医薬品化学 I			授業コード	120777A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	薬学科(3 年)			ナンバリング	31C312P05	AL 科目	
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬) 中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>現在においても薬剤師が扱う医薬品の多くは、自然界から得られた化合物(天然物)が基になっている。従って天然物質の成り立ちや医薬品との関わりを知ることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)ために必要である。本科目では、代表的な天然物質の起源、特色および生合成についての基本的知識を修得し、天然物をリード化合物とした医薬品との関わりを学習する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「生薬学実習」、「生物有機化学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)これまでに自然界から得られた物質の有用性について理解し、天然由来医薬品の重要性を説明できる。DP3 2)生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)を説明できる。DP3 3)酢酸-マロン酸経路由来の天然物(ポリケチド、脂肪酸等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 4)シキミ酸経路由来の天然物(フェニルプロパノイド、フラボノイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 5)イソプレノイド経路由来天然物(テルペノイド、ステロイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 6)アミノ酸経路由来天然物(アルカロイド等)を構造を基に理解し、その基原植物を挙げることができる。DP3 7)医薬品として使われる代表的な天然生物活性物質を列挙し、その用途、リード化合物を説明できる。DP3 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): C5(2)【生薬由来生物活性物質と作用】【微生物由来の生物活性物質の構造と作用】【天然生物活性物質の利用】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 予習は、以下の SBOs に該当する教科書の範囲に目を通しておけば結構です。予習よりも復習に時間をかけてください。 復習は、総論、各論でやり方が異なります。総論では、どんな化合物群がどのような単位(例: 酢酸-マロン酸 C2)で成り立ったかを図示できるようになってください。 各論では、構造式をみて物質名、どんな植物(生薬)に含まれている成分か、どのような基本単位から成り立つ物質か、どんな薬理活性があるのか、現代の医薬品につながったのかを 1 by 1 で整理するとよいです。 細かい合成を気合い入れて覚えるのではなく、良い意味で大雑把に構造を捉えることが重要です。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 10:00～18:00 場所: M-4 号棟 6 階 薬化学講座						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 7)	天然物質の有用性と医薬品への応用について学習する				講 義	金 光
2	1), 7)	生合成経路と化学構造の関係について学習する				講 義	金 光
3	2)	生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)について学習する				講 義	金 光
4	2)	生合成経路の理解に必要な有機化学(酸化還元反応、加水分解反応、縮合反応)について学習する				講 義	金 光
5	3), 7)	生合成経路の理解: 酢酸-マロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	金 光
6	4), 7)	生合成経路の理解: シキミ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
7	4), 7)	生合成経路の理解: シキミ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
8	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
9	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
10	5), 7)	生合成経路の理解: メバロン酸及び非メバロン酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	松 尾
11	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
12	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
13	6), 7)	生合成経路の理解: アミノ酸経路により生合成される天然物について学習する				講 義	中 村
14	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7)	生合成によって得られた天然物と医薬品との関わりについて学習する				講 義	中 村
15	1), 2), 3), 4), 5), 6), 7)	生合成によって得られた天然物と医薬品との関わりについて学習する				講 義	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	コンパス天然物化学[電子版付](永津明人・森永紀 編) 南江堂【978-4-524-40413-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬学セレクト エssenシャル 天然薬物化学 第2版 電子版付 (池田剛・井上誠・大山雅義・羽田紀康・藤井勲 編) 医師薬出版株式会社 【978-4-263-73174-1】

科目名	天然医薬品化学Ⅱ			授業コード	120778A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C411P03	AL 科目	○
担当者	金光 卓也(薬・薬) 松尾 洋介(薬・薬) 中村 賢一(薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>太古より薬は自然界から享受されてきた。現在においても薬剤師が扱う医薬品の多くは、これら自然界から得られた化合物(天然物)が基になっている。従って天然物質の成り立ちや構造、医薬品との関わりを知ることは、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給する(DP3)ために必要である。</p> <p>本科目では、代表的な天然物質の起源、特色および生合成についての基本的知識を修得し、天然物をリード化合物とした医薬品との関わりを学習する。また3年次に学習した構造解析を駆使することで、天然物の構造の理解を深める。さらに本科目では、構造解析を通じて提示された情報を基に、適切に問題解決できるよう論理だてて考える能力を養うことで、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢(DP5)(問題解決能力)の醸成を目指す。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 80% DP5: 寄与率 20% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3年次「生薬学実習」、「生物有機化学」、「応用機器分析学」、「天然医薬品化学1」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4年次「医薬品化学」</p>						
学修目標	<p>1)生薬由来の代表的な生物活性物質を化学構造に基づいて分類し、それらの生合成経路を概説できる。DP3, DP5 2)医薬品として使われている代表的な天然生物活性物質を列挙し、その用途を説明できる。DP3, DP5 3)自然界に存在する脂質、アミノ酸、糖質を列挙し、利用法を説明できる。DP3, DP5 4)複雑な構造から成る天然物質を立体化学的見地から説明できる。DP3, DP5 5)天然物質の代表的な抽出法、分離精製法を列挙し、説明できる。DP3, DP5 6)天然物質の構造解析に必要な機器分析について原理、測定法、解析法を説明できる-1(立体解析: 旋光度、CD、X線等)DP3, DP5 7)天然物質の構造解析に必要な機器分析について原理、測定法、解析法を説明できる-2(構造決定: NMR、MS、IR等)DP3, DP5</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): C5(2)【生薬由来の生物活性物質の構造と作用】 【天然物質の取扱い】 【微生物由来の生物活性物質の構造と作用】 【天然生物活性物質の利用】C3(4)【核磁気共鳴】 【赤外吸収】 【質量分析】C2(4)【分光分析法】 【X線分析法】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	中間試験を実施する。中間試験(20%)、期末試験(80%)により単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>有機化学、生薬学、機器分析学の知識を必要とするので講義までに十分勉強しておくこと。 配布された講義資料(スライド、問題)は、各自で考え・調べ、講義中に必要事項を記載して理解する。 講義中に扱った問題を再度各自で解きなおしてみる(復習)。 本科目の予習・復習時間は、計21時間以上の予習復習を行うことが望ましい。</p>						
オフィスアワー	授業間の休み時間等、随時対応する。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2), 3)	3年次に学習した天然物の生合成経路、医薬品への応用について学習する				講 義	中 村
2	1), 2), 3)	海洋に存在する天然物の列挙と利用法について学習する				講 義	中 村
3	4)	天然物質の立体構造について学習する				講 義	中 村
4	1), 2), 3)	自然界に存在する脂質、アミノ酸、糖質の列挙と利用法について学習する				講 義	中 村
5	5)	天然物質の代表的な抽出法、分離精製法について学習する-1)				講 義	松 尾
6	5)	天然物質の代表的な抽出法、分離精製法について学習する-2)				講 義	松 尾
7	4), 6)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(旋光度、旋光分散、CD)について学習する				講 義	松 尾
8	4), 6)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(X線構造解析)について学習する				講 義	松 尾
9	7)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(NMR)について学習する				講義・SGD	金 光
10	7)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(MS)について学習する				講義・SGD	金 光
11	7)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(IR)について学習する				講義・SGD	金 光
12	7)	天然物質の構造解析に必要な機器分析(NMR、MS、IR)について学習する				講義・SGD	金 光

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	コンパス天然物化学 (永津 明人・森永 紀) 南江堂 【978-4-524-404131】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	イメージから学ぶ構造解析法第3版 (定金 豊) 京都廣川書店 【978-4-909197-62-7】(3年生応用機器分析学で購入済み) イメージから学ぶ分光分析法とクロマトグラフィー (定金 豊) 京都廣川書店 【978-4-901789-19-6】

科目名	和漢薬学		授業コード	121105A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P07	AL 科目	○	
担当者	渥美 聡孝(薬・薬), 中村 賢一 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>本科目はこれまでに修得した薬用植物学・生薬学の知識と、3年生以降に学習する東洋医薬学・漢方治療学の橋渡しとなる科目である。漢方薬は西洋医学的発想とは理論が異なるため、単純にその成分を知るだけでは医療現場で応用できるとは限らない。また、薬剤師として医薬品である生薬を鑑別する能力も必要である。本科目では、医薬品・化学物質等を適切に管理・供給できる薬剤師となるため(DP3)、本科目においては、1. 外部形態による全形生薬の鑑別 2. 各生薬の薬能や性味に関する知識について重点的に修得する。</p> <p>本科目では、生薬ラテン名を覚えることを重点項目の一つに挙げているが、これは生薬ラテン名が原植物名＋薬用部位で構成されており、生薬の薬用部位を修得する上で重要であると考えているためである。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬用植物学」、2 年次「生薬学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「東洋医薬学」、4 年次「漢方治療学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別ができる。 2) 漢方薬に用いられる生薬の品質管理、資源確保について説明できる。 3) 漢方薬に用いられる生薬の性味・薬能について説明できる。 4) 消化器のはたらきと関係のある生薬について説明できる。 5) 精神や感情にはたらく生薬について説明できる。 6) その他の生薬・民間薬・動物生薬・医薬品の製造原料となる生薬について説明できる。 7) 薬用植物・生薬・漢方薬の、特に安全性にまつわる最新の話題について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: E2 (10)【医療の中の漢方薬】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	生薬の鑑定・識別試験(100%)により評価する。 鑑定試験の前にプレテスト(第 10 回目)を行い、その結果に対してフィードバックを行い、鑑定方法や鑑定のポイントを教授する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>本科目では、12 回の授業が終わった後、生薬の鑑定・識別試験を実施する。また、その後同日に期末試験を実施するので、日頃からの予習復習が重要である。</p> <p>本科目では全形生薬の鑑別する技能を修得することを目的としている。授業中にも解説は行いが 7 号棟 3 階廊下に生薬標本を展示しているので各自標本を見る時間を設け、生薬を鑑別することができるようにすること。</p> <p>授業は先に生薬の識別方法について説明を行う。そのため、予習として授業前に生薬を一通り見ておくことと授業内容がスムーズに記憶しやすいと考えられる。</p> <p>復習についても同様で、解説を受けた生薬を、授業内容を思い出しながら何度でも見ることで、知識の習熟に役立つと考えられる。</p> <p>本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	毎週金曜日 17:00～18:00 通常は薬学棟(4 号棟)6 階生薬学講座に在室している。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2), 3)	生薬の鑑定の方法および生薬の性味について鑑定試験の方法と踏まえて解説するほか、生薬の品質管理および資源確保について説明する。				講 義	渥 美
2	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(1)				演 習	渥 美
3	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(2)				演 習	渥 美
4	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(3)				演 習	渥 美
5	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(4)				演 習	渥 美
6	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(5)				演 習	渥 美
7	1)	漢方薬に用いられる生薬の鑑定、識別について学習する。(6)				演 習	渥 美
8	4)	消化器のはたらきと関係のある生薬について学ぶ				講 義	渥 美
9	5)	精神や感情にはたらく生薬について学ぶ				講 義	渥 美
10	1)6)	その他の生薬・民間薬・動物生薬・医薬品の製造原料となる生薬について学ぶ 鑑定試験のプレテストおよびフィードバックを行う				講 義	渥 美
11	7)	薬用植物・生薬・漢方薬の、特に安全性にまつわる最新の話題について学ぶ				講 義	渥 美
12	7)	薬用植物・生薬・漢方薬の、特に安全性にまつわる最新の話題について学ぶ2				演 習	渥美・中村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	実践漢方生薬学(小池一男、川添和義) 京都廣川書店【978-4-909197-66-5】 ※2年生前期の生薬学でも使用したもの		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	症例実解漢方薬学 第2版(小池一男、庄子昇、塚田健一) 京都廣川書店【978-4-906992-93-5】 ※4年生の漢方治療学および5年生の漢方治療学演習においても参考書になる。		

科目名	東洋医薬学		授業コード	120786A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P06	AL 科目	○	
担当者	渥美聡孝(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、SGD、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>現在、医療分野においては西洋医学による治療法が基本となる一方で補完代替医療による治療が注目されている。補完代替医療においては主に東洋医学の治療法(特に漢方)が行われており、東洋医学における薬物療法は薬剤師の重要な業務となっている。患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築し、チーム医療に参加できる薬剤師となるため(DP2)、また、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、本科目は4年生前期の漢方治療学と一式で実施される。これらの科目を履修することで、臨床現場に応用可能な漢方医学における薬物治療の基礎的知識を修得する。本科目においては特に、DP2 達成に必要な医師との共通言語となり得る漢方医学の基礎理論を修得することを目標とする。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 70% DP3: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬用植物学」、2 年次「生薬学」「和漢薬学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「漢方治療学」</p>						
学修目標	1) 代表的な東洋医学について説明できる。 2) 漢方の古典書籍と歴史の流れが説明できる。 3) 証という漢方特有の考え方や診断・治療に結びつく漢方の基本概念を説明できる。 4) 気血水・五臓六腑の生理機能とその特色について説明できる。 5) 漢方の薬物治療について主な方剤群の特徴を説明できる。 6) 薬用植物・生薬・漢方薬の、特に安全性にまつわる最新の話題について説明できる。 7) 鍼灸を用いた治療について説明できる。 8) 漢方薬の簡単な症例について適切な漢方薬を選ぶことができる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム「E2 薬理・病態・薬物治療」のうち「(10)医療の中の漢方薬」に対応する。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	期末試験(100%)により評価する。 毎回の授業後に小テストを課し、小テストの結果をフィードバックする。小テストは学生に返却し、評価には含めない。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習: 授業は教科書を使用し、且つ本シラバス通りに進んで行くため、下記授業内容が該当する教科書の部分に目を通すようにして下さい。 復習: 東洋医薬学における理論は他の科目とは大きく異なるため、授業を受けた当日に、15 分程度で良いので習ったことの復習をすると理解度が深まります。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします。						
オフィスアワー	M-606 室にて月曜～金曜 16 時～18 時						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	世界の伝統医学、特に東洋医学の歴史・理論・薬物について学び、それぞれの伝統医学との関係性や違いについて理解する。また、漢方については古典書籍についても成立年代と書籍の名称をリンクして理解する。				講 義	渥 美
2	3)	漢方の診断上重要な理論である「証」について学び、治療方針の立て方について理解する。また、患者の症状を東洋医学的に認識するための基本概念として「陰陽」「虚実」「寒熱」「表裏」「六病位」について学ぶ。				講 義	渥 美
3	4)	患者の症状を東洋医学的に認識するための基本概念として「気血水」「五臓」について学ぶ。特に人体の基本的な構成要素として気・血・水(津液)について理解する。気・血・水はともに人体の生命活動を維持するための重要な物質であることについて理解できる。				講 義	渥 美
4	3)	漢方の診察法(望診・聞診・問診・切診)について理解する。				講 義	渥 美
5	5)6)	漢方の薬物治療の特徴について理解する1(桂枝湯類・柴胡剤と瀉心湯類)。				講義、演習	渥 美
6	5)6)	漢方の薬物治療の特徴について理解する2(麻黄剤・附子剤)。				講 義	渥 美
7	5)6)	漢方の薬物治療の特徴について理解する3(地黄剤・人参湯類と参耆剤・石膏剤とその類方)。				講 義	渥 美
8	5)6)	漢方の薬物治療の特徴について理解する4(気剤・駆瘀血剤・利水剤)。				講 義	渥 美
9	5)6)	漢方の薬物治療の特徴について理解する5(副作用・服薬指導)。				講 義	渥 美
10	7)	同じ医療従事者として、鍼灸師の治療法について理解する。				講 義	渥 美
11	6)	薬用植物・生薬・漢方薬の、特に安全性にまつわる最新の話題について学ぶ。				講 義	渥 美
12	8)	漢方の臨床症例について学ぶ(教科書以外の資料を用いる)。				講義、SGD	渥 美
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		学生のための漢方医学テキスト(日本東洋医学会学術教育委員会) 南江堂【978-4-524-25031-8】 ※教科書に従って授業を進めていきますので、確実に授業で使います。					

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

使用しません。

科目名	漢方治療学		授業コード	120229A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C411P04	AL 科目	○	
担当者	渥美聡孝(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、SGD、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>漢方薬は漢方医学や東洋医学の思想を基に診断・処方が行われるため、西洋医学的発想とは処方意図が異なる場合が多い。患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築し、チーム医療に参加できる薬剤師となるため(DP2)、また、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、本科目においてはこれまでに修得した薬用植物学・生薬学・和漢薬学・東洋医薬学の知識を応用し、以下の2点を中心に学修する。①病気(症候)毎の治療方針の組み立て方や漢方薬の働きを構成生薬から推察する方法を学ぶ。②薬剤師として患者への最適な薬物治療を行うための基礎的知識を修得する。なお、患者の個別化医療への対応や最適な薬物療法のため、証に合った漢方薬の選択だけでなく、漢方薬メーカーごとの違いについても概説できるようになることを目標としている。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 50% DP3: 寄与率 50%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「薬用植物学」、2 年次「生薬学」「和漢薬学」、3 年次「東洋医薬学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「漢方治療学演習」</p>						
学修目標	<p>1) 病気の原因となる各種因子を説明できる。 2) かぜ症候群における漢方治療について説明できる。 3) 婦人科系疾患における漢方治療について説明できる。 4) 消化器系疾患・便秘における漢方治療について説明できる 5) めまい、頭痛における漢方治療について説明できる。 6) 医療現場における漢方薬の新しい使われ方について説明できる。 7) 医療現場で用いられる医療用漢方薬について、メーカーの違いによる処方内容や剤形の違いについて説明できる 薬学教育モデル・コアカリキュラム「E2 薬理・病態・薬物治療」のうち「(10)医療の中の漢方薬」に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>学修目標 6 や 7 の理解度向上のため、また、他の医療従事者の仕事内容に対して理解を深めるため、漢方認定医の実務経験に基づいた授業を行う。 ※第 11～12 回の講義では外部講師として、東洋医学会所属漢方認定医(実務経験 20 年以上)による講義を実施する。講義内容は評価対象に含む。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>中間まとめ演習(25%)及び期末試験(75%)により評価する。 中間まとめ演習の後にはフィードバックの機会を作り、科目理解や重要ポイントの抑え方について修正する機会を与える。 期末試験の出題範囲には、担当教員の講義内容に加え、外部講師による講義内容(1～2 問程度。試験範囲＝配布資料に含まれている要点および症例)を含む。出題は暗記ではなく、講義で扱った症例・論点をもとにした理解確認(選択理由、注意点、他職種連携の視点等)を中心とする。 外部講師回では要点確認シート等により学習成果を確認し、期末試験に反映する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1 年生～3 年生までに習った薬用植物学、生薬学、和漢薬学、東洋医薬学の知識を関連付けるようにしてほしい。特に薬学の分野においては単に「〇〇湯は??疾患に用いる」ではなく、「〇〇湯には生薬として△△が配合されているため、??疾患においては△△の効能効果である～～が重要である」と漢方薬の薬効と生薬の薬能との関連付けができるようになると理解が深まる。 また、漢方エキス剤は製造メーカーによって処方構成や添付文書に記載されている「効能または効果」や剤形が異なることがある。メーカーごとの違いを認識し、患者に適した漢方薬を適切に判断できるようにしてほしい。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします。</p>						
オフィスアワー	M-606 室にて月曜～金曜 16 時～18 時 ただし火曜日～木曜日は生薬学実習の期間を除く						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担 当
1	1)	病気の原因となる各種因子(気血水・陰陽と虚実・六淫・五臓六腑)について病気の因果関係について復習する。また、治療方針について学ぶ。				講 義	渥 美
2	1)	病気の原因となる各種因子(気血水・陰陽と虚実・六淫・五臓六腑)について病気の因果関係について復習する。また、治療方針について学ぶ。				講 義	渥 美
3	1)	病気の原因となる各種因子(気血水・陰陽と虚実・六淫・五臓六腑)について病気の因果関係について復習する。また、治療方針について学ぶ。				講 義	渥 美
4	1)	中間まとめ演習 中間まとめ演習の解説(フィードバック)				演 習	渥 美
5	1)	かぜ症候群の治療法について学ぶ。風邪の種類における処方およびその構成生薬の違いについて説明できるようになる。				講義・SGD	渥 美
6	3)	婦人科系疾患の治療法について学ぶ。				講義・SGD	渥 美
7	4)	消化器系疾患における漢方治療について学ぶ。				講義・SGD	渥 美
8	4)	便秘における漢方治療について学ぶ。				講義・SGD	渥 美
9	6)7)	医療用漢方薬におけるメーカーの違いについて学ぶ1。 外部講師回では要点確認シート等により学習成果を確認し、期末試験に反映する。(第 10 回授業が終わった段階で要点確認シートを収集する)。				講 義	薬外外部講師
10	6)7)	医療用漢方薬におけるメーカーの違いについて学ぶ2。 外部講師回では要点確認シート等により学習成果を確認し、期末試験に反映する。				講 義	薬外外部講師
11	5)	めまい、頭痛における漢方治療について学ぶ。				講義・SGD	渥 美
12	6)	漢方薬に関して、服薬指導時に役に立つエビデンスを紹介する				講義、SGD	渥 美

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	図解漢方処方の特集 (川添和義) じほう【978-4-8407-5377-7】 5年生の漢方治療学演習においても使用する。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	症例実解漢方薬学(小池一男、庄子昇、塚田健一)京都廣川書店【978-4-906-99293-5】 期末試験の症例問題はこの本の内容を参考にしている。			

科目名	機能形態学 I		授業コード	120288A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科 (1 年)		ナンバリング	31C112P07	AL 科目		
担当者	松本 貴之(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>病態や疾患及びその治療薬が作用する仕組みを理解するためには、人体の正常な構造と生理機能及びその調節機構を学び、人体の正常な営みを把握することが必要である。機能形態学演習 I では、疾患発生メカニズムや予防・治療を理解して服薬指導ができる薬剤師となるために (DP3)、神経系、内分泌系、骨格系、泌尿器系、感覚器系、生殖器系の構造と機能、ヒトの発生に関与する器官の構造に関する事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学演習 II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 2 年次「生理・薬理学 I」、2 年次「生理・薬理学 II」、3 年次「生理・薬理学 III」、3 年次「生理・薬理学 IV」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人体の構成を説明する。 2) 人体の構成要素が、相互に連携しながら機能していることを説明する。 3) 神経系を構成する細胞や器官の正常な構造と機能を説明する。 4) 神経系による調節の特徴を説明する。 5) 感覚器系を構成する器官の構造と機能を説明する。 6) 受容される特殊感覚の種類と、その感覚が知覚される大脳皮質領域及び、その主要な伝導路を説明する。 7) 皮膚の構造と機能を説明する。 8) 内分泌器官(ホルモン産生器官)の構造と産生されるホルモン及びその作用について説明する。 9) 内分泌系による調節の特徴を説明する。 10) 体液組成とその恒常性維持機構を説明する。 11) 泌尿器系器官の構造と機能を説明する。 12) 泌尿器系による体液の恒常性維持への関与を説明する。 13) 骨格系の構造と機能を説明する。 14) 生殖器系器官の構造と機能を説明する。 15) 器官の形成・成長の過程を説明する。 16) ヒトの発生に関与する器官の構造及び関連するホルモンについて説明する。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム<令和 4 年度改訂版> C 基礎薬学 C-7-1 器官系概論, C-7-2 神経系, C-7-3 内分泌系, C-7-4 外皮系, C-7-5 感覚器系, C-7-6 骨格系, C-7-12 泌尿器系, C-7-13 体液, C-7-14 生殖器系, C-7-15 ヒトの発生 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>中間試験 (配点 60 点)と期末試験 (配点 80 点)の合計得点が 84 点(60%)を超えると単位認定される。期末試験は中間試験の範囲からは出題されない。</p> <p>再試験は全範囲 (中間試験と期末試験の両方の範囲)から出題される。</p> <p>・評価の基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。試験の詳細については講義中に適宜言及する。</p> <p>・確認問題についての解説については、原則、次回授業時に行う。また、復習を促すためにユニバを活用し講評(フィードバック)を行う場合もある。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業の内容等の疑問や要望があれば、その都度で教員に伝えること。</p> <p>希望者には、中間試験のフィードバック面談を実施する。</p> <p>毎回の講義の前後、週末および長期休暇期間を使って、合計 30 時間以上の予習・復習を行うこと。</p> <p>予習は講義用資料を読み内容を把握するように、また復習は内容をまとめ、正確なイメージが構築できるように努めること。</p>						
オフィスアワー	<p>松本 日時: 毎週月～金 13:00～18:00 場所: 薬理学第二講座</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 2)	人体の構造と機能、ホメオスタシス				講義・演習	松 本
2	3) 4)	神経系① 神経系を構成する細胞と機能				講義・演習	松 本
3	3) 4)	神経系② 神経系の機能、受容体、神経伝達物質				講義・演習	松 本
4	3) 4)	神経系③ 神経系の分類、神経系による調節				講義・演習	松 本
5	5) 6)	感覚器				講義・演習	松 本
6	7)	皮膚				講義・演習	松 本
7	1)~7)	中間試験				中間試験・解説	松 本
8	8) 9)	内分泌系①				講義・演習	松 本
9	8) 9)	内分泌系②				講義・演習	松 本
10	8) 9)	内分泌系③				講義・演習	松 本

11	10)	体液	講義・演習	松本
12	11) 12)	泌尿器	講義・演習	松本
13	13)	骨格	講義・演習	松本
14	14) 15) 16)	生殖器系、発生	講義・演習	松本
15	1)~ 16)	総まとめ	講義・演習	松本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。資料を配布する予定です。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		トートラ 人体解剖生理学 原書 11 版(佐伯由香・細谷安彦・高橋研一・桑木共之 編訳)丸善【978-4-621-30539-3】 からだが見える 人体の構造と機能 第1版 メディックメディア【978-4-89632-896-7】		

科目名	生理・薬理学Ⅴ			授業コード	120694A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P06	AL 科目	
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>体の仕組み、病気の成り立ち、薬物による体のはたらきの変化に関する知識を修得することは、薬剤師として他の医療職そして患者に有用な薬物情報を提供するために極めて重要である。生理・薬理Ⅴでは、医薬品を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、また、他の医療職から信頼され、患者に分かりやすい服薬指導ができる薬剤師となるために、内分泌領域に関連する代表的な疾患を列挙でき、さらにそれらの病態、そして個々の治療薬について作用点、作用機序、薬理作用および主な副作用を説明できる能力を修得する。また、薬理学総論の知識も合わせて修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学Ⅰ」、1 年次「機能形態学Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅰ」、2 年次「生理薬理学Ⅱ」、3 年次「生理薬理学Ⅲ」、3 年次「生理薬理学Ⅳ」、3 年次「生理薬理学Ⅵ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学Ⅰ」、3 年次「薬物治療学Ⅱ」、4 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」、4 年次「薬物治療学Ⅵ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬物の作用点・作用機序・薬理作用について述べるができる。 2) ホルモンの由来、標的、作用をつなげて述べるができる。 3) 視床下部、下垂体前葉に関わるホルモンの分泌調節について説明できる。 4) 糖尿病の発症メカニズムおよび病態を説明することができる。 5) 糖尿病治療薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用および特徴を説明できる。 6) ホルモン分泌異常症治療薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 7) 糖質コルチコイド代替薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 8) 生理周期が 1 周する間に、女性の体内で何が起きているのかを説明できる。 9) 排卵、受精、着床から出産までの間に、母体で何が起きているのかを説明できる。 10) 性ホルモン関連薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 11) 子宮作用薬の作用点、作用機序、薬理作用、副作用、特徴および適応を説明できる。 <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(平成 25 年度改訂版) : E2(5)【1 代謝系疾患の薬】1、E2(5)【2 内分泌系疾患の薬】1-5、E2(3)【3 生殖器系疾患の薬】7-8、E1(1)【1 薬の作用】1-9 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 単位認定試験にて評価を行う。</p> <p>【フィードバック】 演習問題を適宜行い、その結果をもとにフィードバックを行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、授業プリントを読み予習しておくこと。疑問があれば、講義中でもいいので、随時質問することを推奨する。また、講義内容のまとめを作成して復習を行うこと。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。						
オフィスアワー	月～金曜日 9:00～12:00(場所:4 号棟 5F M504)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	薬理学総論(薬理学勉強のポイント)				講義・演習	鳥取部
2	2)4- 6)	糖尿病治療薬①: 糖尿病の分類、病態、インスリン強化療法				講義・演習	鳥取部
3	2)4- 6)	糖尿病治療薬②: SU 薬、グリニド薬、 α -GI、ビグアナイド薬				講義・演習	鳥取部
4	3)4- 6)	糖尿病治療薬③: チアゾリジン薬、インクレチンアナログ、DPP-4 阻害薬、SGLT2 阻害薬				講義・演習	鳥取部
5	3)6)	内分泌総論と視床下部-脳下垂体前葉ホルモン関連薬				講義・演習	鳥取部
6	2-3) 6)	甲状腺疾患とその治療薬				講義・演習	鳥取部
7	2-3) 6)	甲状腺疾患とその治療薬(副甲状腺ホルモン関連薬を含む)				講義・演習	鳥取部
8	8-11)	生殖器・性ホルモン関連薬①				講義・演習	鳥取部
9	8-11)	生殖器・性ホルモン関連薬②				講義・演習	鳥取部
10	2)6)	下垂体後葉ホルモン関連薬				講義・演習	鳥取部
11	2)6- 7)	副腎皮質ホルモンと関連薬				講義・演習	鳥取部
12	1-11)	総まとめ				講義・演習	鳥取部

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	初回講義が始まるまでに講義資料を配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬剤師国家試験対策参考書 6 薬理 薬がみえる①、薬がみえる②、薬がみえる③ 薬ゼミの要点集 薬理 薬剤師国家試験 頻出 333		

科目名	生理・薬理学Ⅵ			授業コード	120695A302	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)			ナンバリング	31C311P07	AL 科目		
担当者	鳥取部直子(薬・薬)、長野貴之 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>病気の成り立ちを知ることは治療薬の選択に不可欠であり、治療薬の薬理学的な知識は薬効や副作用の評価に不可欠である。生理・薬理学Ⅵでは、医薬品を適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、主に免疫系が関わる代表的な疾患の基本的な成り立ちや治療薬の薬理学的知識(作用点、作用機序、薬理作用及び主な副作用等)を論理的かつ分かりやすく説明する能力を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「基礎機能形態学」、1 年次「機能形態学Ⅰ」、1 年次「機能形態学Ⅱ」、2 年次「生理薬理学Ⅰ」、2 年次「生理薬理学Ⅱ」、3 年次「生理薬理学Ⅲ」、3 年次「生理薬理学Ⅳ」、3 年次「生理薬理学Ⅴ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物治療学Ⅰ」、3 年次「薬物治療学Ⅱ」、4 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅳ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」、4 年次「薬物治療学Ⅵ」</p>							
学修目標	<p>1) オータコイドやサイトカインによる調節機構を概説できる(機能形態学のおさらい)。 2) 体温の調節機構を概説できる(機能形態学のおさらい)。 3) 免疫系のしくみを概説できる(機能形態学のおさらい)。 4) 炎症・アレルギー疾患に用いる代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用及び副作用を説明できる。 5) 骨・関節・カルシウム代謝疾患に用いる代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用及び副作用を説明できる。 6) 感染症に用いる代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用及び副作用を説明できる。 7) 悪性腫瘍に用いる代表的な薬物の作用点、作用機序、薬理作用及び副作用を説明できる。</p> <p>薬学モデル・コア・カリキュラム(平成 25 年度改訂版): E2(2)【1 抗炎症薬】1-3、E2(2)【2 免疫・炎症・アレルギー疾患の薬】1-9、E2(2)【3 骨・関節・カルシウム代謝疾患の薬】1-4、E2(7)【1 抗菌薬】1-2、E2(7)【5 真菌感染症の薬】1-2、E2(7)【8 悪性腫瘍の薬、病態、治療】1 に対応する。</p>							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 学期末の単位認定試験の成績により単位認定を行う。</p> <p>【フィードバック】 確認テストをもとに次回以降の授業時にフィードバックを行う。希望者には個別にフィードバックを行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義資料を持参すること。 授業内容の項目について、講義資料を読み予習しておくこと。返却された確認テストを用い、学習内容のまとめを作成して復習すること。 SGD では間違っても良いので自分の考えを述べること。疑問があれば SGD の時間にグループ単位での質問を推奨する。クラス全体に有益な質問であればグループ全員に加点する。 授業期間終了後でも、単位認定試験の成績に関し、希望者には個別にフィードバックの面談を行う。 本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。</p>							
オフィスアワー	<p>鳥取部: 毎週月・金曜日 9:00~12:00(鳥取部研究室) 長野: 毎週月・金曜日 17:00~18:00(長野研究室) ただし実習期間中は除く。変更がある場合は、研究室ドアに掲示する。</p>							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1), 2), 4)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬①					講義・演習	鳥取部
2	1), 4)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬②					講義・演習	鳥取部
3	1), 3)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬③					講義・演習	鳥取部
4	3), 5)	免疫・炎症・アレルギー疾患と薬④					講義・演習	鳥取部
5	5)	骨・関節・カルシウム代謝疾患と薬					講義・演習	鳥取部
6	3), 6)	感染症と薬①					講義・演習	鳥取部
7	3), 6)	感染症と薬②					講義・演習	鳥取部
8	3), 6)	感染症と薬③					講義・演習	鳥取部
9	3), 6)	感染症と薬④、まとめ 1					講義・演習	鳥取部
10	3), 7)	悪性腫瘍と薬①					講義・演習	長 野
11	3), 7)	悪性腫瘍と薬②					講義・演習	長 野
12	3), 7)	悪性腫瘍と薬③、まとめ 2					講義・演習	長 野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	初回講義が始まるまでに講義資料を配布する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬剤師国家試験対策参考書 5 薬理 薬がみえる①、薬がみえる②、薬がみえる③ 薬ゼミの要点集 薬理 薬剤師国家試験 頻出 333		

科目名	応用薬理学		授業コード	120170A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P07	AL 科目		
担当者	鳥取部 直子(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	演習・講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>ある病気に対しなぜその薬が用いられ、その薬は患者の体にどのような影響を与え、その影響はどのような機序で現れるのか。薬剤師はこれらを十分に理解した上で業務に取り組みなければならない。</p> <p>応用薬理学では、より良い薬物治療を選択・提案・実施できる薬剤師となるために(DP3)、生理・薬理学 I ～VIで習得した知識を確認し、患者個々の病態を考慮した薬物の適正使用に応用するための基本的な力を身に付ける。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>この科目を学ぶために関連の強い科目:2 年次「機能形態学Ⅱ」「生理・薬理学Ⅱ」「生理・薬理学Ⅳ」、3 年次「生理・薬理学Ⅴ」 この科目を学ぶあとに繋げる科目:3 年次「薬物治療学Ⅲ」、4 年次「薬物治療学Ⅴ」</p>						
学修目標	<p>1) 主要な医薬品の作用機序と薬理作用を説明できる。 2) 主要な医薬品の副作用・禁忌を作用機序に基づき説明できる。 3) 主要な医薬品の相互作用・併用禁忌を作用機序に基づき説明できる。 4) 患者背景と検査所見から、治療に求められる薬理作用と作用機序を説明できる。 5) 患者背景と検査所見から、処方薬で起こり得る有害反応を推測できる。</p> <p>薬学モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版)E2 薬理・病態・薬物治療のうち(1)神経系の疾患と薬、(2)免疫・炎症・アレルギーおよび骨・関節の疾患と薬、(3)循環器系・血液系・造血器系・泌尿器系・生殖器系の疾患と薬、(4)呼吸器系・消化器系の疾患と薬、(5)代謝系・内分泌系の疾患と薬、(6)感覚器・皮膚の疾患と薬に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	単位認定試験(論述問題を含む)の成績にて評価する(100%)。各回の講義にて適宜理解度を確認し、学習成果を個別にフィードバックする。						
準備学習・ 履修上の注意等	生理・薬理学 I ～VIの講義資料を持参すること。授業内容の項目について、教科書や授業プリントを読み、予習しておくこと。本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とする。						
オフィスアワー	月～金曜日 9:00～12:00 4 号棟 5 階 薬理学第一講座 M-506						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)～5)	中枢神経系に作用する薬				講義・SGD	鳥取部
2	1)～5)	糖尿病治療薬				講義・SGD	鳥取部
3	1)～5)	骨・関節に作用する薬① 骨粗鬆症治療薬				講義・SGD	鳥取部
4	1)～5)	骨・関節に作用する薬② 関節リウマチに作用する薬				講義・SGD	鳥取部
5	1)～5)	アレルギーに作用する薬				講義・SGD	鳥取部
6	1)～5)	自律神経系に作用する薬				講義・SGD	鳥取部
7	1)～5)	循環器系に作用する薬、泌尿器系に作用する薬、呼吸器系に作用する薬 ①				講義・SGD	鳥取部
8	1)～5)	循環器系に作用する薬、泌尿器系に作用する薬、呼吸器系に作用する薬 ②				講義・SGD	鳥取部
9	1)～5)	循環器系に作用する薬、泌尿器系に作用する薬、呼吸器系に作用する薬 ③				講義・SGD	鳥取部
10	1)～5)	循環器系に作用する薬、泌尿器系に作用する薬、呼吸器系に作用する薬 ④				講義・SGD	鳥取部
11	1)～5)	循環器系に作用する薬、泌尿器系に作用する薬、呼吸器系に作用する薬 ⑤				講義・SGD	鳥取部
12	1)～5)	7～11 回まとめの演習				講義・SGD	鳥取部
教科書(著者名)出版社名【ISBN】 指定しない。							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】 指定しない。							

科目名	衛生化学Ⅱ		授業コード	120162A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P08	AL 科目	
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、見学
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品、食品添加物、農薬、化粧品など化学物質は、さまざまな用途で多量に使用され、人々の豊かな生活を支えている。しかし、これらは本来生体にとって異物であり、不適切な使用や事故により重大な健康障害をひき起こすおそれがある。衛生化学Ⅱでは、有害な化学物質の生体への影響を回避でき、最適な薬物医療を実践できるようになるために(DP3)、化学物質の毒性などに関する基本的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:2 年次「衛生化学Ⅰ」、「薬剤学Ⅰ」、3 年次「公衆衛生学」、「薬物動態学Ⅰ」、「薬物代謝学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「薬物動態学Ⅱ」、5 年次「乱用薬物・毒物学」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 重金属、PCB、ダイオキシンなどの代表的な有害化学物質や農薬の急性毒性、慢性毒性の特徴について説明できる。 2) 重金属や活性酸素による障害を防ぐための生体防御因子について具体例を挙げて説明できる。 3) 代表的な中毒原因物質の解毒処置法を説明できる。 4) 代表的な中毒原因物質(乱用薬物を含む)の試験法を列挙し、概説できる。 5) 個々の化学物質の使用目的に鑑み、適正使用とリスクコミュニケーションについて討議する。 6) 化学物質の毒性を評価するための主な試験法を列挙し、概説できる。 7) 毒性試験の結果を評価するのに必要な量-反応関係、閾値、無毒性量(NOAEL)などについて概説できる。 8) 化学物質の安全摂取量(1日許容摂取量など)について説明できる。 9) 遺伝毒性試験(Ames 試験など)の原理を説明できる。 10) 発がんに至る過程(イニシエーション、プロモーションなど)について概説できる。 11) 典型七公害とその現状、および四大公害について説明できる。 12) 環境基本法の理念を説明できる。 13) 環境汚染(大気汚染、水質汚濁、土壌汚染など)を防止するための法規制について説明できる。 14) 廃棄物の種類と処理方法を説明できる。 15) 廃棄物処理の問題点を列挙し、その対策を説明できる。 16) マニフェスト制度について説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: D2-(1)-①-3, D2-(1)-①-4, D2-(1)-①-6, D2-(1)-①-7, D2-(1)-②-1, D2-(1)-②-2, D2-(1)-②-3, D2-(1)-②-4, D2-(1)-②-5, D2-(1)-③-2, D2-(1)-③-3, D2-(2)-②-1, D2-(2)-②-3, D2-(2)-②-3, D2-(2)-⑥-1, D2-(2)-⑥-2, D2-(2)-⑥-3</p>					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	評価基準は1回目の授業にて説明する。期末試験を100%(論述試験形式80%+客観試験形式20%)として単位認定を行う。また、復習を促すためにユニパや掲示板を活用し講評(フィードバック)を行う。希望者には、個人 or グループ面談による講評(フィードバック)も行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> 1) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計21時間の予習復習を行うこと。予習は、以下のSBOsに該当する教科書の範囲に目を通しておけば結構です。予習よりも復習に時間をかけてください。 2) 板書中心の講義です。ノートを必ず持参すること。能動的に板書内容をノートに写すだけでなく、主体的に私が口頭説明した内容も適宜、正確に記録すると理解が深まります。講義中のノートテイクは紙媒体を推奨します。社会人として必要なスキル「集中して聞き、メモをとること」の修得も狙いとしています。 3) 経路図やまとめの表をスラスラと書き出せるよう、アウトプットする練習を繰り返しましょう。 4) この科目を学ぶことにより、これまでに学んだ科目同士が繋がってくることを是非、実感してください。 5) 受講生の理解度を上げる目的で、薬物代謝学と衛生化学Ⅱを合わせた週2回の集中講義形式として実施します。薬物代謝学、衛生化学Ⅱの順に授業を行います。単位認定試験は期末試験期間(1~2月)に2科目別々に行います。それぞれの科目の試験範囲は講義中に連絡します。10~12月中旬に試験は行いません。 					
オフィスアワー	毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に来室してください。					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)~ 17)	衛生化学Ⅱ 概論:この科目を学習する目的、重金属の毒性の特徴	講 義	甲 斐
2	11)~13)	典型七公害、環境基本法、環境汚染を防止するための法規制	講 義	甲 斐
3	2)	重金属や活性酸素による障害を防ぐための生体防御因子①	講 義	甲 斐
4	2)	重金属や活性酸素による障害を防ぐための生体防御因子②	講 義	甲 斐
5	1), 3)	中毒原因物質の解毒処置法	講 義	甲 斐
6	1), 3), 4)	中毒原因物質(乱用薬物を含む)の試験法	講 義	甲 斐
7	5), 6)	化学物質の適正使用とリスクコミュニケーション、毒性試験法	講 義	甲 斐
8	7), 8)	量-反応関係、閾値、無毒性量(NOAEL)、許容一日摂取量(ADI)、耐容一日摂取量(TDI)、実質安全量(VSD)	講 義	甲 斐
9	10)	イニシエーション、プロモーション、がん遺伝子、がん抑制遺伝子	講 義	甲 斐
10	9)	遺伝毒性試験~Ames 試験を中心に	講 義	甲 斐

11	14)~16)	廃棄物の種類、処理方法、マニフェスト制度、廃棄物処理の問題点と対策	講義	甲斐
12	14)~16)	廃棄物の種類、処理方法、廃棄物保管庫の見学	講義、見学	甲斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		衛生薬学(今井浩孝、小椋康光 編集)南江堂【978-4-524-40405-6】今年度は第4版を使用します。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬学領域の環境衛生学(石井一行、三好伸一、松野康二 編集)廣川書店【978-4-567-47670-6】 薬学領域の食品衛生化学 第3版(長澤一樹、川崎直人 編集)廣川書店【978-4-567-47212-8】		

科目名	薬物代謝学		授業コード	121017A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C312P09	AL 科目		
担当者	甲斐 久博(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品、食品添加物、農薬、化粧品など化学物質は、さまざまな用途で多量に使用され、人々の豊かな生活を支えている。しかし、これらは本来生体にとって異物であり、不適切な使用や事故により重大な健康障害をひき起こすおそれがある。薬物代謝学では、有害な化学物質の生体への影響を回避でき、最適な薬物医療を実践できるようになるために(DP3)、化学物質の毒性などに関する基本的知識を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3:寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:2 年次「衛生化学 I」、「薬剤学 I」、3 年次「公衆衛生学」、「薬物動態学 I」 この科目を学んだあとにつなげる科目:3 年次「衛生化学 II」、「薬物動態学 II」、5 年次「乱用薬物・毒物学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 代表的な有害化学物質の吸収、分布、代謝、排泄の基本的なプロセスについて説明できる。 2) 肝臓、腎臓、神経などに特異的に毒性を示す代表的な化学物質を列挙できる。 3) 重金属、PCB、ダイオキシンなどの代表的な有害化学物質や農薬の急性毒性、慢性毒性の特徴について説明できる。 4) 薬物の乱用による健康への影響について説明し、討議する。 5) 代表的な中毒原因物質の解毒処置法を説明できる。 6) 発がん性物質などの代謝的活性化の機構を列挙し、その反応機構を説明できる。 7) 有害化学物質による人体影響を防ぐための法的規制(化審法、化管法など)を説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: D2-(1)-①-1, D2-(1)-①-2, D2-(1)-①-3, D2-(1)-①-5, D2-(1)-①-6, D2-(1)-③-1</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	<p>期末試験を 100%(論述試験形式 80%+客観試験形式 20%)として単位認定を行う。また、復習を促すためにユニバや掲示板を活用し講評(フィードバック)を行う。希望者には、個人 or グループ面談による講評(フィードバック)も行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> 1) 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。予習は、以下の SBOs に該当する教科書の範囲に目を通しておけば結構です。予習よりも復習に時間をかけてください。 2) 板書中心の講義です。ノートを必ず持参すること。能動的に板書内容をノートに写すだけでなく、主体的に私が口頭説明した内容も適宜、正確に記録すると理解が深まります。講義中のノートテイクは紙媒体を推奨します。社会人として必要なスキル「集中して聞き、メモをとること」の修得も狙っています。 3) 復習は、農薬や乱用薬物の分類や異物毎にどんな代謝酵素が関与し官能基がどう変わるかについて、それらを繰り返し声に出して発音することです。友人同士で確認しあってください。 4) この科目を学ぶことにより、これまでに学んだ科目同士が繋がってくることを是非、実感してください。 5) 受講生の理解度を上げる目的で、薬物代謝学と衛生化学 II を合わせた週 2 回の集中講義形式として実施します。薬物代謝学、衛生化学 II の順に授業を行います。単位認定試験は期末試験期間(1~2 月)に 2 科目別々に行います。それぞれの科目の試験範囲は講義中に連絡します。10~12 月中に試験は行いません。 						
オフィスアワー	<p>毎週 金曜日 16:30~18:00; 甲斐 久博(4号棟 6F M-616、分析学講座) これ以外の時間帯も質問等は承ります。アポ無しで気軽に来室してください。</p>						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~6)	薬物代謝学概論:この科目を学習する目的、異物とは何か、吸収・分布・代謝・排泄①				講 義	甲 斐
2	1)	吸収・分布・代謝・排泄②				講 義	甲 斐
3	1), 4)	異物代謝の概要(第 I 相反応、第 II 相反応)、第 I 相反応(シトクロム P450 による酸化①~脂肪族の酸化)				講 義	甲 斐
4	1), 3), 6)	第 I 相反応(シトクロム P450 による酸化②~エポキシ化、O-脱アルキル化、N-脱アルキル化、S-脱アルキル化)、一次発がん物質と二次発がん物質				講 義	甲 斐
5	1), 2), 3), 5), 6)	第 I 相反応(シトクロム P450 による酸化③~窒素原子および硫黄原子の酸化)、農薬の毒性の特徴				講 義	甲 斐
6	1)	第 I 相反応(シトクロム P450 による酸化④~シトクロム P450 の特徴、薬物代謝酵素の調製法)				講 義	甲 斐
7	1), 2), 3), 5)	第 I 相反応(シトクロム P450 以外の酵素による酸化)				講 義	甲 斐
8	1), 4), 6)	第 I 相反応(還元、加水分解)、薬物の乱用による健康への影響①				講 義	甲 斐
9	1), 4), 6)	第 II 相反応(抱合)、薬物の乱用による健康への影響②				講 義	甲 斐
10	2)	肝臓、腎臓、神経などに特異的に毒性を示す代表的な化学物質				講 義	甲 斐
11	3), 5)	一酸化炭素、シアン化水素の毒性の特徴				講 義	甲 斐
12	3), 7)	PCB、ダイオキシン類の毒性の特徴、化審法、化管法、POPs 条約				講 義	甲 斐

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学(今井浩孝、小椋康光 編集)南江堂【978-4-524-40405-6】今年度は第4版を使用します。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	薬物代謝学 医療薬学・医薬品開発の基礎として 第3版(加藤 隆一・山添 康・横井 毅 編)東京化学同人【978-4-8079-0711-3】 薬物代謝 第3版(有吉 敏彦・有吉 範高 編)廣川書店【978-4-567-49185-3】 わかりやすい生物薬剤学 第4版(辻 彰 編)廣川書店【978-4-567-48233-2】 薬の生体内運命 改訂8版(丸山一雄 編集)ネオメディカル【978-4-904634-25-7】 薬学領域の食品衛生化学 第3版(長澤一樹、川崎直人 編集)廣

科目名	公衆衛生学		授業コード	120370a301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311P10	AL 科目		
担当者	木村 博昭(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>公衆衛生学では、人やその集団の健康の維持と向上、ならびにわれわれが生活する環境の保全に関する様々な事項を修得する。また、衛生薬学Ⅰで学んだ栄養・食品と生活習慣病・その予防について理解を深める。この修得により、人々(患者だけでなく生活者を含む)の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP-4)。また、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解できる(DP-3)。令和4年度の改訂カリキュラムに対応するため、衛生薬学Ⅲの方式に準ずるため、事前の連絡には注意すること。</p> <p>卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性 DP3: 寄与率 20% DP4: 寄与率 80% 関連科目 この科目につながる科目 衛生化学Ⅰ(2年次) この科目を学んだ後につなげる科目 衛生化学Ⅱ(3年次)食品栄養学(4年次)、栄養管理学(4年次)</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)健康と疾病の概念の変遷と、その理由を説明できる。 2)保健統計の意義および保健統計指標について説明できる。 3)疫学について説明できる。 4)予防医学について説明できる。 5)感染症の種類とその動向及び予防法について説明できる。 6)生活習慣病の種類とその動向およびリスク要因について説明できる。 7)母子保健について概説できる。 8)主な職業病を列挙し、その原因と症状及び労働衛生管理について説明できる。 9) 学校薬剤師の仕事を説明できる。 <p>本講義は、改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム D1-(1): 社会・集団と健康、D1-(2): 疾病の予防及び B-(4)-②: 地域における保健、医療、福祉の連帯体制と薬剤師 に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	ミニテスト・オンライン問題の取組率と達成度(20%)と2回の到達度テストの結果(80%)を総合して単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>国家試験に直結した科目であるので、予習・復習を行い、講義の内容をしっかりと身につけることを心がける。</p> <p>予習:ユニバにあげる資料と教科書を読んでおくこと。 復習:オンライン演習問題をできるだけ毎日取り組むこと。問題文を読み、解答を選ぶ理由をしっかりと考えること。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	本講義とコアカリとの関連、健康と疾病の概念、保健統計①				講 義	木 村
2	2)	保健統計②				講 義	木 村
3	3)	疫学①				講 義	木 村
4	3)	疫学②				講 義	木 村
5	4)6)	予防医学、生活習慣病とその予防①				講 義	木 村
6	6)	生活習慣病とその予防②				講 義	木 村
7	1)～6)	到達度テスト①、感染症とその予防①				講 義	木 村
8	5)	感染症とその予防②				講 義	木 村
9	5)	感染症とその予防③				講 義	木 村
10	8)	労働衛生				講 義	木 村
11	7)9)	母子保健・学校保健				講 義	木 村
12	1)～9)	到達度テスト②				講 義	木 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学(スタンダード薬学シリーズⅡ 5)(日本薬学会編)東京化学同人【9784807917112】(一年次・環境科学で、二年次・衛生化学Ⅰで使用したもの)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公衆衛生がみえる MEDIC MEDIA【9784896328585】						

科目名	身体の特異な働き			授業コード	120623A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)			ナンバリング	31C222P02	AL 科目	○
担当者	渡邊 一平(福・ス)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>医療問題の関心事は急性疾患だけではなく、慢性疾患や生活習慣病など複数の病態を合併した疾患へとシフトしている。このような疾病構造の変化により、要素分析的な方法で人体あるいは疾病を観察してきた西洋医学的手法だけではなく、別の視点からそれらを捉えることが必要となっている。本講座では、東洋医学に基づいた視点から人体や疾病を捉えることで、薬剤師としての倫理観、医療の進歩へ貢献する能力を統括的に修得する(DP1)。また、漢方薬と並び、東洋医学治療の両輪とされる鍼灸治療に関する知識を修得することにより、患者を中心としたチーム医療へ参画する能力、地域の保健医療へ貢献する能力を修得する(DP2, 4)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー; DP)との関連性 DP1: 寄与率 40% DP2: 寄与率 50% DP4: 寄与率 10%</p> <p>関連科目: この科目を学ぶために関連の強い科目: 倫理学(1 年次)、和漢薬学(2 年次) この科目を学んだ後につなげる科目: 東洋医薬学(3 年次)、漢方治療学(4 年次)</p>						
学修目標	1) 東洋医学と西洋医学を比較することで、両者の特性を説明できる。 2) 西洋医学が主流を占める現代において、なぜ東洋医学が必要とされているのかを説明できる。 3) 東洋医学における「気」の概念や流体の生体観について説明できる。 4) 人が有する五感を駆使した東洋医学診察法(望診・聞診・問診・切診)について説明できる。 5) 内部環境と外部環境のインターフェイスである経絡・経穴の概念について説明できる。 6) 東洋医学では、精神活動の平衡を重視し、このことを「治神」という概念で表すが、この哲学について説明できる。 7) 「鍼灸治療」の科学的根拠(機能解剖学、生理学からみた鍼灸治療作用機序)について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当者鍼灸師として 25 年以上の実務経験を有している。その経験を活かし、東洋医学からみた生理・病理学的視点について、また臨床実践における東洋医学と現代医学との比較を基盤とした講義を展開する。						
評価及びフィード バックの方法	毎回の講義終了前に講義理解度を確認するためのレポートを行う。詳細な評価基準は第 1 回講義時に資料を用いて説明する。提出されたレポートの一部は毎回の講義開始時に内容(匿名)およびその内容に関する教員のコメントを披露することで学生がお互いに何を学習し、考えたのかについて理解を深める。 講義毎に提出されるレポートの評価を 75%、学習への取り組み姿勢(提出物、質問、意見等)を 25%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義では積極的な参加を求め、質疑応答を頻繁に行う。正解がない問いも多いことから、各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。 本講義の予習復習時間は合計 21 時間以上を目安とする(講義終了後には 1 コマあたり 2 時間を目安に予習復習を行うこと)。その際、学習した箇所を配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。予習では次回講義内容箇所のサブノートを読み返し、概要を理解すること。また難解な語句はチェックを入れること。講義では書き込み式のサブノートを使用するため、第 1 回目に配布するサブノートを持参すること。また書き込みは、各自がスライドを参照しながら行うこと。サブノートは各自が保管し、必要に応じて提出すること。本資料はチューター面談にも使用される。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	この科目を学習する意味と目的: 全体論と要素分析法を例として				講 義	渡 邊
2	1)2)	東洋医学とは如何なる医学体系なのか -補完・代替医療の役割-				講 義	渡 邊
3	1)2)3)	東洋医学における「気」の概念および流体の生体観				講 義	渡 邊
4	1)2)3)	「陰と陽」という東洋医学二元論と西洋二元論				講 義	渡 邊
5	1)3)	五行論: 物事の関係性 -円環的観察法と直線的観察法-				講 義	渡 邊
6	1)2)3)	機能系医学と言われる東洋医学の臓腑論・病因論				講 義	渡 邊
7	4)	五感を駆使した東洋医学診察法(望診・聞診・問診・切診)				講 義	渡 邊
8	5)	診断かつ治療点である「経絡・経穴」とは何か?				講 義	渡 邊
9	5)	「触れる」ことの重要性 -ストレス緩和、コミュニケーションと触覚-				講 義	渡 邊
10	5)6)	精神活動の平衡 -「治神(ちしん)」という概念-				講 義	渡 邊
11	6)	ストレス、痛みとは何か -痛みは感情か感覚か?-				講 義	渡 邊
12	7)	鍼灸治療の有効性 -WHO、NIH が提唱している鍼灸治療が有効な疾患を通して-				講 義	渡 邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	食品栄養学		授業コード	120599A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4 年)		ナンバリング	31C422P01	AL 科目		
担当者	木村 博昭(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>食品栄養学では、衛生化学 I において学習した栄養素および食品の品質と管理に関する知識をさらに深め、健康の保持・増進や栄養(食生活)との関連を理解し、各種疾患や生活習慣病の予防に応用できるようになることを目標とする。食生活が健康に与える影響を科学的に理解し、栄養素及び食品衛生に関する基本的事項を修得する。この修得により、人々(患者だけでなく生活者を含む)の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる(DP-4)。また、CBT の当該分野に関する問題に対応できる能力を身につけることも合わせて目標とする。</p> <p>関連科目 この科目につながる科目 衛生化学 I (2 年次)</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 三大栄養素、ビタミン、ミネラルを列挙しそれらの役割を説明できる。 2) 代表的な食中毒の原因物質を列挙し、説明できる。 3) 食品の変質機構と防御法を説明できる。 4) 食品由来の発がん物質を列挙し、その生成機構を説明できる。 5) 食品添加物を列挙し、それらの役割、法的規制などを説明できる。 6) 保健機能食品を列挙しそれらの働きを説明できる。 7) 栄養素の摂取基準と日本における問題点を説明できる。 8) 生活習慣病と栄養の関連を説明できる。 9) 食事指導の概要について説明できる。 <p>本講義は、薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応： D1(3) 栄養と健康【①栄養】、【②食品機能と食品衛生】、【③食中毒と食品汚染】に対応している。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	各講義の内容を含んだ期末試験にて単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>3 年次までに修得した内容と重複する部分があるが、最新の情報も盛り込むため復習する必要がある。 国家試験に直結した科目であるので、予習・復習を行い、講義の内容をしっかりと身につけることを心がける。 予習：ユニパにあげる資料と教科書を読んでおくこと。 復習：復習・確認テスト(ミニテスト)の問題で、9 割以上正答が得られるようによく復習すること。</p>						
オフィスアワー	月曜～金曜日 17:00～18:00(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~9)	食品栄養学の概要、糖質と脂質の基本事項とその働き				講 義	木 村
2	1)	アミノ酸とタンパク質および無機物質の基本事項とその働き				講 義	木 村
3	1)	復習・確認テスト①解答講義				講義・演習	木 村
4	2)4)	食中毒・食品汚染について基本事項を確認・最新の動向				講 義	木 村
5	2)4)	復習確認テスト②解答講義				講 義	木 村
6	3)	食品の変質に関する基本事項・最新の情報				講 義	木 村
7	5)	食品添加物の基本事項と応用				講 義	木 村
8	3)5)	復習・確認テスト③解答講義				講 義	木 村
9	6)~9)	生活習慣病の要因としての食品栄養の問題点①				講 義	木 村
10	6)~9)	生活習慣病の要因としての食品栄養の問題点②				講 義	木 村
11	6)~9)	復習・確認テスト④解答講義				講 義	木 村
12	1)~9)	到達度テスト				講 義	木 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	衛生薬学(スタンダード薬学シリーズⅡ 5)(日本薬学会編)東京化学同人【978-4-8079-1711-2】(一年次・環境科学で使用したもの)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし						

科目名	薬局方概論		授業コード	121000A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C312P11	AL 科目		
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>臨床現場では、薬物そのものではなく薬物に剤形を施した製剤が使用される。製剤技術の高度化によって様々な特性を持つ医薬品が開発され、安全性向上、品質確保が図られている。医薬品医療機器等法において「医薬品とは日本薬局方に収められている物」と規定され、日本薬局方で定めている試験に適合しない物は医薬品として流通してはならないことが重要となる。日本薬局方は医薬品に関する最上位の法律書であり、かつ医薬品の品質の根幹をなす規格基準書である。</p> <p>本授業では、臨床現場において新しい医薬品(剤形)が登場する中で、薬の専門家として医薬品の品質管理及び安全監視の視点から責任をもってチーム医療に参画し、患者に最適な薬物治療の実践ができるようになることを目指し(DP3)、医薬品承認審査の仕組みや医薬品(製剤)の種類・特徴を修得する。あわせて日本薬局方通則や品質試験を中心とした一般試験法の意義、及びレギュラトリーサイエンスの視点に基づいた安全監視体制の意義を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 3 年次「製剤学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬剤学実習」、4 年次「栄養管理学」、5 年次「実務実習 I・II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 医薬品の開発から製造販売承認までのプロセスを説明できる。 2) 医薬品開発に関わる法規について概説できる。 3) 医薬品開発における国際調和について概説できる。 4) 日本薬局方の成り立ち、意義、構成について概説できる。 5) 日本薬局方通則を列挙し、その意義と内容について概説できる。 6) 代表的な剤形の種類と特徴について説明できる。 7) 製剤に適用する日本薬局方一般試験法を列挙し、その目的、特徴について説明できる。 8) 医薬品の承認申請に必要な資料の種類を列挙できる。 9) 後発医薬品のおもな特徴を説明できる。 10) バイオ後続品の特徴と先行バイオ医薬品との相違を説明できる。 11) 医薬品開発及び臨床現場における医薬品の品質管理の重要性を説明できる。 12) 医薬品の製造管理及び品質管理に関する法制度(GMP)について説明できる。 13) 製造販売後調査制度及び製造販売後安全対策(GPSP、GVP)について説明できる。 14) 医薬品リスク管理計画(RMP)について説明できる。 15) 医薬品におけるレギュラトリーサイエンスの必要性と意義について説明できる。 16) DDS の概念と技術について概説できる。 17) DDS が応用されている代表的医薬品製剤と適用疾患を列挙できる。 18) 院内製剤、薬局製造販売医薬品等の品質管理と取扱いについて説明できる。 19) 消毒剤、滅菌法の特徴を説明でき、適切な消毒剤、滅菌法の選択ができる。 20) 注射剤の無菌調製の意義について説明できる。 21) 輸液調製における電解質濃度、カロリー量、浸透圧の計算ができる。 22) 注射剤の配合変化について説明できる。 23) 抗悪性腫瘍剤の取扱いに関する注意事項を列挙できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): 「B 薬学と社会」のうち「(2) 薬剤師と医薬品に係る法規範」 「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(1) 医薬品情報」 「E5 製剤化のサイエンス」のうち「(2) 製剤設計」、「(3) Drug Delivery System (DDS: 薬物送達システム)」 「F 薬学臨床」のうち「(3) 薬物療法の実践」 に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、臨床的視点から医薬品の特徴(剤形、品質、有効性、安全性の確保、無菌調製)及びレギュラトリーサイエンスに関する理解を促す。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・確認課題(20%)及び期末試験(80%)の評点に基づき評価する。 ・確認課題提出後、解答・解説を Universal Passport で配信する。 ・期末試験後、答えは希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【第十九改正日本薬局方】(令和 8 年 4 月頃に告示予定) 日本薬局方は、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページに掲載されている。通則、生薬総則、製剤総則、一般試験法、医薬品各条、参考情報を必ずダウンロードして、各事項の確認に活用すること。</p> <p>【関連科目】 物理製剤学、薬剤学: これらの科目で学習した専門用語を復習しておくこと。</p> <p>【自己学習】 教科書や資料(Universal Passport で配信)を使用して予習・復習及び確認課題に取り組み、理解を深める。そのために授業の前後や休日に計 15 時間程度学修すること。</p>						
オフィスアワー	平日 13:00~16:00(在室時) 研究室: M410						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方法	担 当
1	1)~4)	医薬品の開発から製造販売承認までのプロセスと法規範 日本薬局方について: 日本薬局方の歴史、日本薬局方の構成と各項目の概要				講義・演習	鈴木
2	4)5)	日本薬局方通則				講義・演習	鈴木
3	4)6)7)	日本薬局方一般試験法(1): 経口投与する製剤				講義・演習	鈴木
4	4)6)7)	日本薬局方一般試験法(2): 注射剤				講義・演習	鈴木

5	4)6)7)8)~11)	日本薬局方一般試験法(3):吸入剤、点眼剤、眼軟膏剤、貼付剤、半固形製剤 医薬品の開発・製造(1) ・先発医薬品/後発医薬品、バイオ医薬品/バイオ後続品の特徴と相違 ・承認申請時の要件	講義・演習	鈴木
6	11)~15)	医薬品の開発・製造(2) ・医薬品の品質及び安全性の確保 ・医薬品製造における近年の不正事例	講義・演習	鈴木
7	6)16)	ドラッグデリバリーシステム(1):DDSの概念と代表的な技術	講義・演習	鈴木
8	6)16)17)	ドラッグデリバリーシステム(2):インスリン製剤、分子標的治療薬、核酸医薬品	講義・演習	鈴木
9	11)18)	院内製剤、薬局製剤の定義及び意義	講義・演習	鈴木
10	19)20)	注射剤(1):滅菌法の種類と特徴、無菌調製と静脈栄養	講義・演習	鈴木
11	20)21)	注射剤(2):栄養剤の種類、注射剤の調製(電解質濃度、カロリー量、浸透圧の計算)	講義・演習	鈴木
12	22)	注射剤(3):配合変化	講義・演習	鈴木
13	23)	注射剤(4):抗悪性腫瘍剤の取扱い	講義・演習	鈴木
14	19)~22)	注射剤(5):注射用キット製品の特徴 消毒剤(1):種類と特徴	講義・演習	鈴木
15	19)	消毒剤(2):使用方法 院内感染防止	講義・演習	鈴木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床製剤学 改訂第5版増補版(内田 享弘ほか 編集)南江堂【978-4-524-40492-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	薬剤学 I		授業コード	121001A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C212P11	AL 科目		
担当者	堤 敏彦(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>最適な薬物療法の実践の一つとして、医薬品が正しく治療目的に合致するように適切かつ安全に発揮させるための投与法や投与形態を追求することが、医療や調剤など医薬品を取り扱う職種で活躍する有能な薬剤師の使命である。本科目では医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、種々の経路から体内に入った薬の生体内運命つまり生体膜透過(吸収: absorption)、分布(distribution)、代謝(metabolism)、排泄(excretion)さらに、薬物動態の解析の一部および個別化医療についての基本的事項を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物動態学 I」、3 年次「薬物動態学 II」</p>						
学修目標	<p>E4 薬の生体内運命 (1) 薬物の体内動態 【①生体膜透過】 1. 薬物の生体膜透過における単純拡散、促進拡散および能動輸送の特徴を説明できる。 2. 薬物の生体膜透過に関わるトランスポーターの例を挙げ、その特徴と薬物動態における役割を説明できる。 【②吸収】 1. 経口投与された薬物の吸収について説明できる。 2. 非経口的に投与される薬物の吸収について説明できる。 3. 薬物の吸収に影響する因子(薬物の物性、生理学的要因など)を列挙し、説明できる。 4. 薬物の吸収過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 5. 初回通過効果について説明できる。 【③分布】 1. 薬物が結合する代表的な血漿タンパク質を挙げ、タンパク結合の強い薬物を列挙できる。 2. 薬物の組織移行性(分布容積)と血漿タンパク結合ならびに組織結合との関係を、定量的に説明できる。 3. 薬物のタンパク結合および結合阻害の測定・解析方法を説明できる。 4. 血液-組織関門の構造・機能と、薬物の脳や胎児等への移行について説明できる。 5. 薬物のリンパおよび乳汁中への移行について説明できる。 6. 薬物の分布過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 【④代謝】 1. 代表的な薬物代謝酵素を列挙し、その代謝反応が起こる組織ならびに細胞内小器官、反応様式について説明できる。 2. 薬物代謝の第 I 相反応(酸化・還元・加水分解)、第 II 相反応(抱合)について、例を挙げて説明できる。 3. 代表的な薬物代謝酵素(分子種)により代謝される薬物を列挙できる。 4. プロドラッグと活性代謝物について、例を挙げて説明できる。 5. 薬物代謝酵素の阻害および誘導のメカニズムと、それらに関連して起こる相互作用について、例を挙げ、説明できる。 【⑤排泄】 1. 薬物の尿中排泄機構について説明できる。 2. 腎クリアランスと、糸球体ろ過、分泌、再吸収の関係を定量的に説明できる。 3. 代表的な腎排泄型薬物を列挙できる。 4. 薬物の胆汁中排泄と腸肝循環について説明できる。 5. 薬物の排泄過程における相互作用について例を挙げ、説明できる。 (2)薬物動態の解析 【①薬物速度論】 5. 組織クリアランス(肝、腎)および固有クリアランスの意味と、それらの関係について、数式を使って説明できる。 E3 薬物治療に役立つ情報 (3)個別化医療 【①遺伝的素因】 2. 薬物動態に影響する代表的な遺伝的素因(薬物代謝酵素・トランスポーターの遺伝子変異など)について、例を挙げて説明できる。 【②年齢的要因】 1. 低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 2. 高齢者における薬物動態と、薬物治療で注意すべき点を説明できる。 【③臓器機能低下】 1. 腎疾患・腎機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 2. 肝疾患・肝機能低下時における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 3. 心臓疾患を伴った患者における薬物動態と、薬物治療・投与設計において注意すべき点を説明できる。 【④その他の要因】 2. 妊娠・授乳期における薬物動態と、生殖・妊娠・授乳期の薬物治療で注意すべき点を説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応: E4-(1)-①,②,③,④,⑤, 2-①⑤, E3-(3)-①, ②, ③, ④</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(堤敏彦)は、大学病院薬剤部での 10 年の実務経験に基づき、効果的な生物薬剤学の修得を目的とした授業を実施する。						
評価及びフィード バックの方法	論述およびマークシートを組み合わせた期末試験の成績を 100%として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	薬剤学 I の内容は、高学年で取得する臨床薬学の基盤となる。従って、取り上げる薬物名は必ず記憶し、理解しておかなければならない。日々の積み重ねが寛容である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習・復習を行うこと。その際、講義で配付する「まとめプリント」を使用すると要点がわかるので活用を奨める。ただし、講義の進捗は予定と比較して逸脱する可能性がある。また、Universal Passport に講義内容をアップロードするので講義の予習・復習に活用すること。						

オフィスアワー		薬剤学講座(M-406) 月曜～金曜日 17:00～18:00		
授業計画				
回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	E4(1) ①	生体膜輸送の概要	講義	堤
2	E4(1) ②	生体膜輸送の分類	講義	堤
3	E4(1) ②	消化管からの吸収に及ぼす要因	講義	堤
4	E4(1) ②	消化管以外からの吸収	講義	堤
5	E4(1) ③	薬物の分布に及ぼす要因	講義	堤
6	E4(1) ③	分布容積とは	講義	堤
7	E4(1) ③	脳への分布と胎盤移行	講義	堤
8	E4(1) ④	薬物分子の体内での化学変化とそれが起こる部位	講義	堤
9	E4(1) ④	シトクロム P-450 による薬物の代謝	講義	堤
10	E3(3)E 4(2)①	薬物代謝酵素の変動要因, 組織クリアランス, 固有クリアランス	講義	堤
11	E4(1) ⑤	尿中排泄機構	講義	堤
12	E4(1) ⑤	その他の排泄経路	講義	堤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Crosslink 薬学テキスト 薬物動態学 【9784758322232】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		生物薬剤学 改訂第3版(林 正弘・谷川原 祐介) 南江堂 【978-4-524-40305-9】 コンパス 生物薬剤学 改訂第2版(岩城正宏・伊藤智夫) 南江堂 【978-4-524-40324-0】		

科目名	薬剤学Ⅱ		授業コード	121002A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(2年)		ナンバリング	31C212P12	AL科目	○	
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必修	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品、化学物質の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理、供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、薬物の元になる化学物質の基本的性質を理解し、医薬品にするまでの過程を理解することが重要である。薬剤学Ⅱでは、薬物を製剤化するための知識を身につけるために、薬物と製剤材料の物性を理解し、製剤化のための薬物の性状の改善、製剤化の基礎と技術などに関する薬学専門知識を修得する。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(タイプロマポリシー-DP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目は:2年次「物理化学Ⅰ」「物理化学Ⅱ」 この科目を学んだ後につなげる科目:3年次「薬剤学Ⅲ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 粉体の性質について説明できる。 2. 溶液の束一的性質について説明できる。 3. 固形材料の溶解現象(溶解度、溶解平衡など)や溶解した物質の拡散と溶解速度について説明できる。 4. 固形材料の溶解に影響を及ぼす因子(pH や温度など)について説明できる。 5. 固形材料の溶解度や溶解速度を高める代表的な製剤的手法を列挙し、説明できる。 6. 界面の性質(界面張力、分配平衡、吸着など)や代表的な界面活性剤の種類と性質について説明できる。 7. 代表的な分散系(分子集合体、コロイド、乳剤、懸濁剤など)を列挙し、その性質について説明できる。 8. 分散した粒子の安定性と分離現象(沈降など)について説明できる。 9. 分散安定性を高める代表的な製剤的手法を列挙し、説明できる。 10. 製剤分野で汎用される高分子の構造を理解し、その物性について説明できる。 <p>薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:E5-(1)-1 固形材料、E5-(1)-3 分散系材料</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	確認試験および定期試験結果 100%で総合的に判断し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>薬剤学の基礎となる物理化学をマスターしておくこと。 毎回の授業内容に関連した CBT 形式の問題および国家試験問題を積極的に解くこと。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習復習を行うこと。 予習としては、教科書のその日に学習する箇所を読んでくること。復習は、その日の授業内容に関連した CBT 形式の問題および国家試験問題を解くこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4号棟2階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1	粒子粉体の性質①				講義・演習	内田
2	1	粒子粉体の性質②				講義・演習	内田
3	2	溶液の濃度と性質①				講義・演習	内田
4	2	溶液の濃度と性質②				講義・演習	内田
5	3, 4	薬物の溶解・溶出①				講義・演習	内田
6	4, 5	薬物の溶解・溶出②				講義・演習	内田
7	1~5, 6	これまでのまとめ 界面化学①				講義・演習	内田
8	6	界面化学②				講義・演習	内田
9	6	界面化学③				講義・演習	内田
10	7	分散系①				講義・演習	内田
11	8, 9	分散系②				講義・演習	内田
12	6~9, 10	分散系③ これまでのまとめ				講義・演習	内田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜資料を配布します。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬剤学 第5版(瀬崎 仁 他) 廣川書店【978-4-567-48036-9】					

科目名	薬剤学Ⅲ		授業コード	121003A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3年)		ナンバリング	31C311P10	AL 科目		
担当者	内田 太郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講義、演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>医薬品、化学物質の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理、供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、薬物の元になる化学物質の基本的性質を理解することが重要である。薬剤学Ⅲでは、薬物を製剤化していくための知識を身につけるために、薬物と製剤材料の物性を理解し、製剤化のための薬物の性状の改善、製剤化の基礎と御術に関して、それらを応用する技術を身につけ、薬学専門知識を修得する。</p> <p>卒業判定:学位授与の方針(タイプロマポリシーDP)との関連性 DP3:寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目は:2年次の「物理化学Ⅰ」、「薬剤学Ⅱ」 この科目を学んだ後につなげる科目:「製剤学」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動と変形(レオロジー)の概念を理解し、代表的なモデルについて説明できる。 2. 流動現象および粘度について説明できる。 3. 製剤材料の物性を測定できる。 4. 製剤材料としての分子集合体について説明できる。 5. 薬物と製剤材料の安定性に影響する要因、安定化方法を列挙し、説明できる。 6. 粉末 X 線回折測定法の原理と利用法について概略を説明できる。 7. 高分子の構造と高分子溶液の性質について説明できる。 8. 製剤分野で汎用される高分子の物性について説明できる。 9. 相変化に伴う熱の移動(Clausius-Clapeyron の式など)について説明できる。 10. 代表的な状態図(一成分系、二成分系、三成分系相図)について説明できる。 11. 代表的な状態図(一成分系、二成分系、三成分系相図)について説明できる。 <p>令和4年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:D-5 製剤化のサイエンス(D-5-1 薬物と製剤の性質)、C-1 化学物質の物理化学的性質(C-1-3 エネルギーと熱力学)に対応している</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	確認試験および定期試験結果 100%で総合的に判断し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>薬剤学の基礎となる物理化学をマスターしておくこと。 毎回の授業内容に関連した CBT 形式の問題および国家試験問題を積極的に解くこと。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間以上の予習、復習を行うこと。 予習としては、教科書のその日の授業で行う箇所を読んでくること。復習は、その日の授業内容に関連した CBT 形式および国家試験問題を解くこと。</p>						
オフィスアワー	月～金曜日 13:00～18:00 在室時(4号棟2階 M-214 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1	レオロジー① 流動と変形				講義・演習	内 田
2	2	レオロジー② 流動現象と粘度				講義・演習	内 田
3	3	レオロジー③ 物性の評価方法				講義・演習	内 田
4	4, 5	製剤材料と製剤化の修飾① 分子集合体と製剤材料				講義・演習	内 田
5	6	製剤材料と製剤化の修飾② 材料の構造評価				講義・演習	内 田
6	7	製剤材料と製剤化の修飾③ 高分子の構造と溶液特性				講義・演習	内 田
7	8	製剤材料と製剤化の修飾④ 製剤用高分子の物性				講義・演習	内 田
8	1~8	これまでのまとめ				演 習	内 田
9	9	相平衡① 相律と相平衡の基礎				講義・演習	内 田
10	10, 11	相平衡② 一成分と相変化				講義・演習	内 田
11	11	相平衡③ 二成分系相図				講義・演習	内 田
12	11	相平衡④ 三成分系と応用				講義・演習	内 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		資料は適宜配布します。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬剤学 第5版(瀬崎 仁 他) 廣川書店【978-4-567-48036-9】					

科目名	製剤学	授業コード	120723A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)		
配当学科(学年)	薬学科(3 年次)	ナンバリング	31C311P11	AL 科目	○		
担当者	日高 宗明(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>同じ薬物でも剤形(散剤、顆粒剤、外用剤等)により、体内動態や薬効が異なることがある。製剤の特徴を把握しておくことは、臨床現場で薬剤を選択する際に重要である。また、院内製剤調製時に等張化操作、無菌操作を実施することが増えてきている。一方、Drug delivery system (DDS)は、薬効および持続性を高めたり、副作用を減弱させることが可能な製剤的技術である。そのため、薬物を効果的に使用する目的で、世界中で研究が盛んに行われており、毎年 DDS を活用した新薬が承認されている。</p> <p>製剤学では、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できる薬剤師になることを目的に(DP3)、製剤学に関する内容を学ぶ。加えて、学習者が学んだ内容を調剤学そして薬物治療学の実践に応用できることを目的とする。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】</p> <p>DP3: 寄与率 100%</p> <p>【関連科目】</p> <p>この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「物理化学 I」、2 年次「物理製剤学」</p> <p>この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「臨床製剤学」、3,4 年次「薬物治療学」、5 年次「実務実習 I」「実務実習 II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 日本薬局方通則および製剤総則について説明できる。 2) 代表的な剤形の種類と特徴を説明できる。 3) 代表的な固形製剤の種類と性質について説明できる。 4) 代表的な半固形製剤の種類と性質について説明できる。 5) 代表的な液状製剤の種類と性質について説明できる。 6) 代表的な無菌製剤の種類と性質について説明できる。 7) 浸透圧を算出することができる。 8) 無菌製剤の等張化に関する計算ができる。 9) エアゾール剤とその類似製剤について説明できる。 10) 製剤化の単位操作および汎用される製剤機械について説明できる。 11) DDS の概念と有用性について説明できる。 12) 放出制御型製剤(徐放性製剤を含む)の利点について説明できる。 13) 代表的な放出制御型製剤を列挙できる。 14) 代表的な徐放性製剤における徐放化の手段について説明できる。 15) 徐放性製剤に用いられる製剤材料の種類と性質について説明できる。 16) 経皮投与製剤の特徴と利点について説明できる。 17) ターゲティングの概要と意義について説明できる。 18) 代表的なドラッグキャリアーを列挙し、そのメカニズムを説明できる。 19) 代表的なプロドラッグを列挙し、そのメカニズムと有用性について説明できる。 20) 代表的な製剤添加物の種類と性質について説明できる。 21) 院内製剤の必要性について説明できる。 22) 製剤の品質確保の方法について説明できる。 23) mEq を用いた計算ができる。 24) 消毒薬の種類と特徴を説明できる。 <p>薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応:</p> <p>E4 薬の生体内運命</p> <p>(1) ④ 4.</p> <p>E5 製剤化のサイエンス</p> <p>(2) ① 1. 2. 3. 4. 5. 6. ② 1. 2. 3. ③ 1.</p> <p>(3) ① 1. 2. ② 1. 2. 3. ③ 1. 2. 3. ④ 1. 2. 3.</p> <p>F 薬学臨床</p> <p>(3) ③ 6.</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づき、臨床現場で必要な知識および技能の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	ひとまとまりの概念の取り扱いが終了した、6 回目および 10 回目に形成的評価のための小テストを 2 回行い、その結果から考察された内容についてフィードバックを行う。小テストの成績を 30%(各回 15%)、学期末の単位認定試験の結果を 70%として単位認定を行う。評価の基準については、講義開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ①物理化学の内容、そして液体に関する濃度計算技術は必須である。濃度計算に不安がある場合には、早めに復習しておくことを勧める。 ②単位認定には、授業以外に 30 時間の準備学習(予習・復習)が必要であると考えられる。さらに、本講義でカバーすべきコアカリキュラムの項目が多いため、理解すべき事項が他の科目よりも多い。そのため、毎回の授業の前後、週末および小テスト・期末試験前の勉強期間を使って、計 30 時間以上の準備学習を行うこと。濃度計算がスムーズにできない場合や化学の基礎知識を忘れていた場合には、より多くの時間を費やす必要がある。なお、講義資料は、予習しやすいように講義の前週に配布する。 ③覚えるべき事項については、各講義中に教科書を元に説明する。それらの内容について定期的に学習する必要がある。 ④この分野の計算問題が薬剤師国家試験に出題されるため、講義中に行った計算問題は各自で解けるようになるまで練習すること。 ⑤③、④の項目について、小テストで復習状況を確認する。 						
オフィスアワー	毎週月曜 16:00~18:00 通常は M-412(4 号棟 4 階)に在室している。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授業内容			授業 方法	担当	
1	1),2)	導入: 製剤とはどういうものか 日本薬局方収載の代表的な剤形について			講義	日高	

2	3)~6)	固形製剤(錠剤、散剤等)、液状製剤と半固形製剤の種類と性質について 注射剤、点眼剤、眼軟膏剤、透析用剤について	講義	日高
3	7)	浸透圧の意味を考える:各種溶液の浸透圧を算出してみよう	講義・演習	日高
4	8)	無菌製剤の等張化について計算してみよう(1)	演習・SGD	日高
5	8)	無菌製剤の等張化について計算してみよう(2)	演習・SGD	日高
6	9), 10)	気管支・肺に適用する製剤、皮膚などに適用する製剤、その他の製剤について 製剤化の単位操作および単位操作に用いられる製剤機械の特徴について(1)	講義	日高
7	10)~ 17)	製剤化の単位操作および単位操作に用いられる製剤機械の特徴について(2) DDS の概念とその有用性について(1)	講義	日高
8	17)~ 19)	DDS の概念とその有用性について(2) プロドラッグの特徴、目的について	講義	日高
9	10), 20)	代表的な製剤添加剤の特徴と用途について: 添加剤を変更するとどうなるか、単位操作と併せて考えてみよう	講義・SGD	日高
10	10), 21), 22)	無菌調製の手技および院内製剤の必要性について学び、 各種製剤の品質確保について考えよう	講義・SGD	日高
11	23)	mEq の考え方、投与速度・投与量との関係について mEq を用いて、投与速度・投与量を計算してみよう	演習・SGD	日高
12	24)	消毒薬の特徴、使用濃度、用途について 消毒剤の希釈方法について計算してみよう	講義・演習	日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床製剤学 改訂第5版 (内田 享弘・鈴木 豊史・四方 敬介) 南江堂 【978-4-524-40393-6】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	基礎薬物動態学		授業コード	120281A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(2 年)		ナンバリング	31C222P03	AL 科目	
担当者	緒方 賢次(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>生体内に投与された薬物は、吸収、分布、代謝、排泄の各過程を経て体外に排泄される。基礎薬物動態学では、これらの過程における薬物と生体成分(生体膜や種々のタンパク質など)の関わりについて学び、将来、薬物の体内動態を基にした薬物治療計画を企てるための基礎的知識を修得する(DP3)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「薬剤学 I」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物動態学 I」、3 年次「薬物動態学 II」</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬物の生体膜透過における単純拡散、促進拡散および能動輸送の特徴を説明できる。 2) 薬物の生体膜透過に関わるトランスポーターの例を挙げ、その特徴と薬物動態における役割を説明できる。 3) 経口投与された薬物の吸収について説明できる。 4) 薬物の吸収に影響する因子(薬物の物性、生理学的要因など)を列挙し、説明できる。 5) 初回通過効果について説明できる。 6) 薬物が結合する代表的な血漿タンパク質を挙げ、タンパク結合の強い薬物を列挙できる。 7) 薬物のタンパク結合および結合阻害の測定・解析方法を説明できる。 8) 代表的な薬物代謝酵素を列挙し、その代謝反応が起こる組織ならびに細胞内小器官、反応様式について説明できる。 9) 薬物代謝の第 I 相反応(酸化・還元・加水分解)、第 II 相反応(抱合)について、例を挙げて説明できる。 10) 薬物の尿中排泄機構について説明できる。 11) 薬物の胆汁中排泄と腸肝循環について説明できる。 12) 線形コンパートメントモデルと、関連する薬物動態パラメータ(全身クリアランス、分布容積、消失半減期、生物学的利用能など)の概念を説明できる。 13) 線形 1-コンパートメントモデルに基づいた解析ができる(急速静注・経口投与[単回および反復投与]、定速静注)。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版) E4-(1)-①-1.2. -②-1.3.5. -③-1.3. -④-1.2. -⑤-1.4. E4-(2)-①-1.2. に対応する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(緒方)は、薬剤師として病院および保険薬局での 5 年以上の実務経験に基づき、適正な薬物治療の実践に必要な薬物体内動態の知識の修得を目的とした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	期末試験(客観試験)[100%]によって単位認定を行う。 評価の基準は初回に説明する。					
準備学習・ 履修上の注意等	遅刻厳禁。授業内容の項目について教科書を読み予習し、授業で扱った演習問題を再度解き復習すること。また、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。					
オフィスアワー	月曜日から金曜日 15:00~18:00 (4 号棟 4 階 M-425 研究室)					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)2)	生体膜の薬物透過			講 義	緒 方
2	3)4)	消化管における薬物の吸収			講 義	緒 方
3	6)7)	薬物の組織への分布			講 義	緒 方
4	8)9)	薬物代謝酵素と機能			講 義	緒 方
5	5)	初回通過効果			講 義	緒 方
6	10)	薬物の腎排泄			講 義	緒 方
7	11)	薬物の胆汁排泄と腸肝循環			講 義	緒 方
8	1)~ 11)	中間まとめ			講 義	緒 方
9	12)13)	薬動学(静脈注射)1			講 義	緒 方
10	12)13)	薬動学(静脈注射)2			講 義	緒 方
11	12)13)	薬動学(経口投与)1			講 義	緒 方
12	12)13)	薬動学(経口投与)2			講 義	緒 方

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	薬の生体内運命 改訂8版 (丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-25-7】 ※ 薬剤学 I と同じテキストを使用
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい薬物動態計算問題の解き方 (丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-27-1】

科目名	薬物動態学 I		授業コード	121019A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C311P12	AL 科目		
担当者	緒方 賢次(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	将来、薬物の体内動態を基にした薬物治療計画を企てるために(DP3)、薬物動態の理論的解析、薬物相互作用、治療薬物モニタリング(TDM)に関する基本的事項を修得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「薬剤学 I」、2 年次「基礎薬物動態学」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 3 年次「薬物動態学 II」						
学修目標	1)線形コンパートメントモデルと関連する薬物動態パラメータの概念を説明できる(全身クリアランス、分布容積、消失半減期、生物学的利用能など)。 2)線形 1-コンパートメントモデルに基づいた解析ができる(静注・経口単回投与、定速静注)。 3)体内動態が非線形性を示す薬物の例を挙げ、非線形モデルに基づいた解析ができる。 4)薬物動態学的相互作用について例を挙げ、説明できる。 5)治療薬物モニタリング(TDM)の意義を説明できる。 6)TDM が必要とされる代表的な薬物を列挙できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版) E4-(2)-①-1.2.3. E4-(2)-②-1.2. に対応する。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(緒方)は、薬剤師として病院および保険薬局での 5 年以上の実務経験に基づき、適正な薬物治療の実践に必要な薬物体内動態の知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	期末試験(客観試験)[100%]によって単位認定を行う。 評価の基準は初回に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	遅刻厳禁。授業内容の項目について教科書を読み予習し、授業で扱った演習問題を再度解き復習すること。また、毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月曜日から金曜日 15:00~18:00 (4 号棟 4 階 M-425 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	静脈内単回投与後の動態解析(1-コンパートメントモデル)				講 義	緒 方
2	1)2)	静脈内単回投与後の動態解析(尿中排泄)				講 義	緒 方
3	1)2)	定速静注後の動態解析(定常状態について)				講 義	緒 方
4	1)2)	定速静注後の動態解析(点滴静注の中止および点滴静注と急速静注を併用したときの血中濃度推移)				講 義	緒 方
5	1)2)	経口単回投与後の動態解析(1 次吸収をとまなう線形 1-コンパートメントモデル)				講 義	緒 方
6	1)2)	経口単回投与後の動態解析(絶対的バイオアベイラビリティを用いた定量的解析)				講 義	緒 方
7	1)	静脈内単回投与後の動態解析(2-コンパートメントモデル)				講 義	緒 方
8	3)	非線形薬物の動態解析(吸収・分布・代謝・排泄過程の飽和)				講 義	緒 方
9	3)	非線形薬物の動態解析(フェニトインの血中濃度非線形解析)				講 義	緒 方
10	4)	薬物動態学的相互作用(吸収・分布)				講 義	緒 方
11	4)	薬物動態学的相互作用(代謝・排泄)				講 義	緒 方
12	5)6)	TDM の意義と TDM が必要とされる薬物				講 義	緒 方
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		資料を配付する(印刷冊子・PDF)					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬の生体内運命 改訂 8 版(丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-25-7】(2 年生の生物薬剤学で使用したテキスト) わかりやすい薬物動態計算問題の解き方(丸山 一雄 他) ネオメディカル 【978-4-904634-27-1】					

科目名	薬物動態学Ⅱ		授業コード	121020A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(3 年)		ナンバリング	31C312P13	AL 科目	○	
担当者	日高 宗明(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 講義・演習・SGD	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>薬を使用した後の薬物動態は、個人差が大きいと、患者個々に適切な薬物療法を実践するためには薬物動態を適切に把握する必要がある。薬物動態学は、薬物使用後の効果発現時間および持続時間を予測する上で重要な学問である。薬物動態学演習Ⅱでは、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できる薬剤師になることを目的に(DP3)、学習者が薬物動態の理論的解析に関する基本的知識と技能を修得するための演習を繰り返す。</p> <p>また、最近の国家試験では新傾向問題として、毎年新たな形式・タイプの問題が出題されるようになっているため、新傾向問題への対応力を向上させることも本講義の目的とする。</p> <p>【卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性】 DP3: 寄与率 100% 【関連科目】 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生物薬剤学」、3 年次「薬物動態学Ⅰ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習Ⅰ」、6 年次「薬学総合演習Ⅰ」「薬学総合演習Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 薬物動態に関わる代表的なパラメーターを列挙し、概説できる。 2) 線形 1-コンパートメントモデルを説明し、これに基づいた計算ができる。 3) 連続投与における血中濃度計算ができる。 4) 薬物の肝クリアランスおよび肝クリアランスに関連する計算ができる。 5) 薬物の腎クリアランスおよび腎クリアランスに関連する計算ができる。 6) タンパク結合率の薬物動態における意義を説明できる。 7) 線形コンパートメントモデルと非線形コンパートメントモデルの違いを説明できる。 8) 非線形の薬物動態について具体例を挙げて説明できる。 9) モーメント解析における MRT の重要性を説明し、これに基づいた計算ができる。 10) 至適血中濃度を維持するための投与計画について、薬動的パラメーターを用いて説明できる。 11) 代表的な薬物についてモデルデータから投与計画をシミュレートできる。 <p>令和 4 年改訂薬学教育モデルコアカリキュラムとの対応: D-4 薬物の体内動態に対応している</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づき、臨床現場で必要な知識および技能の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	適切な時期に形成的評価のための中間まとめ試験を 1 回行い、理解状況/勉強方法についてのフィードバックを行う。中間まとめ試験の成績を 50%、学期末の単位認定試験の結果を 50%として総括的評価を行う。土日に予習できるように講義資料は前週の金曜日までに配信する。 評価の基準については、講義開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> ①薬物動態学演習Ⅰおよび物理薬剤学の知識は必須である。 ②本講義では計算がメインとなるため計算力が重要となる。特に対数の計算ができないと解けない問題が多いため、対数に関する計算技術は必須である。また、電卓を使わずにスムーズに計算できる計算力が身につけているかを併せて確認すること。これらの計算力が修得できている前提で解説を行うため、講義開始前までに身に付けておくように努めること。 ③難易度の高い内容が含まれるため、講義時間以外の自己学習が重要となる。毎回の授業の前後、週末および期末試験前の勉強期間を使って、計 24 時間以上の予習復習を行うこと。講義日前日までに配布する演習問題を解いてくる(予習)と共に、講義後は何も見ずに解けるようになるまで復習することが望ましい。なお、計算技術が不十分な場合には、より多くの時間を費やす必要がある。 ④解法を覚える勉強方法では通用しない問題が多いため、解き方の流れを理解するように努めること。 ⑤SGD では間違っても構わないので、積極的に問題の解法について議論し、その内容を全体に発表することを期待する。また周りの学生の意見や学生による説明を聞いてその内容を理解するように努めること。 ⑥十分な理解ができているかどうかについて、中間まとめ試験で確認する。定期的に復習することが望ましい。 ⑦この分野の計算問題が薬剤師国家試験に毎年数回ずつ出題されるため、講義中に行った問題は何も見ずに誰にも聞かずに解けるようになるまで、繰り返し練習する必要がある。 ⑧説明中の周りの迷惑になる行動や指定時間以外の私語など講義の妨げとなる行為をした学生には退席を命じるとともに、その日の出席を無効とする。 						
オフィスアワー	月曜日 17:00~19:00 通常は M-412(4 号棟 4 階)に在室している。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2)	薬物動態に関わる代表的なパラメーターおよび関連式を理解しよう				講 義	日 高
2	1)~3)	連続静脈内投与した際の薬物血中濃度を計算してみよう(1)				講義・演習	日 高
3	1)~3)	連続静脈内投与した際の薬物血中濃度を計算してみよう(2)				演習・SGD	日 高
4	1)~3)	連続経口投与した際の薬物血中濃度について計算してみよう				講義・演習	日 高
5	1), 4)	薬物の肝クリアランスに関する計算: 肝抽出率について説明してみよう				講義・演習	日 高
6	1), 4)	バイオアベイラビリティを活用して、薬物動態パラメーターを算出してみよう				演習・SGD	日 高
7	4), 6)	肝固有クリアランスおよびタンパク結合率に関して計算してみよう				演習・SGD	日 高
8	1)~4)	中間まとめ				演 習	日 高
9	5), 6)	中間まとめの解説 腎障害が起きた際の体内動態の変動を計算してみよう				講義・演習・SGD	日 高

10	4)~6)	肝障害、腎障害が起きた際の体内動態の変動を計算してみよう	演習・SGD	日 高
11	7), 8)	非線形薬物の体内動態を考えてみよう	演習・SGD	日 高
12	9)	モーメント解析を理解する:MRT を用いた計算	演習・SGD	日 高
13	10), 11)	臨床症例:薬物の投与計画を立案してみよう	演習・SGD	日 高
14	1)~ 11)	総まとめ-1:最近の国家試験問題を解いてみよう	演習・SGD	日 高
15	1)~ 11)	総まとめ-2:新傾向問題にチャレンジしてみよう	演習・SGD	日 高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		薬物動態学(Crosslink 薬学テキスト):メジカルビュー社 (2年生時、生物薬剤学で購入したものと同一)【978-4-7583222-3-2】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		重要公式を用いたわかりやすい薬剤学計算問題の解き方 薬物動態学編 (中島 恵美 編集) ネオメディカル【978-4-9903263-1-9】		

科目名	薬物治療学VI		授業コード	121016A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)		ナンバリング	31C412P06	AL 科目		
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>医療現場において薬剤師は多種多様な症例の薬物療法に対応しなければならない。薬物療法の施行においては、疾病に伴う症状や臨床検査値の変化など、患者情報を正確に把握し、病因、診断、治療方針に基づいて最適な治療薬を選択し、安全かつ確かな治療法の提案を行う能力が求められる。</p> <p>薬物治療学VIでは消化器系疾患、内分泌系疾患、眼疾患に関して、患者病態を考慮した安全かつ効果的な薬物治療を提案でき、実践的な臨床能力を有する薬剤師になることを目標とする(DP3)。具体的にはこれらの疾患の病態、疫学、検査・診断、治療に関する基本的知識を修得する。さらに、安全かつ効果的な治療薬の提案及び治療薬を適正に使用するための重要情報の提供が的確にできるよう、臨床的視点に基づいた応用力を身に付ける。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「生理・薬理学Ⅳ」、3 年次「生理・薬理学Ⅴ」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「栄養管理学」、5 年次「実務実習Ⅰ・Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 消化に関する内臓器について形態と機能を説明できる。 逆流性食道炎、バレット食道、胃炎、消化性潰瘍の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 潰瘍性大腸炎、クローン病、感染性腸炎の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 過敏性腸症候群、便秘・下痢の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 ウイルス性肝炎、肝硬変、薬剤性肝障害、脂肪性肝疾患(MASLD)の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 胆石症、胆道炎、胆嚢炎の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 膵炎の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 胃癌、食道癌、大腸癌、肝癌、胆嚢・胆管癌、膵癌の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 消化器癌化学療法レジメン、治療薬剤の選択、薬物療法時の副作用及び副作用の対処法を説明できる。 消化器疾病治療における栄養療法の重要性を説明できる。 消化器疾患に由来する低アルブミン血症、腹水(浮腫)、黄疸などの症状のある患者に対し、薬物療法上の注意点を説明できる。 汎下垂体機能低下症、成長ホルモン欠損症(GH 分泌不全低身長症、重症型成人 GH 分泌不全症)、ACTH 欠損症の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 先端肥大症、高プロラクチン血症の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 尿崩症、ADH 不適合分泌症候群の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 粘液水腫、クレチン症の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 甲状腺中毒症、バセドウ病の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 アジソン病、急性副腎不全(副腎クリーゼ)の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 クッシング症候群、原発性アルドステロン症、特発性アルドステロン症の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 褐色細胞腫の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 副甲状腺機能低下症(特発性、偽性)、副甲状腺機能亢進症(原発性、続発性)の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 眼(眼瞼、結膜、角膜、水晶体、網膜、硝子体)の構造と機能を説明できる。 眼瞼疾患(麦粒腫、霰粒腫、眼瞼炎)、結膜疾患(アレルギー性結膜炎、春季カタル、流行性角結膜炎、細菌性結膜炎)、角膜疾患(細菌性角膜潰瘍、角膜真菌症、角膜ヘルペス、帯状ヘルペス角膜炎、ドライアイ)について概説できる。 白内障の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 緑内障の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 加齢黄斑変性の病態生理、症状と薬物療法について説明できる。 糖尿病網膜症について概説できる。 網膜色素変性について概説できる。 ぶどう膜炎について概説できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): 「C7 人体の成り立ちと生体機能の調節」のうち「(1)人体の成り立ち」、「(2)生体機能の調節」 「D1 健康」のうち「(3)栄養と健康」 「E1 薬の作用と体の変化」のうち「(2)身体の病的変化を知る」、「(3)薬物治療の位置づけ」、「(4)医薬品の安全性」 「E2 薬理・病態・薬物治療」のうち「(4)消化器系の疾患と薬」、「(5)内分泌系の疾患と薬」、「(6)感覚器の疾患と薬」、「(7)悪性新生物(がん)と薬」 「E3 薬物治療に役立つ情報」のうち「(3)個別化医療」</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木)は、大学病院での5年以上の実務経験に基づいて、病態生理と薬物療法に関する基本的知識の修得を促し、臨床的視点から考察・判断できるよう医療現場で役立つ知識・技能・態度を身につけ、成長させる。						
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> 確認課題(15%)及び期末試験(85%)の評点に基づき評価する。 確認課題提出後、解答・解説を Universal Passport で配信する。 期末試験後、答案は希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【自己学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各疾患の病態、疫学、検査・診断、治療法(薬物治療)を理解すること。 人体の構造(解剖学)と生理学の知識も必須であり、「トートラ 人体解剖生理学(丸善出版)」を活用し復習すること。 医薬品の標準的な用法・用量、使用上の注意に関する情報は、医薬品添付文書情報(PMDA ホームページより検索)で確認すること。 疾患治療に関する情報は日々更新されるので、診療ガイドライン等の最新版も確認すること。 学習内容の理解を深め応用力を付けるため、演習問題を Universal Passport で配信する。 演習問題の一部は、第 11 回、12 回の授業で質疑応答、解説を行うので、必ず予習をして授業に臨むこと。 教科書や資料(Universal Passport で配信)を使用して予習・復習及び確認課題に取り組み、理解を深める。そのために授業の前後や休日に計 21 時間程度学修すること。 						
オフィスアワー	平日 13:00~16:00(在室時) 研究室:M410						

授業計画				
回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)8)9)	・消化器の形態と機能 ・食道：食道炎、バレット食道、食道癌	講義・演習	鈴木
2	2)3)10)	・胃・十二指腸：胃炎、ピロリ菌感染胃炎、機能性ディスペプシア、急性胃炎、消化性潰瘍、胃癌 ・腸(1)：潰瘍性大腸炎、クローン病、感染性腸炎、偽膜性大腸炎	講義・演習	鈴木
3	4)5)8)~11)	・腸(2)：過敏性腸症候群、便秘・下痢、大腸癌(化学療法：FOLFOX、FOLFIRI)、虫垂炎、小腸疾患 ・肝臓(1)：肝硬変、肝癌、肝性脳症	講義・演習	鈴木
4	5)~9)	・肝臓(2)：ウイルス性肝炎、C型肝炎、薬剤性肝障害、脂肪性肝疾患、肝癌(治療法：RFA、TACE、HAIC) ・胆嚢・胆管：胆石症、胆道炎、胆嚢炎、胆嚢・胆管癌 ・膵臓：膵炎、膵癌	講義・演習	鈴木
5	12)~14)	・下垂体前葉(1) - 機能低下症：汎下垂体機能低下症、GH分泌不全性低身長症、重症型成人GH分泌不全症、ACTH単独欠損症 ・下垂体前葉(2) - 機能亢進症：先端肥大症、高プロラクチン血症 ・下垂体後葉 - 機能低下症：尿崩症、ADH不適合分泌症候群(SIADH)	講義・演習	鈴木
6	15)~17)	・甲状腺(1) - 機能低下症：粘液水腫、クレチン症 ・甲状腺(2) - 機能亢進症：甲状腺中毒症、バセドウ病 ・副腎皮質(1) - 機能低下症：アジソン病、急性副腎不全	講義・演習	鈴木
7	18)~20)	・副腎皮質(2) - 機能亢進症：クッシング症候群、原発性アルドステロン症、特発性アルドステロン症 ・副腎髄質：褐色細胞腫 ・副甲状腺 - 機能低下症、機能亢進症	講義・演習	鈴木
8	21)~23)	・眼球、眼球付属器の基本的な形態と機能 ・眼(1)：眼瞼(麦粒腫、霰粒腫、眼瞼炎)、結膜(アレルギー性結膜炎、春季カタル、流行性角結膜炎、細菌性結膜炎)、角膜(細菌性角膜潰瘍、角膜真菌症、角膜ヘルペス、帯状ヘルペス角膜炎、ドライアイ)、水晶体(白内障)	講義・演習	鈴木
9	24)	・眼(2)：緑内障 - ①分類(原発緑内障、続発緑内障、小児緑内障)、②検査(眼圧、隅角、眼底、視野)、③治療(薬物、非薬物)	講義・演習	鈴木
10	25)~28)	・眼(3)：網膜(糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、網膜色素変性症)、ぶどう膜(ペーチェット病)、視神経(視神経炎)	講義・演習	鈴木
11	1)~11)	第1回～第4回授業のまとめと演習問題(質疑応答、解説) 消化器疾患の症例考察：症例に基づいて、疾患の特徴、薬物療法(適正な薬剤選択等)と治療上の注意点について説明しよう。	講義・演習	鈴木
12	12)~28)	第5回～第10回のまとめと演習問題(質疑応答、解説) 内分泌疾患及び眼疾患の症例考察：症例に基づいて、疾患の特徴、薬物療法(適正な薬剤選択等)と治療上の注意点について説明しよう。	講義・演習	鈴木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		ベーシック薬学教科書シリーズ19 薬物治療学 第2版増補版(平井みどり、三木知博編)化学同人【978-4-7598-1629-7】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		トートラ 人体解剖生理学 原書11版(佐伯由香、他編訳)丸善出版【978-4-621-30539-3】 治療薬マニュアル2026(矢崎義雄監修)医学書院【978-4-260-06277-0】		

科目名	医事法学演習			授業コード	120110A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)	
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C412P07	AL 科目	○	
担当者	前田 和彦(生・医) 外部講師	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD・発表・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ	<p>薬剤師業務に直結する法規・制度・倫理を中心に文献資料や映画・映像を使用して発表を行う。医療従事者に必要な倫理観を学び、医療現場の現状を認識するため、広い視野をもてるよう学習することを目的とする。薬剤師がかかわる医事法規・制度・倫理を中心とした内容を講義だけではなく、グループ演習、映像使用、演習発表、問題演習等、様々な方法で医療に関わる倫理観や法制度の現状を理解する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ティプロマポリシーDP)との関連性 DP 寄与率①50%、②50%</p>							
学修目標	<p>1) 医薬品医療機器等法の重要な項目を列挙し、それに基づく医療現場の現状を説明できる。</p> <p>2) 薬剤師法の重要な項目を列挙し、それに基づく医療現場の現状を説明できる。</p> <p>3) 麻薬関係法規や毒物劇物の取り扱いを概説できる。</p> <p>4) 薬剤師が倫理規範や法令を守ることの重要性について理解し、説明できる。</p> <p>5) 薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任を理解し、説明できる。</p> <p>6) 医療過誤、リスクマネジメントにおける薬剤師の責任と義務を理解し、説明できる。</p> <p>7) 社会保障制度の問題点と薬剤師の役割を説明できる。</p> <p>薬学教育モデル コア・カリキュラムとの対応: B 薬学と社会「(1)人と社会に関わる薬剤師」、「(2)薬剤師と医薬品等にかかる法規範」、「(3)社会保障制度等(医療経済を除く)」の理解し、説明できることを目的とする。</p>							
実務経験のある 教員による教育	該当なし							
評価及びフィード バックの方法	演習発表 2 割、総合レポート 2 割、中間試験(客観式、論述等)6 割で総合的に判断し、単位認定する。 演習発表、総合レポートや中間試験等の評価方法は講義開始後に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	講義・演習ごとに復習し疑問点は次の講義になる前に調べるか質問に来ること。 なお、週末、長期休暇等を利用し、関連書籍や映像(映画等)から知識を得たり考えたりする姿勢が大切である。 なお、本科目の予習・復習時間は計 21 時間以上を目安とする。							
オフィスアワー	月曜～木曜日昼休み及び在室時は随時(1 号棟 3 階 B-327 医事法学研究室)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)～ 7)	医療現場の現状を文献、映画・映像を通して知る。					S G D	前 田
2	1)～ 7)	医事法規に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					講義・SGD	前 田
3	5)7)	社会保障法規に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					SGD・発表	前 田
4	2)5)	薬剤師法に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					講義・SGD	前 田
5	1)5) 6)	医薬品医療機器等法に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					演習・SGD	前田 外部講師
6	1)5) 7)	医薬品医療機器等法に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					SGD・発表	前 田
7	4)5)	薬剤師に必要な倫理観を文献、映画・映像を通して知る。					演習・SGD	前 田
8	3)5)	麻薬関連法規に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					演習・SGD	前 田
9	3)6)	麻薬・覚せい剤関連法規に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る					演習・SGD	前 田
10	5)6)	造物責任法・個人情報保護法に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					講義・SGD	前 田
11	4)5)	毒物及び劇物取締法に関わる医療問題を文献、映画・映像を通して知る。					演習・SGD	前 田
12	4)6)	毒物及び劇物取締法に関わる医療問題を知る。					SGD・発表	前 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		映画の中の医事法学プラス(前田 和彦) 医療科学社(東京) 【978-4-86003-488-7】 2 年時薬学と生命倫理 I と同じ教科書である。 医事法講義[新編第 5 版](前田 和彦) 信山社(東京) 【978-4-7972-8655-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						

科目名	セーフティマネジメント演習			授業コード	120070A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(5年)			ナンバリング	31C512P01	AL 科目	○
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)、日高 宗明 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必修(2016 カリ)	授業形態	講義・討論・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リジーNo.	<p>医療従事者には、患者にとって安全な医療を提供する使命がある。薬物治療の高度化・複雑化が進むなか、薬剤師には医薬品の安全使用に関する対策、対応の実践が大きな役割となっている。また調剤や監査に関わる機器も進展し、それに伴い調剤、服薬指導、副作用・服薬状況の確認にとどまらず、具体的な処方提案を行うことも求められるようになっている。</p> <p>本授業では、チーム医療に参画して安全で効果的な医療の実践に貢献できるようになることを目的に(DP3)、様々な医療事故例について原因及びリスク回避のための方策を考察する力を身に付ける。また、安全かつ最適な薬物治療の実践を目指して、適正な処方提案や治療薬の効果判定及び副作用モニタリングを行うための視点を養う。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 5 年次「実務実習 I・II」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 該当なし</p>						
学修目標	<p>1) 薬剤師業務の中で起こりやすい事故事例を挙げて、その原因を説明できる。 2) 医薬品に関わるインシデント、医療事故事例を列挙できる。 3) 事故が起こった場合の対処方法を提案できる。(アドバンスト) 4) インシデント、医療事故の原因やリスクを回避するための具体策を提案できる。 5) 代表的な医薬品の副作用の初期症状を具体的に説明できる。 6) 治療における患者の症状、検査値異常に基づいて、治療に関わるリスクマネジメントプランを提案できる。(アドバンスト) 7) エビデンスに基づいて薬剤師の責任と義務に関わる安全実施策を述べることができる。(アドバンスト)</p> <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成 25 年度改訂版): 「A 基本事項」のうち「(1) 薬剤師の使命」 「B 薬学と社会」のうち「(2) 薬剤師と医薬品等に係る法規範」 「E1 薬の作用と体の変化」のうち「(4) 医薬品の安全性」 「F 薬学臨床」のうち「(1) 臨床薬学の基礎」「(2) 処方せんに基づく調剤」、「(3) 薬物治療の実践」、「(4) チーム医療への参画」</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木、日高)は、大学病院での 5 年以上の実務経験に基づいて、安全な医療を実践するために薬剤師が果たすべき役割についての理解を促し、医療安全管理における問題解決能力の醸成を図る。						
評価及びフィード バックの方法	<p>【第 1 回～6 回授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で取り上げた事例に基づいて理解度を確認し(筆記試験: 50 点)、評価を行う。 ・試験後、答えは希望に応じて開示し、解説する。評価結果を踏まえてフィードバックを行う。 <p>【第 7 回～12 回授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表内容についての評価(25 点)、発表内容作成・準備時の貢献度についての学生間相互評価(25 点)により、評価を行う。各項目の評価の詳細については、ルーブリック表を授業開始前に配布する。 ・全グループの発表終了後にフィードバックを行う。 						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・多方面から物事を考え、論理的に、かつ根拠に基づいた説明ができるよう意識すること。 ・1 回の授業につき約 2 時間を使い、下記に関する予習・復習等を行うこと。 <ul style="list-style-type: none"> ① 提示した事例について振り返りを行ったり、関連事項を自身で調べたりする。 ② 課題に関し考察を行い、発表内容の作成を行う。 						
オフィスアワー	鈴木(研究室 M410): 平日 13:00～16:00(在室時) 日高(研究室 M412): 月 16:00～18:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)～4)	セーフティマネジメントとは何? インシデント事例から学ぶ				講義・討論	鈴木
2	2)～ 5)7)	医療事故事例(薬局)から学ぶ				講義・討論	鈴木
3	2)～ 5)7)	医療事故事例(病院)から学ぶ				講義・討論	鈴木
4	2)～ 5)7)	医療事故事例から学ぶ				講義・討論	鈴木
5	4)～7)	治療効果や副作用モニタリングに基づいた治療に関わるリスクマネジメントを考える				講義・討論	鈴木
6	1)～7)	筆記試験: 第 1 回～5 回の事例から修得できた事項を確認する				筆記試験	鈴木
7	1)2)4) 7)	病院での薬剤師の役割について考える (1) 医療現場での実際の医療事故対策について、グループ内で討論する。				SGD	日高
8	1)2)4) 7)	病院での薬剤師の役割について考える (2) 医療現場での実際の医療事故対策について、グループ内で討論する。				SGD	日高
9	1)4)7)	病院での薬剤師の役割について考える (3) 医療現場での実際の医療事故対策について、グループ内で討論する。				SGD	日高
10	1)4)7)	病院での薬剤師の役割について考える (4) 医療現場での実際の医療事故対策について、グループ内で討論する。				SGD	日高
11	4)7)	病院での薬剤師の役割について考える (5) 病院内での安全管理における薬剤師の役割について、全体で討論する。				全体討議	日高
12	4)7)	病院での薬剤師の役割について考える (6) 病院内での安全管理における薬剤師の役割について、全体で討論する。				全体討論	日高

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。			

科目名	先端医療学			授業コード	120725A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(5年)			ナンバリング	31C512P02	AL 科目	○
担当者	木村 博昭(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>先端医療の最新知識を知ることで、これからの医療の方向性を考えた知識・技能の習得の必要性を理解することを目的とする。 到達目標: バイオ医薬品、遺伝子治療、再生医療、予防医学などの概要と有用性を理解し説明できることを目標とする。 卒業認定: 学位授与の方針(ディプロマポリシー: DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p>						
学修目標	<p>1)先端医療を学ぶ必要性を理解する。 2)バイオ医薬品について学ぶ。 3)最近のワクチンについて学ぶ。 4)がん免疫・免疫チェックポイント阻害薬について学ぶ。 5)核酸医薬品・遺伝子治療について学ぶ。 6)再生医療について学ぶ。 7)上記項目について説明できる。 薬学教育モデル・コアカリキュラム中の SBOs では、E2(8)に対応する。</p>						
実務経験のある 教員による教育							
評価及びフィード バックの方法	グループごとの 1 回のテーマ別総合発表と討論の評価(80%)、レポート(20%)を合わせて総合的に評価する。総合発表については、他の班について評価する。また、自班のメンバーについても評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>疾病と新しい治療法について興味を持ち、学ぼうとする姿勢が必須である。 4, 8, 9, 10, 11, 12 回は PC(パソコン)を必要とする。 毎回の授業の前に教科書で学習範囲をよく読んで予習をすること。 レポート作成時間を設ける。 復習として、SATT を利用し、学習した内容が国家試験過去問にあるかどうかを調べ、あった場合は、その問題を解くこと。</p>						
オフィスアワー	金曜日 17:00~18:00(木村)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	先端医療、バイオ医薬品総論、モノクローナル抗体について学習する。				講 義	木 村
2	3)	今までのワクチンと新型コロナウイルスワクチンについて学習・復習する。				講 義	木 村
3	3)4)	がんワクチン、免疫チェックポイント阻害薬について学習する。				講 義	木 村
4	1)~4), 7)	1)~4)について復習し、A4 レポートを作成する。				講義・演習	木 村
5	5)	核酸医薬品について学習する。				講義・演習	木 村
6	5)	遺伝子治療について学ぶ。				講義・演習	木 村
7	6)	ES 細胞や iPS 細胞などを利用した再生医療について学習する。				講 義	木 村
8	5)~7)	5)~6)について復習し、A4 レポートを作成する。				演 習	木 村
9	7)	1)~6)について復習し、グループごとにプレゼンを作成する。				演 習	木 村
10	7)	1)~6)について復習し、グループごとにプレゼンを作成する。				演 習	木 村
11	7)	1)~6)について発表・討論する。				演 習	木 村
12	7)	1)~6)について発表・討論する。				演 習	木 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		次世代医薬とバイオ医療 (長野 哲雄、川西 徹) 東京化学同人 【9784807920181】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		先端医療をひらく(別冊日経サイエンス 177) (中西 真人) 日本経済新聞出版社 【9784532511777】 臨床薬学テキストシリーズ バイオ医薬品と再生医療 (乾 賢一) 中山書店 【9784521744490】					

科目名	病院薬学演習			授業コード	120879A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(5 年次)			ナンバリング	31C512P03	AL 科目	○
担当者	高村 徳人(薬・薬)、緒方 賢次 (薬・薬)、興梠靖幸(薬・薬)、徳永 仁(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必修(2016 カリ) コース別選択必修(2012 カリ)	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	病院薬学演習では、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践する薬剤師となるため(DP3)、薬剤師病棟業務の基本的知識(ジェネリック医薬品の知識も含む)、技能(フィジカルアセスメント等)、態度を修得する。 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」、4 年次「実務実習事前学習 I b+ II b」、4 年次「薬物治療学 V」						
学修目標	1)バイタルサインや心音から状態を推察できる。 2)医薬品情報資料から薬物動態および病態を把握できる。 3)検査値から病態を評価できる。 4)ジェネリック医薬品を理解できる。 5)代表的なフィジカルアセスメントを理解できる。 6)代表的なフィジカルアセスメントを実施することができる。 本演習は薬学教育モデル・コアカリキュラム対応:(F3-① 患者情報の把握、②医薬品情報の収集と活用、③処方設計と薬物療法の実践、④処方設計と薬物療法の実践)に対応している(ただし、本科目はアドバンスト教育を基本としている)。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当は全て実務経験のある教員により実習を行う。シミュレータを用いてフィジカルアセスメントを小グループ単位で行うことで、よりも深く修得させることを目的に講義・演習・実習を行う。						
評価及びフィード バックの方法	実技試験(バイタルサインの確認法)(100%)として単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業につき 1 時間程度を目安に、4 年次の実習で行ったフィジカルアセスメントの復習を行うこと(本科目の予習・復習時間は、計 21 時間以上を目安とします)。 遅刻厳禁。医療人として不適切な格好や装飾品を使用しないこと(詳細は掲示板に告示する)。						
オフィスアワー	月曜日または金曜日 17:00~18:00						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 3)	脈拍・血圧・心音について理解する。	講 義	緒 方
2	1) 3)	脈拍・血圧・心音について理解する。	講 義	緒 方
3	2) 4)	ジェネリック医薬品について理解する。	講 義	高村・緒方
4	1) 2) 3)	脈拍・心音-シミュレータで聴診し病態を理解する。	演 習	緒方・高村
5	5)	血圧測定をシミュレータでの実践 してみよう。	演 習	緒方・興梠
6	3) 5)	呼吸音-理論を理解しよう(1)。	演 習	緒 方
7	3) 5)	呼吸音-理論を理解しよう(2)	演 習	緒 方
8	5) 6)	呼吸音・腸音・浮腫-シミュレータで聴診	演 習	緒 方
9	5) 6)	シミュレータを用いた心音聴取	演 習	高 村
10	5) 6)	フィジカルアセスメント試験説明	演 習	全 員
11	5) 6)	シミュレータを用いて試験の練習	演 習	全 員
12	5) 6)	フィジカルアセスメント実技試験	演 習	全 員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 配付プリントを使用する。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	食品医薬品相互作用論			授業コード	120598A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(5 年)			ナンバリング	31C512P05	AL 科目	○
担当者	園田 純一郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必修(2016 カリ) コース別選択必修(2012 カリ)	授業形態	講 義 S G D プレゼンテーション
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソーNo.	<p>飲食物・嗜好品・サプリメントなどの摂取は、時として薬物の効果に影響を与え、有害作用が現れたり、逆に十分な効果が得られず、目的とする薬物治療が達成できなくなることがある。既成概念に当てはまらな事象が起こることもある。食品医薬品相互作用論では、現場で起こりうる事象に対応するために、食品医薬品相互作用に関する多くの事例を取り上げ、これまでに得られている文献等の情報を、薬学的観点から客観的に評価し、予想される作用メカニズム・作用の程度および対処方法等について考え、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法実践のために必要な相互作用に関する知識・技能を修得する(DP3)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 2 年次「薬剤学 I」、3 年次「薬物代謝学」</p>						
学修目標	<p>1)医療現場で問題になる食品と医薬品の相互作用の代表的事例を列挙し、分類できる。 2)医療現場で問題になる食品と医薬品の相互作用のメカニズムを説明できる。 3)食品と医薬品の相互作用が明らかな場合の対処法を説明できる。 4)食品と医薬品の相互作用が薬物治療にどの程度影響するか文献等の情報から説明できる。 5)食品と医薬品の相互作用が疑われた際の対処法を文献等の情報から調べ説明できる。 E1-(1)-①-8. E4-(1)-①-2. -②-4. -③-6. -④-5. -⑤-5</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(園田純一郎)は、臨床現場<サザンリージョン病院・薬剤部、鹿児島大学病院・薬剤部及び鹿児島大学大学院医学研究科(博士課程)博士課程>での 15 年以上の薬剤師実務経験に基づき、臨床現場で起こりうる事象を予測し、どのように対応するか考察することを目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	期末試験の点数(80%)、グループごとに与える SGD 課題に関する質問への回答(10%)、学習への取組姿勢(SGD における学生同士のピア評価、発言など授業への参加)(10%)で単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	配布するプリント・文献等を使って講義を進める。SGD ではグループごとに課題と文献等の関連情報を提供する。各自で情報を理解し、討論では積極的に発言し、グループ内で合意したプロダクトをつくること。文献等の情報は SGD の前に各自でしっかりと理解して臨み、グループで情報共有できるように準備すること。SGD 課題に関する質問への回答内容は、期末試験に出します。互いに情報共有するために積極的に質問すること。授業の前後、週末および長期休暇期間等を使って、計 21 時間の準備学習あるいは復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 16:30～19:00 (M-418)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	【食品医薬品相互作用の概念】 食品医薬品相互作用の基礎的概念について、実例をもとに考える。				講 義	園 田
2	1)3)4)	【様々な食品医薬品相互作用】 グレープフルーツなど様々な食品と医薬品の相互作用の事例を挙げ、メカニズム、薬物療法に与える影響、回避方法等を考える。				講 義	園 田
3	1)2)4)	【セントジョーンズワートと医薬品①】 セントジョーンズワートは、どのような医薬品と相互作用を起こすのか、薬物療法にどの程度影響するのか、想定される相互作用のメカニズムはどうか。グループ内で文献から集めた情報を整理し、説明用のプロダクトを作ろう。				S G D	園 田
4	1)2)3) 4)5)	【セントジョーンズワートと医薬品②】 セントジョーンズワートとタクロリムス・シクロスポリンの相互作用について、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田
5	1)2)3) 4)5)	【セントジョーンズワートと医薬品③】 セントジョーンズワートとアルプラゾラムの相互作用及びそのメカニズムについて、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田
6	1)2)3) 4)5)	【食品とワルファリン】 食品とワルファリンの相互作用について再考してみよう。				講 義	園 田
7	2)4)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品①】 グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品の相互作用について、どのような医薬品と相互作用を起こすのか、薬物療法にどの程度影響するのか、想定される相互作用のメカニズムはどうか。グループで文献から情報集めてみよう。				S G D	園 田
8	2)4)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品②】 グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品の相互作用について、どのような医薬品と相互作用を起こすのか、薬物療法にどの程度影響するのか、想定される相互作用のメカニズムはどうか。グループで文献から情報集めてみよう。				S G D	園 田
9	1)2)3) 4)5)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品③】 グレープフルーツと医薬品の相互作用について、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田
10	1)2)3) 4)5)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品④】 ニンニクサプリメントと医薬品の相互作用について、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田
11	1)2)3) 4)5)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品⑤】 緑茶飲用によるトランスポーターが関与する医薬品の相互作用について、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田
12	1)2)3) 4)5)	【グレープフルーツ・ニンニクサプリメント・緑茶・喫煙と医薬品⑥】 喫煙が医薬品の効果に与える影響について、調べた内容をプレゼンテーションし、情報共有しよう。				カセナシ講	園 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	教科書は使用しない(授業時に配布する参考資料、論文等を使用する)。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。			

科目名	乱用薬物・毒物学			授業コード	121042A301	単位数 (時間数)	1 単位 (24)
配当学科(学年)	薬学科(5年)			ナンバリング	31C512P06	AL 科目	
担当者	木村 博昭(薬・薬)、山本雄一郎 (薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	乱用薬物・毒物学では、乱用薬物・有害化学物質(毒物)その他で生じた過去の大きな事象について考え、特に乱用薬物・有害化学物質の人への影響についての基本的知識、毒性、生体への影響、安全性評価と適正使用、発がん物質等の生体影響に関する知識を習得する。また、地域における薬物問題や医療に関する問題についても学ぶ。シラバスの順序は外部講師の都合によって変動します。 卒業認定:学位授与の方針(ディプロマポリシー:DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%						
学修目標	1)乱用薬物・有害化学物質(毒物)その他で生じた過去の大きな事象について説明できる。 2)乱用薬物による健康影響・法律について説明できる。 3)代表的毒物の毒性・化学物質による発がんについて説明できる。 4)化学物質の安全性評価と適正使用について概説できる。 5)地域における薬物問題屋医療に関する問題について説明できる。 本講義は、改訂薬学モデルコアカリキュラム C2:化学物質の分析、D2-(1)-①:化学物質の毒性、②:化学物質の安全性評価と適正使用、③:化学物質による発がん及び B-(2)-③:特別な管理を要する薬物等に係る法規範に対応・関連している。						
実務経験のある 教員による教育	山本先生は病院薬剤師としての臨床経験がある。						
評価及びフィード バックの方法	2回のレポート点(100%)を総合して単位認定を行う。レポートはムービーを鑑賞してから A4 用紙2枚分以上を紙媒体で提出。ムービー鑑賞は3回あり、1回は毒物に関するもの2回は新型感染症に関するもの。レポートのテーマは、ムービー鑑賞時に供与する。講義とムービー鑑賞の日程が変わる事もあるのでユニバによる連絡をしっかりと確認すること。レポート作成の時間を与える。						
準備学習・ 履修上の注意等	乱用薬物・毒物その他のムービーをみて、薬学に関連することを自習して、レポートを作成すること。「衛生薬学-化学物質の生体へ影響」の国試過去問を解きながらの講義及び質疑応答を中心にした講義とする。講義内容をよく聞いて、毎回の授業の前後・週末・長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月曜～金曜日 16:30～17:30(M610 研究室)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)～5)	薬物乱用による健康への影響①				講義・演習	木村・山本
2	1)～5)	薬物乱用による健康への影響②				講義・演習	木村・山本
3	1)～5)	薬物乱用による健康への影響③				ムービー鑑賞	木村・山本
4	1)～5)	薬物乱用による健康への影響④				レポート作成	木村・山本
5	1)～5)	化学物質の毒性と健康への影響①				講義・演習	木村・山本
6	1)～5)	化学物質の毒性と健康への影響②				講義・演習	木村・山本
7	1)～5)	化学物質の毒性と健康への影響③				講義・演習	木村・山本
8	1)～5)	化学物質の毒性と健康への影響④				講義・演習	木村・山本
9	1)～5)	化学物質の毒性と健康への影響⑤				講義・演習	木村・山本
10	1)～5)	ムービー鑑賞				講義・演習	木村・山本
11	1)～5)	ムービー鑑賞				講義・演習	木村・山本
12	1)～5)	最近の健康問題の事象について考える				レポート作成	木村・山本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		講義用資料(プリント)をオンラインで配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		コアカリ重点ポイント集 3 (4 年次基礎薬学総合演習で使用したテキスト) & スタンダード薬学シリーズ 5-環境と健康(三年次衛生化学 II で使用した教科書)					

科目名	実務実習事前学習 I a			授業コード	121450A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4 年次)			ナンバリング	31C411P09	AL 科目	○
担当者	徳永仁(薬・薬)、園田純一郎(薬・薬)、櫻間啓基(薬・薬)、高村徳人(薬・薬)、緒方賢次(薬・薬)、興梠靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	親 ロールプレイ SGD
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として保険薬局などの臨床現場で活躍するために、薬物療法の実践と、チーム医療・地域保健医療への参画に必要な基本的事項を修得する。これらの修得により、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる(DP2)。同じく、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 70%, DP2: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」 3 年次「薬物治療学 I, II」 4 年次「薬物治療学 III, IV, V, VI」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 4 年次「実務実習事前学習 I a」 5 年次「実務実習 I, II」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 適切な態度で、患者・来局者と対応できる。(F2-4-1) 患者・来局者から、必要な情報を適切な手順で聞き取ることができる。(F2-4-3) 患者および種々の情報源から、薬物療法に必要な情報を収集できる。(F3-1-2) 処方せんの様式と必要記載事項、記載方法について説明できる。(F2-2-3) 処方せん等に基づき疑義照会ができる。(F2-2-6) 処方せんに基づき調剤された薬剤の鑑査ができる。(F2-3-8) 患者・来局者に、主な医薬品の効能・効果、用法・用量、警告・禁忌、副作用、相互作用、保管方法等について適切に説明できる。(F2-4-4) 患者・来局者に使用上の説明が必要な製剤の取扱い方法を説明できる。(F2-4-6) 代表的な症候(頭痛・腹痛・発熱等)を示す来局者について、適切な情報収集と疾患の推測、適切な対応の選択ができる。(F5-3-2) 代表的な症候に対する薬局製剤、要指導医薬品・一般用医薬品の適切な取扱いと説明ができる。(F5-3-3) 代表的な疾患に用いられる医薬品の効果、副作用に関してモニタリングすべき症状と検査所見等を具体的に説明できる。(F3-4-1) 代表的な生活習慣の改善に対するアドバイスができる。(F5-3-4) 代表的な疾患の症例についての患者対応の内容を適切に記録できる。(F2-4-8) 代表的な疾患の症例における薬物治療上の問題点を列挙し、適切な評価と薬学的管理の立案を行い、SOAP 形式等で記録できる。(F3-4-3) <p>改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム対応 SBO は()内に記載</p>						
実務経験のある教員による教育	担当教員は、いずれも医療現場での勤務経験があり、患者への説明・指導の経験も豊富である。このため、来局患者に対する対応から疑義照会、調剤、監査、薬の説明や服薬指導までを実践的に、かつ一貫して学生に教育できる。						
評価及びフィードバックの方法	筆記試験(約 70 点)、学習への取り組みの姿勢・授業態度(約 20 点)およびレポート提出状況(約 10 点)を総括的に評価し、60 点以上を単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。事前学習では、実習がスムーズに行われるように配布プリントを用意する。実習毎のレポート提出により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。疑問があれば個別に対応できるため、オフィスアワーを利用するように。						
準備学習・履修上の注意等	1 回の実習につき 2 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習の具体例としては、配布プリントの問題に関係する医薬品については、あらかじめ添付文書をダウンロードするなどである。復習の具体例としては、配布プリントの内容に関してロールプレイを行うことなどである。遅刻厳禁。医療人として不適切な格好や装飾品を使用しないこと(詳細は掲示板に告示する)。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。						

授業計画

回数	学修目標 No.	授業内容	授業方法	担当
1	1,2,3,7,8,9,11,12)	薬局での患者対応・医療機器の扱い方	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
2	11-14)	アドバンススキル	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
3	4,5,6,10)	薬学的管理 I	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
4	4,5,6,10)	薬学的管理 II	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
5	11-14)	薬歴管理	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
6	1,2,3,7,8)	薬局製剤	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
7	1,2,3,13,14)	調剤報酬	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
8	1-14)	実習のまとめ	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	みて・きいて・たしかめる！薬学×フィジカルアセスメント(徳永仁)南山堂【978-4-525-70831-3】			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	今日の治療薬(南江堂)、治療薬マニュアル(医学書院)等、医療用医薬品に関する添付文書内容を収載した書籍			

科目名	実務実習事前学習 I b			授業コード	121451A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4 年次)			ナンバリング	31C411P10	AL 科目	○
担当者	高村徳人(薬・薬)、緒方賢次(薬・薬)、興枙靖幸(薬・薬)、徳永仁(薬・薬)	開講学期	2026 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>実務実習事前学習 I b では、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、病院実務実習・薬局実務実習に先立って、大学内で服薬指導・無菌操作・フィジカルアセスメント・救命救急・災害時医療などの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 100%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 4 年次「薬物治療学 V」、4 年次「コミュニケーション演習」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「病院薬学演習」</p>						
学修目標	<p>1) 身体所見の観察・測定(フィジカルアセスメント)の目的と得られた所見の薬学的管理への活用について説明できる。 2) 聴診器、血圧計およびその他非侵襲的機器を用いてフィジカルアセスメントを実施できる。 3) 薬学的分布診断法の原理を理解し操作できる。 4) 薬学的分布診断法の臨床応用例および研究的利用法を理解できる。 5) 代表的な注射剤の配合変化のある組合せとその理由を説明できる。 6) 注射処方せんに従って注射薬調剤ができる。 7) 注射薬処方せんの記載事項(医薬品名、分量、投与速度、投与ルート等)が適切であるか確認できる。 8) ADME 人形で薬の ADME を説明できる。</p> <p>薬学教育モデルコアカリキュラム対応: F(2)-②-8・③-14~19・⑥-1~3、F(3)-①-1~7・③-4・④-1~3(アドバンスを含む)</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当は全て実務経験のある教員により実習を行う。投与ルート、注射剤の調製と配合変化、注射剤調剤、無菌操作、血圧測定、フィジカルアセスメント、薬学的分布診断法、ADME 人形、症例検討に関する知識、技能、態度の習得を目的に実習を行う。						
評価及びフィード バックの方法	客観試験(100%)として単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	注射処方箋の内容が把握できるよう復習し、事前に実習書を読んで予習を行うこと。 遅刻厳禁。 医療人として不適切な格好や装飾品を使用しないこと(詳細は掲示板に告示する)。						
オフィスアワー	毎週月曜~金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	フィジカルアセスメント(PA)の総論				実 習	全 員
2	3)	薬学的分布診断法の操作法を理解し、試行してみよう。				実 習	緒方・高村
3	4)	薬学的分布診断法の臨床応用編を理解し、臨床例を検証しよう。				実 習	高村・緒方
4	1)2)	心電図の取り方と読み方、血圧測定、聴診をやってみよう。				実 習	全 員
5	5)6)	注射剤の調製と配合変化の確認を実施・体験してみよう。				実 習	緒方・興枙
6	7)8)	様々な投与ルートの確認(講義)について理解しよう。 ADME 人形(血中濃度)を用いた服薬説明および栄養注射剤の調製をやってみよう。				実 習	高村・興枙
7	6)7)	注射処方の監査をやってみよう。				実 習	緒方・高村
8	1)~ 8)	総まとめ(実習試験を含む)				実 習	緒方・興枙
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		薬のうごきを「みえる化」する: 一目で伝わる ADME 図鑑(南山堂)を「ADME 人形で ADME を説明してみよう」で使用する。					

科目名	実務実習事前学習Ⅰc			授業コード	121452A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C411P11	AL科目	○
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)、日高 宗明 (薬・薬)	開講学期	2026年度前期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	<p>実務実習事前学習Ⅰcは、医療への参画において、処方箋に基づいた調剤(処方監査、調剤、調剤薬の鑑査)、安全・最適な薬物治療に必要な情報の収集(持参薬管理、服薬指導)及び医薬品の供給・管理(院内製剤の調製、品質管理)などを実践でき(DP3)、患者の立場に立ち、医療チームのメンバーとして相互協力のもとに良好な人間関係を築いて業務に携わることができる(DP2)ようになることを目的に、おもに病院での薬剤師職務に必要な基本的知識・技能・態度を修得する。</p> <p>毎時間の学修目標に対し、各自グループの中で能動的な態度で、学生同士で問題点や改善点を見出し、また指摘し合い、薬剤師職務に必要な知識、技能、態度の修得を高める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP2: 寄与率 50% DP3: 寄与率 50%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:3年次「調剤学」 この科目を学んだあとにつなげる科目:4年次「実務実習事前学習Ⅱc」、5年次「実務実習Ⅰ・Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 調剤の手順を説明できる。 2) 処方箋の形式的事項及び薬学的事項の確認を行うことができる。 3) 処方箋の疑義を指摘し、その理由を説明できる。 4) 薬袋・薬札・ラベルの作成ができる。 5) 計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)ができる。 6) 計量調剤(散剤、顆粒剤)ができる。 7) 計量調剤(内用液剤)ができる。 8) 計量調剤(軟膏剤)ができる。 9) 医薬品の一般名・剤形・規格から該当する製品を選択できる。 10) 処方箋に基づいて調剤薬の鑑査ができる。 11) 持参薬の薬学的管理の意義を説明できる。 12) 入院患者を想定した持参薬の管理ができる。 13) 錠剤の粉碎、およびカプセル剤の開封の可否を判断し、実施できる。 14) 一回量(一包化)調剤の必要性、適切性を判断し、シミュレーションができる。 15) リスクマネジメントにおける薬剤師の役割を説明できる。(アドバンスト) 16) 調剤業務の流れを法的根拠に基づいて説明できる。(アドバンスト) 17) 院内製剤の意義、調製上の手続き、品質管理などについて説明できる。 <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): 「F 薬学臨床」のうち「(1)薬学臨床の基礎」、「(2)処方せんに基づく調剤」、「(3)薬物療法の実践」</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>科目担当者(鈴木、日高)は、大学病院での5年以上の実務経験に基づいて、病院における調剤業務、適切な医薬品の供給および管理に関する知識、技能、態度の修得を促し、医療の専門家として相応しい態度の醸成を図る。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 計算試験(30点)、筆記試験(薬袋作成、調剤の流れ、院内製剤に関する試験)(25点)、実習態度(25点)、レポート(実習報告書)(20点)による総合点数によって単位認定を行う。評価項目の詳細は、予めルーブリックを配付する。</p> <p>【フィードバック】 実施する実習項目ごとに、学生同士及び教員によりフィードバックを行う。 筆記試験については、試験後、答案は希望に応じて開示し、解説する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【準備学習】 ・調剤学(3年・後期履修科目)について、下記を復習したうえで本実習に臨むこと。 ・調剤の流れ ・処方箋を正確に読む(患者氏名、年齢、薬名、分量、用法、用量、処方した医師氏名など) ・処方内容に基づいて秤取量の計算ができる</p> <p>【注意】 ・事前に連絡の無い欠席や遅刻は厳禁である。 ・「身だしなみ・態度確認事項」(配付プリント)を厳守すること。 ・本実習では処方箋[実習用]を配付し使用する。処方内容に基づいた秤取量の計算が正確かつ速やかにできるよう、休日を含む日々の時間を確保して、各自で繰り返し計算練習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	実習を行った日の実習終了後 30 分間 実習室(鈴木、日高)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 16)	処方箋を正確に読み、処方箋に基づいて調剤を行う				実 習	鈴木、日高
2	1)2)4) 5)9)16)	計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)を行う				実 習	鈴木、日高
3	1)2)4) 6)9)16)	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(1)				実 習	鈴木、日高
4	1)2)4) 6)9)16)	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(2)				実 習	鈴木、日高

5	1)2)4) 6)9)16))	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(3)	実習	鈴木、日高
6	1)2)4) 7)9)16))	計量調剤(内用液剤)を行う	実習	鈴木、日高
7	1)2)4) 8)16)	計量調剤(軟膏剤)を行う(1)	実習	鈴木、日高
8	1)2)4) 8)16)	計量調剤(軟膏剤)を行う(2)	実習	鈴木、日高
9	1)2)4) 8)16)	計量調剤(軟膏剤)を行う(3)	実習	鈴木、日高
10	1)~ 4)10)1 5)16)	処方箋に基づいて調剤された薬剤の鑑査を行う(1)	実習	鈴木、日高
11	1)~ 4)10)1 5)16)	処方箋に基づいて調剤された薬剤の鑑査を行う(2)	実習	鈴木、日高
12	1)~ 4)10) ~15)	入院患者を想定して、持参薬の管理と処方監査を行う(1)	実習	鈴木、日高
13	1)~ 4)10) ~15)	入院患者を想定して、持参薬の管理と処方監査を行う(2)	実習	鈴木、日高
14	1)~ 5)11) ~17)	1)一回量包装(一包化)調剤の可否を判断して、調剤のシミュレーションを行う 2)院内製剤を調製し、その品質を調べる	実習	鈴木、日高
15	1)~ 17)	試験:調剤上の計算、薬袋作成、調剤の流れ、院内製剤に関する筆記試験を行う	筆記試験	鈴木、日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習書を配付する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル 2026 (矢崎義雄 監修) 医学書院 【978-4-260-06277-0】		

科目名	実務実習事前学習Ⅱa			授業コード	121453A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4 年次)			ナンバリング	31C412P08	AL 科目	○
担当者	徳永仁(薬・薬)、園田純一郎(薬・薬)、櫻間啓基(薬・薬)、高村徳人(薬・薬)、緒方賢次(薬・薬)、興梠靖幸(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	親 ロールプレイ SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>患者・生活者本位の視点に立ち、薬剤師として保険薬局などの臨床現場で活躍するために、薬物療法の実践と、チーム医療・地域保健医療への参画に必要な基本的事項を修得する。これらの修得により、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる(DP2)。同じく、医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる(DP3)。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP3: 寄与率 70%, DP2: 寄与率 30%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目: 1 年次「コミュニケーション論」 3 年次「薬物治療学Ⅰ, Ⅱ」 4 年次「薬物治療学Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ, Ⅵ」「実務実習事前学習Ⅰa」 この科目を学んだあとにつなげる科目: 5 年次「実務実習Ⅰ, Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 適切な態度で、患者・来局者と対応できる。(F2-4-1) 患者・来局者から、必要な情報を適切な手順で聞き取ることができる。(F2-4-3) 患者および種々の情報源から、薬物療法に必要な情報を収集できる。(F3-1-2) 処方せんの様式と必要記載事項、記載方法について説明できる。(F2-2-3) 処方せん等に基づき疑義照会ができる。(F2-2-6) 処方せんに基づき調剤された薬剤の鑑査ができる。(F2-3-8) 患者・来局者に、主な医薬品の効能・効果、用法・用量、警告・禁忌、副作用、相互作用、保管方法等について適切に説明できる。(F2-4-4) 患者・来局者に使用上の説明が必要な製剤の取扱い方法を説明できる。(F2-4-6) 代表的な症候(頭痛・腹痛・発熱等)を示す来局者について、適切な情報収集と疾患の推測、適切な対応の選択ができる。(F5-3-2) 代表的な症候に対する薬局製剤、要指導医薬品・一般用医薬品の適切な取扱いと説明ができる。(F5-3-3) 代表的な疾患に用いられる医薬品の効果、副作用に関してモニタリングすべき症状と検査所見等を具体的に説明できる。(F3-4-1) 代表的な生活習慣の改善に対するアドバイスができる。(F5-3-4) 代表的な疾患の症例についての患者対応の内容を適切に記録できる。(F2-4-8) 代表的な疾患の症例における薬物治療上の問題点を列挙し、適切な評価と薬学的管理の立案を行い、SOAP 形式等で記録できる。(F3-4-3) <p>改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム対応 SBO は()内に記載</p>						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、いずれも医療現場での勤務経験があり、患者への説明・指導の経験も豊富である。このため、来局患者に対する対応から疑義照会、調剤、監査、薬の説明や服薬指導までを実践的に、かつ一貫して学生に教育できる。						
評価及びフィード バックの方法	筆記試験(約 70 点)、学習への取り組みの姿勢・授業態度(約 20 点)およびレポート提出状況(約 10 点)を総括的に評価し、60 点以上を単位認定する。評価の基準は授業開始日に説明する。事前学習では、実習がスムーズに行われるように配布プリントを用意する。OSCE 練習課題の試験では随時、誤った点や感想などを各学生にフィードバックする。疑問があれば個別に対応できるように、オフィスアワーを利用するように。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の実習につき 2 時間程度を目安に予習と復習を行うこと。予習の具体例としては、配布プリントの問題に関係する医薬品については、あらかじめ添付文書をダウンロードするなどである。復習の具体例としては、配布プリントの内容に関してロールプレイを行うことなどである。遅刻厳禁。医療人として不適切な格好や装飾品を使用しないこと(詳細は掲示板に告示する)。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1,2,3,7, 8,9,10, 11,12)	災害時医療	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
2	1,2,3,7, 8,9,10, 11,12)	医療機器の交付	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎
3	1-14)	患者来局者対応	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸
4	1-14)	患者来局者対応	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸
5	1-14)	情報提供	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸
6	1-14)	情報提供	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸
7	1-14)	在宅薬学的管理/医療従事者情報提供/疑義照会	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸
8	1-14)	実習まとめ	親 ロールプレイ SGD	親 園田純一郎 親 櫻間啓基 親 高村徳人 親 緒方賢次 親 興梠靖幸

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	みて・きいて・たしかめる！薬学×フィジカルアセスメント(徳永仁)南山堂【978-4-525-70831-3】			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	今日の治療薬等 医療用医薬品添付文書情報の収載されている書籍			

科目名	実務実習事前学習Ⅱb			授業コード	121454A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4 年次)			ナンバリング	31C412P09	AL 科目	○
担当者	高村徳人(薬・薬)、緒方賢次(薬・薬)、興梠靖幸(薬・薬)、徳永仁(薬・薬)、園田純一郎(薬・薬)	開講学期	2026 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>実務実習事前学習Ⅱbでは、常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる薬剤師(DP2)、さらに医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる薬剤師となるため(DP3)、病院実務実習・薬局実務実習に先立って、大学内で服薬指導・無菌操作・フィジカルアセスメント・TDM・褥瘡などの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー、DP)との関連性 DP2: 寄与率 40% DP3: 寄与率 60%</p> <p>関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:1 年次「コミュニケーション論」、4 年次「コミュニケーション演習」 この科目を学んだあとにつなげる科目:5 年次「病院薬学演習」、5 年次「一般用医薬品学演習」</p>						
学修目標	1) 医療従事者に対し情報提供や疑義照会の確認ができる。 2) 適切な言葉を選び、手順を経て服薬指導を実施できる。 3) 聴診器、血圧計など使うことができる。 4) フィジカルアセスメント(PA)を実施できる。 5) TDM・褥瘡について理解できる。 6) 基本的な無菌操作(手洗い・手袋とガウンの着脱)を実施できる。 7) 基本的な無菌操作(注射薬混合)を実施できる。 薬学教育モデルコアカリキュラム対応:F(1)-①-3・②③、F(2)-②-8・③-6・7・14~19・④-1~12・⑤-1~13・⑥-1~3・6、F(3)-①-1~7(アドバンスを含む)						
実務経験のある 教員による教育 評価及びフィード バックの方法	科目担当は全て実務経験のある教員により実習を行う。服薬指導、無菌操作、血圧測定、フィジカルアセスメント、TDM・褥瘡、薬学的分布診断法に関する知識、技能、態度の習得を目的に実習を行う。 観察記録(50%)、実技試験(40%)、レポート(10%)として単位認定を行う。 詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	注射の混合の基本的操作を復習し、フィジカルアセスメントについて予習を行うこと。 また、実習終了後は下記の e-ラーニング教材(バーチャルフィジカルアセスメント)を用いて復習を行うこと。 https://simlab.phoenix.ac.jp/e-learning/virtual/ 遅刻厳禁。 医療人として不適切な格好や装飾品を使用しないこと(詳細は掲示板に告示する)。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 各教員が示しているオフィスアワーに準じる。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	医療従事者情報提供および疑義照会の説明を理解しよう。				実 習	橋本・徳永
2	1)2)	医療従事者情報提供および疑義照会の確認をやってみよう。				実 習	緒方・興梠
3	3)4)	フィジカルアセスメント総論およびシムマン 3G 動画(動画前試験含む)を理解しよう。				実 習	徳 永
4	3)4)	シミュレータのフィジコ、イチロー、シムマン 3G(シミュレータ体験後試験含む)を体験しよう。				実 習	高村・興梠・徳永
5	5)	TDM 設計・褥瘡治療について理解を深めよう。				実 習	興梠・園田・橋本
6	6)	手洗い・ガウン装着および注射混合をやってみよう。				実 習	緒方・興梠
7	6)7)	手洗い・ガウン装着および注射混合(抗がん薬の調製を含む)をやってみよう。				実 習	緒方・高村
8	6)7)	総復習(無菌操作など)				実 習	高村・緒方・興梠
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	実務実習事前学習Ⅱc			授業コード	121455A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	薬学科(4年)			ナンバリング	31C412P10	AL科目	○
担当者	鈴木 彰人(薬・薬)、日高 宗明 (薬・薬)	開講学期	2026年度後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>実務実習事前学習Ⅱcは、医療への参画において、処方箋に基づいた調剤(処方監査、調剤、調剤薬の鑑査)、安全・最適な薬物治療に必要な情報の収集(持参薬管理、服薬指導)及び医薬品の供給・管理(品質管理)などを実践でき(DP3)、患者の立場に立ち、医療チームのメンバーとして相互協力のもとに良好な人間関係を築いて業務に携わることができる(DP2)ようになることを目的に、おもに病院での薬剤師職務に必要な基本的知識・技能・態度を修得する。</p> <p>毎時間の学修目標に対し、各自グループの中で能動的な態度で、学生同士で問題点や改善点を見出し、また指摘し合い、薬剤師職務に必要な知識、技能、態度の修得を高める。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー DP)との関連性 DP3: 寄与率 91% DP2: 寄与率 9% 関連科目 この科目を学ぶために関連の強い科目:3年次「調剤学」、4年次「実務実習事前学習Ⅰc」 この科目を学んだあとにつなげる科目:5年次「実務実習Ⅰ・Ⅱ」</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 調剤の手順を説明できる。 2) 処方箋の形式的事項及び薬学的事項の確認を行うことができる。 3) 処方箋の疑義を指摘し、その理由を説明できる。 4) 薬袋・薬札・ラベルの作成ができる。 5) 計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)ができる。 6) 計量調剤(散剤、顆粒剤)ができる。 7) 計量調剤(内用液剤)ができる。 8) 計量調剤(軟膏剤)ができる。 9) 医薬品の一般名・剤形・規格から該当する製品を選択できる。 10) 処方箋に基づいて調剤薬の鑑査ができる。 11) 持参薬の薬学的管理の意義を説明できる。 12) 入院患者を想定した持参薬の管理ができる。 13) リスクマネジメントにおける薬剤師の役割を説明できる。(アドバンス) 14) 調剤業務の流れを法的根拠に基づいて説明できる。(アドバンス) <p>薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版): 「F 薬学臨床」のうち「(1)薬学臨床の基礎」、「(2)処方せんに基づく調剤」、「(3)薬物療法の実践」</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(鈴木、日高)は、大学病院での5年以上の実務経験に基づいて、病院における調剤業務、適切な医薬品の供給および管理に関する知識、技能、態度の修得を促し、医療の専門家として相応しい態度の醸成を図る。						
評価及びフィード バックの方法	<p>【評価】 実技試験(79点)、計算試験(10点)、レポート(実習報告書)(6点)、実習態度(5点)による総合点数によって単位認定を行う。評価項目の詳細は、予めルーブリック表を配付する。</p> <p>【フィードバック】 実施する実習項目ごとに、学生同士及び教員によりフィードバックを行う。 記述試験については、試験後、答案は希望に応じて開示し、解説する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【準備学習】 ・実務実習事前学習Ⅰc(4年・前期履修科目)および調剤の流れを復習したうえで、本実習に臨むこと。 ・事前学習Ⅰcで配付・使用した処方箋[実習用]を使い、処方内容に基づいた秤取量の計算が正確かつ速やかにできるよう、各自で繰り返し計算練習をして、本実習に臨むこと。</p> <p>【注意】 ・事前に連絡の無い欠席や遅刻は厳禁である。 ・「身だしなみ・態度確認事項」(配付プリント)を厳守すること。 ・本実習でも処方箋[実習用]を配付し使用する。処方内容に基づいた秤取量の計算が正確かつ速やかにできるよう、休日を含む日々の時間を確保して、各自で繰り返し計算練習を行うこと。 ・実習時間だけで技能の修得が不十分な場合は、日々の時間を使い、自己練習に励むこと。</p>						
オフィスアワー	実習を行った日の実習終了後30分間 実習室(鈴木、日高)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)4) 5)9)14)	計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)を行う(1)				実 習	鈴木、日高
2	1)2)4) 5)9)14)	計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)を行う(2) 試験:計数調剤(錠剤、カプセル剤、坐剤、軟膏剤等)に関する実技試験				実 習	鈴木、日高
3	1)2)4) 6)9)14)	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(1)				実 習	鈴木、日高
4	1)2)4) 6)9)14)	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(2)				実 習	鈴木、日高
5	1)2)4) 6)9)14)	計量調剤(散剤、顆粒剤)を行う(3) 試験:計量調剤(散剤、顆粒剤)に関する実技試験				実 習	鈴木、日高

6	1)2)4) 7)9)14))	計量調剤(内用液剤)を行う(1)	実習	鈴木、日高
7	1)2)4) 7)9)14))	計量調剤(内用液剤)を行う(2)	実習	鈴木、日高
8	1)2)4) 7)9)14))	計量調剤(内用液剤)を行う(3) 試験:計量調剤(内用液剤)に関する実技試験	実習・実技試験	鈴木、日高
9	1)2)4) 8)14))	計量調剤(軟膏剤)を行う(1)	実習	鈴木、日高
10	1)2)4) 8)14))	計量調剤(軟膏剤)を行う(2)	実習	鈴木、日高
11	1)2)4) 8)14))	計量調剤(軟膏剤)を行う(3) 試験:計量調剤(軟膏剤)に関する実技試験	実習・実技試験	鈴木、日高
12	1)~ 4)10)1 3)14))	処方箋に基づいて調剤された薬剤の鑑査を行う(1)	実習	鈴木、日高
13	1)~ 4)10)1 3)14))	処方箋に基づいて調剤された薬剤の鑑査を行う(2) 試験:調剤された薬剤の鑑査に関する実技試験	実習・実技試験	鈴木、日高
14	1)2)3) 11)12) 13))	入院患者を想定して、持参薬の管理と処方監査を行う(1)	実習	鈴木、日高
15	1)2)3) 11)12) 13))	入院患者を想定して、持参薬の管理と処方監査を行う(2) 試験:持参薬の管理と処方監査に関する実技試験	実習・実技試験	鈴木、日高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習書(前期に配付)を持参すること。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		治療薬マニュアル 2026 (矢崎義雄 監修) 医学書院 【978-4-260-06277-0】		

科目名	英語	授業コード	110026B303	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1年)	ナンバリング	9CC111B01	AL 科目	○	
担当者	ボウラー プレン	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	Students will improve their understanding of basic English and be able to fundamentally communicate					
学修目標	1. Participation in class activities 2. Complete classroom tasks and assigned homework 3. Contributing to class discussions					
実務経験のある 教員による教育	私は大学在学中に母国語が英語でない人に教える事ができる国際資格 TESOL を取得。卒業後は、地元の大学の英語講師として勤めておりました。日本に移住をしてからは、市立の ALT 講師や民間企業の英語教育に携わりました。また、延岡に移住を機に幅広い年齢層の人々に親んでもらうための英語教育を実現するために英会話教室を運営して活動しております。ナレーション、翻訳、地元のラジオのパーソナリティーとしても勤めております。					
評価及びフィード バックの方法	1. Attitude, contribution and participation in class discussions (10%) 2. Midterm and Final tests evaluating content covered during lessons (50%, Mid term 20%, Final 30%) 3. 2 Mini impromptu presentations In each half of the term (20% total) 4. 2 Mini quizzes at the end of lessons (20% total) Feedback on results will be given in the class following the test/presentation. Individual feedback may be given on a case by case basis. All mini tests, Midterm test and Final test are based off of the content within the designated textbook, and as such revision of textbook content is required. Tests are graded based off of marking sheets, with written aspects graded in accordance to CEFR A1-A2 writing rubrics. Impromptu presentations are marked in accordance to CEFR A1-A2. Marking rubrics for presentations will be given prior to testing, and are available on demand.					
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間以上を目安に予習・復習を行うこと					
オフィスアワー	授業時間内になります Do not email directly, please contact student support if necessary.					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1-3)	Unit 1 Introductions and Orientation			講 義	プレ
2	1-3)	Unit 1 Introductions ~Unit 2 Work and Family			講 義	プレ
3	1-3)	Unit 2 Work and Family Mini Quiz 1			講 義	プレ
4	1-3)	Impromptu Presentation 1 Students will be provided with a predetermined topic and given time to structure it into a presentation. The contents and structure of this test may change depending on amount of students in class.			講 義	プレ
5	1-3)	Unit 3 Holidays			講 義	プレ
6	1-3)	Unit 3 Holidays, revision of covered content to date.			講 義	プレ
7	1-3)	Midterm Test			講 義	プレ
8	1-3)	Unit 4 House and Home			講 義	プレ
9	1-3)	Unit 4 House and Home ~Unit 5 About You			講 義	プレ
10	1-3)	Unit 5 About You Mini Quiz 2			講 義	プレ
11	1-3)	Impromptu Presentation 2 Students will be provided with a predetermined topic and given time to structure it into a presentation. The contents and structure of this test may change depending on amount of students in class.			講 義	プレ
12	1-3)	Unit 6 Life Lessons			講 義	プレ
13	1-3)	Unit 7 Remember When...			講 義	プレ
14	1-3)	Unit 7 Remember When...			講 義	プレ
15	1-3)	Revision of prior units			講 義	プレ
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Student Book with Online Practice ISBN: 9780194524230					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Workbook with Key ISBN: 9780194527682					

科目名	英語コミュニケーション		授業コード	110031B303	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)・スポーツ健康福祉学科(1年)		ナンバリング	9CC121B01	AL 科目	○	
担当者	ポウラー プレン	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>Students will improve their understanding of basic English and be able to fundamentally communicate</p> <p>The group aspect of this course is to encourage sharing ideas and communicating effectively with others.</p> <p>A free choice group presentation will be done in the 15th lesson of this course, worth 20% of the final grade.</p> <p>Students are to form groups in the first weeks of the semester. These groups will be used for both impromptu presentations as well.</p>						
学修目標	<p>1. Participation in class activities</p> <p>2. Complete classroom tasks and assigned homework</p> <p>3. Contributing to class discussions</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>私は大学在学中に母国語が英語でない人に教える事ができる国際資格 TESOL を取得。卒業後は、地元の大学の英語講師として勤めておりました。日本に移住をしてからは、市立の ALT 講師や民間企業の英語教育に携わりました。また、延岡に移住を機に幅広い年齢層の人々に親んでもらうための英語教育を実現するために英会話教室を運営して活動しております。ナレーション、翻訳、地元のラジオのパーソナリティーとしても勤めております。</p>						
評価及びフィード バックの方法	<p>1. Attitude, contribution and participation in class discussions (5%)*</p> <p>2. Midterm and Final tests evaluating content covered during lessons (55%, Mid term 15%, Final Exam 20% Final Presentation made throughout Semester 20%)</p> <p>3. 2 Mini impromptu presentations over course of the term (20% total)</p> <p>4. 2 Mini quizzes at the end of lessons (20% total)</p> <p>Students will be given time at the end of each lesson to work on Final presentation.</p> <p>Final Presentation will be a group project (in pairs or small groups) Skills for presentation will be built upon during semester via 2 mini impromptu presentations.</p> <p>All mini tests, Midterm test and Final test are based off of the content within the designated textbook, and as such revision of textbook content is required.</p> <p>Tests are graded based off of marking sheets, with written aspects graded in accordance to CEFR A1-A2 writing rubrics. Impromptu presentations are marked in accordance to CEFR A1-A2. Marking rubrics for presentations will be given prior to testing, and are available on demand.</p> <p>Attitude will be partly based on progress relating to final group presentations alongside class discussions and discourse.</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間以上を目安に予習・復習を行うこと						
オフィスアワー	授業時間内になります Do not email directly, please contact student support if necessary.						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1-3)	Introductions and outline of course. Revision of previously covered content. Continue from Unit 7, Remember When...	講 義	ブレン
2	1-3)	How to create, form and give a presentation	講 義	ブレン
3	1-3)	Unit 8 Love it or Hate it Mini Quiz 1 (10%)	講 義	ブレン
4	1-3)	Impromptu Group Presentation 1 (10%) Students will be provided with a predetermined topic and given time to structure it into a presentation. The contents and structure of this test may change depending on amount of students in class.	講 義	ブレン
5	1-3)	Unit 9 In The City	講 義	ブレン
6	1-3)	Unit 9 In The City, revision of content covered so far	講 義	ブレン
7	1-3)	Midterm Test (15%)	講 義	ブレン
8	1-3)	Unit 10 What Are You Doing?	講 義	ブレン
9	1-3)	Unit 10 What are you doing? ~ Unit 11 Going for it	講 義	ブレン
10	1-3)	Unit 11 Going For It Mini Quiz 2 (10%)	講 義	ブレン
11	1-3)	Impromptu Group Presentation 2 (10%) Students will be provided with a predetermined topic and given time to structure it into a presentation. The contents and structure of this test may change depending on amount of students in class.	講 義	ブレン
12	1-3)	Unit 12 Have you ever	講 義	ブレン
13	1-3)	Unit 12 Have you ever?	講 義	ブレン
14	1-3)	Presentation 3 Preparation, revision of Units 7~12	講 義	ブレン
15	1-3)	Final Group Presentation 3 (20%) This is a free choice presentation, that will be constructed and worked on as a group over the course of the semester. Time allowed for the presentation will be determined at a later date.	講 義	ブレン

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Student Book with Online Practice ISBN: 9780194524230
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Workbook with Key ISBN: 9780194527682

科目名	情報処理入門		授業コード	110084A302	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1年)・臨床心理学科(1年)・動物生命薬科学科(1年)		ナンバリング	9CC111B02	AL 科目	○	
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	大学生が講義や演習で様々な課題を作成出来るようになるための基礎的な作業や知識を習得していくプロセスを通じて、現代社会における ICT(Information and Communication Technology)の意義について理解し、情報を収集・分類・活用していくための能力を獲得していく事を目的とします。特に excel の関数を最低限使いこなせるようになってもらう事を目指します。						
学修目標	1)ICT とは何かについて基本的に理解し、説明出来る。 2)PC 上での文章の記述について理解し、実践出来る。 3)統計情報のような数値情報の分析方法を行える。 4)ファイル・データの管理を行い、情報の分類について理解出来る。 5)インターネットにおけるコミュニケーションを理解し、運用出来る。 6)視覚表現について理解する。 7)プレゼンテーションを理解し、実施出来る。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	課題制作(評価は 30%)及び試験(評価は 70%) フィードバックは classroom から行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	ICT に関わるリテラシーを習得しようとする真摯な態度が要求されます。高校の情報科の授業以外 PC にほとんど触れていないという人が多いのですが、特にコロナ禍以降では「スマホしか使わない」では仕事になりません。極端な事を言えば、PC の操作は自動車の運転どころか日常的なインフラ設備の操作(明るさに応じて電気をつける・水道の蛇口をひねって水量を調整する・ガスの元栓をあけたり風呂の温度を調整するなど)にも近くなっており、「できない」事は仕事の選択の幅を極端に狭くしたり、日常生活にさえ大きく影響します。 従って、テキスト及び課題に関わる予復習を十分に行うのみならず、日頃から PC を使う事を強く意識して下さい。これをやらないと毎回の授業についてこれないばかりでなく、特に学年があがるにつれ他の授業でもできる／できないの差が生じるといった状況を招きます。授業ではなるべく個人々がスキルを獲得できるように指導しますが、あまりにも「おくれ」が大きいと、全体の授業進行に大きく影響してしまいます。授業初回からアカウントを記載した用紙を無くすなどは論外です。 1 コマ当たり最低でも4時間を目安に予習・復習を行って下さい。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	水曜日 5 限、その他講義時間以外の在席時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1)	アカウントの確認、基本的なメールの使い方、googleclassroom や googleform の使用方法を確実に理解し、オンライン化した授業に対しても確実に対応できるスキルを獲得する。			講義・演習	山内	
2	1)4)	「情報とは何か」を基本的なテーマとしながら、情報通信技術と情報化が進行した今日の社会、さらにデータを扱う事の意義について考えていく。そしてフォルダ・ファイルの種類や階層性を認識する事で、コンピュータにおける情報の分類について理解する。			講義・演習	山内	
3	1)2)3) 5)6)	Microsoft office と Google Workspace(そのうちドキュメント・スプレッドシート・スライド)の基本操作に関する課題をやってみる。基本的操作について確認するとともに、ファイル変換や互換性、ファイルの保存について理解する。			講義・演習	山内	
4	5)	メールのリテラシーを通じて、情報コミュニケーションの有効性・危険性について理解する。			講義・演習	山内	
5	2)	word を通じて文章の形式や論理的構成、デザインを理解する。その 1			講義・演習	山内	
6	2)	word を通じて文章の形式や論理的構成、デザインを理解する。その 2			講義・演習	山内	
7	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。その 1			講義・演習	山内	
8	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。その 2			講義・演習	山内	
9	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。その 3			講義・演習	山内	
10	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。その 4			講義・演習	山内	
11	3)	情報とセキュリティについて理解する。			講義・演習	山内	
12	7)	Powerpoint を使ってプレゼンテーション・発表の仕方についての論理的方法を理解する。その 2			講 義	山内	
13	7)	Powerpoint を使ってプレゼンテーション・発表の仕方についての論理的方法を理解する。その 2			講義・演習	山内	
14	1)	情報とセキュリティについて理解する。			講義・演習	山内	
15	1)	知的財産権について理解する。			演 習	山内	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	『学生のための OFFICE スキル活用&情報モラル 改訂版』noa 出版 【ISBN:978-4-911200-02-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。						

科目名	データサイエンス I		授業コード	110198A402	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部・臨床心理学部・動物生命薬科学科(各学部学科 1 年次)		ナンバリング	9CC122B01	AL 科目	○
担当者	池脇信直(生命医科学科)・井藤英俊(スポーツ健康福祉学科)・内藤健一(臨床心理学科)・三宮基裕(臨床福祉学科)・中村真理子(臨床心理学科)・山内利秋(動物生命薬科学科)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態 講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	今日の ICT 技術の進展によって、従来までは経験や勤に頼らなければならなかった様々な活動が、客観的なデータに基づいてより分析的に実践できるようになった。誰にでも情報機器が扱えるようになり、ビッグデータと呼ばれる膨大な量の数値情報が収集されやすくなった事によって、以前は一部の分野の専門的な研究者にしか行えなかった様々な分析が、より多様に、かつ幅広い人々の手でも出来るようになってつつある。 本科目では、医療・福祉分野はもちろん、様々な産業や社会の中で扱われつつあるデータサイエンスについて学び、科学的な分析の手法を理解できるようになる事を目的とする。					
学修目標	1)データサイエンスが何かを理解し、説明できる。 2)データサイエンス・AIを活用する事の意義を理解する。 3)客観的なデータの重要性和基本的な役割を理解し、さらに適切なデータ分析・解釈ができる。 4)現代社会の様々な分野におけるデータ分析を基とした実践的活動について理解できる。 5)医療福祉分野におけるデータサイエンスについて理解し、説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	小テスト(複数回)を課し、総合的に評価する。					
準備学習・ 履修上の注意等	オンデマンドと対面授業を合わせた形で実施します。多様な分野から構成されており、一見自分の専門からは離れている内容に思えるものもあるかもしれませんが、現代社会に生きる我々にとっては欠かす事ができないものでもあるので、じっくりと学修して下さい。試験は授業の終わりに google forms から実施する小テストを予定しています。 なお、この授業ではテキストの代わりにオンデマンドコンテンツ「AI データサイエンス基礎講座(リテラシーレベル)」を活用しますので、受講には登録料として料金が必要となります。登録する事によってコンテンツを 1 年間いつでもどこでも視聴でき、授業では取り扱わない項目も含めての自学自習が可能です。このコンテンツは国の政策でもある Society 5.0(仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会)の構築や、データサイエンティストをはじめ様々な分野で必要とされているデジタル人材の育成を目指すのに適した内容となっています。					
オフィスアワー	教員の在室時間(各教員により異なる)。					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)	データサイエンスとは。			講 義	山内(オンデマンド)
2	1)2)	社会で起きている変化:日本企業の国際競争力低下市場の変化、デジタル技術の発展、デジタル社会について理解する。			講 義	三宮(オンデマンド)
3	1)2)	社会で活用されているデータ:統計データ、ログデータ(人の行動・機械の稼働)、データの分類、オープンデータについて理解する。			講 義	三宮(オンデマンド)
4	2)3)	データ・AI の活用領域:AI の定義、歴史、活用領域(製造業、小売業、物流業、医療・介護)、人間に近く AI について理解する。			講 義	井藤(オンデマンド)
5	2)3)	データ・AI 利活用のための技術:データ認識技術(画像、文字、音声、顔)、AI 技術(機械学習、ディープラーニングなど)、AI の難問(フレーム問題など)、強い AI と弱い AI、AI の得意・不得意について理解する。			講 義	内藤(オンデマンド)
6	2)3)	データ・AI 利活用のための技術:データ認識技術(画像、文字、音声、顔)、AI 技術(機械学習、ディープラーニングなど)、AI の難問(フレーム問題など)、強い AI と弱い AI、AI の得意・不得意について理解する。			講 義	内藤(オンデマンド)
7	2)3)4)	データ・AI 利活用の現場:製造業(IoT)、小売業(販売時点情報管理(POS)に加えて会員情報・センサー)、サービス業(顧客に合った資産運用モデルの作成など)、公共・インフラ業(スマートメーター、MaaS など)、新しいビジネス領域(シェアリングエコノミー、Direct to Consumer、スマートシティなど)について理解する。			講 義	三宮(オンデマンド)
8	3)	データを読む(1) データの種類、代表値やばらつき、分析前のデータのチェックについて理解する。			講 義	内藤(オンデマンド)
9	3)	データを読む(2) 相関と因果、母集団と抽出、統計情報の正しい理解について学修する。			講 義	内藤(オンデマンド)
10	3)5)	QOL 評価とデータ分析:QOL を統計学的手法を用いて評価してみる。			講義・演習	池 脇
11	3)5)	医療分野におけるデータの活用:医療データの分析方法について。			講義・演習	中 村
12	3)5)	学校体育におけるデータの活用:データを使って、横断的研究と縦断的研究の分析をしてみる。			講義・演習	井 藤
13	3)5)	心理実験における反応時間データ:データの分布・取り扱い・分析について。			講義・演習	内 藤
14	1)2)4)	データ・AI を扱う上での留意事項(1):ELSI(倫理的・法的・社会的な課題)、不正行為(ねつ造、改ざん、盗用)、個人情報の保護について理解する。			講 義	山内(オンデマンド)
15	1)2)4)	データ・AI を扱う上での留意事項(2):バイアス(モデル構築時、データ収集時、データバイアスとアルゴリズムバイアス)、AI の正しい活用に向けて理解する。データを守る上での留意事項とまとめ:情報セキュリティや情報漏えいについて理解する。			講 義	山内(オンデマンド)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		なし。				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし。				

科目名	データサイエンスⅡ		授業コード	110199A402	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	社会福祉学部(2 年次) 臨床心理学部(2 年次) 動物生命薬科学科(2 年次)		ナンバリング	9CC122B02	AL 科目	○	
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	社会の様々な課題を知り、さらにそれを解決する手段として情報メディアを使いこなす事はもはや必須となった。身近な問題が、地域社会さらには世界全体の問題とどのように関係しているのかを理解しつつ、それを解決するための一歩として、データサイエンスに関わる様々な分析・活用方法を学習し、自らが社会において主体的な行動を取れるようになる事を目指す。						
学修目標	1)社会で起こっている様々な課題と自らの生活空間・身近な社会における問題の関係性を理解し、説明出来る。 2)地域社会におけるコミュニケーションとメディアのあり方について理解し、具体的に説明出来る。 3)社会の課題を抽出し、それを理解するための調査方法を習得する。 4)データを活用した統計解析の考え方を理解し、それを分析する方法を習得する。 5)抽出した情報を分析し、説明する事が出来る。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	発表・課題提出についてそれぞれ 50%・50%の割合で評価する。 フィードバックは classroom から行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	1.Office、特に Excel の最低限・基本的な操作が出来ないと授業に全くついていけないので、できれば情報処理入門を受講後に履修してほしい。2.情報通信技術を自らの手で工夫して社会に対応出来るようにしようとする意欲を持っている事。グループまたは個人で考えながら作業を行なう部分が多く、コツコツと積み重ねる事が要求される。これらを意識して演習に活用出来る素材を予復習として集めてくる。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	木曜日 4 限、その他講義時間以外の在席時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	グローカリゼーションと地域社会、身近な生活空間といったそれぞれのコミュニティにおける課題の存在を知り、これを理解・解決していく上での様々な情報の重要性について理解する。				講 義	山 内
2	2)3)	自分の身の回りで発生している様々な課題を現象として捉えていく方法を、航空写真や GIS 上にある情報から理解していく。				演 習	山 内
3	3)4)	統計学の最も基本的な部分について確認してみる。				演 習	山 内
4	3)	データの要約について考えてみる。				演 習	山 内
5	3)	身近な課題をとりあげ、それを解決するために、出来事のパターン化を行なう。				演 習	山 内
6	4)	質的変数の分析についてやってみる。				演 習	山 内
7	4)	量的変数を代表値で要約してみる。				演 習	山 内
8	4)	量的変数をばらつきで要約してみる。				演 習	山 内
9	4)	平均と標準偏差を活用してみる。				演 習	山 内
10	3)4)	2 つの平均値を比較してみる。				演 習	山 内
11	3)4)	平均値の比較をアイデア評価に応用してみる。				演 習	山 内
12	3)4)	散布図を活用して関係性を分析してみる。				演 習	山 内
13	3)4)	回帰分析を活用して関係性を分析してみる。				演 習	山 内
14	3)4)5)	関係性の分析で改善点を見つけてみる。				演 習	山 内
15	3)4)5)	時系列データを分析してみる。				演 習	山 内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		『学生のためのデータリテラシー』(豊田裕貴)【978-4-86510-446-2】					

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	9CC111B03	AL 科目	
担当者	紺野 克彦(薬・生)、明石敏(薬・生)、片本宏(薬・生)、松葉隆司(薬・生)、山内 利秋(薬・生)、橋本美穂(薬・生)、正木美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・生)、萩尾光美(外部講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	概要:教員並びに外部講師のキャリアから、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考えることができる(DP1)。一般目標:各教員並びに外部講師のキャリアを学び、自分の人生に目標・目的をもち、自分の人生をどう送りたいのか、を計画的に準備する意義を認識することができる(CP1(3))。						
学修目標	1)自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考えることができる。 2)教員及び外部講師から種々の情報収集の方法を知り、説明することができる。 3)教員及び外部講師の経験(キャリア)や専門知識を知り、将来想定している自分のキャリアに何が今後、必要かを考え説明することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は各領域における実務担当者であり、それぞれの実務経験(キャリア)から、学生自身の将来のキャリア(ライフプラン)を認識・学修を目的とした授業を行う。						
評価及びフィードバックの方法	通常の授業態度(70%)並びに e-ラーニング(国語:すらら)の受講率(30%)とを総合的に評価する。e-ラーニングの内容(すらら)並びに評価の基準は第4回目の宮内講師の授業日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	毎時 記載の教科書を持参すること。各教員及び外部講師のキャリア、専門用語などをノートに記録すること。専門用語などは、学習内容のまとめを作成して復習すること。開講期は前期となっているが、e-ラーニング(すらら)の到達度を1月末締でみるので、成績は後期終了後に判定する。						
オフィスアワー	オムニバス授業のため各教員による掲示に従うこと。						

授業計画

回数	学修目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当		
1	1)2)3)	【教員のキャリア①】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	紺 野		
2	1)2)3)	【教員のキャリア①】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	紺 野		
3	1)2)3)	【教員のキャリア③】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	橋 本		
4	1)2)3)	【教員のキャリア④】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。e-ラーニング(国語教育:「すらら」)についての取り組み方、評価方法・基準等について説明する。	講 義	宮 内		
5	1)2)3)	【教員のキャリア⑤】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	橋 本		
6	1)2)3)	【外部講師のキャリア②】外部講師(東九州動物医療センター 萩尾光美院長のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	萩 尾 光 美		
7	1)2)3)	【教員のキャリア⑦】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	明 石		
8	1)2)3)	【教員のキャリア⑧】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	片 本		
9	1)2)3)	【教員のキャリア⑨】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	片 本		
10	1)2)3)	【教員のキャリア⑩】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	松 葉		
11	1)2)3)	【教員のキャリア⑪】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	松 葉		
12	1)2)3)	【教員のキャリア⑫】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	山 内		
13	1)2)3)	【教員のキャリア⑬】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	山 内		
14	1)2)3)	【教員のキャリア⑭】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	正 木		
15	1)2)3)	【教員のキャリア⑭】担当教員のキャリアを知り、自分の将来のキャリア(ライフプラン)を考える。	講 義	宮 内		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		「大学生学びのハンドブック」(6訂版) 世界思想社編集部 ISBN 9784790717911(入学時に大学から配布された本)				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて指示する。				

科目名	コミュニケーション論		授業コード	110007B101	単位数 (時間数)	2単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・動物生命薬科学科、1年		ナンバリング	9CC122B03	AL科目	○	
担当者	藤原 幸子(福・ス)	開講学期	2025年度後期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	対人援助職に求められているコミュニケーションの重要性や意義について理解し、対人援助職に必要なコミュニケーションスキルを身につけるための知識と手法を学ぶ。ス DP1~4,CP1/動 DP3, CP1						
学修目標	1)コミュニケーションについて説明できる。 2)コミュニケーションの手段とその意味について説明できる。 3)言語的・非言語的コミュニケーションの特徴を述べることができる。 4)自分の関わりを振り返ることができる。 5)他者との関わりを観察することができる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	定期試験(80%)および授業への取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容について、授業プリントを読み復習しておくこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当	
1	1)	オリエンテーション 自己紹介	演 習	藤 原	
2	1)2)3)	コミュニケーションとは何か	演 習	藤 原	
3	4)	コミュニケーションと印象	演 習	藤 原	
4	4)	コミュニケーションと価値観	演 習	藤 原	
5	4)	ライフストーリー	演 習	藤 原	
6	4)5)	ストレングス	演 習	藤 原	
7	4)	会話と話し方 1	演 習	藤 原	
8	4)	会話と話し方 2	演 習	藤 原	
9	2)3)4) 5)	プレゼンテーション 1	演 習	藤 原	
10	2)3)4) 5)	プレゼンテーション 2	演 習	藤 原	
11	5)	傾聴 1	演 習	藤 原	
12	5)	傾聴 2	演 習	藤 原	
13	1)2)3) 4)5)	自己理解の振り返り	演 習	藤 原	
14	1)2)3) 4)5)	他者理解の振り返り	演 習	藤 原	
15	1)2)3) 4)5)	まとめ	演 習	藤 原	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		随時紹介する。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。			

科目名	QOLと人間の尊厳		授業コード	110181B401	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1 年生)		ナンバリング	9CC111B04	AL 科目	『○』	
担当者	池脇 信直(生命医科)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>QOL と人間の尊厳では、他の人と共存して生きる人間のよりよい人生とは何かを、「QOL」と「人間の尊厳」の二つの観点から学ぶ。病気や障がいを持ちながら人生を全うすることの意味を知ることが、社会人としての基本的な態度を形成する上で重要である。</p> <p>「QOL」では、健康・疾病・障がいの関連をもとに「より良い人生」とは何かを理解するために、言葉の持つ意味を中心に人生や生活における quality(質)を科学的・構造的に考えるための基礎知識を修得する(スポーツ:DP1,2,3,4 薬学科:DP1,2,4,5 動物生命:DP1,2,3,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6)。</p> <p>「人間の尊厳」とは、どのような概念であろうか。例えば、「尊厳死」とは本人の人生観に基づいて延命治療を行わないことである。この事例のように、医療・福祉に携わる私たちは、本人の人生観を自分の基準とは異なるものとして否定しないこと(人間の尊厳)が特に求められる。「人間の尊厳」では、人間の尊厳を守ることができる人となるために、他人の価値観を否定せず容認する考え方を修得する(スポーツ:DP1,2,3,4 薬学科:DP1,2,4,5 動物生命:DP1,2,3,4,5 生命医科:DP1,2,3,4,5,6,7,8,9 臨床心理:DP1,2,3,4,5,6)。</p> <p>授業は QOL と人間の尊厳に関するトピック(話題)をスモールグループディスカッション(SGD)方式で進める。また、本授業に関連したミニデモンストレーションを取り入れたアクティブラーニング(AL)を行う(スポーツ:CP2-1 薬学科:CP1-2,3 CP2-1 動物生命:CP2-1,2-4 生命医科:CP2-1 臨床心理:CP2-1)。</p>						
学修目標	<p>1)教育や学びから人生や生活における「質」と「人間の尊厳」を理解し説明できる。</p> <p>2)QOL の言葉の意味を理解し説明できる。</p> <p>3)QOL と健康・疾病・障がいとの関連性を理解し説明できる。</p> <p>4)QOL と公衆衛生活動・QOL 評価を説明できる。</p> <p>5)人間の尊厳と社会との関連性を理解し説明できる。</p> <p>6)人間の尊厳と自分の轍(わだち)・キャリア・人生・希望との関連性を理解し説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者である池脇信直は大学病院等で 10 年以上の実務経験に基づき、最新の情報と資料を提供しながら授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	<p>迅速かつ建設的な評価及びフィードバックを行う。具体的な方法は下記の通りである(全学科:CP3-1)。</p> <p>1) 提出された試験、レポート、課題等を採点し、コメントをつけて返却する。</p> <p>2) 次回の授業日で授業の中の特徴的な見解について解説する。</p> <p>3) 学生の良くできた答案やレポートを紹介する。</p> <p>4) 授業終了後、全体的な講評、模範解答等をメール配信あるいは印刷配付する。</p> <p>5) 授業アンケートのコメントをフィードバックする。</p> <p>6) 学習への取組み姿勢(課題提出、積極的な質問や発言)を 50%、定期試験を 50%として単位認定を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>授業は主に「QOL と人間の尊厳」に関わる課題を提供すると共に、その課題を SGD 及び AL 型(プレゼンテーション)授業を通して解決する形で進める。予習としては、提供される課題に対して、参考書等を用いて前もって調べる、いわゆる「反転授業」を行うことが大切である。復習としては、毎回の単元で獲得した情報を講義ノート、講義プリント・資料を丹念に読み返し、理解を深めることが重要である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 29 時間の自己学習を行うこと。すなわち、1 回の授業につき 4 時間以上を目安に予習と復習を行うこと。 授業内容の順番は入れ替わることがある。また、教材が変更されることもあるので注意すること。</p>						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日:12:20～13:00 副学長室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1)	人間の尊厳と教育を考える ～建学の理念からの考察～(専務理事講和)			講義・SGD	池 脇	
2	2)	QOL の意味について考える①			講義・SGD	池 脇	
3	2)	QOL の意味について考える②			講義・SGD	池 脇	
4	3)	年を取ることから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
5	3)	ストレスから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
6	3)	健康・疾病・障がいから QOL を考える			講義・SGD	池 脇	
7	4)	QOL と公衆衛生活動を考える			講義・SGD	池 脇	
8	4)	QOL の評価を考える			講義・SGD	池 脇	
9	5)	人間の尊厳と社会の仕組みを考える			講義・SGD	池 脇	
10	5)	人間の尊厳と社会が求めていることを考える			講義・SGD	池 脇	
11	6)	人間の尊厳と自分の轍(わだち)を考える			講義・SGD	池 脇	
12	6)	人間の尊厳と人生を考える			講義・SGD	池 脇	
13	6)	人間の尊厳と AI 時代を考える			講義・SGD	池 脇	
14	6)	人間の尊厳と希望を考える			講義・SGD	池 脇	

15	1)2)3) 4)5)6)	まとめ	講義・SGD	池 脇
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		資料(プリント)を配付します。 参考書と参考文献を紹介します。		

科目名	日向国地域論			授業コード	110125B401	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)			ナンバリング	9CC122B04	AL 科目	
担当者	横山 裕(福・福)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	九州医療科学大学はその設立より延岡市を始めとして宮崎県北部地域に密着した大学として発展してきた。本講義と通してこの発展をさらに良きものとし学生が地域とより深く交流するため(DP4、CP7)の推進力を身につけることを目標とする。						
学修目標	1)地域の歴史や文化について説明できる。 2)地域に期待される大学像を知る。 3)地域における男女の生き方について説明できる。 4)地域の災害の歴史と現在の危機管理について説明できる。 5)地域における一次産業とその文化について説明できる。 6)地域の産業とまちづくりについて説明できる。 7)地域の医療・保健と健康政策について説明できる。 8)地域の暮らしと福祉の歩みについて知る。 9)地域の観光と娯楽の変遷について知る。						
実務経験のある 教員による教育	行政、観光、まちづくりなど多方面にわたって地域における実務経験を有する講師を招聘している。						
評価及びフィード バックの方法	毎講義後に提出物(小レポート)を課し、その評価(100%)によって行う。 オフィスアワーなどを活用して個別にフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	外部講師にご講義いただくので礼を失することのない受講態度で臨むこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~8)	これまでの講義概要を理解し、地域について知ることの意義を理解する。				講 義	横 山
2	1)	宮崎県北地域の文化財及びその保護活動について理解し、歴史と文化との関係性を理解する。				講 義	横山・外部講師
3	2)	県北地域に芸術活動の現状を理解し、地域と世界の芸術交流の未来のあり方を理解する。				講 義	横山・外部講師
4	4)	県北地区の一次産業の歴史と現状を知り、それが育んできた豊かさを理解する。				講 義	横山・外部講師
5	5)	県北地域の第三次産業の現状を理解し、商業と街づくり・人づくりの関係について理解する。				講 義	横山・外部講師
6	6)	県北の自然の魅力を知り、自然を生かしたまちづくりの現状を理解する。				講 義	横山・外部講師
7	7)	県北地域の税金をとりまく現状を理解し、これからの正しい納税者のあり方を身に着ける。				講 義	横山・外部講師
8	7)	県北地域が経験した災害とそれに対処してきた歴史を知り、蓄積された先人の知恵と現在の対応を知る。				講 義	横山・外部講師
9	1)6)	県北地域の行政の現状を知り、様々な問題に対してどのような取り組みがなされているのか理解する。				講 義	横山・外部講師
10	1)	県北地域の教育について知り、地域の人材育成がどのように実践されているのかを理解する。				講 義	横山・外部講師
11	8)	県北地域における観光資源の発掘、観光地環境整備、地元プロモーション活動の現状を知り、県北地区の観光の可能性について理解する。				講 義	横山・外部講師
12	1)	宮崎県北地域に伝わる神話や今日にいたる様々な歴史について理解する。				講 義	横山・外部講師
13	3)	県北地域の自然環境と暮らしとの関係を知り、これからの環境保護活動について理解する。				講 義	横山・外部講師
14	1)	県北地域で行われている薪能について知り、それが市民共同運動へと発展して行った経緯について理解する。				講 義	横山・外部講師
15	1)~8)	講義を通じて学んだことをふりかえり各自が地域について考えたことをまとめる。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					

科目名	日向国地域体験学習			授業コード	110200A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科、薬学科、動物生命薬学科、生命医科学科、臨床心理学科(1年)			ナンバリング	9CC123B01	AL 科目	○
担当者	藤原 幸子(社福・スポーツ)大倉 正道(薬・薬)宮内 亜宜(薬・動物) 二反田 隆夫(生命・生命)中 村 真理子(臨心・臨心)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習及び活動
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	農業やアウトドア体験を通して、食をはじめ地域の自然や魅力を体感するとともに農泊や住民との交流によって地域の暮らしや 伝統文化、そこで暮らす人々の想いに触れるという主体的かつ対話的な学びを通して心の豊かさの形成や学びに向かう力・人 間性等を滋養することを目的とする。						
学修目標	1)地域の歴史や文化について説明できる 2)地域の産業とまちづくりについて説明できる 3)地域の観光の変遷について説明できる 4)地域における一次産業について説明できる 5)受け入れ先の農家あるいはアウトドア施設の社会的役割や多世代の価値観を理解することができる 6)社会的マナーを理解し、約束を守ることができる 7)農業やアウトドア体験で得た学びを他者と共有することを通して学習を深化させることができる 8)報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく正確に書くことができる 9)個々の体験から得たものを言語化し						
実務経験のある 教員による教育	教員に実務経験はないが、各フィールドワークにおける案内人はアウトドア体験や地域観光の専門家である。						
評価及びフィード バックの方法	演習及び学習への取り組み姿勢(活動参加状況やレポート等の提出状況)の評価 30% 課題発表及び報告書の評価 70% 評価の基準は授業開始時に説明する						
準備学習・ 履修上の注意等	最初の2コマはカリキュラムの概要説明、フィールドワーク(体験、地域住民との交流)を行ううえでの心得や社会的マナーなど の指導、中山間地域の現状と課題などについて事前学習として座学で学ぶ。その後10~11月中旬に1泊2日の予定で農泊、ア ウトドア体験を行う。事後研修としてフィールドワーク(体験、地域住民との交流)を通して感じたことや地域の課題とその解決策 についてまとめ、報告書・提言書として提出する。小人数のグループ単位で発表する。 以下、注意点です。 ・お金の負担が発生します。過去実績で1人当たり5,000円程度になる予定です。できるだけ1人あたりの負担金額がこれ以上 にならないように努めます。最終的な金額については、授業内でアナウンスします。 ・履修時は、後期の授業に割り振られていますが、事前(7月頃)に体験プログラムの希望調査を行います。したがって、後期の 履修修正期間での履修登録は例外処置となりますので、履修を希望する方は前期の間に履修登録をお願いします。体験プログ ラム希望調査後の履修取り消しは可能です。履修取り消しは各自、教務課に相談してください。						
オフィスアワー	時間割が確定後、各教員の研究室等に掲示する						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)5)	9月:事前学習① オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する ②活動方法、手続きについて理解する ③授業評価、単位認定方法について理解する ④フィールドワークのルールとマナーについて理解する				講 義	担当教員
2	1)2)3) 4)5)	10月:事前学習② 事前講義 ①参加するフィールドワークの種類・内容・そのフィールドワークで触れる課題について理解する ②フィールドワークに出発するまえの活動方法、手続きについて理解する				講 義	担当教員
3-10	5)6)7)	10~11月 フィールドワーク実践(10~11月中旬に1泊2日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する				実 践	担当教員
11-12	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告① フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①フィールドワークの自己評価を行う ②フィールドワークから感じたことならびにそこから見えた地域の課題についてレポートを書く ③少人数のグループ単位でフィールドワークについて感じたことや課題等についてまとめる ④少人数のグループ単位でフィールドワークから見えた地域の課題についてまとめ、発表の準備を行う				演 習	担当教員
13-14	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告② フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①少人数のグループ単位でフィールドワークについて感じたことや課題等についてまとめる ②少人数のグループ単位でフィールドワークから見えた地域の課題についてまとめ、発表の準備を行う				演 習	担当教員
15	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告③ グループ単位で作成したプレゼンテーション・ポスター等を用いて発表を行う				演 習	担当教員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜資料を配布する			

科目名	医療・福祉連携講座			授業コード	110201A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)			ナンバリング	9CC123B02	AL 科目	○
担当者	正野(福・ス)他	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>本学の学則第1条には「本学は(中略)国際化社会にに向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。医療・福祉を標榜する学部学科の教育理念に資するために大学共通科目として本科目が設定されている。</p> <p>本講では、学部・学科の教員がそれぞれの専門分野の視点から、医療・福祉・薬学などの専門領域の課題について学生の皆さんと考え、学生同士が意見・考えを共有しながら、それぞれの課題に取り組む姿勢を醸成することを目的とする(大学 DP1, 3:大学 CP[教育課程の編成 1, 3])。</p>						
学修目標	<p>1)医療・福祉の定義を説明できる。</p> <p>2)社会福祉学部、薬学部、生命医科学部、臨床心理学部のそれぞれの視点から国内外の保健と福祉の関係を説明することができる。</p> <p>3)医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の連携(チームケア)の重要性を説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	各講義において、小テストやレポートを課します。						
準備学習・ 履修上の注意等	一部を集中にて演習を実施することがあります。スケジュールを確認してください。						
オフィスアワー	各授業の前後						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2) 3)	ソーシャルワーカーの役割と連携のあり方を理解する 福祉				講 義	藤 原
2	1)2) 3)	東洋医学の考え方を基盤とした鍼灸治療と福祉との連携について 鍼灸				講 義	渡 邊
3	1)2) 3)	スポーツ・レクリエーション、救急救命士と医療・福祉とのかかわり スポ・救急救命				講 義	正野・西園
4	1)2) 3)	公認心理師の役割と連携のあり方を理解する 心理				講 義	松 山
5	1)2) 3)	言語聴覚士の役割と連携のあり方を理解する 言語				講 義	倉 澤
6	1)2) 3)	尿検査と医療・福祉				講 義	山 本
7	1)2) 3)	医動物と医療・福祉				講 義	西 森
8	1)2) 3)	白血病の診断と医療・福祉				講 義	宮 本
9	1)2) 3)	がん検診(がんの診断)と医療・福祉				講 義	二反田
10	1)2) 3)	医療・福祉における機器の役割				講 義	福 元
11	1)2) 3)	薬剤師の仕事について学ぶ 一般用医薬品について学ぶ				講義・演習	緒 方
12	1)2) 3)	症状をもとに一般用医薬品を選んでみる(鎮咳薬・去痰薬)				講義・演習	緒 方
13	1)2) 3)	症状をもとに一般用医薬品を選んでみる(アレルギー性鼻炎薬)				講義・演習	緒 方
14	1)2) 3)	薬剤師の仕事について(まとめ)				講 義	緒 方
15	1)2) 3)	「くすりと動物」 1.新医薬品の研究・開発と動物実験 2.動物実験と動物福祉について考えよう				講 義	明石・橋本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。必要に応じて資料を提供する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	ボランティア活動		授業コード	110151A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1年)		ナンバリング	9CC123B03	AL 科目	○	
担当者	藤原幸子(福・ス)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	ボランティア活動は活動は、私たち一人ひとりが身近なことから社会的問題を考えて主体的に取り組み社会参加活動である。ボランティア活動をとおして、地域社会に貢献する心を育み、身近な生活の課題や地域社会問題の理解と社会の参加を目指す。						
学修目標	1)ボランティア活動の意義と意味について理解し、説明することができる。 2)社会的マナーを理解し、契約を守ることができる。 3)ボランティア体験を他者と共有するため演習等へ積極的に参加し、他者の意見に耳を傾け、自分の思いを言語化することができる。 4)報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく、正確に書くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	活動内容及び報告書(50%)、ファイル管理(10%)、レポート試験(40%)						
準備学習・ 履修上の注意等	前期最初の3回はオリエンテーション、ボランティア活動を行うための心得や社会的マナーなどの指導、ボランティアコーディネーター実践者からの講話、記録についてなどを事前学習として、座学で学ぶ。その後5月から翌年1月末までの間で10回程度のボランティアを実践し報告書を作成する。ボランティアを実施する場合は大学が認定したものに限る。後期は、活動実践の報告・振り返りの授業、到達目標に関するレポート試験の授業を2回実施する。受講者はボランティア保険に加入すること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 2)3)4)	【事前学習①】 1.オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する。 ②活動方法、手続きについて理解する。 ③授業評価、単位認定方法について理解する。 ④ボランティア活動のルールとマナーについて理解する。 ・窓口、ボランティア掲示板、学生連絡先の確認、自己紹介書の提出について 2.講義 「今日におけるボランティアの意義」について理解する。	講義 演習	担当教員
2	1) 2)3)4)	【事前学習②】 1.講義と演習 ①ボランティア活動とボランティア保険についてについて理解し、加入する。 ②年間ボランティア活動計画の策定について理解し、作成する。 ③活動報告書の意義と書き方について理解し、書くことができる。 ④ボランティア活動実践に向けての心得について理解する。	講義・演習	担当教員
3	1) 2)3)4)	【事前学習③】 講義 ボランティア活動の実践事例を通して、ボランティアの内容を具体的に理解する。	講 義	担当教員
4	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】 ー5月から12月までに、10回のボランティア活動を実践する。 掲示板で紹介するボランティアから、個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に参加し、活動報告書に記録を書く。活動報告書は教員の添削を受ける。	実 践	担当教員
5	1) 2)3)4)	【学習】 1.演習 グループ内で活動参加状況の共有を図る。 今後の活動に向けての決意、抱負 2.講義・演習 ボランティア活動報告書の共有 グループ内で活動報告書を回し読みする。 他者の報告書を読んで気づいたことを発表する。	講義・演習	担当教員
6	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
7	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
8	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
9	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
10	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
11	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員

12	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
13	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
14	1) 2)3)4)	【ボランティア活動実践】	実 践	担当教員
15	1) 2)3)4)	【活動報告と評価】 実践について振り返る。 ボランティア活動から得たものは何かレポートを書く。	講 義	担当教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		講義時に配布するプリントなどを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義時に配布するプリントなどを使用する。		

科目名	インターンシップ			授業コード	110202A302	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	9CC123B04	AL 科目	○
担当者	橋本 美穂(薬・生)、明石 敏(薬・生)、正木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	本授業は、学生自身の将来像を具体的にイメージしてもらい、目標を明確にすることで、その実現に向けた行動を促すために企画されたものである。 動物病院、宮崎大学農学部付属牧場、リバーパル五ヶ瀬川におけるインターンシップを通して、動物看護や畜産、その他動物にかかわる仕事をする上での心構えや必要な知識、技術を認識し、大学における講義や実習での学びの動機につながることを期待する(DP1, 3)。						
学修目標	1)愛玩動物看護師の仕事を理解できる。 2)愛玩動物看護師に必要な技術や知識、心構えを説明できる。 3)獣医師やトリマーなど、獣医療に携わる専門職のそれぞれの役割を知り、チーム医療における愛玩動物看護師の役割の重要性を理解できる。 4)愛玩動物看護師やその他の動物や環境にかかわる仕事を体験し、これらの職における自己適正の認識を意識する。 5)学外での人とのかかわりから社会活動を行う上でのマナーを学び、コミュニケーション能力を磨く。						
実務経験のある 教員による教育	研究機関、動物病院等での5年以上の実務経験に基づき、新しい知見や解釈も取り入れた知識と経験の習得を目的とした取り組みを行う。						
評価及びフィード バックの方法	各実習でレポートを課し、インターンシップを通して各人が学んだことや感じたこと、どのように今後の専門的学習に生かすかなどを確認する。取り組む姿勢(自主性、マナー、実習態度など)を50点、最終課題レポート50点で単位認定を行う。動物病院実習のレポートに関しては、評価後に返却するので、内容に間違いがあった場合や教員の意見を学生自身が確認ができるようにする。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)事前学習として、訪問予定の動物病院、宮崎大学農学部住吉牧場、リバーパル五ヶ瀬川のHPなどを閲覧し、訪問先の情報を前もって調べておくこと。 2)インターンシップに参加する上でのマナーの順守を心がけること。 3)インターンシップ先では可能な限りメモを取るなどし、実習が終わったらその都度まとめ、しっかり振り返ること。 4)自分自身の将来像や適正について考えること。						
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)~ 5)	事前説明会 1)インターンシップのねらいについて説明する。 2)社会で求められるマナーについて討議し、インターンシップに備える。 3)実習の計画や実習先について説明し、今後の段取りを確認する。	講 義	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
2	4), 5)	延岡市にあるリバーパル五ヶ瀬川にてインターンシップを実施(予定)	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
3	4), 5)	延岡市にあるリバーパル五ヶ瀬川にてインターンシップを実施(予定)	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
4	4), 5)	延岡市にあるリバーパル五ヶ瀬川にてインターンシップを実施(予定)	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
5	4), 5)	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育センター(住吉牧場)にてインターンシップ実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
6	4), 5)	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育センター(住吉牧場)にてインターンシップ実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
7	4), 5)	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育センター(住吉牧場)にてインターンシップ実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
8	4), 5)	宮崎大学農学部附属フィールド科学教育センター(住吉牧場)にてインターンシップ実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
9	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
10	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
11	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
12	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
13	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
14	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳
15	1)~ 5)	延岡市内の動物病院にてインターンシップを実施	演 習	橋本美穂, 明石敏, 正木美佳

教科書(著者名)出版社名【ISBN】

なし

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

なし

科目名	大学英語 I		授業コード	110161B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)		ナンバリング	32C122B01	AL 科目	○ SGD	
担当者	柳田 雅美(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	本講座では、アメリカの科学雑誌(Odeyssey, Muse, Ask)から科学を題材にした内容のテキストを使用しています。読解に必要な となる英語の基本表現や語彙の学習、また実社会で使われている様々なジャンル英語表現を学びます。主にリーディング力を養 う授業として展開するものの、音源を使ってリスニング力も養っていきます。理系の学生にとっては専門英語読解の架け橋となる こと、また文系の学生にとってはメディアなどで日常的に扱われている科学的視点として学べます。英語学習の流れで今後も 4 技能を学んでいくに当たり、基本文法を学びなおして正しく英文を理解し、運用する力を養う。「生物」「医学」「農業」「食品」「宇 宙」「環境」「工学」など幅広い分野の記事を読み理解することで TOEFL などの公的試験への対応性を育てていきます。						
学修目標	1)テキストに出てくるワードを学び語彙力をつける。 2)基本文法を理解し、運用できる。 3)テキストの文の構成を正しく理解し、内容が読み取れる。 4)テキストの文面が音声で聞き取れる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	課題提出状況とその評点及び授業中に行う確認テスト(40%)、最終試験(60%)として総括的評価を行う。テキストの各ユニット 終了毎に確認テストを行い、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業で学習した文法、重要構文、単語、イディオム、連語は毎回覚える。 unit 毎に学習の確認のため各授業で確認テストを行う。その点数は単位認定の評価対象となるので確実に高得点を目指し、な るべく欠席しないようにすること。やむを得ず欠席した場合はその分テスト用紙を入手して提出すること。提出のあった分に関し ては考慮点(あくまでも学習して提出したという事実に対して)を付与する。提出がない場合は 0 点とみなすのでなおざりにせず 必ず提出すること。 学び直しという観点から、自分が今までに取りこぼしている項目は徹底して学習すること。またテキストのリスニングに難があれば、 音声ダウンロードして繰り返し理解できるまで聞くこと。 各 unit の記事内容について理解し、特に復習では学んだ語彙やフレーズを運用できる域に完成させるようにすること。予習復習 の時間を unit 毎に 4 時間程度とることを推奨する。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間 教室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)	Unit 1: Secret Taste Cells- In Some Surprising Places				講 義	柳 田
2	1)2)3) 4)	Unit 2: Singing Sand				講 義	柳 田
3	1)2)3) 4)	Unit 3: Christmas Tree Science				講 義	柳 田
4	1)2)3) 4)	Unit 4: Watch a Zebrafish Think				講 義	柳 田
5	1)2)3) 4)	Unit 5: The Time-Traveling Flower				講 義	柳 田
6	1)2)3) 4)	Unit 6: Super Seaweed-Slurping Gut Bugs				講 義	柳 田
7	1)2)3) 4)	unit 7: Self-Driving Cars Will Make the World a Better Place				講 義	柳 田
8	1)2)3) 4)	Unit 8: Your Brain on Music				講 義	柳 田
9	1)2)3) 4)	Unit 9: Blast Off! Astronauts Will Print Custom Tools				講 義	柳 田
10	1)2)3) 4)	Unit 10: Too Quick to Be Roadkill				講 義	柳 田
11	1)2)3) 4)	Unit 11: Meet Your Mighty Microbes				講 義	柳 田
12	1)2)3) 4)	Unit 12: Raise Your Hand, Robots Go to School				講 義	柳 田
13	1)2)3) 4)	Unit 13: Jet Lag=Brain Damage for Hamsters				講 義	柳 田
14	1)2)3) 4)	Unit 14: What Do Elephants and Rats Have in Common?				講 義	柳 田
15	1)2)3) 4)	Unit 15: Spying on Disease				講 義	柳 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		Science for fun 金星堂 Keiko Hattori, Yayoi Yamashita, Yumi Hasegawa, Robert Perkins ISBN978-4-7647-4046-4					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に指示します。					

科目名	大学英語Ⅱ			授業コード	110162B301	単位数 (時間数)	2単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C122B02	AL科目	
担当者	柳田 雅美(非常勤講師)	開講学期	2025年度後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	本授業では基礎固めの実践編として TOEIC の問題形式を扱い、基礎的知識の運用力を上げていくことを目的として進めている。 将来的に就職活動等、具体的活用に有用な TOEIC の初級入門編で、今後続く TOEIC、TOEFL のクラスへの橋渡しの役割の位置づけとなる。項目別に基礎となる文法の確認、語彙の向上、リスニング力、リーディング力のアップに努めていく。						
学修目標	1)テスト形式を理解する。 2)目標 400 点の語彙力をつける。 3)語彙、文法の知識を英文に運用し得点につなげることができる。 4)描写、応答、会話、説明文でのリスニング形式になれ内容を理解できる。 5)総合的リーディングとして短文、長文、文脈の整合性を見出すことができる。 6)様々な形式の英文を読み内容を正しく理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	課題の提出状況、各 unit 毎の授業内確認テスト 40%、最終試験 60%として総括的評価を行う。テキストの各ユニット終了毎に確認テストを行い、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業で学習した文法、重要構文、単語、イディオム、連語は毎回覚える。 学習の確認のためのミニテストを行う。 語彙力アップのクラスドリルには積極的に取り組み、タスクシートは必ず提出すること。 各ユニット毎に学ぶリスニング項目にはしっかり注意を払い聞く力を養うこと。難があれば、自習用音声ダウンロードして実際の TOEIC を受けるつもりで繰り返し内容が理解できるまで聞くこと。 基礎編である観点から、自分が今までに取りこぼしている文法項目は徹底して学習すること。 予習復習に各 unit 毎 4 時間程度、特に復習では学んだ知識をできる域に完成させる。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間 教室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3) 4)5)6)	unit1 pre-Test				講 義	柳 田
2	1)2)3) 4)5)6)	unit2 Daily Life 品詞 現在進行形 受け答え Eメール				講 義	柳 田
3	1)2)3) 4)5)6)	unit3 Airport 時制 会話 宣伝文				講 義	柳 田
4	1)2)3) 4)5)6)	unit4 Traffic 自動詞 他動詞 写真描写 交通事情のアナウンス				講 義	柳 田
5	1)2)3) 4)5)6)	unit5 Hotel 主語 動詞の一致 身体的特徴、服装 WH 疑問文 アンケート				講 義	柳 田
6	1)2)3) 4)5)6)	unit6 Bank 受動態 人物の動作行為 オフィスでの会話 新聞記事				講 義	柳 田
7	1)2)3) 4)5)6)	unit7 Office 不定詞 動名詞 There is /are 構文 スピーチ メッセージチェーン				講 義	柳 田
8	1)2)3) 4)5)6)	unit8 Meeting 分詞 写真描写 Yes/No 疑問文 社内メモ E-mail				講 義	柳 田
9	1)2)3) 4)5)6)	unit9 Employment 可算/不可算名詞 似た音をもつ単語 人事に関する会話 求人広告				講 義	柳 田
10	1)2)3) 4)5)6)	unit10 Product 代名詞 物が主語となる場合 ビジネストーク リコールの通知文				講 義	柳 田
11	1)2)3) 4)5)6)	unit 11 Order 関係詞 物が主な被写体となっている写真の描写 付加疑問文 苦情、謝罪文				講 義	柳 田
12	1)2)3) 4)5)6)	unit 12 Contract 接続詞 前置詞 全員に共通する行為の描写 契約に関する会話 申込書				講 義	柳 田
13	1)2)3) 4)5)6)	unit13 Business 比較 人と物の両方が含まれる写真の描写 社内放送 スケジュール表				講 義	柳 田
14	1)2)3) 4)5)6)	unit14 Health 仮定法 乗り物の写真の描写 平叙文の問いかけ 求人広告 Eメール				講 義	柳 田
15	1)2)3) 4)5)6)	unit15 Post-test				講 義	柳 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		NEW GATEWAY TO THE TOEIC L&R TEST 金星堂 ISBN 978-4-7647-4126-3					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に指示します。					

科目名	実用英語 I		授業コード	110156B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)		ナンバリング	32C221B01	AL 科目	○	
担当者	柳田 雅美(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義 SGD (Small Group Discussion) Presentation	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>この授業では、近年英語の学力としてリスニングスキルに重点が置かれている潮流に順じ、リスニングスキルにフォーカスした内容を学ぶ。またその学んだモチーフをインタラクティブなプレゼンテーションスピーチに生かす運用力を養う。</p> <p>語彙、英語的表現を理解し、聞き取った情報を理解へと結びつける統合的なプロセスのトレーニングをしながら内容を把握できる能力を養う。また、各 unit でフォーカスした内容でスピーキングのタスクを課すことで英語の運用力と自発的発信力に資する能力を養う。</p> <p>コンテンツは多彩なトピックを楽しみながら学べる構成となっており、TOEIC に対応した multiple choice の問題練習にも挑戦し、今後の授業にもつなげて行く。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 各 unit のキーワードやフレーズの意味を理解できる。 2) 学んだキーワードやフレーズを音声として認識できる。 3) 文としての音の流れやリズムが認識できる。 4) 英語の音声のリズムや流れを意識しながら、文章全体の内容を理解できる。 5) 各 unit で提示されたテーマで簡単なプレゼンテーションができる。 						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	SGD などへの参加態度、課題提出状況、授業内ワードテスト 40%、最終試験 60%を総合的に評価。各ユニット毎のワードの確認テスト・レポートの確認・返却を行いフィードバックする。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>テキストの Unit 毎にキーワードやフレーズは必ず音声として発音をして復習し、その意味は覚えていくこと。</p> <p>Unit 毎のワード、文章の記述がある部分については、音読をすること。</p> <p>音声はダウンロードが可能なので聞き取れないものは繰り返し聞いて把握すること。</p> <p>音声のシャドーイングをしてみるなどリスニング力を上げる努力をすること。</p> <p>小テスト、提出を求められたものについては必ず提出すること。</p>						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間 教室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)3) 4)5)	授業の運び方説明 Unit1 Let me introduce my hometown				講 義 ACT	柳 田
2	1)2)3) 4)5)	Unit1 Let me introduce my hometown Unit2 And here is today's news				講 義	柳 田
3	1)2)3) 4)5)	Unit 3 Support us!				講 義	柳 田
4	1)2)3) 4)5)	Unit 4 I'm honored to be here.				講 義	柳 田
5	1)2)3) 4)5)	Unit 5 Thank you for flying with us today				講 義	柳 田
6	1)2)3) 4)5)	Unit 6 Thank you for calling				講 義	柳 田
7	1)2)3) 4)5)	Unit 7 Enjoy the rhythm and rhyme				講 義	柳 田
8	1)2)3) 4)5)	Unit 8 Swing with the music !				講 義	柳 田
9	1)2)3) 4)5)	Unit 9 Stay Tuned!				講 義	柳 田
10	1)2)3) 4)5)	Unit 10 You'll love it.				講 義	柳 田
11	1)2)3) 4)5)	Unit 11 Nice meeting you				講 義	柳 田
12	1)2)3) 4)5)	Unit 12 Customer service. How can I help you?				講 義	柳 田
13	1)2)3) 4)5)	Unit 13 Oh, No !				講 義	柳 田
14	1)2)3) 4)5)	Unit 14 Let's do something together Presentation				講 義	柳 田
15	1)2)3) 4)5)	Unit 15 This is how I live				講 義	柳 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		English Sound Box (金星堂) 大塚朝美 上田洋子 Kathy Maruyama 今井由美子 著 978-4-7647-3976-5					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に指示する。					

科目名	実用英語Ⅱ		授業コード	110157B302	単位数 (時間数)	2単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬学科(2年)		ナンバリング	32C222B01	AL科目	○	
担当者	柳田 雅美(非常勤講師)	開講学期	2025年度後期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	海外メディアの動画から深める4技能の統合的学習。近年多くの学生にとってインターネット上での動画視聴が日常化している中で視聴を足掛かりに世界のさまざまな事象に接してもらい、英語で整理、発信するスキルを養う。TOEIC400-500レベルの内容でunit毎に4つのphaseで学んでいく。topicとしては「環境問題」「ソーシャルメディア」「都市問題」「人権問題」「ジェンダー問題」「人生・メンタルヘルス」「AIとの共存」を取り上げている。思考、判断力を深める内容となっており、海外メディアの異なる視点を学ぶことができ、TOEFLなどの公的試験への対応力を図る。						
学修目標	1)該当レベルでのメディア動画の話題の概要を聞き取りつかむ 2)語彙の学習、長文読解、情報の整理 3)視聴するメディア動画の内容を1)2)を経てさらに内在化、統合を図る 4)取り扱ったtopicに関して発信する力を養う(speaking・writing)						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	課題提出、語彙定着ミニテスト(unit毎)40%、期末試験60%で総括評価。テキストの各ユニット終了毎に確認テストを行い、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	語彙力定着のための毎回のミニテストは最終評価に直結、またテスト形式もレベルが上がるため復習を欠かさず毎回高得点を獲得する努力をすること。 クラス使用の動画はテキストの最後のページにダウンロード情報が提示してあるので、クラスでの動画視聴だけでは聞き取りが十分でなく理解力に欠けると感じる場合は自分で何度も聞いて予習、復習を心がけること。						
オフィスアワー	授業前後可能な時間 教室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1回	1)2)3) 4)	The future of the meat market				講 義	柳 田
2回	1)2)3) 4)	The road to a carbon-free world				講 義	柳 田
3回	1)2)3) 4)	The meaning of a healthy lifestyle				講 義	柳 田
4回	1)2)3) 4)	Keys to a successful job interview				講 義	柳 田
5回	1)2)3) 4)	The healing power of animals				講 義	柳 田
6回	1)2)3) 4)	Measures to help job seekers				講 義	柳 田
7回	1)2)3) 4)	Uncovering the secrets of water				講 義	柳 田
8回	1)2)3) 4)	The strategy to prevent obesity				講 義	柳 田
9回	1)2)3) 4)	Heated debate on VAR				講 義	柳 田
10回	1)2)3) 4)	Lively learning about food waste				講 義	柳 田
11回	1)2)3) 4)	Inside an underground homeless community				講 義	柳 田
12回	1)2)3) 4)	Women's rights and AI development				講 義	柳 田
13回	1)2)3) 4)	Fighting hair discrimination and racism				講 義	柳 田
14回	1)2)3) 4)	Ways to get out of busyness trap				講 義	柳 田
15回		make up class/ review / preparation for the exam.				講 義	柳 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	INTEGRITY Intermediate 金星堂 ISBN978-4-7647-4175-1 海外メディア映像から深める4技能・教養英語(中級編)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要であれば授業で紹介						

科目名	実用英語Ⅲ			授業コード	110204B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C221B02	AL 科目	○	
担当者	Guy Barrett	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	Students will improve their TOEFL test related speaking skills.							
学修目標	0) Pre, post, complete, and mini tests. 1) Speaking questions 1 and 2: Independent speaking questions. 2) Speaking questions 3 and 4: Integrated questions (Reading, Listening and Speaking). 3) Speaking questions 5 and 6: Integrated questions (Listening							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	1) Homework with feedback. 2) Mini-test scores with feedback. 4) Final exam. 5) Attitude in class.							
準備学習・ 履修上の注意等	1) Bring English/Japanese dictionaries to class. 2) Bring the textbook to class. 3) Bring recording device (smartphone with voice recording app.) and earphones to class.							
オフィスアワー	After classes.							
授業計画								
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	0)	Speaking diagnostic pre-test					講義・演習	Barrett
2	1)	Speaking Skill 1: Use your notes to plan the free-choice response to speaking question 1. Speaking Skill 2: Use your plan to answer the free-choice response to speaking question 1.					講義・演習	Barrett
3	0)	Review of Skills 1 & 2. Mini test.					講義・演習	Barrett
4	1)	Speaking Skill 3: Use your notes to plan the paired-choice response to speaking question 2. Speaking Skill 4: Use your plan to make the paired-choice response to speaking question 2.					講義・演習	Barrett
5	0)	Review of Skills 3 & 4. Mini test.					講義・演習	Barrett
6	2)	Speaking Skill 5: Note the main points as you read for speaking question 3. Speaking Skill 6: Note the main points as you listen for speaking question 3.					講義・演習	Barrett
7	2)	Speaking Skill 7: Use your notes to plan the response for speaking question 3. Speaking Skill 8: Use your plan to make the response for speaking question 3.					講義・演習	Barrett
8	0)	Review of Skills 5, 6, 7 & 8. Mini test.					講義・演習	Barrett.
9	2)	Speaking Skill 9: Note the main points as you read for speaking question 4. Speaking Skill 10: Note the main points as you listen for speaking question 4.					講義・演習	Barrett
10	2)	Speaking Skill 11: Use your notes to plan the response for speaking question 4. Speaking Skill 12: Use your plan to make the response for speaking question 4.					講義・演習	Barrett
11	0)	Review of Skills 9, 10, 11 & 12. Mini test.					講義・演習	Barrett
12	3)	Speaking Skills 13: Note the main points as you listen for speaking question 5. Speaking Skills 14: Use your notes to plan the response for speaking question 5. Speaking Skills 15: Use your plan to make the response for speaking question 5.					講義・演習	Barrett
13	0)	Review of Skills 13, 14 & 15. Mini test.					講義・演習	Barrett
14	3)	Speaking Skills 16: Note the main points as you listen for speaking question 6. Speaking Skills 17: Use your notes to plan the response for speaking question 6. Speaking Skills 18: Use your plan to make the response for speaking question 6.					講義・演習	Barrett
15	0)	Review skills 16, 17 & 18. Mini test.					講義・演習	Barrett
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		LONGMAN PREPARATION COURSE FOR THE TOEFL iBT TEST ISBN 978-0133248029						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし						

科目名	実用英語Ⅳ			授業コード	110205B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C222B02	AL 科目	○	
担当者	Guy Barrett	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	Students will improve their TOEFL test related listening skills.							
学修目標	0) Pre, post, complete, and mini tests. 1) Basic comprehension. 2) Pragmatic understanding. 3) Connecting information.							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	1) Homework with feedback. 2) Mini-test scores with feedback. 3) Final exam. 4) Attitude in class.							
準備学習・ 履修上の注意等	1) Bring English/Japanese dictionaries to class. 2) Bring the textbook to class.							
オフィスアワー	After classes.							
授業計画								
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	0)	Listening diagnostic pre-test					講義・演習	Barrett
2	1)	Skill 1. Understanding the gist.					講義・演習	Barrett
3	1)	Skill 2. Understanding the details.					講義・演習	Barrett
4	1)	Review of Skills 1 & 2.					講義・演習	Barrett
5	0)	Mini-tests.					講義・演習	Barrett
6	2)	Skill 3. Understanding the function.					講義・演習	Barrett
7	0)	Mid-semester complete listening test.					講義・演習	Barrett
8	2)	Skill 4. Understanding the speaker's stance.					講義・演習	Barrett.
9	1), 2)	Review of skills 1-4.					講義・演習	Barrett
10	0)	Mini-tests.					講義・演習	Barrett
11	3)	Skill 5. Understanding the organization.					講義・演習	Barrett
12	3)	Skill 6. Understanding relationships: inference and drawing conclusions.					講義・演習	Barrett
13	1), 2), 3)	Review skills 1-6.					講義・演習	Barrett
14	0)	Mini tests.					講義・演習	Barrett
15	0)	Listening diagnostic post-test					講義・演習	Barrett
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		LONGMAN PREPARATION COURSE FOR THE TOEFL iBT TEST ISBN 978-0133248029						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし						

科目名	社会学			授業コード	110075B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・動物生命薬科学科・臨床心理学科(1年)			ナンバリング	32C121B01	AL 科目	○
担当者	山本 順之(福・ス)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	社会福祉分野で職業活動に従事し、福祉社会の創造的な担い手となるうえで必要となる、社会および人びとの社会生活を理解し、これらの事象を洞察する能力を習得する。グループワークを活用し、身近な現象をもとに理論を説明する。						
学修目標	1) 人びとの生活営為を社会のありように結びつけて説明できる。 2) 個人と社会の関係を説明できる。 3) 社会集団と組織の構造と機能のについて説明できる。 4) 家族を社会事象として説明できる。 5) 社会問題や逸脱問題を分析し、説明できる。 6) 社会学における主な社会理論を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	学期末試験および授業への取組み姿勢を総合的に評価する。 定期試験(60%) 課題(レポート・小テスト等)(20%) 講義内における総合的姿勢(20%)						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回の授業終了後に、教科書および授業時に配布する課題を3時間(授業全体で45時間)以上熟読し、復習すること。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	社会システムの概念及び社会と文化を理解する。				講 義	山 本
2	1)	社会階級と社会階層の概念及び現代社会の階層構造を理解する。				講 義	山 本
3	1)	社会変動の概念及び近代化、産業化、都市化、情報化について理解する。				講 義	山 本
4	1)	現代社会の人口構造及び少子高齢化の現状その他の人口問題を理解する。				講 義	山 本
5	1)	地域、コミュニティの概念及び都市化と現代の地域社会の諸問題を理解するを理解する。				講 義	山 本
6	2)	社会的行為と社会的相互行為について理解する。				講 義	山 本
7	2)	社会的地位と役割の概念を理解する。				講 義	山 本
8	3)	社会集団の概念及び社会集団の諸類型を理解する①。				講 義	山 本
9	3)	社会集団の概念及び社会集団の諸類型を理解する②。				講 義	山 本
10	3)	組織と官僚制について理解する。				講 義	山 本
11	4)	家族の概念及び家族の類型と形態、機能等について理解する。				講 義	山 本
12	5)	社会病理と逸脱について理解する。				講 義	山 本
13	5)	社会的逸脱に関する諸理論について理解する。				講 義	山 本
14	6)	A.コト、H.スペンサー、M.ウェーバー、K.マルクス等の社会理論を理解する。				講 義	山 本
15	6)	E.ディルケム、G.ジンメル、テニース等の社会理論を理解する。				講 義	山 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		第1回目の授業の際に指定する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業で参考文献等を提示する。					

科目名	心理学			授業コード	110086B402	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	生命医科学科(2年)、動物生命薬科学科(1年、2年)			ナンバリング	32C121B02	AL 科目	
担当者	内藤 健一(臨・臨)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	健常児(者)の基本的な心理学的知見を身につけた医療従事者となるために(生命:DP(3):対象者を支援する汎用的能力、動 生:DP(2):論理的構築能力)、感覚と知覚、学習、記憶、性格、概念、対人行動、情動についての基本事項を修得する(生命: CP1(1):基礎教養教育、動生:CP1(1):学士力を高める基礎科目)。						
学修目標	1) 感覚、知覚に関する基本的な現象と理論を説明できる。 2) 学習に関する基本的な現象と理論を説明できる。 3) 記憶に関する基本的な現象と理論を説明できる。 4) 性格に関する理論を説明できる。 5) 認知地図と空間認知に関する理論を説明できる。 6) 対人行動に関する基本的な現象と理論を説明できる。 7) 情動に関する理論を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価及びフィード バックの方法	学期末の単位認定試験 100%(毎回の授業後に配布する確認シートから出題)。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間を目安に予習(次の回のレジュメを読むこと)・復習(小テストに備えてその日習ったレジュメの内容を復習す ること)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	感覚、知覚(1)				講 義	内 藤
2	1)	感覚、知覚(2)				講 義	内 藤
3	2)	学習(1)				講 義	内 藤
4	2)	学習(2)				講 義	内 藤
5	3)	記憶(1)				講 義	内 藤
6	3)	記憶(2)				講 義	内 藤
7	3)	記憶(3)				講 義	内 藤
8	4)	性格(1)				講 義	内 藤
9	4)	性格(2)				講 義	内 藤
10	5)	認知地図と空間認知(1)				講 義	内 藤
11	5)	認知地図と空間認知(2)				講 義	内 藤
12	6)	対人行動(1)				講 義	内 藤
13	6)	対人行動(2)				講 義	内 藤
14	7)	情動(1)				講 義	内 藤
15	7)	情動(2)				講 義	内 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。講義レジュメを配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	歴史と社会		授業コード	110192B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科 4 年		ナンバリング	32C221B03	AL 科目	○	
担当者	山内利秋	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・ワークショップ
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	歴史と社会というタイトルですが、特に SDGs と社会について学修します。持続可能な社会を構築するにあたって我々は何を 考えていけばいいのか。地域社会(ローカル)と世界(グローバル)をつなぐ、「グローバル」な視点についての理解を目指します。						
学修目標	1)社会の持続可能性について考える事が出来る。 2)身近な視点が世界の動向とどのように関係しているのか、理解する事が出来る。 3)持続可能な社会が歴史的にどのように構築されてきたかを理解する事が出来る。						
実務経験のある 教員による教育	なし。						
評価及びフィード バックの方法	課題(80%)及び小テスト(20%)で評価します。フィードバックは classroom を使用します。						
準備学習・ 履修上の注意等	SDGs は色々な所で言われており、目にする機会も多いと思います。様々な社会的課題を SDGs の視点で考える事を理解しても らうために、日常的に SDGs の視点で考える事を検討してもらいたいと思います。1 コマあたり 90 分を準備時間にあてて下さい。						
オフィスアワー	金曜 5 限。その他教員の在席時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1回	1)	SDGs とは何か。設立の背景について理解する。			講 義	山 内	
2	2)3)	SDGs 目標 1:「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」事について理解する。			講 義	山 内	
3	2)3)	SDGs 目標 2・3:「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」・「あらゆる 年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」について理解する。			講義・演習	山 内	
4	2)3)	SDGs 目標 4・5:「すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」・ 「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」について理解する。			講 義	山 内	
5	2)3)	SDGs 目標 6・7:「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」・「すべての人々の、安価 かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」について理解する。			講 義	山 内	
6	2)3)	SDGs 目標 8・9:「包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある 人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する」・「強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産 業化の促進及びイノベーションの推進を図る」について理解する。			講 義	山 内	
7	2)3)	SDGs 目標 10・11:「各国内及び各国間の不平等を是正する」・「包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能 な都市及び人間居住を実現する」について理解する。			講義・演習	山 内	
8	2)3)	SDGs12:「持続可能な生産消費形態を確保する」について理解する。			講 義	山 内	
9	2)3)	SDGs13:「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」について理解する。			講義・演習	山 内	
10	2)3)	SDGs14:「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」について理解する。			講 義	山 内	
11	2)3)	SDGs15:「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならび に土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」について理解する。			講 義	山 内	
12	2)3)	ワークショップ「SDGs14・15」をテーマとして、海・陸の資源の保全や回復について検討し、理解してみる。その 1。			ワークショップ	山 内	
13	2)3)	ワークショップ「SDGs14・15」をテーマとして、海・陸の資源の保全や回復について検討し、理解してみる。その 2。			ワークショップ	山 内	
14	2)3)	ワークショップ「SDGs14・15」をテーマとして、海・陸の資源の保全や回復について検討し、理解してみる。その 3。			ワークショップ	山 内	
15	1)2)3)	SDGs を再検討し、理解する。			講義・演習	山 内	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし。授業時に指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし。						

科目名	哲学		授業コード	110120B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(1 年)		ナンバリング	32C221B04	AL 科目	○	
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義と演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	どのような職業に就くにせよ、物事を分析的に理解し、論理的に判断を下すことは重要である。また、社会生活を営むに当たっては他者の存在を尊重し、その価値を理解できる感性も不可欠である。そのためには一人一人が物事を論理的、分析的に理解できる問題解決型の思考の技術を身につけておく必要がある(DP1,CP1)。本講義では物事を論理的に考えるためには具体的にどのように考えればいいのか、どのような手続き、手順を踏めばいいのかという哲学的思考法の基本を習得する。						
学修目標	1)哲学の定義、役割、歴史について概略的に説明できる。 2)哲学の社会的背景について説明できる。 3)日本人の意識構造について説明できる。 4)思考における心理的問題について説明できる。 5)哲学的思考法の基本形式について説明できる。 6)哲学的思考を実践的に運用展開できる。						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価及びフィード バックの方法	筆記試験 オフィスアワーなどを活用して個別にフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	事前学習として毎回「検討課題」を提示するので、1 時間をかけ必要な情報をリサーチし、それに基づき自分なりの考察を準備して次回の授業で発表報告する。 【重要】講義の仕方について第 1 回目の講義で説明するので、履修者は必ず第 1 回目の講義から出席すること。						
オフィスアワー	時間割確定後、通知する。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	哲学という言葉の由来(西洋と日本)を理解する。				講 義	横 山
2	1)	哲学「史」の意味とそこから取り出せる現代的課題を理解する。				講 義	横 山
3	2)	哲学が生まれる社会的背景(社会構造)の意味を理解する(1)				講 義	横 山
4	2)	哲学が生まれる社会的背景(社会構造)の意味を理解する(2)				講 義	横 山
5	2)3)	日本人の思考様式について理解する。				講 義	横 山
6	1)2)3)	日本人の思考様式を支える日本語の歴史的特質について理解する。				講 義	横 山
7	4)	思考形式に関する心理的問題を理解する。				講 義	横 山
8	5)	「論理」と「価値」という哲学の基本重要概念を理解する。				講 義	横 山
9	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(1)―デカルト的思考				講 義	横 山
10	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(2)―帰納と演繹				講 義	横 山
11	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(3)―意欲・能力・必要性				講 義	横 山
12	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(4)―判断検証の 4 指標				講 義	横 山
13	4)5)6)	哲学的思考法を応用して自分の失敗体験を検証する(1)				演 習	横 山
14	4)5)6)	哲学的思考法を応用して自分の失敗体験を検証する(2)				演 習	横 山
15	1)2)3) 4)5)6)	講義の要点を整理し、学習内容を総括的に理解する。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		講義の中で適宜、助言する。					

科目名	倫理学			授業コード	110147B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科 1 年			ナンバリング	32C121B03	AL 科目	○
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	現在、各種職能団体にはそれぞれ独自の遵守すべき「倫理綱領」が設けられている。業務を介して他者の権利や自由を侵害することが厳しく禁じられているからである。侵害した場合、法的に罰せられることもある。そもそも、人間の行為の善悪はどのような基準で評価されるのか。「正しい行い」とはどのような行いのことなのか。倫理学はその「正しさ」の根拠を検証する学問である。本講義では倫理学の基本的内容を習得する。(DP1.3.CP1)						
学修目標	1)倫理学と自分の関係が説明できる。 2)倫理という言葉の意味(定義)と歴史が説明できる。 3)倫理学の三領域の構成について説明できる。 4)メタ倫理学について説明できる。 5)規範倫理学について説明できる。 6)応用倫理学について説明できる。 7)倫理学の思考法を実践的に応用できる。						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価及びフィード バックの方法	筆記試験 オフィスアワーなどを活用して個別にフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	【要注意】講義筆記ノートの作り方を第 1 回目の授業で説明するので、履修者は必ず第 1 回目から出席すること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室ドアに掲示する。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	倫理学という馴染みのない学問が実は自分の個人的問題とどのように関係するのか、その具体的接点を理解する。				講 義	横 山
2	2)	倫理という言葉の意味(定義)と歴史を理解する。				講 義	横 山
3	3)	倫理学という学問の三領域(メタ倫理学・規範倫理学・応用倫理学)の構成について理解する。				講 義	横 山
4	7)	倫理実践問題を考えてみる(1)―課題提示とディスカッション				演 習	横 山
5	7)	倫理実践問題を考えてみる(2)―意見発表と討議				演 習	横 山
6	5)	規範倫理学の意義を理解する(1)				講 義	横 山
7	5)	規範倫理学の意義を理解する(2)				講 義	横 山
8	4)	メタ倫理学の意義を理解する(1)				講 義	横 山
9	4)	メタ倫理学の意義を理解する(2)				講 義	横 山
10	6)	応用倫理学の意義を理解する(1)―構成				講 義	横 山
11	2)6)	応用倫理学の意義を理解する(2)―医療倫理綱領の歴史				講 義	横 山
12	4)5)6)	応用倫理学の意義を理解する(3)―生命倫理学(a)出生前診断				講 義	横 山
13	4)5)6)	応用倫理学の意義を理解する(3)―生命倫理学(b)終末期医療・脳死・臓器移植				講 義	横 山
14	1)2)3) 4)5)6) 7)	倫理実践問題を考えてみる(3)―(1)(2)の再検討の結果発表				演 習	横 山
15	1)2)3) 4)5)6)	講義で学んだことの要点を確認し、知識を整理する。				講 義	横 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて別途指示する。					

科目名	数学 I			授業コード	110194B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			ナンバリング	32C121B04	AL 科目	○
担当者	橋本 幸彦(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>数学的な知識や考え方は理系の専門科目を学ぶために必要であるだけでなく、日常生活や就職活動でも役に立ち、仕事でも使うことになる。本講義では受験等で使う数学のテクニックを身につけるのではなく、数学の基本的考え方や論理的思考法を理解し、身の回りで数学がどのように使われているかを知ることにも主眼を置く。</p> <p>「数学 I」では、高校までの数学の基本的な知識を再確認し、さらに発展させる。また、専門教育科目で出てくる数式や公式の理解を容易にするための、数学の基礎的な知識および計算能力を身につける。</p>						
学修目標	<p>1) 数と数式、方程式の解法: 自然数・整数・有理数・実数・複素数などの数の概念を理解し、各種数の計算ができる。整式の加法、減法、乗法、除法の計算ができる。整式の展開、因数分解ができる。1次方程式、1次不等式、2次方程式、2次不等式などの方程式を解ける。</p> <p>2) 関数とグラフ: 1次関数や2次関数のグラフを描くことができる。2次関数のグラフと、2次方程式の解、2次不等式の解との関係を説明できる。円の方程式を求めたり、方程式を満たす円の図を描ける。</p> <p>3) 三角関数: 正弦関数(sin)、余弦関数(cos)、正接関数(tan)</p>						
実務経験のある 教員による教育	大学、専門学校、研究機関での5年以上の実務経験を生かして行う。						
評価及びフィード バックの方法	毎回、その日の講義の内容に関するレポートを提出してもらう。その際に質問も受け付ける。レポートは次回の講義で返却する。平常点(授業時の課題:40%)および学期末の期末試験(60%)を総合して単位認定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回確認のための宿題を出します。翌週、当てるので黒板に回答してもらいます。さらに講義の前に教科書の該当範囲を読んでくること。 講義の最後に、講義で説明した例題を元に、各自、問題を作ってもらい、その回答を作成してもらいます。						
オフィスアワー	講義時間前後の空き時間						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2), 3), 4)	ガイダンス・数の概念、学力テスト				講 義	橋本(幸)
2	1)	【数と数式1】比・歩合・百分率、四則演算				講 義	橋本(幸)
3	1)	【数と数式2】文字式の計算、整式の展開と因数分解				講 義	橋本(幸)
4	1)	【数と数式3】連立方程式(一次方程式)、二次方程式の解法、比例と反比例				講 義	橋本(幸)
5	2)	【関数とグラフ1】関数とは、一次関数、二次関数				講 義	橋本(幸)
6	2)	【関数とグラフ2】虚数解と判別式				講 義	橋本(幸)
7	2)	【関数とグラフ3】不等式と領域、高次関数、因数定理・剰余定理				講 義	橋本(幸)
8	3)	【三角関数1】三角関数の諸概念				講 義	橋本(幸)
9	3)	【三角関数2】三角関数の計算				講 義	橋本(幸)
10	4)	【指数関数と対数関数1】指数関数の定義と諸公式、指数方程式				講 義	橋本(幸)
11	4)	【指数関数と対数関数2】指数と対数の関係				講 義	橋本(幸)
12	4)	【指数関数と対数関数3】対数関数の定義と諸公式、ネピア数について				講 義	橋本(幸)
13	4)	【指数関数と対数関数4】対数関数の応用				講 義	橋本(幸)
14	1), 2), 3), 4)	【推論・論証】様々な予測				講 義	橋本(幸)
15	1), 2), 3), 4)	【学習のふりかえり】まとめ				講 義	橋本(幸)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	数学大百科事典 仕事で使う公式・定理・ルール(蔵本貴文)翔泳社【478-4798156262】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	大学新生のための数学入門(石村園子)共立出版株式会社【978-4320017696】						

科目名	数学Ⅱ			授業コード	110195B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			ナンバリング	32C122B03	AL 科目	○
担当者	橋本 幸彦(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>数学的な知識や考え方は理系の専門科目を学ぶために必要であるだけでなく、日常生活や就職活動でも役に立ち、仕事でも使うことになる。本講義では受験等で使う数学のテクニックを身につけるのではなく、数学の基本的考え方や論理的思考法を理解し、身の回りで数学がどのように使われているかを知ることにより主眼を置く。</p> <p>「数学Ⅱ」では「微分積分」「数列」「確率」「推論」について講義を行う。「微分積分」では微分法、積分法の基本的な概念を習熟し、各種初等関数の、微分や積分の計算力を身につける。「数列」「確率」「推論」の考え方は日常生活においても身近なものである。これらの習得を目指す。</p>						
学修目標	<p>1) 微分: 微分係数や導関数の定義の意味を理解し、定義から基本的な関数の微分係数や、導関数を求めることができる。微分法に関する基本的な公式や定理を導出し、それらを用いて様々な関数の導関数を計算することができる。微分係数と関数の増減や極値との関係を理解し、微分法によりグラフの概形を描くことができる。</p> <p>2) 積分: 不定積分の定義の意味を理解し、基本的な関数の不定積分を求めることができる。また、定積分の意味を理解し、定積分と不定積分の関係を理解する。定積分を用いて、図形の面積や簡単な体積を計算することができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	大学、専門学校、研究機関での 5 年以上の実務経験を生かして講義を行う。						
評価及びフィード バックの方法	毎回、その日の講義の内容に関するレポートを提出してもらう。その際に質問も受け付ける。レポートは次回の講義で返却する。平常点(授業時の課題: 40%)および学期末の期末試験(60%)を総合して単位認定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回確認のための宿題を出します。翌週、当てるので黒板に回答してもらいます。さらに講義の前に教科書の該当範囲を読んでくること。 講義の最後に、講義で説明した例題を元に、各自、問題を作ってもらい、その回答を作成してもらいます。						
オフィスアワー	講義時間前後の空き時間						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~5)	ガイダンス、身の回りの数学				講 義	橋本(幸)
2	1)	【微分1】 極限と無限大、微分の定義、導関数				講 義	橋本(幸)
3	1)	【微分2】 導関数の意味				講 義	橋本(幸)
4	1)	【微分3】 微分法を用いたグラフの書き方、各種関数の微分、合成関数の微分				講 義	橋本(幸)
5	2)	【積分1】 積分の定義				講 義	橋本(幸)
6	2)	【積分2】 不定積分、定積分の計算方法				講 義	橋本(幸)
7	2)	【積分3】 面積計算				講 義	橋本(幸)
8	2)	【積分4】 積分と体積、曲線の長さ、速度と加速度				講 義	橋本(幸)
9	3)	【数列1】 等差数列、等比数列、 Σ の使い方				講 義	橋本(幸)
10	3)	【数列2】 漸化式、無限級数、数学的帰納法				講 義	橋本(幸)
11	4)	【確率1】 場合の数				講 義	橋本(幸)
12	4)	【確率2】 順列と組み合わせ、確率				講 義	橋本(幸)
13	5)	【推論・論証1】 集合とベン図				講 義	橋本(幸)
14	5)	【推論・論証2】 表の読み取り				講 義	橋本(幸)
15	1)~5)	まとめ				講 義	橋本(幸)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	数学大百科事典 仕事で使う公式・定理・ルール(蔵本 貴文)翔泳社【478-4798156262】 ※前期授業「数学Ⅰ」で用いた教科書と同じです。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	大学新生のための数学入門 共立出版株式会社 石村園子著						

科目名	化学 I			授業コード	110040B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			ナンバリング	32C121B05	AL 科目	○
担当者	渡辺 渡(生命医科学科)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	一般目標:動物の医療、福祉および愛護に役立つ実践的な化学の基礎知識を習得する(ディプロマポリシー学修分類 B)。さらに、各種一般教養試験に対応するためにの一般化学の基本的および応用的な知識や技能も習得する(ディプロマポリシー学修分類 D)。						
学修目標	1)動物医療に関わる化学における基本的概念を説明することができる。 2)一般化学の基本的および応用的な計算問題を解くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	製薬企業の研究所における 10 年以上の動物を用いた創薬活動において、知り得た情報・経験を講義に反映させることができる。						
評価及びフィード バックの方法	・学習到達度試験(30%)や講義・課題への取り組み状況(20%)および単位取得試験の点数(50%)で、総合的に評価する。なお、学習到達度試験や課題については、次回の講義時に解説を実施して再勉強を促す。						
準備学習・ 履修上の注意等	・とくにことわらない限り予習は不要だが、復習を必ず行うこと。 ・各講義の最初に当日の学習目標・要点などを明示するので、遅刻はしないこと。 ・実験器具など持ち込むことがあるので、安全のために注意事項はしっかり守ること。						
オフィスアワー	月～木曜日 13:00～15:00 研究室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【2章:測定の体系】 科学的考え方の発端について説明でき、有効数字の規則を使って計算できる。				講 義	渡 辺
2	1)2)	【3章:物質とエネルギー、原子と分子】 科学的方法について説明でき、原子と分子の違いを述べることができる。質量およびエネルギー保存の法則、定比例の法則及びアボガドロ定数を説明できる。				講 義	渡 辺
3	1)2)	【3章:物質とエネルギー、原子と分子】 科学的方法について説明でき、原子と分子の違いを述べることができる。質量およびエネルギー保存の法則、定比例の法則及びアボガドロ定数を説明できる。				講 義	渡 辺
4	1)2)	【4章:原子論 I (原子内には何があるのか)】 ドルトンの原子説、トムソンの原子模型について説明できる。原子の構造、性質および特徴について説明できる。平均原子量や同位体の存在比を計算できる。				講 義	渡 辺
5	1)2)	【5章:原子論 II (エネルギー準位とボーア原子)】 原子殻とエネルギー準位について説明できる。八隅子則を説明できる。				講 義	渡 辺
6	1)2)	【6章:周期表】 周期表の歴史的基盤と重要性について説明できる。原子半径、イオン化ポテンシャル、電子親和力などの性質がどんな傾向を示すかを予測できる。				講 義	渡 辺
7	1)2)	【7章:化学結合】 原子はどのようにして結合するかについて説明できる。電気陰性度を説明でき、その概念を用いて化学結合と共有結合の区別ができる。極性分子と無極性分子の概念が理解でき、その区別ができる。				講 義	渡 辺
8	1)2)	【7章:化学結合】 原子はどのようにして結合するかについて説明できる。電気陰性度を説明でき、その概念を用いて化学結合と共有結合の区別ができる。極性分子と無極性分子の概念が理解でき、その区別ができる。				講 義	渡 辺
9	1)2)	【7章:化学結合】 原子はどのようにして結合するかについて説明できる。電気陰性度を説明でき、その概念を用いて化学結合と共有結合の区別ができる。極性分子と無極性分子の概念が理解でき、その区別ができる。				講 義	渡 辺
10	1)2)	【8章:化学反応式】 化学反応のタイプを説明でき、例を挙げられる。種々のタイプの反応についてその生成物を予測できる。酸化還元反応で、酸化、還元、酸化剤、還元剤を定義でき、反応式でそれぞれに相当する物質を指摘できる。反応性系列により反応を予測できる。				講 義	渡 辺
11	1)2)	【8章:化学反応式】 化学反応のタイプを説明でき、例を挙げられる。種々のタイプの反応についてその生成物を予測できる。酸化還元反応で、酸化、還元、酸化剤、還元剤を定義でき、反応式でそれぞれに相当する物質を指摘できる。反応性系列により反応を予測できる。				講 義	渡 辺
12	1)2)	【8章:化学反応式】 化学反応のタイプを説明でき、例を挙げられる。種々のタイプの反応についてその生成物を予測できる。酸化還元反応で、酸化、還元、酸化剤、還元剤を定義でき、反応式でそれぞれに相当する物質を指摘できる。反応性系列により反応を予測できる。				講 義	渡 辺
13	1)2)	【9章:化学量論】 化学反応において、反応物の量と生成物の量を計算できる。また、反応量を決める反応物である出発物質を決定できる。				講 義	渡 辺
14	1)2)	【9章:化学量論】 化学反応において、反応物の量と生成物の量を計算できる。また、反応量を決める反応物である出発物質を決定できる。				講 義	渡 辺
15	1)2)	【総括】 教科書8章および9章を中心に化学 I を総括して、重要例題を繰り返し解ける。				講義・SGD	渡 辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	看護系で役立つ化学の基本第 2 版(有本淳一) 化学同人【978-4-7598-2064-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし						

科目名	生物学 I	授業コード	110102B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)	ナンバリング	32C121B06	AL 科目	○
担当者	橋本 幸彦(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	「生命体の構造と働き」の基礎について理解する。特に、生物が持つ大まかな特性をまず理解することに重点を置く。分子から細胞、そして個体、個体から種、種から生態系へとより統合的な視点から生命をとらえ、それぞれの階層における構造、制御システムなどを通して生命の全体像への理解を深める。 一般目標 (GIO): 生物学の基礎について知識を習得する。				
学修目標	1)細胞の基本構造とその多様性について理解する。 2)生命体を構成する成分の特徴ならびに吸収と分解・排泄のメカニズムについて理解する。 3)遺伝子の構造と機能について理解する。				
実務経験のある 教員による教育	大学、専門学校、研究機関での5年以上の実務経験を生かして講義を行う。				
評価及びフィード バックの方法	毎回、その日の講義の内容に関するレポートを提出してもらい、その際に質問も受け付ける。次回の講義で質問に回答する。 平常点(授業時の課題:40%)および学期末の期末試験(60%)を総合して単位認定する。				
準備学習・ 履修上の注意等	講義前学習として前回の講義で配布したプリントを見直した上で、教科書の該当箇所を読んでおくこと。 講義の最後に、その日の講義の内容に関連する、レポートを作成する。				
オフィスアワー	講義時間前後の空き時間				

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1), 2), 3)	ガイダンス, 学カテスト	講 義	橋本(幸)
2	1)	生物とは何か、生命の誕生	講 義	橋本(幸)
3	1)	【細胞の構造と機能1】 細胞の基本構造① 細胞の発見と顕微鏡、細胞小器官	講 義	橋本(幸)
4	1)	【細胞の構造と機能2】 細胞の基本構造② 細胞の様々な構成要素、細胞間結合	講 義	橋本(幸)
5	2)	【生命体を構成する物質1】 代謝とエネルギー、代謝と体サイズ	講 義	橋本(幸)
6	2)	【生命体を構成する物質2】 アミノ酸とタンパク質	講 義	橋本(幸)
7	2)	【生命体を構成する物質3】 糖質(炭水化物)	講 義	橋本(幸)
8	2)	【生命体を構成する物質4】 脂質、核酸、ビタミン・ミネラル	講 義	橋本(幸)
9	3)	【遺伝子の構造と機能1】 遺伝子とは、メンデルの遺伝子の法則	講 義	橋本(幸)
10	3)	【遺伝子の構造と機能2】 DNA の構造、セントラルドグマ、DNA の複製	講 義	橋本(幸)
11	3)	【遺伝子の構造と機能3】 遺伝子の転写制御、RNA の種類と働き	講 義	橋本(幸)
12	3)	【遺伝子の構造と機能4】 遺伝子の翻訳、翻訳後修飾、原核生物の場合	講 義	橋本(幸)
13	3)	【遺伝子の構造と機能5】 性と遺伝、連鎖と独立、ヒトの遺伝病	講 義	橋本(幸)
14	3)	【遺伝子の構造と機能6】 分子生物学の発展、遺伝学の応用例	講 義	橋本(幸)
15	1), 2), 3)	まとめ	講 義	橋本(幸)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		やさしい基礎生物学 第2版(今井 一志, 大島 海一, 鈴木 秀和, 田中 次郎(著), 南雲 保(編集))羊土社【978-4758120517】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に紹介する。		

科目名	生物学Ⅱ	授業コード	110103B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)	ナンバリング	32C122B05	AL 科目	○
担当者	橋本 幸彦(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	「生命体の反応と調節」「生物と環境」の基礎について理解する。特に、生物の持っている大まかな特性をまず理解することに重点を置く。分子から細胞、そして個体、個体から種、種から生態系へとより統合的な視点から生命をとらえ、それぞれの階層における構造、制御システムなどを通して生命の全体像への理解を深める。 一般目標(GIO): 生物学の基礎について知識を習得する。				
学修目標	1)生命活動の基盤となるエネルギーについて理解する。 2)多細胞生物の自己維持機構について理解する。 3)生物と環境の関係について理解する。				
実務経験のある 教員による教育	大学、専門学校、研究機関での5年以上の実務経験を活かし講義を行う。				
評価及びフィード バックの方法	毎回、その日の講義の内容に関するレポートを提出してもらい、その際に質問も受け付ける。次回の講義で質問に回答する。平常点(授業時の課題:40%)および学期末の期末試験(60%)を総合して単位認定する。				
準備学習・ 履修上の注意等	講義前学習として前回の講義で配布したプリントを見直した上で、教科書の該当箇所を読んでおくこと。 講義の最後に、その日の講義の内容に関連する、レポートを作成する。				
オフィスアワー	講義時間前後の空き時間				

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1), 2), 3)	ガイダンス、自然科学とは	講 義	橋本(幸)	
2	1)	【生体とエネルギー1】酵素とは、酵素の種類、機能と調節	講 義	橋本(幸)	
3	1)	【生体とエネルギー2】ATP の役割、ATP と血糖値	講 義	橋本(幸)	
4	1)	【生体とエネルギー3】生態的側面 冬を越すための様々な工夫	講 義	橋本(幸)	
5	2)	【多細胞生物の自己維持機構1】個体の自己維持、細胞社会の崩壊、細胞間情報伝達システム	講 義	橋本(幸)	
6	2)	【多細胞生物の自己維持機構2】ヒトの神経系、外部環境と内部環境	講 義	橋本(幸)	
7	2)	【多細胞生物の自己維持機構3】恒常性① 恒常性とは、肝臓の構造と機能、腎臓の構造と機能	講 義	橋本(幸)	
8	2)	【多細胞生物の自己維持機構4】恒常性② 内分泌系による調節、自律神経系による調節、自律神経系と内分泌系との共同作業	講 義	橋本(幸)	
9	2)	【多細胞生物の自己維持機構5】生体防御機構① 段階的な生体防御機構	講 義	橋本(幸)	
10	2)	【多細胞生物の自己維持機構6】生体防御機構② 抗体の構造と種類、免疫系のトラブル	講 義	橋本(幸)	
11	3)	【生物と環境が作る生態系1】地球上の生物相、日本の生物相、生態系	講 義	橋本(幸)	
12	3)	【生物と環境が作る生態系2】種間相互作用	講 義	橋本(幸)	
13	3)	【生物と環境が作る生態系3】種内相互作用	講 義	橋本(幸)	
14	3)	【生物と環境が作る生態系4】個体群動態	講 義	橋本(幸)	
15	1), 2), 3)	まとめ、各論:ツキノワグマの生物学	講 義	橋本(幸)	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		やさしい基礎生物学 第2版(今井 一志, 大島 海一, 鈴木 秀和, 田中 次郎(著), 南雲 保(編集))羊土社【978-4758120517】			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に紹介する。			

科目名	生命倫理・動物福祉			授業コード	121753B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C122P01	AL 科目		
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソノ.	<p>獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DPI・4)ため、生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。</p> <p>1)生命倫理の概念とさまざまな動物観について理解する。 2)動物福祉の概念について理解する。 3)動物福祉の評価について理解する。 4)動物福祉と社会について理解する。 5)愛玩動物の福祉について理解する。 6)産業動物の福祉について理解する。 7)実験動物の福祉について理解する。 8)展示動物および使役動物の福祉について理解する。 9)野生動物の福祉について理解する。</p>							
学修目標	<p>1)生命倫理の考え方と獣医療への関わりについて説明できる。 2)動物観の歴史的変遷を説明できる。 3)国や宗教による動物観の違いと動物の取り扱いへの影響について説明できる。 4)動物観に影響を与えるほかの要因について説明できる。 5)動物福祉の定義と理論的基盤としての功利主義について説明できる。 6)「5つの自由」を説明できる。 7)近代および現代の動物愛護運動について説明できる。 8)日本における動物愛護と世界における動物福祉の違いを説明できる。 9)「動物の権利」思想と「動物福祉」思想の違いを説明でき</p>							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計4回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1)「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書4巻 動物看護学概論/人と動物の関係学/生命倫理・動物福祉」の教科書を使用します。 2)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 3)講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 4)配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確実なものとする(復習)。</p>							
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室							
授業計画								
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)2)	生命倫理の概念とさまざまな動物観①(生命倫理の考え方)					講 義	片 本
2	3)4)	生命倫理の概念とさまざまな動物観②(生命倫理と獣医療の関わり)					講 義	片 本
3	5)7)	動物福祉の概念①(動物福祉の考え方、世界と日本における近代及び現代の動物愛護運動)					講 義	片 本
4	6)8) 9)10)	動物福祉の概念②(「5つの自由」、「動物の権利」と「動物福祉」思想や課題、安楽死の考え方)					講 義	片 本
5	11) 12)	動物福祉の評価①(動物福祉の生理学的指標及び行動的指標による評価法)					講 義	片 本
6	13)	動物福祉の評価②					講 義	片 本
7	14) 15)	動物福祉と社会①					講 義	片 本
8	16) 17)	動物福祉と社会②					講 義	片 本
9	18) 19) 20)	愛玩動物の福祉①(愛玩動物の適正飼養と福祉上の問題、飼養放棄や殺処分問題と対策)					講 義	片 本
10	21) 22) 23) 24)	愛玩動物の福祉②(国内外の動物保護活動の現状と課題、動物のみだりな殺傷・虐待の現状と対策、飼養動物の災害時の対応)					講 義	片 本
11	25) 26) 27)	産業動物の福祉①(産業動物における福祉上の問題)					講 義	片 本
12	28) 29)	産業動物の福祉②(国際的な福祉基準、産業動物の福祉を向上させるための具体的方法)					講 義	片 本
13	30) 31) 32)	実験動物の福祉(実験動物における福祉上の問題、3Rの概念と具体的方法)					講 義	片 本
14	33) 34) 35)	展示動物および使役動物の福祉(展示動物における福祉上の問題、展示動物に対する環境エンリッチメントの種類と内容)					講 義	片 本

15	36) 37)	野生動物の福祉	講義	片本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4巻 動物看護学概論/人と動物の関係学/生命倫理・動物福祉 (日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス 【978-4-86671-158-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし		

科目名	動物解剖学	授業コード	121710B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)	ナンバリング	32C111P01	AL 科目	○	
担当者	近藤 照義(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	動物の体の正常な基本構造を知ることが獣医学の根本をなし、病理・病態を理解するために不可欠である。動物解剖学では、正常な体の構造と機能を理解するために、体を構成する4つの主要組織及び血管系・消化器系に属する主な臓器の肉眼解剖レベルおよび顕微解剖レベルでの構造と機能に関する基礎的知識を修得する。授業は、講義およびバーチャルスライドを用いたスモールグループディスカッション(SGD)で進められる。					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 組織の種類と機能について説明できる。 2) 4つの主要組織をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 3) 血管系の種類と構造・機能について説明できる。 4) 動脈・静脈・毛細血管をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 5) 消化管の構造と機能について説明できる。 6) 食道・胃・小腸・大腸をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 7) 消化腺の構造と機能について説明できる。 8) 唾液腺・肝臓・膵臓をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、解剖学者としての実務経験を活かした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	バーチャルスライドを使用したレポートの提出状況(提出期限厳守)、授業態度の評価を20%及び学期末の単位認定試験80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。学習進捗を図るため、バーチャルスライドを使用したレポートの総評・確認・返却を行いフィードバックする。					
準備学習・ 履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1週間当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。返却されたレポートの修正並びに見直しを行い、完全に内容を理解すること。					
オフィスアワー	金曜日の4時限講義終了後、土曜日の2時限講義終了後、講義室にて					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)	細胞・組織・器官・器官系の関係を理解する。 細胞・組織の構造を観察するために用いるバーチャルスライドの操作法並びにバーチャルスライドの画像を取り込んだレポートの作成法を理解する。			講 義	近 藤
2	1)	上皮組織 (1) 上皮組織の種類と機能、腺上皮の特徴を理解する。			講 義	近 藤
3	2)	上皮組織 (2) 単層扁平上皮・単層円柱上皮・重層扁平上皮・多列線毛上皮のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
4	1)	結合・支持組織 (1) 結合・支持組織の種類と構造を理解する。			講 義	近 藤
5	2)	結合・支持組織 (2) 線維性結合組織・軟骨組織・骨組織のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
6	1)	筋組織 (1) 骨格筋・平滑筋・心筋組織の3種類の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤
7	2)	筋組織 (2) 骨格筋・平滑筋・心筋組織のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
8	1)	神経組織 (1) 神経組織を構成する細胞の種類及びニューロンの構造と機能を理解する。			講 義	近 藤
9	2)	神経組織 (2) 脊髄のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
10	3)	血管系 (1) 動脈・毛細血管・静脈の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤
11	4)	血管系 (2) 大動脈と細動脈・毛細血管・細静脈からなる微小循環系のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
12	5)	消化器系 (1) 唾液腺・食道・胃の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤
13	6)	消化器系 (2) 唾液腺・食道・胃のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
14	7)	消化器系 (3) 小腸・大腸・肝臓の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤
15	8)	消化器系 (4) 小腸・大腸・肝臓のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書1巻動物形態機能学/動物繁殖学(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会)エデュワードプレス【4-86671-155-3】 入門組織学(牛木 辰男)南江堂【4-524-21134-0】 新編 家畜比較解剖図説 上巻(加藤 嘉太郎・山内 昭二)養賢堂【978-4-8425-0340-0】 新編 家畜比較解剖図説 下巻(加藤 嘉太郎・山内 昭二)養賢堂【978-4-8425-0341-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	カラーアトラス獣医解剖学 増補改訂版 上巻(同書編集委員会)チクサン出版【978-4-88500-671-5】 カラーアトラス獣医解剖学 増補改訂版 下巻(同書編集委員会)チクサン出版【978-4-88500-672-2】					

科目名	動物生理学 I			授業コード	120803B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C111P02	AL 科目		
担当者	橋本 美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに、病的変化について学ぶ基盤を確立する。</p> <p>生理学は解剖学と並んで重要な基礎科目であるので、理解が不十分であると他のすべての分野が理解できない。動物生理学 I においては、動物の生体調節の仕組みを理解するために血液、免疫、心臓、消化器、腎臓、呼吸器の機能について学修する。</p> <p>【一般目標(GIO)】在学中の実験動物学全般、愛玩動物看護学全般を理解するために、哺乳類を主とした実験動物、愛玩動物および産業動物(家きんを含む)の生理学に関する基礎知識を修得する(DP1, 2)。</p> <p>愛玩動物看護師カリキュラム準拠</p>							
学修目標	<p>1)生命のすがた 細胞や DNA の構造や機能、組織構造や器官の成り立ちを理解できる。</p> <p>2)血液と造血管 血液組成、血液細胞の形態や機能について理解できる。</p> <p>3)生体の防御機構 免疫による生体防御について理解できる。</p> <p>4)循環器とその調節 循環器系の構造と機能、血液循環とその調節について理解できる。</p> <p>5)消化器と栄養代謝 消化器系の構造と機能について理解できる。 消化吸収のしくみと代謝の調節について理解できる。</p> <p>6)泌尿器と体液調節 泌尿器系の構造と機能、体液調節について理解できる。</p> <p>7)呼吸器</p>							
実務経験のある 教員による教育	大学・研究機関での5年以上の実務経験に基づき、新しい知見や解釈も取り入れた生理学知識の習得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	定期試験評価 70%、小テスト 20%、授業態度 10%で評価する。 小テストを実施した翌週に、採点した問題兼解答用紙を返却し、解説を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>高校の基礎生物で勉強する内容を理解している程度の基礎学力は必要。</p> <p>動物生理学 II とは一連の講義になっている。</p> <p>講義前には各項目の教科書並びに関連する教科を予習しておくこと。</p> <p>講義時に配布した資料を用いて復習すること。</p> <p>章ごとに実施する小テストの機会を活用して、こつこつ勉強することを心がけること。</p>							
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	<p>第 1 章 生命のすがた</p> <p>①ホメオスタシスについて理解できる。</p> <p>②細胞の構造について理解する。</p> <p>③DNA の働きについて理解する。</p>					講 義	橋本(美)
2	1)	<p>第 1 章 生命のすがた</p> <p>①上皮組織、腺組織、支持組織、筋組織、神経組織について理解する。</p> <p>②器官の成り立ちと維持、調整システムについて理解する。</p>					講 義	橋本(美)
3	2)	<p>第 2 章 血液と造血管</p> <p>①血球成分と血漿成分について理解する。</p> <p>②赤血球の構造と機能について理解する。</p> <p>③白血球の構造と機能について理解する。</p> <p>④血小板機能と血液凝固機構及び線維素溶解について理解する。</p>					講 義	橋本(美)
4	2)3)	<p>第 4 章 生体の防御機構</p> <p>①免疫の概念を理解する。</p> <p>②自然免疫と獲得免疫について理解する。</p> <p>③獲得免疫系の細胞について説明できる。</p> <p>④細胞性免疫と液性免疫について説明できる。</p>					講 義	橋本(美)
5	2)3)	<p>第 4 章 生体の防御機構</p> <p>①抗体の構造、種類、機能について説明できる。</p> <p>②抗体を使った応用技術について説明できる。</p> <p>③炎症について理解できる。</p> <p>④アレルギー反応について理解できる。</p>					講 義	橋本(美)
6	4)	<p>第 3 章 血液循環とその調節</p> <p>①心臓の構造について理解する。</p> <p>②心筋細胞の電気現象と心筋の興奮伝導系について理解する。</p>					講 義	橋本(美)
7	4)	<p>第 3 章 血液循環とその調節</p> <p>①ポンプとしての心臓機能と心電図、心音について理解する。</p> <p>②心臓機能の調節機構について理解する。</p>					講 義	橋本(美)
8	4)	<p>第 3 章 血液循環とその調節</p> <p>①血管の種類と構造、機能について理解する。</p> <p>②血圧調節機構について理解する。</p>					講 義	橋本(美)

9	5)	第 11 章 消化吸収と栄養代謝 ①消化管(口腔、咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の構造と機能について理解する。 ②唾液腺、膵臓、肝臓の構造と機能について理解する。	講義	橋本(美)
10	5)	第 11 章 消化吸収と栄養代謝 消化と吸収の仕組みについて理解する。	講義	橋本(美)
11	5)	第 11 章 消化吸収と栄養代謝 各種栄養素(糖質、タンパク質、脂質)の代謝について理解する。	講義	橋本(美)
12	6)	第 12 章 尿の生成と体液調節 ①腎臓及びネフロン構造と機能について理解する。 ②クリアランスの意味を知り、腎血漿流量と糸球体濾過量の調節機構について理解する。 ③尿細管における再吸収と分泌、集合管における尿濃縮について理解する。	講義	橋本(美)
13	6)	第 12 章 尿の生成と体液調節 ①体液の分布と区分、調節機構について理解する。 ②電解質バランスについて理解する。 ③酸・塩基平衡について理解する。	講義	橋本(美)
14	7)	第 9 章 呼吸とその調節 ①呼吸器の構造について理解する。 ②換気の仕組みについて理解する。 ③肺胞におけるガス交換について理解する。	講義	橋本(美)
15	7)	第 9 章 呼吸とその調節 ①血液による酸素と二酸化炭素の運搬について理解する。 ②呼吸運動の調節機構について理解する。	講義	橋本(美)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書1巻「動物形態機能学 動物繁殖学」(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム検討委員会編) EDWARD Press【978-4-86671-155-3】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師の教科書 第 1 巻 基礎動物学(緑書房)ISBN9784895317689 デュークス獣医生理学 原本 13 版 鈴木浩悦監修(学窓社)ISBN: 9784873627724 獣医生理学 ジェームス G カニンガム、高橋迪雄監訳(文永堂出版) ISBN: 9784830031823 動物生理学 環境への適応 クヌート・シュミット=ニールセン 沼田英治・中嶋康裕監訳(東京大学出版) ISBN: 9784130602181		

科目名	動物生理学Ⅱ			授業コード	120804B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C112P01	AL 科目	
担当者	橋本 美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに、病的変化について学ぶ基盤を確立する。 生理学は解剖学と並んで重要な基礎科目であるので、理解が不十分であると他のすべての分野が理解できない。動物生理学Ⅱにおいては、動物の生体調節の仕組みを理解するために脳神経、感覚器、内分泌、骨格筋、体温の調節について学修する。 【一般目標(GiO)】在学中の実験動物学全般、愛玩動物看護学全般を理解するために、哺乳類を主とした実験動物、愛玩動物および産業動物(家きんを含む)の生理学に関する基礎知識を修得する(DP1, 2)。 愛玩動物看護師カリキュラム準拠						
学修目標	1)脳と神経 神経系の機能と役割、神経情報伝達のしくみが理解できる。 2)皮膚と感覚器 皮膚の構造と機能、感覚器の機能とそのしくみが理解できる。 3)内分泌とホルモン ホルモンの作用とホルモンによる生体調節メカニズムについて理解できる。 4)運動器 骨格筋の機能と筋収縮のしくみ、骨代謝について理解できる。 5)体温調節 体温調節のしくみを理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	大学・研究機関での5年以上の実務経験に基づき、新しい知見や解釈も取り入れた生理学知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	定期試験評価 70%、小テスト 20%、授業態度 10%で評価する。 小テストを実施した翌週に、採点した問題兼解答用紙を返却し、解説を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	高校の生物基礎で勉強する内容を理解している程度の基礎学力は必要。 動物生理学Ⅰとは一連の講義になっている。 講義前には各項目の教科書並びに関連する教科を予習しておくこと。 講義時に配布した資料を用いて復習すること。 章ごとに行われる小テストを活用し、コツコツ勉強することを心がけること。						
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00～15:00						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	第5章 脳と神経 ①脳の構造と機能について理解する。 ②脳神経について説明できる。	講 義	橋本(美)
2	1)	第5章 脳と神経 ①ニューロンの構成と活動電位、シナプス伝達について理解する。 ②神経伝達物質と受容体について理解する。	講 義	橋本(美)
3	1)	第5章 脳と神経 ①脊髄の構造と機能について理解する。 ②体性神経の構成と機能について理解する。	講 義	橋本(美)
4	1)	第5章 脳と神経 自律神経の構成と機能について理解する。	講 義	橋本(美)
5	1)	第5章 脳と神経 ①行動の神経調節について理解できる。 ②生物時計について理解できる。	講 義	橋本(美)
6	2)	第6章 感覚と情報伝達、第8章 外皮系と体温調節 ①皮膚の構造と機能について理解する。 ②皮膚の付属器官について理解する。 ③体性感覚(皮膚感覚)について理解する。	講 義	橋本(美)
7	2)	第6章 感覚と情報伝達 特殊感覚(視覚、聴覚、平衡感覚、嗅覚、味覚)について理解する。	講 義	橋本(美)
8	2)	第6章 感覚と情報伝達 特殊感覚(視覚、聴覚、平衡感覚、嗅覚、味覚)について説明できる。	講 義	橋本(美穂)
9	3)	第10章 内分泌とホルモン ①内分泌の定義について理解する。 ②ホルモンの性質、機能、生成、分泌、フィードバック調節について理解する。	講 義	橋本(美)
10	3)	第10章 内分泌とホルモン ①ホルモンの性質、機能、生成、分泌、フィードバック調節について理解する。 ②主な内分泌臓器の構造と機能について理解する。	講 義	橋本(美)
11	3)	第10章 内分泌とホルモン 主なホルモンの作用と標的器官について理解する。	講 義	橋本(美)
12	4)	第7章 からだの支持と運動 ①骨格の構成について理解する。 ②骨の形状と構造について理解する。 ③関節の構造と動きについて理解する。	講 義	橋本(美)
13	4)	第7章 からだの支持と運動 ①骨格筋の構造と収縮機構について理解する。	講 義	橋本(美)

		②主な骨格筋の名称と機能について理解する。		
14	5)	第8章 外皮系と体温調節 動物の体温調節作用およびその適応について理解する。	講義	橋本(美)
15	5)	第8章 外皮系と体温調節 動物の体温調節作用およびその適応について説明できる。	講義	橋本(美)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書1巻「動物形態機能学 動物繁殖学」(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム検討委員会編) EDWARD Press【978-4-86671-155-3】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学(緑書房)ISBN:9784895317689 デュークス獣医生理学 原本13版 鈴木浩悦監修(学窓社)ISBN: 9784873627724 獣医生理学 ジェームス G カニンガム、高橋迪雄監訳(文永堂出版) ISBN: 9784830031823 動物生理学 環境への適応 クヌート・シュミット=ニールセン 沼田英治・中嶋康裕監訳(東京大学出版) ISBN: 9784130602181		

科目名	動物繁殖学	授業コード	120806B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3 年)	ナンバリング	32C321P01	AL 科目		
担当者	越本 知大(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択 授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	人が動物を管理するにあたり、基本的かつ必須の事項である繁殖について論理的に理解するために(DP2)、ほ乳類・鳥類を中心に形態学・機能、発生生物学的、遺伝学的な基本事項について学ぶ。特にホルモンによる生殖機能統御と受精から着床、さらには妊娠・分娩、泌乳までの過程と新生子管理における基礎知識を学修したうえで、最新の生殖技術についての理解も深める(CP1-1,CP2-6)。					
学修目標	1)動物の生殖の概要と性周期と交配(性成熟、発情徴候、排卵の仕組み、腔細胞スメアとの関係、交配適期の判定)について説明でき、生殖に関する最近のトピックを知る。 2)基本的な遺伝のメカニズムを理解し、様々な遺伝様式、染色体の構造と、生殖細胞からの受精・発生メカニズムについて説明できる。さらに遺伝子疾患、発生異常について理解し、説明できる。 3)生殖器(雌雄)の基本構造について説明できる。 4)生殖機能調整に関わる主要なホルモンの名称、産生部位および標的器官、繁殖生理(雌雄)を説明できる。 5)交配、受胎、妊					
実務経験のある 教員による教育	特になし					
評価及びフィード バックの方法	講義に対する姿勢(20%)、最終試験(80%)として評価し、単位認定を行う。 第7回目の授業日を目処に(講義進捗状況に合わせて事前通知する)、 学習状況の確認のための小テストを実施して総評・確認によるフィードバックをする。					
準備学習・ 履修上の注意等	指定教科書の前半部を詳細かつ複数の断面から繰り返して説明する講義形態を取り、理解度を深める。理解度によって進行は臨機応変に進める場合がある。その結果、繁殖人為制御以降に到達しない場合は自主学习として、質問を受け付ける事で対応する。授業内容の項目について、授業プリントを読み予習し、学習内容のまとめをノート、プリントに記入した上で復習すること。					
オフィスアワー	講義前後の可能な時間					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)	【自己紹介と繁殖学研究のおもしろさ】 本格講義に入る前に、繁殖学を中心とした動物研究のおもしろさを具体的に紹介する(予習復習不要)。			講 義	越 本
2	1)	【繁殖生理学概論】 生物としての繁殖の意義と機能、個体としての繁殖制御機構の仕組みについて、概要をしり、全体像をイメージできるようにする。			講 義	越 本
3	1)	【繁殖の周期性】 繁殖の周期性について、ライフサイクル、完全性周期、不完全性周期、季節繁殖周期について説明できるようにする。			講 義	越 本
4	2)	【性決定と性分化Ⅰ】 性決定について遺伝的な機構(遺伝学概論)を理解した上で、始原生殖細胞を中心に生殖腺の性分化までの誘導について学ぶ。			講 義	越 本
5	2)	【性決定と性分化Ⅱ】 前の講義内容を受け、発生中期以降の生殖腺と生殖器の分化について理解するとともに、分娩前後の脳の雌雄分化についても知る。			講 義	越 本
6	2)3)	【性細胞と生殖器の形態と機能/雌】 始原生殖細胞から卵への分化と成熟について、雌性生殖器と併せて理解する。			講 義	越 本
7	2)3)	【性細胞と生殖器の形態と機能/雄】 始原生殖細胞から精子への分化と成熟について、雄性生殖器と併せて理解する。			講 義	越 本
8	4)	【生殖系の内分泌支配】 ホルモンの化学構造を知り、繁殖を制御するペプチド型、ステロイド型ホルモンの作用機序について視覚的に理解する。			講 義	越 本
9	4)	【視床下部-下垂体系Ⅰ】 生殖ホルモン分泌の中核である視床下部下垂体の解剖学的特徴について理解し、下垂体前葉が分泌するホルモンについて知る。			講 義	越 本
10	4)	【視床下部-下垂体系Ⅱ】 視床下部の下垂体前葉退支配に関連するホルモンと後葉へ分泌するホルモンを整理して理解する。			講 義	越 本
11	3) 4) 5)	【生殖腺とホルモン】 雌雄生殖腺から分泌される多様な性ホルモンについて、生殖腺と精細胞の発達手分化と関連づけて理解する。			講 義	越 本
12	4)5)	【内分泌と環境】 繁殖やそれに関わる内分泌系に影響する環境因子について類型別に整理して理解する。			講 義	越 本
13	4)5)	【性成熟】 個体の性成熟と性周期の関係、それらに連動する生殖器の変化と性ホルモンの役割について体系的に関連づけて理解する。			講 義	越 本
14	5)6)	【授精から分娩まで】 授精から初期発生の過程における雌雄生殖細胞の役割や変化、着床・妊娠から分娩までの雌性生殖器の役割と関連する内分泌系および新生子管理について学ぶ。			講 義	越 本
15	1) 7)	【生殖工学技術】 家畜および実験動物における繁殖の人為制御に関連する諸技術について紹介し、その意義について考える。			講 義	越 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新家畜繁殖学(鈴木 善祐 他)朝倉書店【ISBN:4-254-45008-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	最新家畜家禽繁殖学(入谷 明 他)養賢堂【ISBN:4-8425-0289-4】 認定動物看護師教育コアカリキュラム2019 準拠 基礎動物看護学1 動物形態機能学/動物繁殖学(全国動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編)インターズー【ISBN:978-4-86671-034-1】					

科目名	動物行動学			授業コード	120800B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C422P01	AL 科目	
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	<p>概要:動物の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。 一般目標:動物の行動、生態、習性が、その環境との関係においてどのように進化してきたか、さらに行動の仕組みを理解することで、動物行動学の基礎的知識を修得し、動物に対する理解を深めることを目標とする(DP2,DP4,CP1-3,CP2-1,CP2-6)。</p>						
学修目標	<p>1)動物行動学の基礎(4つの問い、行動の進化と適応、家畜化)を理解し、説明することができる。 2)動物の個体維持行動(摂食・飲水・排泄・身づくろい・護身行動)について理解し、説明できる。 3)動物の社会行動がどのように個体の生存や繁殖成功に有利となるか説明することができる。 4)動物の行動発現に関わるしくみや、さまざまな物質の働き、生得的行動と学習行動、脳による行動制御について理解し、説明できる。 5)行動の発達過程として、発達ステージ(新生子期・移行期・社会化期・若年期・成熟期・高齢期)と各時期の行動学</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	試験(70%)、確認テスト・授業態度(30%)により評価を行う。 Google classroomを活用して毎授業終了後に確認テストを実施し、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義の前後に教科書を読み予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	動物行動学の基本概念				講 義	正 木
2	1)	行動の進化と適応				講 義	正 木
3	2)	維持行動				講 義	正 木
4	3)	社会行動(群れ)				講 義	正 木
5	3)	社会行動(性行動・母性行動)				講 義	正 木
6	3)	社会行動(コミュニケーション行動)				講 義	正 木
7	3)	社会行動(敵対行動と親和的行動)				講 義	正 木
8	4)	行動発現のしくみ				講 義	正 木
9	4)	行動の周期性				講 義	正 木
10	5)	行動の発達過程と社会化				講 義	正 木
11	6)	条件づけ				講 義	正 木
12	6)	学習理論				講 義	正 木
13	7)8)	問題行動と行動治療				講 義	正 木
14	7)8)	犬と猫における主な問題行動				講 義	正 木
15	8)	問題行動の予防				講 義	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6 巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学 (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会編)エデュワードプレス【ISBN: 978-4-86671-160-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	講義時に適宜プリントを配布する						

科目名	動物栄養学			授業コード	120797B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P02	AL 科目	
担当者	明石敏(薬・生)、片本宏(薬・生)、 紺野 克彦(薬・生)、橋本美穂(薬 ・生)、宮内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソールNo.	<p>【概要】5 大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法などを修得する(CP-1)。</p> <p>【一般目標】</p> <p>5 大栄養素の種類、構造、生理作用、犬猫の栄養特性、ライフステージ並びにその栄養管理について理解する。健康状態、ライフステージ別、疾病時のエネルギー要求量を理解し、その要求量の算定方式を修得する。ペットフードの種類、原料、製造方法、保存方法等および法令の概要を理解する。栄養補助・管理が必要な主要疾患の病態を理解し、栄養管理技術の理論を理解する(CP-1)。</p> <p>1. 基礎栄養 2. 栄養要求量 3. フードと栄養指導 4. 疾患と栄養 5. 強制給餌と経管・静脈栄養法</p>						
学修目標	<p>1) 栄養学で最も重要な共通言語、栄養素について理解し、説明できる。 2) 食性、嗜好、摂食行動について理解し、説明できる。 3) 消化・吸収・代謝について理解し、説明できる。 4) エネルギー要求量の意味と計算法を理解し、説明できる。 5) 犬・猫の栄養学～ヒトとの違いを理解し、説明できる。 6) 様々な疾患時の食事療法について理解し、説明できる。 7) 強制給餌と経管・静脈栄養法について理解し、説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	獣医師としての経験を活かした授業を展開する。						
評価及びフィード バックの方法	定期試験で総合的に評価する。各項目ごとに、授業内で質問を行い、理解度を確認する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業前に教科書を読んでおく。 専任教員 5 名による、オムニバス講義である。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【犬・猫の基礎栄養】 1. 栄養と栄養素について理解し、説明できる。	講 義	明 石
2	2)	【犬・猫の基礎栄養】 2. 犬・猫の食性、摂食行動、嗜好性、異嗜、摂食量、飲水量について理解し、説明できる。 3. 犬や猫に与えてはいけない食材・添加物(禁忌食)について理解し、説明できる。	講 義	明 石
3	3)	【疾患と栄養の関係】 1. 慢性腎臓病における病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法について説明できる。	講 義	明 石
4	3)	【栄養評価法】 1. 犬と猫のエネルギー評価法について理解し、説明できる。 2. 犬と猫の栄養要求量ガイドラインについて理解し、説明できる。	講 義	橋 本
5	3)	【栄養評価法】 3. 犬と猫のライフステージと栄養について理解し、説明できる。	講 義	明 石
6	4)	【疾患と栄養の関係】 2. 各種尿石症における生成要因・病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法を説明できる。 3. 心血管系疾患における病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法を説明できる。	講 義	橋 本
7	1), 3)	【フード】 1. ペットフードの歴史について理解し、説明できる。 2. ペットフードの種類について理解し、説明できる。 3. ペットフードの製造方法について理解し、説明できる。	講 義	片 本
8	1),3)	【フード】 4. ペットフードに使用される原料について理解し、説明できる。 5. サプリメントについて理解し、説明できる。 6. ペットフードの法規制について理解し、説明できる。	講 義	片 本
9	1),3)	【疾患と栄養の関係】 4. 各種消化器疾患の病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法について説明できる。 5. 肝疾患の病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法について説明できる。	講 義	片 本
10	1),3)	【栄養指導】 1. 栄養評価法について理解し、説明できる。 2. 適正給与量について理解し、説明できる。	講 義	紺 野
11	1),3)	【栄養指導】 3. フードの選択について理解し、説明できる。 4. 肥満について理解し、説明できる。	講 義	紺 野
12	5)	【疾患と栄養の関係】 糖尿病の病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法について説明できる。	講 義	紺 野
13	5)	【栄養管理】	講 義	宮 内

		<ul style="list-style-type: none"> 1. 非経腸栄養法の必要な疾患と実施の方法について理解し、説明できる。 2. 経口栄養剤の成分と利用法について理解し、説明できる。 3. 強制給餌法について理解し、説明できる。 		
14	6)	【栄養管理】 <ul style="list-style-type: none"> 4. 経胃栄養剤と経腸栄養剤の成分・利用法について理解し、説明できる。 5. 設置したカテーテル/チューブの維持管理方法について理解し、説明できる。 	講義	宮内
15	7)	【疾患と栄養の関係】 <ul style="list-style-type: none"> 7. 各種皮膚疾患・アレルギー疾患の病態を理解し、食事性増悪因子・改善因子、食事療法を説明できる。 	講義	宮内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8 巻 動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス【ISBN:978-4-86671-162-1】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。		

科目名	畜産学			授業コード	121616B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C322P01	AL 科目		
担当者	小林 郁雄(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>【概要】産業動物の歴史や品種、栄養、飼養管理法、育種、畜産物、家畜の生産機能、畜産経営および畜産物の流通について、基礎的部分を習得するとともに畜産物生産に関する関連法規を学びます。公務員(畜産職、衛生職)や動物園、牧場、畜産企業、食品会社、飼料会社、JA等に就職を希望する学生や大学院への進学を希望する学生の畜産に対する理解と興味を深める。(CP-1)</p> <p>【GIO】畜産学および産業動物飼養管理に関する重要かつ基本的事項についての知識を習得する。</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1)畜産学および産業動物について説明することができる。 2)家畜の消化器の形態と機能、食性、性周期と繁殖生理について説明することができる。 3)畜産物、その安全性およびその流通について説明することができる。 4)産業動物の生産機能について説明することができる。 5)家畜の栄養と飼料について説明することができる。 6)産業動物の育種について説明することができる。 7)伴侶動物(一部)及び産業動物の飼養管理について説明することができる。 8)畜産経営について説明することができる。 9)畜産物生産に関する法規に 							
実務経験のある 教員による教育	獣医師としての経験を活かした授業を展開する。							
評価及びフィード バックの方法	各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。確認テストの成績を 33 点、課題提出の成績を 33 点、学習への取り組み姿勢や学期末の単位認定試験の成績を 34 点として単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	<p>【予習】教科書の該当部分を読んで、わからない語句や理解できない表現を調べておく。</p> <p>【復習】授業で取り扱った部分をノート等にまとめておき、期末試験に備える。</p> <p>確認テストの結果と授業資料は後日返却及び配布します。これらのフードバックはチューター面談にも使用されるので、必ず各自で保管すること。</p>							
オフィスアワー	授業の前後における休憩時間							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)3)	我が国および宮崎の畜産 畜産業(馬、牛、綿羊、山羊、豚、鶏)					講 義	小 林
2	1)	家畜生産の意義(家畜とは、畜産/畜産と環境)					講 義	小 林
3	2)	家畜の形態、機能、繁殖					講 義	小 林
4	1)3)	畜産物の利用Ⅰ(乳製品/肉製品)					講 義	小 林
5	1)3)	畜産物の利用Ⅱ(卵/機能性畜産物)					講 義	小 林
6	1)4)	家畜の生産機能Ⅰ(乳生産)					講 義	小 林
7	1)4)	家畜の生産機能Ⅱ(肉生産/卵生産)					講 義	小 林
8	1)4)5)	栄養と飼料Ⅰ(栄養素/栄養学)					講 義	小 林
9	1)4)5)	栄養と飼料Ⅱ(栄養素の代謝/飼養標準)					講 義	小 林
10	1)3)4) 5)	飼養管理法(飼育設備/アニマルウェルフェア)					講 義	小 林
11	1)6)	家畜の品種と改良Ⅰ(遺伝と育種) 産業動物の種類および品種					講 義	小 林
12	1)6)	家畜の品種と改良Ⅱ(家畜の改良技術)					講 義	小 林
13	1)3)	安全な畜産物の生産(畜産衛生/畜産物の衛生管理)					講 義	小 林
14	1)8)	畜産経営と畜産物の流通(日本の畜産の方向/生産の形態と経営)					講 義	小 林
15	1)7)9)	家畜飼養の実際(養鶏/養豚/酪農/肉牛/その他/関連法規) 飼養管理法					講 義	小 林
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		畜産学入門(唐澤豊、大谷元、菅原邦生)文永堂出版【978-4-8300-4123-5】						

科目名	実験動物学 I			授業コード	121595B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C211P01	AL 科目		
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するポ ジションNo.	<p>概要:現在も感染症、神経疾患、代謝病、癌などの疾病で苦しむ人や動物を救うため、各種実験動物を用いた研究が行われており、そこに実験動物が大きな役割を果たしている。その実験動物を取り扱うには、十分な知識と技能が必要であるため、この授業では、実験動物の歴史や種類、動物実験との関わり、実験動物の疾病、飼育管理、実験動物の特性、飼養管理、動物実験方法などについて修得する。</p> <p>一般目標:実験動物に関する技術と実験動物実務に関する概論および各種実験動物の特性について、説明することができる(DP2,DP4, CP1-3,CP1-5,CP2-1,CP2-6)。</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 動物実験と動物実験および動物福祉について説明することができる。 2) 実験動物に関する解剖および生理の知識について説明することができる。 3) 遺伝の知識を使って実験動物の育種について説明することができる。 4) 実験動物の繁殖について説明することができる。 5) 実験動物の栄養とそのための飼料について説明することができる。 6) 実験動物の飼育と衛生管理について説明することができる。 7) 実験動物の施設を中心にその環境について説明することができる。 8) 実験動物の疾病、特に感染症について説明する 							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、研究機関での実務経験に基づき授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	試験 70%、授業態度および小テストを 30%として評価を行う。 授業ごとの確認テスト(小テスト)により理解度を把握し、google classroom を利用して正答・解説を確認できるようにし、理解度の低い問題に対しては次週に対面で解説しフィードバックを行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	1)授業前に必ず教科書を読んでくること。 2)授業後、授業で行った事項の復習をすること。							
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	動物実験と実験動物(実験動物の種類と用途、動物実験の歴史、動物実験の目的・意義、適正な動物実験について理解する)					講 義	正 木
2	1)	動物福祉(動物福祉の歴史と概念、環境エンリッチメント、人道的エンドポイントと安楽死、法規・基準について理解する)					講 義	正 木
3	2)	解剖と生理(細胞と組織、骨格と筋肉、皮膚、呼吸器について理解する)					講 義	正 木
4	2)	解剖と生理(循環器、消化器、泌尿器について理解する)					講 義	正 木
5	2)	解剖と生理(生殖器、神経系と感覚器、内分泌系、行動について理解する)					講 義	正 木
6	3)	遺伝と育種(遺伝の基礎、遺伝学的制御について理解する)					講 義	正 木
7	3)	遺伝と育種(疾患モデル動物、命名規約、遺伝的モニタリングについて理解する)					講 義	正 木
8	4)	繁殖(性分化、性成熟、性周期について理解する)					講 義	正 木
9	4)	繁殖(性行動、受精・着床・妊娠・分娩・哺育、繁殖法について理解する)					講 義	正 木
10	5)	栄養と飼料					講 義	正 木
11	8)	疾病と感染(微生物学的統御、感染症、予防と診断について理解する)					講 義	正 木
12	8)	疾病と感染(免疫・アレルギーについて理解する)					講 義	正 木
13	8)	疾病と感染(消毒のメカニズム、微生物モニタリングについて理解する)					講 義	正 木
14	6)	飼育と衛生(実験動物の飼養管理、飼育器材、入退室と搬入、動物の受け入れ、個体識別について理解する)					講 義	正 木
15	7)	施設と環境(動物施設、環境統御、環境エンリッチメントについて理解する)					講 義	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	実験動物の技術と応用・実践編・増補改訂版 (社団法人日本実験動物協会編)アドスリー【ISBN: 978-4-910513-02-7】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6 巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学 (一般社団法人 日本動物保健看護師大学協会 カリキュラム委員会編)エデュワードプレス【ISBN: 978-4-86671-160-7】							

科目名	実験動物学Ⅱ			授業コード	121596B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C212P01	AL 科目		
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>概要:「実験動物学Ⅰ」に引き続き、実験動物の特性、飼養管理や動物実験方法を理解し、各種実験動物を扱う上での知識を得るために、マウス、ラットをはじめとする各種げっ歯目、ウサギ、イヌの解剖生理、系統、繁殖、飼養管理、疾病などの知識を修得する(DP2,DP4, CP1-3,CP1-5,CP2-1,CP2-6)。</p> <p>一般目標:実験動物に関する技術と実験動物実務に関する概論および各種実験動物の特性について、説明することができる。</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 実験動物に関する解剖および生理の知識について説明することができる。 2) 実験動物の繁殖について説明することができる。 3) 実験動物の飼育と衛生管理について説明することができる。 4) 実験動物の施設を中心にその環境について説明することができる。 5) 実験動物の疾病、特に感染症について説明することができる。 6) 基本的な動物実験方法および検査法、遺伝子改変動物作製技術について説明することができる。 7) 各種実験動物の特性について説明することができる。 							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、研究機関での実務経験に基づき授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	<p>試験 70%、授業態度および小テストを 30%として評価を行う。</p> <p>授業ごとの確認テスト(小テスト)により理解度を把握し、google classroom を利用して正答・解説を確認できるようにし、理解度の低い問題に対しては次週に対面で解説しフィードバックを行う。</p>							
準備学習・ 履修上の注意等	1)授業前に必ず教科書を読んでくること。 2)授業後、授業で行った事項の復習をすること。							
オフィスアワー	<p>前期:水・木曜 10:30~12:00</p> <p>後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00</p>							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	3)	飼育と衛生(清掃・消毒・滅菌、保守点検と記録)					講 義	正 木
2	4)	施設と環境(飼育施設および器材の維持管理、動物施設の建設)					講 義	正 木
3	3)4)	労働安全衛生(動物施設での傷害、安全管理を要する動物実験、健康診断、廃棄物処理、緊急時の対応)					講 義	正 木
4	6)	遺伝子改変動物作製技術(遺伝子改変マウスの作製)					講 義	正 木
5	6)	遺伝子改変動物作製技術(生殖工学技術)					講 義	正 木
6	6)	実験法と検査法(器具、ハンドリングと順化、投与)					講 義	正 木
7	6)	実験法と検査法(採血、血液学的検査、尿検査、糞便検査)					講 義	正 木
8	6)	実験法と検査法(内部透視撮影法、in vivo 光イメージング、麻酔および鎮痛、手術、解剖、安楽死)					講 義	正 木
9	1)2)5) 7)	実験動物としてのマウスの解剖生理、習性、行動、飼養管理、実験手技①					講 義	正 木
10	1)2)5) 7)	実験動物としてのマウスの解剖生理、習性、行動、飼養管理、実験手技②					講 義	正 木
11	1)2)5) 7)	実験動物としてのマウスの解剖生理、習性、行動、飼養管理、実験手技③					講 義	正 木
12	1)2)5) 7)	実験動物としてのイヌの解剖生理、習性、行動、飼養管理、実験手技①					講 義	正 木
13	1)2)5) 7)	実験動物としてのイヌの解剖生理、習性、行動、飼養管理、実験手技②					講 義	正 木
14	1)2)5) 7)	その他実験動物(ラット、ハムスター類、スナネズミ、モルモット、ウサギ)の特性①					講 義	正 木
15	1)2)5) 7)	その他実験動物(ラット、ハムスター類、スナネズミ、モルモット、ウサギ)の特性②					講 義	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用・実践編・増補改訂版(社団法人日本実験動物協会編)アドスリー【ISBN: 978-4-910513-02-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない						

科目名	野生動物学			授業コード	121597B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C421P01	AL 科目	
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>概要:日本の野生動物の種類と保全、動物園などの展示動物の個体・群管理について学ぶ。 一般目標:生物個体、個体群、生物群集、生態系レベルにおいて、生物とそれをとりまく環境との関係や生物同士の相互作用について理解を深め、生態学の基本的な知識を修得する。さらに、野生動物保全の現状とその背景となる社会情勢について理解する(DP2,DP4,CP1-1,CP1-3,CP2-6)。</p>						
学修目標	<p>1)生物多様性の意味を理解し、その保全に必要な概念を説明することができる。 2)動物の進化と分類、日本の野生動物の種類とそれぞれの生態と生息環境について説明することができる。 3)動物の個体群構造や個体数変動の要因やメカニズムを説明することができる。 4)野生動物における感染症について、そのリスクや対策を説明することができる。 5)鳥獣害の現状と管理についてを説明することができる。 6)絶滅危惧種の定義と含まれる動物種、原因、保全方法について理解し説明することができる。 7)外来生物の定義、在来生態系に及</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	試験・レポート(70%)、確認テスト・授業態度(30%)により評価を行う。 Google classroom を活用して毎授業終了後に確認テストを実施し、フィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義の前後に教科書を読み予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	生態学概要				講 義	正 木
2	1)	生物多様性				講 義	正 木
3	2)	脊椎動物の進化と分類				講 義	正 木
4	2)	日本の野生動物の種類とその生態および生息環境				講 義	正 木
5	3)	野生動物の個体群動態				講 義	正 木
6	4)	野生動物の疾病				講 義	正 木
7	4)	野生動物救護獣医療				講 義	正 木
8	8)9)	展示動物:飼育下繁殖と動物園の役割、動物園等における管理				講 義	正 木
9	6)	絶滅危惧種の保全、レッドリスト				講 義	正 木
10	6)	絶滅危惧種の保全、レッドリスト				講 義	正 木
11	5)	野生動物管理、鳥獣害問題				講 義	正 木
12	5)	野生動物管理、鳥獣害問題				講 義	正 木
13	7)	外来生物				講 義	正 木
14	7)	外来生物				講 義	正 木
15	1)~9)	野生動物の法制度と政策論				講 義	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	コアカリ 野生動物学 第2版(日本野生動物医学会編)文永堂出版【978-4-8300-3258-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書6巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学 (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会編)エデュワードプレス【ISBN: 978-4-86671-160-7】 講義時に適宜プリントを配布する						

科目名	動物看護関連法規		授業コード	121711A301	単位数 (時間数)	1 単位 (16)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)		ナンバリング	32C222P01	AL 科目		
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DPI・4)ため、動物看護に関連する基本的な法規について学び、社会における愛玩動物看護師の役割を理解する。</p> <p>1)法の基礎知識を修得する。 2)各分野・領域に関する法規について理解する。 3)愛玩動物看護師法について理解する。 4)獣医療関連行政法規について理解する。 5)公衆衛生行政法規について理解する。 6)薬事行政法規について理解する。 7)家畜衛生行政法規について理解する。</p>						
学修目標	<p>1)法律全体に共通する一般的な内容について説明できる。 2)法規によって対象とする動物種が異なることを説明できる。 3)伴侶動物・生産動物それぞれに関連する法規があることを説明できる。 4)愛玩動物看護師法について理解し、概要を説明できる。 5)獣医師法について概要を説明できる。 6)獣医療法について概要を説明できる。 7)感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)について、概要を説明できる。 8)狂犬病予防法について、概要を説明できる。 9)医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計2回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1)「動物愛護・適正飼養関連法規」と同一コマで行い、先に「動物看護関連法規」を行います。 2)「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書5巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規」の教科書を使用します。 3)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 4)講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 5)配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確実なものとする(復習)。</p>						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	法の基礎知識				講 義	片 本
2	2)3)	各分野・領域に関する法規				講 義	片 本
3	4)	愛玩動物看護師法				講 義	片 本
4	5)6)	獣医療関連行政法規				講 義	片 本
5	7)8)	公衆衛生行政法規				講 義	片 本
6	9)	薬事行政法規①				講 義	片 本
7	10) 11)	薬事行政法規②				講 義	片 本
8	12)	家畜衛生行政法規				講 義	片 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書5巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規(日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編)エデュワードプレス【978-4-86671-159-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし						

科目名	動物愛護・適正飼養関連法規			授業コード	121712A301	単位数 (時間数)	1 単位 (14)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C222P02	AL 科目	
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DPI・4)ため、動物の愛護及び適正飼養に関連する様々な法規について学び、人と動物の共生のあり方等を理解する。</p> <p>1)愛護・適正飼養関連行政法規について理解する。 2)社会福祉行政・環境衛生法規について理解する。 3)野生動物等に関する法律及び条約について理解する。</p>						
学修目標	<p>1)動物の愛護及び管理に関する法律(動物愛護管理法)について、概要を説明できる。 2)愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律(ペットフード安全法)について、概要を説明できる。 3)身体障害者補助犬法について、概要を説明できる。 4)廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)について、概要を説明できる。 5)化製場等に関する法律について、概要を説明できる。 6)特定外来生物による生態系等に係る被害防止に関する法律(外来生物法)について、概要を説明できる。 7)絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計2回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履上の注意等	<p>1)「動物看護関連法規」と同一コマで行い、先に「動物看護関連法規」を行います。 2)「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5 巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規」の教科書を使用します。 3)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 4)講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 5)配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確かなものとする(復習)。</p>						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	愛護・適正飼養関連行政法規①(動物の愛護及び管理に関する法律)				講 義	片 本
2	1)	愛護・適正飼養関連行政法規②				講 義	片 本
3	2)	愛護・適正飼養関連行政法規③(愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律)				講 義	片 本
4	3)	社会福祉行政・環境衛生法規①(身体障害者補助犬法)				講 義	片 本
5	4)5)	社会福祉行政・環境衛生法規②(廃棄物の処理及び清掃に関する法律、化製場等に関する法律)				講 義	片 本
6	6)7) 8)9)	野生動物等に関する法律及び条約①(特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律、絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約)				講 義	片 本
7	10) 11) 12)	野生動物等に関する法律及び条約②(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約、自然保護法における野生動植物保護に関する制度、文化財保護法における飼育動物や野生生物の保護に関する制度)				講 義	片 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5 巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規 (日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-159-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし						

科目名	動物解剖学実習 I			授業コード	121713A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C111P03	AL 科目	○
担当者	明石 敏(薬・生) 片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の肉眼解剖像並びに組織像などを通じて学ぶ(DP1,2) (CP1(1)(5))。						
学修目標	1. 運動器 1)骨格標本を用いて代表的な骨を観察し、名称と特徴を理解、説明できる。 2)代表的な関節の名称と構造、機能を理解、説明できる。 3)代表的な骨格筋の名称と構造、機能を理解、説明できる。 2. 内臓器官 1)臓器模型、肉眼解剖像により主要な内臓器官の配置、形態、機能を理解、説明できる。 2)生殖器の雌雄差を理解、説明できる。 3. 顕微鏡の取扱い 1)顕微鏡の各部位の名称、鏡検条件(倍率など)を理解、説明できる。 2)顕微鏡の適切な操作法について修得する。 3)顕微鏡の適切な管理法に						
実務経験のある 教員による教育	主担当教員は、実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院における20年以上の実務経験に基づき、動物の身体の形態と機能の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	各章ごとの小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、フィードバックを行う。小試験の評価を30%、学習への取り組み姿勢の評価を40%及び解剖・組織のスケッチ30%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	白衣、スケッチブック、色鉛筆、濃い黒鉛筆など必要な教材を必ず準備する。動物愛護の見地から、解剖授業で予習のない学生は解剖しない。各授業内容の項目に関係する動物解剖学、動物生理学、組織学を予習しておくこと。また、学習内容のまとめ並びに返却された小テストを用いて復習しておくこと。 ※授業計画の1回の講義が2コマ						
オフィスアワー	水曜日 13:10~14:40 研究室(B-521)						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1	【運動器①】 標本(模型)による代表的な骨を観察し、名称と特徴について理解する。代表的な関節の名称と構造、機能について理解する。	講義・実習	明石・片本
2	1	【運動器②】 標本(模型)による代表的な骨を観察し、名称と特徴について理解する。代表的な関節の名称と構造、機能について理解する。	講義・実習	明石・片本
3	1	【運動器③】 代表的な骨格筋の名称と構造、機能について理解する。	講義・実習	明石・片本
4	2	【内臓臓器①】 ラット(雄)を解剖する。主要な臓器をスケッチし、各臓器の名称、配置、形態、機能などを理解する。生殖器については、雌雄差を理解する(次回、雌を解剖する)。	講義・実習	明石・片本
5	2	【内臓臓器②】 ラット(雌)を解剖する。主要な臓器をスケッチし、各臓器の名称、配置、形態、機能などを理解する。生殖器については、雌雄差を理解する。	講義・実習	明石・片本
6	2	【内臓臓器③】 マウス(雄)を解剖する。主要な臓器をスケッチし、各臓器の名称、配置、形態、機能などを理解する。生殖器については、雌雄差を理解する(次回、雌を解剖する)。	講義・実習	明石・片本
7	2	【内臓臓器④】 マウス(雌)を解剖する。主要な臓器をスケッチし、各臓器の名称、配置、形態、機能などを理解する。生殖器については、雌雄差を理解する。	講義・実習	明石・片本
8	3、4	【顕微鏡の取扱い・標本作製・染色】 光学顕微鏡、電子顕微鏡(走査型・透過型)について理解する。また、光学顕微鏡操作法並びに光学顕微鏡の標本作製方法を理解する。一般的な臓器固定方法、マイクロームによる薄切、一般的な組織染色法(ヘマトキシリン・エオジン)(HE)染色を理解する。 【組織像の観察:血液細胞①】 血液塗抹標本の作製法(塗抹、染色)を理解する。また、動物の血液塗抹標本を光学顕微鏡で観察、各有形成分についてスケッチし、それらの名称、特徴並びに機能を理解する。標本を光学顕微鏡で観察し、各有形成分について	講義・実習	明石・片本
9	4	【組織像の観察:血液細胞②】 血液塗抹標本の作製法(塗抹、染色)を理解する。また、動物の血液塗抹標本を光学顕微鏡で観察、各有形成分についてスケッチし、それらの名称、特徴並びに機能を理解する。標本を光学顕微鏡で観察し、各有形成分について、その名称、特徴並びに機能を理解する。	講義・実習	明石・片本
10	4	【組織像の観察:肝臓①】 動物の肝臓について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
11	4	【組織像の観察:肝臓②】 動物の肝臓について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する(前回からの継続)。	講義・実習	明石・片本

12	4	【組織像の観察:腎臓①】 動物の腎臓について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
13	4	【組織像の観察:腎臓②】 動物の腎臓について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する(前回からの継続)。	講義・実習	明石・片本
14	4	【組織像の観察:気管・肺①】 動物の気管・肺について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
15	4	【組織像の観察:気管・肺②】 動物の気管・肺について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する(前回からの継続)。 【組織像の観察:まとめ】 前期に光学顕微鏡で観察した動物の各臓器について、組織学的な特徴並びに代表的な構造と機能との関係について総復習を行い、各臓器を理解する。	講義・実習	明石・片本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新編 家畜比較解剖図説 上巻 (加藤 嘉太郎・山内 昭二 共著) 養賢堂 【974-4-8425-0340-0】 新編 家畜比較解剖図説 下巻 (加藤 嘉太郎・山内 昭二 共著) 養賢堂 【974-4-8425-0341-7】 入門組織学 改定第2版 (牛木 辰男著) 南江堂【978-4-524-21617-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書第1巻 動物形態機能学/動物繁殖学(今村伸一郎 監修)エデュワードプレス【978-4-86671-155-3】		

科目名	動物解剖学実習Ⅱ			授業コード	121714A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C112P02	AL 科目	○
担当者	明石 敏(薬・生) 片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の肉眼解剖像並びに組織像などを通じて学ぶ(DP1,2) (CP1(1)(5))。						
学修目標	1. 運動器 1)骨格標本を用いて代表的な骨を観察し、名称と特徴を説明できる。 2)代表的な関節の名称と構造、機能を説明できる。 3)代表的な骨格筋の名称と構造、機能を説明できる。 2. 内臓器官 1)臓器模型、肉眼解剖像により主要な内臓器官の配置、形態、機能を説明できる。 2)生殖器の雌雄差について説明できる。 3. 顕微鏡の取扱い 1)顕微鏡の各部位の名称、鏡検条件(倍率など)を説明できる。 2)顕微鏡の適切な操作法について修得する。 3)顕微鏡の適切な管理法について修得する。 4. 組織像の						
実務経験のある 教員による教育	主担当教員は、実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院における20年以上の実務経験に基づき、動物の身体の形態と機能の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	各章ごとの小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、フィードバックを行う。小試験の評価を30%、学習への取り組み姿勢の評価を40%及び解剖・組織のスケッチ30%として、単位認定を行う。 評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	白衣、スケッチブック、色鉛筆、濃い黒鉛筆など必要な教材を必ず準備する。動物愛護の見地から、解剖授業で予習のない学生は解剖しない。各授業内容の項目に関係する動物解剖学、動物生理学、組織学を予習しておくこと。また、学習内容のまとめ並びに返却された小テストを用いて復習しておくこと。 ※授業計画の1回の講義が2コマ						
オフィスアワー	木曜日 13:10~14:40 研究室(B-521)						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1	【運動器】 標本(模型)による代表的な骨を観察し、名称と特徴について理解する(前期の復習)。代表的な関節の名称と構造、機能について理解する(前期の復習)。代表的な骨格筋の名称と構造、機能について理解する(前期の復習)。	講義・実習	明石・片本
2	2	【内臓器官】 マウス(雄)またはマウス(雌)を解剖する(同一班で雄雌を解剖する)。主要な臓器をスケッチし、各臓器の名称、配置、形態、機能などを理解する。生殖器については、雌雄差を理解する。	講義・実習	明石・片本
3	3, 4	【顕微鏡の取扱い】 動物解剖学実習Ⅰで学修した光学顕微鏡の操作法、一般的な臓器固定方法、マイクロームによる薄切、一般的な組織染色法(ヘマトキシレン・エオジン)(HE)染色について復習する。 【組織像の観察:脾臓】 動物の脾臓について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
4	4	【組織像の観察:下垂体・甲状腺・副腎①】 動物の下垂体・甲状腺・副腎について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
5	4	【組織像の観察:下垂体・甲状腺・副腎②】 動物の下垂体・甲状腺・副腎について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する(前回の続き)。	講義・実習	明石・片本
6	4	【組織像の観察:精巣・卵巣①】 動物の精巣・卵巣について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
7	4	【組織像の観察:精巣・卵巣②】 動物の精巣・卵巣について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する(前回の続き)。	講義・実習	明石・片本
8	4	【組織像の観察:舌、食道、胃、小腸、大腸①】 動物の舌、食道、胃、小腸、大腸について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
9	4	【組織像の観察:舌、食道、胃、小腸、大腸②】 動物の舌、食道、胃、小腸、大腸について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
10	4	【組織像の観察:心臓・骨格筋】 動物の心臓、骨格筋について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。 又、心筋と骨格筋並びに横紋筋と平滑筋(前回の消化管で観察)の違いについても理解する。	講義・実習	明石・片本
11	4	【組織像の観察:脾臓・リンパ節、胸腺、骨髄①】 動物の脾臓、リンパ節、胸腺、骨髄について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本

12	4	【組織像の観察:脾臓・リンパ節、胸腺、骨髄②】 動物の脾臓、リンパ節、胸腺、骨髄について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
13	4	【組織像の観察:脳(大脳、小脳)、脊髄①】 動物の脳(大脳、小脳)、脊髄について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。	講義・実習	明石・片本
14	4	【組織像の観察:脳(大脳、小脳)、脊髄②】 動物の脳(大脳、小脳)、脊髄について、光学顕微鏡で観察・スケッチし、組織学的な特徴について理解する。また、代表的な構造と機能との関係について理解する。(前回の続き)	講義・実習	明石・片本
15	4	【組織像の観察:まとめ】 後期に光学顕微鏡で観察した動物の各臓器について、組織学的な特徴並びに代表的な構造と機能との関係について総復習を行い、各臓器を理解する。	講義・実習	明石・片本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		新編 家畜比較解剖図説 上巻 (加藤 嘉太郎・山内 昭二 共著) 養賢堂 【974-4-8425-0596-1】 新編 家畜比較解剖図説 下巻 (加藤 嘉太郎・山内 昭二 共著) 養賢堂 【974-4-8425-0597-8】 入門組織学 改定第2版 (牛木 辰男著)南江堂【978-4-524-21617-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書第1巻 動物形態機能学/動物繁殖学(今村伸一郎 監修)エデュワードプレス【978-4-86671-155-3】		

科目名	組織学	授業コード	121715B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)		
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年次)	ナンバリング	32C111P04	AL 科目	○		
担当者	近藤 照義(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義、SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	動物の体の正常な基本構造を知ることは獣医学の根本をなし、病理・病態を理解するために不可欠である。組織学では、呼吸器系・泌尿器系・生殖器系・内分泌系・神経系・感覚器系に属する主な臓器の肉眼解剖レベルおよび顕微解剖レベルでの構造と機能に関する基礎的知識を修得する。授業は、講義およびバーチャルスライドを用いたスモールグループディスカッション(SGD)で進められる。						
学修目標	1) 呼吸器系の主な臓器の構造と機能について説明できる。 2) 鼻腔・気管・肺をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 3) 泌尿器系の主な臓器の構造・機能について説明できる。 4) 腎臓を肉眼及びバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 5) 生殖器系の主な臓器の構造と機能について説明できる。 6) 精巣・卵巣・子宮・胎盤をバーチャルスライドで観察し、それらの構造はどのようにになっているのか。 7) 内分泌系の主な臓器の構造と機能について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場での 5 年以上の実務経験に基づき、解剖学者としての実務経験を活かした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	バーチャルスライドを使用したレポートの提出状況(提出期限厳守)、授業態度の評価を 20%及び学期末の単位認定試験 80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。学習進捗を図るため、バーチャルスライドを使用したレポートの総評・確認・返却を行いフィードバックする。						
準備学習・ 履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1 週間当たり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。返却されたレポートの修正並びに見直しを行い、完全に内容を理解すること。						
オフィスアワー	金曜日の 4 時限講義終了後、土曜日の 2 時限講義終了後、講義室にて						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方法	担 当	
1	1)	呼吸器系 1: 鼻腔・気管・肺の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
2	2)	呼吸器系 2: 鼻腔・気管・肺のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
3	3)	泌尿器系 1: 腎臓の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
4	4)	泌尿器系 2: 腎臓のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
5	4)	泌尿器系 3: ブタの腎臓の肉眼による観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
6	5)	生殖器系 1: 精巣・卵巣・子宮・胎盤の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
7	6)	生殖器系 2: 精巣・卵巣・子宮・胎盤のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
8	7)	内分泌系 1: 下垂体・甲状腺・上皮小体の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
9	8)	内分泌系 2: 下垂体・甲状腺のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
10	7)	内分泌系 3: 副腎・膵臓の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
11	8)	内分泌系 4: 副腎・膵臓のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
12	9)	神経系 1: 中枢神経系と末梢神経系の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
13	10)	神経系 2: 脊髄・脊髄神経節・坐骨神経のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
14	11)	感覚器系 1: 眼球・皮膚の構造と機能を理解する。			講 義	近 藤	
15	12)	感覚器系 2: 眼球・皮膚のバーチャルスライドを用いた観察を行い、レポートを作成する。			講義、SGD	近 藤	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会) エデュワードプレス 【4-86671-155-3】 入門組織学(牛木 辰男) 南江堂 【4-524-21134-0】 新編 家畜比較解剖図説 上巻(加藤 嘉太郎・山内 昭二) 養賢堂 【978-4-8425-0340-0】 新編 家畜比較解剖図説 下巻(加藤 嘉太郎・山内 昭二) 養賢堂 【978-4-8425-0341-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	カラーアトラス獣医解剖学 増補改訂版 上巻(同書編集委員会) チクサン出版 【978-4-88500-671-5】 カラーアトラス獣医解剖学 増補改訂版 下巻(同書編集委員会) チクサン出版 【978-4-88500-672-2】						

科目名	有機化学 I			授業コード	121029B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			ナンバリング	32C112P03	AL 科目	○
担当者	渡辺 渡(生命医科学科)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	【概要】 一般化学および有機化学を復習しながら、獣医学、実験動物学、動物看護学および食品衛生学に必要な有機化学の知識および計算問題を習得する(ディプロマポリシー学修分類 B・D)。 【GIO】 生命科学に必要な有機化学の基礎に関する知識、技能および態度を修得する。						
学修目標	1) 有機化学の基礎となる一般化学について、専門用語を説明することができる。 2) 化学の計算問題を解くことができる。 3) 有機化学の専門用語及び有機化学における基礎的な反応を説明することができる。						
実務経験のある 教員による教育	製薬企業における 10 年以上の創業活動において、知り得た情報や経験を講義に反映することができる。						
評価及びフィード バックの方法	学習到達度試験(30%)、課題・講義取り組み状況(20%)および定期試験の点数(50%)で、総合的に評価する。なお、学習到達度試験や課題については、次回講義時にポイントを明示し、再勉強を促す。						
準備学習・ 履修上の注意等	準備学習1: 教科書を読んでおくこと。 準備学習2: 宿題を行うこと。 復 習: 暗記事項および計算問題の習得。 注意事項: 2016 年度からは、食品衛生管理者および食品衛生監視員養成施設の科目となるので注意してください。						
オフィスアワー	月～木: 13:00～16:00 (研究室にて)						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【有機化学とは】 有機化学物質の全般について概要を説明できる。 無機化合物と区別できる。	講 義	渡 辺
2	1)	【炭化水素について】 炭素原子、炭素結合の構造や性質について概要を説明できる。	講 義	渡 辺
3	2)	【分類と構造】 炭化水素を分類でき、用語について理解し説明できる。 異性体について説明できる。	講 義	渡 辺
4	2)	【有機化合物の性質Ⅰ】 有機化学物質の全般についての性質や命名法、化学構造の表し方を理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
5	2)	【有機化合物の性質Ⅱ】 有機化学物質の全般についての性質や命名法、化学構造の表し方を理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
6	3)	【有機化合物の性質Ⅲ】 有機化学物質の全般についての性質や命名法、化学構造の表し方を理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
7	4)	【1～6のまとめ、有機化学のノウハウ】 教科書の重要な部分を再度掘り起こし、演習形式も行いつつ有機化学を理解し概説できる。	講 義・SGD	渡 辺
8	5)	【官能基による有機化合物の分類Ⅰ】 官能基について理解し説明できる。アルコールの一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
9	5)	【官能基による有機化合物の分類Ⅱ】 エーテルの一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。 アルデヒドの一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
10	5)	【官能基による有機化合物の分類Ⅲ】 ケトン的一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。 カルボン酸の一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
11	5)	【官能基による有機化合物の分類Ⅳ】 エステル的一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。 エステル化反応の生成物を書くことができる。 アミンの一般式、名称、構造、用途について理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
12	6)	【生体分子Ⅰ:炭水化物】 炭水化物の定義、分類を理解し説明できる。	講 義	渡 辺
13	7)	【生体分子Ⅱ:脂質】 脂質の定義、分類を理解し説明できる。	講 義	渡 辺
14	7)	【生体分子Ⅲ:タンパク質】 タンパク質の機能、構造について理解し、説明できる。	講 義	渡 辺
15	1)~7)	【8～14のまとめ、有機化学のノウハウ】 教科書の重要な部分を再度掘り起こし演習形式も行いつつ有機化学を理解し概説できる。	講 義・SGD	渡 辺

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 初めて学ぶ有機化学(高橋秀依 等)化学同人【978-4-7598-1807-9】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	基礎生化学			授業コード	120278B302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)			ナンバリング	32C111P05	AL 科目		
担当者	松本博明	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	生命体、生命活動を化学的に捉え、生体の構造、機能、生理、代謝の基礎を化学構造や化学反応を通して学ぶ。また、身近な自然の現象や生活に密着した現象を化学の言葉で説明できる能力を身に付ける。 動物看護学教育標準カリキュラム 2-1, 1							
学修目標	1)生体の基本成分である蛋白質、脂質、糖の基本構造を化学的に理解し、応用できる。 2)蛋白質の有する高次構造と、その機能発現の関わりを理解し、説明できる。 3)蛋白質、脂質、糖の生体代謝について理解し、これらが生体内でどのような循環、分解、排出を繰り返されるのかを説明できる。 4)生体エネルギーとは何かを理解し、それはどのようにして生み出されるのかを説明できる。 5)DNA、RNAの基本骨格及び立体構造を化学的に理解し、説明できる。 6)遺伝子の発現制御、蛋白合成、複製について化学的に理解し、説明できる。							
実務経験のある 教員による教育	in vitro スクリーニングによる血管収縮抑制化合物(脳攣縮抑制薬)の開発を旭化成医薬系研究部門にて経験した。また、医薬品開発における動物実験も習得し、実際に前臨床の場で実績を残した。この経験を基に、医薬品の薬理作用を生化学的に説明(教育)することができる。							
評価及びフィード バックの方法	定期的な理解度試験(20%)、最終論述試験(80%)							
準備学習・ 履修上の注意等	高校卒業程度の化学及び生物の理解は必要である。 また、各講義日の前に前回講義内容の復習を行うこと。 講義後は毎回「質問シート」を配布するので、質問や授業に関するコメントを記入し提出すること。 このシートに記載された質問に対しては、次回の講義にて回答(説明)する。							
オフィスアワー	隔週土曜日の講義前後の可能な時間。また、その時間帯以外においても、質問がある場合はメールにて常時受け付ける。							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)	【生化学序論】 生体を構成する物質(蛋白質、糖質、脂質)の基本構造を学び、生体がどのような物質で成り立っているかをミクロの視点で理解できるようになっている。 また、細胞内に存在する微小構造体の役割を理解できる。					講 義	松本博明
2	1)2)	【タンパク質及び酵素の構造と機能①】 アミノ酸の分類と構造、及びタンパクの一次構造、高次構造について 理解を深め、生体の構造やエネルギー産生への関与を理解できる。					講 義	松本博明
3	1)2)	【タンパク質及び酵素の構造と機能②】 酵素反応の作用メカニズム、反応特異性、反応速度論について学び、生体活動の基本である酵素の基質特異性と反応の制御について説明できる。					講 義	松本博明
4	3)4)	【生体エネルギーと糖質及び脂質の代謝①】 生体エネルギーを生み出す物質がどのように産生され、どのような過程を経てエネルギーに変換されるのかを理解できるようにする。					講 義	松本博明
5	3)4)	【生体エネルギーと糖質及び脂質の代謝②】 呼吸鎖、解糖系、酸化リン酸化、TCA回路による生体エネルギーの 産生を理解し、体内に取り入れた物質がどのような代謝を経てエネルギーが生み出されるのかを説明できる。					講 義	松本博明
6	3)4)	【生体エネルギーと糖質及び脂質の代謝③】 ペントースリン酸回路、脂質の代謝、脂肪酸化によって呼吸鎖がどのように制御されているのかを理解する。					講 義	松本博明
7	3)4)	【タンパク質とアミノ酸の代謝】 蛋白質の分解、アミノ酸の生合成、分解について分子論的に説明できる。 また、窒素化合物の代謝を理解し、生体がどのような仕組みで窒素を排出しているのかを説明できる。					講 義	松本博明
8	5)	【情報高分子の構造、機能、複製①】 核酸の基本構造であるプリン、ピリミジン、ヌクレオチドの構造を化学的に理解し、遺伝子の基本構造を説明できる。					講 義	松本博明
9	5)6)	【情報高分子の構造、機能、複製②】 遺伝子の高次構造、複製、修復について体系的に理解する。 また、タンパク質合成とその制御について説明できる。					講 義	松本博明
10	5)6)	【情報高分子の構造、機能、複製③】 遺伝子工学の歴史、セントラルドグマ、更に近年の iPS 細胞応用について理解し、これら技術がどのように社会に活かされているのかを説明できる。					講 義	松本博明
11	8)	【細胞外及び細胞内情報伝達の生化学】 生体膜の構造と機能について、ミクロの視点にて化学的に理解する。 また、ホルモンや内分泌の作用メカニズムについて説明できる。					講 義	松本博明
12	7)	【生体微量栄養素】 各種ビタミンの分類、構造、機能について網羅的に学び、更にビタミン欠乏と疾患の関係について化学的に説明できる。					講 義	松本博明
13	9)	【免疫学、薬理学と生化学との接点】 生化学で学んだことを踏まえ、様々な免疫現象や生理現象がどのようなメカニズムの下に起こるのかを説明できる。 また、疾病の生化学的知見を踏まえてどのような薬剤が開発されてきたのかを例示できる。					講 義	松本博明
14	9)	【AI を利用した生体成分の構造解析】 生化学領域における AI を利用した最新の技術について理解を深め、将来的に応用できるようになる。					講 義	松本博明

15	9)	【リフレクション】 講義全体を通して何を学んだかを振り返り、我々の衣食住を生化学的視点にて説明できるようになる。	講義	松本博明
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		自前テキスト作成につき、市販教科書は使用しません。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません		

科目名	生物統計学		授業コード	120681B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)		ナンバリング	32C221P02	AL 科目	○	
担当者	渡辺 渡(生・医)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	動物医療の現場では、エビデンスに基づいた最善の医療を患者に提供することが重要であり、そのためには動物医療従事者は正しいデータの取得や解釈ができる必要がある。本講義では、医薬品の安全性試験などに関わる可能性が高い実験動物技術者や動物看護師など将来的に生物データや動物の医療に関わる者として知っておくべき統計の基本を習得し、実践に活用できるデータ解析法の基礎を修得することを目標とする。ディプロマポリシーB(論理的構築能力)ディプロマポリシーD(専門的知識・技能に関する実践能力)						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 生物統計の基本的な用語が説明できる。 2) 様々な統計処理方法について概説できる。 3) 統計処理された結果のポイントを読み取ることができる。 4) 事例に合った基本的な統計処理ができる。 5) 統計処理後の結果を図表で正しく表すことができる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、企業の医薬品開発研究所での10年以上の実務経験に基づき、実践的な生物統計学の知識習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	講義内で実施する統計処理への取り組み姿勢や提出物を20%、学習到達度試験30%、期末試験を50%として単位認定を行う。特に学習到達度試験については、試験後にポイントを明示して復習を促す。なお詳細な基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・関数電卓と定規は必ず持参すること。 ・毎回の授業の前夜や週末および長期休暇を利用して、計15時間程度の復習を行うこと。 						
オフィスアワー	月および火曜日: 13:00~16:00、金曜日: 12:30~14:30						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	Evidence based medicine の意義や動物医療における統計の必要性を知る。				講 義	渡 辺
2	1) 2)	平均値や標準偏差値など基本的な統計用語の基礎を確認する。				講義、SGD	渡 辺
3	1) 2)	身近なデータ値を処理して、適切な図で表す方法を知る。				演習、SGD	渡 辺
4	1) 2)	代表値としての中央値の利用と箱ひげ図の作製方法を知る。				演習、SGD	渡 辺
5	3)	帰無仮説と有意差の概念を知る。				講 義	渡 辺
6	3)	感度と特異度、前向きと後ろ向き研究の相違を知る。				講 義	渡 辺
7	3) 4)	身近なデータを処理して、相関性について知る。				演習、SGD	渡 辺
8	3) 4)	相対的・絶対的リスク減少率とNNTを知る。				講義、演習	渡 辺
9	1)~4)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。				演 習	渡 辺
10	4)	リスク比とオッズ比について知る。				講義、SGD	渡 辺
11	4)	パラメトリックとノンパラメトリック検定の相違について知る。				講 義	渡 辺
12	4)	χ^2 二乗検定法を習得する。				講 義	渡 辺
13	4) 5)	多変量解析の意義と生存曲線について知る。				講義、演習	渡 辺
14	1)~5)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。				演 習	渡 辺
15	4) 5)	様々な事例を十分理解し、適切な統計処理を実践する。				演習、SGD	渡 辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	恋する医療統計学 出版社: 南江堂; 1 版 (2015/4/16) ISBN-13: 978-4524257171						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	飼料学			授業コード	121229B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C322P02	AL 科目	
担当者	森田 哲夫(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	人間社会に関わりの深いさまざまな動物種(産業動物、実験動物)の飼料を中心に、栄養素および利用上の制限因子などそれぞれの飼料が持つ特性に関する知識、技能および態度を習得する(DP-2,CP1-1)。また、動物種ごとおよび品種ごとの飼料とその管理、ライフステージごとの飼料とその管理について理解する(DP-2)。						
学修目標	1) 家畜・実験動物の健康を維持する飼料の詳細を解説できる。 2) 家畜の安全性を向上させる飼料の詳細を解説できる。 3) 生産物の安全性を保障する飼料の詳細を解説できる。 4) 食糧との競合を回避する飼料の詳細を解説できる。 5) 環境負荷を低減する飼料の詳細を解説できる。						
実務経験のある 教員による教育	研究機関における環境病理や技術研究活動において培った経験(約 15 年)をもとに、効果的な講義を展開する予定である。						
評価及びフィード バックの方法	授業への取り組み姿勢(中間テスト、質問:30%)、そして最終試験(70%)で評価する。 集中講義の 2 日目以降の 1 限にあたる、第 5、9、13 回目の授業の最初に中間テストを実施し、 それぞれ、第 7、11、15 回目の授業の最初に返却・総評・確認を行いフィードバックする。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業前後に教科書をよく読んでください。その際、生理学の教科書も参照し、生理学的知識を確認しながら、予習および復習をしてください。						
オフィスアワー	12:20~13:05 の間に、教務課に隣接する講師控え室をお訪ねください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	飼料学をまなぶために。飼料とは I (飼料にもとめられる条件)				講 義	森 田
2	1)	飼料とは II (飼料の分類と種類、動物と給与飼料、飼料と給餌法)				講 義	森 田
3	1)2)	栄養価の評価とその方法 I (飼料を構成する成分、栄養価の評価、消化率)				講 義	森 田
4	1)2)	栄養価の評価とその方法 II (エネルギーの評価、タンパク質の評価、ビタミン・ミネラルの評価)				講 義	森 田
5	1)2)	飼料の生産と流通(わが国における飼料生産、飼料の輸入状況)				講 義	森 田
6	2)	飼料資源 I (動物性飼料資源、穀類、ヌカ類、マメ類、油実類、油粕類)				講 義	森 田
7	2)	飼料資源 II (油脂、特殊飼料資源、飼料添加物、草本飼料資源)				講 義	森 田
8	4)5)	飼料資源 III (根菜類、農業生産副産物、その他の副産物、食品製造副産物、食品循環資源)				講 義	森 田
9	2)3)	飼料の加工および製造 I (飼料加工の目的、乾草、サイレージ、化学的・物理的処理)				講 義	森 田
10	2)4)5)	飼料の加工および製造 II (粕類のサイレージ、食品循環資源から飼料へ、加工形態)				講 義	森 田
11	1)2)	飼料標準、栄養要求量(飼料標準・飼料成分表・栄養要求量の求め方)				講 義	森 田
12	1)3)	飼料設計・配合(飼料配合設計法、飼料製造機械、飼料工場のオペレーション)・手計算による配合割合設計・実験動物の飼料(精製飼料、滅菌飼料、AIN93)				講 義	森 田
13	1)3)	飼料の安全性 I (飼料の安全性を脅かした事例、飼料に含まれる有害物質、有毒微生物および有毒物質による汚染)				講 義	森 田
14	1)3)	飼料の安全性 II (硝酸塩中毒とアンモニア中毒、飼料中微量元素の過不足、遺伝子組換え飼料、抗菌性飼料添加物、安全性を確保するシステム)				講 義	森 田
15	1)2)3)	飼料の品質と品質管理(飼料の表示、飼料の鑑定、飼料の公定規格、飼料の検査制度と法令・所管機関)				講 義	森 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	動物の飼料 第 2 版(唐澤豊ら 編)文永堂出版【978-4-8300-4134-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	実験動物の技術と応用 増補改訂版「入門編」と「実践編」 アドスリー(他講義で購入済)。 講義時に配布するプリントも使用する。						

科目名	実験動物学演習			授業コード	120506B302	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P03	AL 科目	○
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	概要:現在も成人病、感染症、神経疾患、癌等の病気で苦しむ人を救うために動物実験が行われており、そこに実験動物が大きな役割を果たしている。そのため、実験動物を扱う上では十分な知識と技術が必要とされる。本演習では実験動物技術者としてより高い知識を身につけるために、実験動物の特性、飼養管理、動物実験方法などについて修得する(DP2,DP4)。 一般目標:実験動物を取り扱う上での技術、適切な飼養管理方法、動物実験の実務を理解し、説明ができる(CP1-1,1-3,2-1,2-6)。						
学修目標	1)実験動物と動物実験の基本概念と動物福祉を説明できる。 2)実験動物の解剖と生理を説明できる。 3)実験動物の遺伝的制御方法と遺伝的モニタリングを説明できる。 4)実験動物の繁殖と関係するホルモンについて説明出来る。 5)実験動物の栄養と飼料を説明できる。 6)実験動物の飼育と衛生管理を説明できる。 7)動物施設と飼育環境及び労働安全衛生を説明できる。 8)実験動物の疾病と感染を説明できる。 9)遺伝子改変動物の作製方法、生殖工学技術を説明できる。 10)動物実験の方法と検査法を説明できる。 11)マウ						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、研究機関での実務経験に基づき授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	試験(40%)・課題(20%)・授業態度(40%)として評価を行う。 单元ごとに小試験と課題を実施し、時間内もしくは次の授業時に解説をしながらフィードバックを行う。詳細な評価基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学・生理学などの基礎科目を修得していることを前提に授業を進めていくので、各自基礎科目の復習をしておくこと。提示される課題を実施すること。選択科目であるが、実験動物1級技術者試験受験のための必須科目である。						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)-12)	【実力試験】 事前に与えられた課題から出された試験を受け、解説を理解する。				演 習	正 木
2	2)	【解剖と生理①】 細胞、組織、体部の名称、器官、骨格、筋肉、皮膚及び呼吸器について説明できる。				講義・演習	正 木
3	2)	【解剖と生理②】 循環器、消化器、泌尿器、生殖器、神経系・感覚器及、内分泌系および行動について説明できる。				講義・演習	正 木
4	2)	【解剖と生理③】 解剖と生理に関する小テストを受け、解説を理解する。				演 習	正 木
5	3)	【遺伝と育種①】 遺伝に関する基礎的事項及び遺伝制御、疾患モデル動物及び遺伝的モニタリングの方法について説明できる。				講義・演習	正 木
6	3)	【遺伝と育種②】 遺伝と育種に関する小テストを受け、解説を理解する。				演 習	正 木
7	4)	【繁殖①】 性の決定と分化、性周期、性行動及び授精から分娩までの過程及び母性行動について説明できる。				講義・演習	正 木
8	4)	【繁殖②】 繁殖に関する小テストを受け、解説を理解する。				演 習	正 木
9	1)5)	【実験動物と動物福祉、栄養・飼料】 動物実験と動物実験の位置づけと動物福祉、実験動物の栄養および飼料について、説明できる。				講義・演習	正 木
10	6)7)	【飼育と衛生、施設と環境、労働安全衛生】 飼育器材とその保守点検作業、実験動物の受け入れ、特殊な飼育管理、危機管理、及び記録の保存・公開、動物施設、その管理と環境、実験動物の行動及びエンリッチメントについて説明できる。				講義・演習	正 木
11	8)	【疾病と感染】 実験動物に関する疾病、感染症の予防と診断、免疫及び消毒のメカニズムについて説明できる。				講義・演習	正 木
12	9)10)	【遺伝子改変動物作製技術、実験法と検査法】 遺伝子改変マウスの作製、胚及び配偶子の凍結保存、動物実験に使用される器具の名称と機能や各種実験法と検査法を説明することができる。				講義・演習	正 木
13	1)-10)	【総論総括】 実験動物学の総論に関する小テストを受け、解説を理解する。				演 習	正 木
14	11)12)	【マウス・その他齧歯類・イヌ】 各種実験動物について説明できる。				講義・演習	正 木
15	1)-12)	【総括】 実験動物学を総括し、重要事項を記憶している。				演 習	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用・実践編 (社団法人日本実験動物協会編) 増補改訂版 アドスリー 【978-4-910513-02-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用・入門編 (社団法人日本実験動物協会編) 増補改訂版 アドスリー 【978-4-910513-01-0】 適宜プリントを配布する。					

科目名	実験動物学実習			授業コード	120507B302	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P04	AL 科目	○
担当者	正木 美佳(薬・生)、紺野 克彦 (薬・生)、榎園 親史(非常勤講 師)、若松 真矢(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リナーNo.	概要:実験動物の取り扱いの基礎と実験手技を修得する。さらに、それらを用いた実験により薬物の効果を評価することを学ぶ。 使用する動物はマウス、ラット、ウサギ及びイヌであり、実際に投与や採血をし検査法の手技を修得する。また、マウス・ラットに 関しては必要な臓器の摘出なども行う(CP2-2,CP2-6)。 一般目標:動物実験において、薬物の作用・効果を理解した上で、再現性の高い試験結果を得るための技術を修得する (DP2,DP4)。						
学修目標	1)実験動物を適切に取り扱うことができる。 2)実験動物に対して必要な処置を行うことができる。 3)麻酔薬などの薬物を適切に使用することができる。 4)実験に必要な器具・機材を適切に使用することができる。 5)実験動物に対して必要な検査をすることができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(正木)は、研究機関での実務経験に基づき授業を行う。また、非常勤講師(若松、榎園)は、前臨床試験受託企業 で活躍されており、より実践的な実習を行う。						
評価及びフィード バックの方法	中間/単位認定試験(50%)・授業態度(50%)により評価を行う。段階的に試験を実施し、到達の程度を確認し、解説をしなが らフィードバックを行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学・生理学などの基礎科目を修得していることを前提に授業を進めていくので、各自基礎科目の復習しておくこと。また、 技術項目については積極的に練習を実施すること。選択科目であるが、実験動物1級技術者試験受験のための必須科目であ る。 ※授業計画は、1回2コマ分						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【実験動物の取り扱い①】 マウスの習性、行動の理解と、給餌、給水、繁殖、飼育管理、消毒等の適切な取扱い	実 習	正 木
2	1)	【実験動物の取り扱い②】 ラット・ハムスター・モルモット・ウサギ等の習性、行動の理解と、給餌、給水、繁殖、飼育管理、消毒等の適切な取 扱い	実 習	正 木
3	1)	【実験動物の取り扱い③】 イヌ・ネコの習性、行動の理解と、給餌、給水、繁殖、飼育管理、消毒等の適切な取扱い	実 習	正木・紺野
4	3)	【麻酔薬】 麻酔薬の種類や使用法などの理解と適切な使用と投与量計算	実 習	正 木
5	1)2)	【個体識別】 マウス・ラットなどの個体識別法の理解と処置	実 習	正 木
6	1)2)	【投与方法】 経口・皮下・筋肉内・腹腔内・静脈内投与の理解と適切な実施	実 習	正木・紺野
7	1)-3)	【採血法①】 マウス・ラットの採血法の理解と適切な実施	実 習	正 木
8	1)-3)	【採血法②】 イヌの採血法の理解と適切な実施	実 習	正木・紺野
9	1)-4)	【基礎的な手技の修得】 マウス・ラットの麻酔、採血、安楽死、解剖	実 習	正 木
10	3)-5)	【手術器具・縫合】 実験に必要な手術器具などの理解と適切な使用と縫合技術取得	実 習	正木・紺野
11	1)-5)	【総合実習①】 マウスを用いた実践的な動物実験手技(保定、投与、麻酔、採血、安楽死、解剖)	実 習	正木・若松・榎園
12	1)-5)	【総合実習②】 マウスを用いた実践的な動物実験手技(保定、投与、麻酔、採血、安楽死、解剖)	実 習	正木・若松・榎園
13	1)-5)	【総合実習③】 イヌを用いた実践的な動物実験手技(保定指示、体温・脈拍・呼吸数測定)	実 習	若松・榎園
14	1)-5)	【総合実習④】 イヌを用いた実践的な動物実験手技(投与、採血)	実 習	若松・榎園
15	1)-5)	【総合実習⑤】 マウス・イヌを用いた実践的な動物実験手技(投与・採血など)	実 習	若松・榎園

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 実験動物の技術と応用・実践編 増補改訂版(社団法人日本実験動物協会編) アドスリー 【978-4-910513-02-7】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 実験動物高度技術者養成実習テキスト(1級技術者向け)(マウス・ラット・その他のげっ歯類) 公益社団法人
日本実験動物協会
実験動物高度技術者養成研修会実習テキスト(イヌ) 公益社団法人日本実験動物協会
実験動物の技術と応用・入門編 増補改訂版(社団法人日本実験動物協会編) アドスリー 【978-4-910513-01-0】
マウス・ラット実験ノート(中釜・北田・庫本編) 羊土社 【978-4-89706-926-5】
新編 家畜薬理学 改訂版(吐山豊秋 著) 養賢堂 【4-8425-9404-7】

科目名	微生物学	授業コード	120875B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命(2年)	ナンバリング	32C211P02	AL 科目	○
担当者	松葉隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	<p>【概要】私たちの身の回りには細菌、ウイルス、真菌や原虫など病原・非病原を問わず多くの微生物が存在している。感染症の原因微生物についての基本的な知識を修得することは、動物及び薬の専門職に関する現場において問題を発見した上で解決する能力に必要とされる(CP1)。微生物学では、人および動物に病原性を示す病原体について学修する。微生物学では、主に細菌・真菌の分類・構造・伝播や病原性について学修する。</p> <p>【一般目標】動物、動物由来および人獣共通感染症の原因細菌・真菌について基本的性状と疾病について学ぶ。</p>				
学修目標	<p>1)細菌および真菌の特徴について理解する。 2)細菌および真菌による感染症について理解する。 3)細菌・真菌の伝播経路、感染予防、免疫応答について理解する。 4)細菌・真菌感染症の診断・予防・治療法について理解する。</p>				
実務経験のある 教員による教育	以下経験に基づき、教育を行う。 1)動物ワクチン製造・開発・品質検査 2)食肉検査業務 3)感染症研究 4)途上国における検査室安全業務に関する指導				
評価及びフィード バックの方法	小テスト3回(80%)及び学習態度(20%)で評価する。				
準備学習・ 履修上の注意等	<p>第1回目は、全体の概略を話しますので欠席しないようにしてください。 授業では、課題についてコンピュータを用いての検索・回答(自学)と講義を組み合わせで行う。 グーグル・クラスルームでの資料配布や連絡を行うのでメール確認を怠らないこと。 【予習】 日常的に、スマホでなくコンピュータを用いて感染症に関するネット検索を行う習慣をつけること。 【復習】 講義や資料から自らでまとめノートをつくること。各微生物の特徴を把握し、各感染症について重要なキーワードを列挙し説明できるようにしましょう。 【その他】授業や実習では、メモをとる習慣をつけましょう。</p>				
オフィスアワー	水曜 16:00-18:00 研究室(B-517)				

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1) 2)	微生物とは	講 義	松 葉
2	2) 3)	感染と発病	講 義	松 葉
3	1) 2) 4)	消毒と滅菌	講 義	松 葉
4	1) 2) 3) 4)	グラム陽性・陰性球菌	講 義	松 葉
5	1) 2) 3) 4)	グラム陽性杆菌: 芽胞形成菌(バシラス属、クロストリジウム属)	講 義	松 葉
6	1) 2) 3) 4)	グラム陽性杆菌: リステリア菌、コリネバクテリア、放線菌	講 義	松 葉
7	1) 2) 3) 4)	グラム陰性杆菌: ボルデテラ属菌、ブルセラ属菌	講 義	松 葉
8	1) 2) 3) 4)	グラム陰性杆菌: フランシセラ属菌、バルトネラ属菌	講 義	松 葉
9	1) 2) 3) 4)	グラム陰性杆菌: 腸内細菌科	講 義	松 葉
10	1) 2) 3) 4)	グラム陰性杆菌: カンピロバクター、ヘリコバクター	講 義	松 葉
11	1) 2) 3) 4)	マイコバクテリウム属菌	講 義	松 葉
12	1) 2) 3) 4)	スピロヘータ、マイコプラズマ	講 義	松 葉
13	1) 2) 3) 4)	リケッチア、クラミジア	講 義	松 葉
14	1) 2) 3) 4)	真菌総論	講 義	松 葉
15	1) 2) 3) 4)	真菌各論	講 義	松 葉

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特に指定しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

- ・資料・プリントは、配付またはクラスルームを介して掲示する。
- ・動物感染症学(愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻)(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス ISBN 978-4-86671-157-7
- ・愛玩動物看護師の教科書 第3巻 編 緑書房編集部 基礎動物看護学 ISBN978-4-89531-770-2
- ・系統看護学講座 専門基礎分野 微生物学 疾病の成り立ちと回復の促進4 吉田真一 医学書院 ISBN978-4260047029
- ・わかる! 身に

科目名	微生物学実習			授業コード	121317A301	単位数 (時間数)	1 単位 (60)
配当学科(学年)	動物生命(2年)			ナンバリング	32C212P02	AL 科目	
担当者	松葉隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	<p>【概要】私たちの身の回りには細菌、ウイルス、真菌や原虫など病原・非病原を問わず多くの微生物が存在している。感染症の原因となる微生物を安全に取り扱うことは、動物及び薬の専門職に関する現場において問題を発見した上で解決する能力に必要とされる(DP(1))。微生物学実習では、微生物の取扱いについて培養、観察や同定をグループワークを通じてコミュニケーションスキルを養い、課題を処理する論理的構築能力および実践能力を修得する(CP(3)、(4)、(5))。</p> <p>【一般目標】 微生物を実際に取り扱う基礎技術をグループワークで学び、感染症予防の概念と実践を理解する。</p>						
学修目標	<p>1)無菌操作や病原微生物の安全な取扱いができる。 2)細菌の染色原理を理解し、正しく染色ができる。 3)微生物の培養法や同定法の基本を理解する。 4)微生物の顕微鏡観察、免疫学的診断や遺伝学的診断を理解する。 5)薬剤感受性や薬剤耐性の検査を理解する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>以下経験に基づき、食品衛生や動物を取り扱う業務に必要な微生物材料を取扱う基礎技能および技術習得を目的とした実習を行う。 1)食肉検査業務 2)感染症研究 3)途上国における結核検査室安全業務に関する指導</p>						
評価及びフィード バックの方法	グループワーク(20%)・実習態度(30%)、レポート(50%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・白衣、ノート(罫線無い無地、A4、ルーズリーフ)、色鉛筆、HB 黒鉛筆を必ず持参すること。 ・配付実習書を熟読し予習しておくこと。各実習での手技については、毎回詳細を実演し説明するので、メモを必ずとること。 ・実習観察・レポート作成のための理解には、学生間や教員とのディスカッションが欠かせないので、一人だけで完結しないこと。 ・実習材料は、実習時間中に各自用意し、各自調製した材料で観察するので、全回出席を望む。 ・実習中の休憩時間は特に設定しない。各自の判断で、手指洗淨し適宜休憩すること。 						
オフィスアワー	水曜 16:00-18:00 1号棟5階研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	実習説明・レポートの書き方、培養法				講義・実習	松 葉
2	1)2) 3)	培養材料の採取法、グラム染色と観察1				実 習	松 葉
3	1)2) 3)	分離培養、グラム染色と観察2				実 習	松 葉
4	1)2) 3)	細菌培養と染色1				実 習	松 葉
5	1)2) 3)	細菌培養と染色2				実 習	松 葉
6	4)	微生物同定のための免疫学的検査				実 習	松 葉
7	4)	微生物同定のための生化学的検査				実 習	松 葉
8	1)~ 3)	芽胞形成菌の染色・観察1				実 習	松 葉
9	1)~ 3)	芽胞形成菌の染色・観察2				実 習	松 葉
10	5)	マイコプラズマ集落の観察				実 習	松 葉
11	1)~ 3)	薬剤感受性検査1				実 習	松 葉
12	1)~ 3)	薬剤感受性検査2				実 習	松 葉
13	1)~ 3)	真菌の形態観察1(カンジダ)				実 習	松 葉
14	4)	真菌の観察2(糸状菌)				実 習	松 葉
15	1)~ 5)	総括・グループ討論とレポートまとめ				講 義	松 葉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習書を配布する					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		プリントを配布する					

科目名	動物看護学概論			授業コード	121598B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C122P02	AL 科目	
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DP1・4)ため、獣医療の歴史や愛玩動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。</p> <p>1) 獣医療の歴史と概念について理解する。 2) 獣医療における動物看護学の理論と特徴について理解する。 3) 国家資格愛玩動物看護師誕生への道のりについて理解する。 4) 動物看護の役割と概念について理解する。</p>						
学修目標	<p>1) 獣医療の歴史を説明できる。 2) 獣医療倫理について説明できる。 3) 動物看護の歴史を説明できる。 4) 動物看護とは何か、社会的イメージや語彙の意味から説明できる。 5) 動物看護に対する考え方の変遷を社会的変化との関連から説明できる。 6) 動物看護の考え方と動物看護の発展段階を説明できる。 7) 獣医療とヒト医療を比較しながら、獣医療を提供するシステムを説明できる。 8) 獣医療を提供するシステムのなかで機能する動物看護を説明できる。 9) 動物看護の研究の必要性を説明できる。 10) 動物看護教育の目的・</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計4回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1) 「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4 巻 動物看護学概論/人と動物の関係学/生命倫理・動物福祉」の教科書を使用します。 2) 1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 3) 講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 4) 配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確かなものとする(復習)。</p>						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	獣医療の歴史				講 義	片 本
2	2)	獣医療倫理(インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオン、守秘義務)				講 義	片 本
3	3)	動物看護の歴史と概念				講 義	片 本
4	3)	国際的な動物看護師の業務や資格制度の違い				講 義	片 本
5	4)5) 6)	動物看護理論の成立過程				講 義	片 本
6	7)8) 9)10) 11)	動物看護学の成立、動物看護学と高等教育				講 義	片 本
7	12)	認定動物看護師の誕生(愛玩動物看護師に関するその他の代表的な組織・団体)				講 義	片 本
8	13)	動物看護学カリキュラムの構築と愛玩動物看護師の誕生(愛玩動物看護師の資格制度と業務範囲・資格認定機関)				講 義	片 本
9	13)	愛玩動物看護師の職能団体				講 義	片 本
10	14) 15)	動物看護とは				講 義	片 本
11	16)	動物看護における倫理(動物看護者の倫理綱領)				講 義	片 本
12	17)	動物にとっての福祉・健康・QOL				講 義	片 本
13	18)	看護動物に影響を与える環境要因				講 義	片 本
14	19)	動物病院における愛玩動物看護師の役割(診療録と動物看護記録の作成・保存義務、職場における労働安全衛生と危険の防止・対処法、社会における動物病院の役割、一次診療と二次診療、救急獣医療の役割と連携)				講 義	片 本
15	20)	動物看護の探求				講 義	片 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4 巻 動物看護学概論/人と動物の関係学/生命倫理・動物福祉(日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス 【978-4-86671-158-4】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし					

科目名	生物多様性	授業コード	121716B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1 年)	ナンバリング	32C222P03	AL 科目		
担当者	橋本 幸彦(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	近年、世界的に問題となっている環境問題の一つが生物多様性の減少である。動物園や水族館を含む博物館や博物館相当施設は、生物多様性を保全するために調査研究、域外保全、普及啓発など、重要な役割を担っている。この講義では生物多様性の定義を理解した上で、生物の多様な特徴を学ぶことを目標とする。さらに現在、生物多様性保全に向けた国内外の取り組みについて知識を深めることを目標とする。					
学修目標	1) 生物多様性の定義を理解しその危機的状況を認識する 2) 現在の生物多様性が構築されてきた過程を学ぶ 3) 生物のもつ様々な形質とその意義を学ぶ 4) 生物多様性の保全に向けた国内外の状況を理解する					
実務経験のある 教員による教育	大学、専門学校、研究機関での5年以上の実務経験を生かして講義を行う。					
評価及びフィード バックの方法	毎回、レポートを提出してもらう。内容は①自然環境に関わるなるべく最近の情報を一つ以上紹介する、②その日の講義の内容を見直すための設問である。その際に質問も受け付ける。質問は次回の講義の中で回答する。レポートはまとめて第 15 講の際に返却する。 講義の最初に、1 人 1 回以上、最近の生物に関連するニュースを取り上げ、口頭で紹介してもらう。 平常点(授業時のレポート+口頭発表:40%)および学期末の期末試験(60%)を総合して単位認定する。					
準備学習・ 履修上の注意等	講義前学習として、前週の配布資料に目を通し、さらに教科書の該当する範囲を読んでくること。 生物多様性に関するニュース記事などを調べ、講義の最後に提出するレポートに簡単にまとめる。 その日の講義の内容に関連するレポートを作成する。					
オフィスアワー	講義時間前後の空き時間					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1), 2), 3), 4)	ガイダンス/生物多様性保全の背景			講 義	橋本(幸)
2	1)	生物多様性 3つの階層			講 義	橋本(幸)
3	1)	生物多様性の危機①			講 義	橋本(幸)
4	1)	生物多様性の危機②			講 義	橋本(幸)
5	2)	生命の多様化① 生物の分類体系/生命誕生から古生代まで			講 義	橋本(幸)
6	2)	生命の多様化② 中生代~新生代			講 義	橋本(幸)
7	2)	生命の多様化③ 哺乳類の適応放散/人類の進化			講 義	橋本(幸)
8	3)	生物多様性はなぜ保全しなくてはいけないのか?① 野生動物の価値			講 義	橋本(幸)
9	3)	生物多様性はなぜ保全しなくてはいけないのか?② 生態系サービス、野生動物の負の価値			講 義	橋本(幸)
10	3)	進化・種分化の仕組み/絶滅のプロセスとリスク			講 義	橋本(幸)
11	3), 4)	食物選択の多様性			講 義	橋本(幸)
12	3)	配偶者選択			講 義	橋本(幸)
13	3)	日本の環境問題の歴史			講 義	橋本(幸)
14	4)	生物多様性 近年の動向			講 義	橋本(幸)
15	1), 2), 3), 4)	まとめ			講 義	橋本(幸)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		絵でわかる生物多様性(鷲谷いづみ・後藤章)講談社【978-4061547827】				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に指示する。				

科目名	統合生理学			授業コード	121717B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C422P02	AL 科目		
担当者	橋本 美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	動物の生命維持のしくみを統合的に理解し、神経、内分泌、免疫によって制御される恒常性の維持とその維持機構の障害(疾患)について、総合的理解を深める。 講義では、愛玩動物看護師国家試験に出題される傾向のある内容を扱い、低学年で学んだ基礎知識を復習し、記憶に定着させることを目的とする。 【一般目標(GIO)】これまで学んだ哺乳類を主とした実験動物、愛玩動物および産業動物(家禽)を含む生理学に関する基礎知識を確認する。さらに動物の生体機能と疾患を相互に関連付けて理解できるような高度な理解をめざす。							
学修目標	1)基礎生物学の復習:細胞の基本構造、細胞小器官、細胞の分裂について説明できる。 2)代謝、生殖、ストレス、体液、生物リズムを調節する各種ホルモンを挙げて、恒常性の調節について説明できる。 3)中枢神経と末梢神経を構成する細胞種とその機能について説明できる。 4)シナプス伝達(シナプスの構造や神経伝達物質)について説明できる。 5)神経系による恒常性の調節、特に自律神経系(交感神経と副交感神経)について説明できる。 6)生殖器系の復習:生殖器の構造、卵子と精子の形成、受精、妊娠、出産について各種ホルモンを							
実務経験のある 教員による教育	大学・研究機関での5年以上の実務経験に基づき、動物生理学の知識の習得と定着を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	定期試験評価 70%、小テスト 20%、授業態度 10%で評価する。 小テストを実施した翌週に、採点した問題兼解答用紙を返却し、解説を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	1) 1年次に学んだ動物生理学 I、II で学んだ内容について、ノートや教科書を使って復習し授業に臨むこと。 2) 分からないことを放置しないこと。積極的に質問し、その都度解決してノートなどに記録を残すこと。							
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1)	細胞の基本構造、細胞小器官、細胞の分裂について図や文章で説明できる。					講 義	橋本(美)
2	2)	視床下部一下垂体一内分泌腺で調節される内分泌システムを理解する。 ①代謝を調節するホルモンについて説明できる。					講 義	橋本(美)
3	2)	視床下部一下垂体一内分泌腺で調節される内分泌システムを理解する。 ②生殖を調節するホルモンについて説明できる。					講 義	橋本(美)
4	2)	視床下部一下垂体一内分泌腺で調節される内分泌システムを理解する。 ③ストレスを調節するホルモンについて説明できる。					講 義	橋本(美)
5	2)	視床下部一下垂体一内分泌腺で調節される内分泌システムを理解する。 ③体液の量、PH、電解質濃度を調節するホルモンについて説明できる。					講 義	橋本(美)
6	2)	睡眠と摂食調節の観点から生物リズムを調節する因子やホルモンについて説明できる。					講 義	橋本(美)
7	3)	①中枢神経と末梢神経を構成する神経細胞とグリア細胞について、その種類と機能について説明できる。 ②脳と脊髄の基本的構造について、図や文章で説明できる。					講 義	橋本(美)
8	4)	交感神経と副交感神経について説明できる。					講 義	橋本(美)
9	5)	シナプスの構造や神経伝達物質(アミノ酸、アミン、ペプチドなど)を挙げて、その生理的機能について説明できる。					講 義	橋本(美)
10	6)	生殖器の構造、卵子と精子の形成について、図や文章で説明できる。					講 義	橋本(美)
11	6)	犬や猫の受精、妊娠、出産について、図や文章を使って説明できる。また、これらの生殖過程における性ホルモンの血中濃度の変化についても説明できる。					講 義	橋本(美)
12	7)	胃、十二指腸、膵臓の消化酵素を挙げ、その機能を説明できる。					講 義	橋本(美)
13	7)	胃、十二指腸、膵臓から分泌されるホルモンの名称とその機能を説明できる。					講 義	橋本(美)
14	8)	一次リンパ組織、二次リンパ組織に相当する臓器を挙げ、その構造と役割を簡潔に説明できる。 自然免疫と獲得免疫に関わる免疫細胞を挙げ、その機能を説明できる。					講 義	橋本(美)
15	8)	細胞性免疫と液性免疫について説明できる。					講 義	橋本(美)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書1巻「動物形態機能学 動物繁殖学」(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム検討委員会編) EDWARD Press【978-4-86671-155-3】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	やさしい基礎生物学 第2版 南雲保編(羊土社)【978-4-7581-2051-7】 デュークス獣医生理学 原本 13 版 鈴木浩悦監修(学窓社)【9784873627724】							

科目名	動物病理学 I			授業コード	121718B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)			ナンバリング	32C211P03	AL 科目		
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>【概要】基礎病変の定義を把握し、病変にいたる変化の過程を理解する。そのために、生体に起こるいろいろな形態と機能の変化がどんな原因で起こり(病因)、どんな変化を生じ(病変・疾患)、どのように推移し(経過)、どうなっていくのか(転帰)という病気の本質を学習する(DP1,2)。</p> <p>【一般目標】代謝障害・循環障害・炎症・生体防御と感染・遺伝病と先天異常・老化について理解を深める(CP1(1)(5))。</p>							
学修目標	<p>1)病理学の概要、役割並びに病理検査の手順を理解、説明できる。</p> <p>2)病気の外因と内因を列挙、説明できる。また、老化により生体に起こる変化を理解、説明できる。</p> <p>3)退行性変性(変性・萎縮・壊死)、進行性病変(肥大・再生・化生)について理解、説明できる。</p> <p>4)創傷の治癒・異物処理・再生について理解、説明できる。</p> <p>5)局所の循環障害および全身の循環障害について理解、説明できる。</p> <p>6)炎症の徴候を提示し、炎症の種類について理解、説明できる。</p> <p>7)免疫の仕組みにとアレルギーの種類を理解、説明できる。また、感染の仕組み</p>							
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院における 20 年以上の実務経験に基づき、基礎病変の定義を把握し、病変にいたる変化の過程、並びに病気の本質の修得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	授業途中の小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、授業 15 回目で定期試験を実施する。授業 16 回目で定期試験結果を含めた、「まとめ」を実施することでフィードバックを行う。定期試験 70%、小試験 20%、並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加10%を総合的に評価する。							
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学および生理学の基礎学力を修得していること。授業内容の項目について、教科書並びに生体機能と疾病に関する他の科目の内容について予習しておくこと。							
オフィスアワー	火曜日 13 時～16 時 研究室(B-521)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)、2)	【病理学と病理検査技術】 組織標本の作製法 【病気の原因を学ぶ】					講 義	明 石
2	3)、4)	【退行性病変と進行性病変を学ぶ①】 変性、壊死、萎縮、低形成					講 義	明 石
3	3)、4)	【退行性病変と進行性病変を学ぶ②】					講 義	明 石
4	3)、4)	【退行性病変と進行性病変を学ぶ③】 肥大、過形成、再生、化生					講 義	明 石
5	3)、4)	【退行性病変と進行性病変を学ぶ④】					講 義	明 石
6	5)	【循環障害を学ぶ①】 充血、うっ血、虚血、側副循環、出血					講 義	明 石
7	5)	【循環障害を学ぶ②】 血栓症、塞栓症、梗塞、浮腫(水腫)、脱水					講 義	明 石
8	6)	【炎症を学ぶ】 炎症、炎症の過程、炎症細胞の種類、炎症の経過、炎症の分類					講 義	明 石
9	7)	【免疫を学ぶ】 免疫、免疫応答、免疫にかかわる細胞、 免疫機構による病変 (アレルギー、自己免疫疾患、移植免疫、免疫不全症候群)					講 義	明 石
10	7)	【感染症を学ぶ】					講 義	明 石
11	8)	【腫瘍を学ぶ①】 腫瘍、腫瘍の種類					講 義	明 石
12	8)	【腫瘍を学ぶ②】					講 義	明 石
13	9)	【遺伝と遺伝子病を学ぶ】					講 義	明 石
14	9)	【先天異常の定義・分類・発生機序を学ぶ】 奇形(形態の異常)					講 義	明 石
15	10)	【老化を学ぶ】					講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠2巻 動物病理学/動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-156-0】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	動物病理学総論 第3版 (日本獣医病理学専門家協会編) 文永堂 【978-4-8300-3245-5】							

科目名	動物病理学Ⅱ			授業コード	121719B301	単位数 (時間数)	2単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C222P04	AL科目	
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025年度後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	動物を比較しながら、臓器及び組織別の病理を修得する(DP1,2,4)。その上で、主要な病理現象や疾病について、その発症機序を修得する(CP1(1)(5))。						
学修目標	1)病理学総論を復習し、代表的な病理現象をそれぞれ理解、説明できる。 2)循環器の代表的な病理現象を理解、説明できる。 3)血液及び造血器に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 4)体腔に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 5)呼吸器に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 6)消化器に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 7)泌尿器に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 8)生殖器に関する代表的な病理現象を理解、説明できる。 9)神経に関する代表的な病理現象を理解、説明でき						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院における20年以上の実務経験に基づき、各臓器の病理並びに発症機序の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業途中の小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、授業15回目で定期試験を実施する。授業16回目で定期試験結果を含めた、「まとめ」を実施することでフィードバックを行う。定期試験 70%、小試験 20%、並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加10%を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、教科書並びに内容に該当する臓器の解剖学、生理学及び病理学総論は予習しておくこと。学習内容のまとめ並びに返却された小テストをもちいて復習すること。小テストはファイルしておくこと。						
オフィスアワー	火曜日 13時～16時 研究室(B-521)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【病理学総論①】 病理学総論で学修した内容を説明・復習する。				講 義	明 石
2	1)	【病理学総論②】 病理学総論で学修した内容を説明・復習する。				講 義	明 石
3	2)	【循環器(心臓、血管及びリンパ管)】				講 義	明 石
4	3)	【血液及び造血器(骨髄、血液、リンパ節、脾臓、胸腺、ファブリキウス嚢)】				講 義	明 石
5	4)	【体腔(胸腔、胸膜、腹腔、腹膜)】				講 義	明 石
6	5)	【呼吸器(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支、肺)】				講 義	明 石
7	6)	【消化器①(口腔、咽頭、唾液腺、扁桃)】				講 義	明 石
8	6)	【消化器②(食道、胃、腸)】				講 義	明 石
9	6)	【消化器③(肝臓、胆嚢、胆管、膵臓)】				講 義	明 石
10	7)	【泌尿器の病理学(腎臓、尿管、膀胱)】				講 義	明 石
11	8)	【生殖器(精巣、精巣上体、精管、陰嚢、副生殖腺、陰茎、包皮、卵巣、卵管、子宮、胎盤、乳腺)】				講 義	明 石
12	9)	【神経(脳、脊髄、末梢神経)】				講 義	明 石
13	10)	【感覚器(眼、耳)】				講 義	明 石
14	11)	【内分泌器(下垂体、甲状腺、上皮小体、副腎)】				講 義	明 石
15	12)	【運動器(骨、関節、腱、骨格筋)及び皮膚】				講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠2巻 動物病理学/動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-156-0】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		動物病理学各論 第3版 日本獣医病理学専門家協会編 文永堂【978-4-8300-3280-6】					

科目名	寄生虫学		授業コード	120284B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)		ナンバリング	32C212P03	AL 科目	○	
担当者	松葉 隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソーNo.	<p>・寄生虫学は、肉眼で見える吸虫・条虫・線虫などの蠕虫、顕微鏡で観察できる原虫、さらには昆虫やダニなどの衛生動物も含む学問分野である。寄生虫の分類や基礎的な特徴については、受け身で学ぶ姿勢でなく、不明点について自ら検索することで知識や理解を深め、問題発見・解決能力を養う(DP(1))。</p> <p>・伴侶動物や実験動物に寄生する寄生虫だけでなく公衆衛生上重要な寄生虫をとりあげる。寄生虫卵・幼虫・成虫の形態、生活環境や感染経路、さらに診断や治療の方法について学修する。</p>						
学修目標	<p>1)原虫・蠕虫の分類、形態の特徴と病原性について理解する。 2)国内発生する主な寄生虫の生活史(中間宿主・終宿主・感染経路)について理解する。 3)衛生動物の分類、形態、生活環境および病原性について理解する。 4)寄生虫疾患の検査・診断法について理解する。 5)駆虫薬や駆除剤の使用法について理解する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>以下経験に基づき、教育を行う。 1)動物ワクチン製造・開発 2)食肉検査業務 3)感染症研究</p>						
評価及びフィード バックの方法	小テスト3回(80%)および授業態度(20%)を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>パソコンを使って検索や課題回答することを、自己学習として活用すること。覚えるべきことを、キーワード抽出し説明できるような復習を推奨する。 【予習】 寄生虫感染症に関する学術情報のネット検索を、パソコンで行う習慣をつけましょう。 【復習】 図を使ったまとめノートをつくること。各感染症について重要なキーワードを列挙し説明できるようにしましょう。</p>						
オフィスアワー	水曜日 16 時～18 時。 1号棟 5 階研究室(B-517)。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1) 2) 3)	寄生虫学総論:分類、増殖様式、病原性				講 義	松 葉
2	1) 2)	原虫1:アメーバ、トリコモナス				講 義	松 葉
3	1) 2) 3)	原虫2:コクシジウム、ピロプラズマ				講 義	松 葉
4	1) 2) 3)	吸虫1:肝蛭、壺型吸虫、肝吸虫				講 義	松 葉
5	1) 2)	吸虫2:横川吸虫、肺吸虫、住血吸虫				講 義	松 葉
6	1) 2) 3)	条虫1:裂頭条虫、犬条虫				講 義	松 葉
7	1) 2) 3)	条虫2:多包条虫、単包条虫、馬・牛の条虫				講 義	松 葉
8	1) 2)	線虫1:鞭虫、旋毛虫				講 義	松 葉
9	1) 2)	線虫2:回虫、アニサキス、蟯虫				講 義	松 葉
10	1) 2) 3)	線虫3:顎口虫、胃虫、眼虫				講 義	松 葉
11	1) 2) 3)	線虫4:糸状虫				講 義	松 葉
12	4) 5)	寄生虫症の検査・治療				講 義	松 葉
13	1) 2) 3)	衛生動物1:ダニ、シラミ・ハジラミ				講 義	松 葉
14	1) 2) 3)	衛生動物2:ノミ、双翅類(ハエ、蚊)				講 義	松 葉
15	1) 2) 3) 4) 5)	まとめ				講 義	松 葉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		<p>・資料は、配付またはクラスルームを介して掲示する。 ・動物感染症学(愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻)(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編)エデュワードプレス【ISBN 978-4-86671-157-7】 ・愛玩動物看護師の教科書 第3巻 編 緑書房編集部 基礎動物看護学 ISBN978-4-89531-770-2 ・寄生虫病学 日本獣医寄生虫学会監修 緑書房 ISBN978-4-89531-569-2 ・獣医寄生虫学・寄生虫病学 石井俊雄 著 講談社 ISBN</p>					

科目名	動物薬理学 I		授業コード	121720B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)		ナンバリング	32C211P04	AL 科目		
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	<p>【概要】動物薬理学の基礎、新薬がどのように創られるか、愛玩動物看護師による薬物の取扱い、神経系に作用する薬物、呼吸器系に作用する薬物、循環器・泌尿器に作用する薬物に関する知識を修得する(DP1,2)。また、規定の 30 時間外において、「動物生命薬科学科基準薬」の修得もこの科目で扱います(DP1,2)。</p> <p>【一般目標】動物の治療で使用されている種々の薬物の生体における薬理作用を知り、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識を修得する(CP1(1)(5))。</p>						
学修目標	<p>1)動物薬理学の基礎について理解、説明できる。 2)愛玩動物看護師による薬物の取扱いを理解、説明できる。 3)神経系に作用する薬物について理解、説明できる。 4)呼吸器系に作用する薬物を理解、説明できる。 5)循環器・泌尿器に作用する薬物を理解、説明できる。 6)「学科基準薬」で定めた、神経系、呼吸器系、循環器・泌尿器に作用する薬物を理解、説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院での 20 年以上の実務経験に基づき、動物の治療で使用されている種々の薬物の薬理作用を知り、また、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業途中の小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、授業 15 回目で定期試験を実施する。授業 16 回目で定期試験結果を含めた、「まとめ」を実施することでフィードバックを行う。定期試験 70%、小試験 20%、並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加10%を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、教科書並びに生体機能と疾病に関する他の科目の内容について予習しておくこと。学習内容のまとめ並びに返却された小テストをもちいて復習すること。小テストはファイルしておくこと。						
オフィスアワー	水曜日 10:45~12:00 研究室(B-521)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【動物薬理学の基礎①】 1) 獣医臨床における薬物治療の概念と目的について理解する。2) 薬理作用とその発現について理解する。				講 義	明 石
2	1)	【動物薬理学の基礎②】 1) 薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄)と半減期、耐性について理解する。2) 薬物相互作用、副作用と中毒について理解する。				講 義	明 石
3	1)	【動物薬理学の基礎③】 1) 薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄)と半減期、耐性について理解する。2) 薬物相互作用、副作用と中毒について理解する。				講 義	明 石
4	1)	【動物薬理学の基礎④】 1) 薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄)と半減期、耐性について理解する。2) 薬物相互作用、副作用と中毒について理解する。				講 義	明 石
5	2)	【愛玩動物看護師による薬物の取扱い】 1) 獣医師による投薬量計算について理解する。2) 各種投薬法(投与経路)を理解し、自宅での投薬を飼い主に指導できる。 3) 薬物の適切な管理方法について理解する。 4) 添付文書を理解する。				講 義	明 石
6	3) 6)	【神経系に作用する薬物①】 全身麻酔薬と局所麻酔薬について理解する。				講 義	明 石
7	3) 6)	【神経系に作用する薬物②】 1) 鎮痛薬について理解する。 2) 運動神経系に作用する薬について理解する。				講 義	明 石
8	3) 6)	【神経系に作用する薬物③】 1) 鎮静薬と抗けいれん薬について理解する。 2) 問題行動に用いられる薬について理解する。				講 義	明 石
9	4) 6)	【呼吸器系に作用する薬物①】 1) 呼吸器興奮薬について理解する。2) 鎮咳薬について理解する。3) 気管支拡張薬について理解する。				講 義	明 石
10	4) 6)	【呼吸器系に作用する薬物②】 1) 呼吸器興奮薬について理解する。2) 鎮咳薬について理解する。3) 気管支拡張薬について理解する				講 義	明 石
11	4) 6)	【呼吸器系に作用する薬物③】 1) 呼吸器興奮薬について理解する。2) 鎮咳薬について理解する。3) 気管支拡張薬について理解する。				講 義	明 石
12	5) 6)	【循環器・泌尿器に作用する薬物①】 1) 血管拡張薬(降圧薬)について理解する。 2) 心不全治療薬(強心薬)について理解する。				講 義	明 石
13	5) 6)	【循環器・泌尿器に作用する薬物②】 1) 血管拡張薬(降圧薬)について理解する。 2) 心不全治療薬(強心薬)について理解する。				講 義	明 石
14	5) 6)	【循環器・泌尿器に作用する薬物③】 1) 抗不整脈薬について理解する。 2) 利尿薬について理解する。				講 義	明 石
15	5) 6)	【循環器・泌尿器に作用する薬物④】 1) 抗不整脈薬について理解する。 2) 利尿薬について理解する。				講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠第2巻 動物病理学/動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-156-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新編 家畜薬理学 改訂版(吐山 豊秋) 養賢堂 【4-8425-9404-7】						

科目名	動物薬理学Ⅱ			授業コード	121721B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C212P04	AL 科目		
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソーNo.	<p>【概要】消化器に作用する薬物、オータコイド、代謝・内分泌の薬物、血液・免疫系に作用する薬物、感染症の治療、予防に用いられる薬物、悪性腫瘍の治療に用いられる薬物に関する知識を修得する(DP1,2)。また、規定の 30 時間外において、「動物生命薬科学科科学科基準薬」の修得もこの科目で扱います(DP1,2)。</p> <p>【一般目標】動物の治療で使用されている種々の薬物の生体における薬理作用を知り、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識を修得する(CP1(1)(5))。</p>							
学修目標	<p>1)消化器に作用する薬物について理解、説明できる。 2)オータコイド、代謝・内分泌系の薬物について理解、説明できる。 3)血液・免疫系に作用する薬物について理解、説明できる。 4)感染症の治療、予防に用いられる薬物について理解、説明できる。 5)悪性腫瘍の治療に用いられる薬物について理解、説明できる。 6)「学科基準薬」で定めた、消化器、オータコイド、代謝・内分泌系、血液・免疫系、感染症(治療、予防)、悪性腫瘍の治療薬を理解、説明できる。</p>							
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院での 20 年以上の実務経験に基づき、動物の治療で使用されている種々の薬物の薬理作用を知り、また、各疾患の薬物療法に必要な基礎知識の修得を目的とした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	授業途中の小試験により、学習進捗状況並びに理解度を把握し、授業 15 回目で定期試験を実施する。授業 16 回目で定期試験結果を含めた、「まとめ」を実施することでフィードバックを行う。定期試験 70%、小試験 20%、並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加10%を総合的に評価する。							
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、教科書並びに生体機能と疾病に関する他の科目の内容について予習しておくこと。							
オフィスアワー	火曜日 15 時～17 時 研究室(B-521)							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1) 6)	【消化器に作用する薬物①】 1)制吐薬について理解する。 2)制酸薬と胃粘膜保護薬について理解する。					講 義	明 石
2	1) 6)	【消化器に作用する薬物②】 1)消化管運動調節薬について理解する。 2)止瀉薬について理解する。					講 義	明 石
3	1) 6)	【消化器に作用する薬物③】 1)瀉下薬について理解する。 2)肝疾患の治療に用いられる薬物について理解する。 3)酵素製剤について理解する。					講 義	明 石
4	2) 6)	【オータコイド、代謝・内分泌の薬物①】 代表的なオータコイドについて理解する。					講 義	明 石
5	2) 6)	【オータコイド、代謝・内分泌の薬物②】 1)糖尿病治療薬について理解する。 2)甲状腺ホルモン製剤について理解する。					講 義	明 石
6	2) 6)	【オータコイド、代謝・内分泌の薬物③】 ステロイドホルモン製剤について理解する。					講 義	明 石
7	3) 6)	【血液・免疫系に作用する薬物①】 1)抗貧血薬について理解する。 2)血液凝固抑制薬について理解する。					講 義	明 石
8	3) 6)	【血液・免疫系に作用する薬物②】 1)血液凝固促進薬(止血薬)について理解する。 2)非ステロイド系抗炎症薬(NSAIDs)について理解する。					講 義	明 石
9	3) 6)	【血液・免疫系に作用する薬物③】 1)非ステロイド系抗炎症薬(NSAIDs)について理解する(②の続き)。 2)免疫抑制薬について理解する。					講 義	明 石
10	4) 6)	【感染症の治療、予防に用いられる薬物①】 抗菌薬について理解する(作用機序による分類、抗菌スペクトルなど)。					講 義	明 石
11	4) 6)	【感染症の治療、予防に用いられる薬物②】 抗菌薬について理解する(作用機序による分類、抗菌スペクトルなど)(①の続き)。					講 義	明 石
12	4) 6)	【感染症の治療、予防に用いられる薬物③】 抗菌薬について理解する(作用機序による分類、抗菌スペクトルなど)(①②の続き)。					講 義	明 石
13	4) 6)	【感染症の治療、予防に用いられる薬物④】 1)抗真菌薬について理解する。 2)駆虫薬について理解する。					講 義	明 石
14	4) 6)	【感染症の治療、予防に用いられる薬物⑤】 1)殺虫薬について理解する。 2)消毒薬について理解する。					講 義	明 石
15	5) 6)	【悪性腫瘍の治療に用いられる薬物】 抗悪性腫瘍について理解する(作用機序による分類)。					講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠2巻 動物病理学/動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-156-0】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新編 家畜薬理学 改訂版(吐山 豊秋) 養賢堂 【4-8425-9404-7】							

科目名	臨床薬理学	授業コード	121093B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)	ナンバリング	32C421P02	AL 科目		
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択 授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	【概要・一般目標】薬物治療を行う際に医薬品の基礎知識を学び、投薬方法の根拠となる理論、投薬後に現れる効果や副作用に関する知識を修得する(DP1,2)。(CP1(1)(5))。					
学修目標	1)薬物治療を行う際の基本姿勢と倫理、投薬方法の根拠となる理論、投薬後に現れる効果や副作用、残留について理解し、説明できる。 2)小動物の薬物治療法 ①神経疾患、運動器疾患の薬物治療を理解し、説明できる。 3)小動物の薬物治療法 ②疼痛を伴う疾患の薬物治療を理解し、説明できる。 4)小動物の薬物治療法 ③消化器疾患の薬物治療を理解し、説明できる。 5)小動物の薬物治療法 ④呼吸器疾患の薬物治療を理解し、説明できる。 6)小動物の薬物治療法 ⑤循環器疾患の薬物治療を理解し、説明できる。 7)小動物の薬物治療					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院での20年以上の実務経験に基づき、動物の治療で使用されている種々の薬物のなかから、最適な薬物を、必要とする動物に、適切なタイミングと用量で投与することを実現するための基礎知識の修得を目的とした授業を行う。					
評価及びフィード バックの方法	小試験を3回実施、定期試験は15回目の授業時間に実施、評価は、小テスト各10点、定期試験80点、授業での質疑応答(態度)10点で評価する。フィードバックは、授業16回目に定期試験の結果にもとづいた、「講義のまとめ」を実施する。					
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、2年次に学習した、動物薬理学Ⅰ・Ⅱの内容について復習しておくこと。学習内容のまとめ並びに返却された小テストをもちいて復習すること。					
オフィスアワー	水曜日 10:45~12:00 研究室(B-521)					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1)	1)薬物治療を行う際の基本姿勢と倫理、投薬方法の根拠となる理論、投薬後に現れる効果や副作用、残留について理解する。			講 義	明 石
2	2)	【小動物の薬物治療法①】 神経疾患、運動器疾患の薬物治療を理解、説明できる。			講 義	明 石
3	3)	【小動物の薬物治療法②】 疼痛を伴う疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
4	4)	【小動物の薬物治療法③】 消化器疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
5	5)	【小動物の薬物治療法④】 呼吸器疾患の薬物治療を理解、説明できる。			講 義	明 石
6	6)	【小動物の薬物治療法⑤】 循環器疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
7	7)	【小動物の薬物治療法⑥】 泌尿・生殖器疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
8	8)	【小動物の薬物治療法⑦】 炎症、アレルギーおよび免疫介在性疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
9	9)	【小動物の薬物治療法⑧】 内分泌・代謝性疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
10	10)	【小動物の薬物治療法⑨】 感染症の抗菌薬による薬物治療を理解する。			講 義	明 石
11	11)	【小動物の薬物治療法⑩】 悪性腫瘍の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
12	12)	【小動物の薬物治療法⑪】 皮膚疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
13	13)	【小動物の薬物治療法⑫】 眼科疾患の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
14	14)	【小動物の薬物治療法⑬】 止血、血栓、貧血の薬物治療を理解する。			講 義	明 石
15	1)~ 14)	臨床薬理学の「全体のまとめ並びに復習」を行い、最適な薬物を、必要とする動物に、適切なタイミングと用量で投与することを実現するための基礎知識の理解する。			講 義	明 石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	講義内容のプリントを配布するので、教科書は指定しない。ただし、2年次に使用した教科書(下記参考書①)は授業時に持参すること。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	①愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠第2巻 動物病理学/動物薬理学(一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-156-0】 ②獣医学教育モデル・コア・カリキュラム準拠 獣医臨床薬理学(日本比較薬理学・毒性学会編) 近代出版【978-4-87402-238-2】					

科目名	動物感染症学 I			授業コード	121722B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命(3年)			ナンバリング	32C321P05	AL 科目	○
担当者	松葉隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>・私たちの身の回りには細菌、ウイルス、真菌や原虫など病原・非病原を問わず多くの微生物が存在している。感染症の原因病原体や検査・予防・治療法についての基本的な知識を修得することは、動物及び薬の専門職に関する現場において、問題を発見した上で解決する能力に必要とされる(CP(1))。</p> <p>【概要】私たちの身の回りに存在する細菌、ウイルス、真菌や寄生虫などの分類生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎について理解する。</p> <p>【一般目標】動物、動物由来および人獣共通感染症の原因微生物や寄生虫について基本的性状、疾病と対策について学ぶ。</p>						
学修目標	<p>1)微生物の分類と特徴を理解する。 2)微生物検査について理解する。 3)寄生虫の分類と特徴を理解する。 4)動物感染症について理解する。 5)免疫学の基礎について理解する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	以下経験に基づき、教育を行う。 1)動物ワクチン製造・開発・品質検査 2)食肉検査業務 3)感染症研究 4)途上国における検査室安全業務に関する指導						
評価及びフィード バックの方法	小テスト3回(80%)及び学習態度(20%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>第1回目は、全体の概略を話しますので欠席しないようにしてください。</p> <p>授業では、課題についてコンピュータを用いての検索・回答(自学)と講義を組み合わせで行う。 グーグル・クラスルームでの資料配布や連絡を行うのでメール確認を怠らないこと。</p> <p>【予習】 日常的に、スマホでなくコンピュータを用いて感染症に関するネット検索を行う習慣をつけること。 【復習】 講義や資料から自らでまとめノートをつくること。各微生物の特徴を把握し、各感染症について重要なキーワードを列挙し説明できるようにしましょう。 【その他】授業や実習では、メモをとる習慣をつけましょう。</p>						
オフィスアワー	水曜 16:00-18:00 研究室(B-517)						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1) 2)3)4)	感染症と病原体	講 義	松 葉
2	4)	感染と発病	講 義	松 葉
3	5)	免疫学の基礎	講 義	松 葉
4	1) 3) 4)	消毒と滅菌	講 義	松 葉
5	1) 2) 4)5)	微生物感染症 1: グラム陽性細菌	講 義	松 葉
6	1) 2) 4) 5)	微生物感染症 2: グラム陰性細菌	講 義	松 葉
7	1) 2) 4) 5)	微生物感染症 3: 非定型細菌	講 義	松 葉
8	1) 2) 4) 5)	微生物感染症 4: DNA ウイルス	講 義	松 葉
9	1) 2) 4) 5)	微生物感染症 5: RNA ウイルス1	講 義	松 葉
10	1) 2) 4) 5)	微生物感染症 5: RNA ウイルス2、プリオン	講 義	松 葉
11	3) 4) 5)	微生物感染症 7: 真菌	講 義	松 葉
12	3) 4) 5)	寄生虫感染症 1: 原虫・吸虫	講 義	松 葉
13	3) 4) 5)	寄生虫感染症 2: 条虫	講 義	松 葉
14	3) 4) 5)	寄生虫感染症 3: 線虫	講 義	松 葉
15	3) 4) 5)	寄生虫感染症 4: 衛生動物	講 義	松 葉

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特に指定しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

- ・資料・プリントは、配付またはクラスルームを介して掲示する。
- ・動物感染症学(愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻)(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス【ISBN 978-4-86671-157-7】
- ・愛玩動物看護師の教科書 第3巻 編 緑書房編集部 基礎動物看護学 ISBN978-4-89531-770-2
- ・系統看護学講座 専門基礎分野 微生物学 疾病の成り立ちと回復の促進4 吉田眞一 医学書院 ISBN978-4260047029
- ・わかる

科目名	動物感染症学Ⅱ			授業コード	121723B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C322P03	AL 科目	○
担当者	松葉隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	<p>・私たちの身の回りには細菌、ウイルス、真菌や原虫など病原・非病原を問わず多くの微生物が存在している。感染症の原因病原体や検査・予防・治療法についての基本的な知識を修得することは、動物及び薬の専門職に関する現場において、問題を発見した上で解決する能力に必要とされる(CP(1))。</p> <p>【概要】症例報告や総説を通じて、病原微生物や寄生虫などの生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムの理解を深め、社会での重要性、検査や診断、衛生管理、予防・治療などの実践について学修する。また、免疫学の基礎理解を踏まえ診断法、検査法やワクチンなどへの応用について理解する。</p> <p>【一般目標】動物、動物由来および人獣共通感染症の原因微生物や寄生虫について基本的性状の理解を深め、疾病対策について学ぶ。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 動物感染症病原体(微生物、真菌や寄生虫)の分類、形態、増殖や病原性について理解する。 2) 免疫学の応用について理解する。 3) 検体採取、取扱い、培養や検査法について理解する 4) 感染症法、家畜伝染病予防法および狂犬病予防法について概略を理解する。 						
実務経験のある 教員による教育	以下経験に基づき、教育を行う。 <ol style="list-style-type: none"> 1)動物ワクチン製造・開発・品質検査 2)食肉検査業務 3)感染症研究 4)途上国における検査室業務安全に関する指導 						
評価及びフィード バックの方法	小テスト3回(80%)及び学習態度(20%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業では、課題についてコンピュータを用いての検索・回答(自学)と講義を組み合わせで行う。 グーグル・クラスルームでの資料配布や連絡を行うので履修期間中確認を怠らないこと。 【予習】 授業前に提示された課題を行い課題解答すること。 【復習】 講義や資料から自らのまとめノートをつくること。、各感染症について重要なキーワードを抽出し説明できるようにしよう。 【その他】授業や実習では、メモをとる習慣をつけましょう。						
オフィスアワー	水曜 16:00-18:00 研究室(B-517)						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1) 2)	感染症検査と治療: 化学療法薬、薬剤感受性試験				講 義	松 葉
2	2)	免疫学の応用: アレルギー、自己免疫疾患、ワクチン、免疫療法				講 義	松 葉
3	1) 2) 3)	感染症の検査 1: 材料採取、培養、観察				講 義	松 葉
4	1) 2) 3)	感染症の検査 2: 遺伝子検査、抗原・抗体検査				講 義	松 葉
5	1) 2) 3) 4)	院内感染症の予防・制御、感染症に関わる法律				講 義	講 義
6	1) 2) 3) 4)	犬の感染症 1				講 義	松 葉
7	1) 2) 3) 4)	犬の感染症 2				講 義	松 葉
8	1) 2) 3) 4)	犬の感染症 3				講 義	松 葉
9	1) 2) 3) 4)	猫の感染症 1				講 義	松 葉
10	1) 2) 3) 4)	猫の感染症 2				講 義	松 葉
11	1) 2) 3) 4)	猫の感染症 3				講 義	松 葉
12	1) 2) 3) 4)	愛玩鳥・エキゾチックアニマルの感染症				講 義	松 葉
13	1) 2) 3) 4)	人獣共通感染症				講 義	松 葉
14	1) 2) 3) 4)	実験動物の感染症				講 義	松 葉
15	1) 2) 3) 4)	まとめ				講 義	松 葉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		<ul style="list-style-type: none"> ・動物感染症学 (愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻)(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス [ISBN 978-4-86671-157-7] ・動物の感染症 第4版 近代出版 [ISBN978-4-87402-250-4] ・愛玩動物看護師の教科書 第3巻 編 緑書房編集部 基礎動物看護学 ISBN978-4-89531-770-2 ・系統看護学講座 専門基礎分野 微生物学 疾病の成り立ちと回復の促進4 吉田真一 医学書院 ISBN978-42600 					

科目名	公衆衛生学 I			授業コード	121195B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2 年)			ナンバリング	32C211P05	AL 科目		
担当者	山田 健太郎(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	概要:公衆衛生学では、環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。 一般目標(GIO):公衆衛生学 I では特に「公衆衛生の概要」と「食品衛生」について学ぶ。							
学修目標	「公衆衛生の概要」 1) 公衆衛生の目的について理解する。 2) 公衆衛生行政について理解する。 3) 国民衛生の動向について理解する。 4) One Health と獣医療の関係について理解する。 「食品衛生」 5) 食品衛生と食中毒について理解する。 6) 動物性食品の衛生について理解する。 7) 食品衛生管理法(HACCP など)について理解する。							
実務経験のある 教員による教育	特になし							
評価及びフィード バックの方法	学習態度 30%、学期末試験 70%として単位認定を行います。							
準備学習・ 履修上の注意等	授業前および授業後に教科書や配布資料を読んでください。 授業後に必要事項の暗記・理解に努めてください。							
オフィスアワー	講義前後の可能な時間							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授 業 方 法	担 当
1	1) 2) 4)	公衆衛生とは何か？(目的、公衆衛生行政、One Health と獣医療)					講 義	山 田
2	3)	国民衛生の動向					講 義	山 田
3	5) 6) 7)	食品衛生とは何か？(1)(大規模食中毒事件、食品衛生行政、食品衛生法及び関連法規 等)					講 義	山 田
4	5) 6) 7)	食品衛生とは何か？(2)(大規模食中毒事件、食品衛生行政、食品衛生法及び関連法規 等)					講 義	山 田
5	5) 6)	細菌性食中毒(1)					講 義	山 田
6	5) 6)	細菌性食中毒(2)					講 義	山 田
7	5) 6)	細菌性食中毒(3)					講 義	山 田
8	5) 6)	ウイルス性食中毒					講 義	山 田
9	5) 6)	寄生虫性食中毒(1)					講 義	山 田
10	5) 6)	寄生虫性食中毒(2)					講 義	山 田
11	5) 6)	自然毒による食中毒と食物アレルギー					講 義	山 田
12	5) 6)	化学物質による食中毒と食品添加物等(種類と安全性評価)					講 義	山 田
13	5) 6)	遺伝子組換え食品や健康食品					講 義	山 田
14	7)	食品由来の健康危害防止策(食品の保存と HACCP)					講 義	山 田
15	7)	食品由来の健康危害防止策(HACCP)					講 義	山 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書第 5 巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規(日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会・編)エデュワードプレス【ISBN: 978-4-86671-159-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		獣医公衆衛生学(獣医公衆衛生学教育研修協議会・編)文永堂出版【ISBN:978-4-8300-3289-9】 図解入門 よくわかる公衆衛生学の基本としくみ(著者: 上地賢、安藤絵美子、雑賀智也)秀和システム【ISBN: 978-4-7980-5323-3】						

科目名	公衆衛生学Ⅱ			授業コード	121196B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C212P05	AL 科目	
担当者	山田 健太郎(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	公衆衛生学では、環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。 公衆衛生学Ⅲでは特に「疫学と疾病予防」及び「環境衛生」について学ぶ。						
学修目標	「疫学と疾病予防」 1) 感染の成立について理解する。 2) 疾病・健康障害の発生要因について理解する。 3) 疫学調査法について理解する。 4) 予防疫学について理解する。 5) 人獣共通感染症とその対策について理解する。 6) 狂犬病予防について理解する。 「環境衛生」 7) 環境衛生について、歴史、背景、現在の問題点について理解する。 8) 化学物質によってもたらされる健康障害について理解する。 9) 放射線による汚染と障害について理解する。 10) 衛生動物による人や						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	学習態度 30%、学期末試験 70%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業前および授業後に教科書や配布資料を読んでください。 授業後に必要事項の暗記・理解に努めてください。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1) 2) 3)	疫学と疾病予防 1(疫学)				講 義	山 田
2	4) 5)	疫学と疾病予防 2(予防対策)				講 義	山 田
3	5)	人獣共通感染症(総論、新興・再興感染症)				講 義	山 田
4	5)	人獣共通感染症(ウイルス)				講 義	山 田
5	5) 6)	人獣共通感染症(ウイルス、狂犬病)				講 義	山 田
6	5)	人獣共通感染症(細菌、リケッチア)				講 義	山 田
7	5)	人獣共通感染症(真菌、寄生虫)				講 義	山 田
8	7) 8)	環境衛生総論、地球環境問題				講 義	山 田
9	7) 8)	公害(四大公害)と化学物質による汚染				講 義	山 田
10	7) 9)	放射性物質による汚染				講 義	山 田
11	7) 8)	生活環境衛生(大気、水環境、土壌)				講 義	山 田
12	7) 8)	生活環境衛生(騒音、振動、悪臭、地盤沈下、室内環境)				講 義	山 田
13	11)	動物愛護行政				講 義	山 田
14	12)	廃棄物の処理と問題				講 義	山 田
15	10)	衛生動物				講 義	山 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書第 5 巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規(日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会・編)エデュワードプレス【ISBN:978-4-86671-159-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	獣医公衆衛生学(獣医公衆衛生学教育研修協議会・編)文永堂出版【ISBN:978-4-8300-3289-9】 図解入門 よくわかる公衆衛生学の基本としくみ(著者: 上地賢、安藤絵美子、雑賀智也)秀和システム【ISBN: 978-4-7980-5323-3】						

科目名	動物内科看護学			授業コード	121603B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C221P03	AL 科目	該当せず	
担当者	中垣 和英(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義(方)を(試)	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>【概要】多くの病院・クリニックでの動物医療においては、ほとんどが総合診療であるため、それを補助する愛玩動物看護師は幅広い知識と補助技術を要求される。ここでは内科領域を重点的に、内科・外科双方の診療の補助に必要な基礎知識を修得をする。すなわち、ここでは外傷治療以外、手術を伴わない疾患を対照とした看護学と疾病を診断する為の検査や治療補の技術と考え方について学ぶ。</p> <p>【GIO】診療で汎用される技術や知識、特に身体的検査、保定法、投薬と薬剤処方から病院の衛生管理運営、さらには診療に関連しては採血、輸液や輸血、心電図、画像診断、内視鏡検査、神経学的領域、眼科学領域などの各種診療補助に愛玩動物看護師が負う責任は重く、広範囲の看護の知識が求められる。</p>							
学修目標	<p>動物医療において獣医師の診断や治療の補助を担える知識(健康の保持・増進、診療補助に必要な技術、検査・処置に必要な技術、投薬に関わる技術、輸液に関わる技術、輸血に関わる技術、心電図と血圧に関わる技術、X線検査とCT/MRIに関わる技術、超音波検査に関わる技術、内視鏡に関わる技術、神経学的検査に関わる技術、眼科検査に関わる技術、皮膚と耳の検査に関わる技術)について理解する。</p> <p>1)健康あるいは内科疾患を抱えた犬や猫の健康管理に必要とされる看護の役割を理解できる。 2)内科診療における動物看護師が担う役割を概説</p>							
実務経験のある 教員による教育	臨床獣医師としての経験に基づき、動物看護師に何が必要かを考えて講義を展開する。							
評価及びフィード バックの方法	試験(定期試験前に行う予定)の点数を主体に評価するが、皆さんから寄せられた質問などの加点も考慮したい。具体的な方法は未定だが、講義進行中に課題を出すこともあり得る。							
準備学習・ 履修上の注意等	講義中、たくさん質問を出しますので、予め教科書に目を通し、分からないところや疑問点を調べておいてください。学生からも、たくさんの質問が来ることを期待します。%が遠隔講義になるので、質疑応答が難しいかも知れませんが、出来る限りコミュニケーションを計りたいと思います。ノートを作り、ノートに書いてまとめる習慣を付けること。講義では聞き慣れない言葉が沢山出てくるので、教科書に目を通し(予習)、専門用語や理解できない用語を調べて、ノートに整理しておくことを薦めたい。							
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。主にメールでのコミュニケーションになると思います。メールでも構いません。講義外のことで、何でも質問して下さい。							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)2)	【身体検査・健康管理】健康動物の健康の維持管理や疾患を抱えた犬や猫の健康回復のために看護師が行わなければならない動物看護の日常業務の知識を説明する。					講義(方)	中垣
2	3)4)	【衛生管理・安全管理】病院における衛生管理、滅菌法の種類、消毒薬の種類と使い方を学ぶ。さらに、病院の安全管理について理解する。入院動物について快適な入院環境についても一緒に考えたい。 【獣医内科診療補助】一般診療の流れと動物看護師の役割分担について説明する。					講義(方)	中垣
3	5)6)	【獣医内科診療補助】体重測定、バイタルチェック(体温、脈拍、呼吸数(TPR))の測り方とその意義を説明する。 【獣医内科診療補助】採血法と保定法について説明する。さらに、正しい保定法を知り、誤った保定がもたらす影響についても説明する。 【動物臨床検査】犬や猫の診療で一般的に用いられる血液検査や検査項目について説明する。また、凝固阻止血液、血漿、血清、尿、糞便の取り扱い方、機器の日常管理の考え方について説明する。					講義(方)	中垣
4	7)8)9) 10)	【一般血液検査】採血法、一般血液検査(血球検査と血清検査)の方法と原理について説明する。また、血清検査では、各検査がどの臓器機能と関連しているのか、さらに、犬や猫の正常値、異常値と疾患の関連についても説明する 【尿検査と糞便検査】採原法、尿検査や糞便検査の診断的意義について説明する。とくに、各検査項目の異常がどのような疾患と関連するのかを説明する。糞便検査については、動物医療で重要な寄生虫学的検査法を説明する 【特殊検査】微生物学的検査や病理組織学的検査を除いて、病院や診療所で行うことの出来ない、ホルモン					講義(方)	中垣
5	11)12)	【薬物治療】内科診療の要である薬物療法について説明する。薬剤の添付書類(効能書き)の見方や取り扱い方、汎用される抗生剤による化学療法の原理を再確認し、併用療法についても概説する。 【投薬法】薬剤の投与ルートと剤型、体内動態と治療効果、薬物相互作用、配合禁患など薬剤学を説明する。処方箋の読み方についても説明する。					講義(方)	中垣
6	13)14)	【酸塩基平衡と輸液】体液の組成と組織液、細胞内液、血液の間の関係を復習する。酸塩基平衡について説明、輸液製剤の役割を概説する。 【輸液法】輸液に用いられる器具・機材の名称とその取り扱いについて説明する。さらに、誤った輸液のが招来する結果についても説明する					講義(方)	中垣
7	15)	【輸血と血液型】犬や猫の血液型、血液型の検査法と原理、輸血の問題点について説明する。 【輸血と血液型】輸血動物に必要な血液量の計算、輸血計画を説明する。また、輸血用血液の採取法や取り扱い法、輸血の際に用いられる機材と操作について説明する。 【輸血手順】クロスマッチ試験、採血法などの Video を見る					講義(方)	中垣
8	16)1.2. 3.4.5.6.	【心電図検査】 1. 心電計の構造を説明し、すでに生理学で学んだ心電図のそれぞれの波を復習する。 2. 心電検査法の手順を Video で見る。 3. 様々な心疾患の波形の変化(異常心電図)について講義する。 【血圧測定】 4. 心機能における血圧測定の意義について説明する。 5.(観血的・非観血的)動物用血圧測定について説明する。					講義(方)	中垣
9	17)1.2. 3.4.5.6.	【画像診断】 【X線検査】愛玩動物看護師はX線装置と原理を良く理解する必要がある。 1. 愛玩動物におけるX線検査の種類と意義を説明する。 2. X線検査機器の名称を説明する。 3. 被爆からの防御と健康管理、すなわち安全管理(医療放射線安全管理)についても講義する。					講義(方)	中垣

10	【画像診断】 18)1.2.	【超音波検査】 1. 超音波装置の仕組みを理解し、機器の各部位の名称を示す。 2. 超音波検査の適用範囲と利点について説明する 3. 超音波3モードの診断上の違いを説明する。 4. 診断の手順はビデオで示したい。	講義(わり)	中垣
11	【画像診断】 19)1.2. 3. 20)1.2.	【画像診断】 1. CT撮影装置とMR画像装置の仕組みと撮影の注意点を述べる。 2. 愛玩動物診療におけるCT診断とMRI診断の適応範囲の違いを比較しながら説明する 3. PET-CTを含むCT像とMRIの診断的意義について説明する。 【内視鏡検査】 1. 内視鏡検査目的と意義、実施方法について説明する。 2. 内視鏡検査に用いられる機器と各部位の名称を説明する。 3. 内視鏡検査の準備事項、洗浄・消毒法について説明し、ビデオで確認する。	講義	中垣
12	21) 22)1.2. 3.4.	【脳神経検査】中枢神経から末梢神経までの病変と症状について概説し、検査項目(主に教科書に書かれている範囲)について機会が深まるように説明したい。特に、検査結果から病変部位を特定するのはかなり複雑なので、解剖学を思い出しながら聴講してもらおう。 【神経学的検査】神経学的検査法のビデオを見ながら、教科書の項目と照らし合わせてもらう。	講義	中垣
13	23)1.2. 3.4.	【眼科の検査器具】眼科的検査は大きく視覚と眼球病変が含まれる。視覚は第2脳神経経路から眼球までの機能に依存する。イヌやネコは自覚症状を訴えないため、検査による病変の特定や原因究明が必要となる。眼科には独特の検査機器が発達しており、愛玩動物看護師はその機器の名称と取り扱い方を理解しなければならない。	講義	中垣
14	24)1. 2.① ②③ 3.	皮膚と耳では異なる検査法が必要であるが、この章は混在する形で記載されているので、履修者は区別整理しておく必要がある。講義では別々に説明する。 【皮膚病検査】検査は皮膚病の原因を見つけるために行われる。 1. 皮膚病検査は多様なので、それぞれの検査に用いる機器や試薬等の名称と検査手順を説明する。 2. 皮膚病の処置の仕方についても説明する	講義	中垣
15	24)	【耳に関連した検査】耳に関連した検査には様々なものがあるので、器具・機器類の使用法を説明をする。	講義	中垣
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書7巻 動物内科看護学/動物臨床検査学(一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス 【ISBN:978-4-86671-161-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		大石勇「犬の臨床病理マニュアル」 Interzoo (廃刊: 図書館蔵書) 中間實徳「新・小動物看護用語辞典」 Interzoo 田中享一編「獣医学辞典」 チクサン出版 金井正光、他「臨床検査提要」34版 金原出版 McCurnin's Clinical Textbook for Veterinary Technicians. 9th ed. J. D. Bassert et al., Elsevier		

科目名	動物外科看護学			授業コード	121604B301	単位数 (時間数)	2単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P06	AL科目		
担当者	金子泰之、山本集士、大菅辰幸、 水谷祐子(非常勤講師)	開講学期	2025年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	講義(オムニバス)	
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	<p>【概要】小動物臨床における外科的疾患や外科的看護と実験動物を外科学的に取り扱う方法に関する基本的知識(消毒・滅菌、手術器具、麻酔、蘇生、創傷治癒、術後管理等)を概説する(DP1,2,4)。更に、小動物臨床や実験動物における外科的疾患の診断及び治療(手術)について修得する(DP1,2,4)。また、診断に必要な身体検査、レントゲン検査および超音波検査の各所見についても学ぶ(DP1,2,4)。</p> <p>【一般目標】外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する(CP1(1)(5))。</p>							
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 外傷、創傷管理について理解、説明できる。 2) 術前準備について理解、説明できる。 3) 麻酔について理解、説明できる。 4) 術中補助について理解、説明できる。 5) 術後管理について理解、説明できる。 6) 救急救命について理解、説明できる。 7) 動物理学療法について理解、説明できる。 							
実務経験のある 教員による教育	宮崎大学等の動物病院にて診療経験のある教員(金子、山本、大菅、水谷)による講義である。							
評価及びフィード バックの方法	試験(80%)・レポート(10%)・授業態度(10%)などを総合的に判断し評価を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。							
オフィスアワー	講義前後の可能な時間							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	【外傷、創傷管理①】 創傷管理、止血法、包帯法					講 義	金子他
2	1)	【外傷、創傷管理②】 骨折・脱臼の管理、腫瘍外科等					講 義	金子他
3	2)	【術前準備①】 手術チームでの動物看護師の役割と準備					講 義	金子他
4	2)	【術前準備②】 手指の消毒法、術着などの装着法					講 義	金子他
5	2)	【術前準備③】 手術室管理、手術器具の準備、滅菌消毒法					講 義	金子他
6	2)	【術前準備④】 動物の術前管理、消毒の準備					講 義	金子他
7	3)	【麻酔法①】 麻酔・鎮静処置					講 義	金子他
8	3)	【麻酔法②】 麻酔準備					講 義	金子他
9	4)	【術中補助①】 麻酔導入、術中動物看護援助					講 義	金子他
10	4)	【術中補助②】 術中管理、モニタリング、器械出し、助手					講 義	金子他
11	4)	【術中補助③】 手術器具の名称、使用法					講 義	金子他
12	4)	【術中補助④】 縫合材料と縫合法					講 義	金子他
13	5)	【術後管理】 麻酔覚醒、疼痛管理、術創管理、褥瘡の予防					講 義	金子他
14	6)	【救急救命法】 バイタルサイン、循環管理、気管内挿管、心肺蘇生法など					講 義	金子他
15	7)	【理学療法】 動物の機能回復、リハビリテーション					講 義	金子他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師教育カリキュラム準拠 第8巻 動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション (一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員) エデュワードプレス【978-4-86671-162-1】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜、紹介する。							

科目名	動物臨床看護学総論			授業コード	121602B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C222P05	AL 科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ・No.	動物看護過程の一連のプロセスを学び(DP(2))、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する(CP1.(3))。						
学修目標	1)動物看護過程の展開方法などを修得する。 2)診療記録の作成法などを修得する。 3)動物看護業務の基本的な内容を修得する。 4)ターミナルケアに関わる技術を習得する。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、十分な小動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、動物看護学の基礎の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。試験を80%、授業態度(レポート・小テストの提出など)を20%とし、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	動物看護過程の目的、意義、方法				講 義	紺 野
2	1)	動物看護過程の各ステップ				講 義	紺 野
3	1)	事例ごとの個別性、情報の整理と解釈				講 義	紺 野
4	1)	問題の明確化、動物看護計画の立案				講 義	紺 野
5	1)	動物看護過程の実施、評価				講 義	紺 野
6	2)	診療録(カルテ)の作成方法				講 義	紺 野
7	2)	動物看護記録の目的や書式、事例に応じた作成方法				講 義	紺 野
8	3)	チーム獣医療における動物看護師の役割				講 義	紺 野
9	3)	ケアの標準化(クリティカルパス)				講 義	紺 野
10	3)	事故管理、防止システム				講 義	紺 野
11	3)	若齢動物及び高齢動物看護の特徴、認知障害と褥瘡				講 義	紺 野
12	3)	家庭での継続看護を視野に入れた退院計画・指導				講 義	紺 野
13	4)	ターミナルケアの目的と意義				講 義	紺 野
14	4)	QOL やホスピス、緩和ケア				講 義	紺 野
15	4)	死亡した動物への対応、エンゼルケア				講 義	紺 野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9 巻 動物臨床看護学総論/動物臨床看護学各論(皆上 大吾、小田民美 監修) エデュワードプレス【978-4-86671-163-8】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		別途、指示します。					

科目名	動物臨床看護学各論 I			授業コード	121605B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P07	AL 科目	
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DP1・4)のために、各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について修得する。</p> <p>1) 代表的な徴候と対処について理解する。 2) 呼吸器疾患の病態・治療と看護について理解する。 3) 内分泌疾患の病態・治療と看護について理解する。 4) 皮膚疾患の病態・治療と看護について理解する。 5) 泌尿器疾患の病態・治療と看護について理解する。 6) 救急疾患の病態・処置と看護について理解する。</p>						
学修目標	<p>1) 代表的な徴候や病態について理解する。 2) 徴候の評価と記録法について理解する。 3) 痛みの評価について理解する。 4) 徴候や病態に基づいた援助について理解する。 5) 呼吸器疾患の症状・病態生理を説明できる。 6) 呼吸器疾患の検査・治療について説明できる。 7) 代表的な呼吸器疾患について概要を説明できる。 8) 呼吸器疾患における適切な動物看護について説明できる。 9) 内分泌疾患の症状・病態生理を説明できる。 10) 内分泌疾患の検査・治療について説明できる。 11) 代表的な内分泌疾患について概要を説明でき</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計4回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1)「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書9巻 動物臨床看護学総論/動物臨床看護学各論」の教科書を使用します。 2)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 3)講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 4)配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確実なものとする(復習)。</p>						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担当
1	1)2) 3)4)	代表的な徴候の理解と対処①(徴候とは、代表的な徴候と対処法)	講 義	片 本
2	1)2) 4)	代表的な徴候の理解と対処②(代表的な徴候と対処法)	講 義	片 本
3	5)6) 7)8)	呼吸器疾患①(呼吸器疾患とは、呼吸器疾患の診察・検査・治療)	講 義	片 本
4	5)6) 7)8)	呼吸器疾患②(代表的な呼吸器疾患)	講 義	片 本
5	5)6) 7)8)	呼吸器疾患③(代表的な呼吸器疾患、呼吸器疾患の動物看護)	講 義	片 本
6	9)10) 11) 12)	内分泌疾患①(内分泌疾患とは、内分泌疾患の診察・検査・治療)	講 義	片 本
7	9)10) 11) 12)	内分泌疾患②(代表的な内分泌疾患)	講 義	片 本
8	9)10) 11) 12)	内分泌疾患③(代表的な内分泌疾患、内分泌疾患の動物看護)	講 義	片 本
9	13) 14) 15) 16)	皮膚疾患①(皮膚疾患とは、皮膚疾患の診察・検査・治療)	講 義	片 本
10	13) 14) 15) 16)	皮膚疾患②(代表的な皮膚疾患、皮膚疾患の動物看護)	講 義	片 本
11	17) 18) 19) 20)	泌尿器疾患①(排尿機能障害を伴う疾患とは、排尿機能障害を伴う疾患の診察・検査・治療)	講 義	片 本
12	17) 18)	泌尿器疾患②(排尿の異常を引き起こす代表的な症候・疾患)	講 義	片 本

	19) 20)			
13	17) 18) 19) 20)	泌尿器疾患③(排尿の異常を引き起こす代表的な症候・疾患、排尿機能障害を伴う疾患の動物看護)	講義	片本
14	21) 22)	救急疾患①(救急疾患とは、救急疾患に関する基礎知識)	講義	片本
15	23) 24)	救急疾患②(代表的な救急疾患、緊急時の動物看護)	講義	片本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9 巻 動物臨床看護学総論/動物臨床看護学各論(日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-163-8】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし		

科目名	動物臨床看護学各論Ⅱ			授業コード	121606B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P08	AL 科目	
担当者	紺野 克彦(薬・生)、甲斐 孝行 (非常勤)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>【概要】この科目では感染症、免疫介在性疾患、造血器疾患、皮膚疾患、感覚器疾患(耳疾患、眼疾患)神経疾患、整形外科疾患の中で、主な疾患について、その病態生理を理解し、さらに症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を習得する(DP(4))。そして、得た知識をもとに各々の機能障害を持つ動物に対してどのような内容の看護を提供すべきか評価と介入の方法を習得する。(CP1.(1))また、授業の後半は小動物臨床医による事例を中心とした各々の対象疾患に関する講義を受講し(DP(4))、実際の動物看護に有用な知識を習得する(CP1.(1))。</p> <p>【一般目標】各種機能障害を起こす代表的な症候・疾患について、その症状、病態生理を学ぶことにより疾患を理解し、必要な検査・治療・処置に関する基本的な知識を習得し、適切な看護を提供することを目的とする。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 感染症の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 2) 免疫介在性疾患の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 3) 造血器疾患の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 4) 皮膚疾患の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 5) 感覚器疾患(耳疾患、眼疾患)の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 6) 神経疾患の徴候や病態を理解し、その疾患に提供すべき看護を説明できる。 7) 整形外科疾患の徴候や病態を理解し、そ 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(紺野、甲斐)は、十分な小動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、臨床の現場で実施されている様々な臨床検査の原理や方法を習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。試験を 80%、授業態度(レポートや小テストなど)を 20%とし、総合的に評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目だけでなく、臨床に関する総合的な知識が必要となるので、各自これまで学んで来た科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	感染症の徴候や病態および看護【猫白血病ウイルス(FeLV)感染症、猫免疫不全ウイルス(FIV)感染症など】				講 義	紺 野
2	2)	免疫介在性疾患の徴候や病態および看護【免疫介在性溶結性貧血(IMHA)、免疫介在性関節炎など】				講 義	紺 野
3	3)	造血器疾患の徴候や病態および看護【貧血、白血病など】				講 義	紺 野
4	4)	皮膚疾患の徴候や病態および看護【膿皮症、アトピー性皮膚炎、外耳炎、耳血腫など】				講 義	紺 野
5	5)	感覚器疾患(耳疾患、眼疾患)の徴候や病態および看護【結膜炎、角膜炎、白内障など】				講 義	紺 野
6	6)	神経疾患の徴候や病態および看護【水頭症、てんかん、椎間板ヘルニアなど】				講 義	紺 野
7	7)	整形外科疾患の徴候や病態および看護【膝蓋骨脱臼、変形性関節症、前十字靭帯断裂、レッグペルテスなど】				講 義	紺 野
8	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例①				講 義	甲 斐
9	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例②				講 義	甲 斐
10	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例③				講 義	甲 斐
11	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例④				講 義	甲 斐
12	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例⑤				講 義	甲 斐
13	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例⑥				講 義	甲 斐
14	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例⑦				講 義	甲 斐
15	1)~7)	小動物臨床現場における各種疾患の事例⑧				講 義	甲 斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9 巻 動物臨床看護学総論/動物臨床看護学各論(皆上 大吾、小田民美 監修) エデュワードプレス【978-4-86671-163-8】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて、別途指示します。						

科目名	動物臨床看護学各論Ⅲ			授業コード	121607B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C322P04	AL 科目		
担当者	橋本美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	循環器疾患、消化器・栄養代謝性疾患(排泄機能障害を含む)、生殖器疾患、がんの病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や検査および診断、必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。さらに各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を修得する(DP1, 2, 4)。							
学修目標	1) 循環器疾患の症状、病態生理を理解し、検査、処置、治療の概要を説明できる。 2) 消化器・栄養代謝性疾患の症状、病態生理を理解し、検査、処置、治療の概要を説明できる。 3) 排泄機能障害を伴う疾患の症状、病態生理を理解し、検査、処置、治療の概要を説明できる。 4) 生殖器疾患の症状、病態生理を理解し、検査、処置、治療の概要を説明できる。 5) がんの診断のための検査と治療の手順について理解する。 6) 腫瘍随伴症候群について理解する。 7) がんの治療を受けている動物の看護援助について理解する。 8) 担当動物の治							
実務経験のある 教員による教育	大学・研究機関での5年以上の実務経験と獣医師としての臨床経験を活かした授業を行う。							
評価及びフィード バックの方法	定期試験(70%)、小テスト(20%)、授業態度(10%)を合計して評価を行う。 小テストを実施した翌週に、採点した問題兼解答用紙を返却し、解説を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目だけでなく、臨床に関する総合的な知識が必要なので、これまで学んできた科目の復習をしておくこと。授業の予習では、教科書を読み、その内容について疑問点を整理しておくこと。また、受講後は配布資料をもとに要点をまとめるなどの復習をすること。章ごとに行う小テストを活用し、こつこつ勉強することを心がけること。							
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	循環器疾患① (循環器疾患の概要、症状、検査・診断、治療)					講 義	橋本(美)
2	1)	循環器疾患② (代表的な循環器疾患: 僧帽弁逆流症、心筋症、血栓塞栓症、心膜腹膜横隔膜ヘルニア、心房中隔欠損)					講 義	橋本(美)
3	1)	循環器疾患③ (代表的な循環器疾患: 心室中隔欠損、卵円孔開存、右大動脈弓遺残症、動脈管開存症、犬糸状虫症)					講 義	橋本(美)
4	2)	消化器・栄養代謝性疾患① (消化器疾患の概要、症状、検査・診断、治療)					講 義	橋本(美)
5	2)	消化器・栄養代謝性疾患② (代表的な消化器疾患: 歯石症、歯周炎、口蓋裂、口内炎、食道炎、食道狭窄、巨大食道症、幽門狭窄、胃拡張胃捻転症候群、胃炎)					講 義	橋本(美)
6	2)	消化器・栄養代謝性疾患③ (代表的な消化器疾患: 蛋白喪失性腸炎、炎症性腸疾患、食事反応性下痢、抗菌薬反応性下痢、腸リンパ管拡張症)					講 義	橋本(美)
7	2)	消化器・栄養代謝性疾患④ (代表的な消化器疾患: 消化管内異物、腸閉塞、腸捻転、腸重積、パルボウイルス感染症、肝炎、肝硬変)					講 義	橋本(美)
8	2)	消化器・栄養代謝性疾患⑤ (代表的な消化器疾患: 肝リピドーシス、門脈体循環シャント、胆嚢粘液嚢腫、膵炎、膵外分泌不全症)					講 義	橋本(美)
9	3)	消化器・栄養代謝性疾患⑥ (排泄機能障害を伴う疾患: 巨大結腸症、直腸脱、会陰ヘルニア、大腸の腫瘍一腺癌、直腸ポリープ、肛門周囲の腫瘍)					講 義	橋本(美)
10	4)	生殖器疾患① (生殖器疾患の概要、症状、検査・診断、治療)					講 義	橋本(美)
11	4)	生殖器疾患② (代表的な生殖器疾患: 潜在精巣、前立腺炎、前立腺肥大、子宮蓄膿症、偽妊娠)					講 義	橋本(美)
12	4)	生殖器疾患③ (代表的な生殖器疾患: 難産、陰脱、犬ブルセラ症、乳腺症、乳腺腫瘍)					講 義	橋本(美)
13	5)	担当動物の看護① (がんの成り立ち、がんの診断のための検査・診断、治療)					講 義	橋本(美)
14	6)7)	担当動物の看護② (腫瘍随伴症候群、がん性疼痛、担当動物の栄養管理と看護援助)					講 義	橋本(美)
15	8)	担当動物の看護③ (化学療法の種類や特性、副作用、抗がん剤の取り扱い)					講 義	橋本(美)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9巻「動物臨床看護学総論 動物臨床看護学各論」 (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム検討委員会編) EDWARD Press【978-4-86671-163-8】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム対応 動物看護コアテキスト 第5巻 臨床動物看護学Ⅱ (株)ファームプレス発行							

科目名	動物臨床看護学演習 I			授業コード	121724A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C421P03	AL 科目	○
担当者	正木 美佳(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、宮 内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するポ リシーNo.	<p>獣医療分野において求められる愛玩動物看護師の役割(診療の補助、愛玩動物の看護)について、高いレベルで実現するために、基礎的な獣医学的知識(解剖、生理、感染症、病理、薬理、公衆衛生学)を基に、様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療法に関する基本的な知識を修得し、各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する(DP2,DP4)。</p> <p>授業は各項目の実力テストと小テストを実施し、解説講義により知識の定着を深める(CP1-3,CP1-5,CP2-1,CP2-6)。</p>						
学修目標	<p>1)動物の生命維持のしくみと病態変化について説明できる。</p> <p>2)微生物や寄生虫の特性、伝播様式や発病のメカニズムを理解し、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎について説明できる。</p> <p>3)内科診療や外科診療の補助に必要な基礎知識を理解し、検査法や所見の記録、安全な手術の実施に必要な準備や検査について説明できる。</p> <p>4)動物看護過程の一連のプロセスと、事例ごとの動物看護の基本的な考え方を説明できる。</p> <p>5)代表的な徴候や疾患について理解し、それらに基づいた対処について説明できる。</p> <p>6)動物への健康を</p>						
実務経験のある 教員による教育	動物臨床経験のある教員が、実務経験に基づき、臨床の現場での看護実践の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	単位認定試験を60%、中間試験を20%、授業態度(レポート・小テストの提出など)を20%とし、総合的に評価を行う。小テスト・中間試験ごとに解説を行い、授業時にフィードバックをする。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~6)	動物臨床看護学演習概論				演 習	正 木
2	1)5)	実力試験(解剖・生理学)				演 習	橋 本
3	1)2)5)	実力試験(薬理・病理・微生物・寄生虫学)				演 習	松 葉
4	1)3)4) 5)6)	実力試験(内科・外科・臨床各論)				演 習	宮 内
5	1)~6)	中間試験				演 習	正 木
6	1)5)	動物の解剖学、生理学の知識を習得する				演 習	橋 本
7	1)2)5)	感染症学の知識を習得する				演 習	松 葉
8	1)3)4) 5)6)	代表的な徴候や病態(全身徴候、特異的徴候、特異的病態)、疾患の知識、徴候・疾患に基づいた援助について習得する				演 習	宮 内
9	1)4)	動物福祉、動物看護関連法規の知識を習得する				演 習	正 木
10	1)4)6)	動物看護学、比較動物学の知識を習得する				演 習	正 木
11	1)~6)	中間試験				演 習	正 木
12	1)5)	繁殖学、病理学の知識を習得する				演 習	橋 本
13	1)2)5)	公衆衛生学、薬理学の知識を習得する				演 習	松 葉
14	1)3)4) 5)6)	代表な徴候の評価と記録法、痛みの評価、動物看護技術、担当動物の看護の知識を習得する				演 習	宮 内
15	1)4)6)	愛護・適正飼養学の知識を習得する				演 習	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師国家試験対策楽しく学べる参考書(国試研 著) エデュワードプレス【978-4-86671-173-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし						

科目名	動物臨床看護学演習Ⅱ			授業コード	121725A301	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C422P03	AL 科目	○
担当者	正木 美佳(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、宮 内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	動物臨床看護学演習Ⅰに引き続き、獣医療分野において求められる愛玩動物看護師の役割(診療の補助、愛玩動物の看護)について、高いレベルで実現するために、基礎的な獣医学的知識(解剖、生理、感染症、病理、薬理、公衆衛生学)を基に、様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療法に関する基本的な知識を修得し、各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する(DP2,DP4)。授業は各項目の実力テストと小テストを実施し、グループワーク、解説講義により知識の定着を深める(CP1-3,CP1-5,CP2-1,CP2-6)。						
学修目標	1)動物の生命維持のしくみと病態変化について説明できる。 2)微生物や寄生虫の特性、伝播様式や発病のメカニズムを理解し、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎について説明できる。 3)内科診療や外科診療の補助に必要な基礎知識を理解し、検査法や所見の記録、安全な手術の実施に必要な準備や検査について説明できる。 4)動物看護過程の一連のプロセスと、事例ごとの動物看護の基本的な考え方を説明できる。 5)代表的な徴候や疾患について理解し、それらに基づいた対処について説明できる。 6)動物への健康を						
実務経験のある 教員による教育	動物臨床経験のある教員が、実務経験に基づき、臨床の現場での看護実践の習得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	単位認定試験を60%、中間試験を20%、授業態度(レポート・小テストの提出など)を20%とし、総合的に評価を行う。小テスト・中間試験ごとに解説を行い、授業時にフィードバックをする。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)~6)	実力試験				演 習	正 木
2	1)2)5)	感染症学、公衆衛生学、薬理学、免疫学の知識を習得する				演 習	松 葉
3	1)5)	解剖学、生理学、繁殖学、病理学、栄養学の知識を習得する				演 習	橋 本
4	1)~6)	臨床動物看護学、検査学の知識を習得する				演 習	宮 内
5	1)6)	動物福祉、看護関連法規、愛護・適正飼養学の知識を習得する				演 習	正 木
6	1)3)6)	行動学、比較動物学、愛玩動物学の知識を習得する				演 習	正 木
7	1)~6)	中間試験				演 習	橋 本
8	1)~6)	グループワーク				演 習	橋 本
9	1)~6)	循環器疾患、泌尿器疾患、内分泌疾患、生殖器疾患の知識を習得する				演 習	橋 本
10	1)~6)	中間試験				演 習	宮 内
11	1)~6)	グループワーク				演 習	宮 内
12	1)~6)	整形外科疾患、神経疾患、眼疾患、緊急疾患の知識を習得する				演 習	宮 内
13	1)~6)	中間試験				演 習	松 葉
14	1)~6)	グループワーク				演 習	松 葉
15	1)~6)	呼吸器疾患、消化器・栄養代謝性疾患、皮膚疾患、造血器・免疫介在性疾患の知識を習得する				演 習	松 葉
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師国家試験対策楽しく学べる参考書(国試研 著) エデュワードプレス 【978-4-86671-173-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし						

科目名	動物臨床検査学			授業コード	120809B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P09	AL 科目	
担当者	紺野 克彦(葉・生)・佐藤 裕之 (非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リン-No.	<p>【概要】臨床現場で実施されている様々な臨床検査(検体検査である血液検査、尿検査、糞便検査、細胞診、病理組織検査、遺伝子検査や、生体検査である心電図、X線検査、放射線防護、CT/MRI、超音波検査、内視鏡、神経学的検査)の原理、方法ならびに意義を理解する(DP(4))。また、検体や測定機器の正しい扱い方を修得し、所見の記録方法についても修得する(DP(4))。</p> <p>【一般目標(GIO)】臨床検査の基礎、血液検査、遺伝子検査、神経学的検査、X線検査、超音波検査、内視鏡検査、その他の画像検査に関する知識を修得する(CP1.(1))。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 検体検査や生体検査を行うために必要な基礎知識を修得する。 2) 血液検査の原理と方法、意義を理解する。 3) 尿検査(尿の性状検査、尿沈渣)について理解する。 4) 糞便検査(虫卵・原虫の検出法、細菌の観察法)について理解する。 5) 細胞診と病理組織検査(細胞診の目的・方法、検体の取り扱い)について理解する。 6) 遺伝子検査の原理と方法、意義を理解する。 7) 神経学的検査の方法と意義を理解する。 8) X線検査の原理と方法、意義を理解する。 9) 超音波検査の原理と方法、意義を理解する。 10) 内視鏡検査の 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(紺野、佐藤)は、十分な小動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、臨床の現場で実施されている様々な臨床検査の原理や方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。試験を80%、授業態度(レポート・小テストの提出など)を20%とし、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)-2)	【臨床検査の意義】動物看護師の役割、基準値、感度、特異度、顕微鏡・遠心分離器の扱い方など 【血液検査】採血、血液分離、全血球計算、血液塗抹、血液生化学検査、血液ガス検査、免疫学的検査、血液塗抹、ヘマトクリット管を用いた検査、凝固検査				講 義	紺 野
2	3)-4)	【尿検査】尿の性状検査、尿沈渣 【糞便検査】虫卵・原虫の検出方法、細菌の観察方法				講 義	紺 野
3	5)	【細胞診と病理組織検査】細胞診の目的・方法、検体の取り扱い				講 義	紺 野
4	6)	【遺伝子検査①】				講 義	佐 藤
5	6)	【遺伝子検査②】				講 義	佐 藤
6	7)	【神経学的検査①】				講 義	佐 藤
7	7)	【神経学的検査②】				講 義	佐 藤
8	8)	【放射線学】X線被曝とその防護法				講 義	佐 藤
9	8)	【X線検査①】X線とは				講 義	佐 藤
10	8)	【X線検査②】X線機器、機材、現像処理				講 義	佐 藤
11	8)	【X線検査③】撮影法(撮影条件、撮影方向・体位)				講 義	佐 藤
12	8)	【X線検査④】読影法、画像管理				講 義	佐 藤
13	9)	【超音波検査①】超音波とは				講 義	佐 藤
14	9)	【超音波検査②】保定(体位)、描出法、読影法				講 義	佐 藤
15	10)- 11)	【その他の画像検査】内視鏡検査、CT検査とMRI検査、PET 検査				講 義	佐 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7 巻 動物内科看護学/動物臨床検査学(佐野 忠士、石岡 克己 監修) エデュワードプレス 【978-4-86671-161-4】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	獣医内科診断学(長谷川篤彦、前出吉光 監修)文永堂【4-8300-3154-9】 獣医臨床放射線学(菅沼常德・中間實徳・広瀬恒夫 監訳)文永堂【978-4-8300-3142-7】						

科目名	動物医療コミュニケーション			授業コード	121601B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C221P04	AL 科目	
担当者	甲斐孝行(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リラーNo.	【概要】 事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について理解する。(DP (2)、CP1(3))						
学修目標	1. クライアントエデュケーション 1) 適正飼養について理解し、健康管理のため必要な情報を飼い主に提供できる 2) 動物と飼い主が良好な関係を構築する方法について理解する 3) 病気の適切な予防法(予防接種、フィラリア予防、ノミ・ダニ予防、歯科予防、去勢・不妊手術など) について理解する 4) 在宅看護等におけるコミュニケーション技能について理解する 2. 院内コミュニケーション 5) 飼い主への指導を主体としたインフォームドコンセントについて理解する 6) 獣医療面接のプロセス(導入、稟告、質問)						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、十分な動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の学習成果発表(口頭発表など)により学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(発表の準備状況、授業態度)の評価を 20%及び学期末の単位認定レポート課題を 80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	適正飼養				講 義	甲 斐
2	1)	健康管理のため必要な情報の飼い主への提供				講 義	甲 斐
3	2)	動物と飼い主が良好な関係を構築する方法				講 義	甲 斐
4	3)	病気の適切な予防法(予防接種、フィラリア予防、ノミ・ダニ予防、歯科予防、去勢・不妊手術など)①				講 義	甲 斐
5	3)	病気の適切な予防法(予防接種、フィラリア予防、ノミ・ダニ予防、歯科予防、去勢・不妊手術など)②				講 義	甲 斐
6	4)	在宅看護等におけるコミュニケーション技能				講 義	甲 斐
7	5)	飼い主への指導を主体としたインフォームドコンセント				講 義	甲 斐
8	6)	獣医療面接のプロセス(導入、稟告、質問、傾聴、要約、確認、終結など)①				講 義	甲 斐
9	6)	獣医療面接のプロセス(導入、稟告、質問、傾聴、要約、確認、終結など)②				講 義	甲 斐
10	7)	チーム獣医療に関するコミュニケーション技能(報告・連絡・相談)				講 義	甲 斐
11	8)	受付業務(診療受付、電話対応、清算、トラブル対応など)				講 義	甲 斐
12	9)	物品購入や管理				講 義	甲 斐
13	10)	ペット保険				講 義	甲 斐
14	1-10)	まとめ①				講 義	甲 斐
15	1)- 10)	まとめ②				講 義	甲 斐
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8 巻 動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション (一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編) エデュワードプレス【ISBN:978-4- 86671-162-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜、紹介する。						

科目名	愛玩動物学			授業コード	121726B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P10	AL 科目	
担当者	片本 宏(葉・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>愛玩動物に関する知識を有する高度専門職業人となる(DP1・2・4)ために、愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について修得する。</p> <p>1)犬の歴史・品種・飼養管理について理解する。 2)猫の歴史・品種・飼養管理について理解する。 3)血統と血統書について理解する。 4)愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理について理解する。 5)ウサギの特徴・生態・飼養管理について理解する。 6)げっ歯類 ハムスター・モルモットの特徴・生態・飼養管理について理解する。 7)フェレットの特徴・生態・飼養管理について理解する。 8)カメの特徴・生態・飼養管理について理解する。 9)エキゾチックアニマルの繁殖過程について理解する。 10)使役動物について理解する。 11)動物の基本的な取り扱いについて理解する。</p>						
学修目標	<p>1)犬の歴史と現在の飼育状況、および活用法を説明できる。 2)犬の代表的な品種の特徴を説明できる。 3)犬の適切な飼養管理方法(飼養上の特徴、飼養環境、体調管理、不妊・去勢、社会化訓練など)について理解する。 4)犬の被毛の手入れ(品種に適したグルーミングなど)について理解する。 5)猫の歴史と現在の飼育状況、および活用法を説明できる。 6)猫および猫の代表的な品種の特徴と飼養管理を説明できる。 7)猫の被毛の手入れ(品種に適したグルーミングなど)について理解する。 8)血統と血統書について理解する。 9</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	授業中に行う確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(レポートの評価)10%、確認テスト(計4回予定)20%及び学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>1)「愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書6巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学」の教科書を使用します。 2)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 3)講義予定の教科書の範囲を事前に読んでおくこと(予習)。 4)配布資料に再度目を通し、教科書の重要事項を書き出して理解し、知識を確実なものとする(復習)。</p>						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	犬の歴史・品種・飼養管理①				講 義	片 本
2	3)4)	犬の歴史・品種・飼養管理②				講 義	片 本
3	5)6)	猫の歴史・品種・飼養管理①				講 義	片 本
4	7)	猫の歴史・品種・飼養管理②				講 義	片 本
5	8)	血統と血統書				講 義	片 本
6	9)	愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理①				講 義	片 本
1	10)	愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理②				講 義	片 本
8	11) 12) 13)	ウサギの特徴・生態・飼養管理				講 義	片 本
9	14)	げっ歯類 ハムスター・モルモットの特徴・生態・飼養管理①				講 義	片 本
10	15)	げっ歯類 ハムスター・モルモットの特徴・生態・飼養管理②				講 義	片 本
11	16) 17) 18)	フェレットの特徴・生態・飼養管理				講 義	片 本
12	19) 20)	カメの特徴・生態・飼養管理				講 義	片 本
13	21) 22)	エキゾチックアニマルの繁殖過程				講 義	片 本
14	23) 24) 25) 26) 27)	使役動物				講 義	片 本

15	28) 29) 30) 31) 32)	動物の基本的な取り扱い	講義	片本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学 (日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス【978-4-86671-160-7】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし		

科目名	人と動物の関係学		授業コード	121727B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)		ナンバリング	32C321P11	AL 科目		
担当者	橋本美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的及び社会学的側面から、その実態、課題等を含めて理解する(DP1, 2)。						
学修目標	1)人間と動物の関わり方の歴史について、日本と欧米との違いも理解し、その概要を説明することができる。 2)現代の人と動物の関わりについて説明することができる。 3)人間の福祉と愛玩動物の関わりについて、概要を説明することができる。 4)動物虐待と対人暴力の関係、多頭飼育崩壊や飼育放棄等について理解することができる。 5)愛玩動物が子供や高齢者に与える恩恵を理解することができる。 6)動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育について理解し、それぞれの概要を説明することができる。						
実務経験のある 教員による教育	大学・研究機関での5年以上の実務経験と獣医師としての臨床経験を活かした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	定期テスト(70%)、レポート課題(20%)、授業態度(10%)を合計して評価を行う。 毎回授業内容のレジメを配布する。レジメの文章中に出てくる一部の語句は空欄となっているため、 授業中に空欄に入る語句を考えさせ、答え合わせをしながら解説する。 配布資料の中から学生自身で興味を持った内容を選び、レポートを作成する。 レポートの内容の総評を後日授業中に伝え、自分の意見だけでなく、他の学生の意見を知る機会を作る。						
準備学習・ 履修上の注意等	【予習】教科書を読み、その内容について疑問点を整理して授業に臨むこと。 【復習】配布資料をもとに要点をまとめる。また、授業に関連したニュースや情報を調べ、疑問に思ったことや 強く興味を持ったことについてはさらに追求し、レポートとしてまとめられるよう準備する。						
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	第1章 ①動物の飼養・利用の歴史について理解する。				講 義	橋本(美)
2	1)	第1章 ②文学・芸術における動物について理解する。				講 義	橋本(美)
3	1)	第1章 ③欧米と日本の動物観、動物との関わり方の相違について理解する。				講 義	橋本(美)
4	2)	第2章 動物の飼養と利用の現状について理解する。				講 義	橋本(美)
5	2)	第2章 人の生活に貢献する動物の役割—動物との接触が人間に与える身体的・心理的影響について理解する。				講 義	橋本(美)
6	6)	第3章 動物介在活動の目的と内容について理解する。 外部講師を招き、実際の動物介在活動について話を聞き、その理解を深める。				講 義	相 関 講 義
7	6)	第3章 動物介在療法の目的と内容について理解する。				講 義	橋本(美)
8	6)	第3章 動物介在教育の目的と内容について理解する。				講 義	橋本(美)
9	6)	第3章 ①動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に使用される動物の公衆衛生学的適性、行動学的適性 について理解する。 ②動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育に対する動物病院や愛玩動物看護師の関わりについて理 解する。				講 義	橋本(美)
10	6)	第3章 学校飼育動物の目的や実態、愛玩動物看護師の関わりについて理解する(文部科学省が道德教育の一 環として認めているものも含む)。				講 義	橋本(美)
11	2)	第4章 人が動物をペットとして飼育する理由を理解する。				講 義	橋本(美)
12	2)	第4章 ペットへの愛着と依存、ペットロスについて理解する。				講 義	橋本(美)
13	3)4)	第5章 動物虐待の定義と背景について理解する。				講 義	橋本(美)
14	3)4)	第5章 多頭飼育崩壊(アニマル・ホーディング)の定義と背景について理解する。				講 義	橋本(美)
15	3)5)	第5章 愛玩動物が子供や高齢者に与える恩恵、および人間の加齢に伴って飼養困難になる様々な事情について 理解する。				講 義	橋本(美)
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4巻「動物看護学概論 人と動物の関係学 生命倫理・動物福祉」 (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム検討委員会編) EDWARD Press【978-4-86671-158-4】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		人間動物関係論 松木洋一 監修 養賢堂【978-4-8425-0507-7】 人と動物の関係を考える 打越綾子編 ナカニシヤ出版【978-4-7795-1257-5】					

科目名	適正飼養指導論			授業コード	121728A301	単位数 (時間数)	1 単位 (16)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C322P05	AL 科目	
担当者	水越 美奈(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	【概要・一般目標】 愛玩動物の効用や飼養目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する(DP1,2,3)(CP1(1)(5))。						
学修目標	1. 愛玩動物の飼養について理解し、説明できる。 2. 適正飼養の推進について理解し、説明できる。 3. 災害危機管理と支援について理解し、説明できる。 4. 動物愛護管理行政について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	獣医師としての経験を活かした授業を実施する。						
評価及びフィード バックの方法	定期試験(80%)並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習:指定の教科書を読む。復習:テーマに従って授業内容をまとめる。						
オフィスアワー	講義前後の時間。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1	【愛玩動物の使用】 1) 愛玩動物の適正飼養の目的、概念について理解する。 2) 愛玩動物飼養の現状について理解する	講 義	水 越
2	1	【愛玩動物の飼養】 3) 愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点について理解する。 4) 愛玩動物の飼養のニーズや目的を理解するとともに、グリーンケア、ペットロスについてその概要と飼い主の心情を理解し、必要な支援について理解する。	講 義	水 越
3	2	【適正飼養の推進】 1) 適正飼養に関する支援の目的と活動(民間団体等によるものを含む)について理解する。 2) 動物取扱業における適正飼養について理解する。	講 義	水 越
4	2	【適正飼養の推進】 3) 愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策について理解する。 4) 問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法について理解する。	講 義	水 越
5	3	【災害危機管理と支援】 1) 災害時の同行避難の重要性を理解し、説明できる。 ①災害時におけるペットの救護対策ガイドラインについて説明できる。 ②同行避難について説明できる。 2) 愛玩動物とその飼い主の災害の備えについて理解し、説明できる。 ①災害対応における基本的な視点について説明できる。	講 義	水 越
6	3	【災害危機管理と支援】 2) 愛玩動物とその飼い主の災害の備えについて理解し、説明できる。 ②平常時および災害時の飼い主の備えについて説明できる。 3) 災害獣医療の概要と災害時における愛玩動物看護師の役割について理解する。 ①愛玩動物看護師の平常時における役割を説明できる。 ②愛玩動物看護師の災害時における役割を説明できる。	講 義	水 越
7	4	【動物愛護管理行政】 1) 飼い主指導の基盤として、公衆衛生業務における愛玩動物看護師の役割について理解する。 2) 動物愛護週間の役割と実施状況について理解する。 3) 犬・猫の引取り及び負傷動物などの収容並びに処分の状況について理解する。	講 義	水 越
8	4	【動物愛護管理行政】 4) 動物による事故の内容と報告状況について理解する。 5) 動物愛護管理センターの活動及び動物愛護推進員・協議会の役割について理解する。 6) 動物取扱責任者の選任条件と役割について理解する。	講 義	水 越

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻 適正飼養指導論/動物生活環境学/ペット関連産業概論
株式会社 エデュワードプレス 【ISBN978-4-86671-164-5C3047】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】

必要におうじて指示します。

科目名	動物生活環境学			授業コード	121729A301	単位数 (時間数)	1 単位 (16)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C422P04	AL 科目	
担当者	水越 美奈(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	【概要・一般目標】 動物の行動様式を理解した上で、家庭等における飼養環境の整備、ペット共生住宅、ペットツーリズム関連施設、ドッグラン、保護収容施設、ペットの教育・訓練施設及び動物介在教育施設の整備・管理の方法、ペットの事故やケガ等のリスクを除去・軽減するための方法や飼育マナーについて学び、人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。(DP1,2,3)(CP1(1)(5))						
学修目標	1. 飼養環境整備について理解し、説明できる。 2. ペットツーリズム関連施設、ドッグランについて理解し、説明できる。 3. 保護収容施設について理解し、説明できる。 4. ペットの教育・訓練施設について理解し、説明できる。 5. 動物介在教育施設について理解し、説明できる。 6. ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	獣医師としての経験を活かした授業を実施する。						
評価及びフィード バックの方法	定期試験(80%)並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習:指定の教科書を読む。復習:テーマに従って授業内容をまとめる。						
オフィスアワー	講義前後の時間。						
授業計画							
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1	【飼養環境整備】 1)動物行動学を踏まえた人とペットのための飼養環境整備の必要性や方法(問題行動予防を含む)について理解する。				講 義	水 越
2	1	【飼養環境整備】 2)ペット共生住宅の現状、環境整備・管理の方法について理解する。				講 義	水 越
3	2	【ペットツーリズム関連施設、ドッグラン】 1)ペットツーリズムの現状と実施方法について理解する。 2)ペット同伴宿泊ホテルの環境整備・管理の方法について理解する。 3)ドッグランの環境整備・管理の方法について理解する。 4)ペット関連のイベント活動の企画運営や地域振興について理解する。				講 義	水 越
4	3	【保護収容施設】 1)動物シェルターや災害時の避難施設の環境整備・管理の方法、シェルターメディスンについて理解する。 2)動物愛護管理センターの役割、施設の概要、普及啓発活動について理解する。				講 義	水 越
5	4	【ペットへの教育・訓練施設】 1)動物の社会化トレーニングの意義、必要性、方法、施設等について理解する。				講 義	水 越
6	5	【動物介在教育施設】 1)学校飼育動物等の施設の環境整備・管理の方法について理解する。				講 義	水 越
7	6	【ペット飼育マナー・事故やケガ等のリスクへの対応】 1)飼育マナーの必要性や目的について理解する。 2)飼育マナーの歴史、地域における飼育マナーの違いについて理解する。				講 義	水 越
8	6	【ペット飼育マナー・事故やケガ等のリスクへの対応】 3)地方自治体において定められている飼育マナーに関する各種の条例について理解する。 4)愛玩動物の種類別に必要とされている教育マナーに関する各種の条例について理解する。 5)ペット保険のしくみと実態について理解する。				講 義	水 越
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻 適正飼養指導論/動物生活環境学/ペット関連産業概論 株式会社 エデュワードプレス 【ISBN978-4-86671-164-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて指示します。						

科目名	ペット関連産業概論		授業コード	121730A301	単位数 (時間数)	1 単位 (16)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)		ナンバリング	32C421P04	AL 科目	
担当者	藤井 立哉(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシーNo.	【概要】ペット関連産業に従事する者としての職業倫理・行動倫理を理解するとともに、ペット飼養のニーズや形態、ペット関連産業を構成する業種の概要、動物取扱業における動物取扱責任者としての実践的知識や手法を学ぶ。					
学修目標	1. ペット関連産業における職業倫理(行動倫理を含む) <ol style="list-style-type: none"> 責任と社会的役割を理解、説明できる。 商取引における関連法規の概要について理解、説明できる。 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明の意義や必要性、実施方法について理解、説明できる。 2. ペットの飼養実態と市場規模 <ol style="list-style-type: none"> ペットの飼養実態およびペット関連産業の概要・市場規模について理解、説明できる。 3. 各ペット関連産業の現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> ペットフード、ペット用品、ペット関連サービスの現状と課題を理解、説明できる。 4. 動物取					
実務経験のある 教員による教育	獣医師の資格を有し、ペットフード、ペット関連サービスでの実務経験に基づいた、教育を行う。					
評価及びフィード バックの方法	定期試験(80%)並びに授業態度及び質疑応答や発言など積極的な参加(20%)を総合的に評価する。					
準備学習・ 履修上の注意等	予習:指定の教科書を読む。 復習:テーマに従って授業内容をまとめる。					
オフィスアワー	講義前後の時間。					
授業計画						
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当
1	1 1)	1. ペット関連産業における責任と社会的役割 1)ペット関連産業の広がり倫理観			講 義	藤 井
2	1 2)	1. ペット関連産業における責任と社会的役割 2)商取引における関連法規の概要			講 義	藤 井
3	1 3)	1. ペット関連産業における責任と社会的役割 3)動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明の意義や必要性、実施方法			講 義	藤 井
4	2 1)	2. ペットの飼養実態と市場規模 1)ペットの飼育実態 2)各ペット産業の市場規模 3)ペット産業全体の市場規模			講 義	藤 井
5	3 1)	3 各ペット関連産業の現状と課題 1)ペット産業の分類 2)動物病院の現状			講 義	藤 井
6	3 1)	3 各ペット関連産業の現状と課題 3)動物病院以外のサービス業の現状 4)生体販売業の現状 5)ペットショップの現状 6)その他ペット産業の現状			講 義	藤 井
7	4. 1)	4. 動物取扱業 1)動物取扱業制度の概要			講 義	藤 井
8	4 2)	4. 動物取扱業 2)動物取扱責任者として業務実施のために必要な実践的知識と動物の取扱い方法及び衛生管理			講 義	藤 井
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠教科書 10巻 適正飼養指導論/動物生活環境学/ペット関連産業概論 (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編) エデュワードプレス 【978-4-86671-164-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	愛玩動物看護師カリキュラム対応「動物看護コアテキスト 第3版 6 愛護・適正飼養学(愛玩動物学/人と動物の関係学/適正飼養指導論/動物生活環境学/ペット関連産業概論)」(株)ファームプレス ISBN978-4-86382-126-2					

科目名	生涯学習概論		授業コード	121242B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)		ナンバリング	32C422P05	AL 科目	○	
担当者	山内 利秋(薬・動生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・ワークショップ
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソンNo.	生涯学習・生涯学習支援についての基本的な考え方、生涯学習行政の施策動向、社会教育関係の事業や施設、指導者、ネットワーク等についての知識を習得し、説明・実践できるようになる事を目指す。						
学修目標	以下をこの科目の到達目標とする。 1)生涯学習・社会教育について、意義・定義・歴史を理解し、説明出来るようにする。 2)生涯学習推進に関わる法令・行政施策・施設について理解し、説明出来るようにする。 3)社会教育関連の領域、学習内容・形態について理解し、説明・実践出来るようにする。 4)生涯学習と地域課題への取り組みについて理解し、説明出来るようにする。						
実務経験のある 教員による教育	なし。						
評価及びフィード バックの方法	試験 80%、課題 20%。 フィードバックは classroom から行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	特に 4 年次前期科目である博物館教育論との関係が強いです。科目間で相互の連携があります。						
オフィスアワー	木曜日 4 限。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	生涯学習の意義・理念について学修し、理解する。				講 義	山内利秋
2	1)	生涯学習と社会教育・学校教育について理解する。				講 義	山内利秋
3	2)	生涯学習推進に関わる法令、行政施策について理解する。その 1				講 義	山内利秋
4	2)	生涯学習推進に関わる法令、行政施策について理解する。その 2				講 義	山内利秋
5	1)3)	社会教育の意義と本質について理解する。				講 義	山内利秋
6	3)	社会教育活動の内容・方法・形態について理解する。				講 義	山内利秋
7	2)3)	社会教育関係の指導者について、特に社会教育主事・ボランティアリーダーの役割について理解する。				講 義	山内利秋
8	2)4)	生涯学習・社会教育関係の施設と地域社会における役割について理解する。その 1				講 義	山内利秋
9	2)4)	生涯学習・社会教育関係の施設と地域社会における役割について理解する。その 2				講 義	山内利秋
10	3)	学習成果の活用・支援について理解する。その 1				講 義	山内利秋
11	3)	学習成果の活用・支援について理解する。その 2 この回ではワークショップによって成果・活用を実践してみる。				ワークショップ	山内利秋
12	3)4)	学習情報提供と学習相談について理解する。				講義・ワークショップ	山内利秋
13	4)	生涯学習支援ネットワークと地域課題について理解する。その 1				講義・ワークショップ	山内利秋
14	4)	生涯学習支援ネットワークと地域課題について理解する。その 2				講義・ワークショップ	山内利秋
15	4)	生涯学習支援ネットワークと地域課題について理解する。その 3				講義・ワークショップ	山内利秋
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		テキストは特に指定しないが、必要に応じて提示する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		『生涯学習概論 学びあうコミュニティを支える』エイデル研究所 ISBN:978-4-87168-697-6 『生涯学習概論—生涯学習社会の展望—』理想社 ISBN:978-4-650-01012-1 『生涯学習概論』学陽書房 ISBN:978-4-313-61147-4					

科目名	博物館概論		授業コード	120843B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3 年次)		ナンバリング	32C221P05	AL 科目	×
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態 講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	定義・分類・歴史といった基本的な知識から、現代における機能・制度・運用といった点に至るまで、博物館の根幹に関わる諸要件を理解する。 国際博物館会議での「博物館の定義」や昨今の博物館法改正で議論された、〈多様化する今日の博物館の役割〉を視野に入れながら、博物館と社会との関係性を十分に認識し、様々な課題やその解決方法を考えるための「学び」を理解する技術や方法(ミュージアム・リテラシー)を身につける。 博物館学の最も基本的・根本的な部分であるので、この科目の習得を博物館実習の履修条件とする。					
学修目標	1) 博物館の基本理念を理解する。 2) 博物館の基本機能について理解する。 3) 博物館の法制度について理解する。 4) 博物館施設について理解する。 5) 現代社会の諸問題と博物館の役割について理解する。					
実務経験のある 教員による教育	なし。					
評価及びフィード バックの方法	課題制作と発表(20%)・試験(80%)。 フィードバックは classroom を通じて googleforms 等で実施する。					
準備学習・ 履修上の注意等	この科目を履修・単位修得する事が、博物館実習を受講する前提となる。従って予復習に関しては課題を含めて毎回十分に時間をかけて行う事。1 コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 なお、前期に博物館概論の単位を取得した者は、後期期間中に博物館見学実習に参加します。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。					
オフィスアワー	木曜日 3 限、その他講義時間以外の在席時。					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)2)	博物館 (Museum) とは何か。理念・機能・制度的な位置付け・学芸員の役割を認識し、博物館と博物館学の意義を考える。	講 義	山 内
2	1)	博物館の歴史 1: 博物館の発生から展開まで、歴史的な経緯と経過を辿りながら、今日に至る博物館の存在を認識していく。	講 義	山 内
3	1)	博物館の歴史 2: 前回に引き続き博物館の発生から展開まで、歴史的な経緯と経過を辿りながら、今日に至る博物館の存在を認識していく。	講 義	山 内
4	3)	博物館と関連する法規・設置の基準について: 博物館法・社会教育法・文化財保護法等、関連する諸法規と、設置に必要な基準について概説する。	講 義	山 内
5	2)	博物館の基本機能である収集・保存(保管)・研究・展示・教育普及について理解する。	講 義	山 内
6	2)	多様性の理解と博物館: 博物館はそもそも多様性を理解する場である。この多様性の理解こそは現代社会において必須の課題である。ここでは博物館とソーシャルインクルージョン(社会的包摂)について理解するために、博物館の今日的な機能について説明する。	講 義	山 内
7	2)	学習パッケージを实践する 1: ミュージアムエデュケーションにかかる学習パッケージをワークショップによって企画・実践する。	講 義	山 内
8	2)	学習パッケージを实践する 2: 学習パッケージの評価方法(学習評価)を学ぶ。	ワークショップ	山 内
9	2)	文化財の保護・環境資源の保全 1: 諸資源の保護・保全の研究から現代社会における博物館と学芸員の役割を理解する。	ワークショップ	山 内
10	2)5)	文化財の保護・環境資源の保全 2: 前回に引き続き、諸資源の保護・保全の研究から現代社会における博物館と学芸員の役割を理解する。	講 義	山 内
11	2)4)5)	動物園・水族館とは何かを考える: 動物園・水族館が現代社会においてどのような役割を持っており、具体的にはどのような職務が行われているのかを理解する。	講 義	山 内
12	4)	博物館建築論: 博物館施設がどのようなコンセプトや機能を前提として構築されていくかを理解する。また建築基準法等の関連法規についても同じく学習する。	講 義	山 内
13	5)	博物館資料から考える: 博物館資料からテーマを考え、展示企画を考えていくというワークフローを理解する。「生活文化とは何か」「地域の生態系を考える」がテーマ。	講 義	山 内
14	5)	博物館の経営を考える: 博物館経営は、今日の博物館を取り巻く状況において極めて重要な課題である。博物館経営のあり方・問題点を今日的視点において理解していく。	講 義	山 内
15	5)	観光と博物館: 博物館にとって観光とは、博物館が所蔵したり地域社会に所在する資料の活用であり集客にとっても重要な手段である。しかしながら、観光コンテンツは時には一人歩きしてしまったり、貴重な地域の文化財・環境資源の破壊につながる場合がある。そうした課題において博物館が果たす役割とは何かを理解していく。	講 義	山 内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 必要に応じて指示する。

科目名	博物館経営論			授業コード	120845B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4 年)			ナンバリング	32C422P06	AL 科目	○
担当者	山内 利秋	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	2022 年の博物館補改正やそれに先立つ ICOM でのミュージアムの新しい定義に関する議論では、いずれも従来からのミュージアムの持つ基本的な機能を維持しつつ、さらに社会的価値や経済的価値の創出に関与すべき、あるいはその事を社会から期待されているとしている。このような流れの中で、経営方針や具体的な事業をどのように選択・運営していくのかが、これからの博物館には求められます。この授業では、博物館を「経営」という視点から考え、現代的な位置付けを理解する事を目指します。						
学修目標	1)経営的な観点から博物館について理解できる。 2)博物館の定義・倫理規範について理解できる。 3)博物館の評価について理解できる。 4)博物館の諸施設の運営・経営について理解できる。 5)博物館と社会的課題について理解できる。 6)博物館の連携について理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	なし。						
評価及びフィード バックの方法	試験 70%、課題 30%で評価する。フィードバックは classroom から行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	博物館の経営的な視点というのは少々馴染みがなく、難しいかもしれません。また、分野的にも新しいので関連書籍も必ずしも多くはないです。授業の内容に応じて様々な資料や情報を提供しますので、よく確認して下さい。毎回 90 分の準備学修。						
オフィスアワー	木曜 4 限。						
授業計画							
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	博物館経営論の現在地:博物館の価値論、博物館経営論の進展、持続可能な博物館経営に向けて理解する。				講 義	山 内
2	2)	博物館の定義と使命・中長期計画:博物館法と博物館の定義、博物館の原則、博物館が個別に定めるべき使命などについて理解する。				講 義	山 内
3	2)	非営利組織としての博物館と倫理規範:博物館の非営利性、博物館と倫理規範について理解する。				講 義	山 内
4	4)5)	ミュージアムにおけるユニバーサル:博物館とユニバーサル、ユニバーサルな展示を実現することについて理解する。				講 義	山 内
5	4)	公立博物館の経営形態:公立博物館における経営形態、地方独立行政法人について理解する。				講 義	山 内
6	3)	博物館における評価:評価導入の背景と評価の定義、博物館の価値とは何か、業績測定型評価の仕組みとその普及について理解する。				講 義	山 内
7	4)5)	博物館とリスクマネジメント:リスクマネジメントの意義、博物館を驚かすリスク、リスク・コミュニケーションの場としての博物館について理解する。				講 義	山 内
8	4)	博物館のショップ・カフェ・レストラン:ショップ・カフェ・レストランの位置付け、ミュージアムショップの意義と魅力、ミュージアムショップの運営とミュージアムグッズについて理解する。				講 義	山 内
9	6)	マスメディアとの共催展:マスメディアとの共催展はどうつくられるのか、マスメディアとの共催展の実情とこれからのについて理解する。				講 義	山 内
10	4)	動物園の展示と設計(1):欧米における動物園の展示、動物園の展示と設計、生息環境展示の展開について理解する。				講 義	山 内
11	4)	動物園の展示と設計(2):日本における生息環境展示について、生息環境展示の設計の考え方・方法・事例、生息環境展示の今後について理解する。				講 義	山 内
12	6)	博物館における連携(1):コミュニティの中の文化機関として:博物館は地域とどう結びついているのか、博物館のまわりの市民コミュニティの実際、地域政策からみて博物館はどのような施設なのかを理解する。				講 義	山 内
13	6)	博物館における連携(2):国内連携(ネットコミュニティを中心に):地域の枠に収まらない博物館の価値、web 上の市民とともに作り育てる博物館のコンテンツについて理解する。				講 義	山 内
14	6)	博物館における連携(3):国際的な文化資源情報の流通と多文化共生を進めるために:地域文化情報資源の発信、地域の国際理解教育、博物館のデジタルデータの国際流通基盤への参加と協力、社会課題に向き合う世界の博物館と地域の博物館について理解する。				講 義	山 内
15	1)5)6)	博物館経営論のこれから:地方博物館と都市型博物館、博物館の連携はどう進化するか、博物館活動はブランド化できるのかについて理解する。				講 義	山 内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	佐々木亨・今村信隆『博物館経営論』【ISBN978-4-595-32395-9】NHK 出版						

科目名	博物館資料論 I			授業コード	120847A301	単位数 (時間数)	1 単位 (15)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P12	AL 科目	○	
担当者	増田 豪(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	博物館における様々な活動は資料なしには成立しない。いわば、資料は博物館になくてはならない、博物館の根幹をなすものである。本講義では、博物館資料がどのようなものであるかを理解するとともに、博物館資料の収集、分類、整理保管、展示等の理論や方法に関する基礎的な知識および技術の習得を目的とする。また、調査研究活動、教育普及活動についても、具体的な事例を挙げて概説する。							
学修目標	1)博物館資料の多様性を理解し、その分類方法と資料の価値とは何かということについて説明できる。 2)博物館における資料収集の理念を理解し、収集方法と収集を行う上で求められる能力について説明できる。 3)博物館における資料化の過程を理解し、資料管理の上で必要となる各種台帳について説明できる。 4)博物館における調査研究には、どのような分野が存在するのかを理解し、その成果の還元方法について説明できる。 5)博物館資料を取り扱う上で前提となる心構えや環境などを理解し、実践できる基礎知識を習得する。 6)人文資料に							
実務経験のある 教員による教育	博物館において学芸員として勤務する上で、博物館資料論に関する知識や、それに基づく様々な技術は欠かせないものであるため、科目担当者の 20 年以上の実務経験に基づき、理論のみならず、実践的な知識・技術の習得を目的とした講義を行う。							
評価及びフィード バックの方法	毎回の講義終了後に、リアクション・ペーパーへの記入をつうじた学習内容の確認を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(リアクション・ペーパーへの記入内容や課題の提出、質問・発言などの授業への参加)20%及び単位認定試験を80%として、単位認定を行う。							
準備学習・ 履修上の注意等	学芸員資格を取得するための必須の科目。他の関連科目との相互補完性が高いので、その点も留意して受講すること。また、積極的に各地の博物館を見学し、展示装置や解説等にも目を向けること。なお、毎回の講義で配布する資料を必ず読み返しておくこと。							
オフィスアワー	講義前後の可能な時間							
授業計画								
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容					授業 方法	担当
1	1)	博物館資料とは何か					講 義	増 田
2	2)	博物館資料の収集とその意義					講 義	増 田
3	3)	博物館資料の整理とその意義					講 義	増 田
4	4)	調査研究の意義と方法					講 義	増 田
5	5)	博物館資料の取り扱いと収納方法①					講 義	増 田
6	6)	博物館資料の取り扱いと収納方法②					実 習	増 田
7	6)	博物館資料の取り扱いと収納方法③					実 習	増 田
8	7)	博物館資料の活用					講 義	増 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	『新時代の博物館学』(全国大学博物館学講座協議会西日本部会 編) 芙蓉書房出版 【978-4-8295-0551-9】							
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	『新しい博物館学』(全国大学博物館学講座協議会西日本部会 編) 芙蓉書房出版 【978-4-8295-0416-1】							

科目名	博物館資料保存論			授業コード	120846B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3 年次)			ナンバリング	32C322P07	AL 科目	○
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	資料保存には「保存するための知識・技術の習得」と「保存機能を長期間運営する確実なシステムの確立と把握」が必要である。現代はさらに、IPM(総合的有害生物管理)にヒトの健康や環境への配慮といった課題が組み込まれている。また、東日本大震災や熊本地震をはじめ大規模災害における資料救助活動が多方面で展開されている一方、インバウンド観光などによってこれまで以上に資料活用について考慮していかなければならない現代においては、資料保存は活用という課題と一体となって認識されており、この事は最近の文化財保護法改正にも反映されている。このような観点を交え、資料保存に必要な環境管理の知識や修復に関わる技術への理解と実践、環境保全や種の保存、諸制度の確立と保存資料の活用について学習し、説明出来るようにする。						
学修目標	1)博物館施設の環境管理について理解する。 2)資料保存について理解する。 3)リスクマネジメント、特に災害との関係性を理解する。 4)種の保存と育成について理解する。 5)資料の活用について理解する。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験(100%) フィードバックは classroom を通じて行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	博物館学全般に言える事だが、特に資料保存の問題は領域横断的な思考を総動員する分野でもある。柔軟な考え方を持って物事に対処する姿勢が求められる。こうした認識を持った上で、テキストの予習・復習を主体とした学習活動を行う事。1 コマあたり 1 時間。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	講義時間以外の在席時						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	博物館資料の保存について:博物館において資料を保存するという考え方について、理解する。				講 義	山 内
2	1)	室内汚染、大気汚染、シックミュージアム:資料を管理する博物館施設内外の汚染、施設の建材から発生する化学物質による資料に対する影響について理解する。				講 義	山 内
3	1)	IPM と汚染物質の制御:IPM(総合的有害生物管理)による保存環境づくりと汚染制御、大気汚染の影響、施設に使用されるコンクリートからのアルカリによる影響について理解する。				講 義	山 内
4	1)2)	光と照明の問題:光が博物館資料に与える影響について理解し、照度測定の方法を習得する。				講義・演習	山 内
5	1)2)	複製品について:資料保存としての複製品の意義・分類と役割を理解する。				講 義	山 内
6	2)3)	災害時における博物館:災害時における様々な博物館資料の救出と処理について理解する。				講 義	山 内
7	2)	劣化資料の保存 1:資料保存方法を理解し、基本的な保存処置作業が出来る。				演 習	山 内
8	2)	劣化資料の保存 2:資料保存方法を理解し、基本的な保存処置作業が出来る。				演 習	山 内
9	3)	有機物資料の保存:紙製品・木製品といった有機物資料の保存処理について理解する。				講 義	山 内
10	2)	動物性資料の劣化:動物性資料の劣化と保存処理について理解する。				講 義	山 内
11	4)	種の保存と動物園の役割:野生生物の保護、生物多様性と種の保存において動物園が果たしている役割を理解する。				講 義	山 内
12	2)	伝統文化と地域社会:地域の伝統文化とは何か、伝統芸能の保存、高齢化や維持の問題について理解する。				講 義	山 内
13	5)	建造物にみる保存:建築物と建造物、博物館における建築、建築基準法における防火基準、ヘリテージマネジメントの仕組みについて理解する。				講 義	山 内
14	5)	博物館資源の活用 1:文化財保存活用に関する近年の政策的動向について理解する。				講 義	山 内
15	5)	博物館資源の活用 2:歴史的環境と景観、自然環境の保護と地域社会に関する博物館資料の保存と活用について理解する。				講 義	山 内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		『博物館資料保存論-文化財と空気汚染-』(佐野 千絵 他)【978-4-8639-9027-2】 『文化財の保存環境』(国立文化財機構東京文化財研究所 編)中央公論美術出版【978-4-8055-0648-6】 『動物園学』(村田浩一・楠田哲士 監訳)文永堂出版【978-4-8300-3234-9】 『写真保存の実務』(大林賢太郎)岩田書院【978-4-87294-595-9】 『劣化する戦後写真 写真の資料化と保存活用』(全国歴史資料保存利用機関連絡協議会編)岩田書院【978-4-87294-					

科目名	博物館展示論 I			授業コード	120851A301	単位数 (時間数)	1 単位 (15)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3 年)			ナンバリング	32C321P13	AL 科目	○
担当者	増田 豪(非常勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	博物館には様々な機能が存在する。なかでも展示は、博物館を他の教育機関と区別し、博物館を決定づける最も特徴的な機能である。事実、博物館と称されるものにおいて、その内容はともかくとして、展示の無い博物館は存在せず、対外的には博物館の顔を成すものである。本講義では、博物館展示における基本理念を理解するとともに、その理念を実現する上で必要となる、展示理論やその具体的手法に関する基礎的な知識および技術の習得を目的とする。						
学修目標	1) 博物館における展示の理念・目的を理解し、展示と資料保存をどのようにして両立させるべきか説明できる。 2) 博物館における様々な展示の形態を理解し、その分類方法について説明できる。 3) 博物館における展示において必要となる設備等について理解し、何故、そうした設備が必要なのか説明できる。 4) 国内外の博物館における解説パネル・キャプションの事例を学び、制作のための基礎知識を習得する。 5) 視線計画や動線計画など、博物館において展示空間をデザインするために必要な基礎知識を習得する。 6) 博物館に相応しい内容や						
実務経験のある 教員による教育	博物館において学芸員として勤務する上で、博物館展示論に関する知識や、それに基づく様々な技術は欠かせないものであるため、科目担当者の 20 年以上の実務経験に基づき、理論のみならず、実践的な知識・技術の習得を目的とした講義を行う。						
評価及びフィード バックの方法	毎回の講義終了後に、リアクション・ペーパーへの記入をつうじた学習内容の確認を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(リアクション・ペーパーへの記入内容や課題の提出、質問・発言などの授業への参加)20%及び単位認定試験を80%として、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	学芸員資格を取得するための必須の科目。他の関連科目との相互補完性が高いので、その点も留意して受講すること。また、積極的に各地の博物館を見学し、展示装置や解説等にも目を向けること。なお、毎回の講義で配布する資料を必ず読み返しておくこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	博物館における展示				講 義	増 田
2	2)	博物館展示の種類と形態				講 義	増 田
3	3)	博物館の展示設備				講 義	増 田
4	4)	展示空間の構成と展示技術①				講 義	増 田
5	5)	展示空間の構成と展示技術②				講 義	増 田
6	6)	展示空間の構成と展示技術③				実 習	増 田
7	7)	展示空間の構成と展示技術④				実 習	増 田
8	8)	展示の実施と評価				講 義	増 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	『新時代の博物館学』(全国大学博物館学講座協議会西日本部会 編) 芙蓉書房出版 【978-4-8295-0551-9】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	『新しい博物館学』(全国大学博物館学講座協議会西日本部会 編) 芙蓉書房出版 【978-4-8295-0416-1】						

科目名	博物館教育論			授業コード	120844B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3 年)			ナンバリング	32C421P05	AL 科目	○
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	博物館は生涯学習機関であるものの、従来まで教育普及分野については経験的な側面が強く、学校教育と比較して理論的な側面が弱かった。本講義では博物館における教育活動の基盤となる理論や実践に関する知識と方法を習得し、博物館の教育機能に関する基礎的能力を養う。さらに教育プログラムの制作・評価という実践的手法を理解していく。						
学修目標	1)博物館教育にかかる教育理論を理解し、説明する事が出来る。 2)博物館における多様な教育普及活動の現状を理解し、説明する事が出来る。 3)地域社会における博物館の役割を理解し、説明する事が出来る。 4)理論に裏付けされた学習プログラムを構築し、評価する事が出来る。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験(50%)及び課題作成(50%)で評価。 フィードバックは classroom にて行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	博物館教育においては、教育理論を理解した上でコミュニケーションと能動的な姿勢が特に強く求められる。こうした事を念頭に置いて学習する事。特にテキストを重視して予習・復習を実施する事。1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	火・水曜日 2 限、その他講義時間以外の在席時。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	博物館教育の意義と理念について理解する。	講 義	山 内
2	1)	博物館における学びの特性について理解する。	講 義	山 内
3	1)	博物館教育の歴史について理解する。	講 義	山 内
4	2)	博物館教育の環境整備について理解する。	講 義	山 内
5	2)	博物館教育活動の企画と実施について理解する。	講 義	山 内
6	2)3)	学校教育と博物館について理解する。	講 義	山 内
7	2)3)	大学と博物館教育について理解する。	講 義	山 内
8	2)3)	博物館の種類別にみた教育活動について理解する。	講 義	山 内
9	1)	博物館教育と評価について理解する。	講 義	山 内
10	3)	博物館教育と地域社会との関係について理解する。	講 義	山 内
11	3)	人材育成の場としての博物館の機能について理解する。	講 義	山 内
12	3)4)	多文化共生社会と博物館教育について理解する。その 1	演 習	山 内
13	3)4)	多文化共生社会と博物館教育について理解する。その 2	演 習	山 内
14	2)	ICT と博物館教育活動について理解する。	演 習	山 内
15	4)	教育プログラムの発表と評価を行い、理解する。	演 習	山 内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 教科書は特に使用しないが、必要に応じて資料を提示する。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 『博物館教育論』小笠原喜康・並木美砂子・矢島國雄編 ぎょうせい 【ISBN978-4-324-09246-0】
『博物館教育論』柿崎博孝・宇野慶・高橋愛 玉川大学出版部 【ISBN978-4-472-40617-1】

科目名	博物館情報・メディア論		授業コード	120850B301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4 年次)		ナンバリング	32C422P07	AL 科目	○	
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・ワークショップ
授業の概要・一般 目標・対応するホ リラーNo.	急速に展開する ICT 社会において、博物館に関わる情報はどのように扱われるべきか。記録資料としての情報を展示資料として公開していくまでの間にどのようなワークフローが展開されていくか。この授業では実際に博物館資料を記録・情報化し、さらに公開・活用していくまでを PBL(Project Based Learning)スタイルの授業型式を通じて学修し、博物館活動における ICT 化を理解していく。						
学修目標	1) 博物館における電子情報化の現状を理解し活動出来る。 2) ユーザビリティを把握した上で情報のワークフローを構築出来る。 3) 情報標準について理解し、説明出来る。 4) 権利問題について説明し、対処出来る。 5) カメラ等の撮影技術を取得し、資料の撮影が出来る。 6) フォトグラメトリやひかり拓本による画像処理技術を取得し、コンテンツを構築出来る。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	試験・課題制作を各 50%の割合で評価する。 フィードバックは classroom を使用して行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	専門性が高く、博物館学の中でも独特な用語を多用する分野であるので、十分な理解が必要である。特に最新の動向は web 等のメディアで紹介される事が多いので、講義中に紹介される(或いはそれ以外も含めて)最新の情報を確認し、その位置付けを十分に予習・復習する事が求められる。 撮影技術を取得し、博物館に関わるメタデータの考え方や取り扱いの理解が必要になると、画像処理では専門性の高いアプリを扱えるようにする必要があるために、高い ICT スキルが要求されると理解してほしい。このため 1 コマ辺り 4 時間を目安に予習・復習を行う事。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	金曜日 4 限、その他講義時間以外の在席時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容			授業 方法	担当	
1	1)	博物館における情報を考える。: 博物館における情報の電子化の意味・必要性について理解する。特に市民が批判的思考を涵養していく必要性から、博物館をメディア・リテラシーを担う重要な拠点であるという事を理解する。			講 義	山 内	
2	1)2)	博物館情報の利用者は誰か: 博物館における多様な電子情報について、利用者の視点から認識する方法を、特に従来の資料情報化との関連性から理解する。			講 義	山 内	
3	1)	博物館と資料の情報化の歴史: 我々が現在、「資料」と呼んでいる<モノ>を、何らかの方法で記録する手段は古代から存在してきた。拓本などは典型的であるが、こうした記録化の方法が現在にいたるまでどのような歴史を有しているか。資料情報化の歩みを理解していく。			講 義	山 内	
4	1)	多様な記録化の方法: 博物館の資料記録化には様々な方法がある。数値情報・テキストデータ・音声といった情報がどのように取得され、保存・活用されているかを理解する。			講 義	山 内	
5	3)4)	検索と情報標準: 資料の多様性という観点における情報検索という考え方を受け、国際的な情報標準化の動向である IIIF(トリプルアイ・エフ)とその役割、博物館情報の知的財産権について理解する。			講 義	山 内	
6	2)	情報化のワークフローを考える: 博物館における情報化作業のワークフローを理解する。オンラインホワイトボードを使用する。			講義・演習	山 内	
7	1)	リモート・ミュージアム: 自治体博物館における情報のオンライン化について理解する。			演 習	山 内	
8	5)	写真による記録化の方法 1: 情報記録化の基本である写真について、撮影理論を学習する。			講義・演習	山 内	
9	5)	写真による記録化の方法 2: 情報記録化の基本である写真について、撮影実践してその方法を理解する。			演 習	山 内	
10	5)6)	写真による記録化の実践 その 1: 博物館資料の本格的な資料撮影を学修する。特に資料として確実に抑えておく撮影・3D 化を目的とした撮影を理解する。			演 習	山 内	
11	5)6)	写真による記録化の実践 その 2: 特殊な画像処理技術を使って対象を記録化する「ひかり拓本」を使って、屋外にある資料の記録化を実践し、理解する。			演 習	山 内	
12	6)	デジタルアーカイブを構築する 1: 撮影してきた博物館資料のデータを使って、フォトグラメトリ(3DCG)とひかり拓本の作成を実践する。			演 習	山 内	
13	6)	デジタルアーカイブを構築する 2: フォトグラメトリとひかり拓本の 2 回目。			演 習	山 内	
14	6)	デジタルアーカイブズを構築する 3: 作成した画像をインターネット上にアップロードする技術を学修し、その方法を理解する。			演 習	山 内	
15	6)	デジタルアーカイブズを構築する 4: デジタルアーカイブ構築の第 4 回目。この回で作品の発表を行う。			演 習	山 内	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		下記のテキストを使用します。この授業のためにつくりましたので、必ず入手して下さい。 阿児雄之・北岡タマ子・田良島哲・福島幸宏・本間友・山内利秋編『ミュージアムの未来をつくる 博物館情報・メディア論』美学出版 ISBN:978-4-902078-86-2					

科目名	博物館実習			授業コード	120849C301	単位数 (時間数)	3 単位 (90)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4 年)			ナンバリング	32C421P06	AL 科目	○
担当者	山内 利秋(薬・生)、宮内亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リンNo.	<p>学芸員養成にかかる諸科目において学修してきた内容を活かして、学内及び館園での体験や実務を通じ、学芸員にとって必要とされる専門技術や様々な考え方を根幹に据え、様々な課題に対応出来る能力を習得する。</p> <p>※2 単位分の「学内実習」(実務実習は「展示を主体とした実習」・「教育普及を主体とした実習」と、1 単位分の「館園実習」(実際の博物館等における実習)からなる。</p> <p>※※この授業は、文化庁『博物館実習ガイドライン』2024.6 に沿って行う。</p> <p>https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shinko/about/94070202.html</p>						
学修目標	<p>1)実習授業の全体像を理解し、実習の準備を始めることができる。</p> <p>2)実務実習として、展示企画を構築していく事ができる。</p> <p>3)展示を主体とした計画の実施と展示技術を修得し、展示レイアウトを行う事ができる。</p> <p>4)学内実習の成果を企画展示として実施し、広く公表する事ができる。</p> <p>5)実習全体を評価し、学芸員に関する基礎・基本を述べる事ができる。</p> <p>6)各受け入れ先館園における到達目標を達成する事ができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	<p>学内実習における企画展示活動の実施(展示の企画・制作・教育普及・運営に関わる積極的な参加状況)、館園実習での実習館からの評価とその成果(実習日誌・成果発表・報告)について、それぞれ 50%の割合で評価する。</p> <p>フィードバックは classroom を使用して実施する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>実習開始以前に様々な館園を見学しておく。また、ガイダンスでの説明の通り館園実習先とは早めに連絡をとっておく事。学内実習ではテーマ設定及び展示にかかる情報収集・展示品作成等において授業時間以外にとりかかる事が極めて多いので、自主的・積極的な学習を行う事。特に『ガイドライン』にも記載されているように、実際の博物館を自主的に見学・参加し、現場を理解する事が極めて強く求められる。</p> <p>なお、本科目は 2 年次前期開講「博物館概論」の合格者のみが受講することができる。第 1 回授業開始時に事前課題(博物館見学レポート)等を提出し、希望する館園実習先への連絡状況を説明する。</p> <p>学芸員養成課程科目であり、資格取得を目的としない者は受講出来ない。</p> <p>※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。</p>						
オフィスアワー	火・水曜日 2 限、その他講義時間以外の在席時。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	博物館実習に関する事前指導。企画実施にかかる導入的ワークショップを経験し、展示を企画する事を理解する。				講義/かが	山内・宮内
2	2)	企画展示テーマについて工程表を作成し、内容を企画素案としてまとめる。				実 習	山 内
3	2)	企画展示テーマについて、内容を企画書としてまとめていく。				実 習	山 内
4	3)	企画に基づいた準備として 1)資料収集・調査、2)広報・会場調整、3)教育普及等の作業分担を行い、資料調査等の準備を行う。				実 習	山 内
5	3)	企画テーマに基づいた資料収集・調査を実施する。				実 習	山 内
6	3)	企画テーマに基づいた資料収集・調査を実施する。				実 習	山 内
7	3)	企画テーマに基づいた資料収集・調査を実施する。				実 習	山 内
8	3)	企画テーマに基づいた資料収集・調査を実施する。それぞれの役割分担に応じた作業を実施する。				実 習	山 内
9	3)	展示方法(具体的なレイアウトの検討)と教育普及活動を計画する。				実 習	山 内
10	3)	展示方法(具体的なレイアウトの検討)と教育普及活動を計画する。				実 習	山 内
11	3)	展示方法(具体的なレイアウトの検討)と教育普及活動を計画する。				実 習	山 内
12	3)	展示方法(具体的なレイアウトの検討)と教育普及活動を計画する。				実 習	山 内
13	4)	企画展示の実施。これに伴った教育普及活動の実施。				実 習	山内・宮内
14	5)	企画展示及びこれに伴う教育普及活動についての実施評価を行う。				実 習	山内・宮内
15	5)6)	学内実務実習事後指導。各単元の作業時間。以上 15 回までで 60 時間。 学外(館園)実習について、実習生はそれぞれの受け入れ先において設定されたプログラムを実施する。到達目標を 1 日 7 時間として、5 日以上(館園によって実習期間がこれ以上の場合もある)行う。以上 30 時間以上。				講義/かが	山内・宮内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて指示する。					

科目名	動物実習基礎 I			授業コード	121617A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(1年)			ナンバリング	32C111P06	AL 科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、正 木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・ 生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソ-No.	<p>【概要】動物生命薬科学科で飼育している動物の飼養および看護について、教員の指導を受けながら当番制により実施することがこの授業の中心です。したがって、本学科の学生として今後4年間学んでいく上で、最も基礎的かつ重要な知識、技能および態度をこの授業において学ぶこととなります(DP(1)(2)(3)(4))。</p> <p>【一般目標】動物のくらしや様々な環境条件を踏まえた上で、動物の適切な飼養方法を理解するだけでなく、疾病予防も含めて動物の健康を保持し、衛生的かつ安全に飼養管理ができるよう知識を習得します(CP1.(1)(2)(3)(4)(5))。</p>						
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 動物の健康管理を行い、異変や異常に気づくことができる。 2) 動物種や動物の状態に適した環境条件を準備できる。 3) 動物の状態に応じた入院室やケージを整備できる。 4) 洗浄・消毒・滅菌を実施し、感染症予防を心がけることができる。 5) 検疫・隔離の方法を実行できる。 6) 感染コントロールを実行できる。 7) 安全管理対策を遂行できる。 8) 動物飼養管理中の事故の防止に努めることができる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は全員、十分な動物の飼育経験のある教員で、実務経験に基づき、動物の飼育管理方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	飼育改善報告書などを基に適時指導を実施し、フィードバックを行います。試験・レポートを 50%、授業態度(実習への取り組み姿勢など)を 50%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ol style="list-style-type: none"> 1) 飼育当番の前に、関係する教科書を読んでください。 2) 飼育当番の後に、動物看護学、実験動物学等の教科書により、実際の飼育・看護で体験したことおよび学修目標を確認し、理解するとともに習得してください。 						
オフィスアワー	各教員の指示に従ってください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)-8)	飼育看護説明会				講 義	紺野、他
2	1)	動物の健康管理				実 習	紺野、他
3	2)	動物種や動物の状態に適した環境条件の準備				実 習	紺野、他
4	3)	動物の状態に応じた入院室やケージの整備				実 習	紺野、他
5	4)	洗浄・消毒・滅菌の実施と感染症予防				実 習	紺野、他
6	5)	検疫・隔離の方法				実 習	紺野、他
7	6)	感染コントロールの実行				実 習	紺野、他
8	7)	安全管理対策の遂行				実 習	紺野、他
9	8)	動物飼養管理中の事故の防止				実 習	紺野、他
2-15	1)-8)	動物の飼養および看護(飼育当番)				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用 入門編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-01-0】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて、別途指示します。					

科目名	動物実習基礎Ⅲ			授業コード	121619A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C211P06	AL科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、正 木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・ 生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	【概要】「動物実習基礎Ⅱ」に続いて、動物生命薬科学科で飼育している動物の飼養および看護について、教員の指導を受けながら、当番制により実施することがこの授業の中心です。また、扱う動物種に犬が加わります(DP(1)(2)(3)(4))。 【一般目標】動物のくらしや様々な環境条件を踏まえたうえで、動物の適切な使用方法を理解するだけでなく、疾病予防も含めて動物の健康を保持し、衛生的かつ安全に飼養管理が実践できることが目標となります(CP1.(1)(2)(3)(4)(5))。						
学修目標	1)動物の健康管理および疾病予防の方法について説明できる。 2)動物種や動物の状態に適した環境条件を説明できる。 3)動物の状態に応じた入院室やケージを整備することができる。 4)洗浄・消毒・滅菌を理解し、感染症予防を説明できる。 5)検疫・隔離について説明できる。 6)感染コントロールについて説明できる。 7)安全管理対策について説明できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は全員、十分な動物の飼育経験のある教員で、実務経験に基づき、動物の飼育管理方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	飼育改善報告書などを基に適時指導を実施し、フィードバックを行います。試験・レポートを50%、授業態度(実習への取り組み姿勢など)を50%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)飼育当番の前に、関係する教科書を読んでください。 2)飼育当番の後に、動物看護学、実験動物学等の教科書により、実際の飼育・看護で体験したことおよび学修目標を確認し、理解するとともに習得してください。						
オフィスアワー	各教員の指示に従ってください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)-7)	飼育看護説明会				講 義	紺野、他
2	1)	犬の扱い方				実 習	紺野、他
3	1)	動物の健康管理および疾病予防の方法				実 習	紺野、他
4	2)	動物種や動物の状態に適した環境条件の設定				実 習	紺野、他
5	3)	動物の状態に応じた入院室やケージを整備				実 習	紺野、他
6	4)	洗浄・消毒・滅菌と感染症予防の実施				実 習	紺野、他
7	5)	検疫・隔離方法				実 習	紺野、他
8	6)	感染コントロール方法				実 習	紺野、他
9	7)	安全管理対策				実 習	紺野、他
2-15	1)-7)	動物の飼養および看護(飼育当番)				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用 入門編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-01-0】 実験動物の技術と応用 実践編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-02-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて、別途指示します。					

科目名	動物実習基礎Ⅳ			授業コード	121620A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C212P06	AL科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、正 木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・ 生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	【概要】「動物実習基礎Ⅲ」に続いて、動物生命薬科学科で飼育している動物の飼養および看護について、教員の指導を受けながら、当番制により実施することがこの授業の中心です(DP(1)(2)(3)(4))。 【一般目標】動物のくらしや様々な環境条件を踏まえたうえで、動物の適切な使用方法を理解するだけでなく、疾病予防も含めて動物の健康を保持し、衛生的かつ安全に飼養管理が実践できることが目標となります(CP1.(1)(2)(3)(4)(5))。						
学修目標	1)動物の健康管理および疾病予防の方法を実践できる。 2)動物種や動物の状態に適した環境条件を準備できる。 3)動物の状態に応じた入院室やケージを整備することができる。 4)洗浄・消毒・滅菌を理解し、感染症予防を実践できる。 5)検疫・隔離について実践できる。 6)感染コントロールについて実践できる。 7)安全管理対策について実践できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は全員、十分な動物の飼育経験のある教員で、実務経験に基づき、動物の飼育管理方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	飼育改善報告書などを基に適時指導を実施し、フィードバックを行います。試験・レポートを50%、授業態度(実習への取り組み姿勢など)を50%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)飼育当番の前に、関係する教科書を読んでください。 2)飼育当番の後に、動物看護学、実験動物学等の教科書により、実際の飼育・看護で体験したことおよび学修目標を確認し、理解するとともに習得してください。						
オフィスアワー	各教員の指示に従ってください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)-7)	飼育看護説明会				講 義	紺野、他
2-15	1)-7)	動物の飼養および看護(飼育当番)				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	実験動物の技術と応用 入門編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-01-0】 実験動物の技術と応用 実践編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-02-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて、別途指示します。						

科目名	動物内科看護学実習 I			授業コード	121611A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C221P06	AL 科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、隅田 久美子 (非常勤講師)、浅尾 美幸(非常 勤講師)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ ルンNo.	【概要】犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する (DP(1)(4))。 【一般目標】動物の基本的な取り扱いと身体検査の評価に必要な技術を修得する(CP1.(1)(2)(3))。						
学修目標	1)動物種に応じた安全なハンドリングができる。 2)動物を安全に散歩・運動させることができる。 3)全身状態の評価(意識レベル、ボディコンディションスコア、粘膜色、体表リンパ節、体重測定 を含む)を評価できる。 4)バイタルサイン(体温、脈拍、呼吸、毛細血管充満時間(CRT)股動脈圧)を評価できる。 5)診察の準備や診察室の衛生管理ができる。 6)基本的な保定を実施することができる。 7)聴診器や体温計、注射器を適切に取り扱うことができる。 8)採血の手順を習得している。 9)マイクロチップの適切な挿						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(紺野)は十分な小動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、動物内科看護学の習得を目的とした授業を行 う。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。レポート等(50%)・授業態度(50%)を総合的に判断 し、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	・本科目では犬の飼育当番に必要な犬の取り扱い方を習得するため、極力履修することを推奨する。 ・授業内容の項目について、授業プリント、参考書等を読み予習しておくこと。また、授業プリントなどを用い、学習内容をよく復習 すること。 ・受講生数が多い場合には、2~3 班に分けて実習を実施する。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。						
授業計画							
回 数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	3)-4)	身体検査(全身状態の評価、バイタルチェックなど)				実 習	紺野、他
2	1)	動物種に応じた安全なハンドリング①				実 習	紺野、他
3	1)	動物種に応じた安全なハンドリング②				実 習	紺野、他
4	1)	動物種に応じた安全なハンドリング③				実 習	紺野、他
5	2)	動物の安全な散歩・運動(基本的トレーニング法)①				実 習	紺野、他
6	2)	動物の安全な散歩・運動(基本的トレーニング法)②				実 習	紺野、他
7	2)	動物の安全な散歩・運動(基本的トレーニング法)③				実 習	紺野、他
8	2)	動物の安全な散歩・運動(基本的トレーニング法)④				実 習	紺野、他
9	5)-6)	診察の準備・診察室の衛生管理、基本的な保定方法				実 習	紺 野
10	7)	聴診器、体温計、注射器の取扱い				実 習	紺 野
11	8)	採血の準備・手順・補助、検体の取り扱いについて				実 習	紺 野
12	9)-10)	マイクロチップについて				実 習	紺 野
13	11)	トリミング(シャンプー、爪切り、耳掃除)①				実 習	紺野、他
14	11)	トリミング(シャンプー、爪切り、耳掃除)②				実 習	紺野、他
15	11)	トリミング(シャンプー、爪切り、耳掃除)③				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	・愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7 巻 動物内科看護学/動物臨床検査学(佐野 忠士、石岡 克己 監修) エデュワードプレス 【978-4-86671-161-4】 ・愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6 巻 動物行動学/愛玩動物学/比較動物学(水越美奈 監修) エデュワードプレス 【978-4-86671-160-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	・犬と猫の問題行動の予防と対応—動物病院ができる上手な飼い主指導— 水越美奈監修 緑書房 【978-4- 89531-355-1】						

科目名	動物内科看護学実習Ⅱ			授業コード	121612A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(2年)			ナンバリング	32C222P06	AL 科目	○
担当者	片本 宏(薬・生)、大菅辰幸(非常勤)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般目標・対応するポリシーNo.	<p>【概要】獣医療の進展に貢献できる愛玩動物看護師となる(DP1・4)ため、「動物内科看護学」、「動物臨床検査学」および「動物内科看護学実習Ⅰ」で修得した知識・技能をもとに、臨床看護で必要とされる各種操作(採尿、薬剤の取扱い、投与方法、各種注射の準備、留置針設置、輸液・シリンジポンプの取扱い、輸液・輸血)および各種検査(心電図検査、X線検査、超音波検査、神経学的検査、眼科検査、皮膚検査、外耳道検査)について、実施法、記録、準備、補助の手技を修得する。</p> <p>【一般目標(GIO)】採尿、薬剤の取扱い、投与方法、各種注射の準備、留置針設置、輸液・シリンジポンプの操作、輸液・輸血、心電図検査、X線検査、超音波検査、神経学的検査、眼科検査、皮膚検査および外耳道検査の際の実施法、記録、準備、補助の手技を修得する。</p>						
学修目標	<p>1)臨床看護に必要な操作ができる。</p> <p>2)各種検査(神経学的検査、眼科検査、皮膚検査、外耳道検査)の記録・補助ができる。</p> <p>3)各種臨床検査機器(心電図、X線検査装置、超音波検査装置)の操作法を理解し、検査時の保定ができる。</p>						
実務経験のある教員による教育	科目担当者(片本・大菅)は、臨床現場での実務経験に基づき、効果的な知識・技能の修得を目的とした実習を行う。						
評価及びフィードバックの方法	実習態度(60点)および小テストの成績(40点)で総合的に評価を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	実習項目について、事前に「動物内科看護学」、「動物臨床検査学」の教科書、授業プリント等で事前に予習を行い、実習に臨むこと。また、実習終了後は内容の要点や留意点についてまとめる等の復習を行うこと。						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1号棟5階B-518研究室(片本)						

授業計画

回数	学修目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	採尿の準備、手順について	実 習	片 本
2	1)	薬剤の取扱いについて	実 習	片 本
3	1)	経口投与、注射手順の修得	実 習	片 本
4	1)	皮下注射、筋肉内注射の準備、補助について	実 習	片 本
5	1)	静脈内注射の準備、補助について	実 習	片 本
6	1)	留置針設置の手順、準備、補助について	実 習	片 本
7	1)	輸液ポンプ、シリンジポンプの取扱いについて	実 習	片 本
8	1)	輸液、輸血中の動物管理について	実 習	片 本
9	3)	心電図検査	実 習	大菅、片本
10	3)	X線撮影装置の操作法、動物の保定	実 習	大菅、片本
11	3)	超音波検査装置の操作法、動物の保定	実 習	大菅、片本
12	2)	神経学的検査(姿勢反応、脊髄反射)	実 習	片 本
13	2)	眼科検査(シルマー試験、フルオレセイン染色、眼圧検査、眼底検査)	実 習	片 本
14	2)	皮膚および外耳道の検査(搔爬検査、ウッド灯検査、耳鏡検査)	実 習	片 本
15	1)2)3)	まとめ(総合実習)	実 習	片 本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻 動物内科看護学/動物臨床検査学(日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会編)エデュワードプレス【978-4-86671-161-4】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 愛玩動物看護師カリキュラム準拠 動物看護実習テキスト第3版(愛玩動物看護師養成専修学校教科書作成委員会)エデュワードプレス【978-4-86671-165-2】

科目名	動物臨床検査学実習			授業コード	120810A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C321P14	AL 科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>【概要】①動物臨床検査学実習:2年次科目「動物内科看護学実習Ⅱ」で修得した動物看護基礎技術の復習をし、検体検査(血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診)や生体検査(皮膚検査、神経学的検査)に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する(DP(1)(2)(4))。②動物栄養管理学実習:動物の栄養管理に関わる手技・技術や栄養指導(エネルギー要求計算、食 品成分、給餌方法)について修得する。また、疾病動物に対する栄養管理を獣医師に提案でき、飼い主への説明ができる能力を修得する(DP(1)(2)(4))。</p> <p>【一般目標(GIO)】①代表的な検体検査・生体検査について、使用する機材や準備の方法を理解し、実施または補助できる技術を修得する(CP1.(1)(2)(3))。②健全な動物に対する栄養管理、指導ができる。疾病動物に対する、フードの選択、飼い主への説明ができる(CP1.(1)(2)(3))。</p>						
学修目標	<p>①-1) 検体採取・処理の手順を習得する。 -2) マイクロピペットや遠心分離器などの機器を正しく操作できる。 -3) 血漿、血清を分離できる。 -4) 血液塗抹標本を作製、染色できる。 -5) 血液塗抹標本を観察し、白血球の百分比を算出できる。 -6) 全血球計算及び血液生化学検査を実施できる。 -7) 簡易血清学的検査を実施できる。 -8) 尿検査を実施し、物理化学性状を記録できる。 -9) 尿沈渣を観察し、所見を記録できる。 -10) 糞便検査を実施し、虫卵および原虫を検出できる。 -11) 細胞診の準備、</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(紺野)は、十分な小動物臨床経験のある教員で、実務経験に基づき、臨床の現場で実施されている様々な臨床検査の実施方法や実際の栄養管理方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	授業毎の小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。試験を80%、授業態度(レポート、小テストの提出など)を20%とし、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	解剖学、生理学などの基礎科目で修得した知識が必要となるので、各自基礎科目の予習・復習をしておくこと。次回の授業内容について疑問点を整理する等の予習をして授業に臨み、受講後も要点をまとめる等の復習をすること。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	①、②	オリエンテーション(本科目の概要説明など)	実 習	紺 野
2	①1)- 3),6)	血液生化学検査①(肝機能検査) 検体採取・処理の手順、マイクロピペット・遠心分離器など操作、血漿・血清の分離	実 習	紺 野
3	①6)	血液生化学検査②(腎機能検査)	実 習	紺 野
4	①6)	血液生化学検査③(膵機能検査など)	実 習	紺 野
5	①6),7)	血球検査(全血球計算)①(赤血球数、白血球数など) 簡易血清学的検査	実 習	紺 野
6	①6)	血球検査(全血球計算)②(網状赤血球、PCV など)	実 習	紺 野
7	①4),5)	血球検査③(血液塗抹標本作製・染色・観察、百分比の算出)	実 習	紺 野
8	①11)	細胞診の準備・補助、病理組織検査	実 習	紺 野
9	①10)	糞便検査①(虫卵・原虫の検出)	実 習	紺 野
10	①10)	糞便検査②(虫卵・原虫の検出)	実 習	紺 野
11	①8),9)	尿検査(物理化学性状の記録、尿沈渣の観察および所見の記録)	実 習	紺 野
12	①12)	皮膚と耳の検査	実 習	紺 野
13	①12)	神経学的検査	実 習	紺 野
14	②1)- 2)	動物栄養管理学実習(手作り食の作製など)	実 習	紺 野
15	①、②	まとめ(本科目実施内容の総復習)	実 習	紺 野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7 巻 動物内科看護学/動物臨床検査学(佐野 忠士、石岡 克己 監修) エデュワードプレス【978-4-86671-161-4】 ・愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8 巻 動物栄養学/動物外科看護学/動物医療コミュニケーション(佐野 忠士、石岡 克己 監修) エデュワードプレス【978-4-86671-162-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	<ul style="list-style-type: none"> ・動物看護実習テキスト(動物看護師養成専修学校教科書作成委員会 編)インターズー【978-4-89995-803-1】 ・犬と猫の臨床検査マスターブック(石岡克己 著)インターズー【978-4-8999-5506-1】

科目名	動物外科看護学実習			授業コード	121731A301	単位数 (時間数)	1 単位 (60)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C322P09	AL 科目	○
担当者	宮内亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>【概要】講義「動物外科看護学」の内容を踏まえ、高度な技術を必要とする「手術」の準備や模擬手術による補助者(助手)としての訓練を行う。また、動物の保定法や注射、採血等についても同時に実習を行なう。この実習の目標は、模擬手術を通じて、手術の準備、術中補助、動物の術後管理といった一連の流れを体得することにある(DP1,2,3,4)。</p> <p>【一般目標(GIO)】手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔管理、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を習得する(CP1(2)(3)(4)(5))。</p>						
学修目標	<p>1) 術前準備の実践力を習得する。 2) 術中補助の実践力を習得する。 3) 術後管理の実践力を習得する。 4) 救急救命の実践力を習得する。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(宮内)は動物病院にて獣医師としての実務経験を有する。						
評価及びフィード バックの方法	小テストや提出課題内容を40%、学習への取り組み姿勢(課題の提出、質問・発言・実習への積極的な参加等)を60%として評価を行う。 小テストや提出課題についての講評・解説に関しては小テスト終了後、もしくは次回授業時に行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、「動物外科看護学」の授業プリント、教科書等を読み予習しておくこと。また、授業プリントや返却された小テストを用い、学習内容をよく復習すること。						
オフィスアワー	場所: 教員の研究室(B-525) 月曜日～金曜日 10:30～12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【術前準備①】実習概要、手術の流れについて				実 習	宮 内
2	1)	【術前準備②】手術器具の準備、滅菌				実 習	宮 内
3	1)	【術前準備③】手術衣、タオル、ドレープ類の準備、滅菌				実 習	宮 内
4	1)	【術前準備④】手術機器、器械台の準備				実 習	宮 内
5	1)	【術前準備⑤】動物の準備、術前検査				実 習	宮 内
6	1)	【術前準備⑥】手術台への固定、術野の毛刈りと消毒、無菌操作、手洗い、手術衣や手袋の装着				実 習	宮 内
7	2)	【術中補助①】麻酔器の基本操作、麻酔準備				実 習	宮 内
8	2)	【術中補助②】麻酔導入、モニター機器接続、術中監視、麻酔記録				実 習	宮 内
9	2)	【術中補助③】歯科器具の取扱い、歯科処置①				実 習	宮 内
10	2)	【術中補助④】歯科器具の取扱い、歯科処置②				実 習	宮 内
11	2)	【術中補助⑤】縫合、手結び				実 習	宮 内
12	2)	【術中補助⑥】直接補助と間接補助、開腹①				実 習	宮 内
13	2)	【術中補助⑦】直接補助と間接補助、開腹②				実 習	宮 内
14	3)	【術後管理】創傷管理、疼痛管理、包帯法、抜糸				実 習	宮 内
15	4)	【救急救命】緊急時の機材と薬剤の準備、バイタルサイン、気管挿管、心肺蘇生法など				実 習	宮 内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書 8 巻 動物栄養学/動物外科看護学/ 動物医療コミュニケーション (一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会 編)エデュワードプレス【978-4-86671-162-1】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		愛玩動物看護師カリキュラム準拠 動物看護実習テキスト 第3版(愛玩動物看護師養成専修学校教科書作成委員会)エデュワードプレス【978-4-86671-165-2】 その他、適宜紹介する。					

科目名	動物臨床看護学実習			授業コード	121732A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C311P01	AL科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、正 木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・ 生)	開講学期	2025 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	【概要】動物看護過程、疾患別の看護、入院動物看護、褥瘡管理、栄養管理、痛みの評価など、動物臨床看護学で学んだ知識 の実践力を修得します(DP(1)(2)(3)(4))。 【一般目標】動物看護過程を実際の動物を対象として実践(事例演習)し、入院および栄養管理について実際の動物を対象とし て実践します(CP1.(1)(2)(3)(4)(5))。						
学修目標	1)事例(架空の物など)を通して動物看護アプローチの個別性について理解する。 2)看護動物の生活環境(家族を含む)が健康に及ぼす影響を理解する。 3)症状や入院・治療が患者動物と家族に及ぼす影響を理解する。 4)看護動物の看護上の問題を理解し、優先順位を付けることができる。 5)看護動物の援助の内容・方法を立案できる。 6)動物看護計画を作成できる。 7)動物看護記録を作成できる。 8)入院動物の管理、アセスメントができる。 9)ケージの清掃、管理ができる。 10)ペインスケールを用いて痛みの程度を評価で						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は全員、十分な動物の飼育経験のある教員で、実務経験に基づき、動物の飼育管理方法の習得を目的とした授業 を行います。						
評価及びフィード バックの方法	飼育改善報告書などを基に適時指導を実施し、フィードバックを行います。試験・レポートを50%、授業態度(実習への取り組み 姿勢など)を50%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)飼育当番の前に、関係する教科書を読んでください。 2)飼育当番の後に、動物看護学、実験動物学等の教科書により、実際の飼育・看護で体験したことおよび学修目標を確認し、 理解するとともに習得してください。						
オフィスアワー	各教員の指示に従ってください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)-12)	飼育看護説明会				講 義	紺野、他
2	1)	事理を通しての動物看護アプローチの個別性についての理解				実 習	紺野、他
3	2)	看護動物の生活環境が健康に及ぼす影響の理解				実 習	紺野、他
4	3)	症状や入院・治療が患者動物と家族に及ぼす影響の理解				実 習	紺野、他
5	4)	看護動物の看護上の問題の理解、優先順位を付ける。				実 習	紺野、他
6	5)	看護動物の援助の内容・方法の立案				実 習	紺野、他
7	6)	動物看護計画の作成				実 習	紺野、他
8	7)	動物看護記録の作成				実 習	紺野、他
9	8)	入院動物の管理、アセスメント				実 習	紺野、他
10	9	ケージの清掃、管理				実 習	紺野、他
11	10)	ペインスケールを用いて痛みの程度を評価				実 習	紺野、他
12	11)	栄養チューブ設置の準備や流動食の調製				実 習	紺野、他
13	12)	褥瘡を持つ動物の看護(体位変換など)				実 習	紺野、他
2-15	1)-12)	動物の飼養および看護(飼育当番)				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実験動物の技術と応用 入門編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-01-0】 実験動物の技術と応用 実践編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-02-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて、別途指示します。					

科目名	動物愛護・適正飼養実習			授業コード	121733A301	単位数 (時間数)	1 単位 (45)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C312P01	AL科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)、松葉 隆司 (薬・生)、橋本 美穂(薬・生)、正 木 美佳(薬・生)、宮内 亜宜(薬・ 生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リデーNo.	【概要】動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を習得する(DP(1)(2)(3)(4))。 【一般目標】動物種に応じた安全なハンドリングなどの動物の基本的な取扱い、動物の適切な飼養方法の指導などの飼い主とのコミュニケーション、動物愛護センターの活動などを含む動物愛護管理行政について実践的な力を修得する(CP1.(1)(2)(3)(4)(5))。						
学修目標	1)動物種に応じた安全なハンドリングができる。 2)動物を安全に散歩・運動させることができる。 3)犬の散歩や運動、ふれあいのために、適切な道具(首輪、胴輪、リード、おもちゃなど)を選択することができる。 4)基本的なグルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)を実施できる。 5)動物の飼養環境を適切に整備できる。 6)犬や猫の品種に応じた特徴について説明できる。 7)動物の適切な飼養方法(飼養環境、散歩方法、基本的なしつけなどを含む。)について指導できる。 8						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は全員、十分な動物の飼育経験のある教員で、実務経験に基づき、動物の飼育管理方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	飼育改善報告書などを基に適時指導を実施し、フィードバックを行います。試験・レポートを50%、授業態度(実習への取り組み姿勢など)を50%として単位認定を行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)飼育当番の前に、関係する教科書を読んでください。 2)飼育当番の後に、動物看護学、実験動物学等の教科書により、実際の飼育・看護で体験したことおよび学修目標を確認し、理解するとともに習得してください。						
オフィスアワー	各教員の指示に従ってください。						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)-13)	飼育看護説明会				講 義	紺野、他
2	1)	動物種に応じた安全なハンドリング				実 習	紺野、他
3	2)	動物の安全な散歩・運動				実 習	紺野、他
4	3)	犬の散歩や運動、ふれあいのための適切な道具(首輪、胴輪、リード、おもちゃなど)の選択				実 習	紺野、他
5	4)	基本的なグルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)の実施				実 習	紺野、他
6	5)	動物の飼養環境の適切な整備				実 習	紺野、他
7	6)	犬や猫の品種に応じた特徴				実 習	紺野、他
8	7)	動物の適切な飼養方法(飼養環境、散歩方法、基本的なしつけなどを含む。)の指導				実 習	紺野、他
9	8)	飼い主が法令に基づき遵守すべき対応についての指導				実 習	紺野、他
10	9)	動物の飼養が困難となっている飼い主への支援				実 習	紺野、他
11	10)	避難所等災害時の飼い主への支援				実 習	紺野、他
12	11)	動物愛護管理センターの活動の理解(動物愛護管理センターの見学)				実 習	紺野、他
13	12)	動物取扱業に指導すべき内容				実 習	紺野、他
14	13)	動物取扱業における顧客等への対応				実 習	紺野、他
2-15	1)-13)	動物の飼養および看護(飼育当番)				実 習	紺野、他
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	実験動物の技術と応用 入門編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-01-0】 実験動物の技術と応用 実践編 増補改訂版((社)日本実験動物協会 編) アドスリー【978-4-910513-02-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて、別途指示します。						

科目名	動物看護総合実習			授業コード	121734B301	単位数 (時間数)	2単位 (120)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(3年)			ナンバリング	32C323P01	AL科目	○
担当者	宮内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<p>【概要】将来動物看護師として働くために、実際の動物病院において、動物看護の現場を体験することにより、動物看護師として必要な知識・技術・態度を身に付ける(DP1,2,3,4)。 学外動物病院での実習時間は1日5限分(授業5回相当)×9日間(合計45回)以上とする。 その他として、実習説明会、実習送付書類作成、事前オリエンテーション、報告会準備、実習報告会等で15限分(授業15回相当)の講義時間を予定している。</p> <p>【一般目標(GIO)】実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する(CP1(2)(3)(4)(5))。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を習得する。</p>						
学修目標	<p>1)動物看護業務を理解する ・チーム獣医療における愛玩動物看護師の役割を理解する ・動物診療施設を見学し、設備や機能を理解する ・愛玩動物を適切に管理する方法について理解する</p> <p>2)動物看護業務を体験する ・診察室における獣医療補助行為を体験する ・各種検査と処置、外科手術の補助を体験する ・入院動物の看護を体験する ・飼い主との適切なコミュニケーションを体験する</p> <p>3)動物看護業務を実践する ・実際の動物診療施設で、診察室における診療の補助を実践する ・スタッフと連携協働し、チーム獣医療を実践する ・動物看</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は動物病院での実務経験を有している。また、本科目は現場の動物病院での実習となるため、実務を体験することができる。						
評価及びフィード バックの方法	実習先の担当者による評価書(40%)と実習レポート(20%)、実習報告会(20%)、実習態度(20%)を総合的に判断して単位認定を行う。 実習先からの評価や実習レポートに関する学生へのフィードバックは実習報告会準備時に、実習報告会に関する講評は発表会終了後に行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	事前のオリエンテーションや事後の反省会、報告会などにも必ず出席すること。また、動物看護に関する総合的な知識が必要となるので、各自これまで学修してきた科目の予習・復習をしておくこと。						
オフィスアワー	場所: 研究室(B-525) 12:15~13:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)-3)	実習概要説明、実習先への連絡方法等の説明				講 義	宮 内
2	1)-3)	実習先への送付書類の作成				講 義	宮 内
3	1)-3)	実習の事前オリエンテーション、配布物の配布				講 義	宮 内
4-48	1)-3)	動物病院等による実習(インターンシップ)				実 習	宮 内
49-58	1)-3)	実習報告会準備				実 習	宮 内
59-60	1)-3)	実習報告会				講 義	宮 内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	動物看護学の教科書等						

科目名	卒業研究			授業コード	120734b301	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	明石 敏(薬・生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習 実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	【概要】卒業研究の指導を受ける(DP1,2)。 【一般目標】卒業研究を進めるために資料を読む一方、実験や調査における基礎的技術を修得する(DP1,2)。卒業後の進路に向けた学習について確認する(CP1(3)(5))。学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づき提出する(CP1(3)(5))。						
学修目標	1)文献を検索できる。 2)英語文献を読み、概要を把握し、説明できる。 3)実験結果を解釈し、説明できる。 4)自分の卒業研究まとめ、論文を作成できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、実験動物研究所、製薬企業研究所及び動物病院における20年以上の実務経験に基づき、実験や調査における基礎的技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	課題提出状況により研究内容の理解度を把握しフィードバックを行う。 学習への取り組み姿勢(課題提出、授業態度)の評価を40%、 研究レポートの評価を60%として、単位認定を行う。 評価の基準は授業開始時に説明をする。						
準備学習・ 履修上の注意等	指示した論文を熟読すること(予習)、また、英語論文等を次回までに訳しておく(予習)。 実験データを次回までにデータ処理(図表作成)し、実験の結論や考察をまとめておく (予習並びに復習)。						
オフィスアワー	水曜日 10:45~12:00 研究室(B-521)						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。	演 習	明 石
2	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。	演 習	明 石
3	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。	演 習	明 石
4	1)2)	文献調査結果から仮説の設定を行う。	演 習	明 石
5	1)2)	文献調査結果から仮説の設定を行う。	演 習	明 石
6	1)2)	実験計画(材料、方法の設定など)の策定を行う。(実験計画書の作成) 教員による添削指導。	演 習	明 石
7	1)2)3) 4)	実験計画(材料、方法の設定など)の策定を行う。(実験計画書の作成) 教員による添削指導。	演 習	明 石
8	1)2)3) 4)	実験(薬剤感受性試験や微生物学的実験など、研究課題)の実施。	実 習	明 石
9	1)2)3) 4)	実験(薬剤感受性試験や微生物学的実験など、研究課題)の実施。	実 習	明 石
10	1)2)3) 4)	実験(薬剤感受性試験や微生物学的実験など、研究課題)の実施。	実 習	明 石
11	3)4)	データ処理(図表などの作成) 教員による添削指導。	演 習	明 石
12	3)4)	データ処理(図表などの作成)。実験結果を解釈する。 教員による添削指導。	演 習	明 石
13	3)4)	実験結果を解釈する。 教員による添削指導。	演 習	明 石
14	4)	卒業研究レポートの作成。 教員による添削指導。	演 習	明 石
15	4)	卒業研究レポートの作成。 教員による添削指導。	演 習	明 石

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究		授業コード	120734b302	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)		ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	松葉隆司(薬・動物生命)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 演 習 実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	<ul style="list-style-type: none"> ・実験の計画・実施、結果をまとめ、結果の考察を行うこと(文章をまとめること)や科学論文を読み込むことを行うことで、論理的に物事を考え、解決する構築能力を習得する(CP-(1)③, CP-(2)-2, DP-(1), (2), (4))。 ・卒業研究を進めるための資料(論文や総説)を読む一方、微生物、免疫あるいは衛生動物に関わる実験を行い生物実験系の基礎技術や知識を修得する。学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づき提出する。 					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 文献を検索できる。 2) 英語文献を読み、概要を把握できる。 3) 実験準備と実施を行うことができる 4) 毎回の実験結果をノートに記録し、結果の考察ができる。 5) 自分の卒業研究を説明できる。 					
実務経験のある 教員による教育	感染症研究の経験に基づき、実験や調査の基礎並びに応用技術の修得を目的とした教育を行う。					
評価及びフィード バックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習・実験への取り組む姿勢の評価を 40%、 ・研究レポートの評価を 60%として、単位認定を行う。 					
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・前期から実験に取り組む(後期認定の単位であるが、実験を行い論文としてまとめるまでには更に多くの時間が必要なため) ・指示した論文・総説を熟読すること。 ・実験データをデータ処理(図表作成)し、実験の結論や考察をまとめる。 ・毎回の実験は結果記録を行い、実験記録ノート(原本)は最終的に提出する必要がある(手元に残したい場合はコピーをとること)。 					
オフィスアワー	水曜日 16:30 時～19 時 1号棟5F 研究室(B-517)					

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1) 2)	テーマや実験内容の決定	演 習	松 葉	
2	1) 2)	研究内容や実験に関わる文献検索と理解	演 習	松 葉	
3	1) 2) 3)	実験	実 習	松 葉	
4	1) 2) 3)	実験	実 習	松 葉	
5	1) 2) 3)	実験	実 習	松 葉	
6	1) 2) 3)	実験	実 習	松 葉	
7	1) 2) 3) 4)	実験	実 習	松 葉	
8	1) 2) 3) 4)	実験	実 習	松 葉	
9	1) 2) 3) 4)	実験	実 習	松 葉	
10	1) 2) 3) 4)	実験	実 習	松 葉	
11	1) 2) 3) 4)	データ処理(図表などの作成) 教員による添削指導	演 習	松 葉	
12	4) 5)	データ処理(図表などの作成) 教員による添削指導	演 習	松 葉	
13	4) 5)	結果の考察	演 習	松 葉	
14	4) 5)	卒業研究レポートの作成 教員による添削指導	演 習	松 葉	
15	4) 5)	卒業研究レポート作成 教員による添削指導	演 習	松 葉	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない			

科目名	卒業研究			授業コード	120734b304	単位数 (時間数)	2単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL科目	○
担当者	紺野 克彦(薬・生)	開講学期	2025年度後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>【概要】一人で1テーマを行なう個人研究と、1テーマに関し研究室内の友人と分担する共同研究とのどちらかに従事します。それとは別に、動物内科看護学実習Ⅰ、動物臨床検査学実習の補助、学科飼育動物の治療や看護もしていただきます。</p> <p>【一般目標(GIO)】大学の知的生活における最終目標(DP(1)(2))として、卒業研究としての実験または調査を行い、その結果を考察し、それらをレポートとして著述しながら科学的に思考することを修得します(CP1.(2)(3))。</p>						
学修目標	<p>1)テーマや内容を考えながら文献を検索して読み、必要部分を活用することができる。</p> <p>2)実験または調査に関する技術を習得し、実際にデータを出すことができる。</p> <p>3)統計学的にデータを処理することができる。</p> <p>4)科学的に思考しながら卒業研究レポートを書くことができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、十分な研究実績のある教員で、実務経験に基づき、実験方法や論文作成方法の習得を目的とした授業を行います。						
評価及びフィード バックの方法	卒業研究の進行状況に応じて、適時指導を実施し、フィードバックを行います。研究・調査に取り組む姿勢(50%)、研究経過と内容・論文作成能力(50%)を評価します。						
準備学習・ 履修上の注意等	実験系の卒業研究希望学生については授業開始までに参考書を熟読し、卒業論文作成の概要について理解してください。本科目の過去の卒業研究内容については、学科保管のものを参考にしてください。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	1. テーマや内容の決定	演習	紺野
2	1)	2. 提出された文献の確認と必要な知識の習得	演習	紺野
3	1)	3. 文献の検索	演習	紺野
4	1)	4. 材料および方法の決定とそれによる実験または調査の準備	演習	紺野
5	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
6	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
7	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
8	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
9	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
10	2)	5. 実験または調査	演習	紺野
11	3)	6. データの整理と結果および考察の検討	演習	紺野
12	4)	7. 卒業研究レポートの書き方に関する検討	演習	紺野
13	4)	8. 目的、材料および方法、結果から書き始めること	演習	紺野
14	4)	9. 8の修正後、緒論と考察を書くこと	演習	紺野
15	4)	10. 修正および提出	演習	紺野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	別途指示します。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	「理系のための「即効!」卒業論文術—この通りに書けば卒論ができあがる(ブルーボックス)」(中田亨著)講談社【978-4062576666】			

科目名	卒業研究			授業コード	120734b305	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	片本 宏(薬・生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習 実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	<p>【概要】卒業研究の指導を受ける。 【GIO】動物に関する知識を有する高度専門職業人となる(DP1・2・4・5)のために、卒業研究のテーマに関連した資料を読む一方、実験や調査における基礎的技術を修得する。卒業後の進路に向けた学習について確認する。学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づき提出する。</p>						
学修目標	<p>1) 文献を検索できる。 2) 英語文献を読み、概要を把握できる。 3) 実験計画を策定し、実験を実施できる。 4) 実験結果を解釈できる。 5) 自分の卒業研究を説明できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、動物臨床栄養学に関する研究の経験に基づき、実験や調査における基礎的技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価及びフィード バックの方法	課題提出状況により研究内容の理解度を把握しフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(課題提出、授業態度)の評価を 40%、研究レポートの評価を 60%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	指示した論文を熟読し、また、英語論文等は次回までに訳しておく(予習)。実験データを次回までに処理(図表作成)し、実験の結論や考察をまとめておく(復習)。						
オフィスアワー	在室時は随時対応いたします。1 号棟 5 階 B-518 研究室						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。				演 習	片 本
2	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。				演 習	片 本
3	1)2)	卒業研究課題の設定のために文献調査(英文・和文)を行い、論文の熟読、輪読を行う。				演 習	片 本
4	1)2)	文献調査結果から仮説の設定を行う。				演 習	片 本
5	1)2)	文献調査結果から仮説の設定を行う。				演 習	片 本
6	3)	実験計画(材料、方法の設定など)の策定を行う(実験計画書の作成)。 教員による添削指導				演 習	片 本
7	3)	実験計画(材料、方法の設定など)の策定を行う(実験計画書の作成)。 教員による添削指導				演 習	片 本
8	3)	実験(研究課題)の実施				実 習	片 本
9	3)	実験(研究課題)の実施				実 習	片 本
10	3)	実験(研究課題)の実施				実 習	片 本
11	4)	データ処理(図表などの作成) 教員による添削指導				演 習	片 本
12	4)	データ処理(図表などの作成) 教員による添削指導				演 習	片 本
13	4)	実験結果を解釈する。 教員による添削指導				演 習	片 本
14	4)5)	卒業研究レポートの作成 教員による添削指導				演 習	片 本
15	4)5)	卒業研究レポートの作成 教員による添削指導				演 習	片 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	卒業研究			授業コード	120734b306	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	山内 利秋(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	卒業研究テーマを設定し、個々の研究活動を遂行する。研究活動に必要な調査を行い、個別の指導を受けながら卒業論文を完成させていく。なお、学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づいての提出とする。卒業テーマは博物館学に関するものです。						
学修目標	1)テーマに応じての必要な課題設定が出来る。 2)研究に必要な調査設計が出来る。 3)具体的な調査研究を遂行出来る。 4)調査結果から妥当な結論を導き出せる。 5)文章を論理的に構築する事が出来る。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価及びフィード バックの方法	卒業論文の完成度で評価する(100%)。 フィードバックは classroom から行います。						
準備学習・ 履修上の注意等	博物館学に関わる卒業研究に必要な予復習・文献検索・調査準備・調査・論文執筆を可能な限り行う。講義毎に必要な学習時間は毎回異なり、特に調査・分析や実際の執筆が具体的にしなければなる程長い時間を必要とする。						
オフィスアワー	毎回指示調整する。履修生全体が集合する場合と、個別指導の場合がある。						

授業計画

回数	学修 目標 No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当			
1	1)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
2	1)2)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
3	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
4	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
5	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
6	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
7	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
8	2)3)4)	卒業論文執筆のための調査と分析を行う。	演 習	山 内			
9	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討・調査。	演 習	山 内			
10	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討・調査。	演 習	山 内			
11	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討・調査。	演 習	山 内			
12	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討・調査。	演 習	山 内			
13	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討。	演 習	山 内			
14	4)5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討。	演 習	山 内			
15	5)	卒業論文の執筆と追加項目の検討。	演 習	山 内			
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	履修生個々人で内容が異なってくる。必要に応じて指示。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	履修生個々人で内容が異なってくる。必要に応じて指示・提示する。						

科目名	卒業研究			授業コード	120734b307	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	正木 美佳(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	演習・実習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リシ-No.	概要:個々の卒業研究テーマを設定し、必要な調査・実験を遂行し、卒業研究を完成させる。 一般目標:卒業研究を進めるために先行研究の論文・資料を読む一方、実験や調査における基礎的技術を修得し、学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づきレポートを提出する(DP1~5,CP1-3,CP2-1)。						
学修目標	1)文献を検索できる。 2)英語文献を読み、内容を把握できる。 3)研究計画書を作成することができる。 4) 具体的に研究を遂行することができる。 5)研究結果を分析し、考察することができる。 6)研究結果から、文章を論理的に構築することができる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価及びフィード バックの方法	研究・調査に対する姿勢(60%)、研究経過と内容・論文作成能力(40%)を評価する。 実験データの抽出、論文作成の経過過程で都度議論を重ねフィードバックしていく。						
準備学習・ 履修上の注意等	卒業研究に必要な予復習・文献検索・調査準備を数時間行う。調査・実験、論文作成に関しては、15 回の時間外にも実施する。						
オフィスアワー	前期:水・木曜 10:30~12:00 後期:火曜 13:30~15:00・木曜 10:30~12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1), 2)	テーマに関連する先行研究を調査し、論文を熟読する。				演 習	正 木
2	1), 2)	テーマに関連する先行研究を調査し、論文を熟読する。				演 習	正 木
3	1), 2)	テーマに関連する先行研究を調査し、論文を熟読する。				演 習	正 木
4	1)-3)	研究計画の策定をする。				演 習	正 木
5	4)	論文作成のための実験および調査を実施する。				実 習	正 木
6	4)	論文作成のための実験および調査を実施する。				実 習	正 木
7	1)-5)	実験及び調査の進捗状況を発表する。				演 習	正 木
8	4)	論文作成のための実験および調査を実施する。				実 習	正 木
9	4)	論文作成のための実験および調査を実施する。				実 習	正 木
10	4)	論文作成のための実験および調査を実施する。				実 習	正 木
11	1), 2), 5)	データ処理、統計解析を行い、実験結果を考察する。				演 習	正 木
12	1), 2), 5)	データ処理、統計解析を行い、実験結果を考察する。				演 習	正 木
13	1), 2), 5), 6)	卒業論文を作成する。				演 習	正 木
14	1), 2), 5), 6)	卒業論文を作成する。				演 習	正 木
15	1), 2), 5), 6)	卒業論文を作成する。				演 習	正 木
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜、資料(プリント)を配付する。					

科目名	卒業研究		授業コード	120734b308	単位数 (時間数)	2 単位 (30)	
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)		ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○	
担当者	橋本 美穂(薬・生)	開講学期	2025 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 演 習 実 習	
授業の概要・一般 目標・対応するホ リゾンNo.	【概要】卒業研究の指導を受ける。 【GIO】卒業研究を進めるために文献や資料を読む一方、実験の基礎的技術を修得する(DP1-5)。学修マニュアルの卒業研究レポート規定に基づき提出する。						
学修目標	1)遺伝子組み換え実験について理解し、正しい倫理観をもって組み換え動物や組み換え動物由来の細胞や組織を取り扱うことができる。 2)実験動物の取り扱い方を習得し、生理学的実験(体温測定法等)を学び理解する。 3)プロトコルを読みながらでも、PCR による遺伝子型検査を実施することができる。 4)プロトコルを読みながらでも、組織切片を作成し、組織染色(HE 染色、特殊染色、免疫染色)ができる。 4)実験ノートを必ず記載する。 5)実験結果を収集、解析し、その結果と文献情報を照らし合わせ考察することができる。 6)						
実務経験のある 教員による教育	大学および研究機関での5年以上の実務経験を生かした研究指導を行う。						
評価及びフィード バックの方法	実験技術の習得状況、研究の目標達成度、ゼミでの授業態度(50%)、卒論の完成度(50%)を評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	卒業研究は後期認定単位となるが、実際は前期も後期も取り組むことになる。 卒業研究は、課題に興味をもって取り組むためにも関連する論文を読む必要がある。日本語論文はもちろん、英語の論文も諦めずに読むこと。 また、論文に書かれていた内容をまとめて簡単に説明できるようにしておく。その積み重ねを通して、文章の書き方や表現力を伸ばす。 また、その内容は、卒論を書くときにも引用することができる。 実験ノートは必ず書くようにする。実験ノートに書いたことはすべて証拠となり、またその記録は再現性のある実験を行う上で非常に重要である。						
オフィスアワー	月曜日から木曜日 13:00~15:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
2	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
3	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
4	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
5	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
6	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
7	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
8	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				実 習	橋 本
9	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				実 習	橋 本
10	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				実 習	橋 本
11	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
12	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
13	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
14	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
15	1)2)3)	論文ゼミ, 実験(前期から始める)				演 習	橋 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	文献、資料を配布します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	別途指示します。						

科目名	卒業研究			授業コード	120734b309	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	動物生命薬科学科(4年)			ナンバリング	32C412P02	AL 科目	○
担当者	宮内 亜宜(薬・生)	開講学期	2025 年度 後 期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習 実 習
授業の概要・一般 目標・対応するホ リソNo.	【概要】卒業研究のテーマを設定し、研究指導を受けながら、必要な調査・実験を行い、卒業研究を完成させる(DP1,2,3,4,5)。 【一般目標(GIO)】卒業研究を進めるために資料を読む一方、実験や調査における基礎的技術を修得し、卒業研究を完成させる (CP1(3)(5))。						
学修目標	1)文献を検索できる 2)英語文献を読み、内容を把握できる。 3)研究計画書を作成することができる。 4)実際に調査・実験を行い、データを出すことができる。 5)研究結果を分析し、考察することができる。 6)卒業研究レポートを書くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員が大学教員、動物園、動物病院、野生動物調査会社等の実務経験に基づく研究指導を行う。						
評価及びフィード バックの方法	研究・調査に対する取り組み姿勢(60%)、提出論文の評価(40%)から総合的に評価する。 提出論文の講評については、最後の授業時に行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	卒業研究に必要な予習・復習を各自行うこと。 指示した論文検索や論文読解、実験データの処理、データの考察等は授業時間外にも実施すること。						
オフィスアワー	月曜日～金曜日 10:30～12:00						
授業計画							
回数	学修 目標 No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	文献調査、論文の熟読①					宮内亜宜
2	1)2)	文献調査・論文の熟読②					宮内亜宜
3	1)2)3)	研究計画書の作成					宮内亜宜
4	4)	調査・実験①					宮内亜宜
5	4)	調査・実験②					宮内亜宜
6	4)	調査・実験③					宮内亜宜
7	4)	調査・実験④					宮内亜宜
8	4)	調査・実験⑤					宮内亜宜
9	4)	調査・実験⑥					宮内亜宜
10	4)	調査・実験⑦					宮内亜宜
11	1)2)5)	データ処理、統計解析、考察①					宮内亜宜
12	1)2)5)	データ処理、統計解析、考察②					宮内亜宜
13	6)	卒業論文作成①					宮内亜宜
14	6)	卒業論文作成②					宮内亜宜
15	1)-6)	卒業研究発表(研究室内)					宮内亜宜
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜、資料を配布する。					